

上尾市子ども・子育て支援に関する
アンケート調査報告書

上尾市
令和6年3月

目次

I 調査概要	1
1 調査の目的.....	1
2 調査期間.....	1
3 調査対象及び調査方法.....	1
4 回収結果.....	1
5 生活困難度の判定について.....	2
6 報告書の見方.....	4
II 就学前児童保護者のアンケート調査結果	5
1 お子さんご家族の状況について.....	5
2 お子さんの保護者の就労状況について.....	10
3 幼稚園や保育所などの利用状況について.....	17
4 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な幼稚園や保育所などの利用希望について.....	36
5 地域の子育て支援サービスの利用状況について.....	39
6 お子さんが病気のときなどの対応について.....	43
7 一時預かり等の利用について.....	46
8 小学校入学後の放課後の過ごし方について.....	53
9 育児休業などについて.....	56
10 子育て全般について.....	62
11 生活実態について.....	71
III 小学5年生児童のアンケート調査結果	86
1 あなたのことについて.....	86
2 ふだんの生活の状況について.....	87
3 いろいろな人とのかかわりについて.....	91
4 あなたの健康状況について.....	92
5 学校のことや勉強のことについて.....	95
6 あなたがふだん考えていることなどについて.....	97
IV. 中学2年生生徒のアンケート調査結果	101
1 あなたのことについて.....	101
2 上尾市について.....	102
3 ふだんの生活の状況について.....	104
4 いろいろな人とのかかわりについて.....	111
5 あなたの健康状況について.....	112

6	学校のことや勉強のことについて	115
7	あなたがだん考えていることなどについて	117
V. 小学5年生・中学2年生の保護者のアンケート調査結果.....		123
1	お子さんご家族の状況について	123
2	お子さんの保護者の就労状況について.....	128
3	小学生のお子さんの放課後や休日の過ごし方について	134
4	児童館の利用について	144
5	お子さんが病気のときなどの対応について.....	147
6	小学生のお子さんの不定期の教育・保育事業について.....	151
7	子どもの日常生活について	156
8	子育て全般について	161
9	生活実態について	177
VI. 中学卒業以降の子ども(16～18歳の市民)のアンケート調査結果		193
1	あなたご自身のことについて.....	193
2	上尾市について.....	195
3	あなたの将来のことについて	197
4	あなたの普段の生活について.....	200
5	人とのかかわりについて	207
6	食事や健康のことについて	208
7	学校のことや勉強について	209
8	アルバイトなど仕事について	212
9	あなたの気持ちや考えについて.....	214
VII. 19～49歳の市民のアンケート調査結果		222
1	あなたご本人のことについて.....	222
2	家族および生活全般について.....	224
3	将来への不安、結婚、子育てについて	229
4	労働基準法・社会保険等による支援の周知状況について.....	237
5	地域交流について	238
6	少子社会に対する考え方について	241
7	子育てしやすい環境整備について.....	242
8	あなたの気持ちや考えについて.....	244

I 調査概要

1 調査の目的

「第2期上尾市子ども・子育て支援事業計画(以下「現行計画」といいます。)」が令和6年度に終了することに伴い、「第3期上尾市子ども・子育て支援事業計画(以下「次期計画」といいます。)」の策定に向け、本市の子育て家庭の状況や市民の意識・ニーズ等の調査を行いました。

また、次期計画では、同じく令和6年度に終了する「上尾市子どもの貧困対策計画」を統合するとともに、子ども・子育て支援施策を一体的に推進していくために、こども大綱を勘案したこども計画への移行を想定していることから、今回の調査では子どもの生活実態や子ども・若者に関する要素も含めてアンケートを実施しました。

2 調査期間

令和5年11月24日(金) ～12月11日(月)【郵便回収】
～12月15日(金)【学校回収】

3 調査対象及び調査方法

	対 象	抽出方法	調査方法
①	就学前児童保護者	住民基本台帳より無作為抽出	郵便発送、郵便・Web 回収
②	小学5年生児童	市内22校の小学5年生全員	学校配布、学校・Web 回収
	中学2年生生徒	市内11校の中学2年生全員	学校配布、学校・Web 回収
③	小学5年・中学2年保護者	対象の保護者全員	学校配布、学校・Web 回収
④	中学卒業以降の子ども (16～18歳の市民)	住民基本台帳より無作為抽出	郵便発送、郵便・Web 回収
⑤	19～49歳の市民	住民基本台帳より無作為抽出	郵便発送、郵便・Web 回収

4 回収結果

種 類	配布数	回収数 (内 WEB 回答)	有効回収数	有効回収率
①就学前児童保護者	3,000	1,676 (662)	1,674	55.8%
②小学5年生児童	1,775※	1,278 (493)	1,252	70.5%
②中学2年生生徒	1,831※	1,149 (529)	1,130	61.7%
③小学5年・中学2年保護者	3,604※	2,281 (1,079)	2,255	62.6%
④中学卒業以降の子ども (16～18歳の市民)	1,000	317 (154)	316	31.6%
⑤19～49歳の市民	1,100	394 (189)	394	35.8%

※配布数は対象者全数ですが、学校の欠席などにより、配布できていない場合があります。

5 生活困難度の判定について

(1) 判定の方法

生活困難度の判定については、埼玉県で平成30年度に実施された「子どもの生活に関する調査」における生活困難層の判定方法を参考とし、調査の各設問(要素1→世帯人員、世帯の年間手取り収入、要素2→ライフラインに関わる支払いの滞り等)により生活困難度を判定しました。

生活困難度は「生活状況」と表現し、生活困難層(生活困難層Ⅰ～Ⅲ)、中間層(生活困難層Ⅳ・Ⅴ)、非該当層(非生活困難層)の3区分としています。

生活状況	生活困難層			中間層		非該当層		(参考) 国の生活 困難層の 基準と なる額
	生活困難層Ⅰ	生活困難層Ⅱ	生活 困難層Ⅲ +要素2が 2つ以上	生活 困難層Ⅳ +要素2が 1つ以下	生活困難層 Ⅴ	非生活 困難層	非生活 困難層	
2人	85万円未満	175万円未満	260万円未満	345万円未満	430万円未満	430万円以上	173万円	
3人	105万円未満	210万円未満	315万円未満	420万円未満	525万円未満	525万円以上	211万円	
4人	120万円未満	245万円未満	365万円未満	485万円未満	605万円未満	605万円以上	244万円	
5人	135万円未満	275万円未満	410万円未満	545万円未満	680万円未満	680万円以上	273万円	
6人	150万円未満	300万円未満	450万円未満	600万円未満	750万円未満	750万円以上	299万円	
7人	160万円未満	325万円未満	485万円未満	645万円未満	805万円未満	805万円以上	323万円	
8人	175万円未満	345万円未満	520万円未満	695万円未満	870万円未満	870万円以上	345万円	
9人	185万円未満	365万円未満	550万円未満	735万円未満	920万円未満	920万円以上	366万円	

同一の封筒により回収された保護者調査票と児童生徒調査票に対し、ナンバリングによる紐付けを行うことにより、児童生徒調査においても、生活状況別の分析を行っています。

【要素1】

世帯人員と世帯の手取り収入を県の示す基準に照らし合わせ、生活困難層と非生活困難層に振り分ける。

設問番号	内容
【就学前児童保護者】問 6 【児童生徒保護者】問 8	あなたとお子さんを含めた、家族全員の人数は何人ですか。 1. 2人 2. 3人 3. 4人 4. 5人 5. 6人 6. 7人 7. 8人 8. 9人 9. 10人以上
【就学前児童保護者】問 54 【児童生徒保護者】問 64	昨年1年間(令和4年1月から12月)のご家族の手取り収入(税金や保険料を引いた、実際に手元に入ってくるお金)の額を教えてください。(就労で得た収入のほか、公的な手当や援助による収入なども含めた1年間の手取り収入になります。) 1. 収入はない(0円) 2. 1~50万円未満 3. 50~100万円未満 4. 100~175万円未満 5. 175~210万円未満 6. 210~245万円未満 7. 245~275万円未満 8. 275~300万円未満 9. 300~350万円未満 10. 350~400万円未満 11. 400~500万円未満 12. 500~600万円未満 13. 600~700万円未満 14. 700~800万円未満 15. 800~900万円未満 16. 900~1000万円未満 17. 1000万円以上 ※P2の表の所得段階に近い選択肢(金額)の区分を適用。

【要素2】

生活困難層ⅢとⅣの区分に使用するもので、

過去1年間に購入できなかった経験、支払えなかった経験について、

①食料 ②衣服 ③電話料金 ④電気料金 ⑤ガス料金 ⑥水道料金 ⑦家賃

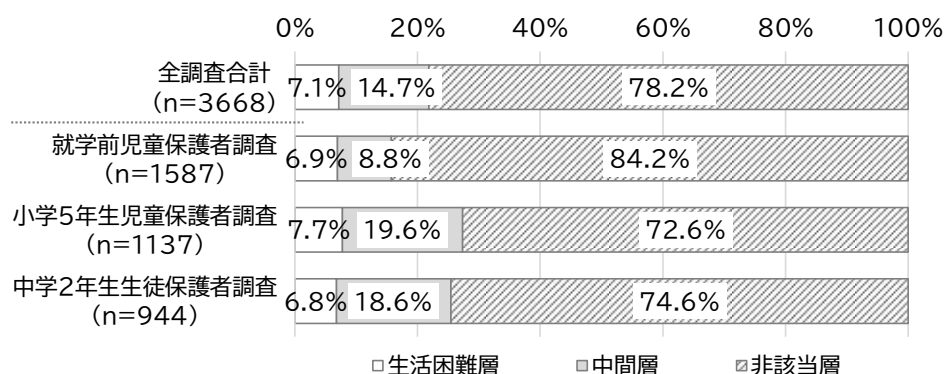
上記の7項目のうち、2項目以上に該当する人を生活困難層Ⅲ、1つ以下の人を生活困難層Ⅳと判定する。

設問番号	内容
【就学前児童保護者】問 57 【児童生徒保護者】問 66	過去1年間の家族が必要とする食料が買えなかった経験 「よくあった」または「ときどきあった」のいずれかを選択
【就学前児童保護者】問 58 【児童生徒保護者】問 67	過去1年間の家族が必要とする衣服が買えなかった経験 「よくあった」または「ときどきあった」のいずれかを選択
【就学前児童保護者】問 60 【児童生徒保護者】問 68	過去1年間の料金未払い経験 「電話料金」「電気料金」「ガス料金」「水道料金」「家賃」の いずれかで「あった」を選択

(2) 各調査における生活困難層の割合

生活困難層の割合は、全体では 7.1%、就学前児童保護者調査では 6.9%、小5児童保護者調査では 7.7%、中2生徒保護者調査では 6.8%となっています。

各調査における生活困難層の割合(無回答を除く)



調査数	生活困難層	中間層	非該当層
3,668	262	539	2,867
100.0%	7.1%	14.7%	78.2%

就学前児童保護者調査

調査数	生活困難層	中間層	非該当層
1,587	110	140	1,337
100.0%	6.9%	8.8%	84.2%

小学5年生児童保護者調査

調査数	生活困難層	中間層	非該当層
1,137	88	223	826
100.0%	7.7%	19.6%	72.6%

中学2年生生徒保護者調査

調査数	生活困難層	中間層	非該当層
944	64	176	704
100.0%	6.8%	18.6%	74.6%

6 報告書の見方

- ① 単数回答の設問における各選択肢の回答割合(構成比)は、非該当者を除いた回答者数(「n」で表す当該設問での該当者数)を基数とした百分率(%)で示しています。
各数値は、小数点以下第二位を四捨五入して算出しているため、構成比の合計は 100%にならない場合があります。
- ② 複数回答の設問における各選択肢の回答割合(比率)は、非該当者を除いた回答者数(「n」で表す当該設問での該当者数)を基数とした百分率(%)で示しています。したがって、比率の合計値は 100%以上となります。
- ③ 図や表、本文では、選択肢の一部や数値の一部を省略している場合があります。
- ④ 回答がないものは、無回答とします。
- ⑤ 設問のうち、生活状況によって回答に差異等が見られたものについては、生活状況別に集計した結果も併せて掲載しています。なお、生活困難度の判定ができなかった対象者も含むため、設問における回答者全体の数と、生活状況別の合計数が一致しない場合があります。

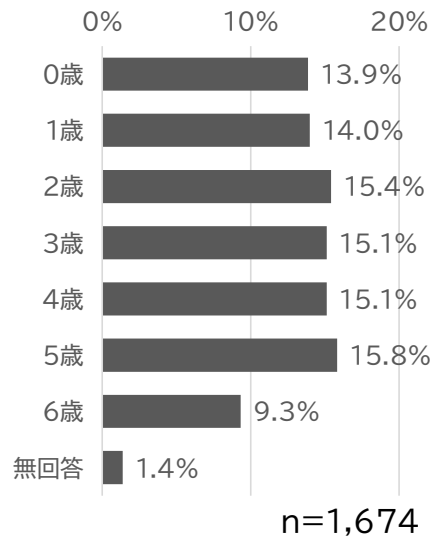
Ⅱ 就学前児童保護者のアンケート調査結果

1 お子さんご家族の状況について

問1 宛て名のお子さんの生まれた年月をご記入ください。(平成か令和かのどちらかに○印をつけ、□の中に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

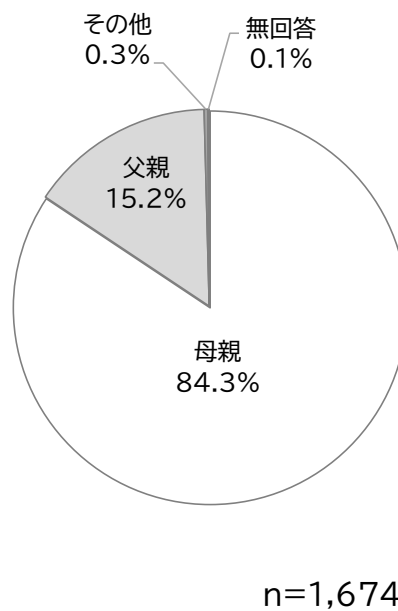
※基準日:調査実施の令和5年12月現在

お子さんの年齢については、「5歳」が15.8%で最も多く、次いで「2歳」が15.4%、「3歳」「4歳」がそれぞれ15.1%となっています。



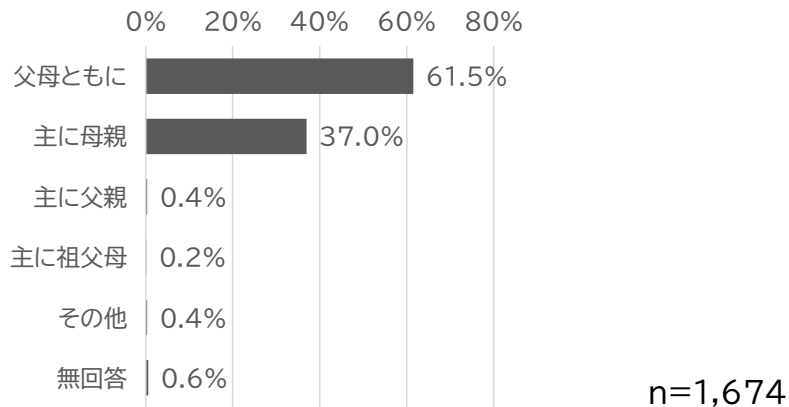
問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

回答者については、「母親」が84.3%、「父親」が15.2%となっています。



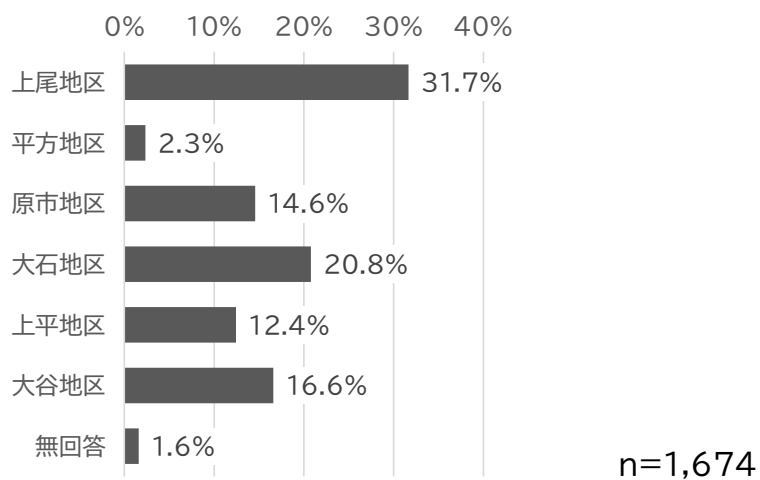
問3 宛て名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのは誰ですか。宛て名のお子さん
からみた関係でお答えください。(○は1つ)

子育てを主に行っている方については、「父母ともに」が61.5%で最も多く、次いで「主に母親」が
37.0%となっています。



問4 あなたのお住まいはどちらですか。記入例を参考に、お住まいの町名を記入してください。(丁
目がある場合は丁目まで。番地の記入は不要です。)

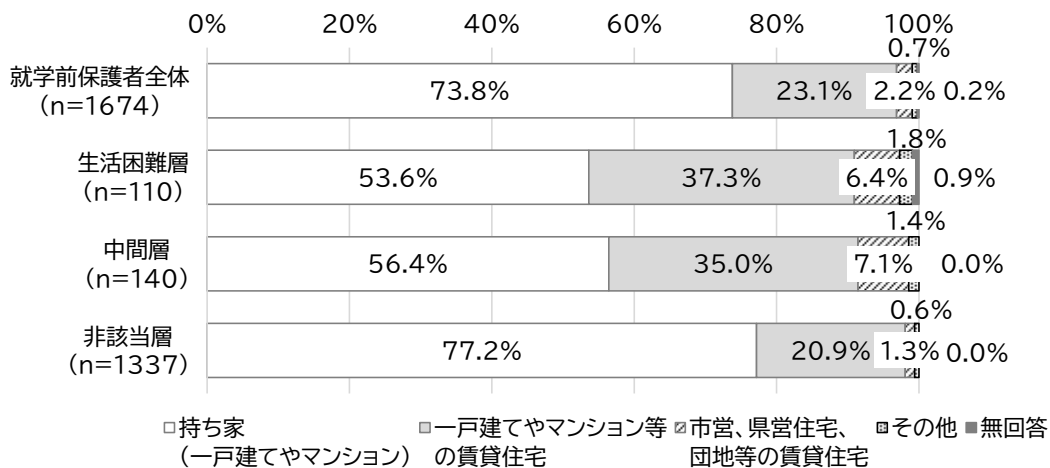
お住いの地区については、「上尾地区」が31.7%で最も多く、次いで「大石地区」が20.8%、「大
谷地区」が16.6%となっています。



問5 お住まいの形態について教えてください。(○は1つ)

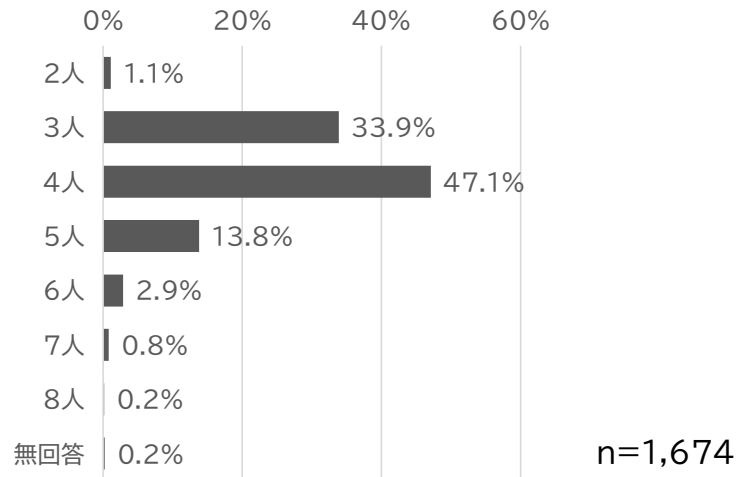
お住まいについては、「持ち家(一戸建てやマンション)」が73.8%で最も多く、次いで「一戸建て
やマンション等の賃貸住宅」が23.1%となっています。

生活状況別では、生活困難層、中間層で「賃貸住宅」の割合が高くなっています。



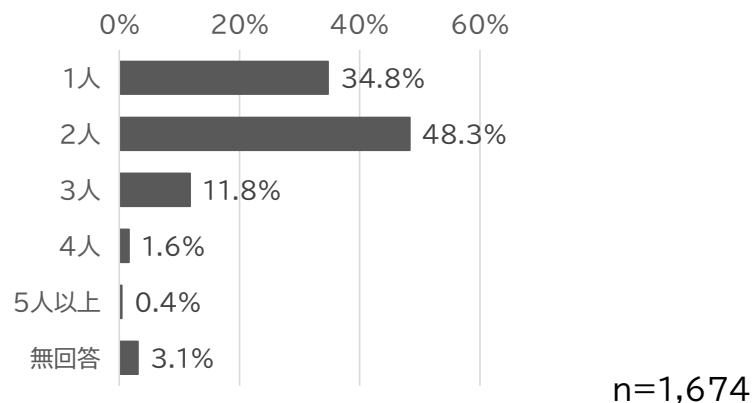
問6 あなたと宛て名のお子さんを含めた、家族全員の人数は何人ですか。(単身赴任やひとり暮らしのお子さんなど、別居していても生計を一緒にする方はすべて含みます。)(○は1つ)

家族の人数については、「4人」が47.1%で最も多く、次いで「3人」が33.9%、「5人」が13.8%となっています。



問7 家族のうち、お子さん(令和6年4月1日までに18歳になる方まで)の人数は何人ですか。(○は1つ)

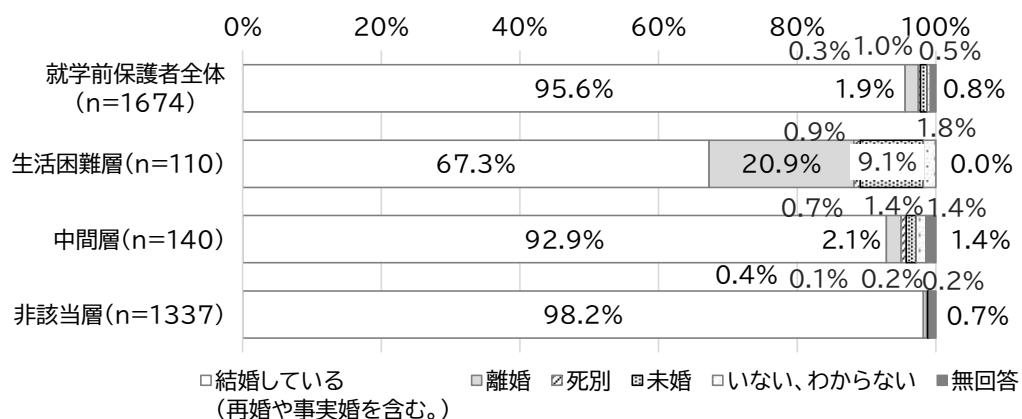
お子さんの人数については、「2人」が48.3%で最も多く、次いで「1人」が34.8%、「3人」が11.8%となっています。



問8 宛て名のお子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。(○は1つ)

婚姻状況については、「結婚している(再婚や事実婚を含む。)」が95.6%と最も多く、次いで「離婚」が1.9%となっています。

生活状況別では、生活困難層で「離婚」「未婚」の割合が高くなっています。

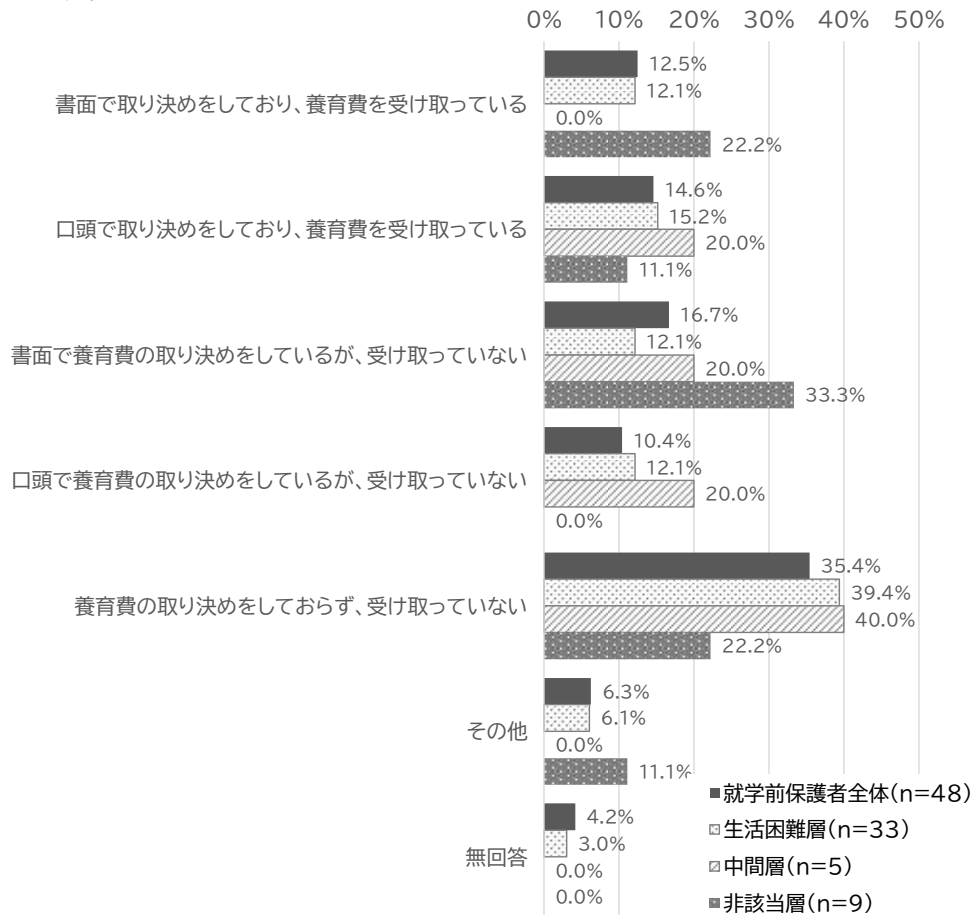


【問8で「離婚」「未婚」と回答した方のみお答えください】

問8-① 離婚相手等と子供の養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。(○は1つ)

養育費の取り決め・受け取りについては、「養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない」が35.4%と最も多くなっています。

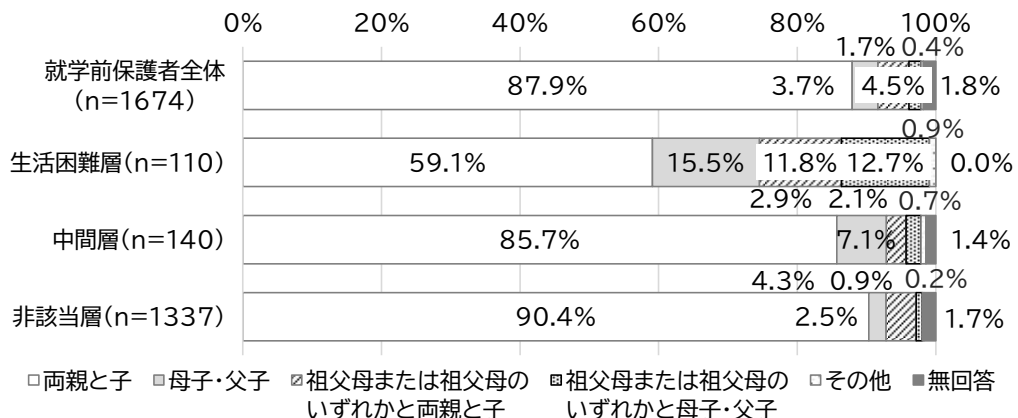
生活状況別では、生活困難層で「養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない」が39.4%となっています。



問9 あなたの家族構成は、次のどれにあたりますか。(○は1つ)

家族構成については、「両親と子」が87.9%で最も多く、次いで「祖父母または祖父母のいずれかと両親と子」が4.5%となっています。

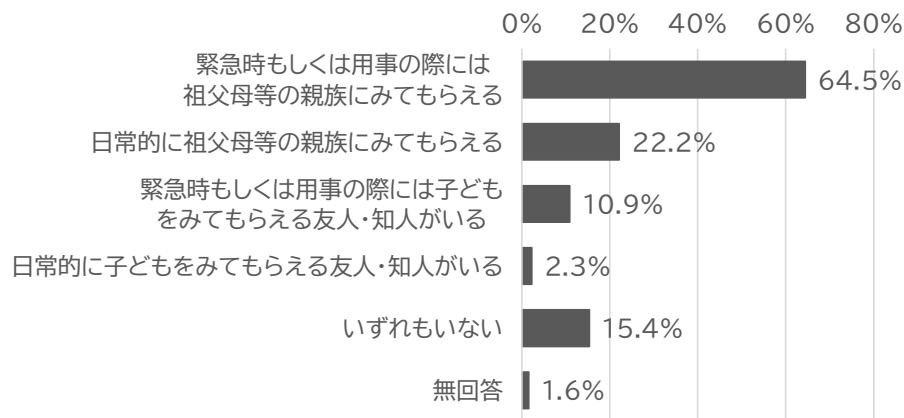
生活状況別では、生活困難層で「母子・父子」「祖父母または祖父母のいずれかと両親と子」「祖父母または祖父母のいずれかと母子・父子」の割合が他の層よりそれぞれ高くなっています。



問 10 宛て名のお子さんをみてもらえる親族や知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

お子さんをみてもらえる親族・知人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 64.5%で最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 22.2%となっています。

一方、「いずれもない」が15.4%となっています。

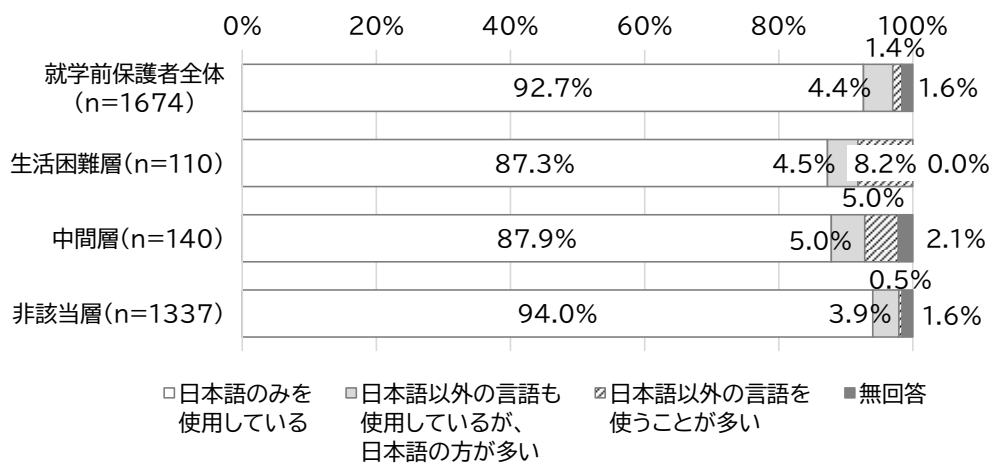


n=1,674

問 11 ご家庭ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。(○は1つ)

ご家庭の言語については、「日本語のみを使用している」が 92.7%、「日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多いい」が 4.4%となっています。

生活状況別では、生活困難層で「日本語以外の言語を使うことが多い」の割合がやや高くなっています。



2 お子さんの保護者の就労状況について

問 12 宛て名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。
 ※父子家庭、母子家庭の場合、それぞれ、該当箇所に記入してください。

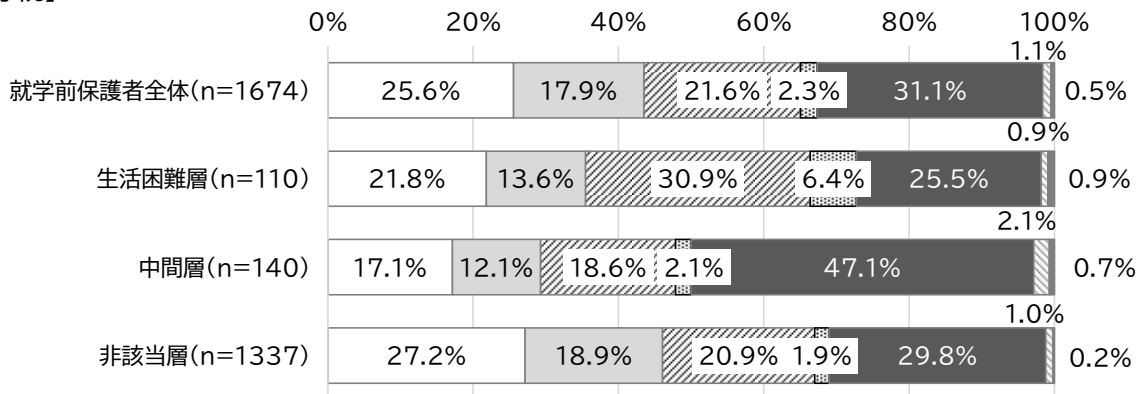
母親の現在の就労状況については、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が31.1%で最も多く、次いで「フルタイムで就労している」が25.6%、「パート・アルバイト等で就労している」が21.6%となっています。

母親の生活状況別では、中間層で「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が高くなっています。

父親の現在の就労状況については、「フルタイムで就労している」が92.1%となっています。

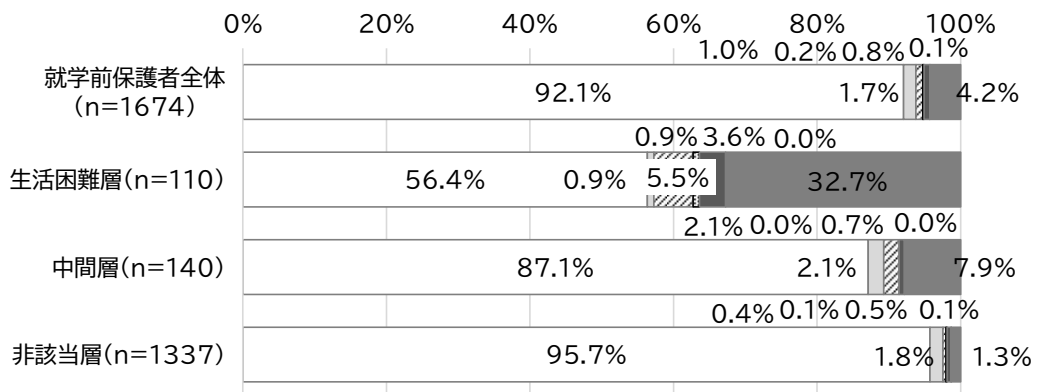
父親の生活状況別では、生活困難層で「フルタイムで就労している」の割合が低くなっています。

【母親】



- フルタイムで就労している
- ▣ フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ▨ パート・アルバイト等で就労している
- ▩ パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答

【父親】



- フルタイムで就労している
- ▣ フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
- ▨ パート・アルバイト等で就労している
- ▩ パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答

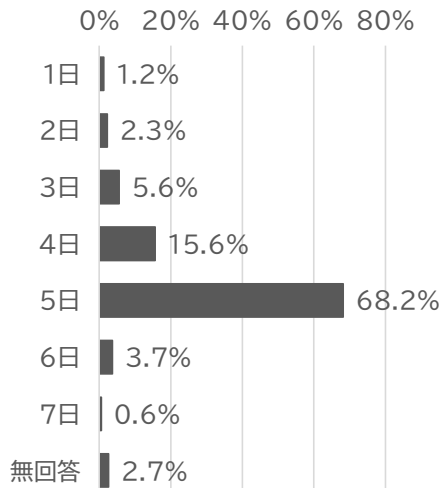
【問 12 の(母親)・(父親)で「何らかの形態で就労している」を選択した方のみお答えください】

問 12-① 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

就労日数については、母親・父親ともに「5日」が最も多くそれぞれ 68.2%、77.7%となっています。

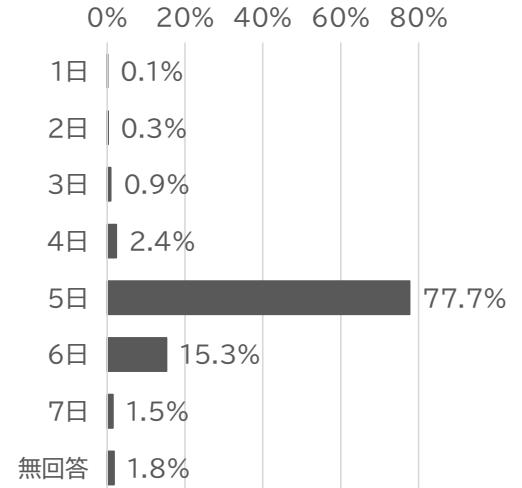
就労時間については、母親・父親ともに「8時間以上9時間未満」が最も多くそれぞれ 32.1%、35.9%となっています。

【母親】 就労日数



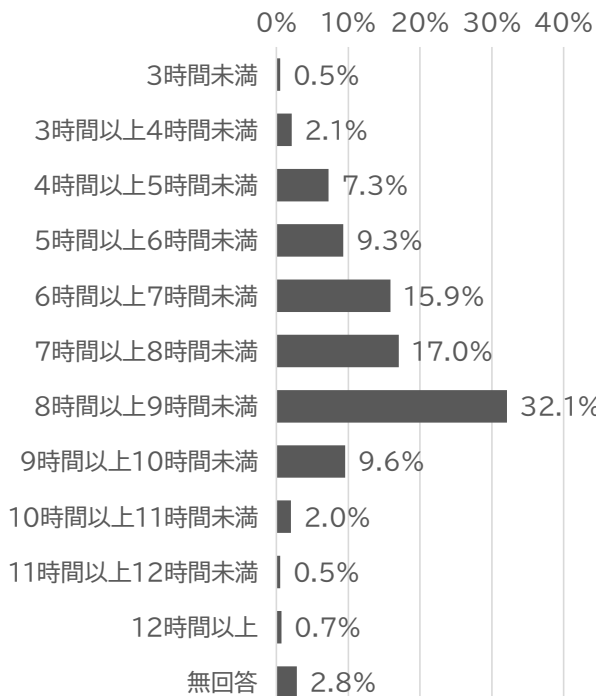
n=1,127

【父親】 就労日数



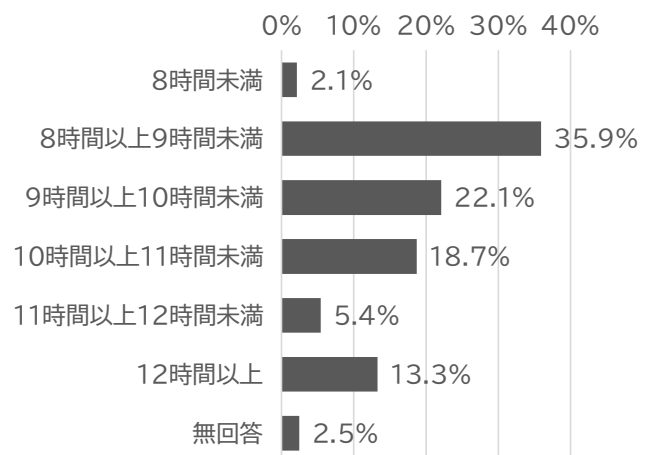
n=1,589

【母親】 就労時間



n=1,127

【父親】 就労時間



n=1,589

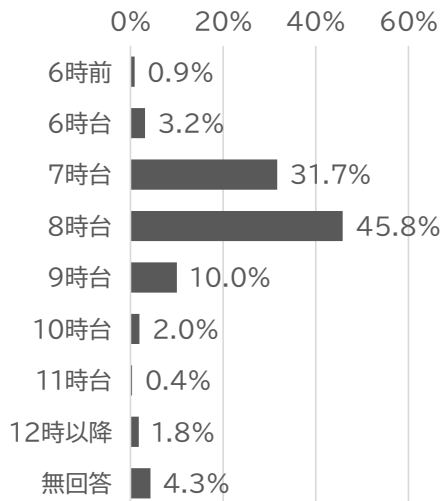
【問 12 の(母親)・(父親)で「何らかの形態で就労している」を選択した方のみお答えください】

問 12-② 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。必ず、時間は 24 時間表記(例:帰宅時間 19時)でご記入ください。(数字は一桁に一文字)

家を出る時間については、母親は「8時台」が 45.8%、父親は「7時台」が 40.3%で最も多くなっています。

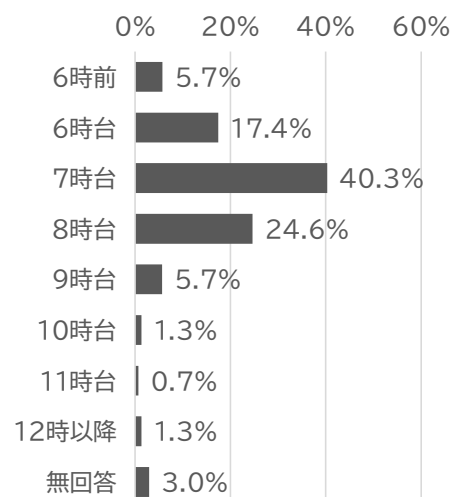
帰宅時間については、母親は「18時台」が 32.9%、父親は「19時台」が 25.1%で最も多くなっています。

【母親】 家を出る時間



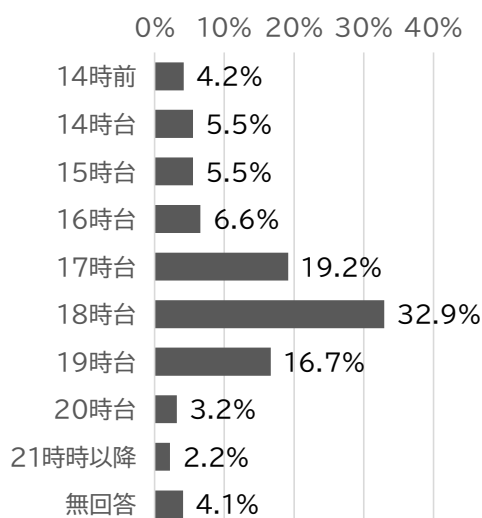
n=1,127

【父親】 家を出る時間



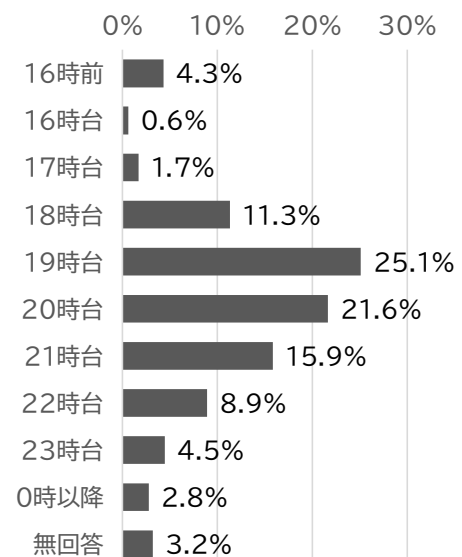
n=1,589

【母親】 帰宅時間



n=1,127

【父親】 帰宅時間



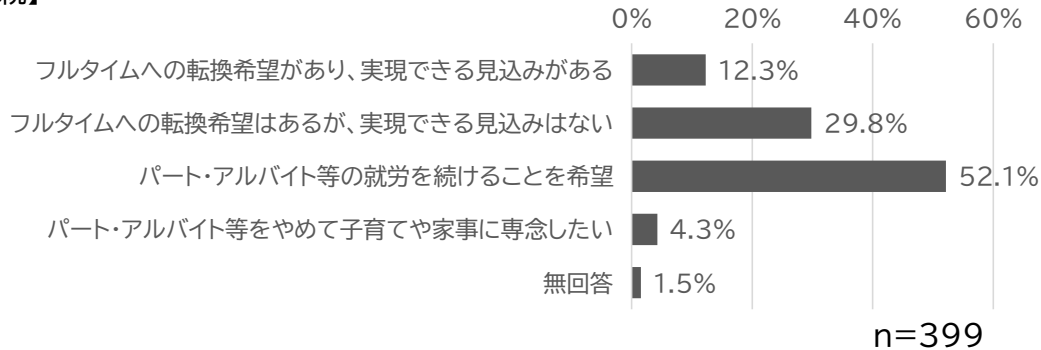
n=1,589

【問 12 の(母親)・(父親)で「パート・アルバイト等で就労」を選択した方のみお答えください】

問 12-③ フルタイムへの転換希望はありますか。

パート・アルバイト等で就労している方のフルタイム転換希望については、母親は「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 52.1%で最も多く、父親は「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が19件中9件となっています。

【母親】



【父親】 ※回答者数が少ないため表のみ掲載

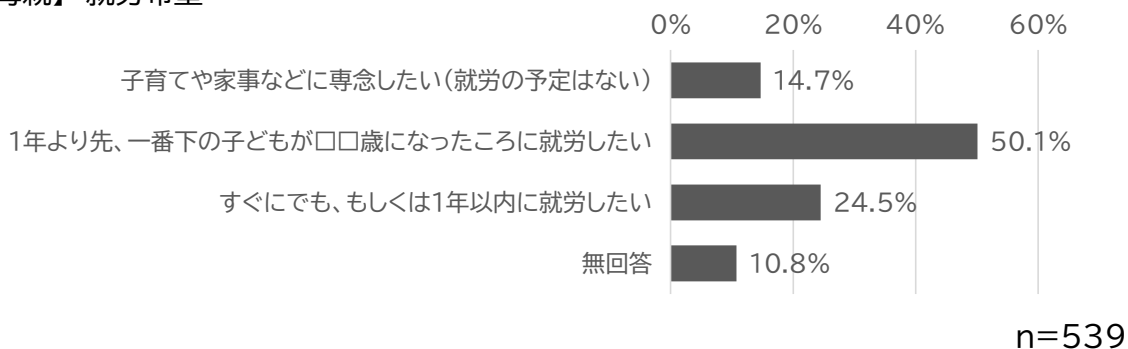
項目	度数	比率
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	5	26.3%
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	10.5%
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	9	47.4%
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0%
無回答	3	15.8%
回答者数	19	100.0%

【問 12 の(母親)・(父親)で「就労していない・就労したことがない」を選択した方のみお答えください】

問 12-④ 就労したいという希望はありますか。

就労していない方の就労希望については、母親は「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい」が 50.1%で最も多く、父親は「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が14件中7件となっています。

【母親】 就労希望

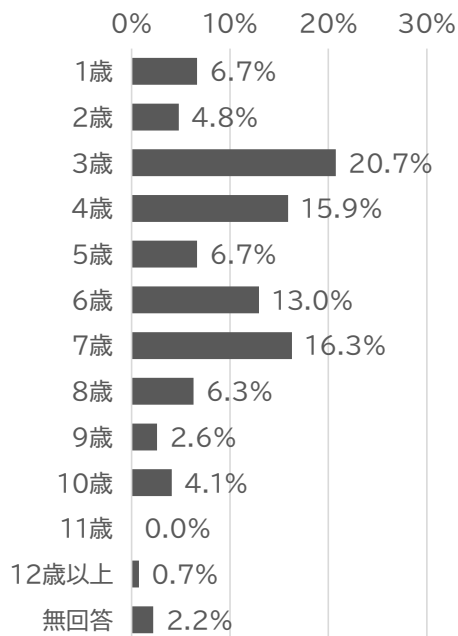


【父親】 就労希望 ※回答者数が少ないため表のみ掲載

項目	度数	比率
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	1	7.1%
1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい	1	7.1%
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	7	50.0%
無回答	5	35.7%
回答者数	14	100.0%

「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」と回答した方の1番下の子の年齢は、母親は「3歳」が20.7%で最も多く、次いで「7歳」が16.3%となっています。父親は「6歳」が1件中1件となっています。

【母親】 一番下の子の年齢



n=270

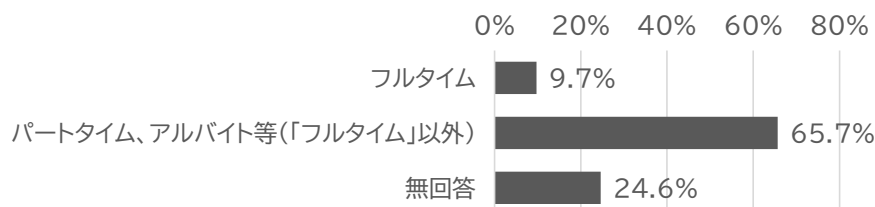
【父親】 一番下の子の年齢

※回答者数が少ないため表のみ掲載

項目	度数	比率
6歳	1	100.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	1	100.0%

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した方の希望する就労形態は、母親は「パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)」が65.7%で最も多く、父親は「フルタイム」が13件中6件となっています。

【母親】 希望する就労形態



n=402

【父親】 希望する就労形態

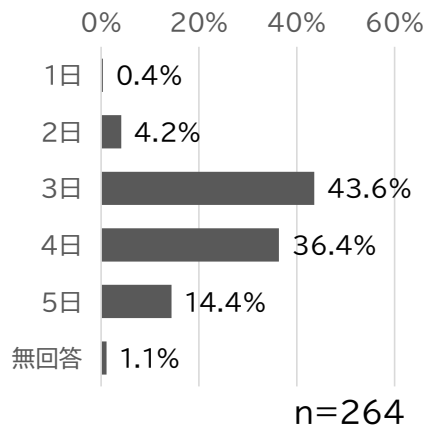
※回答者数が少ないため表のみ掲載

項目	度数	比率
フルタイム	6	46.2%
パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)	2	15.4%
無回答	5	38.5%
回答者数	13	100.0%

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した方の希望する就労日数は、母親は「3日」が43.6%と最も多く、父親は「3日」が2件中1件となっています。

希望する就労時間は、母親は「5時間」が42.0%で最も多く、父親は「5時間」が2件中1件となっています。

【母親】希望する就労日数

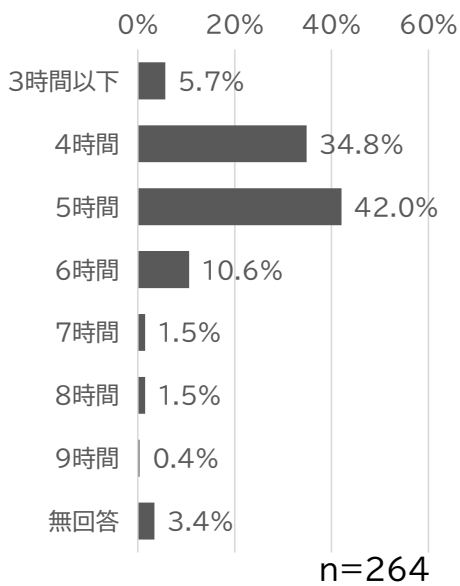


【父親】希望する就労日数

※回答者数が少ないため表のみ掲載

項目	度数	比率
3日	1	50.0%
無回答	1	50.0%
回答者数	2	100.0%

【母親】希望する就労時間



【父親】希望する就労時間

※回答者数が少ないため表のみ掲載

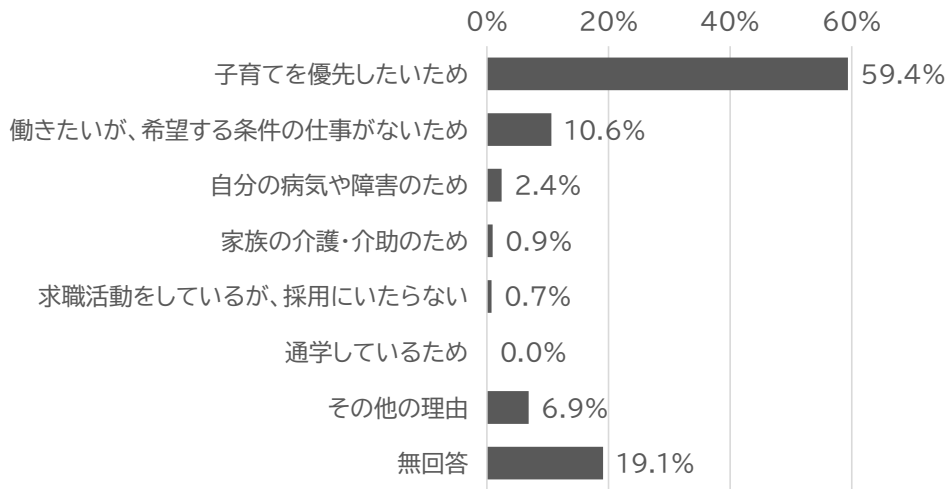
項目	度数	比率
5時間	1	50.0%
無回答	1	50.0%
回答者数	2	100.0%

【問 12 の(母親)・(父親)で「就労していない・就労したことがない」を選択した方のみお答えください】

問 12-⑤ 働いていない最も主な理由を教えてください。((母親)・(父親)それぞれについて、○は1つ)

就労していない理由については、母親は「子育てを優先したいため」が59.4%で最も多く、父親は「自分の病気や障害のため」が14件中3件となっています。

【母親】



n=539

【父親】

※回答者数が少ないため表のみ掲載

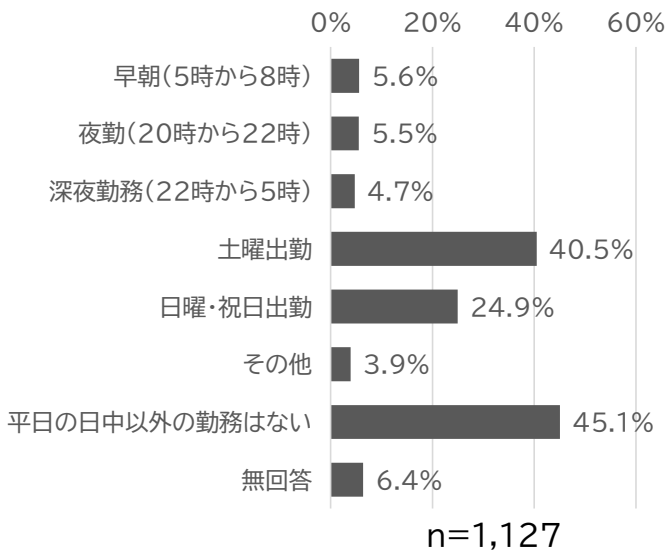
項目	度数	比率
自分の病気や障害のため	3	21.4%
働きたいが、希望する条件の仕事がないため	2	14.3%
求職活動をしているが、採用にいたらない	2	14.3%
家族の介護・介助のため	1	7.1%
子育てを優先したいため	0	0.0%
通学しているため	0	0.0%
その他の理由	3	21.4%
無回答	3	21.4%
回答者数	14	100.0%

【問 12 の(母親)・(父親)で「何らかの形態で就労している」と回答した方におうかがいします。】

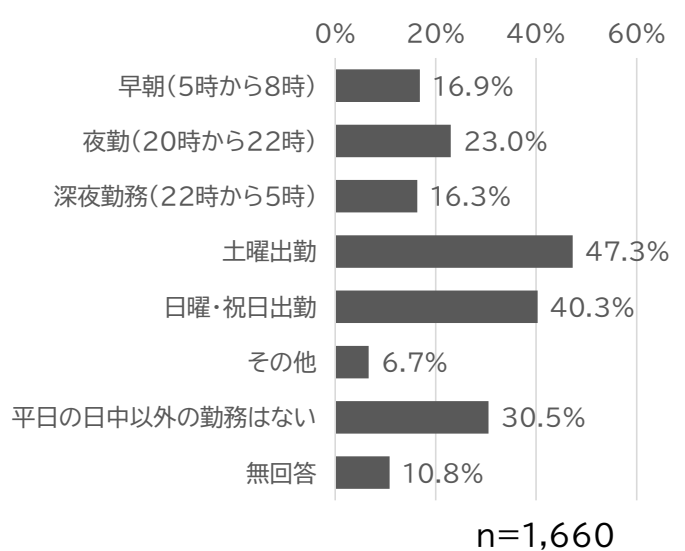
問 13 平日の日中以外の勤務時間がありますか。
((母親)・(父親)それぞれについて、あてはまるものすべてに○)

就労している方の平日日中以外の勤務については、母親は「平日の日中以外の勤務はない」が45.1%で最も多く、父親は「土曜出勤」が47.3%で最も多くなっています。

【母親】



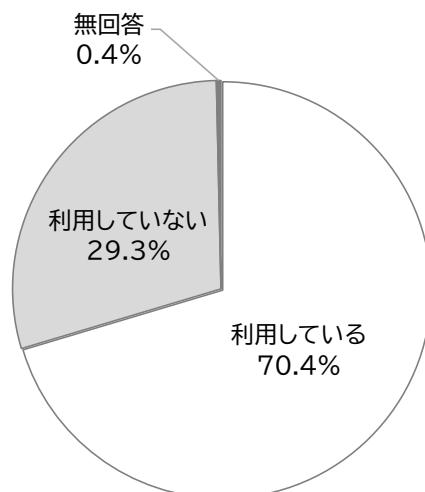
【父親】



3 幼稚園や保育所などの利用状況について

問 14 宛て名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(○は1つ)

幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」の利用については、「利用している」が70.4%、「利用していない」が29.3%となっています。

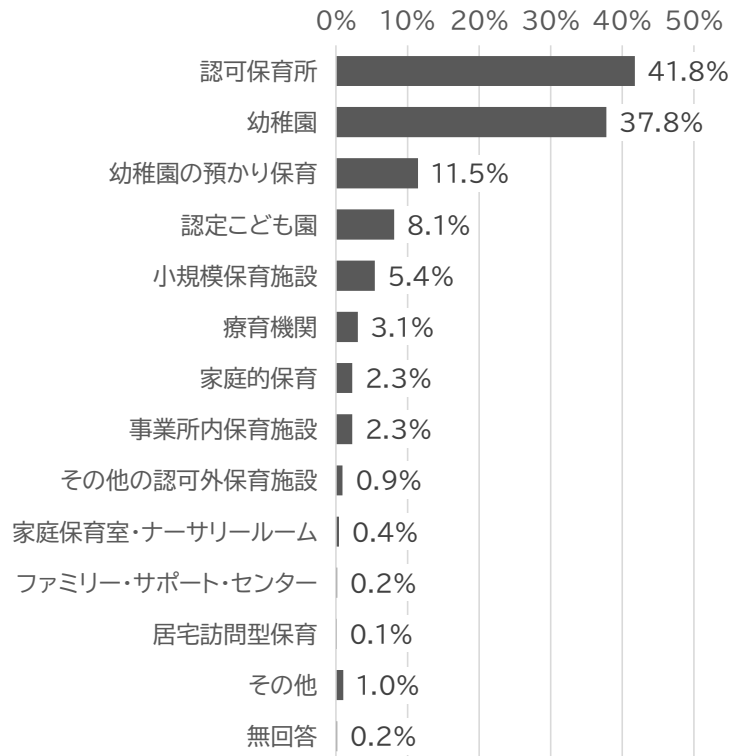


n=1,674

【問 14 で「利用している」を選択した方のみお答えください。該当しない方は問 14-⑤にお進みください。】

問 14-① 宛て名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

平日の教育・保育の事業については、「認可保育所」が 41.8%で最も多く、次いで「幼稚園」が 37.8%、「幼稚園の預かり保育」が 11.5%となっています。

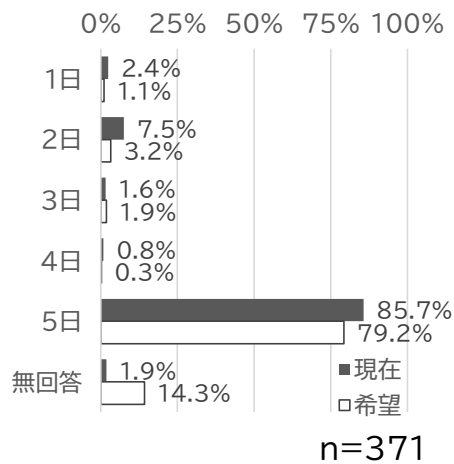


n=1,178

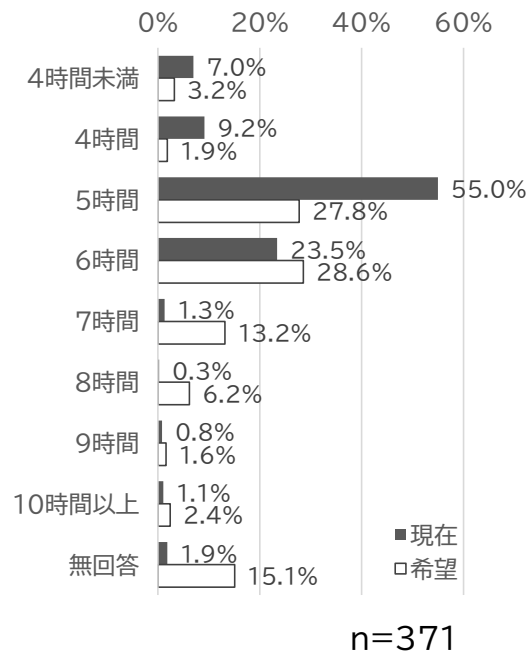
【問 14 で「利用している」を選択した方のみお答えください。該当しない方は問 14-⑤にお進みください。】

問 14-② 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。問 14-①の選択肢の番号と1週あたり何日、1日あたり何時間(何時から何時まで)かを、□内に具体的な数字でご記入ください。(数字は一枠に一字) 時間は、必ず(例)09 時~18 時のように 24 時間制でご記入ください。

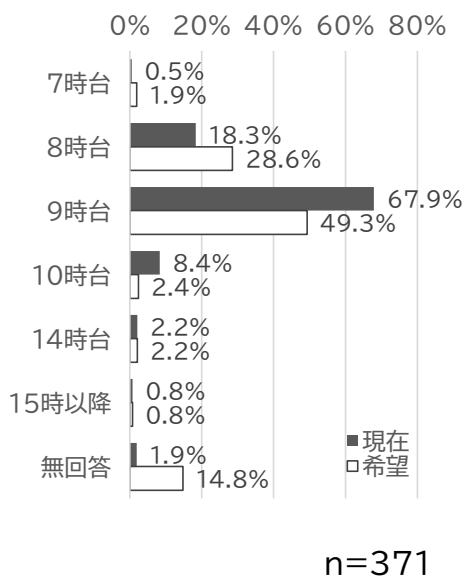
《幼稚園(通常就園時間だけ利用)》
【1週あたりの利用日数】



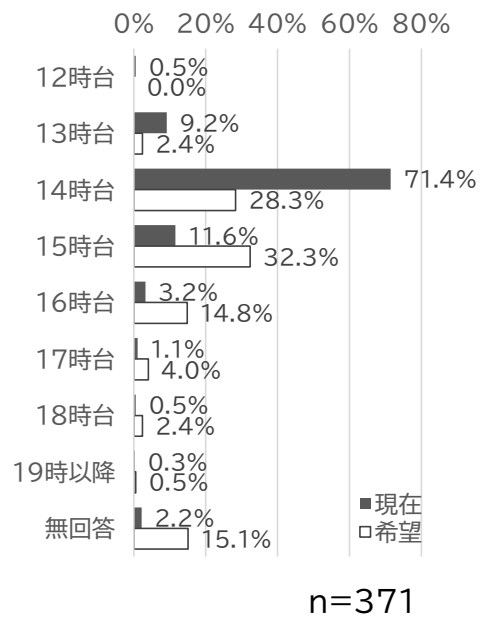
【1日あたりの利用時間】



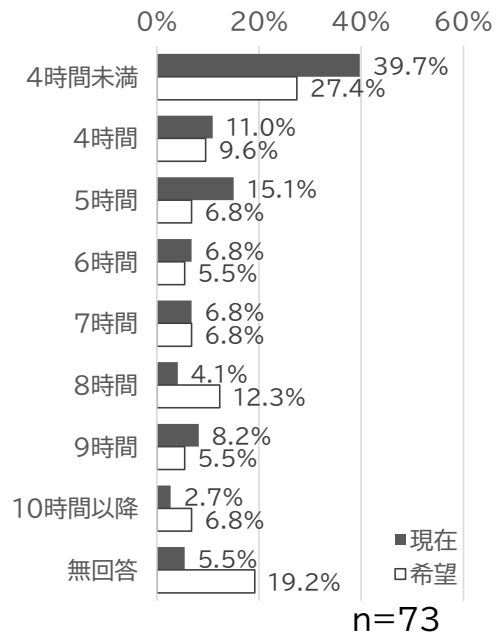
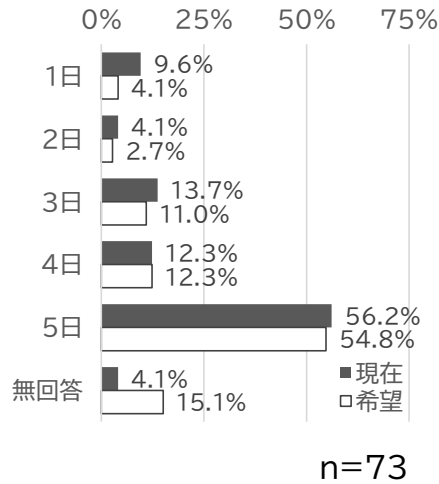
【利用開始時間】



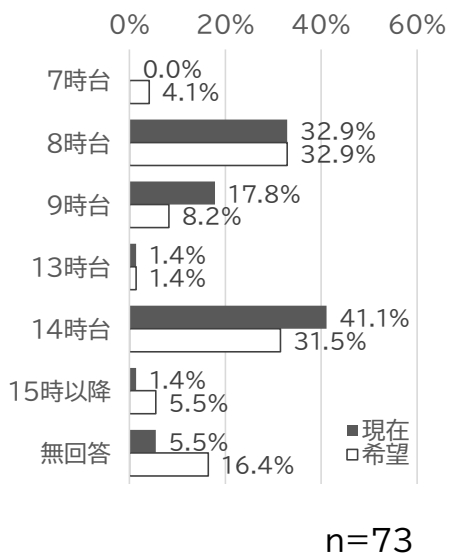
【利用終了時間】



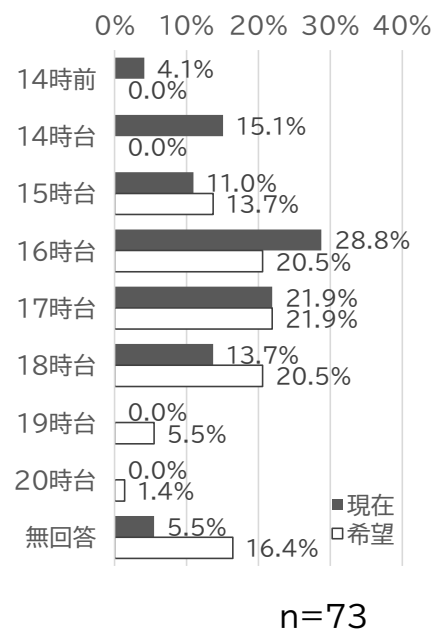
《幼稚園の預かり保育(通常の就園に加え、就園時間を延長して預かる事業[定期的な利用])》
 【1週あたりの利用日数】 【1日あたりの利用時間】



【利用開始時間】

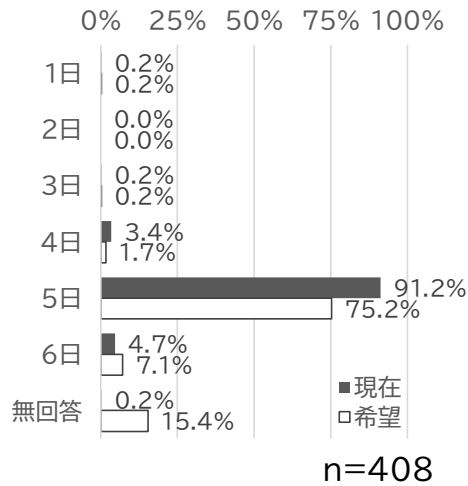


【利用終了時間】

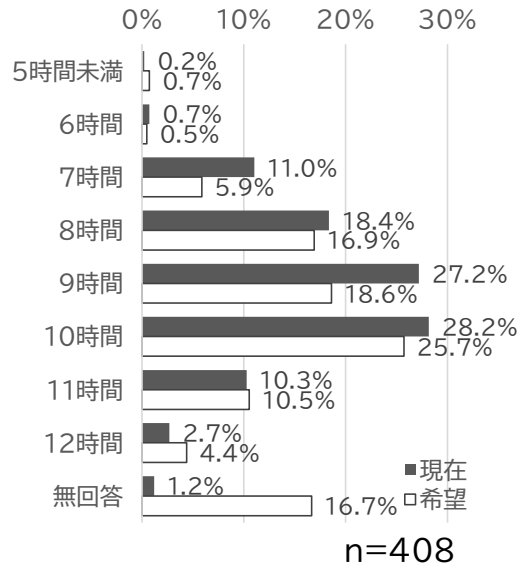


《認可保育所(都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの)》

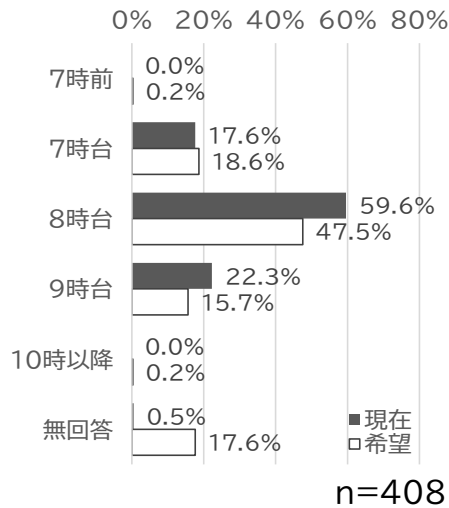
【1週あたりの利用日数】



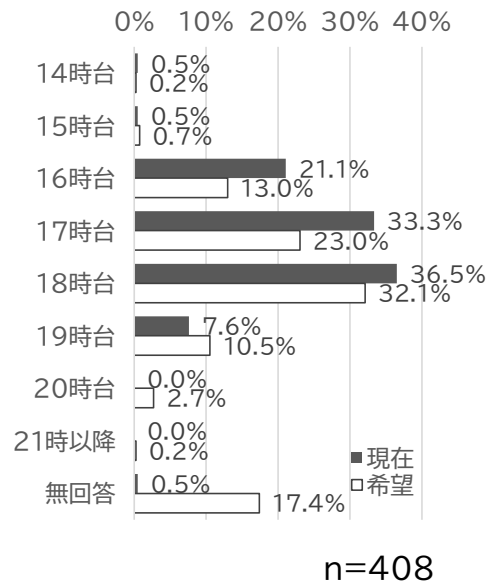
【1日あたりの利用時間】



【利用開始時間】

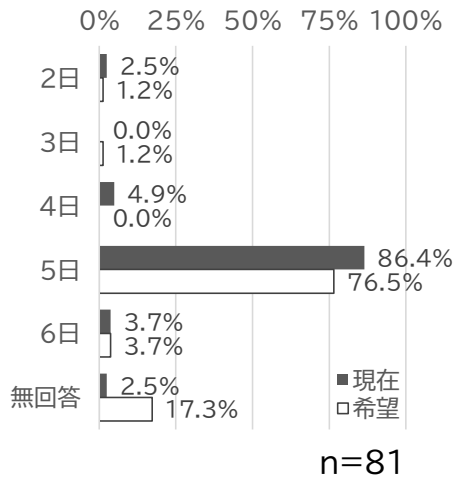


【利用終了時間】

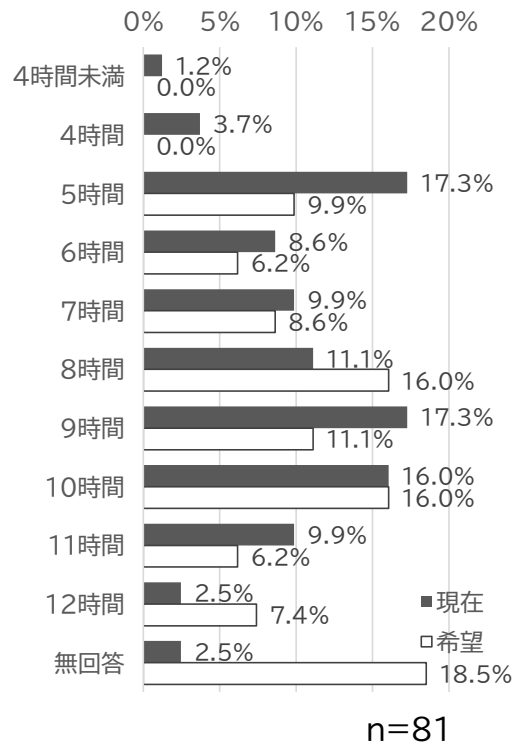


《認定こども園(施設の中に幼稚園と保育所がある施設)》

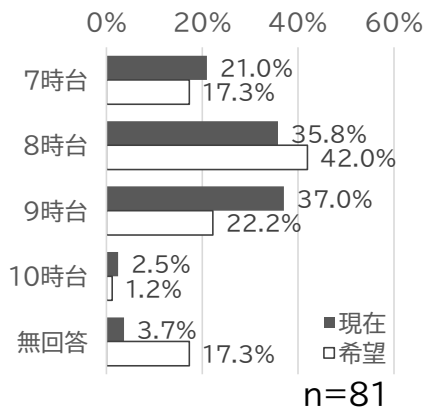
【1週あたりの利用日数】



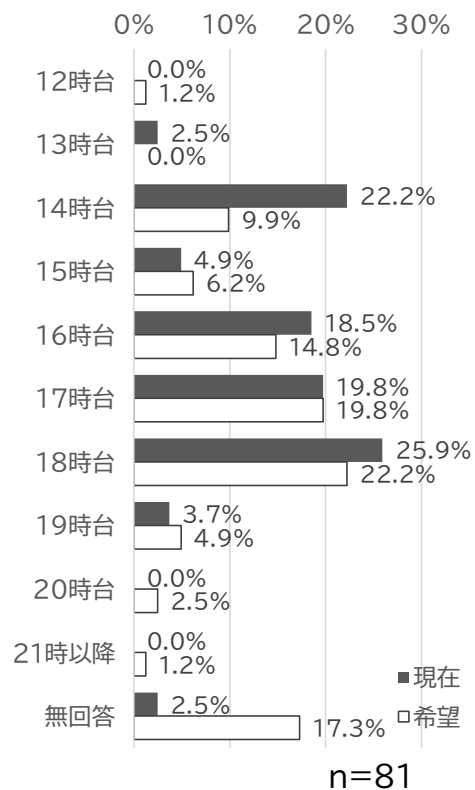
【1日あたりの利用時間】



【利用開始時間】



【利用終了時間】



《小規模保育施設(市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)》

※回答者数が少ないため表のみ掲載

【1週あたりの利用日数】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
3日	1	1.7%	1	1.7%
4日	5	8.6%	4	6.9%
5日	49	84.5%	41	70.7%
6日	1	1.7%	3	5.2%
無回答	2	3.4%	9	15.5%
回答者数	58	100.0%	58	100.0%

【1日あたりの利用時間】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
4時間	1	1.7%	1	1.7%
5時間	1	1.7%	0	0.0%
6時間	1	1.7%	1	1.7%
7時間	2	3.4%	3	5.2%
8時間	17	29.3%	12	20.7%
9時間	17	29.3%	12	20.7%
10時間	10	17.2%	11	19.0%
11時間	6	10.3%	5	8.6%
12時間	0	0.0%	4	6.9%
無回答	3	5.2%	9	15.5%
回答者数	58	100.0%	58	100.0%

【利用開始時間】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
7時台	10	17.2%	9	15.5%
8時台	36	62.1%	29	50.0%
9時台	9	15.5%	8	13.8%
10時台	1	1.7%	1	1.7%
14時台	0	0.0%	1	1.7%
無回答	2	3.4%	10	17.2%
回答者数	58	100.0%	58	100.0%

【利用終了時間】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
14時台	3	5.2%	2	3.4%
15時台	1	1.7%	1	1.7%
16時台	18	31.0%	10	17.2%
17時台	17	29.3%	13	22.4%
18時台	17	29.3%	16	27.6%
19時台	0	0.0%	3	5.2%
20時台	0	0.0%	2	3.4%
無回答	2	3.4%	11	19.0%
回答者数	58	100.0%	58	100.0%

《家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)》

回答はありません。

《事業所内保育施設(会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設)》

※回答者数が少ないため表のみ掲載

【1週あたりの利用日数】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
1日	1	4.8%	0	0.0%
3日	3	14.3%	1	4.8%
4日	5	23.8%	4	19.0%
5日	10	47.6%	8	38.1%
6日	2	9.5%	4	19.0%
無回答	0	0.0%	4	19.0%
回答者数	21	100.0%	21	100.0%

【1日あたりの利用時間】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
4時間未満	1	4.8%	0	0.0%
4時間	1	4.8%	1	4.8%
5時間	2	9.5%	1	4.8%
6時間	1	4.8%	1	4.8%
7時間	4	19.0%	4	19.0%
8時間	3	14.3%	2	9.5%
9時間	2	9.5%	2	9.5%
10時間	4	19.0%	0	0.0%
11時間	3	14.3%	4	19.0%
無回答	0	0.0%	6	28.6%
回答者数	21	100.0%	21	100.0%

【利用開始時間】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
7時台	3	14.3%	4	19.0%
8時台	11	52.4%	7	33.3%
9時台	5	23.8%	4	19.0%
14時台	1	4.8%	0	0.0%
15時以降	1	4.8%	1	4.8%
無回答	0	0.0%	5	23.8%
回答者数	21	100.0%	21	100.0%

【利用終了時間】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
13時台	1	4.8%	0	0.0%
14時台	1	4.8%	1	4.8%
15時台	2	9.5%	2	9.5%
16時台	5	23.8%	4	19.0%
17時台	2	9.5%	1	4.8%
18時台	6	28.6%	4	19.0%
19時台	4	19.0%	3	14.3%
20時台	0	0.0%	1	4.8%
無回答	0	0.0%	5	23.8%
回答者数	21	100.0%	21	100.0%

《家庭保育室・ナーサリールーム(市町村の指定・認定を受けた認可外保育施設)》

※回答者数が少ないため表のみ掲載

【1週あたりの利用日数】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
5日	4	100.0%	4	100.0%
回答者数	4	100.0%	4	100.0%

【1日あたりの利用時間】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
4時間未満	1	25.0%	0	0.0%
9時間	1	25.0%	1	25.0%
10時間	2	50.0%	3	75.0%
回答者数	4	100.0%	4	100.0%

【利用開始時間】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
8時台	2	50.0%	4	100.0%
9時台	2	50.0%	0	0.0%
回答者数	4	100.0%	4	100.0%

【利用終了時間】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
11時台	1	25.0%	0	0.0%
17時台	0	0.0%	1	25.0%
18時台	3	75.0%	2	50.0%
19時台	0	0.0%	1	25.0%
回答者数	4	100.0%	4	100.0%

《その他の認可外保育施設》

※回答者数が少ないため表のみ掲載

【1週あたりの利用日数】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
2日	1	10.0%	0	0.0%
4日	4	40.0%	3	30.0%
5日	5	50.0%	3	30.0%
6日	0	0.0%	1	10.0%
無回答	0	0.0%	3	30.0%
回答者数	10	100.0%	10	100.0%

【1日あたりの利用時間】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
4時間	1	10.0%	0	0.0%
5時間	2	20.0%	1	10.0%
6時間	1	10.0%	1	10.0%
7時間	2	20.0%	0	0.0%
8時間	3	30.0%	3	30.0%
9時間	1	10.0%	1	10.0%
11時間	0	0.0%	1	10.0%
無回答	0	0.0%	3	30.0%
回答者数	10	100.0%	10	100.0%

【利用開始時間】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
7時台	0	0.0%	1	10.0%
8時台	4	40.0%	4	40.0%
9時台	5	50.0%	2	20.0%
10時台	1	10.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	3	30.0%
回答者数	10	100.0%	10	100.0%

【利用終了時間】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
14時台	3	30.0%	2	20.0%
15時台	3	30.0%	0	0.0%
16時台	2	20.0%	3	30.0%
17時台	2	20.0%	1	10.0%
18時台	0	0.0%	1	10.0%
無回答	0	0.0%	3	30.0%
回答者数	10	100.0%	10	100.0%

《居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭を訪問し保育する事業)》

※回答者数が少ないため表のみ掲載

【1週あたりの利用日数】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
1日	1	100.0%	0	0.0%
2日	0	0.0%	1	100.0%
回答者数	1	100.0%	1	100.0%

【1日あたりの利用時間】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
4時間未満	1	100.0%	1	100.0%
回答者数	1	100.0%	1	100.0%

【利用開始時間】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
14時台	1	100.0%	0	0.0%
16時台	0	0.0%	1	100.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
回答者数	1	100.0%	1	100.0%

【利用終了時間】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
16時台	1	100.0%	0	0.0%
18時台	0	0.0%	1	100.0%
回答者数	1	100.0%	1	100.0%

《ファミリー・サポート・センター

(保育所への送迎や学童保育終了後に一時的に子どもを預かる事業)》

※回答者数が少ないため表のみ掲載

【1週あたりの利用日数】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
1日	1	50.0%	0	0.0%
2日	0	0.0%	1	50.0%
無回答	1	50.0%	1	50.0%
回答者数	2	100.0%	2	100.0%

【1日あたりの利用時間】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
4時間未満	1	50.0%	1	50.0%
無回答	1	50.0%	1	50.0%
回答者数	2	100.0%	2	100.0%

【利用開始時間】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
9時台	0	0.0%	1	50.0%
無回答	1	100.0%	1	50.0%
回答者数	1	100.0%	2	100.0%

【利用終了時間】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
16時台	0	0.0%	1	50.0%
21時以降	1	50.0%	0	0.0%
無回答	1	50.0%	1	50.0%
回答者数	2	100.0%	2	100.0%

《療育機関

（障害を持つ子どもが社会的に自立することを目的として行われる医療と保育をする機関）

※回答者数が少ないため表のみ掲載

【1週あたりの利用日数】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
1日	4	16.7%	4	16.7%
2日	5	20.8%	3	12.5%
3日	5	20.8%	2	8.3%
4日	3	12.5%	1	4.2%
5日	6	25.0%	10	41.7%
6日	0	0.0%	1	4.2%
無回答	1	4.2%	3	12.5%
回答者数	24	100.0%	24	100.0%

【1日あたりの利用時間】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
4時間未満	8	33.3%	7	29.2%
4時間	2	8.3%	0	0.0%
5時間	5	20.8%	3	12.5%
6時間	7	29.2%	5	20.8%
7時間	0	0.0%	1	4.2%
8時間	0	0.0%	3	12.5%
9時間	0	0.0%	2	8.3%
10時間	1	4.2%	1	4.2%
無回答	1	4.2%	2	8.3%
回答者数	24	100.0%	24	100.0%

【利用開始時間】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
8時台	1	4.2%	2	8.3%
9時台	7	29.2%	10	41.7%
10時台	7	29.2%	2	8.3%
13時台	1	4.2%	0	0.0%
14時台	5	20.8%	4	16.7%
15時以降	2	8.3%	3	12.5%
無回答	1	4.2%	3	12.5%
回答者数	24	100.0%	24	100.0%

【利用終了時間】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
13時台	2	8.3%	0	0.0%
14時台	1	4.2%	1	4.2%
15時台	10	41.7%	4	16.7%
16時台	6	25.0%	6	25.0%
17時台	3	12.5%	7	29.2%
18時台	1	4.2%	3	12.5%
無回答	1	4.2%	3	12.5%
回答者数	24	100.0%	24	100.0%

《その他》 ※回答者数が少ないため表のみ掲載

【1週あたりの利用日数】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
1日	3	37.5%	1	12.5%
2日	4	50.0%	4	50.0%
3日	1	12.5%	1	12.5%
5日	0	0.0%	1	12.5%
無回答	0	0.0%	1	12.5%
回答者数	8	100.0%	8	100.0%

【1日あたりの利用時間】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
1時間	3	37.5%	3	37.5%
2時間	1	12.5%	1	12.5%
3時間	1	12.5%	0	0.0%
4時間	1	12.5%	1	12.5%
8時間	2	25.0%	0	0.0%
10時間	0	0.0%	1	12.5%
無回答	0	0.0%	2	25.0%
回答者数	8	100.0%	8	100.0%

【利用開始時間】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
8時台	0	0.0%	1	12.5%
9時台	3	37.5%	1	12.5%
10時台	1	12.5%	1	12.5%
14時台	1	12.5%	1	12.5%
15時以降	2	25.0%	2	25.0%
無回答	1	12.5%	2	25.0%
回答者数	8	100.0%	8	100.0%

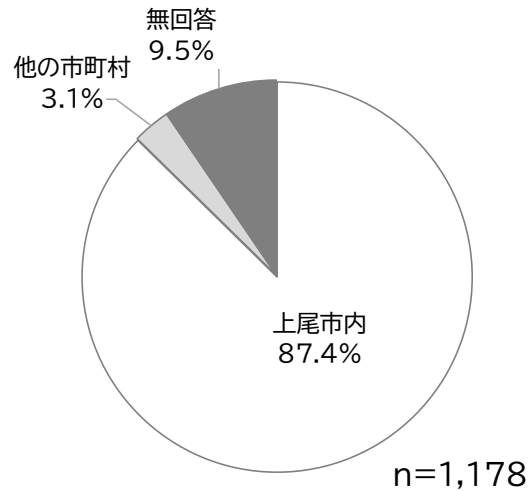
【利用終了時間】

項目	現在		希望	
	度数	比率	度数	比率
12時台	1	12.5%	1	12.5%
13時台	1	12.5%	1	12.5%
15時台	1	12.5%	1	12.5%
16時台	2	25.0%	2	25.0%
17時台	2	25.0%	0	0.0%
18時台	0	0.0%	1	12.5%
無回答	1	12.5%	2	25.0%
回答者数	8	100.0%	8	100.0%

【問 14 で「利用している」を選択した方のみお答えください。該当しない方は問 14-⑤にお進みください。】

問 14-③ 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてお答えください。「2. 他の市町村」を選んだ場合は、実施場所の市町村名を記入してください。(○は1つ)

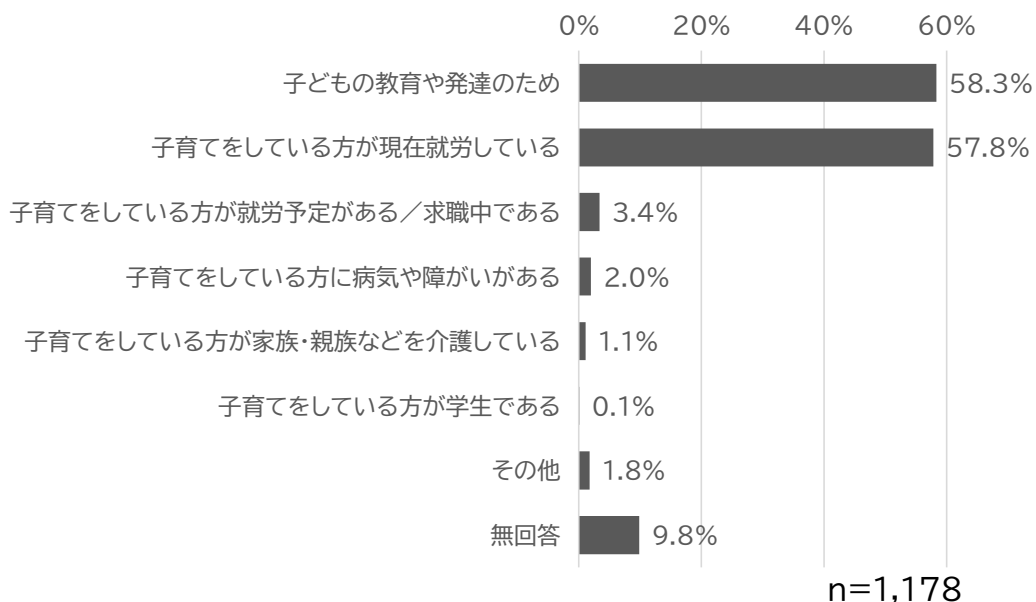
現在、利用している教育・保育事業の場所については、「上尾市内」が 87.4%、「他の市町村」が 3.1%となっています。



【問 14 で「利用している」を選択した方のみお答えください。該当しない方は問 14-⑤にお進みください。】

問 14-④ 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

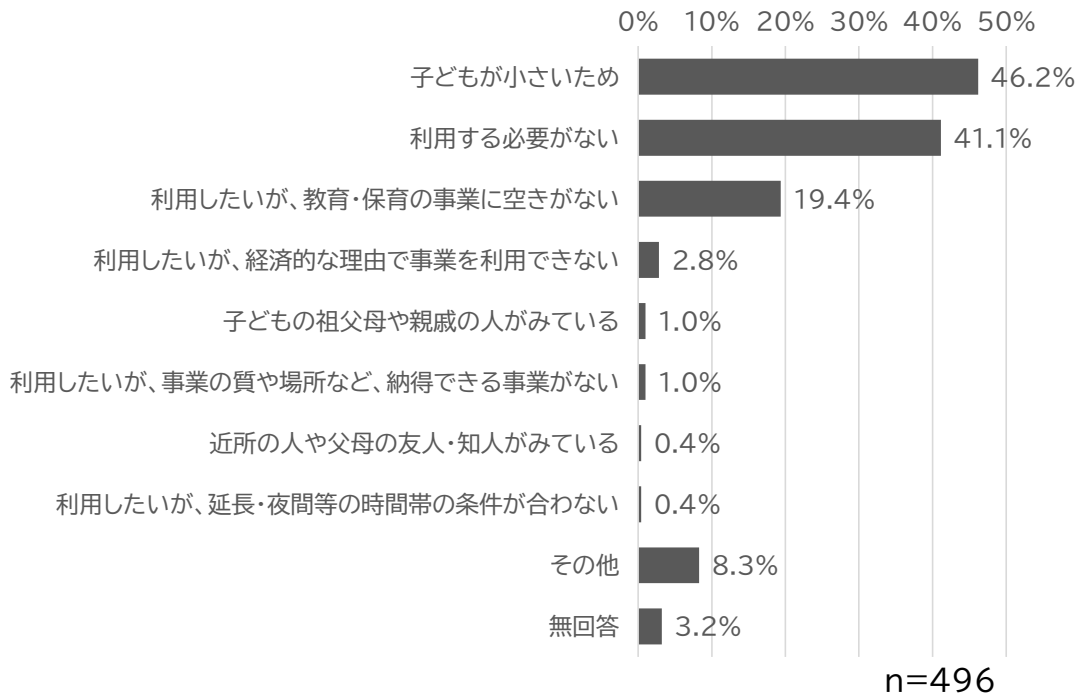
平日に定期的に教育・保育の事業を利用している理由については、「子どもの教育や発達のため」が 58.3%で最も多く、次いで「子育てをしている方が現在就労している」が 57.8%となっています。



【問 14 で「利用していない」を選択した方のみお答えください。該当しない方は問 15 にお進みください。】

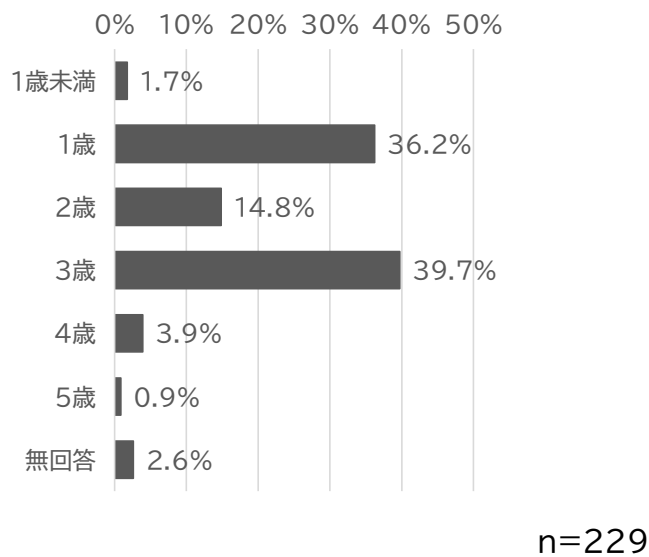
問 14-⑤ 利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○。数字は一桁に一字。)

教育・保育の事業を利用していない理由については、「子どもが小さいため(□歳くらいになったら利用しようと考えている)」が 46.2%で最も多く、次いで「利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないため等)」が 41.1%、「利用したいが、教育・保育の事業に空きがない」が 19.4%となっています。



【子どもが小さいため】子どもの年齢

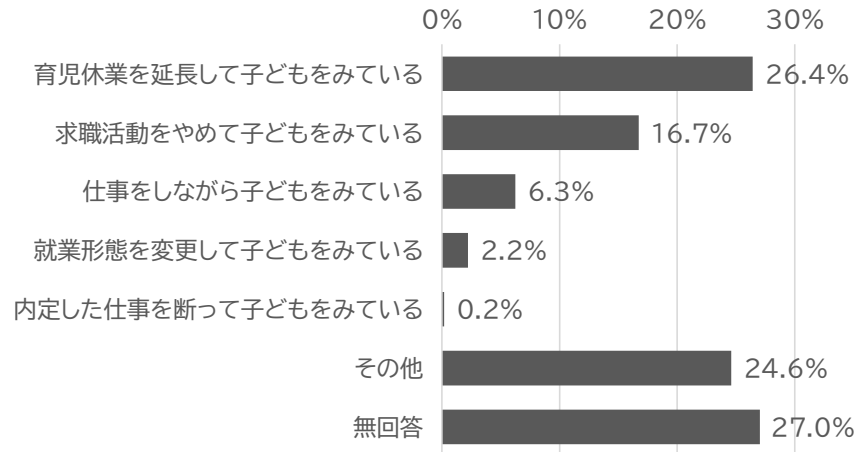
「子どもが小さいため」と回答した方のうち、子どもの年齢が何歳くらいになったら利用したいと考えているかについての回答は、「3歳」が 39.7%、「1歳」が 36.2%となっています。



【問 14 で「利用していない」を選択した方のみお答えください。該当しない方は問 15 にお進みください。】

問 14-⑥ 宛て名のお子さんの保育を行っている保護者の方の状況をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

保育を行っている保護者の状況については、「育児休業を延長して子どもをみている」が26.4%で最も多く、次いで「求職活動をやめて子どもをみている」が16.7%となっています。



n=496

問 15 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛て名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。(あてはまるものすべてに利用希望順位を記載)

定期的に利用したい事業については、1位で「認可保育所(都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの)」が 37.8%で最も多く、次いで「幼稚園(通常の就園時間だけ利用)」が 37.3%となっています。

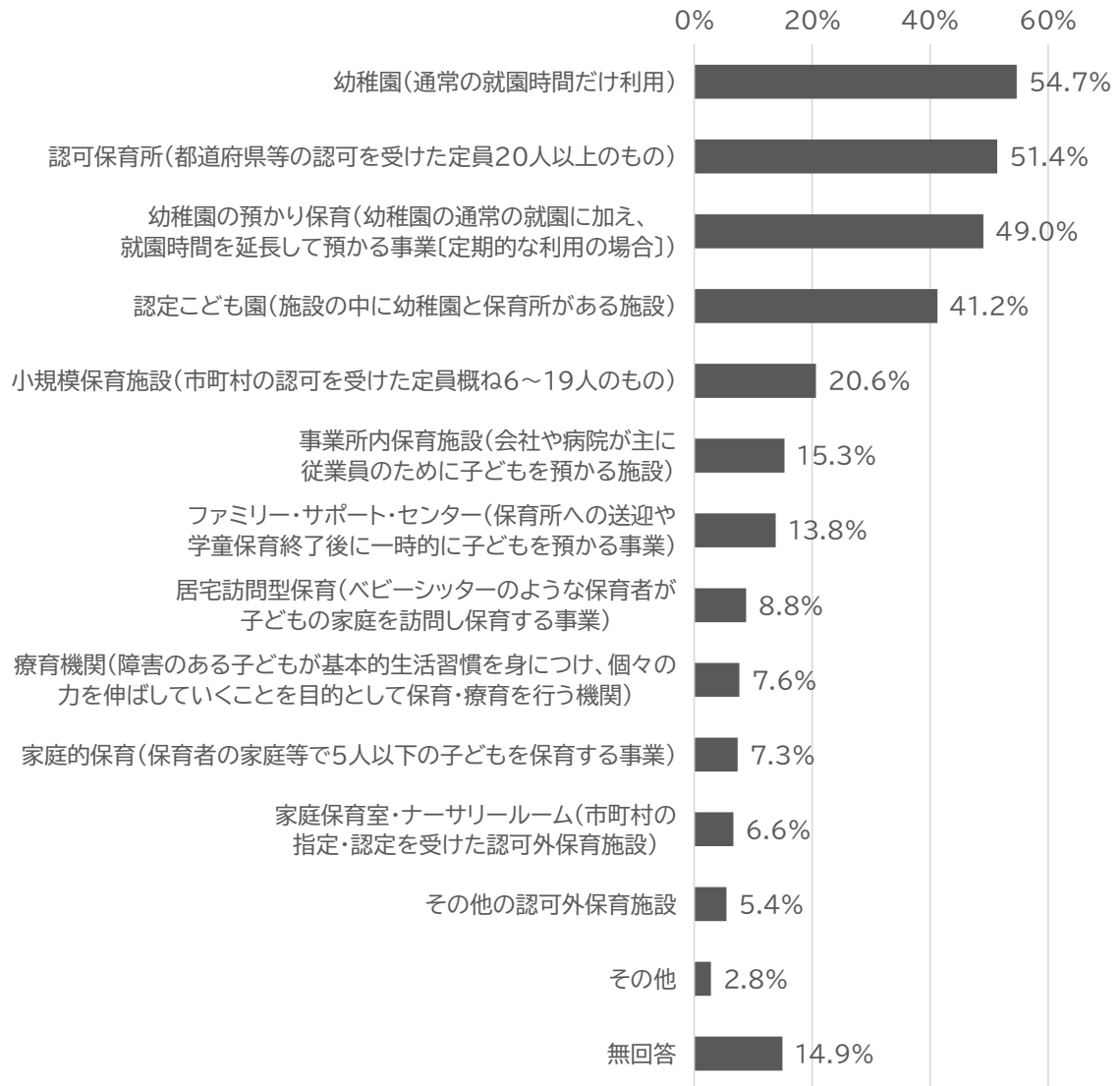
2 位で「幼稚園の預かり保育(幼稚園の通常の就園に加え、就園時間を延長して預かる事業[定期的な利用の場合])」が 36.8%となっています。

上段:度数 下段:比率

項目	合計	幼稚園 (通常の就園時間だけ利用)	幼稚園の預かり保育 (幼稚園の通常の就園に加え、 就園時間を延長して預かる事 業[定期的な利用の場合])	認可保育所 (都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	認定こども園 (施設の中に幼稚園と保育所がある施設)	小規模保育施設 (市町村の認可を受けた定員概ね6〜19人のもの)	家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	事業所内保育施設 (会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設)	家庭保育室・ナーサリールーム (市町村の指定・認定を受けた認可外保育施設)	その他の認可外保育施設	居宅訪問型保育 (ベビシッターのような保育者が子どもの家庭を訪問し保 育する事業)	ファミリー・サポート・センター (保育所への送迎や学童保育終了後に一時的に子どもを預か る事業)	療育機関 (障害のある子どもが基本的な生活習慣を身につけ、個々の力 を伸ばしていくことを目的として保育・療育を行う機関)	その他
第1位	1,430	534	85	540	184	24	1	24	2	1	7	6	13	9
		37.3%	5.9%	37.8%	12.9%	1.7%	0.1%	1.7%	0.1%	0.1%	0.5%	0.4%	0.9%	0.6%
第2位	1,186	166	437	128	251	81	6	30	5	5	14	37	23	3
		14.0%	36.8%	10.8%	21.2%	6.8%	0.5%	2.5%	0.4%	0.4%	1.2%	3.1%	1.9%	0.3%
第3位	740	102	140	109	159	98	5	46	1	6	12	42	12	8
		13.8%	18.9%	14.7%	21.5%	13.2%	0.7%	6.2%	0.1%	0.8%	1.6%	5.7%	1.6%	1.1%
第4位	443	63	99	64	85	37	9	36	2	2	15	26	5	0
		14.2%	22.3%	14.4%	19.2%	8.4%	2.0%	8.1%	0.5%	0.5%	3.4%	5.9%	1.1%	0.0%
第5位	270	30	37	17	6	81	15	40	8	1	14	17	3	1
		11.1%	13.7%	6.3%	2.2%	30.0%	5.6%	14.8%	3.0%	0.4%	5.2%	6.3%	1.1%	0.4%
第6位	161	10	14	1	2	14	35	36	14	4	11	17	3	0
		6.2%	8.7%	0.6%	1.2%	8.7%	21.7%	22.4%	8.7%	2.5%	6.8%	10.6%	1.9%	0.0%
第7位	121	6	4	0	2	5	24	33	20	7	6	10	4	0
		5.0%	3.3%	0.0%	1.7%	4.1%	19.8%	27.3%	16.5%	5.8%	5.0%	8.3%	3.3%	0.0%
第8位	101	1	5	1	0	2	17	4	35	9	9	17	1	0
		1.0%	5.0%	1.0%	0.0%	2.0%	16.8%	4.0%	34.7%	8.9%	8.9%	16.8%	1.0%	0.0%
第9位	82	3	0	0	1	1	5	3	8	35	14	6	5	1
		3.7%	0.0%	0.0%	1.2%	1.2%	6.1%	3.7%	9.8%	42.7%	17.1%	7.3%	6.1%	1.2%
第10位	75	0	0	0	0	0	2	3	10	7	30	19	4	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	4.0%	13.3%	9.3%	40.0%	25.3%	5.3%	0.0%
第11位	72	0	0	0	0	0	3	1	3	8	11	32	13	1
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	1.4%	4.2%	11.1%	15.3%	44.4%	18.1%	1.4%
第12位	57	0	0	0	0	2	1	0	3	6	4	1	39	1
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.5%	1.8%	0.0%	5.3%	10.5%	7.0%	1.8%	68.4%	1.8%
第13位	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	23
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%	11.1%	85.2%

【定期的に利用したい希望事業:累計】

定期的に利用したい希望事業の累計については、「幼稚園(通常の就園時間だけ利用)」が 54.7%で最も多く、次いで「認可保育所(都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの)」が 51.4%、「幼稚園の預かり保育(幼稚園の通常の就園に加え、就園時間を延長して預かる事業[定期的な利用の場合])」が 49.0%となっています。

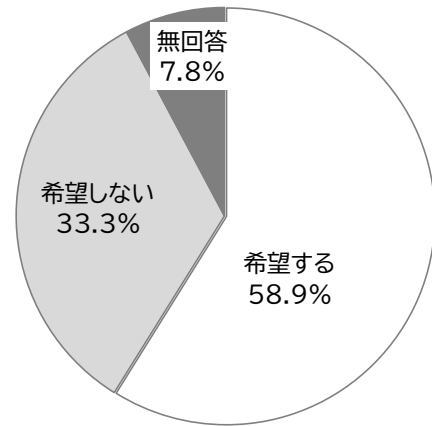


n=1,674

【問 15 で「幼稚園(通常の就園時間の利用)」または「幼稚園の預かり保育」を選択し、なおかつ「認可保育所」～「ファミリー・サポート・センター」も選択した方のみお答えください】

問 15-① 他の教育・保育の事業と比較して、特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(○は1つ)

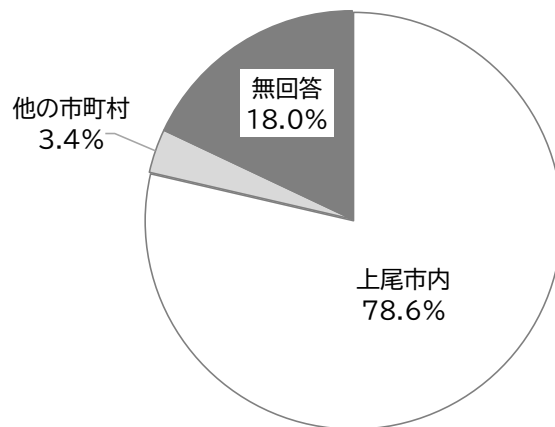
他の事業と比較して幼稚園の利用を強く希望するかについては、「希望する」が 58.9%、「希望しない」が 33.3%となっています。



n=732

問 16 教育・保育事業を利用したい場所についてお答えください。「他の市町村」を選んだ場合は、実施場所の市町村名を記入してください。(○は1つ)

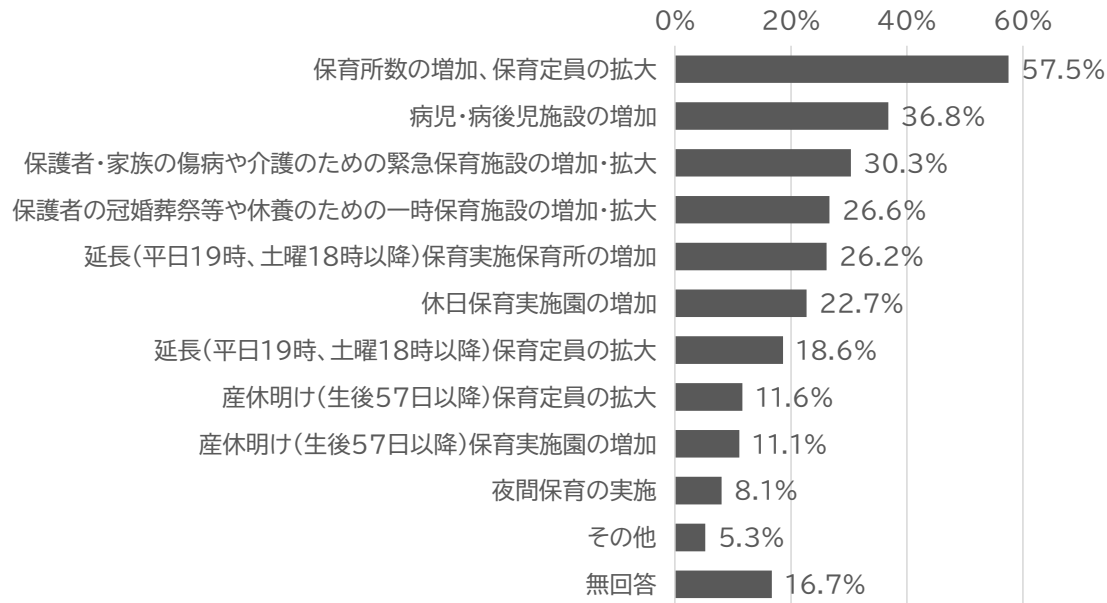
教育・保育事業を利用したい場所については、「上尾市内」が 78.6%、「他の市町村」が 3.4%となっています。



n=1,674

問 17 認可保育所でより充実する必要があると思う内容を以下の中からお選びください。
(あてはまるものすべてに○)

認可保育所で充実が必要な内容については、「保育所数の増加、保育定員の拡大」が 57.5%で最も多く、次いで「病児・病後児施設の増加」が 36.8%、「保護者・家族の傷病や介護のための緊急保育施設の増加・拡大」が 30.3%となっています。



n=1,674

問 18 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛て名のお子さんの平日の教育・保育の事業を選ぶ際に、重視する点はどのようなことですか。(5つまで重視する順位を記載)

平日の教育・保育を選ぶために重視する点については、1位で「自宅の近く」が 50.7%で最も多く、次いで「園長・保育士・職員スタッフ等の対応や園の印象がよい」が 23.6%となっています。

2位では、「園長・保育士・職員スタッフ等の対応や園の印象がよい」が 18.3%と最も多くなっています。

項目	回答者数	自宅の近く	学校のあることが将来通う区内にあること	職場の近く	駅の近く	送迎サービスを行っている	駐車場がある	新しい建物である	施設・設備が清潔で整っている	公立の施設である	私立の施設である
第1位	1,674	848	78	28	19	19	34	2	41	1	3
		50.7%	4.7%	1.7%	1.1%	1.1%	2.0%	0.1%	2.4%	0.1%	0.2%
第2位	1,674	233	204	74	44	26	112	7	150	11	4
		13.9%	12.2%	4.4%	2.6%	1.6%	6.7%	0.4%	9.0%	0.7%	0.2%
第3位	1,674	116	54	49	24	66	127	14	232	16	7
		6.9%	3.2%	2.9%	1.4%	3.9%	7.6%	0.8%	13.9%	1.0%	0.4%
第4位	1,674	86	63	13	21	43	129	17	222	10	3
		5.1%	3.8%	0.8%	1.3%	2.6%	7.7%	1.0%	13.3%	0.6%	0.2%
第5位	1,674	56	43	21	12	48	127	20	189	23	4
		3.3%	2.6%	1.3%	0.7%	2.9%	7.6%	1.2%	11.3%	1.4%	0.2%

項目	部屋が広い	園庭の面積が広い	給食を提供している	行事が充実している	地域の評判がよい	保育料が安い	園長・保育士・職員スタッフ等の対応や園の印象がよい	保育だけでなく、子育て支援やイベントなどがある	その他	無回答
第1位	1	12	34	8	25	23	395	43	22	48
	0.1%	0.7%	2.0%	0.5%	1.5%	1.4%	23.6%	2.6%	1.3%	2.9%
第2位	8	44	178	20	60	41	307	84	13	48
	0.5%	2.6%	10.6%	1.2%	3.6%	2.4%	18.3%	5.0%	0.8%	2.9%
第3位	12	101	255	51	79	65	226	113	3	48
	0.7%	6.0%	15.2%	3.0%	4.7%	3.9%	13.5%	6.8%	0.2%	2.9%
第4位	16	113	255	83	105	64	159	122	3	48
	1.0%	6.8%	15.2%	5.0%	6.3%	3.8%	9.5%	7.3%	0.2%	2.9%
第5位	28	118	163	115	118	63	183	139	15	48
	1.7%	7.0%	9.7%	6.9%	7.0%	3.8%	10.9%	8.3%	0.9%	2.9%

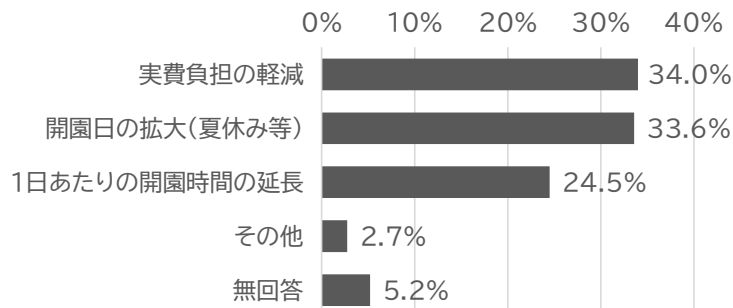
問 19 上尾市の保育政策として力を入れてほしい政策を以下の中からお選びください。
(5つまで順位を記載)

上尾市に力を入れてほしい保育政策については、1位で「保育施設の増加」が 23.5%で最も多く、次いで「利用料の助成」が 23.1%となっています。
2位では、「利用料の助成」が 13.9%と最も多くなっています。

項目	合計	保育施設の増加	幼稚園の長時間の拡大	病児・病後児保育の増加	保育時間の更なる延長	のシヨートステイ事業の充実	一時預かり施設の増加	休日保育施設の増加	と発達に気になる子どもへの家族への支援	成長段階に応じた幼児教育の充実	駅前保育ステーションの実施	利用料の助成	その他	無回答
第1位	1674	393 23.5%	168 10.0%	158 9.4%	34 2.0%	27 1.6%	108 6.5%	40 2.4%	67 4.0%	109 6.5%	27 1.6%	386 23.1%	46 2.7%	116 6.9%
第2位	1674	188 11.2%	186 11.1%	157 9.4%	66 3.9%	48 2.9%	161 9.6%	78 4.7%	80 4.8%	174 10.4%	57 3.4%	233 13.9%	19 1.1%	116 6.9%
第3位	1674	114 6.8%	108 6.5%	135 8.1%	67 4.0%	53 3.2%	144 8.6%	93 5.6%	84 5.0%	159 9.5%	73 4.4%	196 11.7%	12 0.7%	116 6.9%
第4位	1674	80 4.8%	88 5.3%	87 5.2%	51 3.0%	60 3.6%	124 7.4%	82 4.9%	80 4.8%	142 8.5%	51 3.0%	139 8.3%	7 0.4%	116 6.9%
第5位	1674	80 4.8%	66 3.9%	83 5.0%	32 1.9%	72 4.3%	92 5.5%	72 4.3%	75 4.5%	122 7.3%	68 4.1%	120 7.2%	14 0.8%	116 6.9%

問 20 幼稚園について、どのようなサービスがあれば(もしくは便利になれば)、より利用しやすくなると思いますか。(○は1つ)

利用しやすくなる幼稚園のサービスについては、「実費負担の軽減」が 34.0%で最も多く、次いで「開園日の拡大(夏休み等)」が 33.6%となっています。



n=1,674

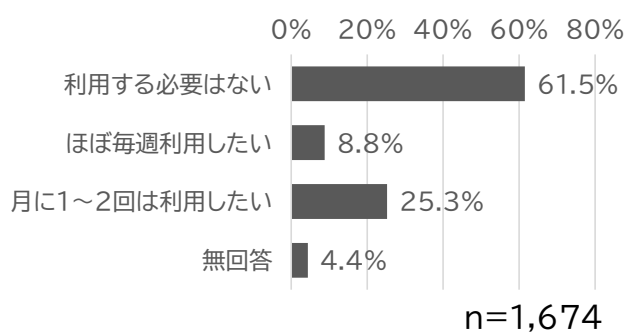
4 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な幼稚園や保育所などの利用希望について

問 21 宛て名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(休日利用料:1日2,000円程度)

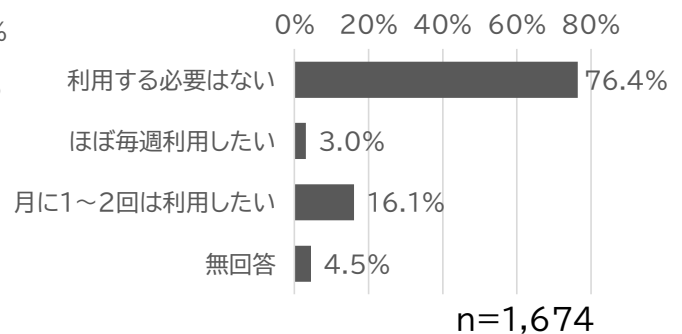
定期的な教育・保育の利用については、土曜日及び日曜日・祝日ともに「利用する必要はない」がそれぞれ61.5%、76.4%と最も多くなっています。

利用開始時間については、土曜日で「8時台」が39.1%、「9時台」で36.8%、日曜日・祝日で「9時台」が41.3%、「8時台」が35.6%となっています。

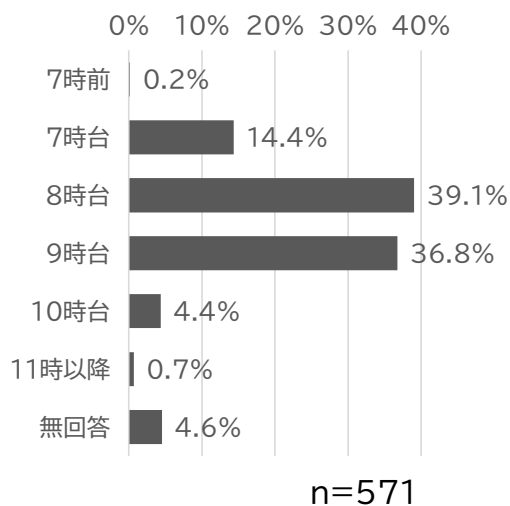
【土曜日の利用】



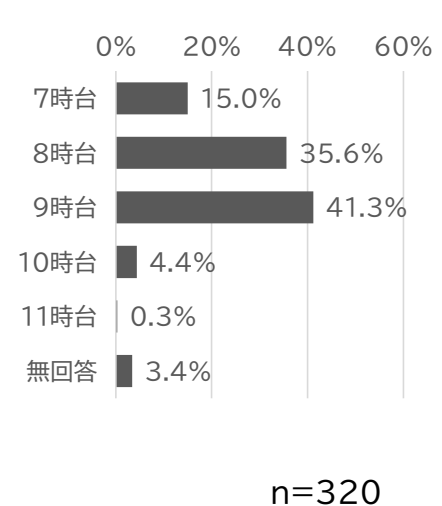
【日曜日・祝日の利用】



【土曜日 利用開始時間】



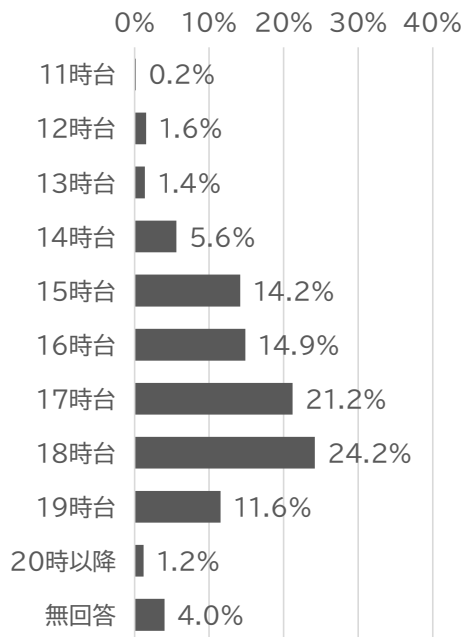
【日曜日・祝日 利用開始時間】



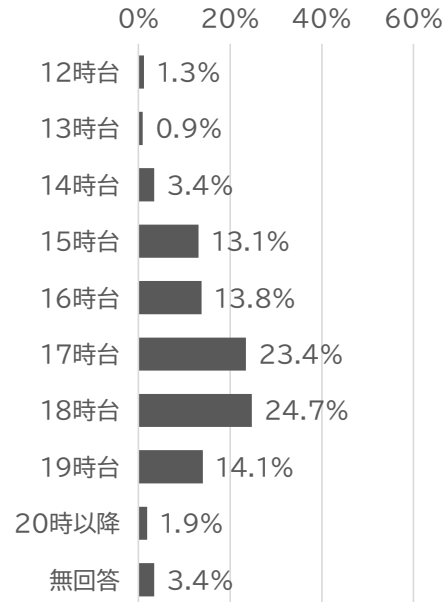
利用終了時間については、土曜日では「18 時台」が 24.2%、「17 時台」で 21.2%、日曜日・祝日では「18 時台」が 24.7%、「17 時台」で 23.4%となっています。

【土曜日 利用終了時間】

【日曜日・祝日 利用終了時間】



n=571



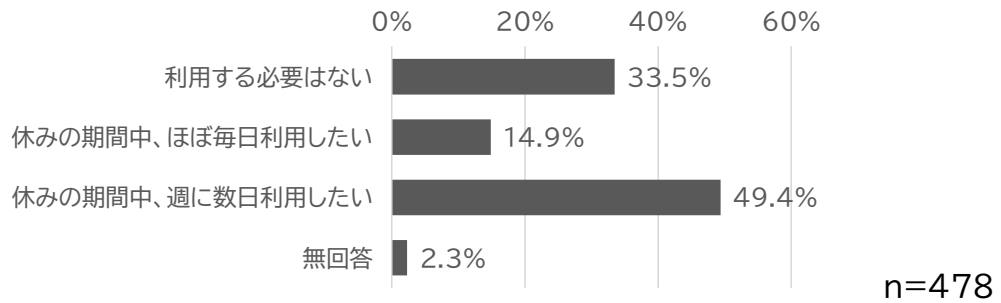
n=320

【幼稚園を利用している方のみお答えください】

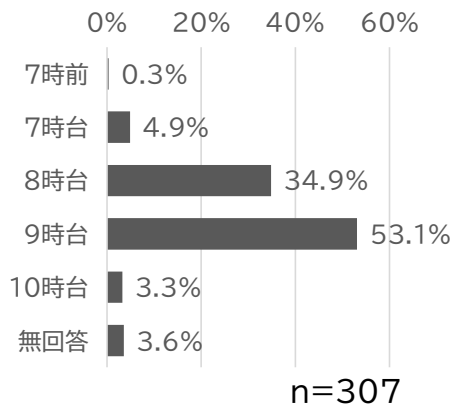
問 22 宛て名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(利用料:1時間あたり200円程度)

夏休み・冬休みなど長期休暇期間中の教育・保育の利用については、「休みの期間中、週に数日利用したい」が49.4%、「利用する必要はない」が33.5%となっています。

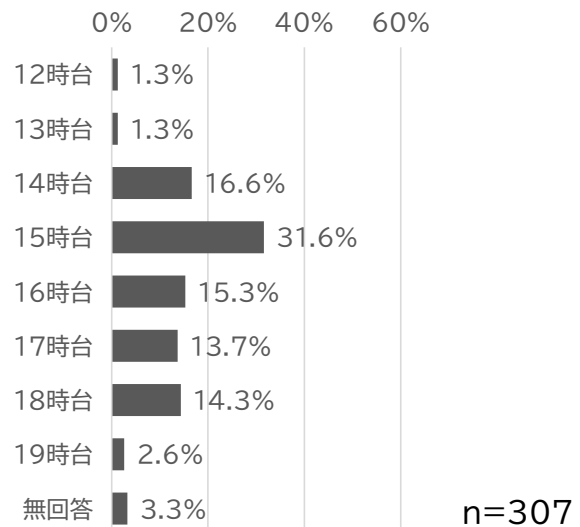
利用開始時間については、「9時台」が53.1%、「8時台」で34.9%、利用終了時間については、「15時台」が31.6%となっています。



【利用開始時間】



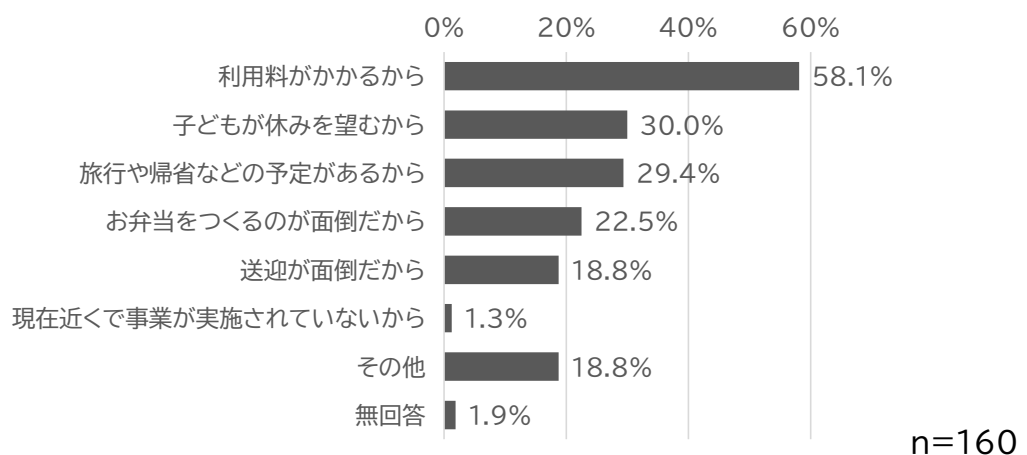
【利用終了時間】



【問 22で「利用する必要はない」を選択した方のみお答えください】

問 22-① 利用を希望しない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

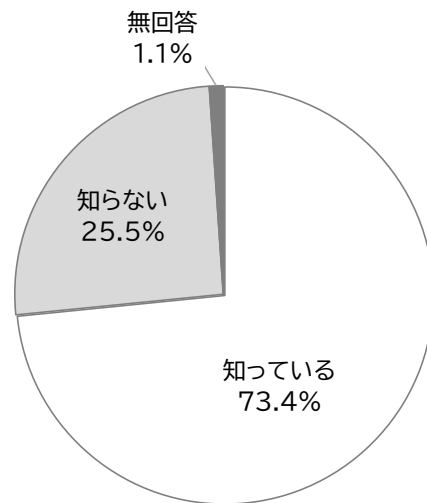
長期休暇期間中に事業を利用しない理由については、「利用料がかかるから」が58.1%で最も多く、次いで「子どもが休みを望むから」が30.0%、「旅行や帰省などの予定があるから」が29.4%となっています。



5 地域の子育て支援サービスの利用状況について

問 23 上尾市の地域子育て支援拠点を知っていますか。(○は1つ)

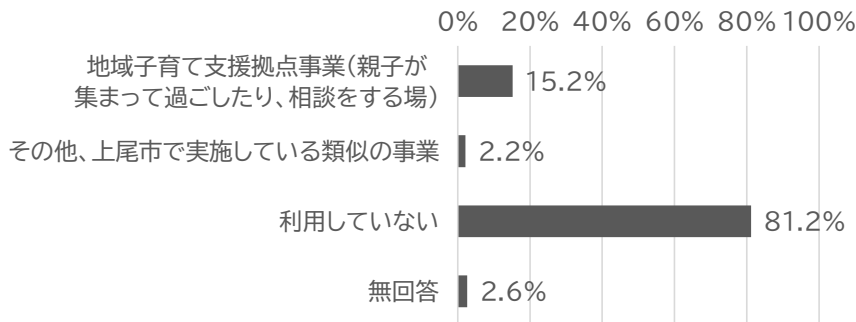
地域子育て支援拠点の認知度については、「知っている」が73.4%、「知らない」が25.5%となっています。



n=1,674

問24 宛て名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。おおよその利用回数(頻度)もご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字。)

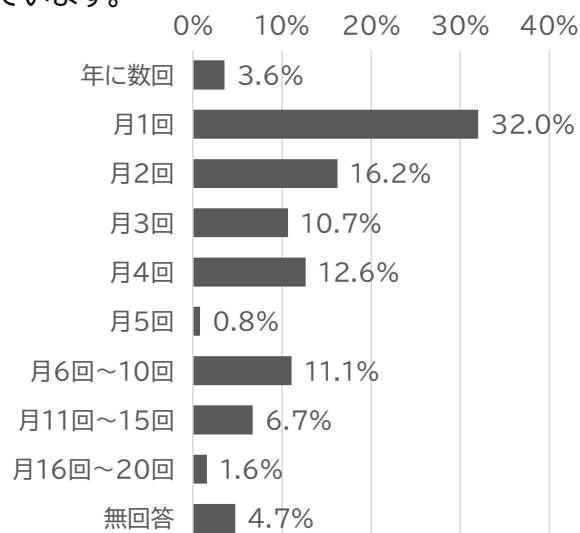
地域子育て支援拠点事業の利用状況については、「利用していない」が81.2%、「地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をする場)」の利用が15.2%となっています。



n=1,674

【地域子育て支援拠点事業の利用回数(1か月あたり)】

1か月の地域子育て支援拠点事業の利用回数については、「月に1回」が32.0%で最も多く、次いで「月2回」が16.2%となっています。



n=253

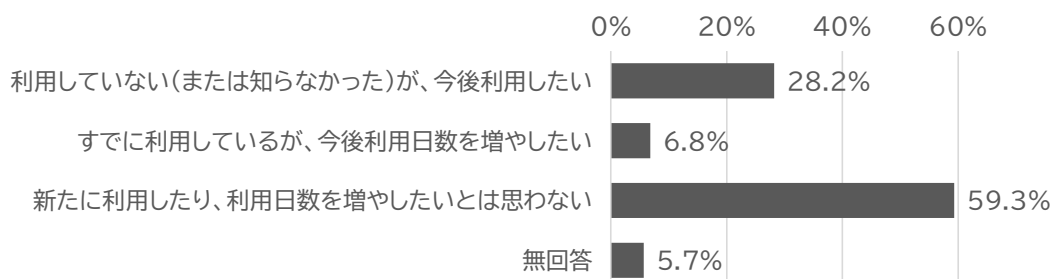
【その他、上尾市で実施している類似の事業(1か月あたり)】 ※回答者数が少ないため表のみ掲載

その他の上尾市の類似事業の利用回数については、「年に数回～月5回」が36件中28件となっています。

項目	度数	比率
年に数回～月5回	28	11.1%
月6回～10回	1	0.4%
月10回～15回	3	1.2%
無回答	4	1.6%
回答者数	36	14.2%

問 25 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していない(または知らなかった)が、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。おおよその利用回数(頻度)もご記入ください。(○は1つ。また数字は一桁に一字。)

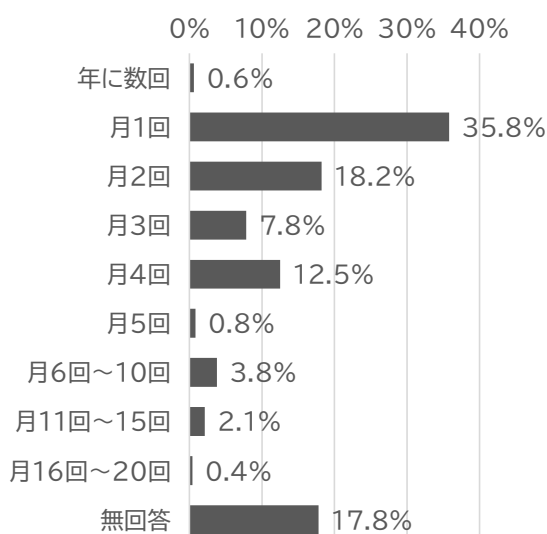
地域子育て支援拠点事業の今後の利用については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が59.3%が最も多く、次いで「利用していない(または知らなかった)が、今後利用したい」が28.2%となっています。



n=1,674

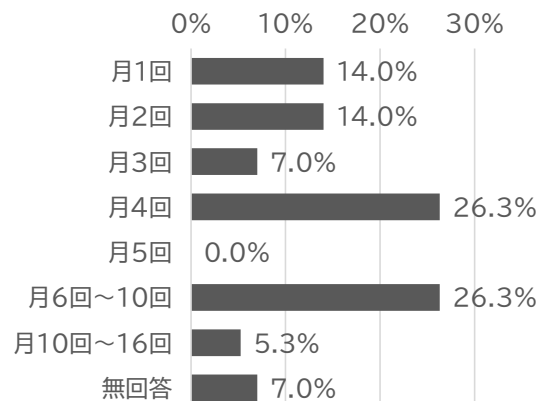
利用していない(または知らなかった)が今後利用したい方の利用回数については、「月に1回」が35.8%で最も多く、すでに利用しているがさらに利用を増やしたい方は、「月4回」と「月6回～10回」が26.3%となっています。

【今後利用したい回数】



n=472

【さらに利用を増やしたい回数】

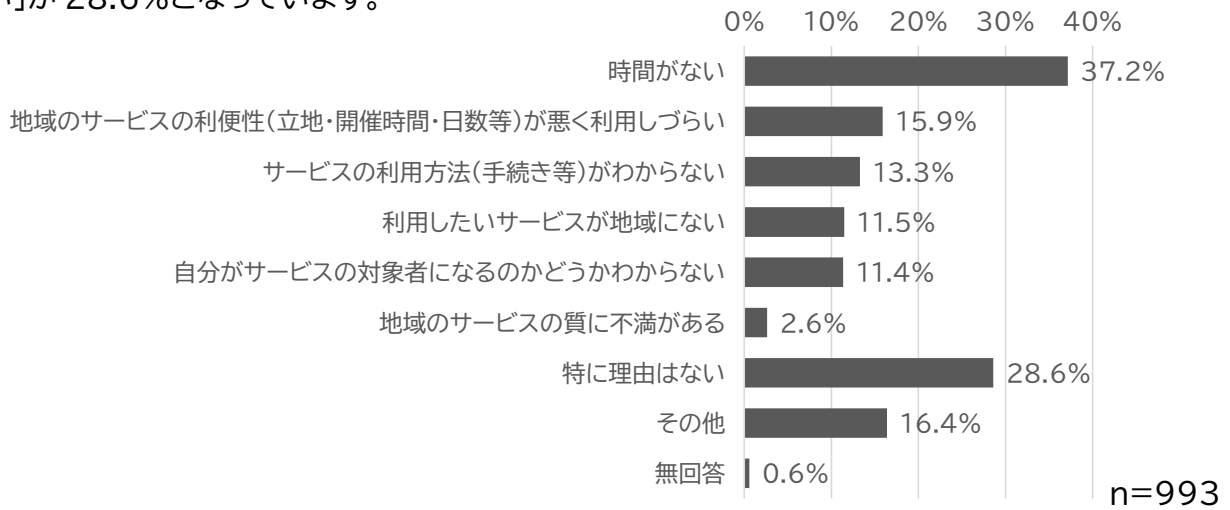


n=114

【問 25 で「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」を選択した方のみお答えください】

問 25-① 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない(利用したいと思わない)理由はどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

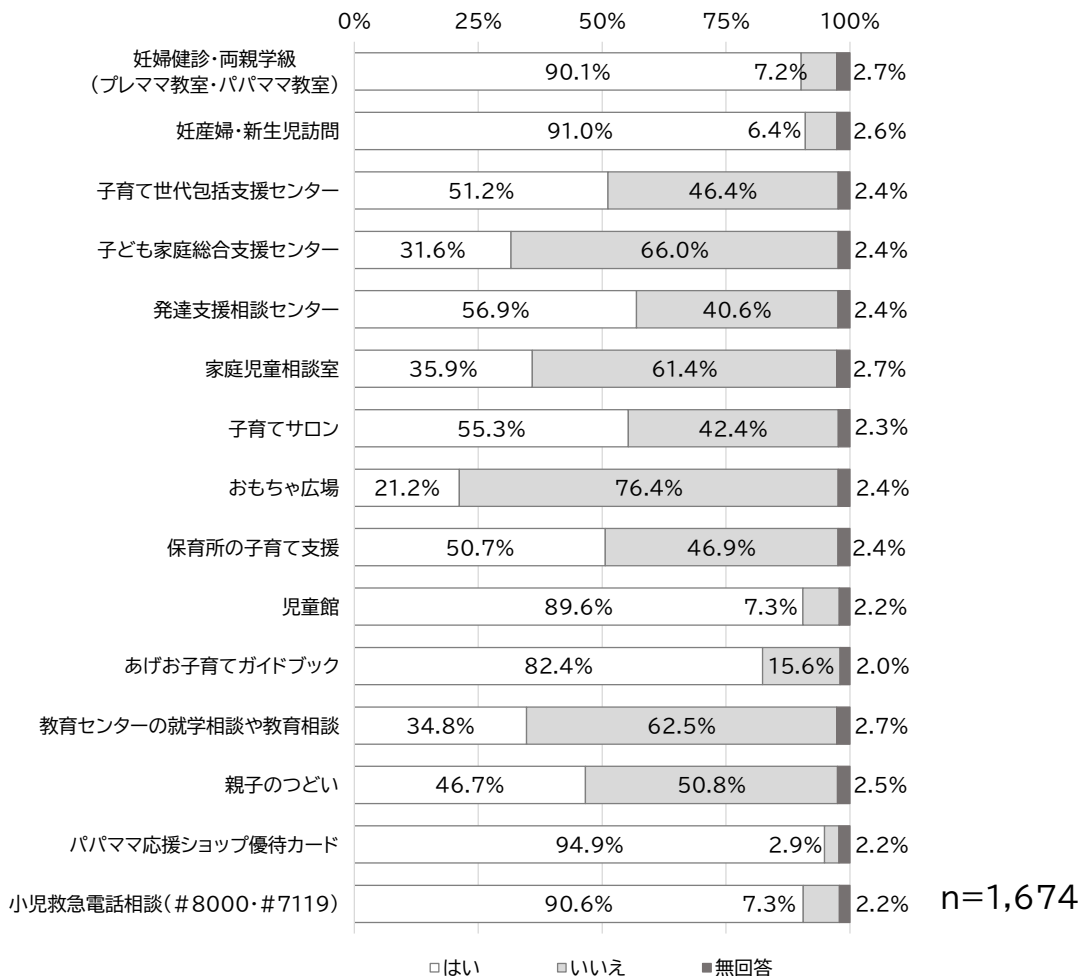
利用したいと思わない理由については、「時間がない」が 37.2%で最も多く、次いで「特に理由はない」が 28.6%となっています。



問 26 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いませんか。(15項目それぞれについて「はい」「いいえ」いずれかに○)

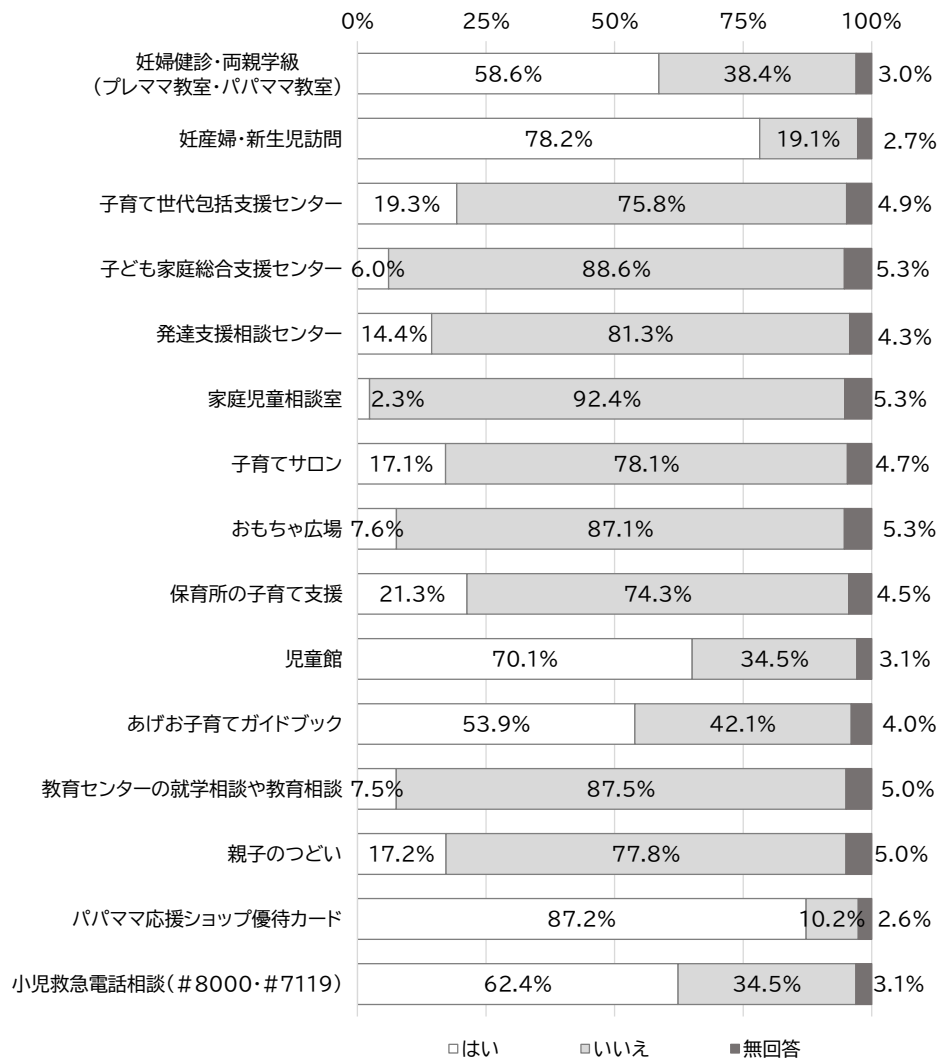
【知っているか】

市のサービスの認知度については、「パパママ応援ショップ優待カード」が 94.9%で最も多く、次いで「妊産婦・新生児訪問」が 91.0%、「小児救急電話相談(#8000・#7119)」が 90.6%となっています。



【利用したことがあるか】

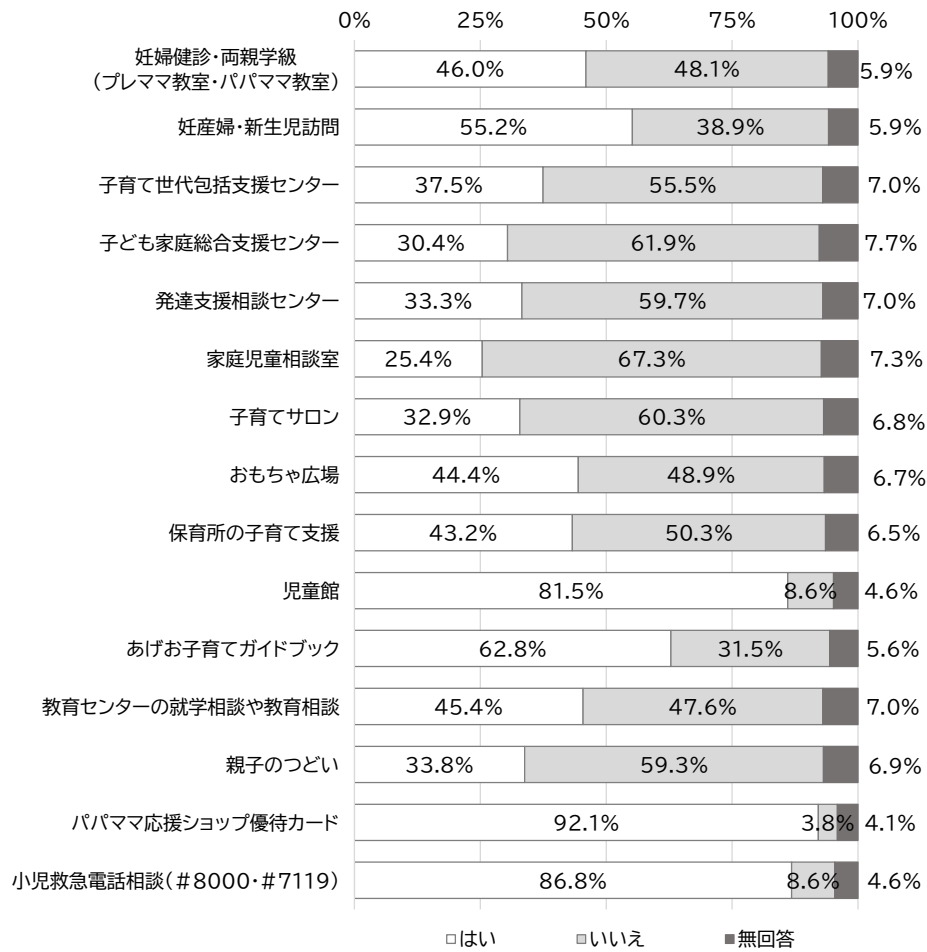
利用経験については、「パパママ応援ショップ優待カード」が 87.2%で最も多く、次いで「妊産婦・新生児訪問」が 78.2%、「児童館」が 70.1%となっています。



n=1,674

【今後利用したいか】

今後の利用については、「パパママ応援ショップ優待カード」が92.1%で最も多く、次いで「小児救急電話相談(#8000・#7119)」が86.8%、「児童館」が81.5%となっています。

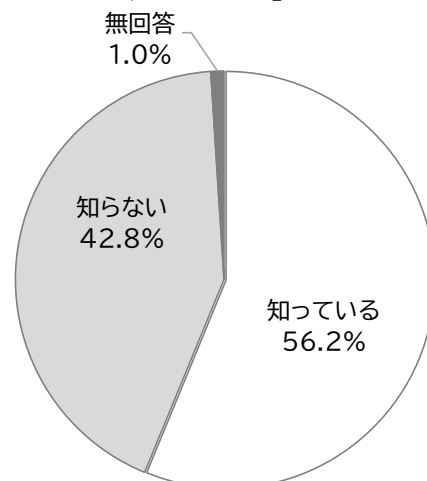


n=1,674

6 お子さんが病気の時などの対応について

問 27 上尾市が実施している病児・病後児保育を知っていますか。(○は1つ)

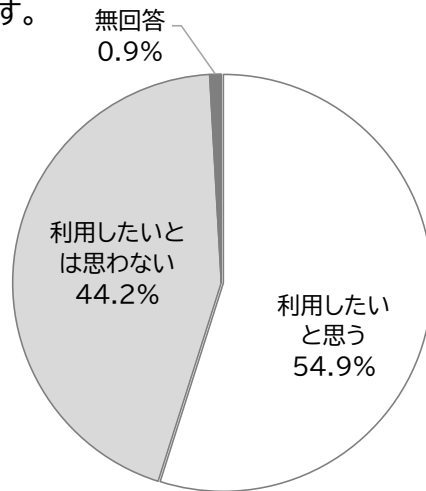
病児・病後児保育の認知度については、「知っている」が56.2%、「知らない」が42.8%となっています。



n=1,674

問 28 今後、病児・病後児保育を利用したいと思いますか。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(利用料:世帯収入に応じて0~2,000円)(○は1つ)

病児・病後児保育の今後の利用については、「利用したいと思う」が 54.9%、「利用したいとは思わない」が 44.2%となっています。

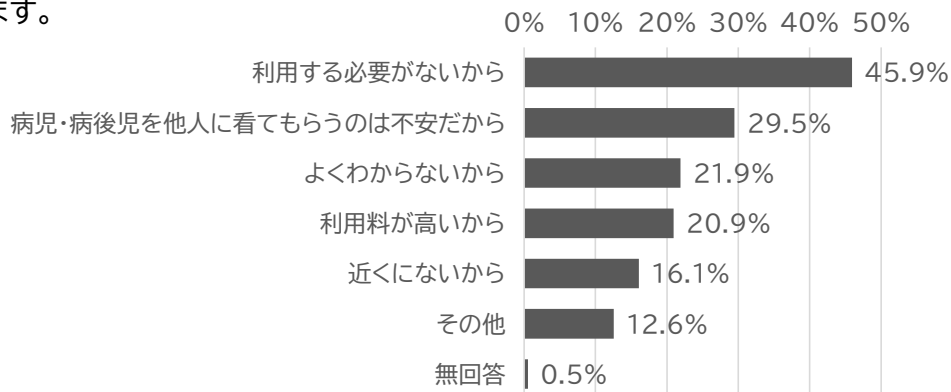


n=1,674

【問 28 で「利用したいとは思わない」を選択した方のみお答えください】

問 28-① 利用したいとは思わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

利用したいとは思わない理由については、「利用する必要がないから」が45.9%で最も多く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安だから」が 29.5%、「よくわからないから」が 21.9%となっています。

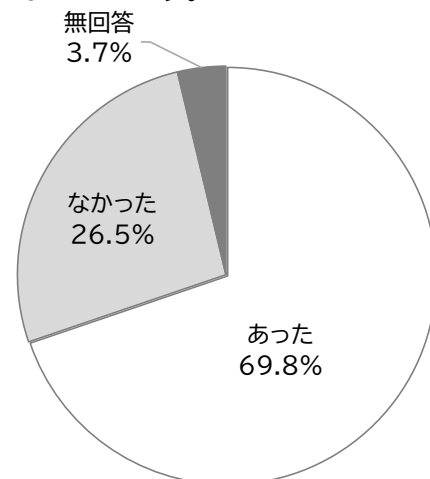


n=740

【平日定期的に幼稚園や保育所などを利用していると答えた方(問 14 で「利用している」を選択した方)のみお答えください】

問 29 この1年間に、宛て名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。(○は1つ)

病気やけがでこの1年間に通常の事業が利用できなかったことがあるかについては、「あった」が 69.8%、「なかった」が 26.5%となっています。

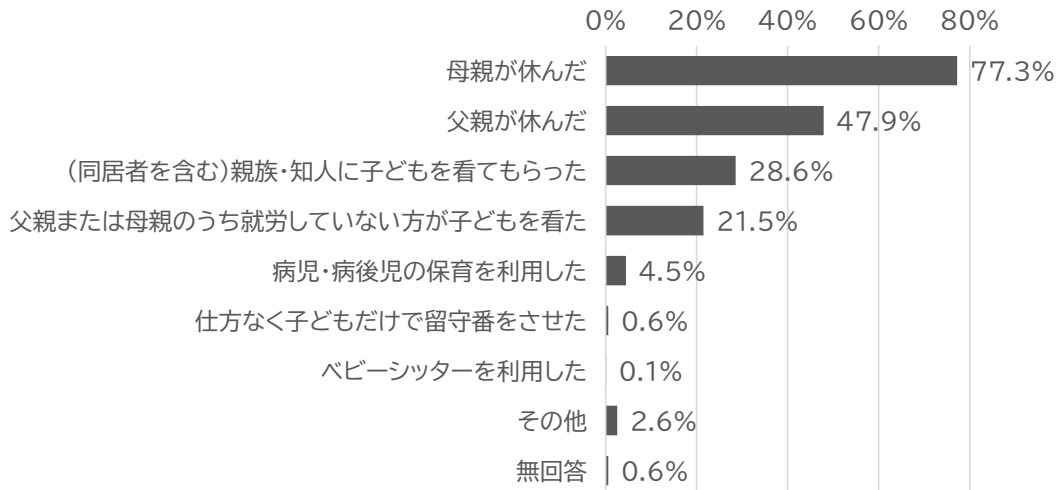


n=1,178

【問29で「あった」を選択した方のみお答えください】

問29-① 宛て名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字。)

対処方法については、「母親が休んだ」が77.3%で最も多く、次いで「父親が休んだ」が47.9%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった」が28.6%となっています。



n=822

それぞれの対処方法における年間日数は、「母親が休んだ」では「10日以上15日未満」が28.8%で最も多く、「父親が休んだ」では「5日未満」が43.4%で最も多くなっています。

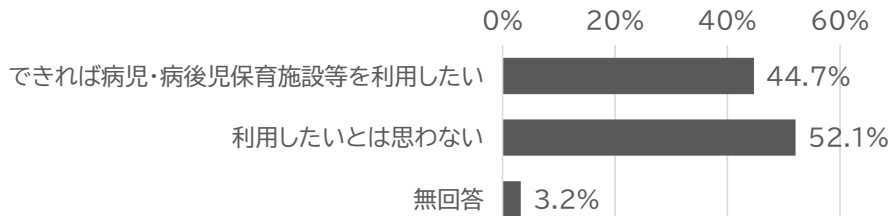
【対処した年間日数】

項目	上段:度数 下段:比率							回答者数
	5日未満	15日未満	15日未満	21日未満	32日未満	30日以上	無回答	
父親が休んだ	171 43.4%	123 31.2%	63 16.0%	10 2.5%	9 2.3%	2 0.5%	16 4.1%	394 100.0%
母親が休んだ	85 13.4%	148 23.3%	183 28.8%	54 8.5%	74 11.7%	59 9.3%	32 5.0%	635 100.0%
(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった	74 31.5%	76 32.3%	43 18.3%	6 2.6%	10 4.3%	7 3.0%	19 8.1%	235 100.0%
父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た	20 11.3%	28 15.8%	50 28.2%	11 6.2%	29 16.4%	27 15.3%	12 6.8%	177 100.0%
病児・病後児の保育を利用した	19 51.4%	8 21.6%	4 10.8%	1 2.7%	1 2.7%	0 0.0%	4 10.8%	37 100.0%
ベビーシッターを利用した	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	1 20.0%	3 60.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	5 100.0%
その他	4 19.0%	4 19.0%	4 19.0%	1 4.8%	1 4.8%	2 9.5%	5 23.8%	21 100.0%

【問29-①で「父親が休んだ」または「母親が休んだ」を選択した方のみお答えください】

問29-② その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。日数についても口の中にご記入ください。一定の利用料(利用料:世帯収入に応じて0~2,000円)がかかること、また利用前にかかりつけ医の受診が必要(診療情報提供書が必要)なことをふまえてお答えください。(○は1つ。また数字は一桁に一字。)

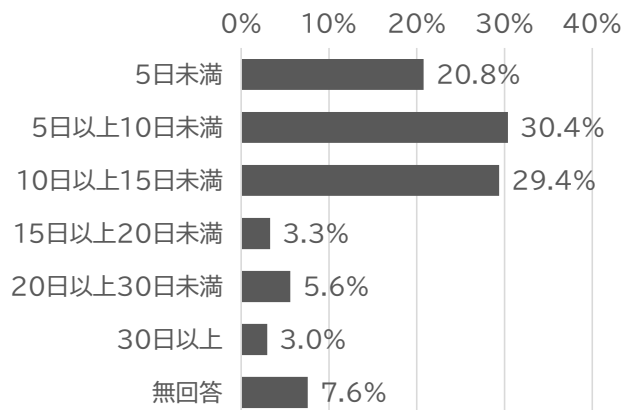
父親や母親が休んだ方で、病児・病後児の保育施設を利用したいと思ったかについては、「利用したいとは思わない」が 52.1%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 44.7%となっています。



n=678

病児・病後児保育施設等を利用したい年間日数は、「5日以上10日未満」が 30.4%、「10日以上15日未満」が 29.4%となっています。

【利用したい年間日数】

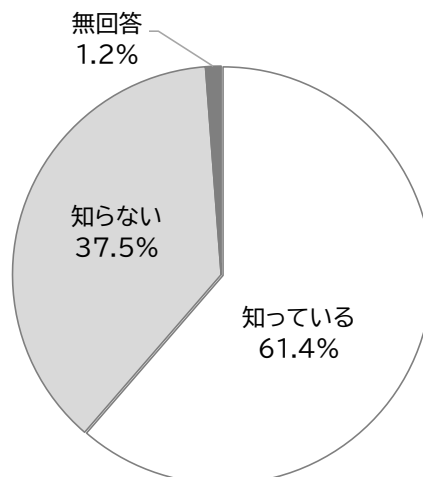


n=303

7 一時預かり等の利用について

問 30 上尾市が実施している一時預かりを知っていますか。(○は1つ)

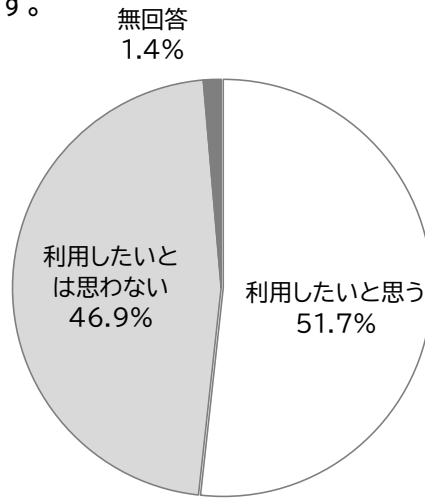
一時預かりの認知度については、「知っている」が 61.4%、「知らない」が 37.5%となっています。



n=1,674

問 31 今後、上尾市の一時預かりを利用したいと思いますか。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(利用料:半日 750 円～)(○は1つ)

今後一時預かりを利用したいかについては、「利用したいと思う」が 51.7%、「利用したいとは思わない」が 46.9%となっています。

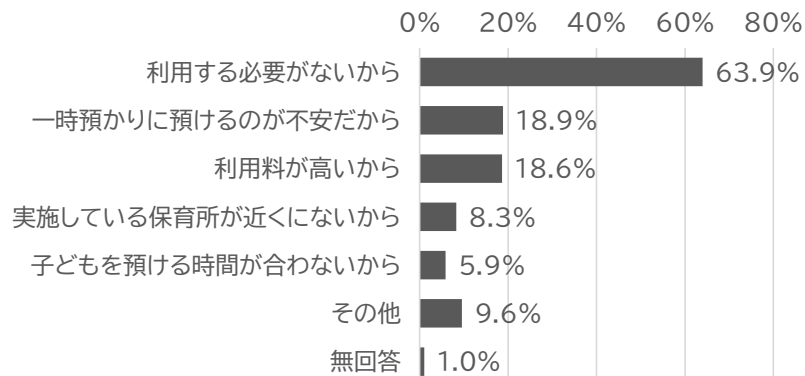


n=1,674

【問 31 で「利用したいとは思わない」を選択した方のみお答えください】

問 31-① 利用したいとは思わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

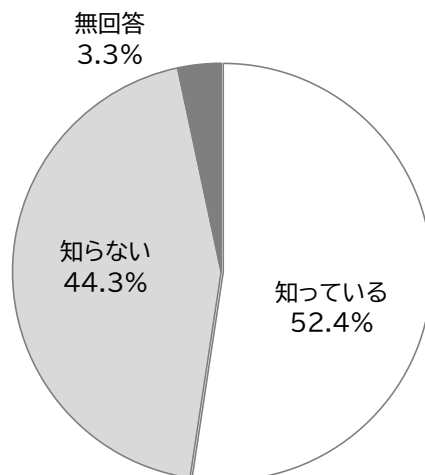
一時預かりを利用したいと思わない理由については、「利用する必要があるから」が 63.9%で最も多く、次いで「一時預かりに預けるのが不安だから」が 18.9%、「利用料が高いから」が 18.6%となっています。



n=1,674

問 32 ファミリー・サポート・センターを知っていますか。(○は1つ)

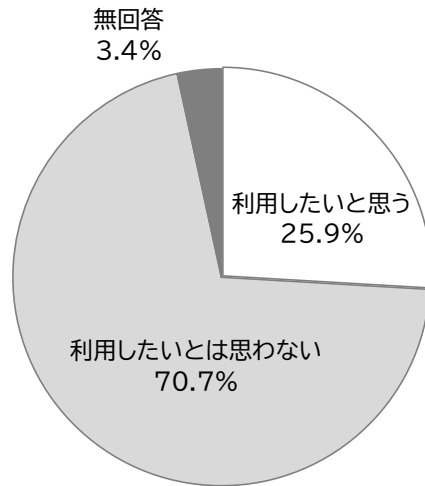
ファミリー・サポート・センターの認知度については、「知っている」が 52.4%、「知らない」が 44.3%となっています。



n=1,674

問 33 ファミリー・サポート・センターを利用したいと思いますか。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(平均利用料(1時間):700円~1,100円)(○は1つ)

ファミリー・サポート・センターの利用については、「利用したいと思う」が 25.9%、「利用したいと思わない」が 70.7%となっています。

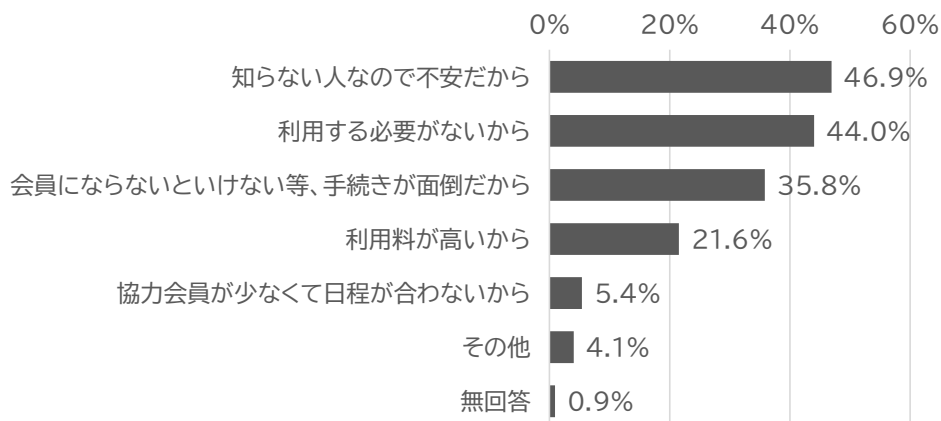


n=1,674

【問 33で「利用したいと思わない」を選択した方のみお答えください】

問 33-① 利用したいと思わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

ファミリー・サポート・センターを利用しない理由については、「知らない人なので不安だから」が 46.9%で最も多く、次いで「利用する必要がないから」が 44.0%、「会員にならないといけない等、手続きが面倒だから」が 35.8%となっています。

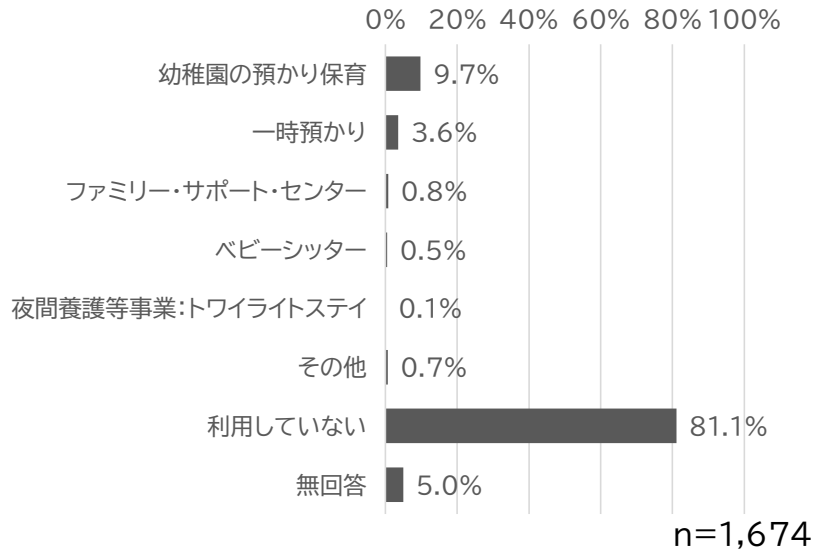


n=1,183

問 34 宛て名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不
定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。1年間の利用日数(おおよそ)も口
の中にご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字。)

日中の定期的な保育以外に不定期に利用している事業については、「幼稚園の預かり保育」が
9.7%、「一時預かり」が 3.6%となっています。

一方、「利用していない」が 81.1%となっています。



【1年間の利用日数】

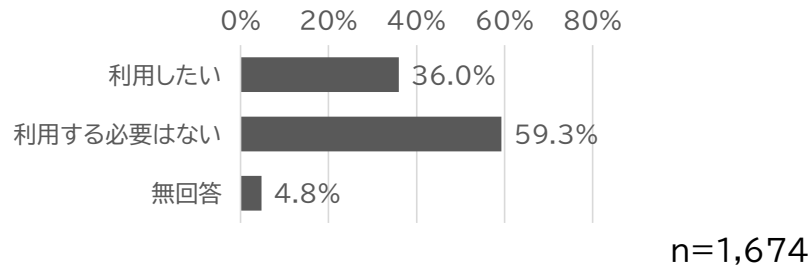
項目	一時預かり		幼稚園の預かり保育	
	度数	比率	度数	比率
5日未満	22	36.7%	38	23.3%
5日以上10日未満	8	13.3%	26	16.0%
10日以上15日未満	11	18.3%	37	22.7%
15日以上20日未満	2	3.3%	3	1.8%
20日以上30日未満	4	6.7%	12	7.4%
30日以上	5	8.3%	37	22.7%
無回答	8	13.3%	10	6.1%
回答者数	60	100.0%	163	100.0%

項目	ファミリー・サポート・センター		夜間養護等事業 トワイライトステイ	
	度数	比率	度数	比率
5日未満	8	61.5%	1	50.0%
5日以上10日未満	0	0.0%	0	0.0%
10日以上15日未満	3	23.1%	1	50.0%
15日以上20日未満	0	0.0%	0	0.0%
20日以上30日未満	1	7.7%	0	0.0%
30日以上	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	7.7%	0	0.0%
回答者数	13	100.0%	2	100.0%

項目	ベビーシッター		その他	
	度数	比率	度数	比率
5日未満	5	62.5%	1	9.1%
5日以上10日未満	1	12.5%	0	0.0%
10日以上15日未満	0	0.0%	2	18.2%
15日以上20日未満	0	0.0%	1	9.1%
20日以上30日未満	0	0.0%	2	18.2%
30日以上	0	0.0%	1	9.1%
無回答	2	25.0%	4	36.4%
回答者数	8	100.0%	11	100.0%

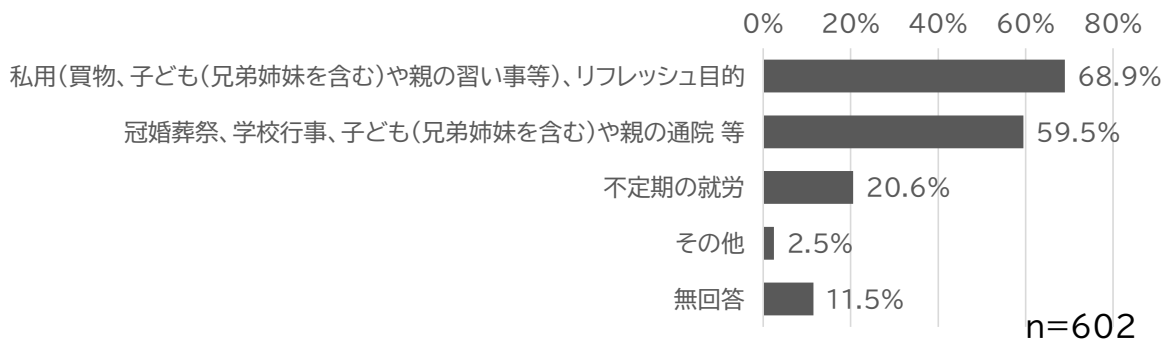
問 35 宛て名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい前問 34 の事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について選択し、必要な日数をご記入ください。一定の利用料(利用料:1日あたり 1,500 円～3,000 円程度)がかかることをふまえてお答えください。(番号と記号あてはまるものすべてに○。また数字は一枠に一字。)

不特定の事業を利用するかについては、「利用したい」が 36.0%、「利用する必要はない」が 59.3%となっています。



不特定の事業を利用する理由については、「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的」が 68.9%で最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等」が 59.5%となっています。

【利用したい理由】



【1年間の利用日数】

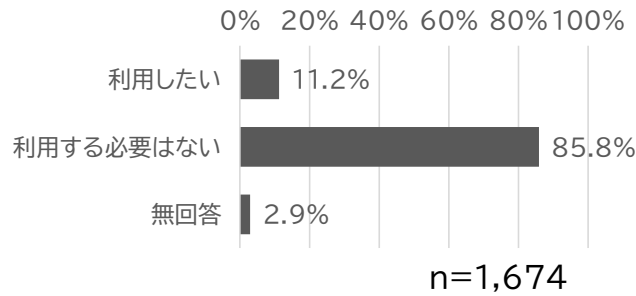
項目	私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的		冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等	
	度数	比率	度数	比率
5日未満	103	24.8%	108	30.2%
5日以上10日未満	118	28.4%	148	41.3%
10日以上15日未満	137	33.0%	80	22.3%
15日以上20日未満	4	1.0%	3	0.8%
20日以上30日未満	20	4.8%	8	2.2%
30日以上	26	6.3%	6	1.7%
無回答	7	1.7%	5	1.4%
回答者数	415	100.0%	358	100.0%

項目	不特定の就労		その他	
	度数	比率	度数	比率
5日未満	25	20.2%	2	1.6%
5日以上10日未満	32	25.8%	4	3.2%
10日以上15日未満	32	25.8%	3	2.4%
15日以上20日未満	4	3.2%	0	0.0%
20日以上30日未満	10	8.1%	1	0.8%
30日以上	19	15.3%	2	1.6%
無回答	2	1.6%	3	2.4%
回答者数	124	100.0%	15	12.1%

問 36 宛名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

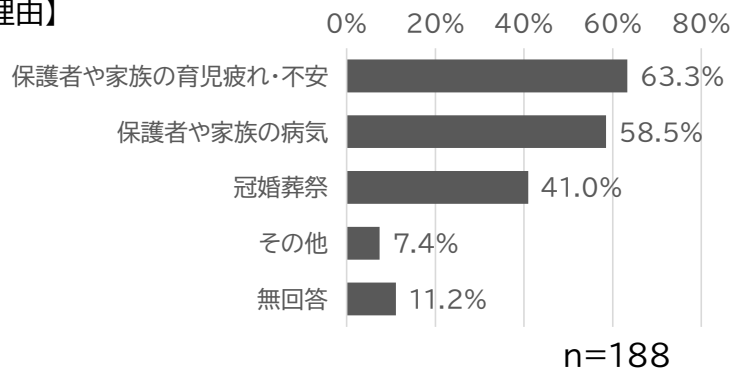
短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください。(利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

泊りがけの短期入所生活援助事業(ショートステイ)の利用希望については、「利用したい」が11.2%、「利用する必要はない」が85.8%となっています。



短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用する理由については、「保護者や家族の育児疲れ・不安」が63.3%で最も多く、次いで「保護者や家族の病気」が58.5%となっています。

【利用したい理由】



【1年間の利用泊数】

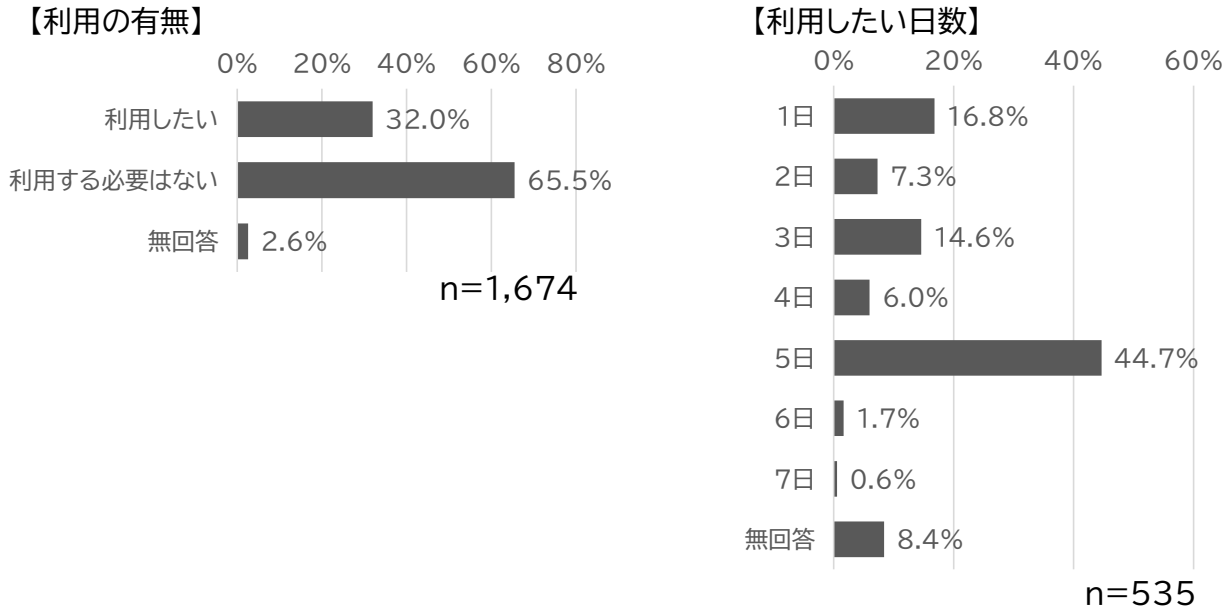
項目	冠婚葬祭		保護者や家族の育児疲れ・不安	
	度数	比率	度数	比率
5泊未満	61	79.2%	75	63.0%
5泊以上10泊未満	11	14.3%	27	22.7%
10泊以上15泊未満	0	0.0%	12	10.1%
15泊以上20泊未満	0	0.0%	0	0.0%
20泊以上30泊未満	0	0.0%	0	0.0%
30泊以上	0	0.0%	3	2.5%
無回答	5	6.5%	2	1.7%
回答者数	77	100.0%	119	100.0%

項目	保護者や家族の病気		その他	
	度数	比率	度数	比率
5泊未満	65	59.1%	7	6.4%
5泊以上10泊未満	28	25.5%	2	1.8%
10泊以上15泊未満	10	9.1%	1	0.9%
15泊以上20泊未満	1	0.9%	0	0.0%
20泊以上30泊未満	1	0.9%	2	1.8%
30泊以上	0	0.0%	0	0.0%
無回答	5	4.5%	2	1.8%
回答者数	110	100.0%	14	12.7%

問 37 宛て名のお子さんについて、9時より前の預かりサービスがあったら、利用を希望しますか。希望する場合は、週あたりのおおよその利用日数も口の中に数字でご記入ください。(○は1つ。数字は一枠に一字。)

9時より前の預かりサービスの利用希望については、「利用したい」が 32.0%、「利用する必要はない」が 65.5%となっています。

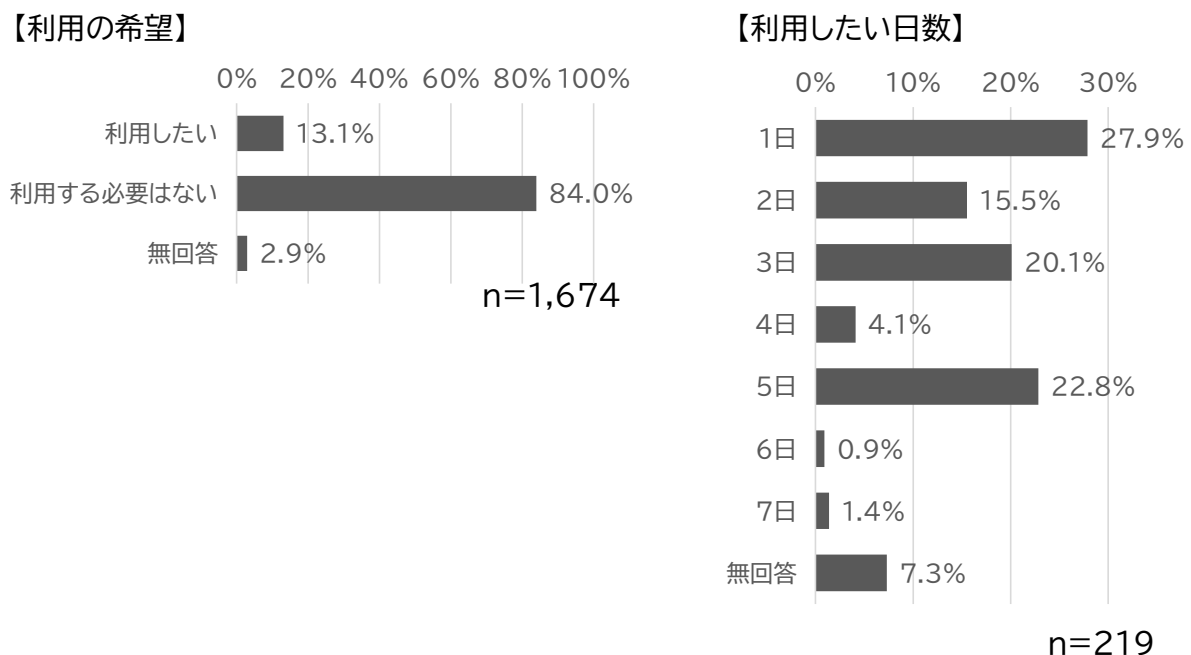
利用したい方の週あたりの日数は、「5日」が 44.7%で最も多くなっています。



問 38 宛て名のお子さんについて、19時以降の預かりサービスがあったら、利用を希望しますか。希望する場合は、週あたりのおおよその利用日数も口の中に数字でご記入ください。(○は1つ。数字は一枠に一字。)

19時以降の預かりサービスの利用希望については、「利用したい」が 13.1%、「利用する必要はない」が 84.0%となっています。

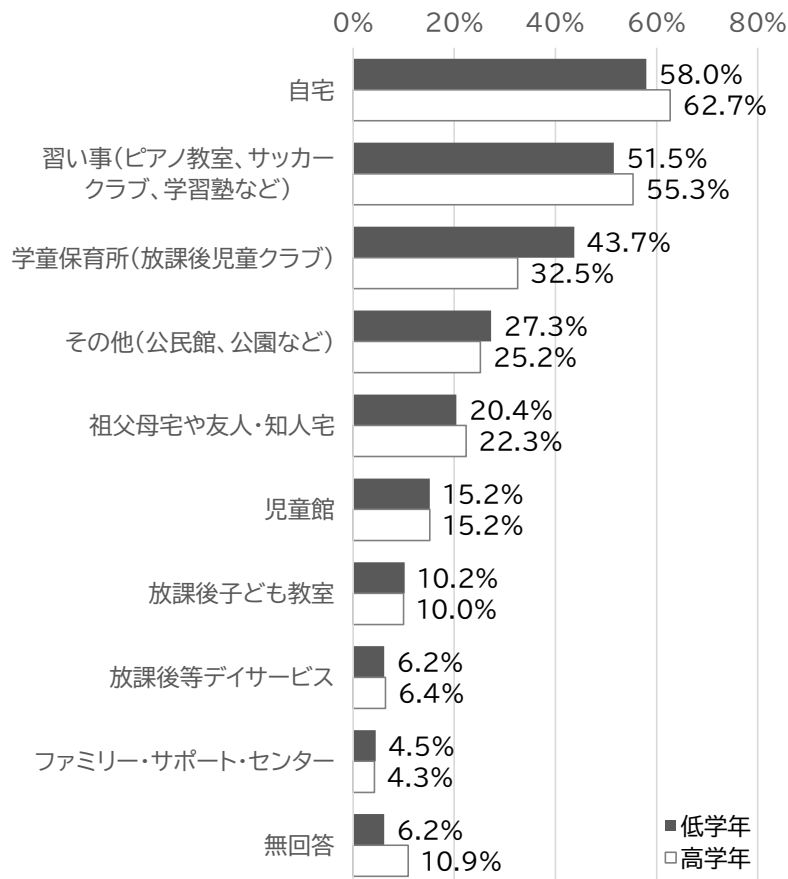
利用したい方の週あたりの日数は、「1日」が 27.9%で最も多く、次いで「5日」が 22.8%となっています。



8 「宛て名のお子さんが5歳以上である方」小学校入学後の放課後の過ごし方について

問 39 宛て名のお子さんが小学校に入ったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する1週間あたりの日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所(放課後児童クラブ)」の場合には、利用を希望する時間も口の中にご記入ください。必ず、時間は24時間表記でご記入ください。(数字は一桁に一字)

放課後(平日の小学校終了後)の過ごす場所については、低学年・高学年ともに「自宅」がそれぞれ58.0%、62.7%と最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が51.5%、55.3%となっています。



n=421

放課後それぞれの場所で過ごす日数について、低学年で「学童保育所(放課後児童クラブ)」と回答した方は「5日」が最も多く 71.7%となっています。「祖父母宅や友人・知人宅」「児童館」「放課後子ども教室」「ファミリー・サポート・センター」で過ごす日数は、「1日」が最も多くなっています。

高学年では、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」で「1～3日」を過ごす方が9割を超えています。

【低学年 日数】

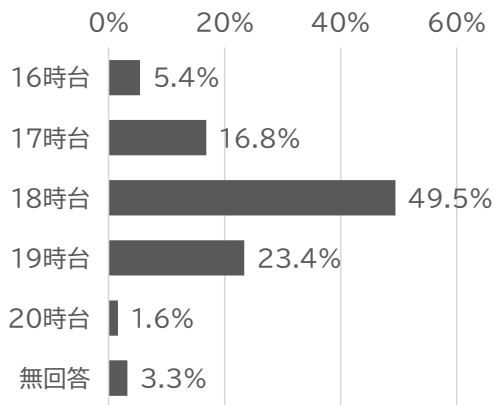
項目	上段:度数 下段:比率						無回答	合計
	1日	2日	3日	4日	5日			
自宅	31 12.7%	37 15.2%	40 16.4%	30 12.3%	106 43.4%	0 0.0%	244 100.0%	
祖父母宅や友人・知人宅	49 57.0%	21 24.4%	8 9.3%	1 1.2%	7 8.1%	0 0.0%	86 100.0%	
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	89 41.0%	89 41.0%	31 14.3%	4 1.8%	4 1.8%	0 0.0%	217 100.0%	
児童館	50 78.1%	9 14.1%	2 3.1%	0 0.0%	2 3.1%	1 1.6%	64 100.0%	
放課後子ども教室	20 46.5%	9 20.9%	6 14.0%	1 2.3%	7 16.3%	0 0.0%	43 100.0%	
学童保育所(放課後児童クラブ)	8 4.3%	5 2.7%	14 7.6%	23 12.5%	132 71.7%	2 1.1%	184 100.0%	
ファミリー・サポート・センター	13 68.4%	2 10.5%	2 10.5%	0 0.0%	2 10.5%	0 0.0%	19 100.0%	
放課後等デイサービス	6 23.1%	6 23.1%	5 19.2%	2 7.7%	7 26.9%	0 0.0%	26 100.0%	
その他(公民館、公園など)	43 37.4%	29 25.2%	23 20.0%	1 0.9%	3 2.6%	16 13.9%	115 100.0%	

【高学年 日数】

項目	上段:度数 下段:比率						無回答	合計
	1日	2日	3日	4日	5日			
自宅	28 10.6%	49 18.6%	70 26.5%	24 9.1%	93 35.2%	0 0.0%	264 100.0%	
祖父母宅や友人・知人宅	48 51.1%	25 26.6%	9 9.6%	3 3.2%	9 9.6%	0 0.0%	94 100.0%	
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	57 24.5%	105 45.1%	54 23.2%	11 4.7%	6 2.6%	0 0.0%	233 100.0%	
児童館	41 64.1%	13 20.3%	6 9.4%	2 3.1%	2 3.1%	0 0.0%	64 100.0%	
放課後子ども教室	23 54.8%	8 19.0%	5 11.9%	0 0.0%	6 14.3%	0 0.0%	42 100.0%	
学童保育所(放課後児童クラブ)	12 8.8%	16 11.7%	25 18.2%	14 10.2%	66 48.2%	4 2.9%	137 100.0%	
ファミリー・サポート・センター	12 66.7%	3 16.7%	2 11.1%	0 0.0%	1 5.6%	0 0.0%	18 100.0%	
放課後等デイサービス	7 25.9%	7 25.9%	4 14.8%	2 7.4%	7 25.9%	0 0.0%	27 100.0%	
その他(公民館、公園など)	41 38.7%	27 25.5%	25 23.6%	9 8.5%	3 2.8%	1 0.9%	106 100.0%	

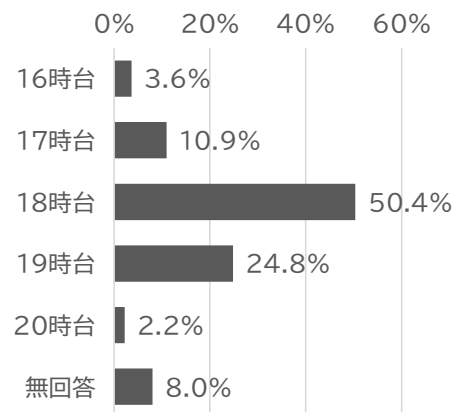
学童保育所(放課後児童クラブ)の利用希望者の利用終了時間は、低学年、高学年ともに「18時台」が49.5%、50.4%で最も多くなっています。

【低学年 学童保育所 利用希望終了時間】



n=184

【高学年 学童保育所 利用希望終了時間】



n=137

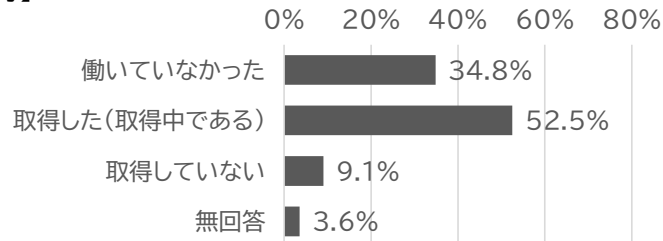
9 育児休業などについて

問 40 宛て名のお子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない場合はその理由を番号でご記入ください。

母親の育児休業の取得については、「働いていなかった」が 34.8%、「取得した((取得中である)」が 52.5%、「取得していない」が 9.1%となっています。

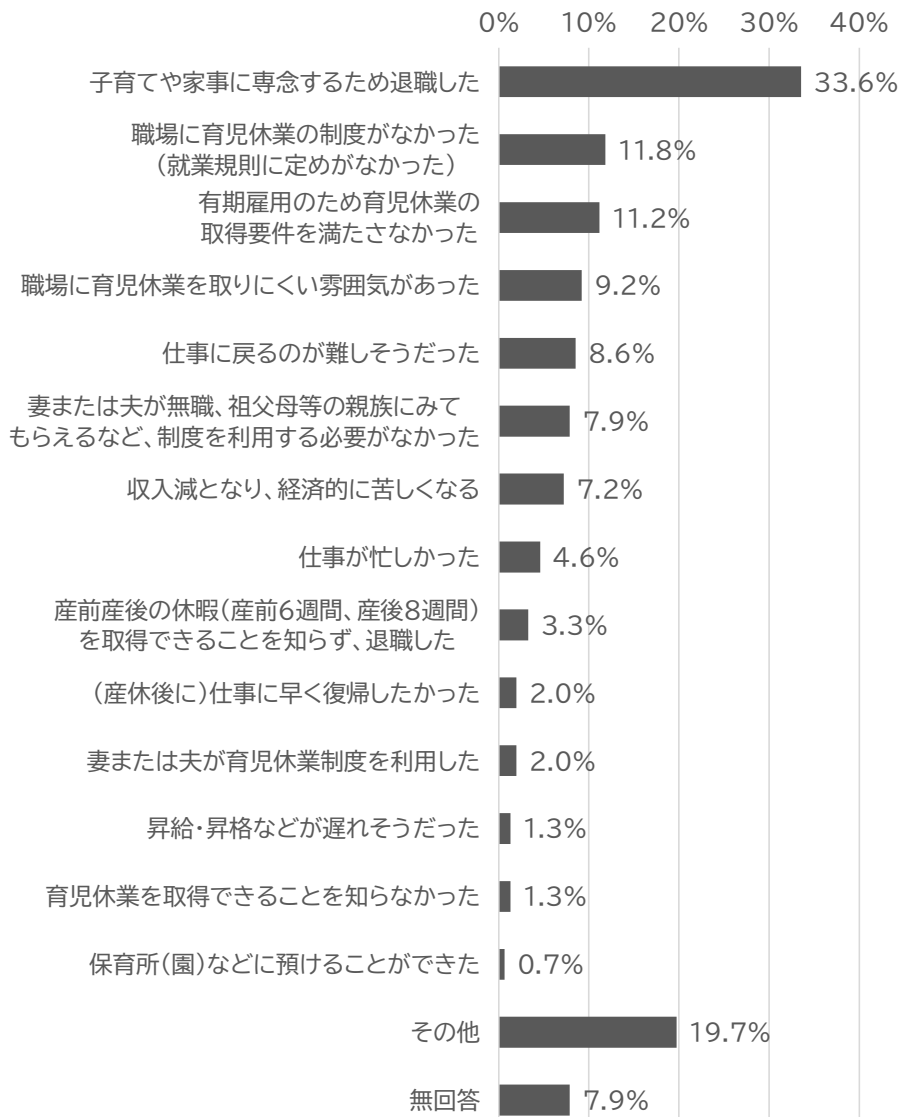
母親が育児休業を取得していない理由については、「子育てや家事に専念するため退職した」が 33.6%で最も多く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が 11.8%、「有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった」が 11.2%となっています。

【母親 育児休業の取得】



n=1,674

【母親 育児休業を取得していない理由】

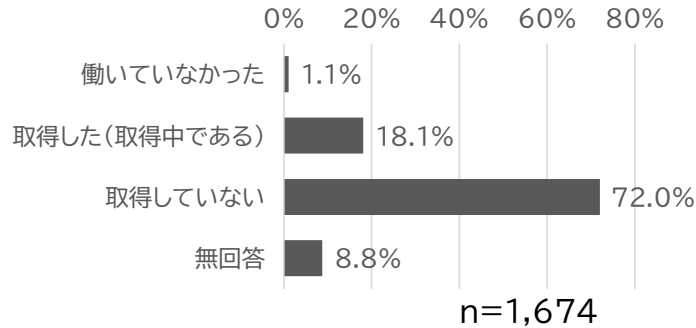


n=152

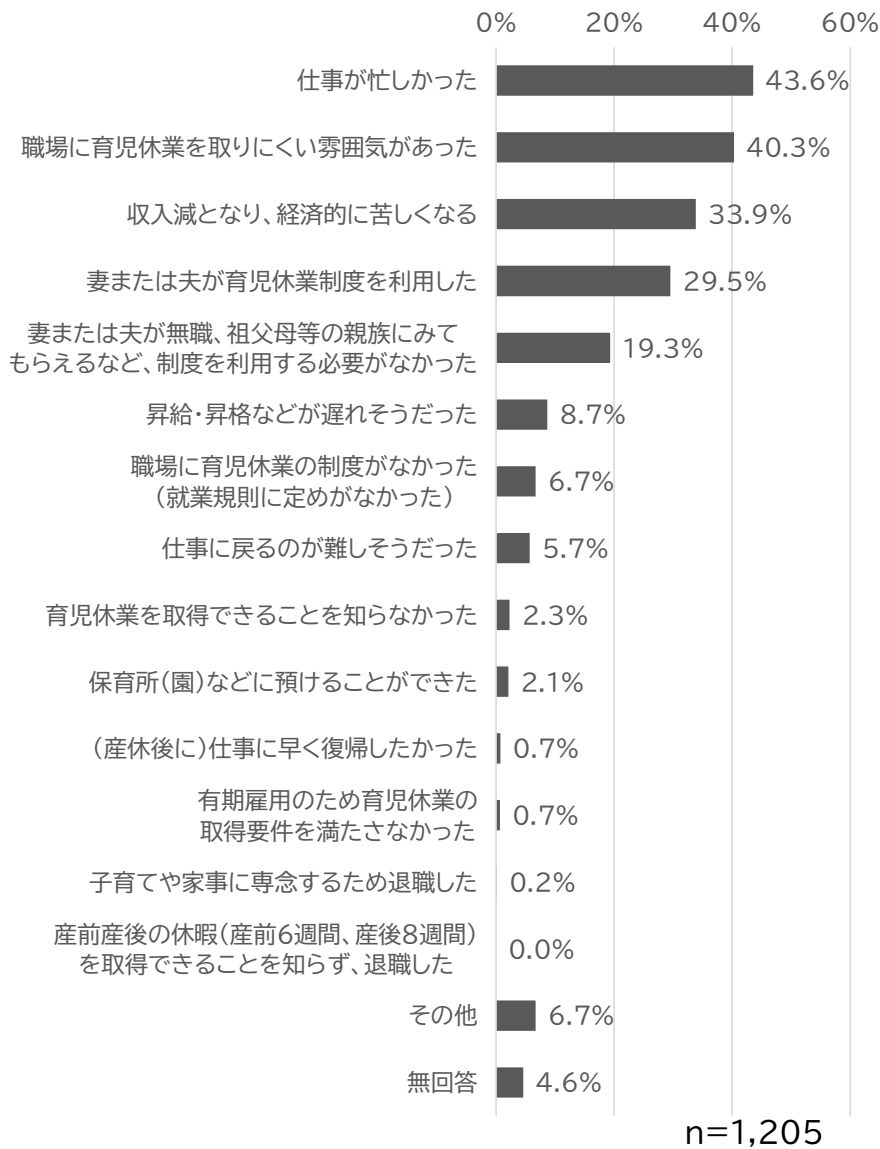
父親の育児休業の取得については、「働いていなかった」が 1.1%、「取得した(取得中である)」が 18.1%、「取得していない」が 72.0%となっています。

父親が育児休業を取得していない理由については、「仕事が忙しかった」が 43.6%で最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 40.3%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 33.9%となっています。

【父親 育児休業の取得】

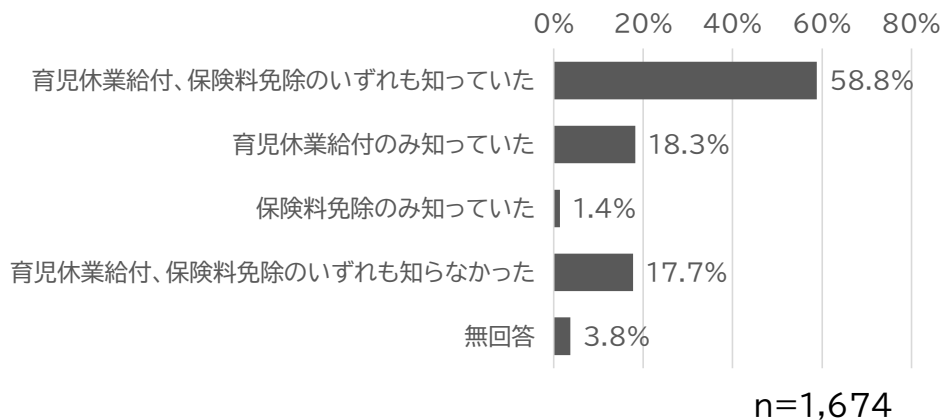


【父親 育児休業を取得していない理由】



問 40-① 育児休業給付、健康保険等の保険料免除の制度を知っていましたか。(○は1つ)

育児休業給付、健康保険等の保険料免除の制度の認知度については、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が 58.8%で最も多く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」が 18.3%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が 17.7%となっています。

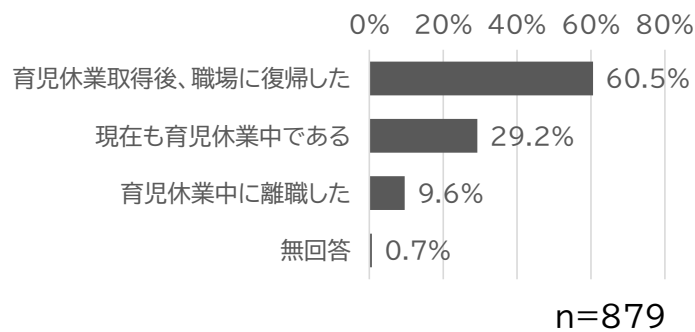


【問 40で「取得した(取得中である)」を選択した方のみお答えください】

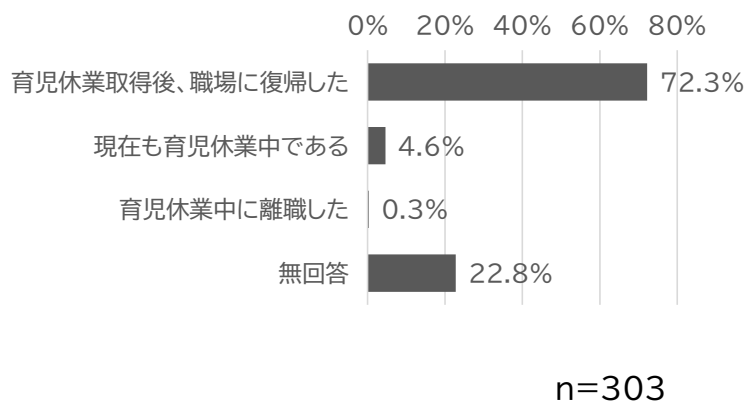
問 40-② 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ○は1つ)

育児休業取得後の職場復帰については、母親、父親ともに「育児休業取得後、職場に復帰した」がそれぞれ 60.5%、72.3%と最も多く、「現在も育児休業中である」が 29.2%、4.6%となっています。

【母親】



【父親】



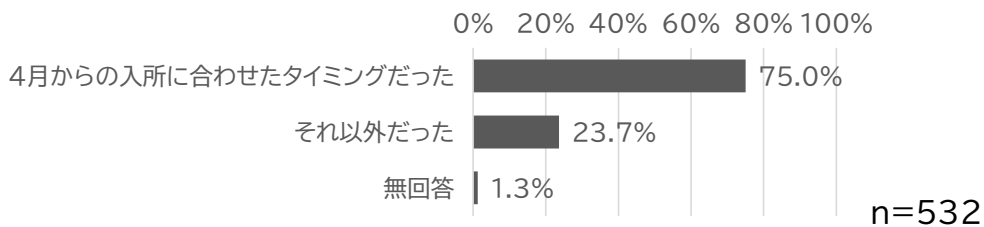
【問 40-②で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方のみお答えください】

問 40-③ 育児休業から職場に復帰したのは、4月からの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

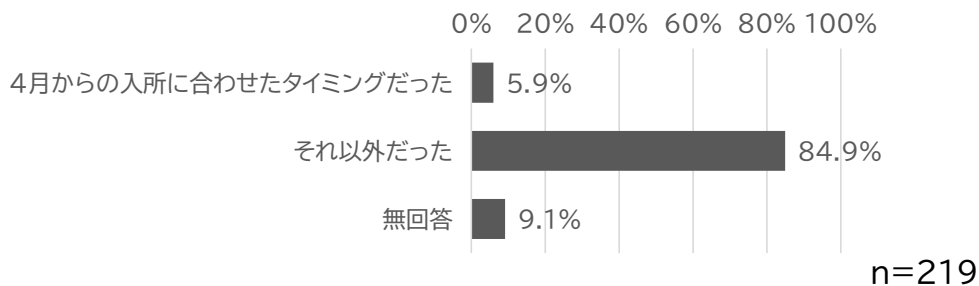
※ 4月からの保育所入所の申込みをしたうえで、1月～2月ごろに職場に復帰して一時的に認可外保育施設に入所した場合は、「4月からの入所に合わせたタイミングだった」を選択してください。また、4月からの入所を希望して復帰したが、実際には保育所に入所できなかったという場合も「4月からの入所に合わせたタイミングだった」を選択してください。

育児休業から職場に復帰したタイミングについては、母親で「4月からの入所に合わせたタイミングだった」が75.0%、父親で「それ以外だった」が84.9%となっています。

【母親】



【父親】



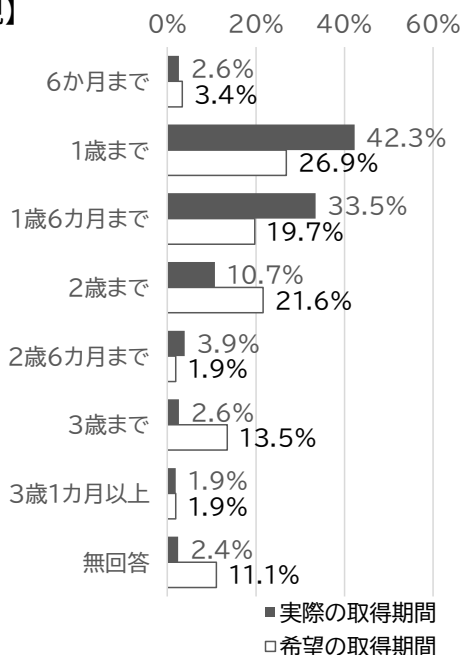
【問 40-②で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方のみお答えください】

問 40-④ 育児休業から「実際」に職場復帰したのは、お子さんがいくつのときですか。また、「職場の育児休業の制度の期間内」で、「希望」としてはお子さんがいくつのときまで取りたかったですか。□の中に数字でご記入ください。(数字は一桁に一字)

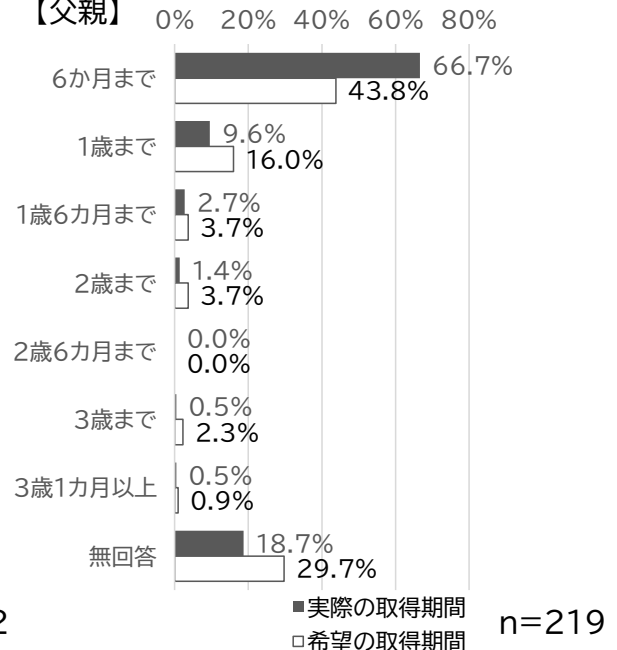
育児休業からの職場復帰のタイミングについては、母親は「1歳まで」が42.3%、希望も「1歳まで」が26.9%と最も多くなっていますが、「2歳まで」「3歳まで」を希望する割合が実際の取得より上回っています。

父親は「6か月まで」が66.7%、希望も「6か月まで」が43.8%と多いですが、「1歳まで」を希望する割合が実際の取得より上回っています。

【母親】



【父親】

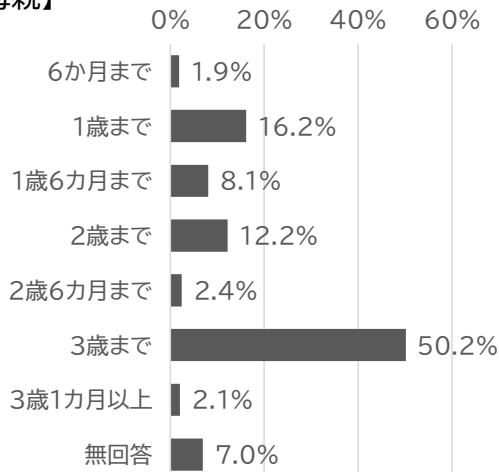


【問 40-②で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方のみお答えください】

問 40-⑤ 職場に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんがいくつのおときまで取りたかったですか。□の中に数字でご記入ください。(数字は一桁に一字)

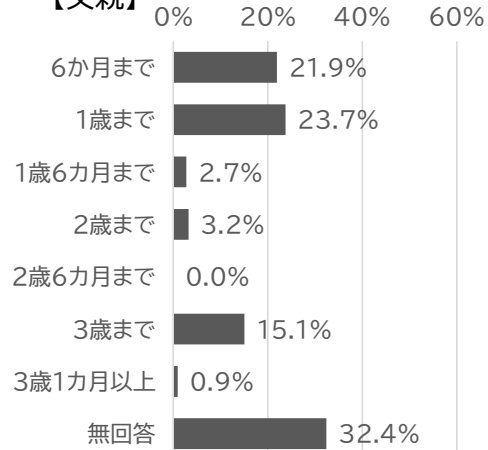
職場に3歳まで育児休暇の制度があった場合、希望の年齢については、母親で「3歳まで」が50.2%、父親で「1歳まで」が23.7%となっています。

【母親】



n=532

【父親】



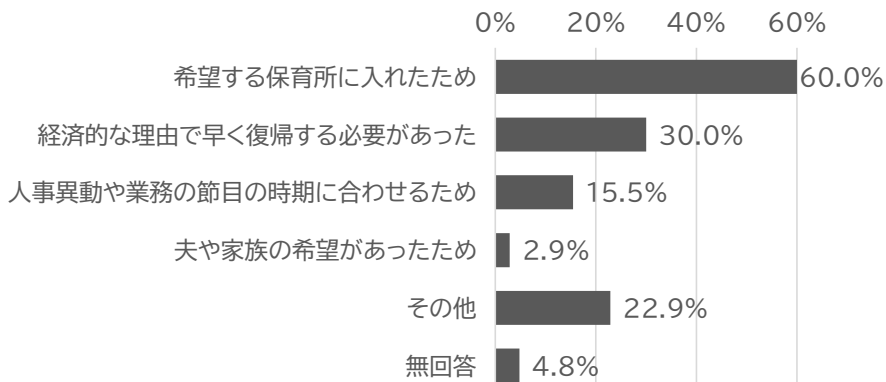
n=219

【問 40-④で実際の復帰が「希望」より早かった方のみお答えください】

問 40-⑥ 希望より早く復帰した理由は何ですか。

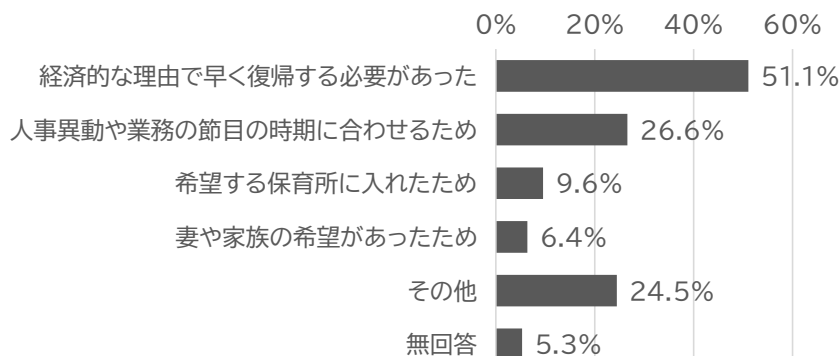
育児休業から希望より早く復帰した理由については、母親で「希望する保育所に入れたため」が60.0%と最も多く、父親では「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が51.1%と最も多くなっています。

【母親】



n=310

【父親】



n=94

【問 40-④で実際の復帰が「希望」より遅かった方のみお答えください】

問 40-⑦ 希望より遅く復帰した理由は何ですか。

育児休業から希望より遅く復帰した理由については、母親で「希望する保育所に入れなかったため」が61件中29件となっています。

【母親】 ※回答者数が少ないため表のみ掲載

項目	度数	比率
希望する保育所に入れなかったため	29	47.5%
子どもをみてくれる人がいなかったため	7	11.5%
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	1	1.6%
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	1	1.6%
夫や家族の希望があったため	0	0.0%
その他	7	11.5%
無回答	24	39.3%
回答者数	61	

【父親】

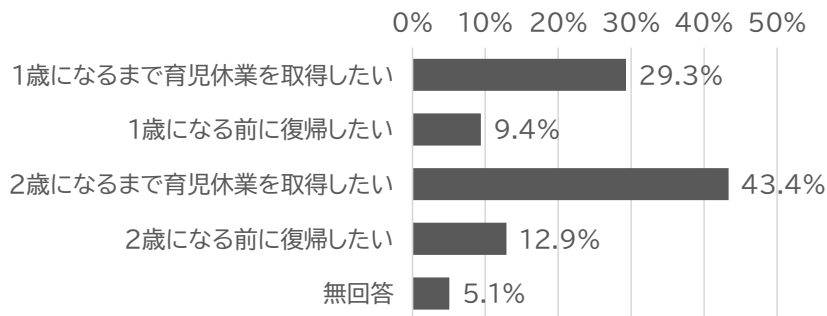
回答はありません。

【問 40-②で「現在も育児休業中である」を選択した方のみお答えください】

問 40-⑧ 宛て名のお子さんが1歳(または2歳)になったときに必ず預けられる保育施設があれば、1歳(または2歳)になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる施設があっても1歳(または2歳)になる前に復帰しますか。

1歳(または2歳)になったときに必ず預けられる保育施設があれば育児休業を取得するかについては、母親で「2歳になるまで育児休業を取得したい」が43.4%で最も多く、父親で「1歳になる前に復帰したい」が14件中6件となっています。

【母親】



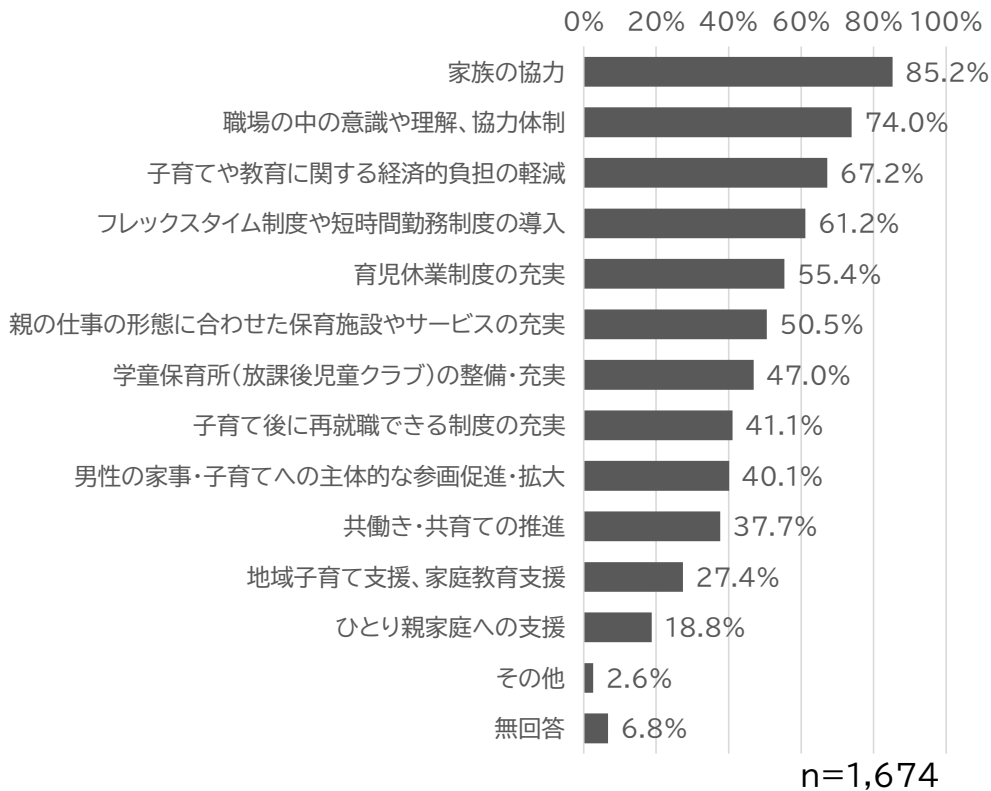
n=256

【父親】 ※回答者数が少ないため表のみ掲載

項目	度数	比率
1歳になるまで育児休業を取得したい	5	35.7%
1歳になる前に復帰したい	6	42.9%
2歳になるまで育児休業を取得したい	1	7.1%
2歳になる前に復帰したい	0	0.0%
無回答	2	14.3%
回答者数	14	

問 41 仕事と子育てを両立させるためには何が必要と思われますか。(あてはまるものすべてに○)

仕事と子育てを両立させるために必要なことについては、「家族の協力」が85.2%で最も多く、次いで「職場の中の意識や理解、協力体制」が74.0%、「子育てや教育に関する経済的負担の軽減」が67.2%となっています。

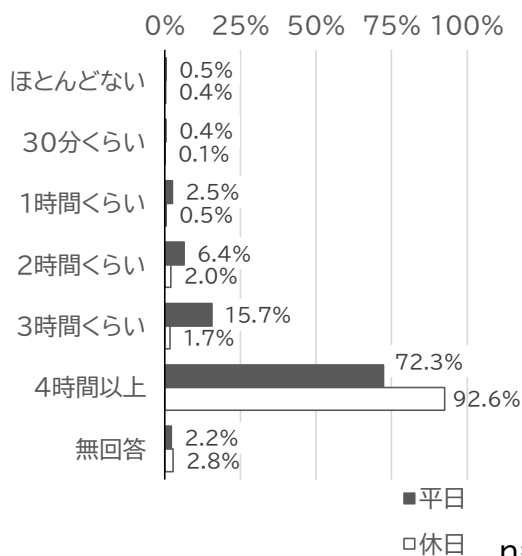


10 子育て全般について

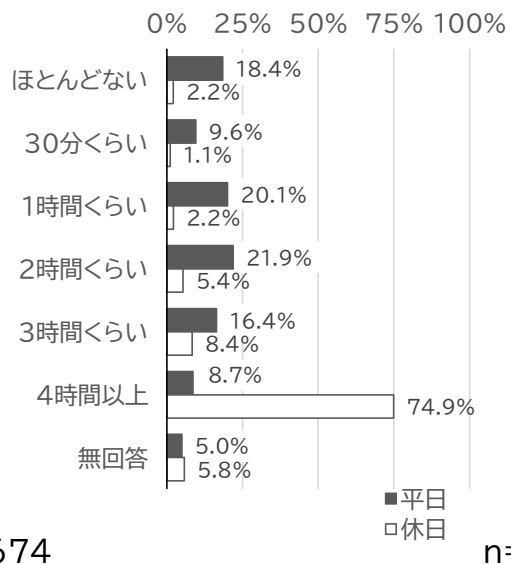
問 42 宛て名のお子さんとかかわる時間(会話、食事、一緒にテレビを見る、一緒に遊ぶ、風呂に入る、身の回りの世話、勉強をみるなどの合計の時間)はだいたいどのくらいありますか。(母親、父親とも平日と休日に分けてそれぞれ○は1つ)

お子さんとかかわる時間については、母親で平日休日ともに「4時間以上」がそれぞれ72.3%、92.6%と最も多く、父親で平日は「2時間くらい」が21.9%、休日は「4時間以上」が74.9%となっています。

【母親】

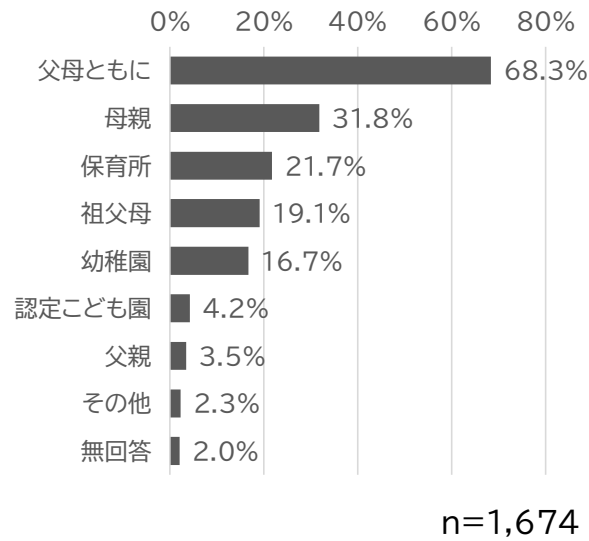


【父親】



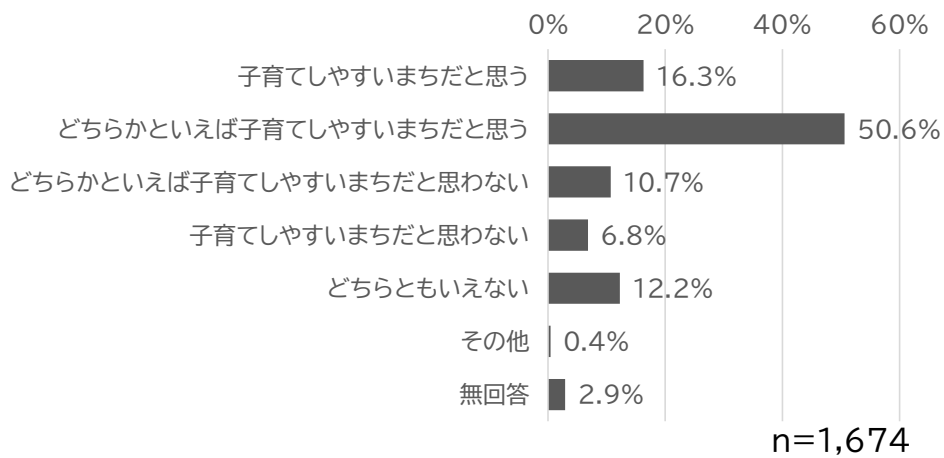
問 43 宛て名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方は誰(どこ)ですか。
(あてはまるものすべてに○)

お子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方については、「父母ともに」が 68.3%で最も多く、次いで「母親」が 31.8%、「保育所」が 21.7%となっています。



問 44 上尾市は、子育てがしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

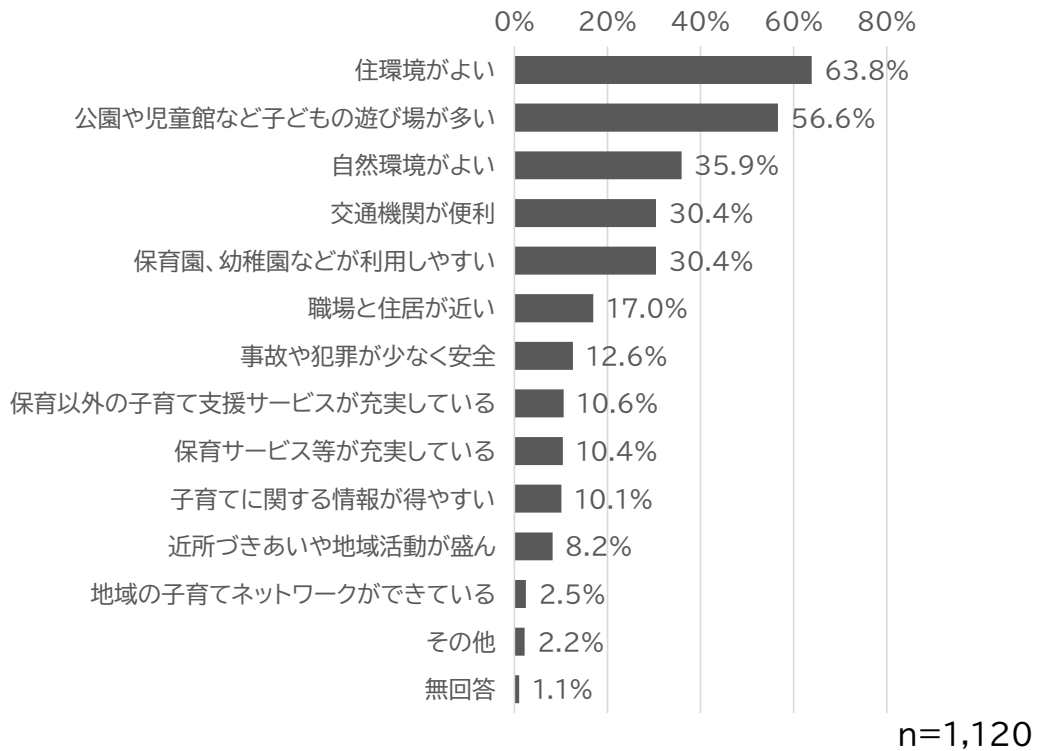
上尾市で子育てしやすいかについては、「子育てしやすいまちだと思う」「どちらかといえば子育てしやすいまちだと思う」を合わせた『子育てしやすいまちだと思う』は 66.9%となっています。



【問 44 で「子育てしやすいまちだと思う」または「どちらかといえば子育てしやすいまちだと思う」を選択した方のみお答えください】

問 44-① 子育てしやすいまちだと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

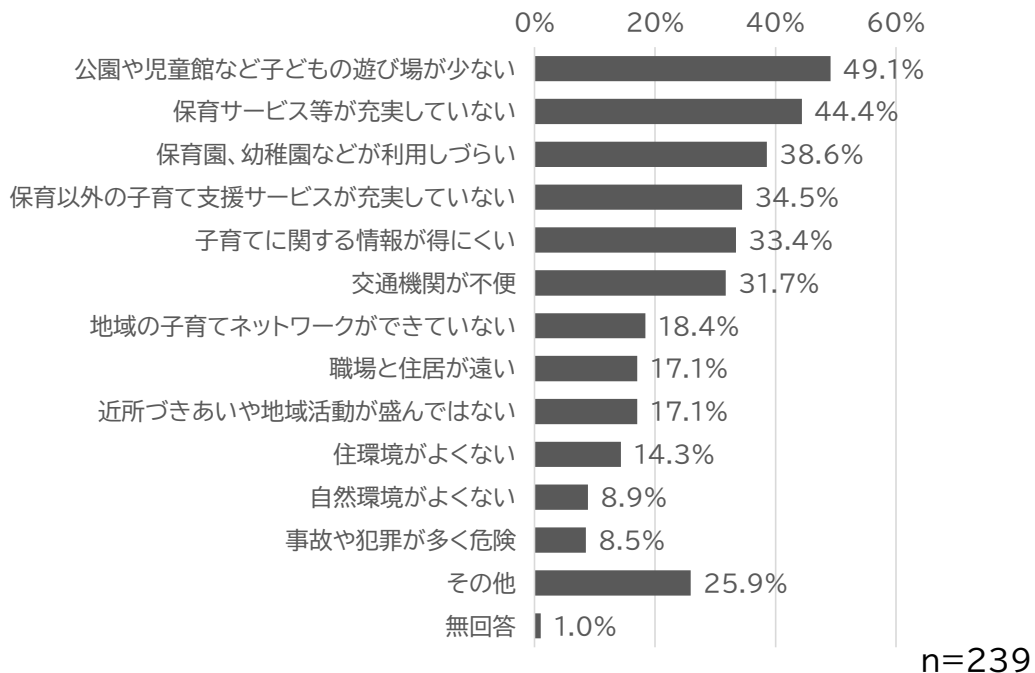
子育てしやすいまちだと思う理由については、「住環境がよい」が 63.8%で最も多く、次いで「公園や児童館など子どもの遊び場が多い」が 56.6%、「自然環境がよい」が 35.9%となっています。



【問 44 で「どちらかといえば子育てしやすいまちだと思わない」または「子育てしやすいまちだと思わない」を選択した方のみお答えください】

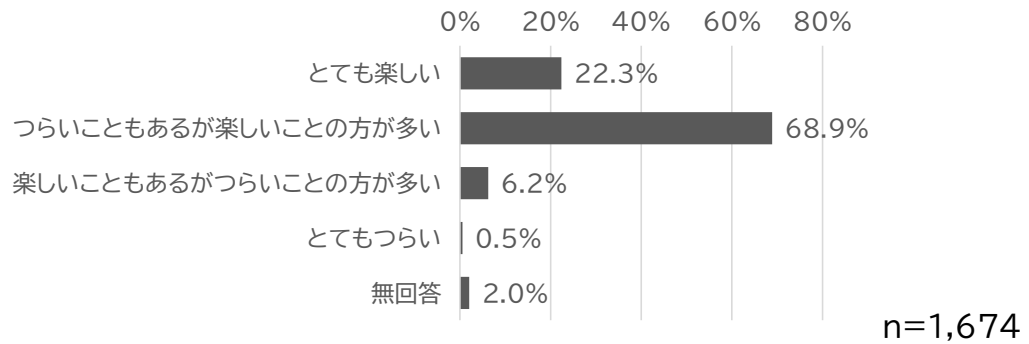
問 44-② 子育てしやすいまちだと思わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

子育てしやすいまちだと思わない理由については、「公園や児童館など子どもの遊び場が少ない」が 49.1%で最も多く、次いで「保育サービス等が充実していない」が 44.4%、「保育園、幼稚園などが利用しづらい」が 38.6%となっています。



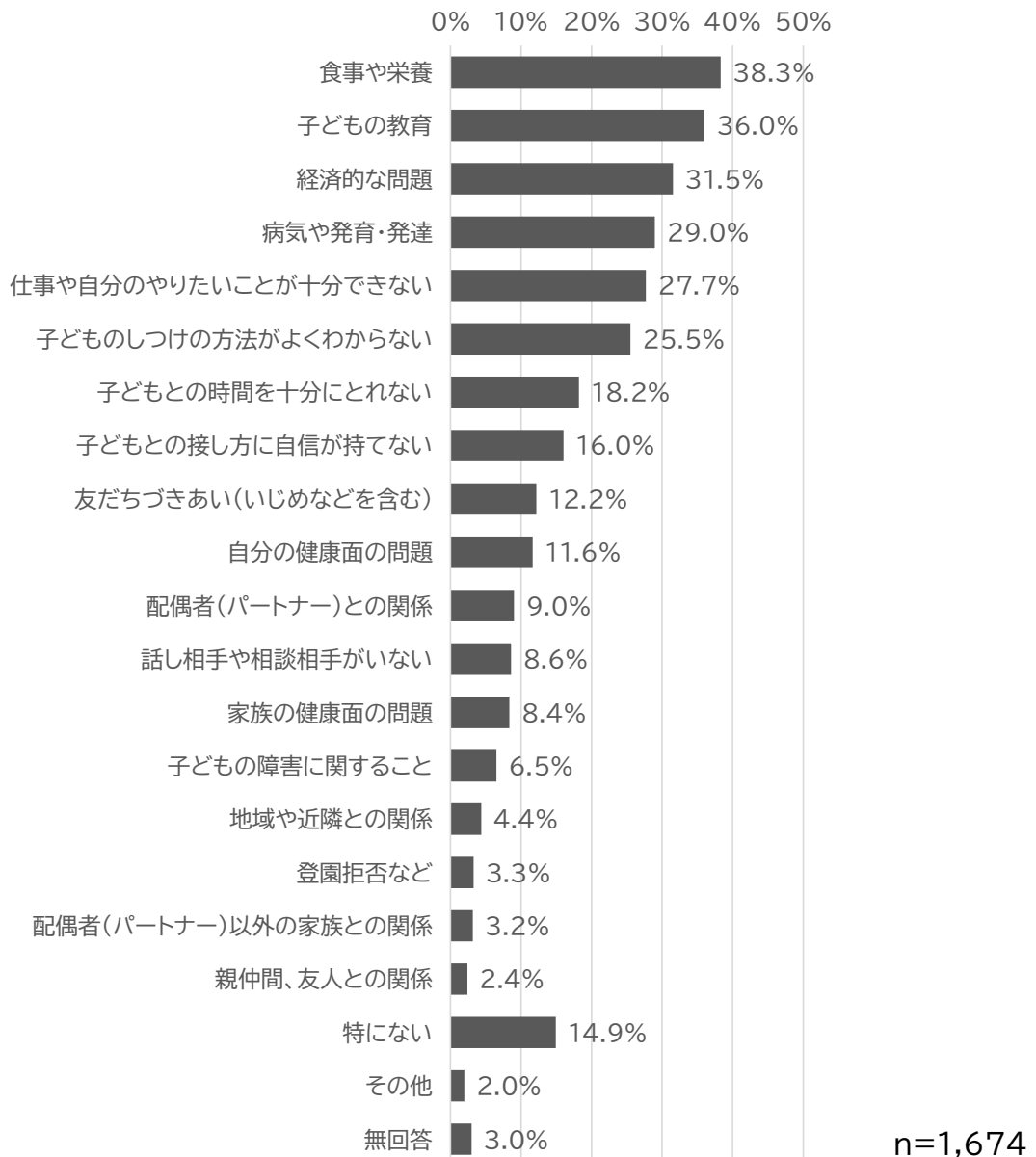
問 45 あなたは、子育てが楽しいですか。(○は1つ)

子育てが楽しいかについては、「つらいこともあるが楽しいことの方が多い」が 68.9%で最も多く、次いで「とても楽しい」が 22.3%、「楽しいこともあるがつらいことの方が多い」が 6.2%となっています。



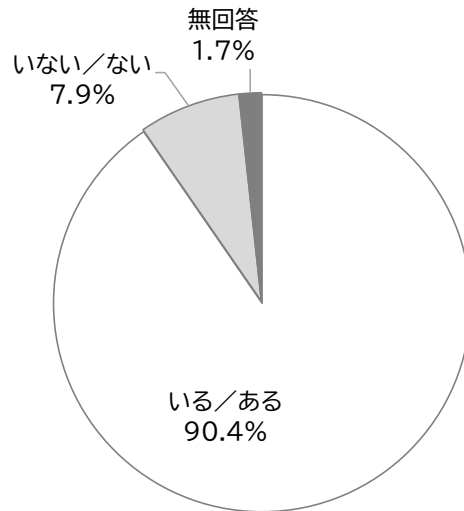
問 46 子育てに関して悩んでいること、または気になることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

子育てに関して悩んでいることや気になることについては、「食事や栄養」が 38.3%で最も多く、次いで「子どもの教育」が 36.0%、「経済的な問題」が 31.5%となっています。



問 47 宛て名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(○は1つ)

子育ての相談相手や場所の有無については、「いる／ある」が 90.4%、「いない／ない」が 7.9% となっています。

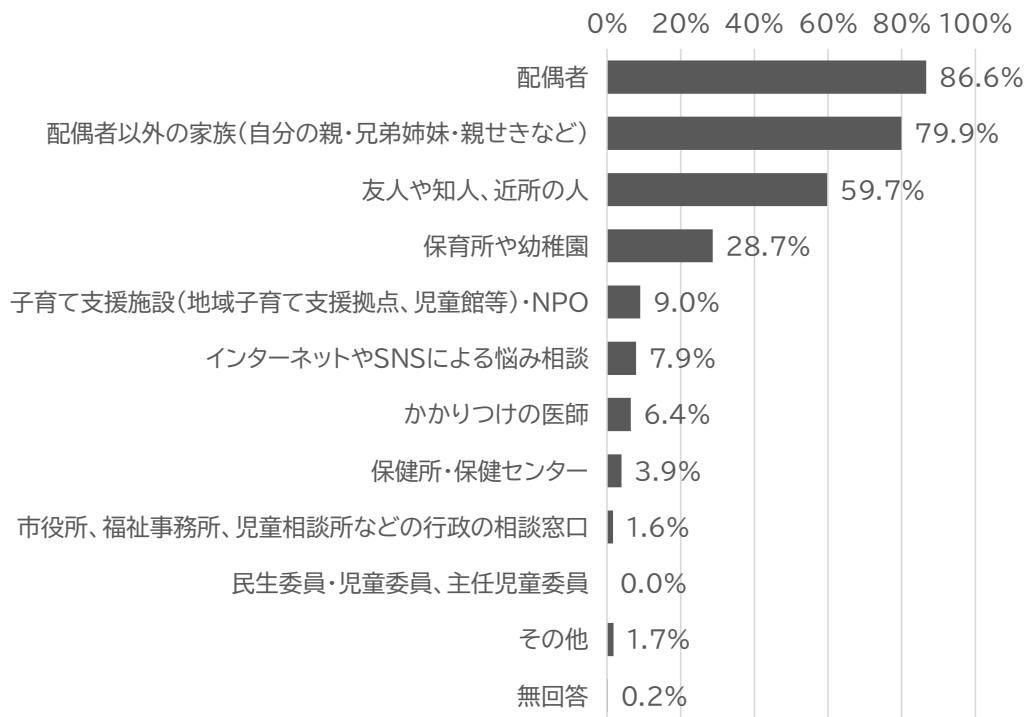


n=1,674

【問 47で「いる／ある」を選択した方のみお答えください】

問 47-① お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

相談先については、「配偶者」が 86.6%で最も多く、次いで「配偶者以外の家族(自分の親・兄弟姉妹・親せきなど)」が 79.9%、「友人や知人、近所の人」が 59.7%となっています。

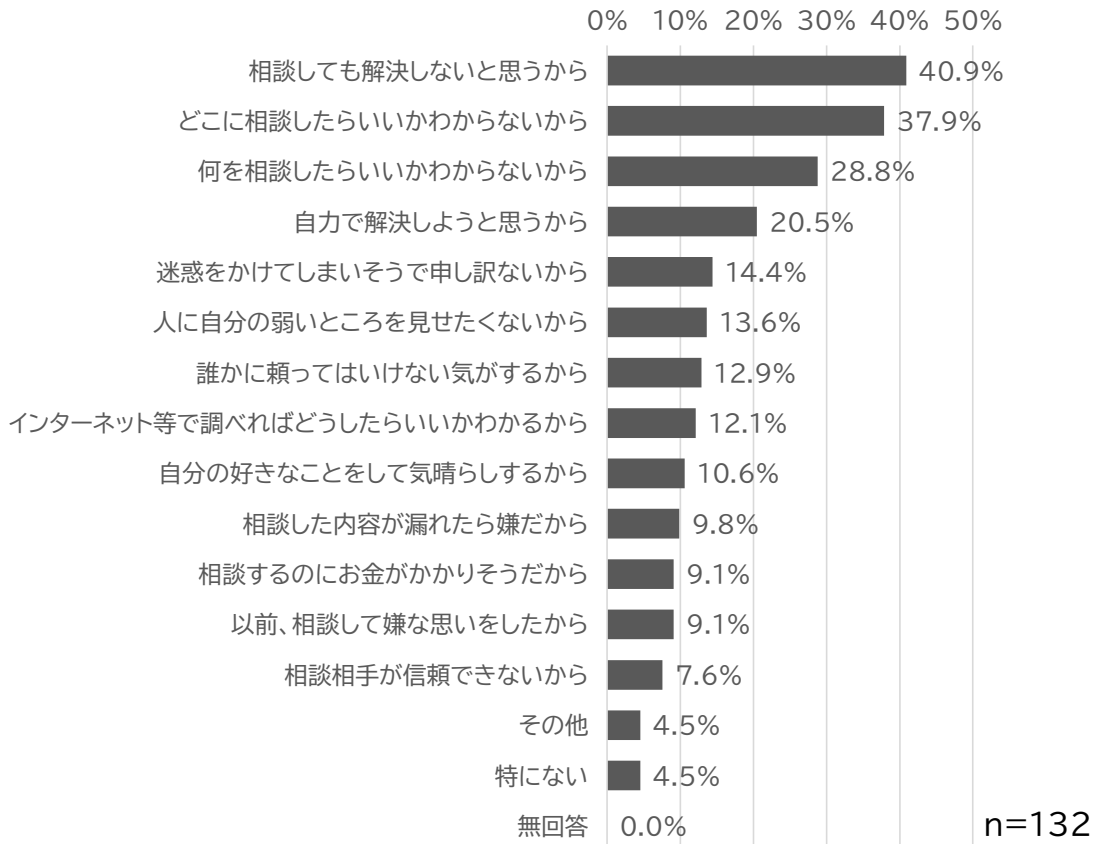


n=1,513

【問 47 で「いない／ない」を選択した方のみお答えください】

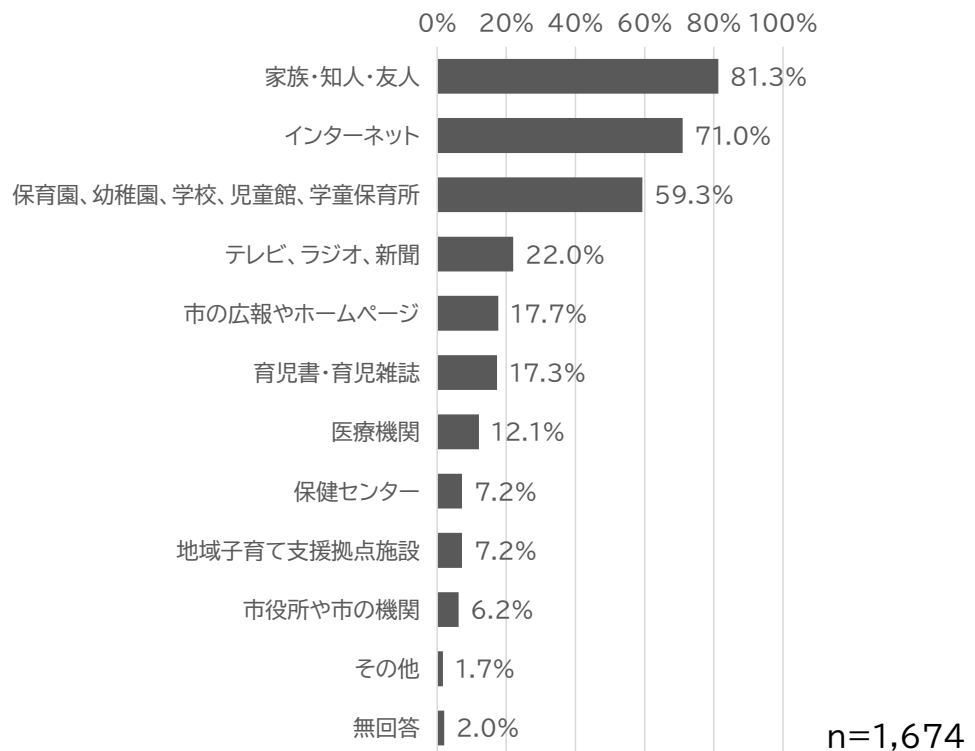
問 47-② 相談しない・相談できない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

相談しない・相談できない理由については、「相談しても解決しないと思うから」が 40.9%で最も多く、次いで「どこに相談したらいいかわからないから」が 37.9%、「何を相談したらいいかわからないから」が 28.8%となっています。



問 48 子育てに関する情報をどこから入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

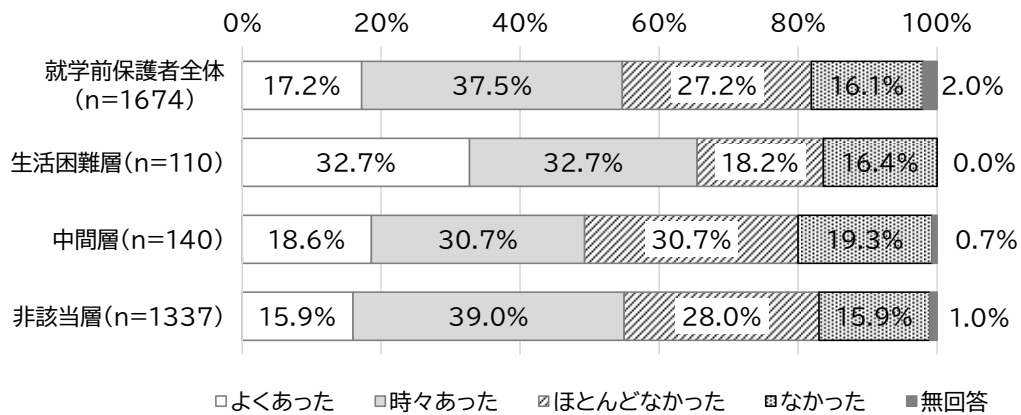
子育てに関する情報の入手先については、「家族・知人・友人」が 81.3%で最も多く、次いで「インターネット」が 71.0%、「保育園、幼稚園、学校、児童館、学童保育所」が 59.3%となっています。



問 49 母親が、お子さん(宛て名のお子さんに限りません)を妊娠中、精神的に不安定になったことはありますか。(○は1つ)

妊娠中、母親が精神的に不安定になったかについては、「よくあった」「時々あった」を合わせた『あった』が 54.7%となっています。

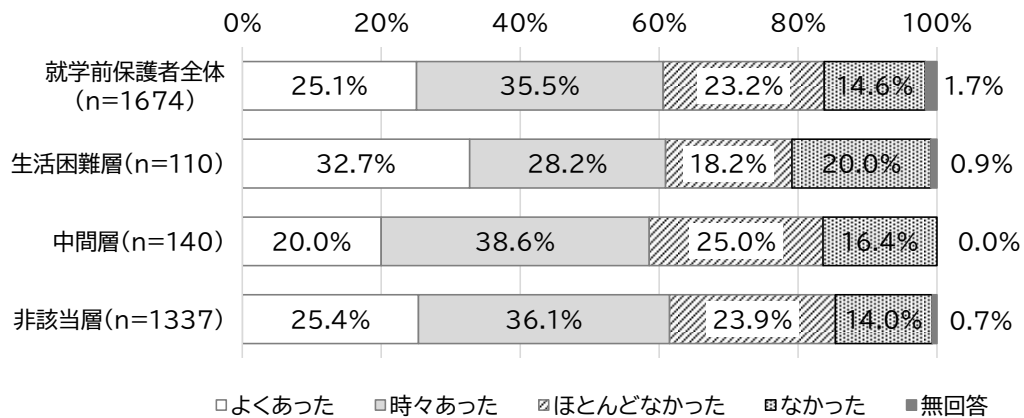
生活状況別では、生活困難層で『あった』の割合が高くなっています。



問 50 母親が、お子さん(宛て名のお子さんに限りません)の出産後1か月くらいの間、精神的に不安定になったことがありますか。(○は1つ)

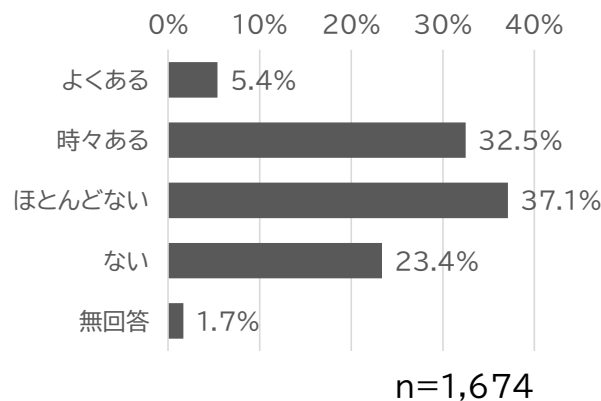
出産後1か月くらいの間、母親が精神的に不安定になったかについては、「よくあった」「時々あった」を合わせた『あった』が 60.6%となっています。

生活状況別では、生活困難層で『よくあった』の割合が高くなっています。



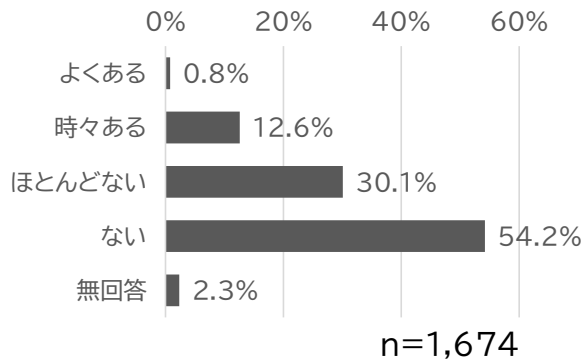
問 51 やる気がおこらず、お子さん(宛て名のお子さんに限りません)の世話をしたくないときがありますか。(○は1つ)

世話をしたくないことがあったかについては、「よくある」「時々ある」を合わせた『ある』が 37.9%となっています。



問 52 自分は、子どもを虐待していると思うことがありますか。(○は1つ)

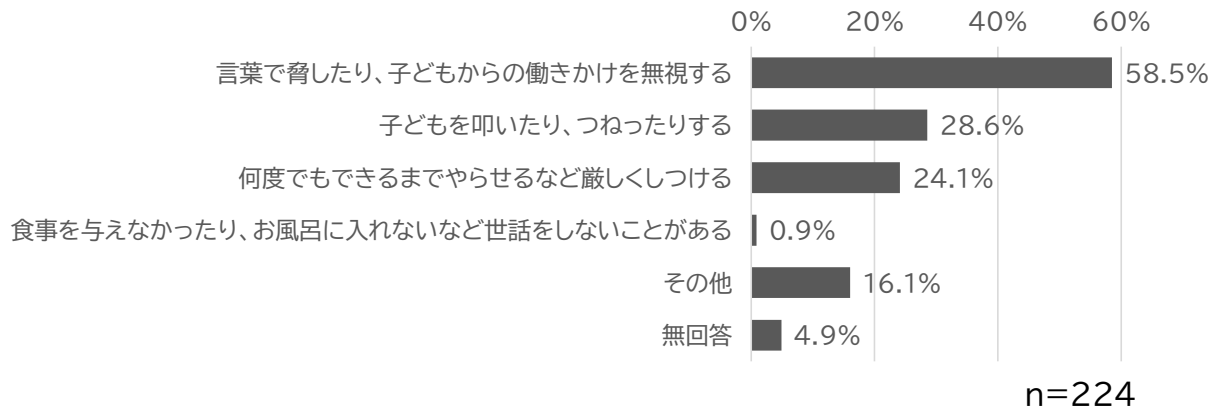
虐待していると思うことがあったかについては、「よくある」「時々ある」を合わせた『ある』が13.4%となっています。



【問 52で「よくある」または「時々ある」を選択した方のみお答えください】

問 52-① 子どもを虐待していると思うのは、どのようなときですか。(2つまでに○)

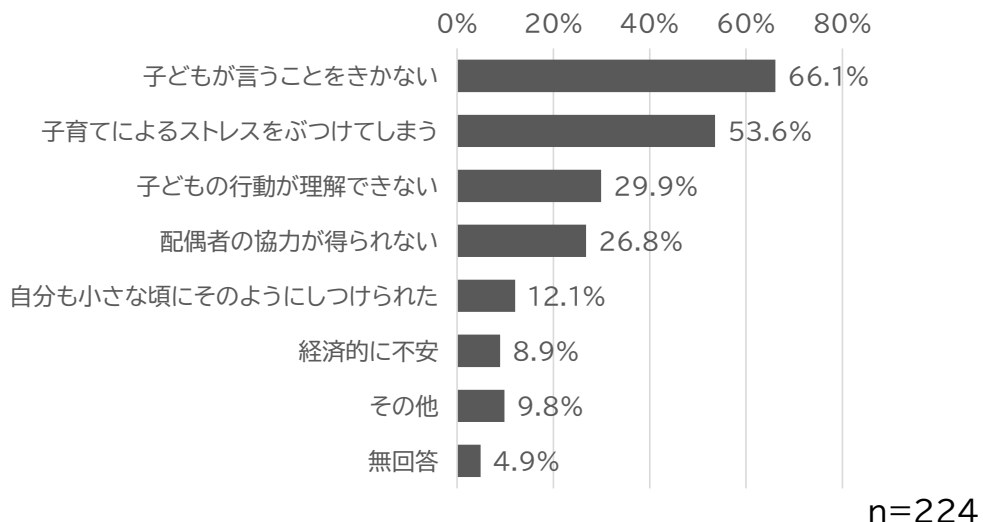
子どもを虐待していると思うときについては、「言葉で脅したり、子どもからの働きかけを無視する」が58.5%で最も多く、次いで「子どもを叩いたり、つねったりする」が28.6%、「何度でもできるまでやらせるなど厳しくしつける」が24.1%となっています。



【問 52で「よくある」または「時々ある」を選択した方のみお答えください】

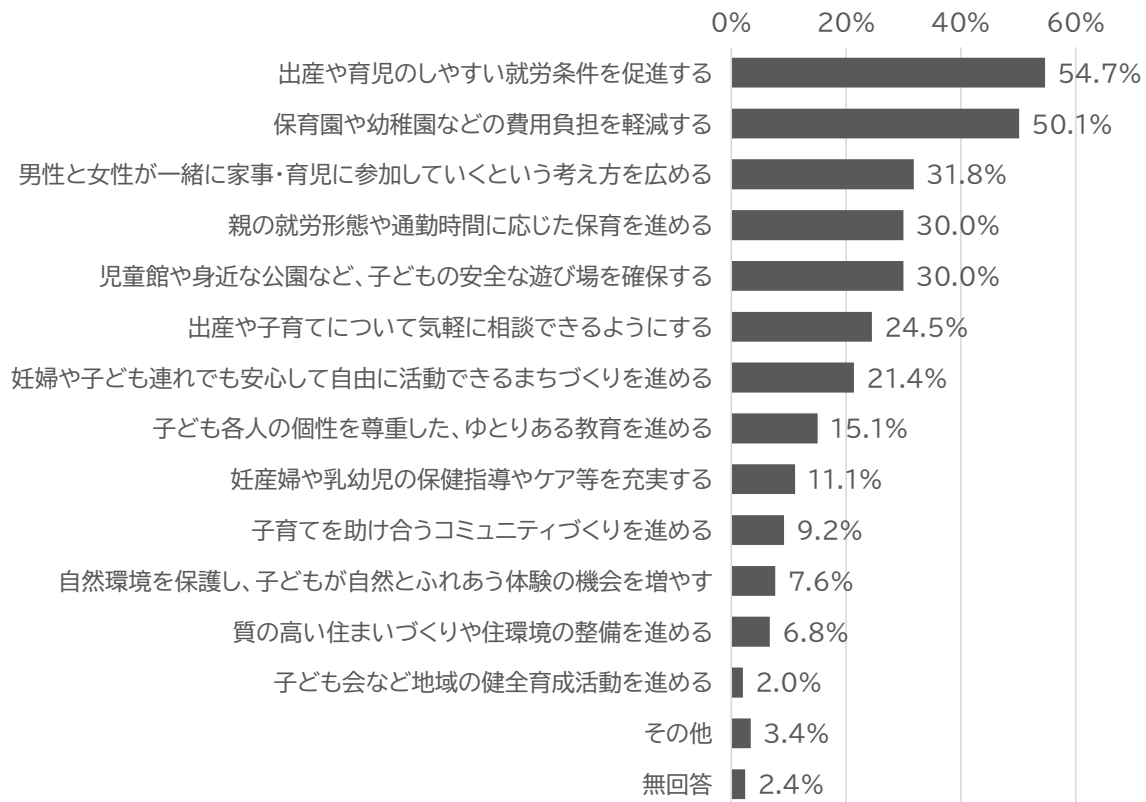
問 52-② そのような行動をとるのはどうしてですか。(あてはまるものすべてに○)

そのような行動をとる理由については、「子どもが言うことをきかない」が66.1%で最も多く、次いで「子育てによるストレスをぶつけてしまう」が53.6%、「子どもの行動が理解できない」が29.9%となっています。



問 53 子どもを健やかに産み育てるために必要と思われることはどのようなことですか。
(3つまでに○)

子どもを健やかに産み育てるために必要と思われることについては、「出産や育児のしやすい就労条件を促進する」が 54.7%で最も多く、次いで「保育園や幼稚園などの費用負担を軽減する」が 50.1%、「男性と女性が一緒に家事・育児に参加していくという考え方を広める」が 31.8%となっています。



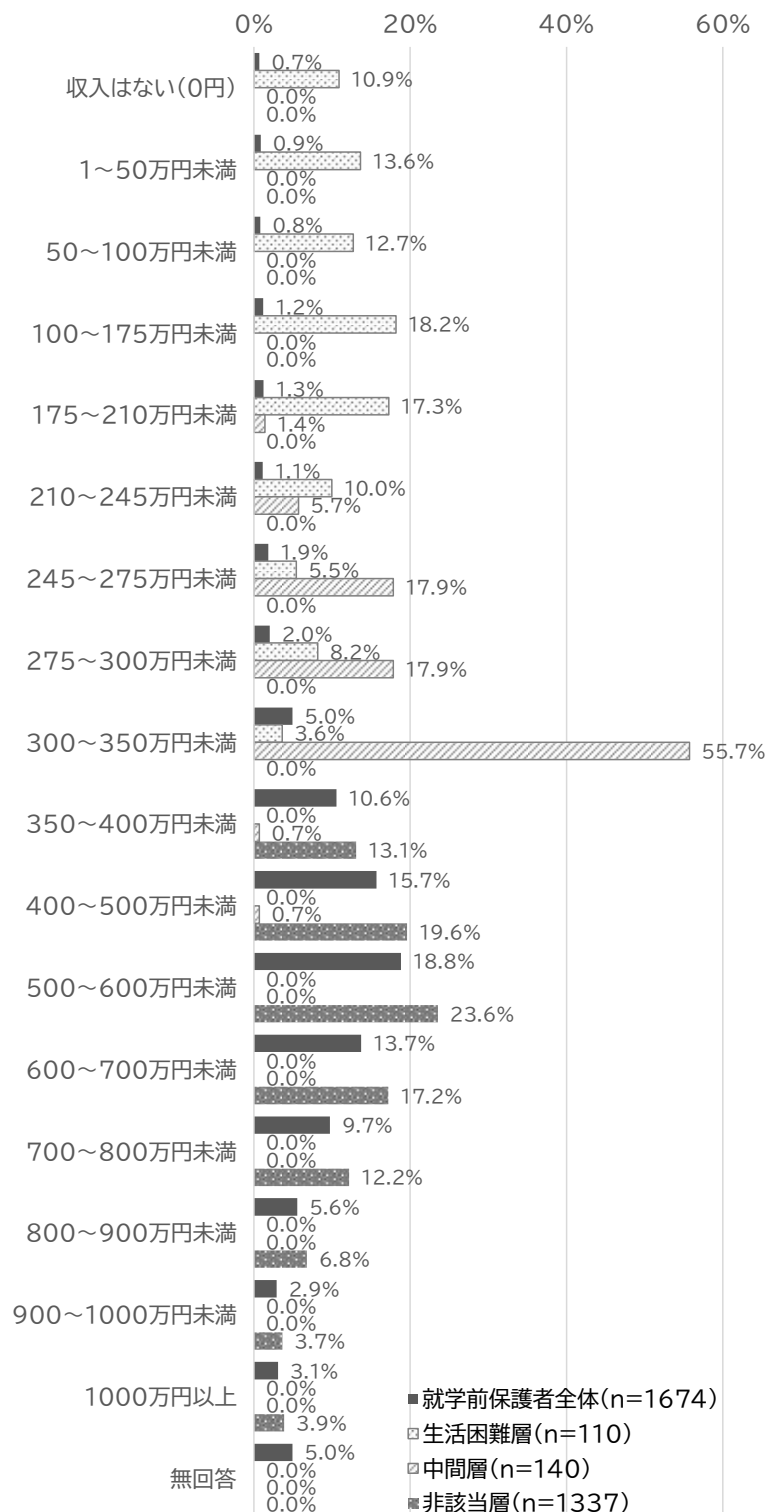
n=1,674

11 生活実態について

問 54 昨年1年間(令和4年1月から12月)のご家族の手取り収入(税金や保険料を引いた、実際に手元に入ってくるお金)の額を教えてください。(就労で得た収入のほか、公的な手当や援助による収入なども含めた1年間の手取り収入になります。)(〇は1つ)

ご家族の手取り収入については、「500～600万円未満」が18.8%で最も多く、次いで「400～500万円未満」が15.7%、「600～700万円未満」が13.7%となっています。

生活状況別では、生活困難層で「100～175万円未満」、中間層で「300～350万円未満」、非該当層で、「500～600万円未満」がそれぞれ高くなっています。

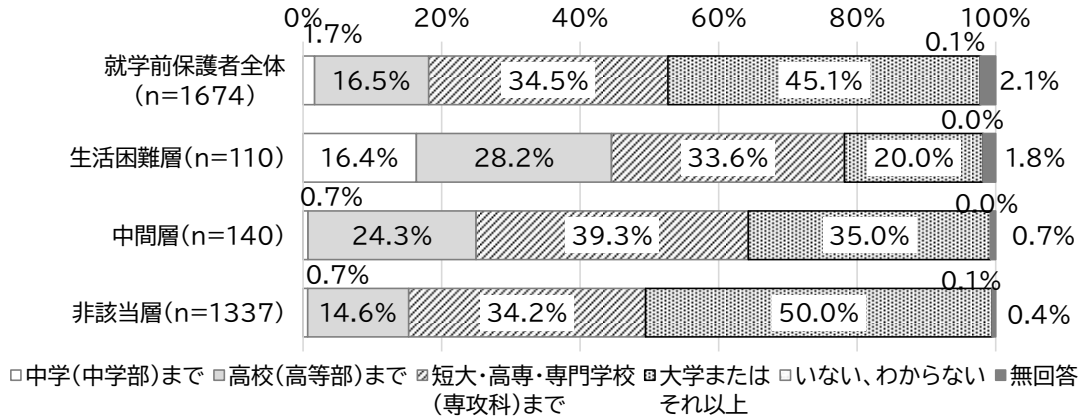


問 55 宛て名のお子さんのお母さんとお父さんの最終学歴(卒業した学校)をお答えください。

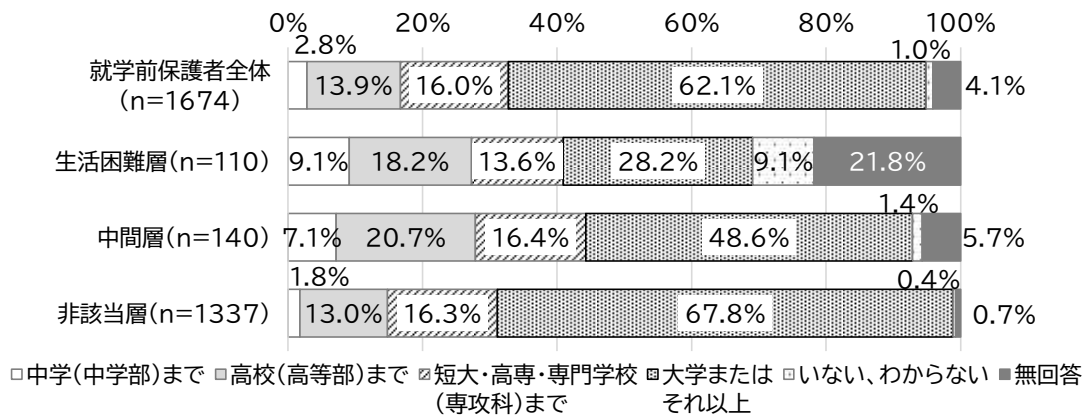
最終学歴については、母親、父親ともに「大学またはそれ以上」がそれぞれ 45.1%、62.1%で最も多くなっています。

母親の生活状況別では、生活困難層で「中学まで」「高校まで」の割合が高くなっています。
父親の生活状況別では、生活困難層で「大学またはそれ以上」の割合が低くなっています。

【母親】



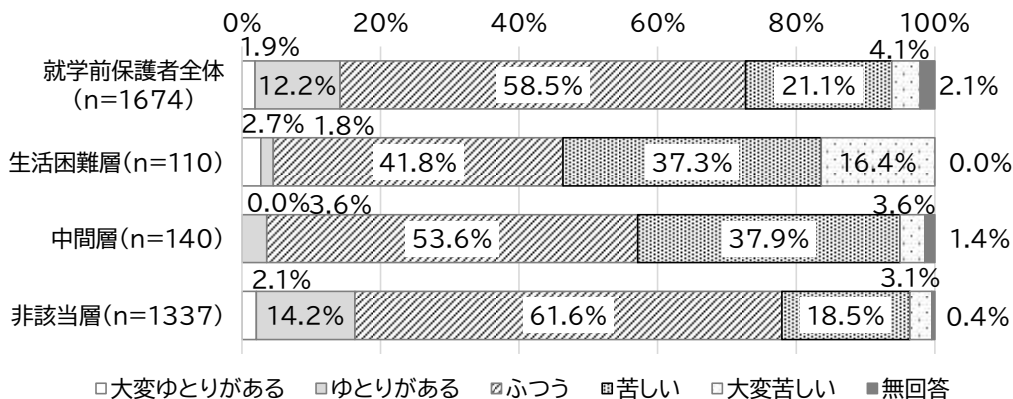
【父親】



問 56 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(○は1つ)

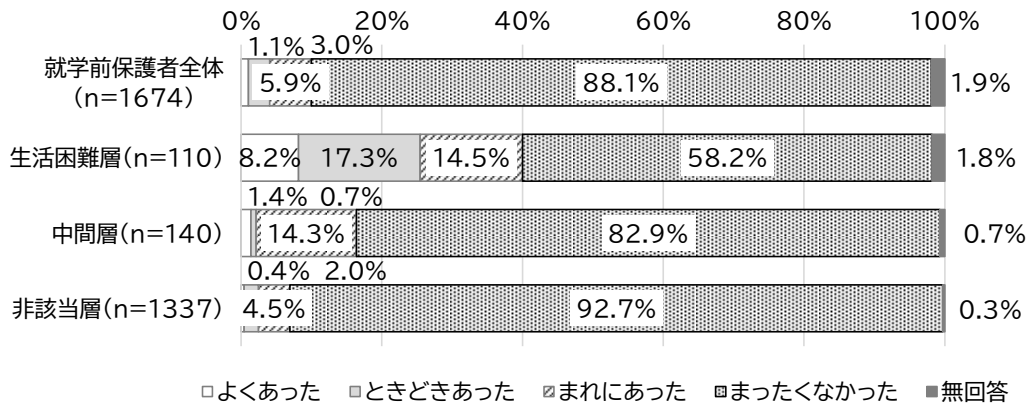
現在の暮らしの状況については、「ふつう」が 58.5%で最も多く、次いで「苦しい」が 21.1%、「ゆとりがある」が 12.2%となっています。

生活状況別では、生活困難層で「大変苦しい」の割合が他の層より高くなっています。



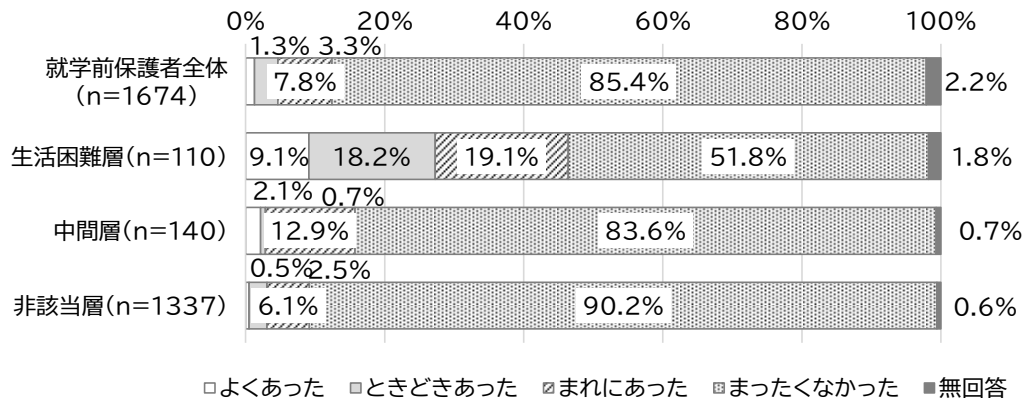
問 57 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。(○は1つ)

過去1年間に家族が必要とする食料が買えないことがあったかについては、「まったくなかった」が88.1%で最も多くなっています。一方、「よくあった」「ときどきあった」を合わせた『経験がある』は4.1%となっています。生活状況別では、生活困難層で『経験がある』の割合が他の層より高くなっています。



問 58 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。(○は1つ)

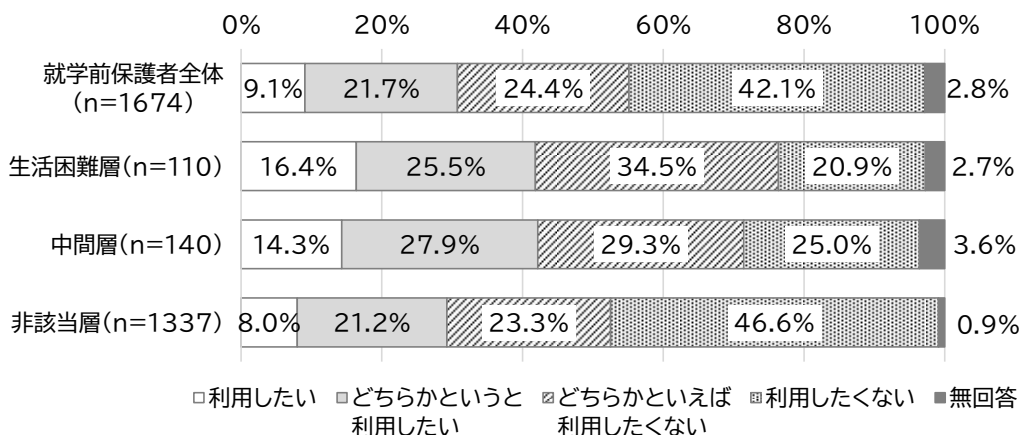
過去1年間に家族が必要とする衣服が買えないことがあったかについては、「まったくなかった」が85.4%で最も多くなっています。一方、「よくあった」「ときどきあった」を合わせた『経験がある』は4.6%となっています。生活状況別では、生活困難層で『経験がある』の割合が他の層より高くなっています。



問 59 市内にはボランティアを中心に、無償で食料を提供する「フードパントリー」という支援活動がありますが、利用したいと思いますか。(○は1つ)

無償で食料を提供する「フードパントリー」を利用したいかについては、「利用したい」「どちらかといえば利用したい」を合わせた『利用意向あり』が30.8%となっています。

生活状況別では、生活困難層、中間層で『利用意向あり』の割合が高くなっています。

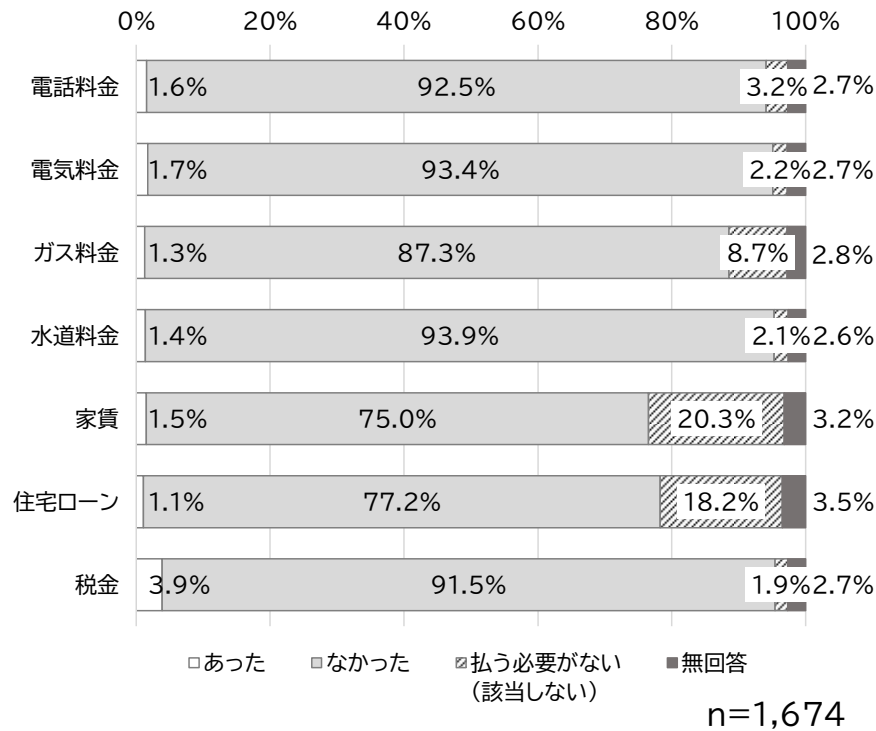


問 60 あなたの家庭では、過去1年の間に、経済的な理由のために以下の費用を支払えないことがありましたか。(7項目それぞれについて、○は1つ)

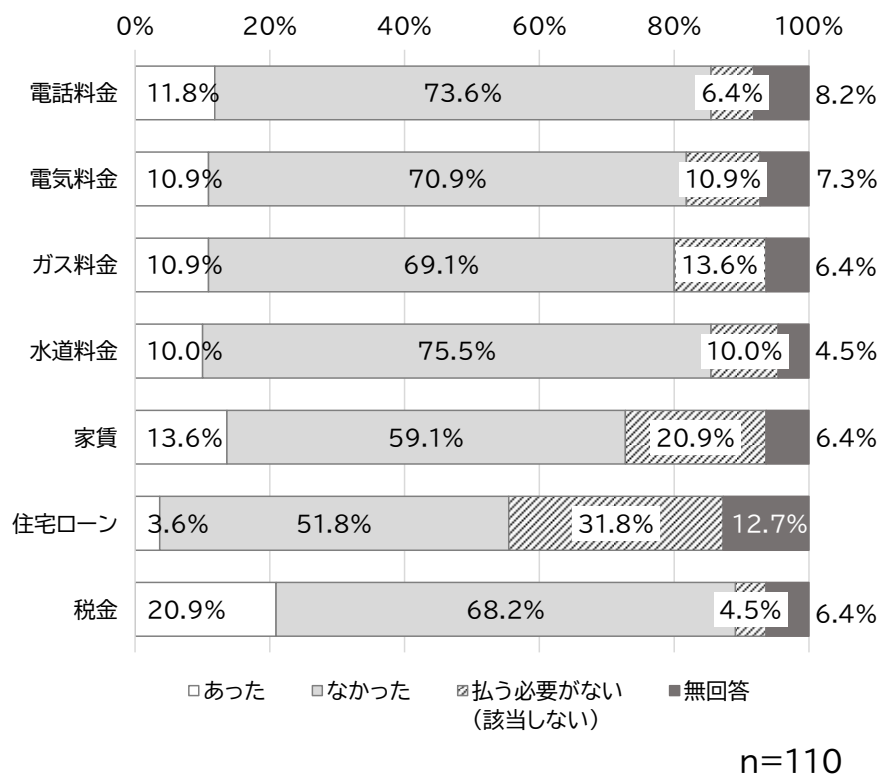
過去1年の間に、経済的な理由のために支払えない料金等があったかについては、ほとんど「なかった」「払う必要がない」となっていますが、税金では 3.9%、他の項目でも 1%程度の方が「あった」と回答しています。

生活状況別では、生活困難層ですべての項目で「あった」の割合が他の層より高くなっています。

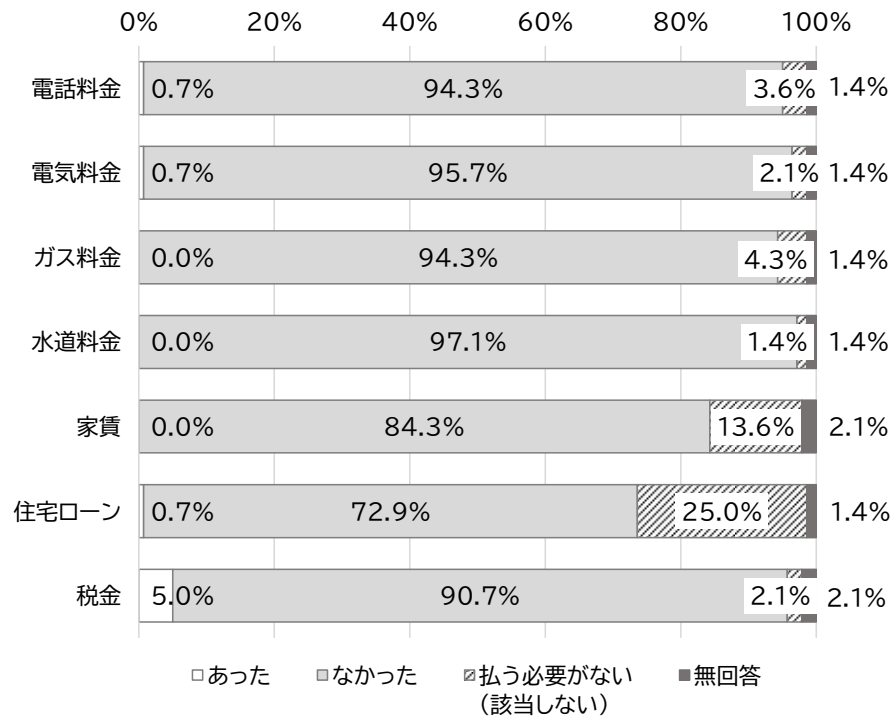
【全体】



【生活困難層】

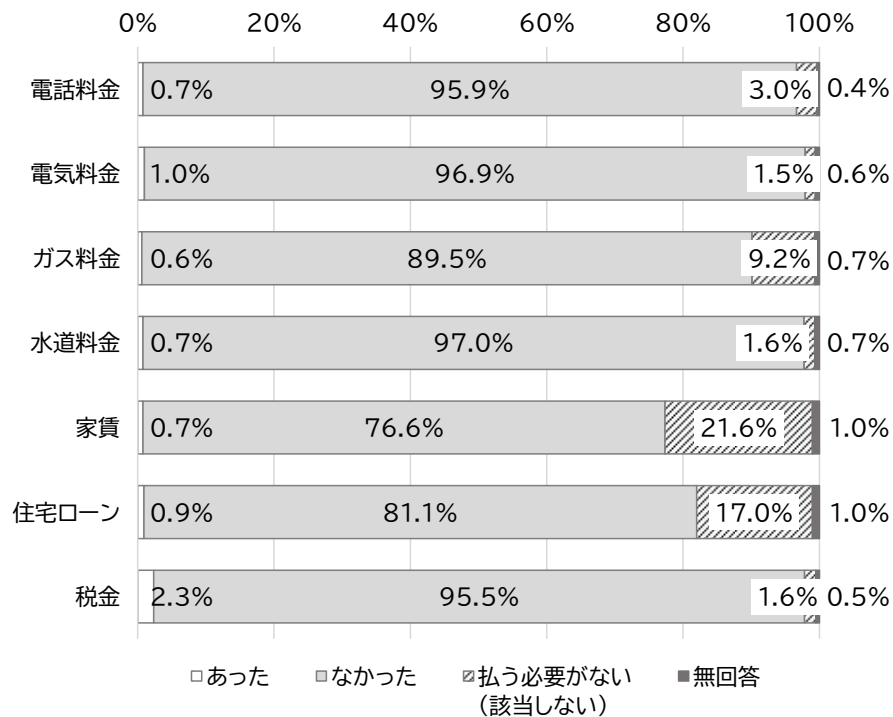


【中間層】



n=140

【非該当層】



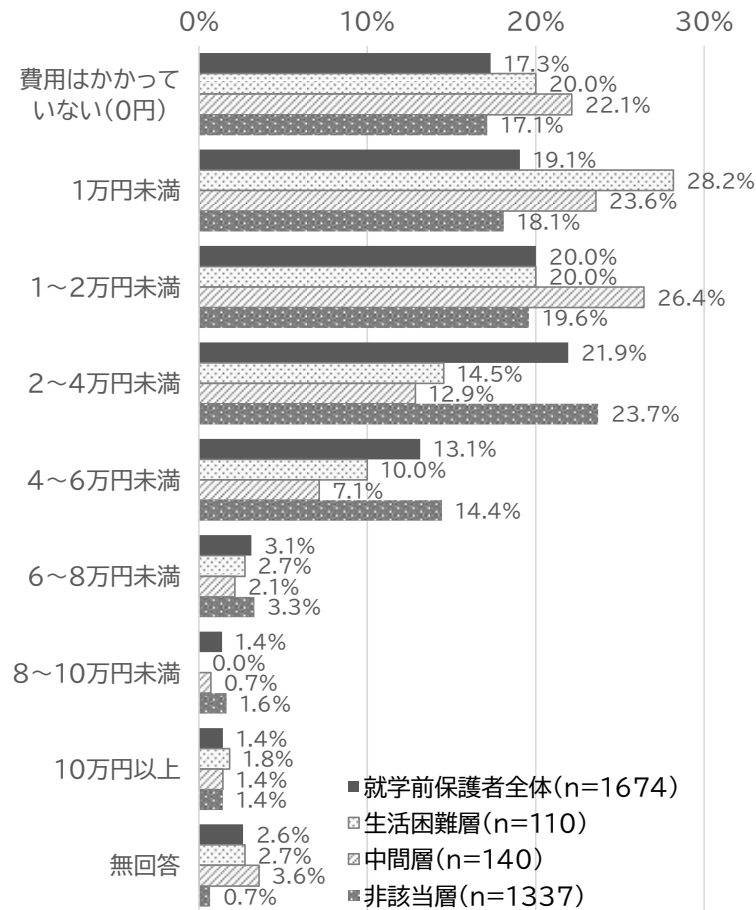
n=1,337

問 61 あなたの家庭のすべてのお子さんの保育料や学校教育(給食費・教材費等)と学習塾・習い事等にかかる毎月のおおよその金額を教えてください。(①・②それぞれ○は1つ)

【①保育料や学校教育にかかる費用】

家庭のすべてのお子さんの保育料や学校教育にかかる1か月の費用については、「2～4万円未満」が21.9%で最も多く、次いで「1～2万円未満」が20.0%、「1万円未満」が19.1%となっています。

生活状況別では、生活困難層で「1万円未満」、中間層で「1～2万円未満」、非該当層で「2～4万円未満」の割合がそれぞれ高くなっています。

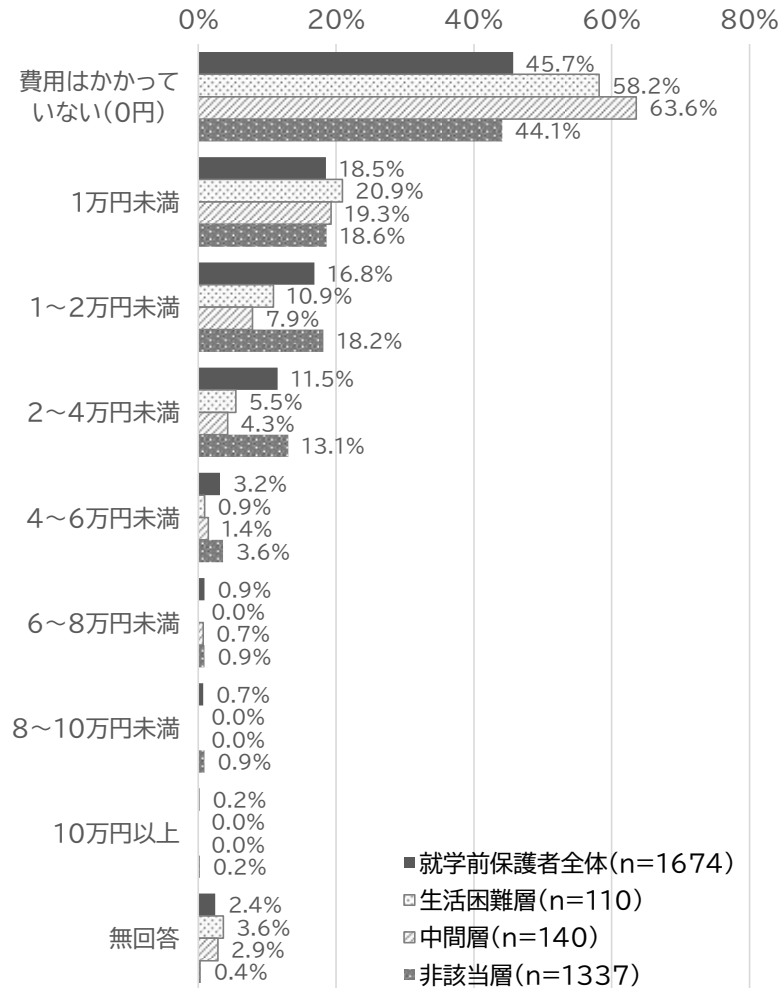


【②学習塾・習い事にかかる費用】

家庭のすべてのお子さんの学習塾・習い事等にかかる1か月の費用については、「1万円未満」が18.5%、次いで「1～2万円未満」が16.8%、「2～4万円未満」が11.5%となっています。

一方、「費用はかかっていない(0円)」が45.7%で最も多くなっています。

生活状況別では、生活困難層、中間層で「費用はかかっていない(0円)」の割合が高くなっています。



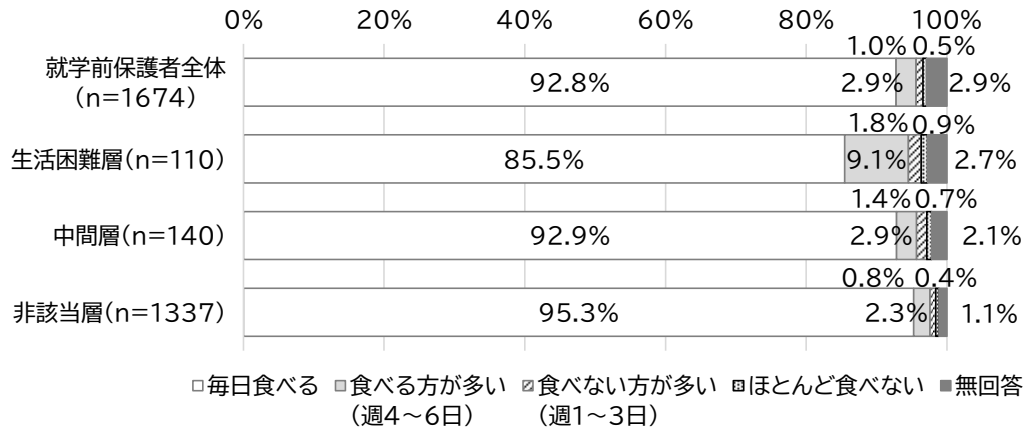
問 62 お子さんは朝・夜の食事をとっていますか。(それぞれ○は1つ)

お子さんが朝食をとっているかについては、「毎日食べる」が 92.8%、「食べる方が多い(週4～6日)」が 2.9%となっています。

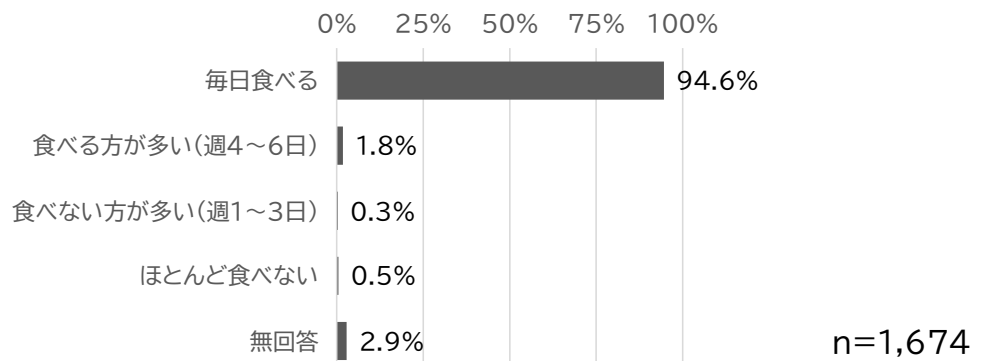
朝食の生活状況別では、生活困難層で「毎日食べる」の割合が低くなっています。

夕食をとっているかについては、「毎日食べる」が 94.6%とほとんどの方となっており、生活状況による差は見られませんでした。

【朝】

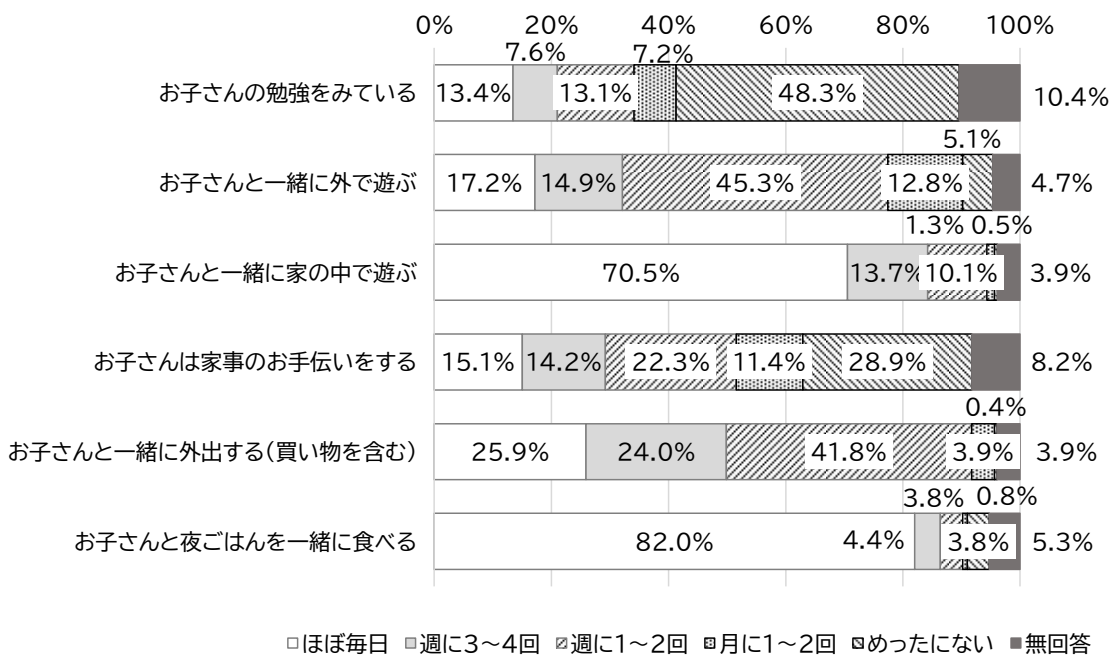


【夜】



問 63 あなたのご家庭では宛て名のお子さんと次のことをすることがありますか。(それぞれ○は1つ)

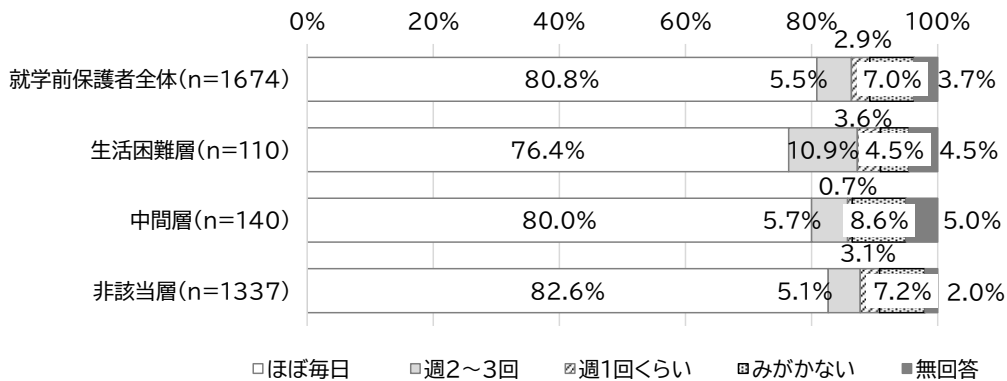
お子さんとの関わりについて、「ほぼ毎日」が多い項目は「お子さんと夜ごはんを一緒に食べる」が 82.0%で最も多く、次いで「お子さんと一緒に家の中で遊ぶ」が 70.5%となっています。



問 64 お子さんの歯みがきの際には、仕上げみがきはしますか。(○は1つ)

お子さんの歯みがきの仕上げみがきについては、「ほぼ毎日」が 80.8%で最も多く、次いで「みがかない」が 7.0%、「週 2～3回」が 5.5%となっています。

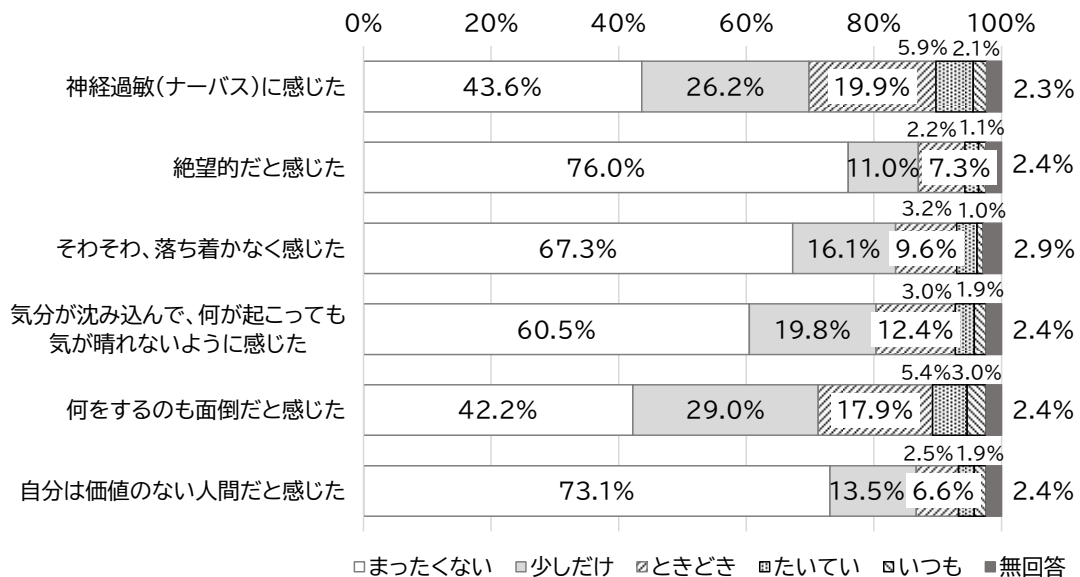
生活状況別では、生活困難層で「ほぼ毎日」の割合が他の層より低くなっています。



問 65 次の質問について、この1か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。(6項目それぞれについて、○は1つ)

回答者自身の気持ちについては、「まったくない」が多い項目は「絶望的だと感じた」が 76.0%で最も多く、次いで「自分は価値のない人間だと感じた」が 73.1%となっています。

一方、「いつも」「たいいてい」を合わせた『気分の落ち込みが強い』項目は、「何をするのも面倒だと感じた」が 8.4%、「神経過敏(ナーバス)に感じた」が 8.0%となっています。



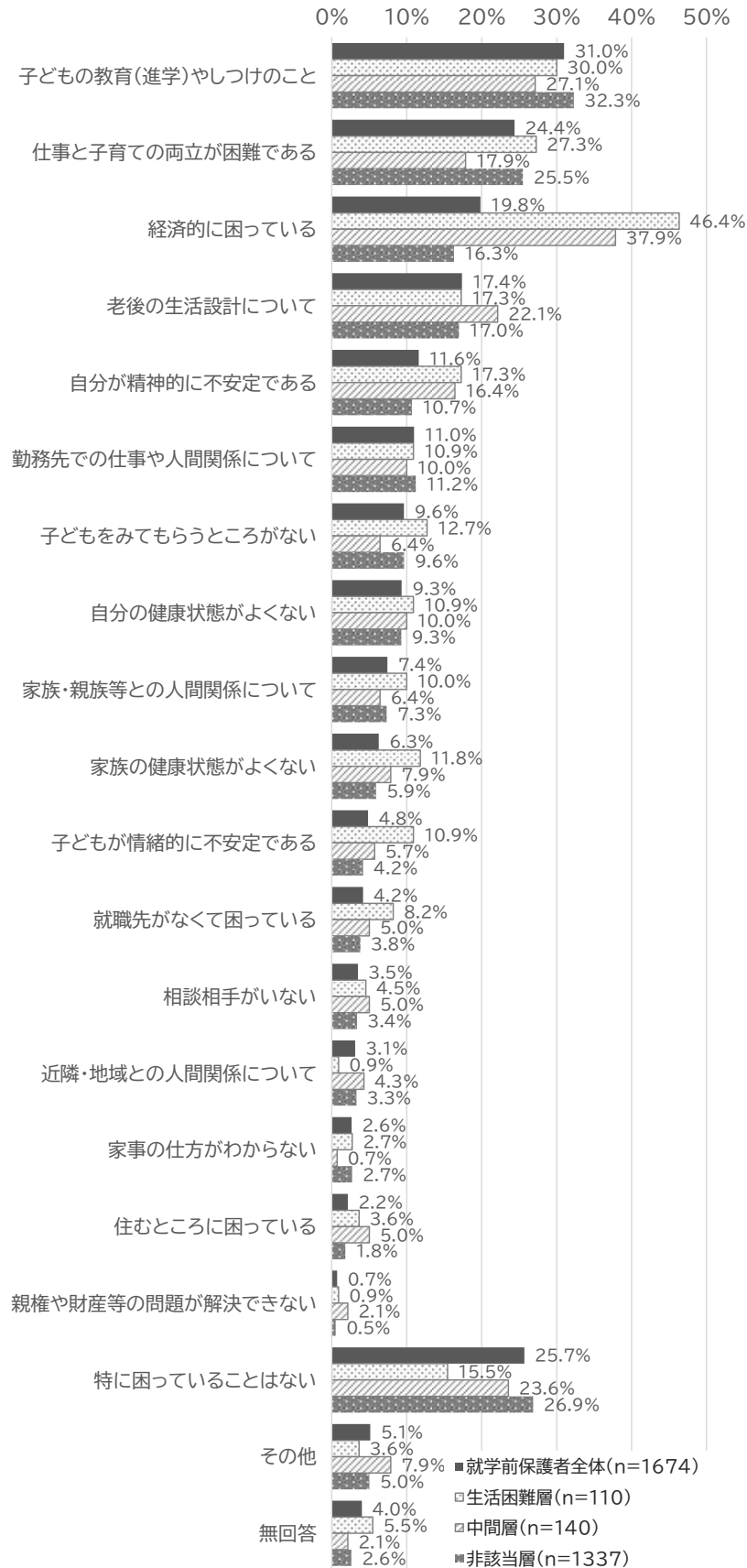
n=1,674

問 66 あなたは、現在、どのような悩みや不安を感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

現在の悩みや不安については、「子どもの教育(進学)やしつけのこと」が 31.0%で最も多く、次いで「仕事と子育ての両立が困難である」が 24.4%、「経済的に困っている」が 19.8%となっています。

一方、「特に困っていることはない」は 25.7%となっています。

生活状況別では、生活困難層で「経済的に困っている」の割合が特に高くなっています。

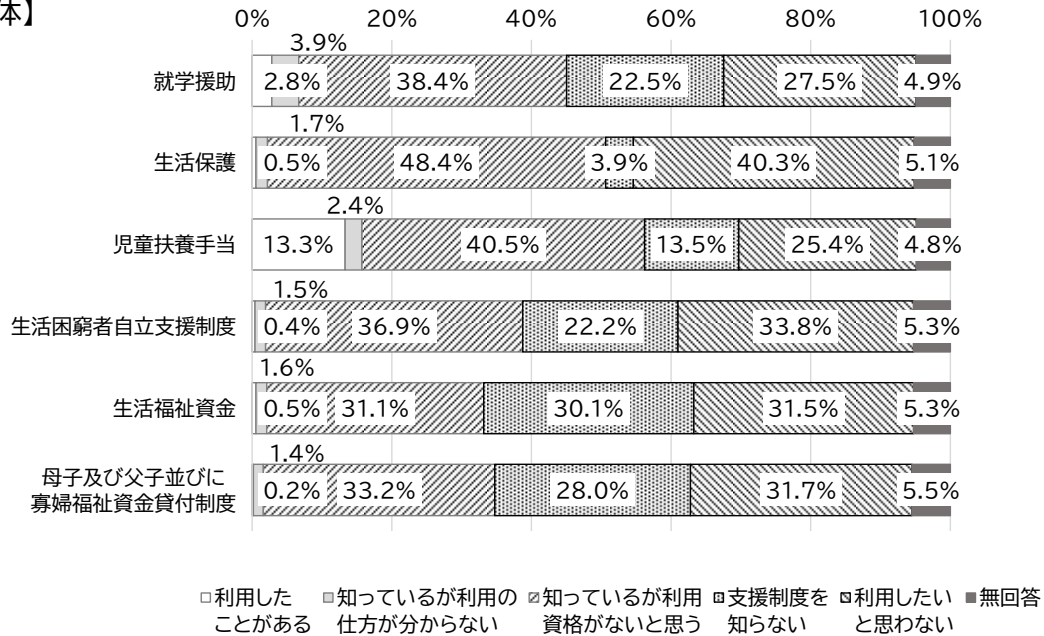


問 67 あなたは、生活をしていく上でこれまでに以下の支援制度を利用したことはありますか。
(6項目それぞれについて、○は1つ)

生活支援制度の利用については、「利用したことがある」項目は、「児童扶養手当」が13.3%となっています。

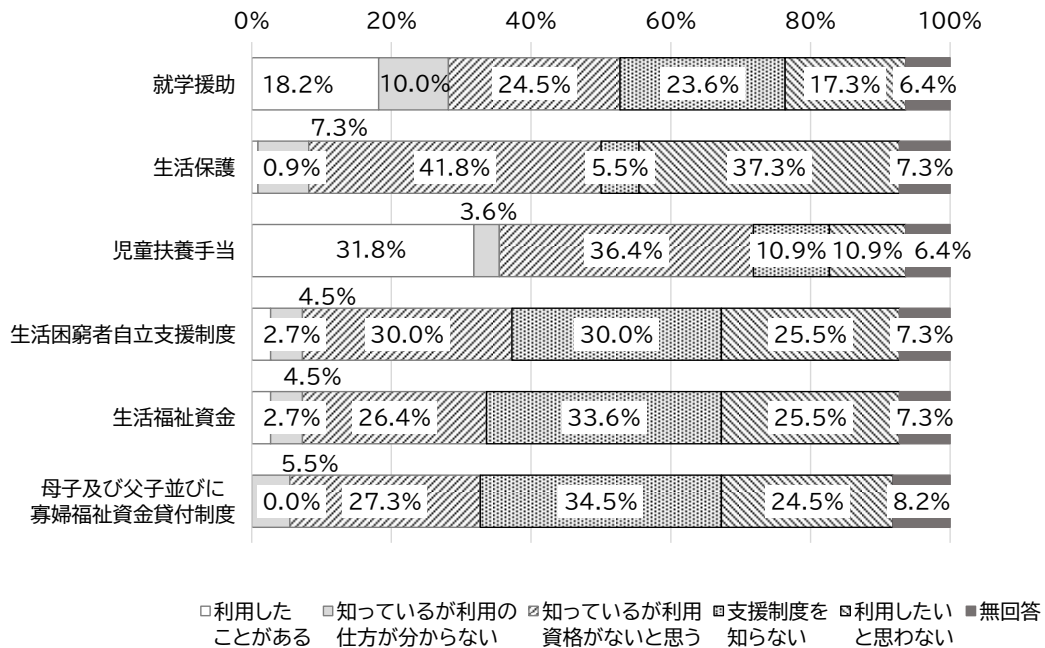
生活状況別では、「利用したことがある」割合が高いのは、生活困難層で「就学援助」「児童扶養手当」、中間層で「児童扶養手当」となっています。

【全体】



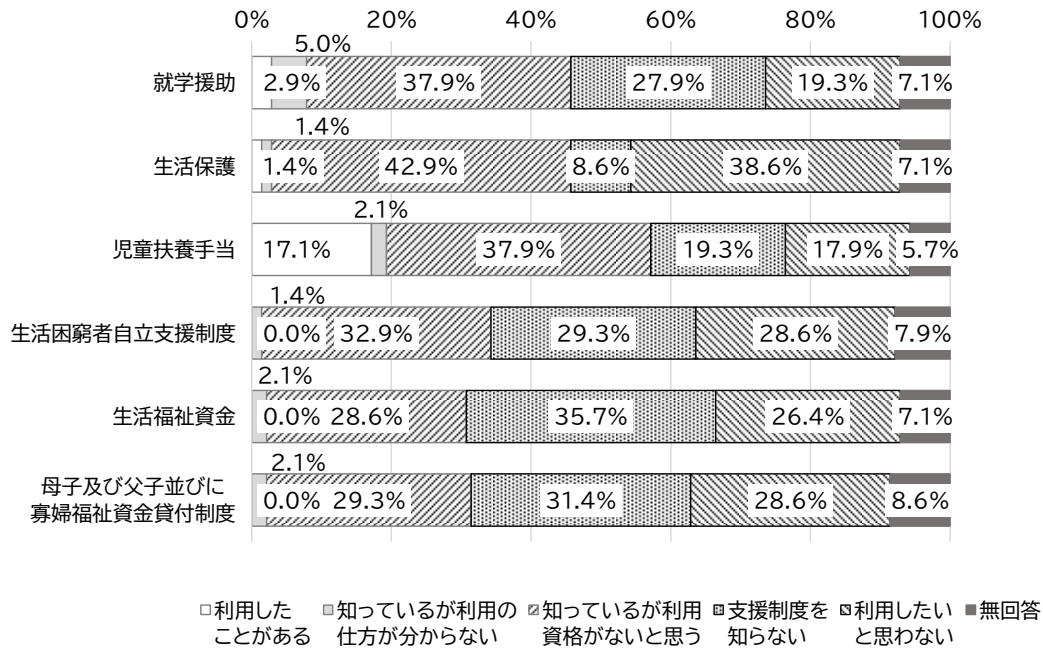
n=1,674

【生活困難層】



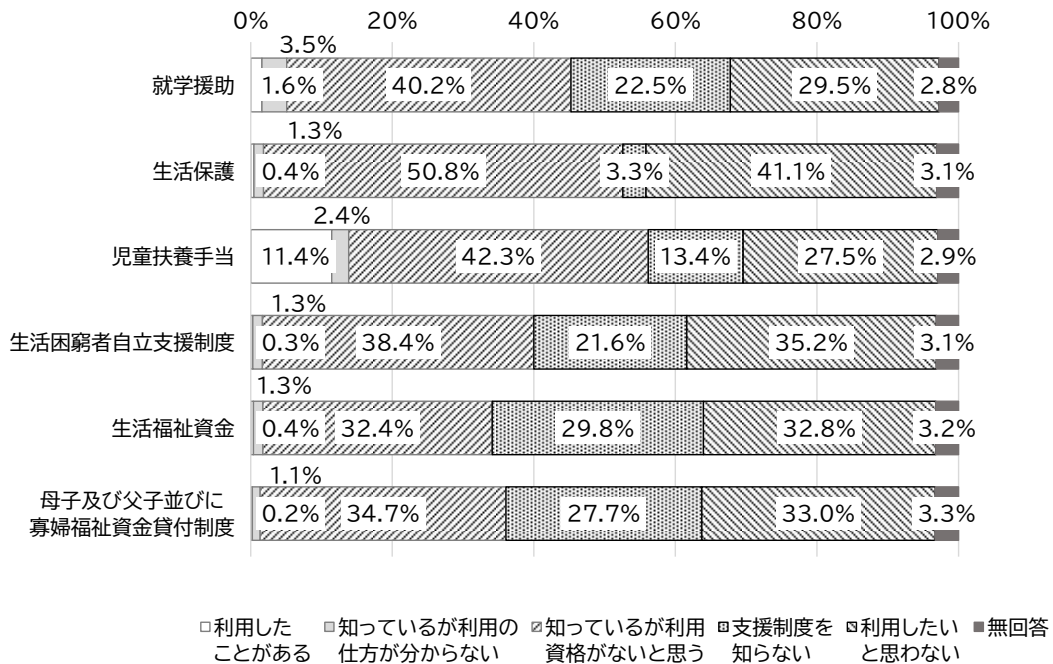
n=110

【中間層】



n=140

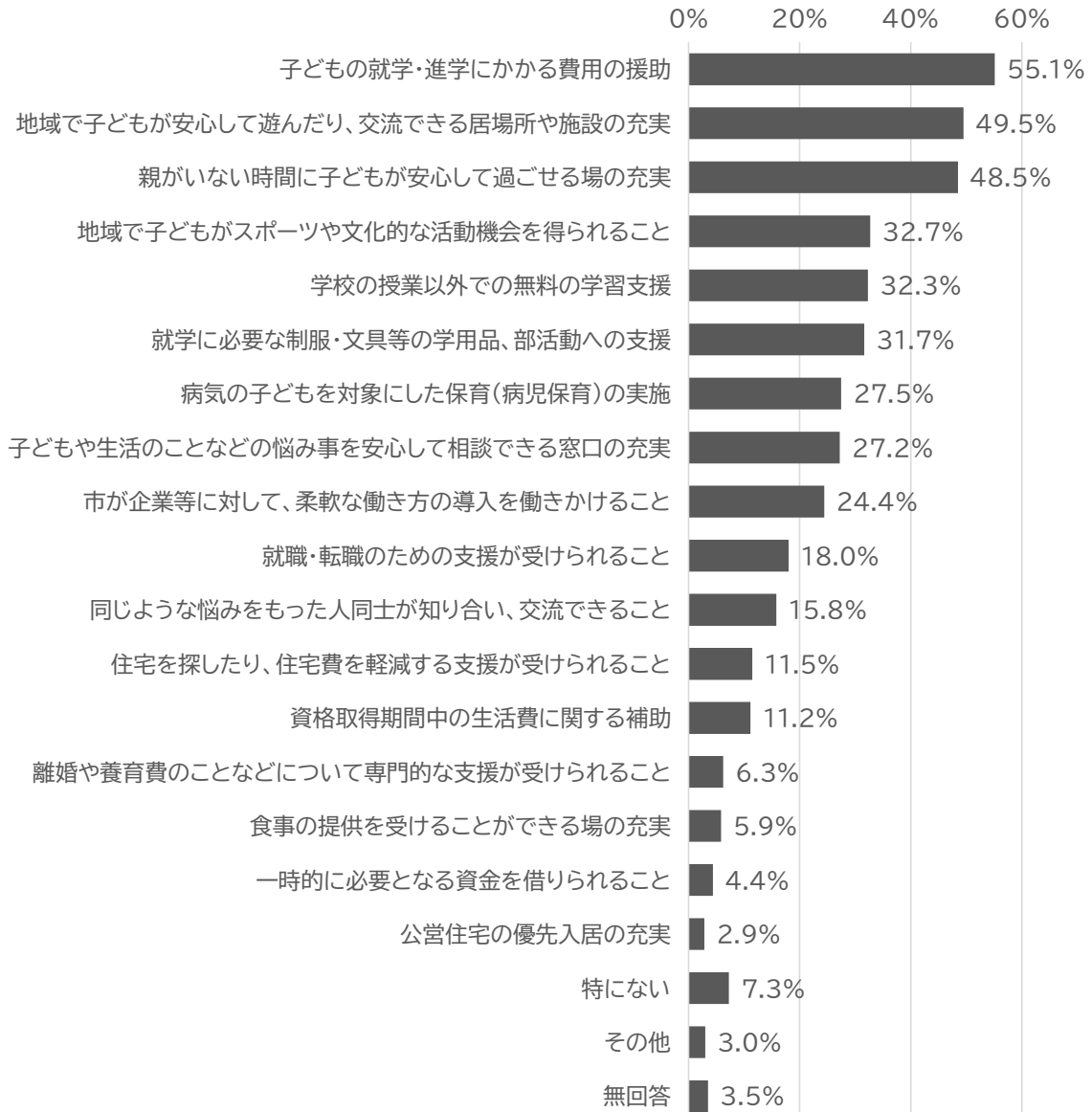
【非該当層】



n=1,337

問 68 あなたが現在必要としていること、重要だと思う支援等はどのようなものですか。(あてはまるものすべてに○)

必要としていることや重要だと思う支援については、「子どもの就学・進学にかかる費用の援助」が 55.1%で最も多く、次いで「地域で子どもが安心して遊んだり、交流できる居場所や施設の充実」が 49.5%、「親がいない時間に子どもが安心して過ごせる場の充実」が 48.5%となっています。



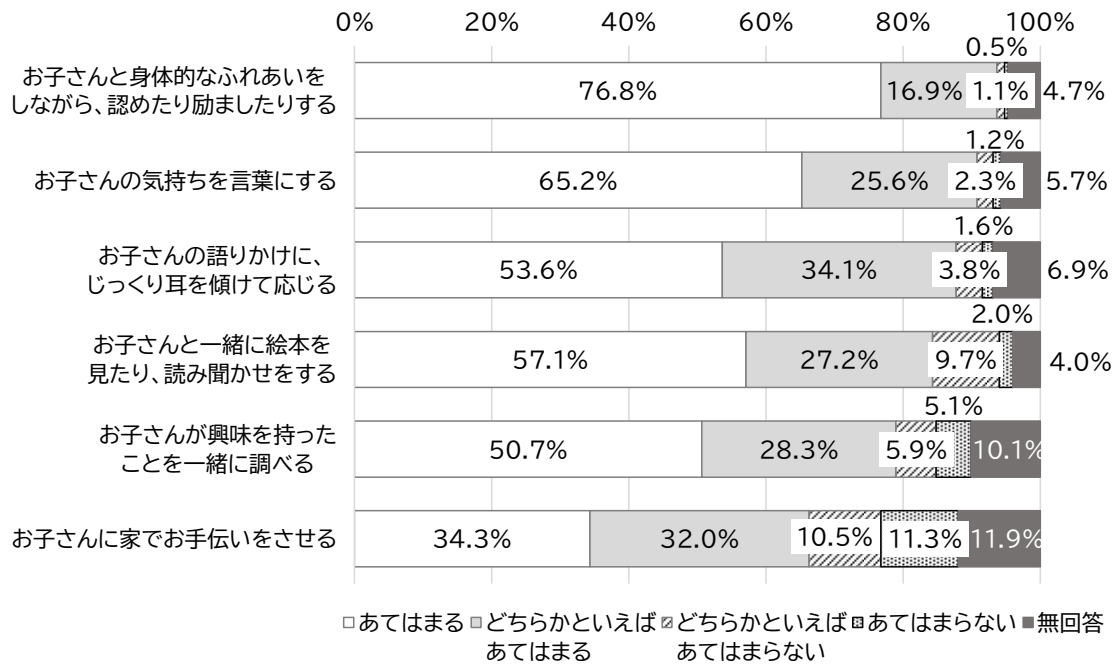
n=1,674

問 69 保護者の方とお子さんの関わりについて、次のようなことにどれくらいあてはまりますか。
 (6項目それぞれについて、○は1つ)

※お子さんの発達段階に合わせて、回答できる設問にお答えください。

保護者とお子さんの関わりについては、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」を合わせた『あてはまる』が多い項目は、「お子さんと身体的なふれあいをしながら、認めたり励ましたりする」が93.7%となっています。

一方、「あてはまらない」「どちらかといえばあてはまらない」を合わせた『あてはまらない』が多い項目は、「お子さんに家でお手伝いをさせる」が21.8%となっています。



n=1,674

問 70 子育てをしていて困っていること、悩んでいることなど自由にお書きください。

子育てをしていて困っていること、悩んでいることについて542件のご意見をいただきました。内容をカテゴリに分けた件数は以下の通りです。

カテゴリ	件数
相談、不安、悩みについて	154
経済的援助、費用、無料、補助について	151
保育サービスについて	96
就労等、働き方(先生含め)について	94
居場所・遊び場・施設について	62
預かり保育等について	60
学校、PTAについて	44
学童保育、放課後子ども教室について	34
医療、病院、健診について	33
安全、安心について	28
地域、交流、コミュニケーションについて	25
情報について	17
食事について	17
児童館について	13
教育、いじめについて	13
社会について	11
その他	90
回答者数	542

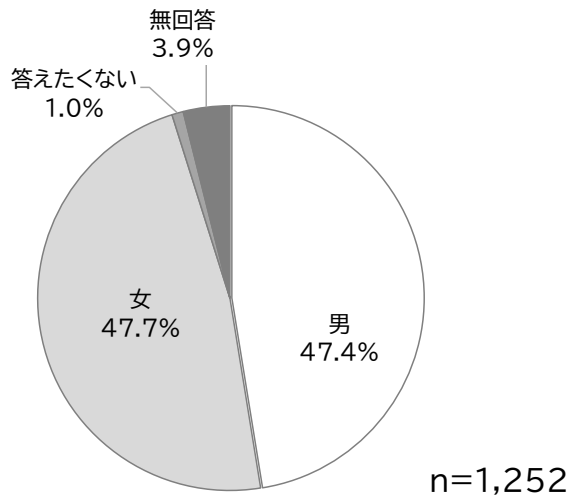
※記述に複数のカテゴリが含まれるため合計とは一致しません。

Ⅲ 小学5年生児童のアンケート調査結果

1 あなたのことについて

問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つだけ)

性別については、「男」が47.4%、「女」が47.7%となっています。



問2 あなたが在せきする学校はどこですか。学校名の番号に○を記入してください。

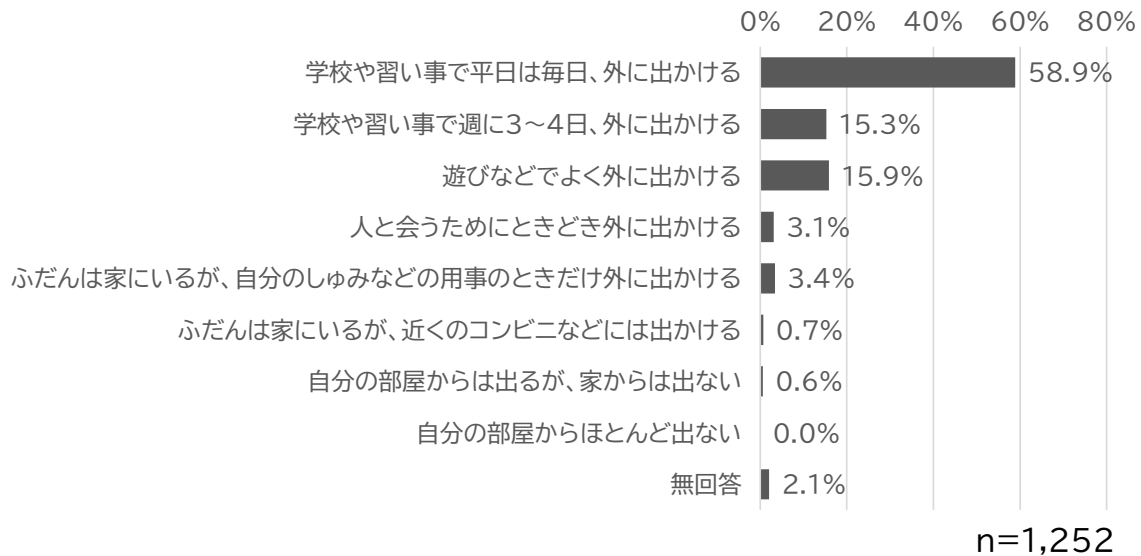
在籍する学校については、「大石小学校」が9.6%で最も多く、次いで「大石北小学校」が9.2%、「上尾小学校」が7.3%となっています。



2 ふだんの生活の状況について

問3 あなたは1週間のうちどのくらい外に出かけますか。(○は1つだけ)

1週間の外出の頻度については、「学校や習い事で平日は毎日、外に出かける」が 58.9%で最も多く、次いで「遊びなどでよく外に出かける」が15.9%、「学校や習い事で週に3～4日、外に出かける」が 15.3%となっています。



【問3で「ふだんは家にいるが、自分のしゅみなどの用事のときだけ外に出かける」～「自分の部屋からほとんど出ない」と回答した人におたずねします。】

問3-① あなたの外出状況が今ようになってから、どのくらいたちますか。(○は1つだけ)

あまり外出しない方の経過期間については、「3カ月未満」が60件中14件となっています。

項目	度数	比率
3カ月未満	14	23.3%
3カ月～6カ月未満	5	8.3%
6カ月～1年未満	10	16.7%
1年～2年未満	6	10.0%
2年～3年未満	8	13.3%
3年～5年未満	10	16.7%
5年以上	5	8.3%
無回答	2	3.3%
回答者数	60	100.0%

※回答者数が少ないため表のみ掲載

【問3で「ふだんは家にいるが、自分のしゅみなどの用事のときだけ外に出かける」～「自分の部屋からほとんど出ない」と回答した人におたずねします。】

問3-② あなたの外出状況が今ようになった主な理由は何ですか。(○はいくつでも)

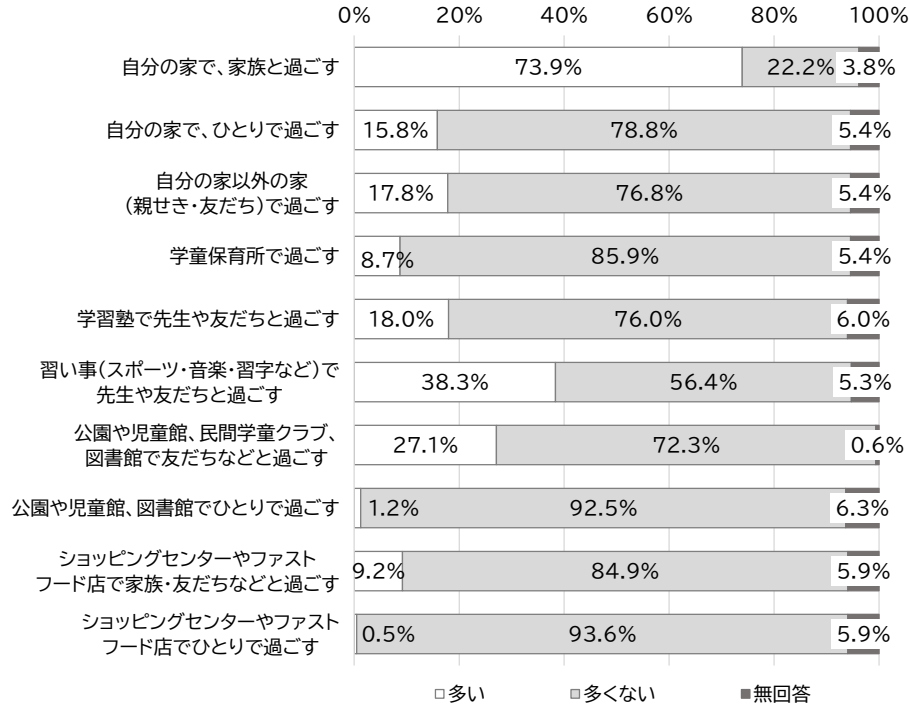
あまり外出しない方の今のような状況になった理由については、「特に理由はない」が60件中 30件となっています。

※回答者数が少ないため表のみ掲載

項目	度数	比率
受験や勉強によるもの	6	10.0%
新型コロナウイルス感せんぼう止のための外出自しゅく	5	8.3%
人間関係によるもの	4	6.7%
病気になったこと	0	0.0%
特に理由はない	30	50.0%
わからない	6	10.0%
その他	16	26.7%
無回答	2	3.3%
回答者数	60	

問4 あなたは、平日の夕方(学校からの帰宅後)は、どこで誰と過ごしていますか。
 以下の項目について、「多い」と思う場合は「多い」に○をつけてください。
 「多くない」「まったくない」と思う場合は「多くない」に○をつけてください。

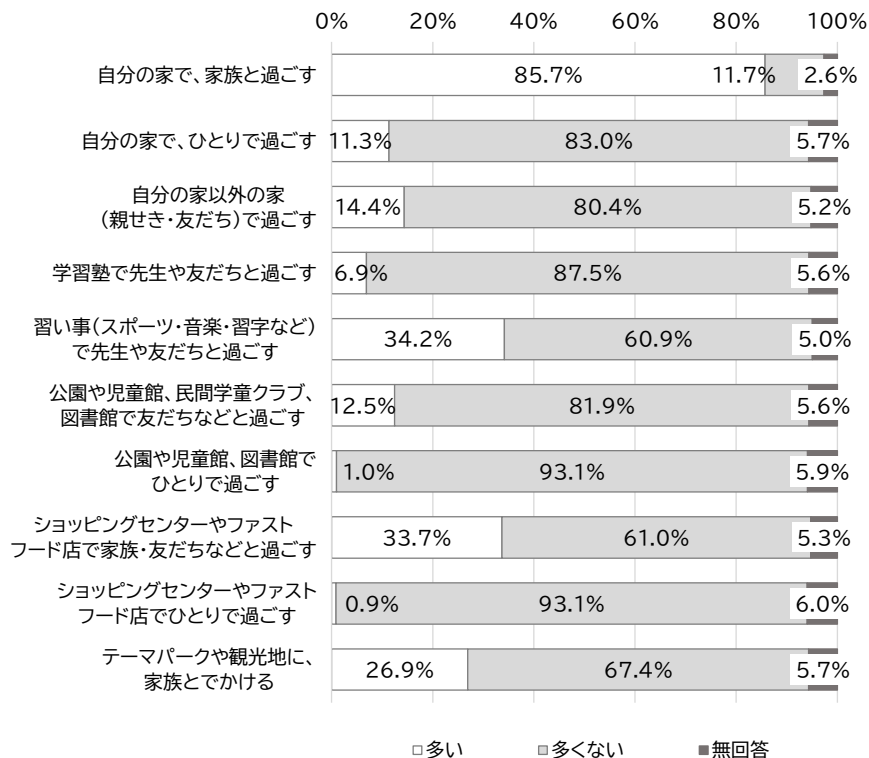
平日の夕方(学校からの帰宅後)過ごす場所や人については、「多い」項目は「自分の家で、家族と過ごす」が73.9%となっています。また、「多くない」項目は「ショッピングセンターやファストフード店でひとりで過ごす」が93.6%、「公園や児童館、図書館でひとりで過ごす」が92.5%となっています。



n=1,252

問5 あなたは、休日(学校が休みの日)は、どこで誰と過ごしていますか。
 以下の項目について、「多い」と思う場合は「多い」に○をつけてください。
 「多くない」「まったくない」と思う場合は「多くない」に○をつけてください。

休日(学校が休みの日)過ごす場所や人については、「多い」項目は「自分の家で、家族と過ごす」が85.7%となっています。また、「多くない」項目は「公園や児童館、図書館でひとりで過ごす」「ショッピングセンターやファストフード店でひとりで過ごす」がともに93.1%となっています。



n=1,252

問6 あなたは平日の夕方(学校からの帰宅後)、以下の項目について、1回あたりどのくらい時間をかけますか。

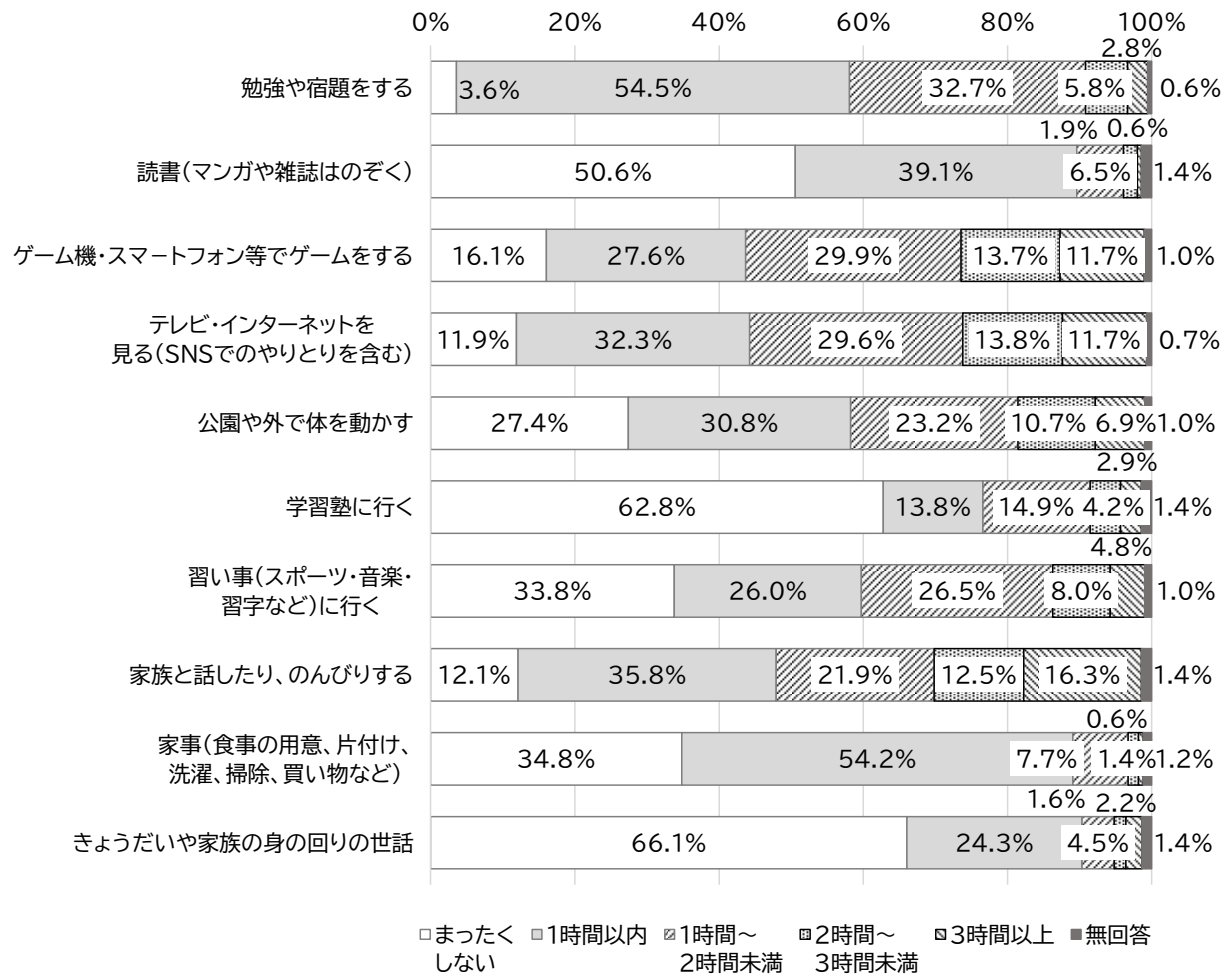
平日の夕方の過ごし方について、「まったくしない」で多い項目は、「きょうだいや家族の身の回りの世話」が66.1%、「学習塾に行く」が62.8%となっています。

「1時間以内」で多い項目は、「勉強や宿題をする」が54.5%、「家事(食事の用意、片付け、洗濯、掃除、買い物など)」が54.2%となっています。

「1時間～2時間未満」で多い項目は、「勉強や宿題をする」が32.7%、「ゲーム機・スマートフォン等でゲームをする」が29.9%、「テレビ・インターネットを見る(SNSでのやりとりを含む)」が29.6%となっています。

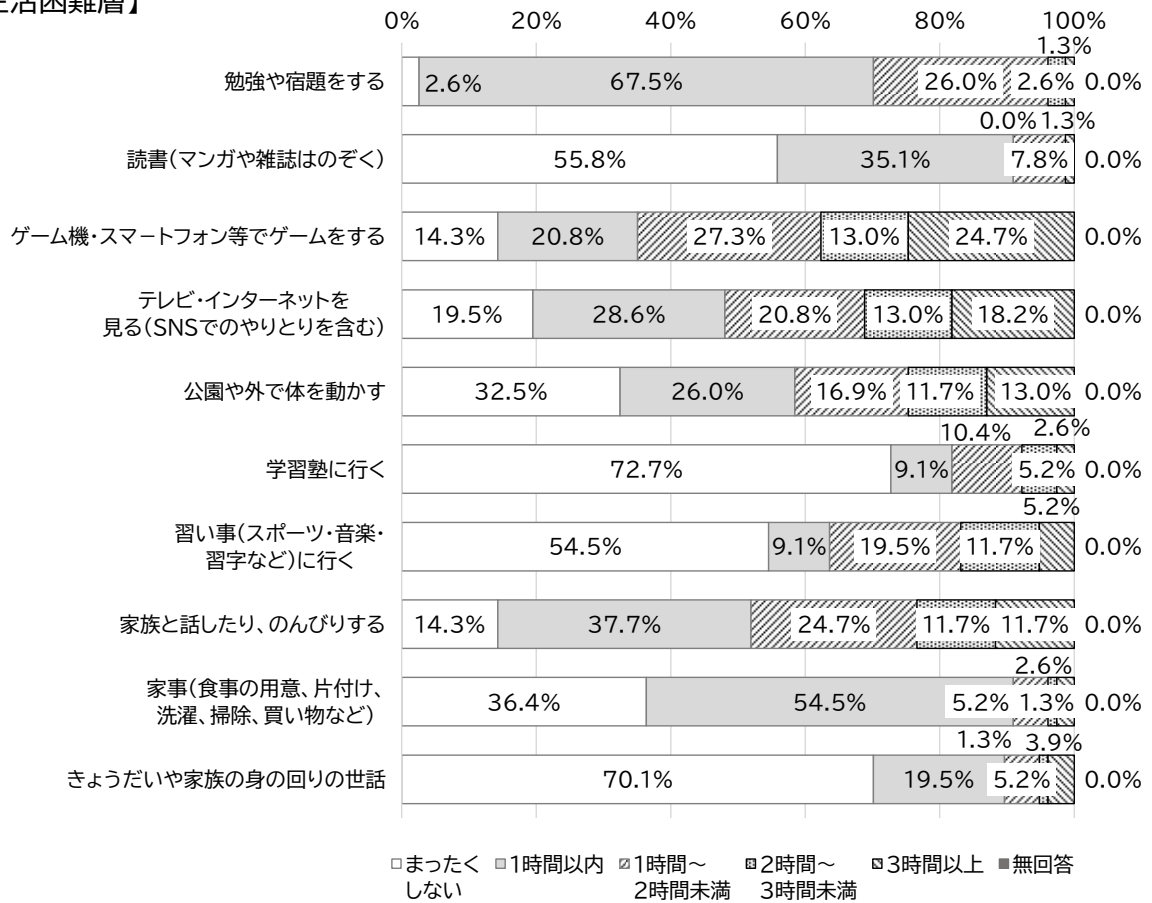
生活状況別では、生活困難層で「学習塾に行く」「習い事(スポーツ・音楽・習字など)に行く」割合が他の層に比べてそれぞれ低くなっています。

【全体】



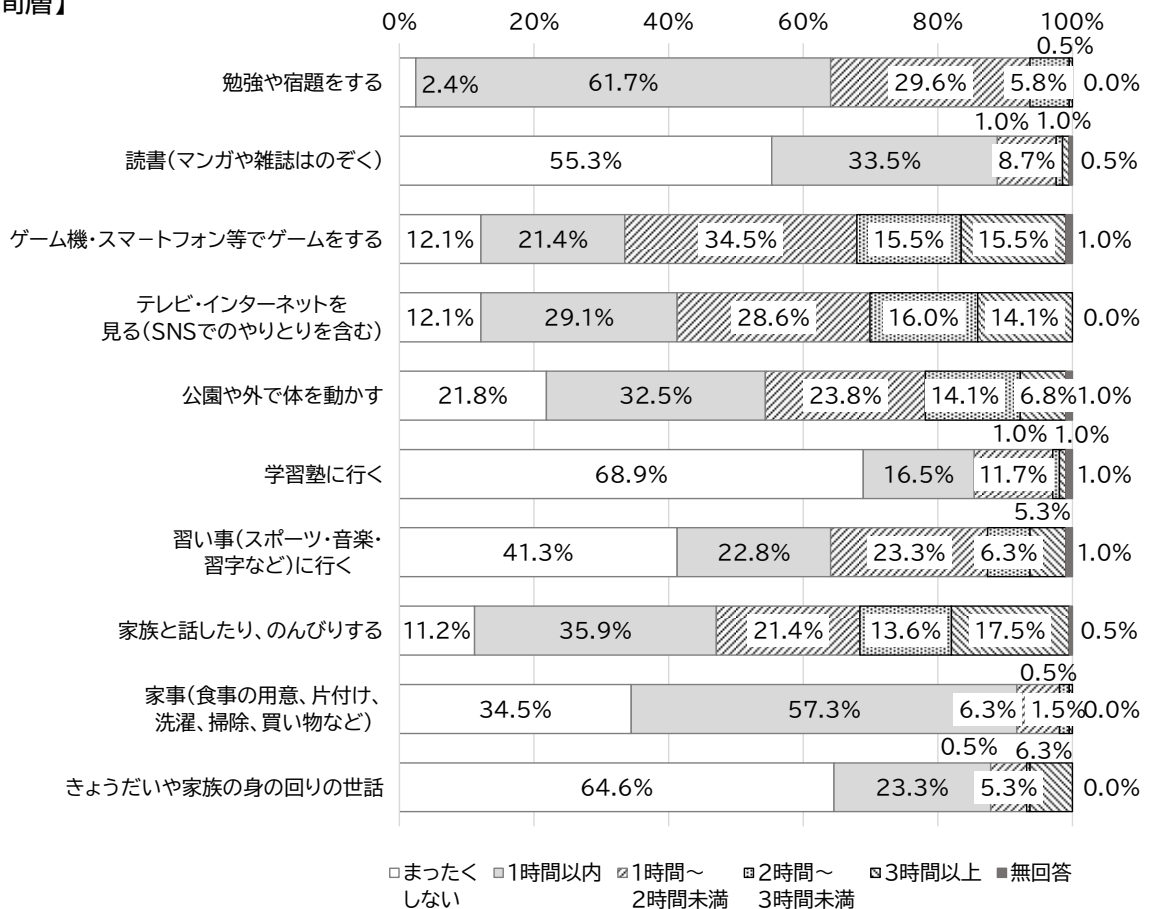
n=1,252

【生活困難層】



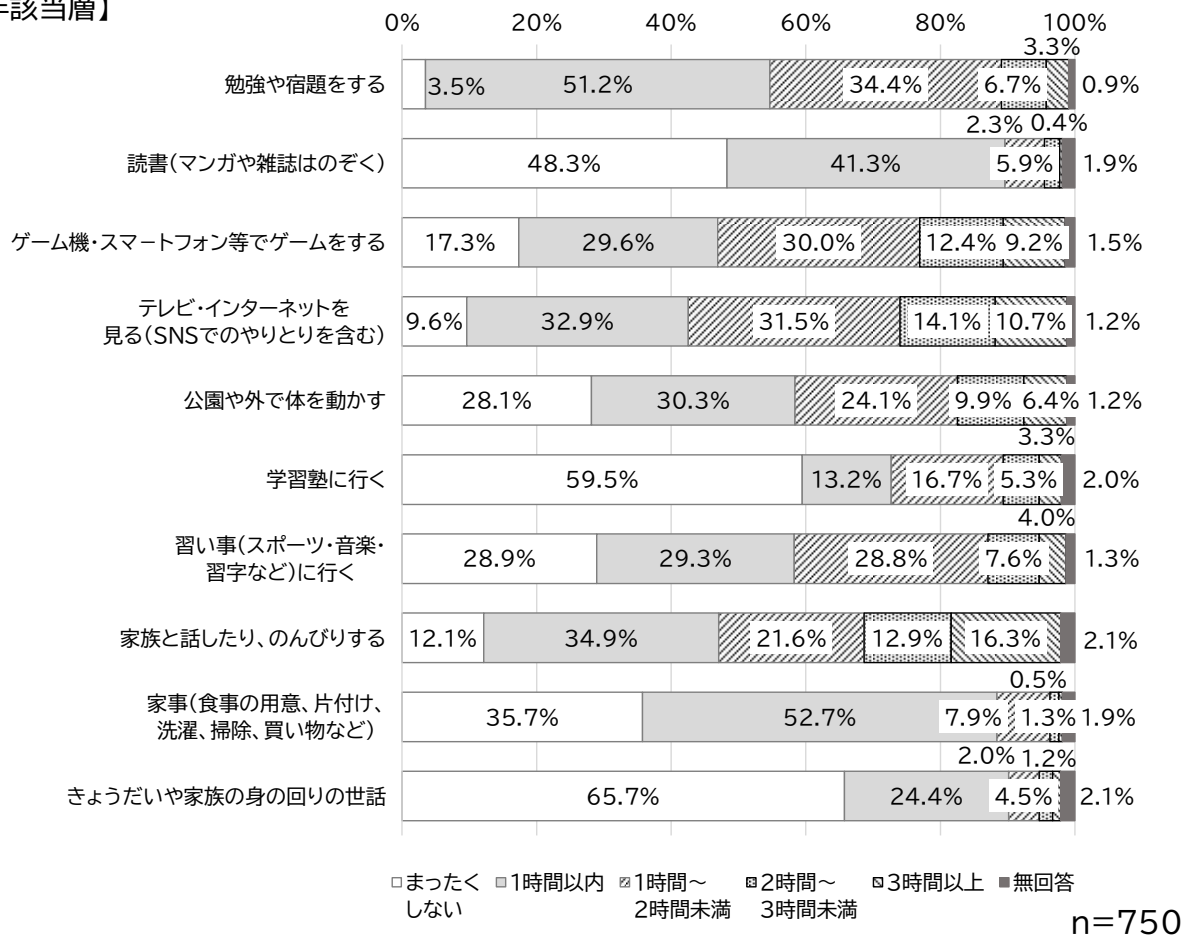
n=77

【中間層】



n=206

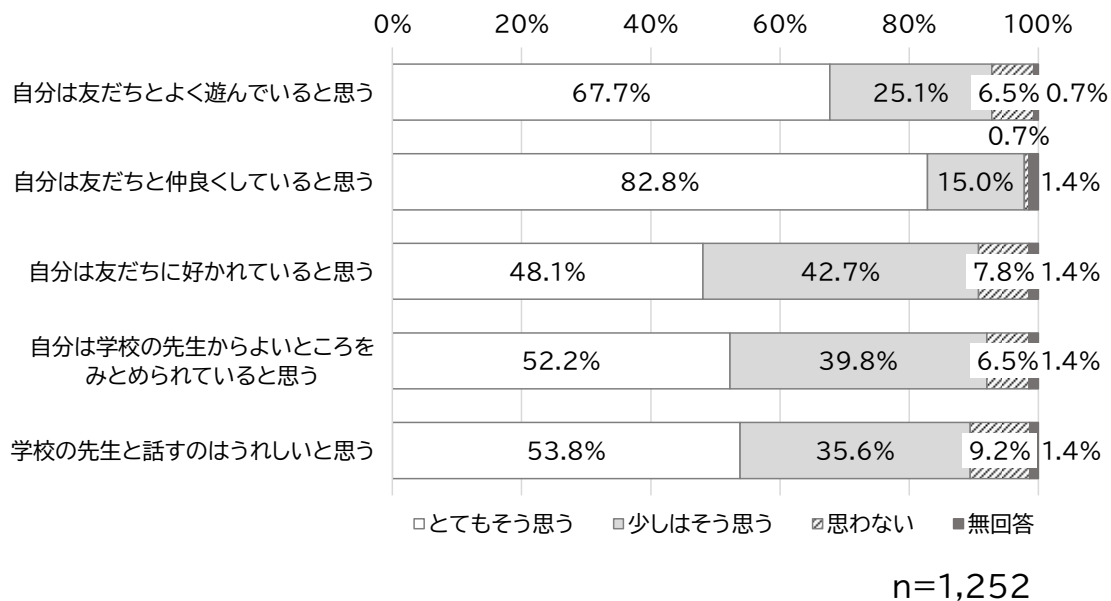
【非該当層】



3 いろいろな人とのかかわりについて

問7 人とのかかわりについて、ふだんどのように思っていますか。
5項目それぞれについて、「とてもそう思う」「少しは思う」「思わない」からあなたの気持ちに近いものの1つを選んで○をつけてください。

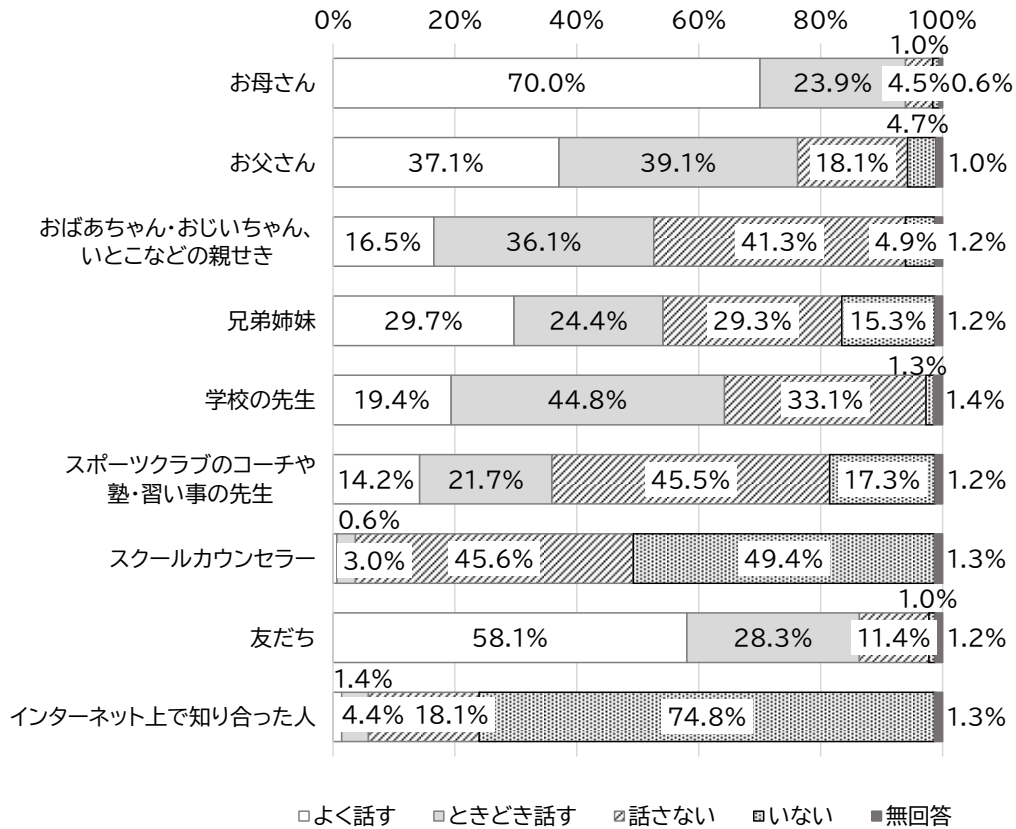
人とのかかわりについては、「とてもそう思う」が多い項目は「自分は友だちと仲良くしていると思う」が 82.8%で最も多く、次いで「自分は友だちとよく遊んでいると思う」が 67.7%となっています。



問8 あなたは困っていることや悩みごと、楽しいことや悲しいことを、誰にどれくらい話しますか。
(電話・メール・SNSでのやりとりも含みます。)

話をする相手と頻度については、「よく話す」が多い項目は、「お母さん」が 70.0%で最も多く、次いで「友だち」が 58.1%となっています。

「いない」が多い項目は、「インターネット上で知り合った人」が 74.8%となっています。



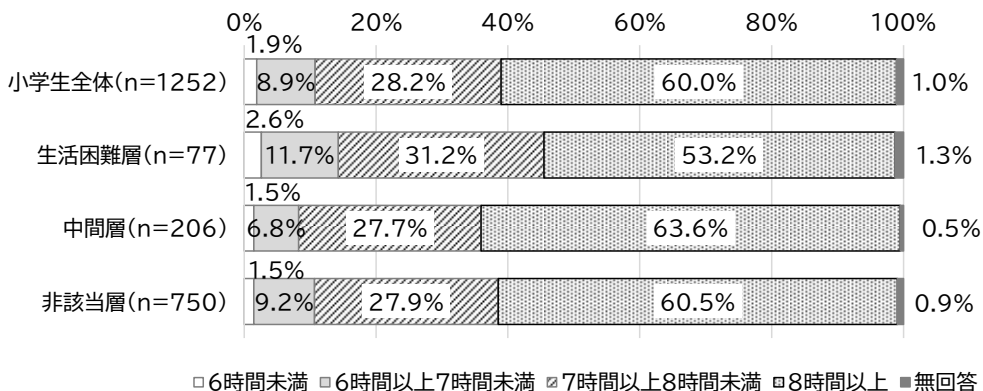
n=1,252

4 あなたの健康状況について

問9 平日(学校に行く日)のすいみん時間を教えてください。(○は1つだけ)

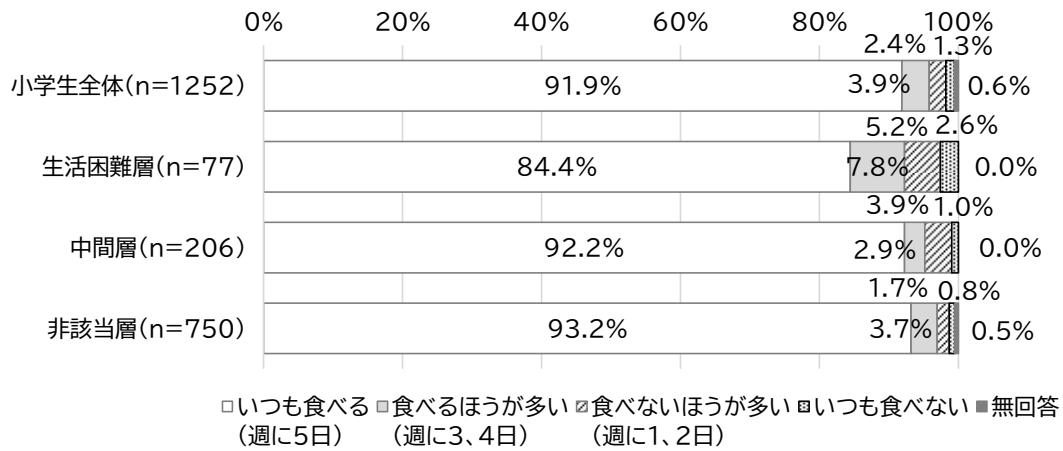
平日のすいみん時間については、「8時間以上」が 60.0%で最も多く、次いで「7時間以上8時間未満」が 28.2%となっています。

生活状況別では、生活困難層で「6時間以上7時間未満」の割合が他の層より高くなっています。



問 10 あなたは、平日(学校に行く日)に朝ごはんを食べますか。(○は1つだけ)

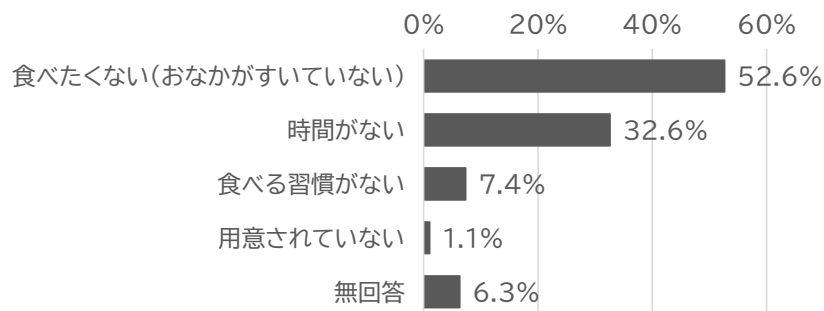
平日の朝ごはんを食べるかについては、「いつも食べる(週に5日)」が 91.9%となっています。
生活状況別では、生活困難層で「いつも食べる(週に5日)」の割合が他の層より低くなっています。



【問 10 で「いつも食べる」以外を回答した人におたずねします。】

問 10-① あなたが朝ごはんを食べないとき、その理由は何ですか。(○は1つだけ)

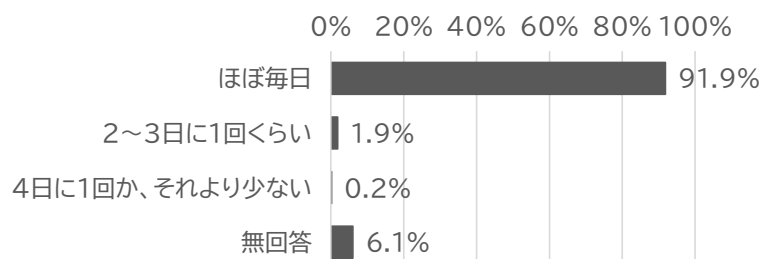
朝ごはんを食べない理由については、「食べたくない(おなかがすいていない)」が 52.6%で最も多く、次いで「時間がない」が 32.6%となっています。



n=95

問 11 お風呂(または、シャワー)に入る回数ほどのくらいですか。(○は1つだけ)

お風呂に入る回数については、「ほぼ毎日」が 91.9%となっています。



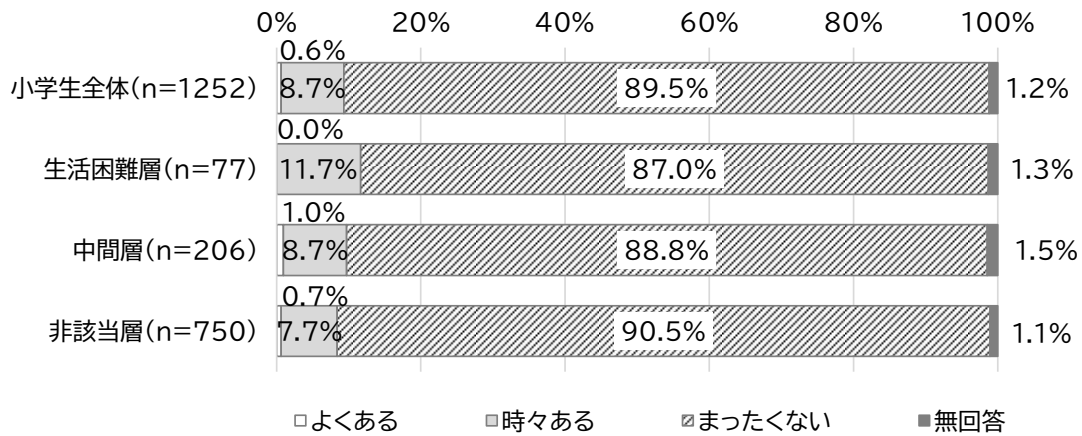
n=1,252

問12 あなたは、つぎのことがどれくらいありますか。

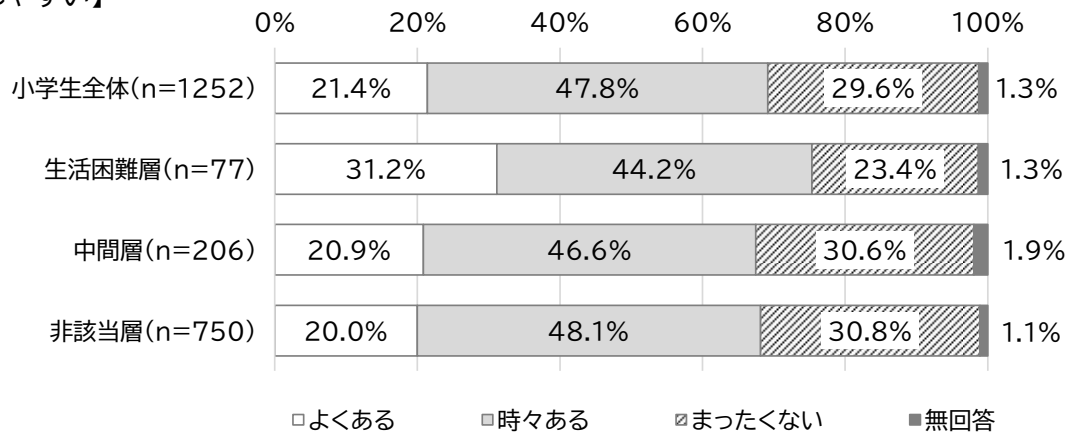
日常の項目については、「よくある」「時々ある」を合わせた『ある』で、「授業中の居眠り」が9.3%、「疲れやすい」が69.2%、「朝、食欲がない」が36.6%となっています。

生活状況別では、生活困難層で『ある』の割合が、他の層に比べそれぞれの項目で高くなっています。

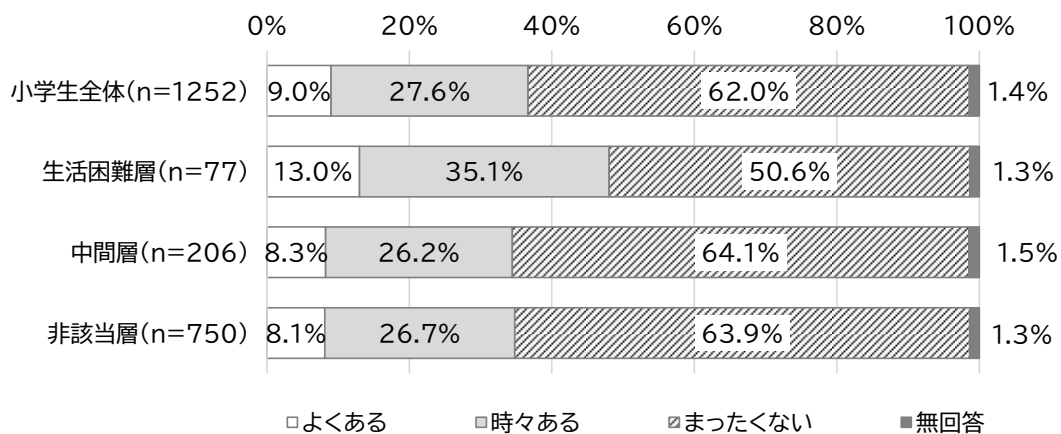
【授業中の居眠り】



【疲れやすい】

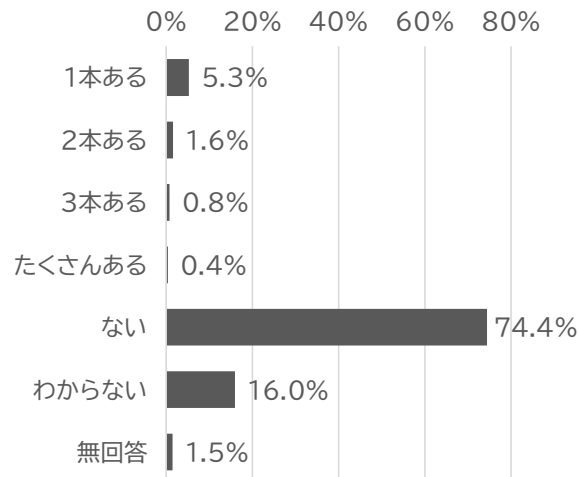


【朝、食欲がない】



問 13 今、いたい歯やむし歯はありますか。(○は1つだけ)

今、いたい歯やむし歯の有無については、「ない」が74.4%、「1本ある」が5.3%となっています。



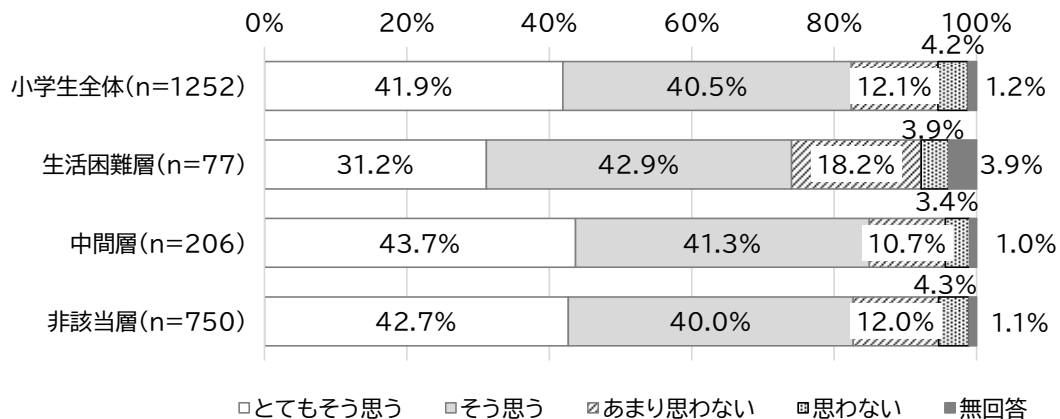
n=1,252

5 学校のことや勉強のことについて

問 14 あなたは、学校に行くのは楽しみですか。(○は1つだけ)

学校へ行くのが楽しみかについては、「とてもそう思う」「そう思う」を合わせた『そう思う』が82.4%となっています。

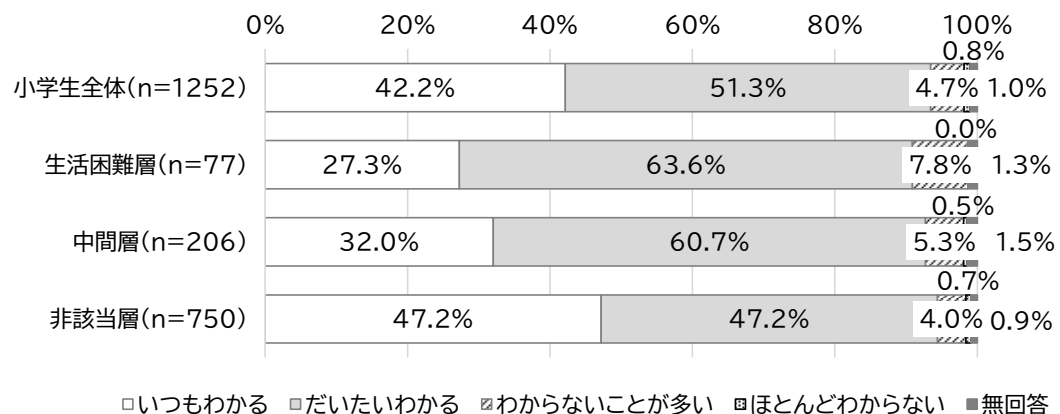
生活状況別では、生活困難層で『そう思う』の割合が他の層より低くなっています。



問 15 あなたは、学校の授業内容がわかりますか。(○は1つだけ)

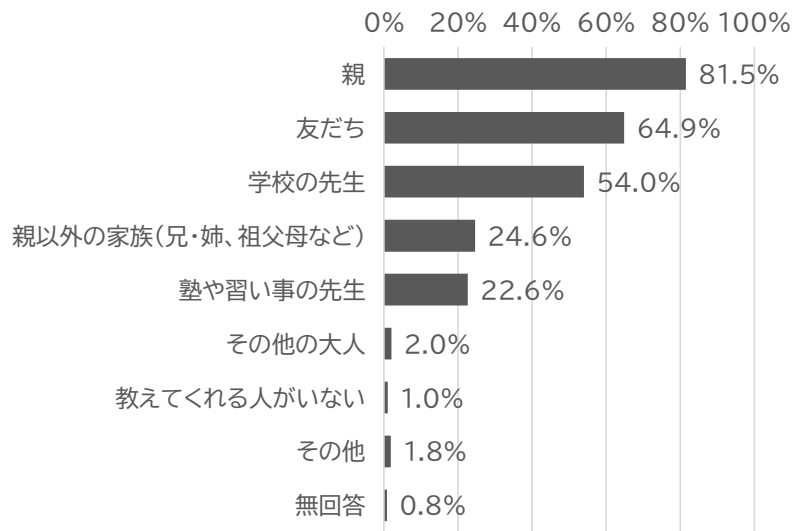
学校の授業内容については、「いつもわかる」が42.2%、「だいたいわかる」が51.3%となっています。

生活状況別では、生活困難層で「いつもわかる」の割合が他の層より低くなっています。



問 16 勉強がわからない時は、だれに教えてもらいますか。(あてはまるものすべてに○)

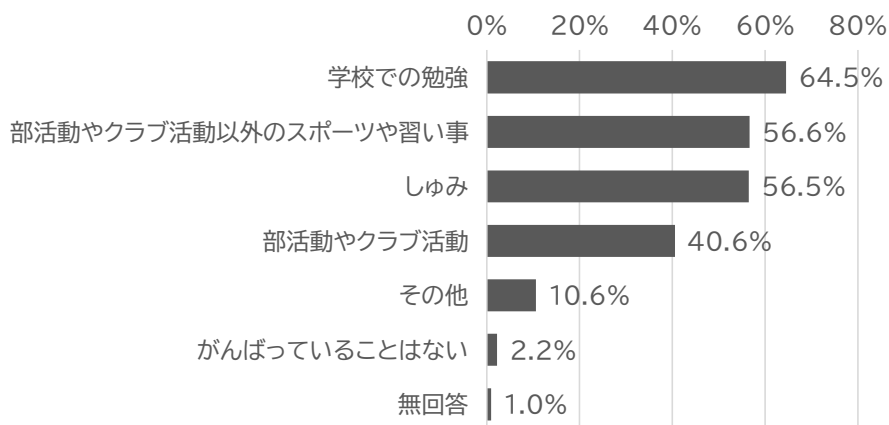
勉強がわからない時に教えてもらう人については、「親」が 81.5%で最も多く、次いで「友だち」が 64.9%、「学校の先生」が 54.0%となっています。



n=1,252

問 17 あなたががんばっていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

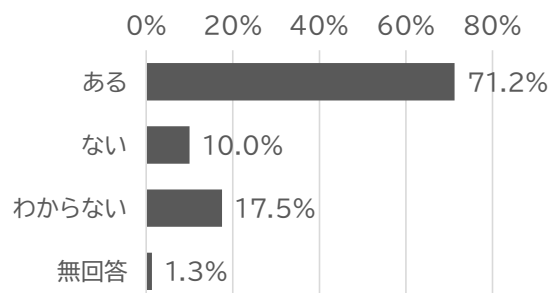
がんばっていることについては、「学校での勉強」が 64.5%で最も多く、次いで「部活動やクラブ活動以外のスポーツや習い事」が 56.6%、「しゅみ」が 56.5%となっています。



n=1,252

問 18 将来、なりたい職業や夢はありますか。(○は1つだけ)

将来の職業や夢の有無については、「ある」が 71.2%、「ない」が 10.0%となっています。



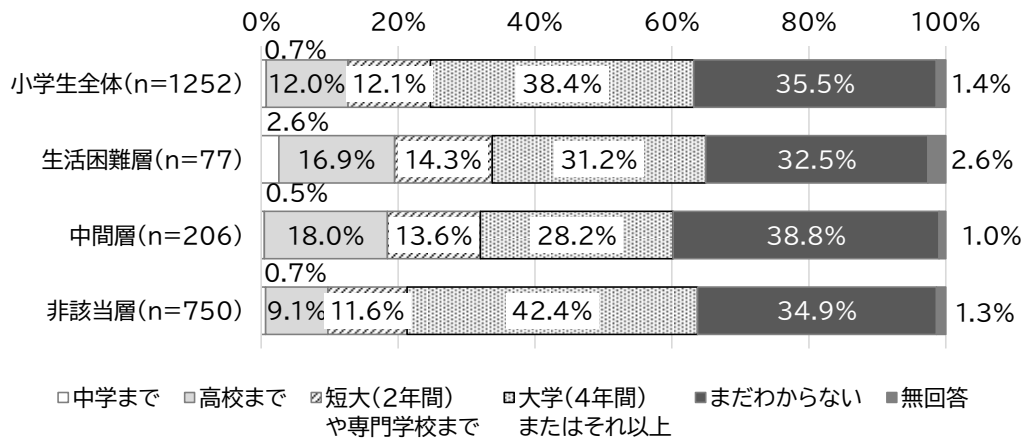
n=1,252

問 19 どの段階まで進学したいですか。(○は1つだけ)

進学先については、「大学(4年生)またはそれ以上」が 38.4%で最も多く、次いで「短大(2年間)や専門学校まで」が 12.1%となっています。

一方、「まだわからない」が 35.5%となっています。

生活状況別では、生活困難層で「中学まで」「高校まで」の割合が他の層より高くなっています。

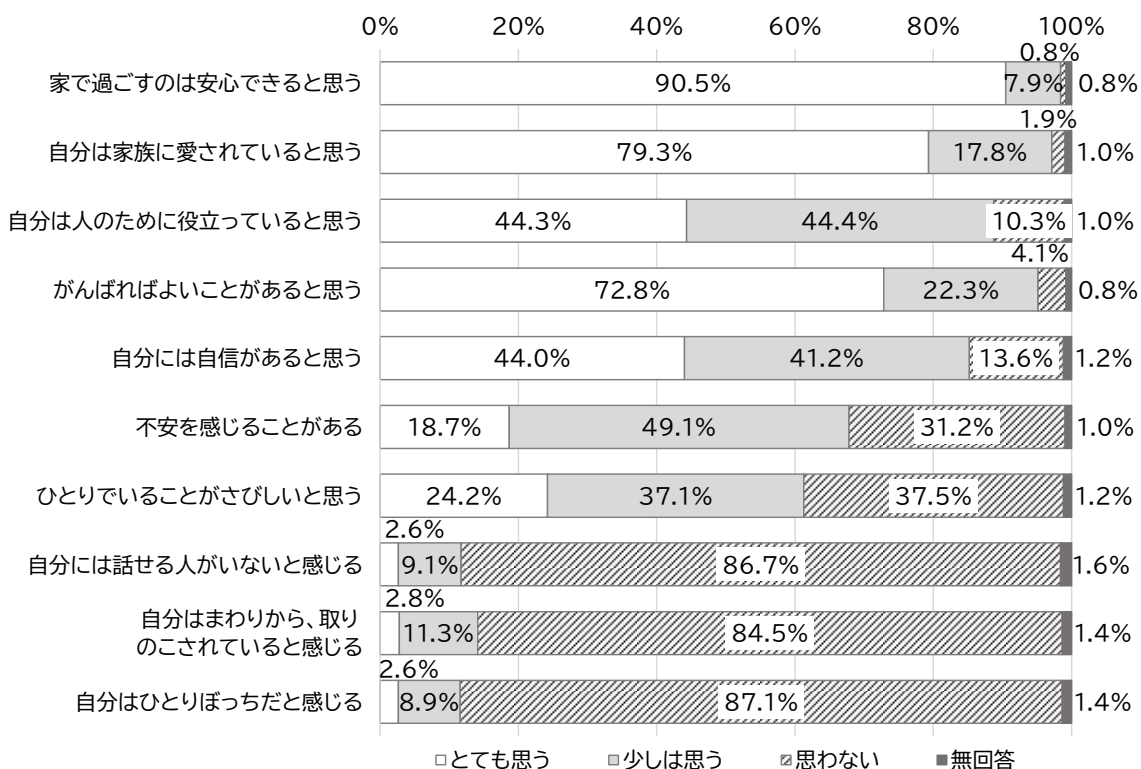


6 あなたがふだん考えていることなどについて

問 20 あなたは、次の項目について、どのように思いますか。(10項目それぞれについて、○は1つだけ)

ふだん感じていることについては、「とても思う」が多い項目は、「家で過ごすのは安心できると思う」が 90.5%で最も多く、次いで「自分は家族に愛されていると思う」が 79.3%、「がんばればよいことがあると思う」が 72.8%となっています。

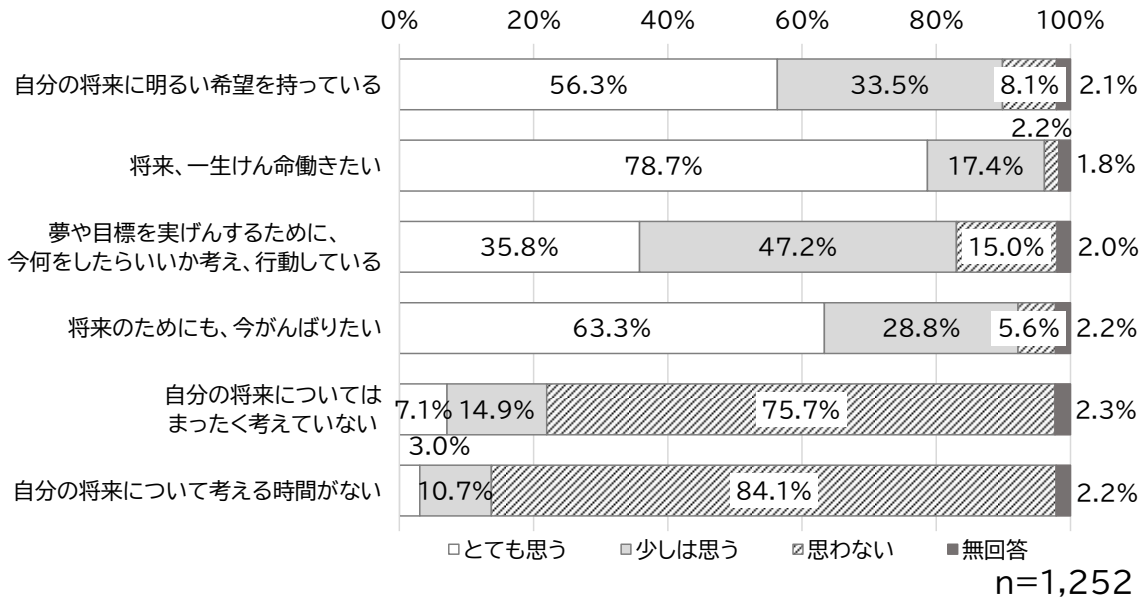
一方、「自分には話せる人がいないと感じる」「自分ほまわりから、取りのこされていると感じる」「自分はひとりぼっちだと感じる」の項目に「とても思う」「少しは思う」を合わせた『思う』はそれぞれ1割ほどとなっています。



n=1,252

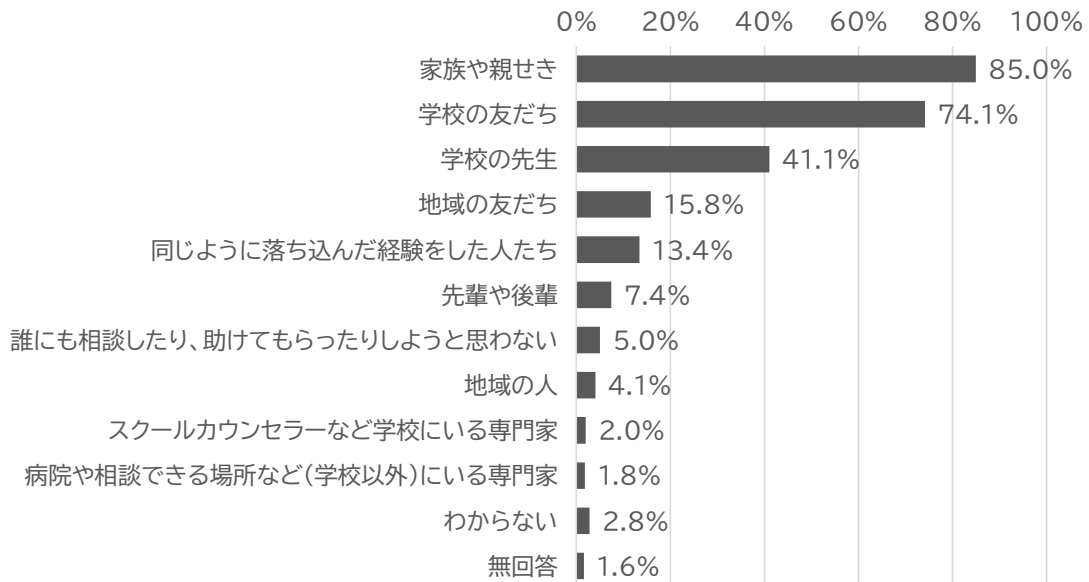
問 21 あなたは、自分の将来について、どう考えていますか。(6項目それぞれについて、○は1つだけ)

将来について考えていること、「とても思う」が多い項目は、「将来、一生けん命働きたい」が78.7%で最も多く、次いで「将来のためにも、今がんばりたい」が63.3%、「自分の将来に明るい希望を持っている」が56.3%となっています。



問 22 あなたが、ものごとがうまくいかず落ち込んだときに、どういった人なら、相談したり、助けてもらったりしやすいと感じますか。(○はいくつでも)

落ち込んだときに相談したり助けてもらったりしやすい人については、「家族や親せき」が85.0%で最も多く、次いで「学校の友だち」が74.1%、「学校の先生」が41.1%となっています。



n=1,252

【問 22 で「誰にも相談したり、助けてもらったりしようと思わない」と回答した人におたずねします。】

問 22 -① 「誰にも相談したり、助けてもらったりしようと思わない」の理由をお答えください。
(○はいくつでも)

相談しない、助けてもらわない理由については、「相手にうまく伝えられないから」が63件中 31件となっています。

項目	度数	比率
相手にうまく伝えられないから	31	49.2%
自分ひとりで解決するべきだと思うから	29	46.0%
だれにも知られたくないことだから	29	46.0%
相談しても解決できないと思うから	26	41.3%
何を聞かれるか不安に思うから	26	41.3%
自分が変な人に思われるのではないかと不安だから	23	36.5%
自分の欠点や失敗を悪く言われそうだから	21	33.3%
裏切られたり、失望したりするのがいやだから	18	28.6%
いやなこと、できないことをするように言われそうだから	16	25.4%
相談できる人がいないから	12	19.0%
相手がどんな人かわからないから	4	6.3%
お金がかかると思うから	3	4.8%
特に理由はない、わからない	11	17.5%
無回答	0	0.0%
回答者数	63	

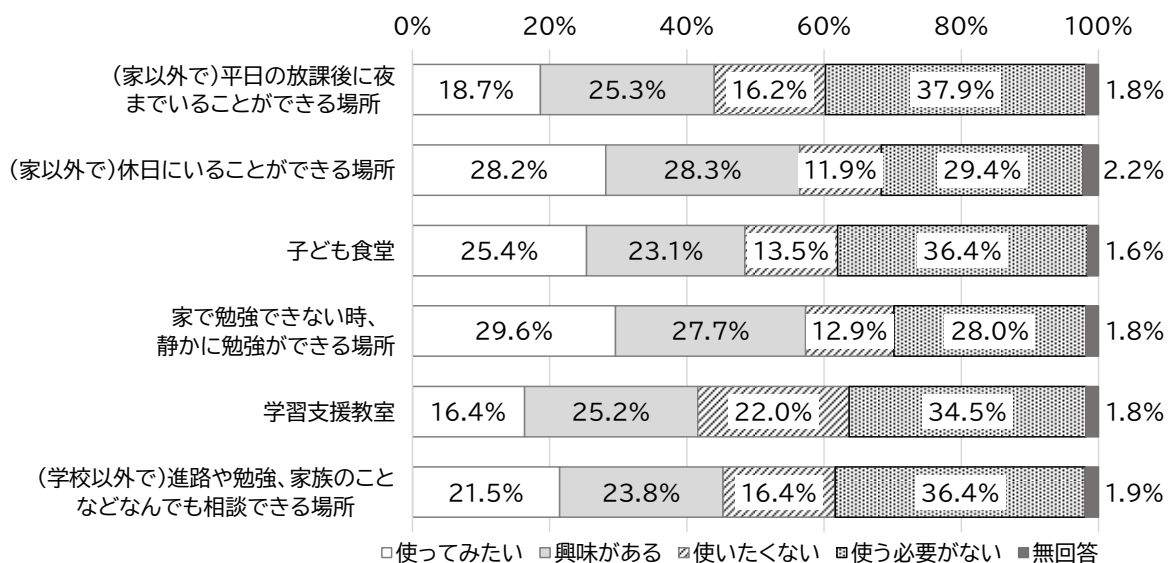
※回答者数が少ないため表のみ掲載

問 23 あなたは、次のような場所があれば使ってみたいと思いますか。(6項目それぞれについて、○は1つだけ)

使ってみたい場所については、「家で勉強できないとき、静かに勉強ができる場所」が 29.6%で最も多く、次いで「(家以外で)休日にいることができる場所」が 28.2%、「子ども食堂」が 25.4%となっています。

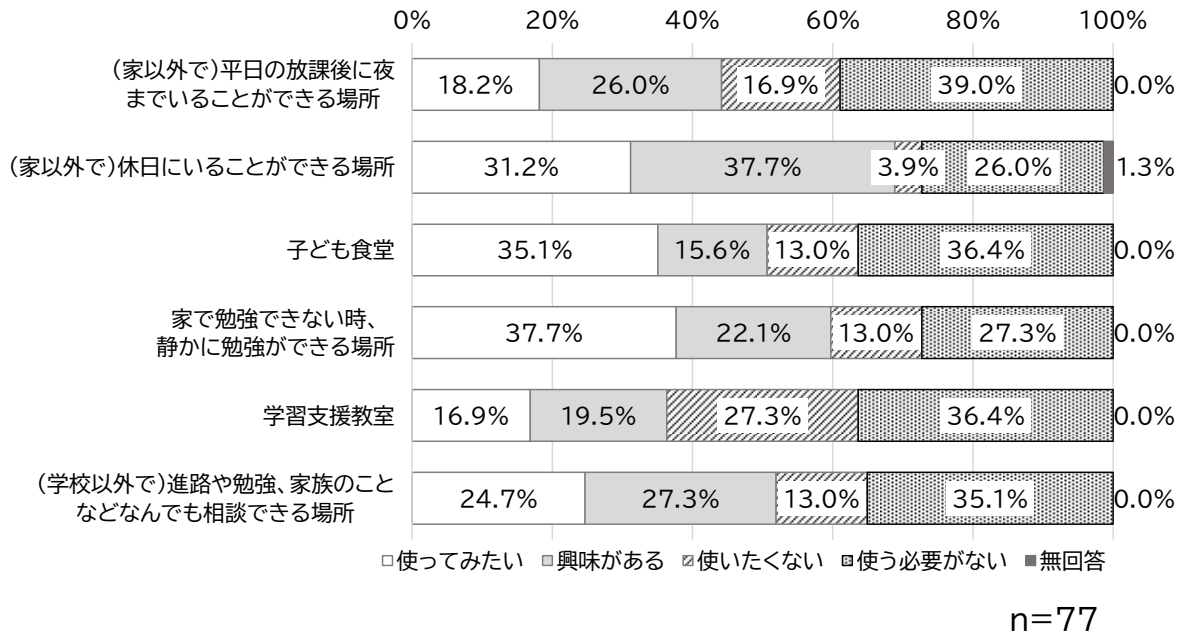
生活状況別では、生活困難層で「子ども食堂」「家で勉強できない時、静かに勉強ができる場所」を「使ってみたい」割合がそれぞれ他の層より高くなっています。

【全体】

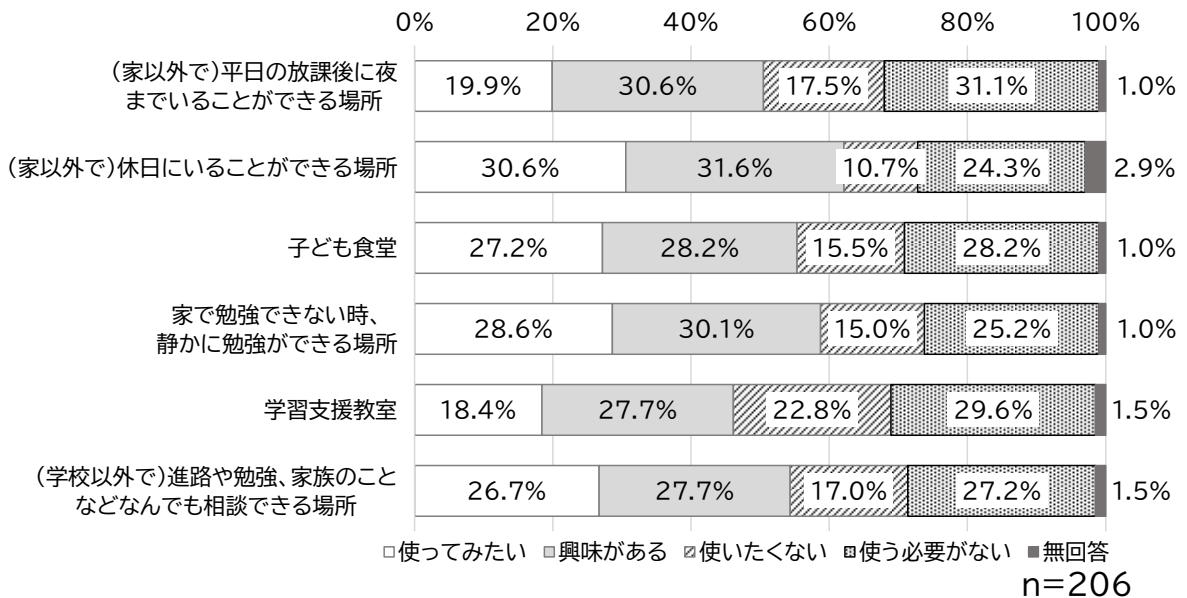


n=1,252

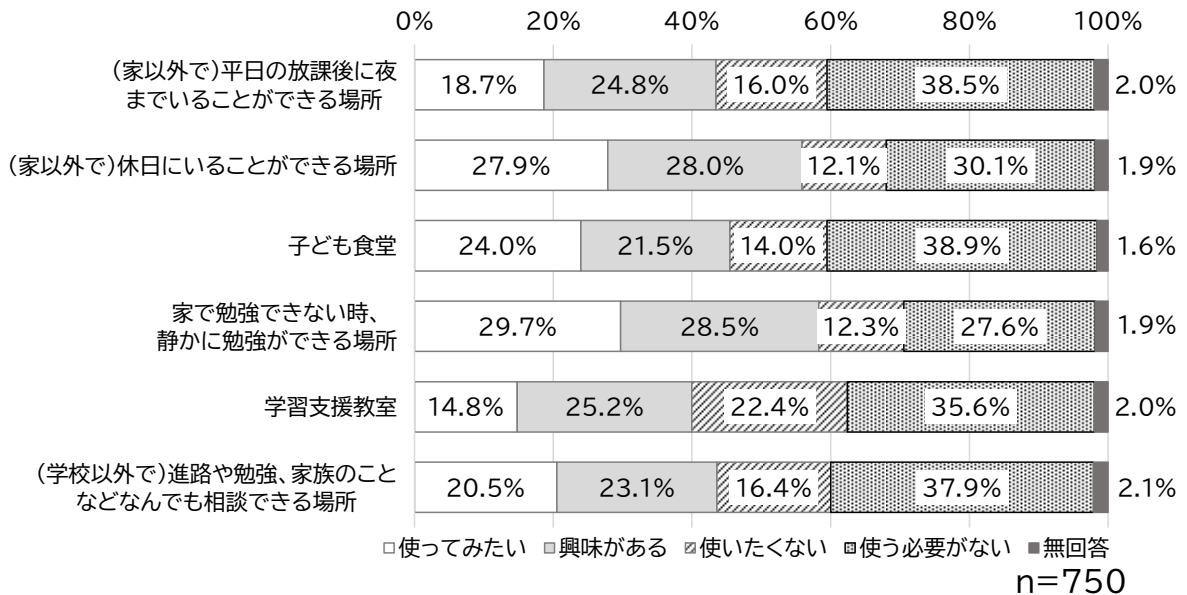
【生活困難層】



【中間層】



【非該当層】

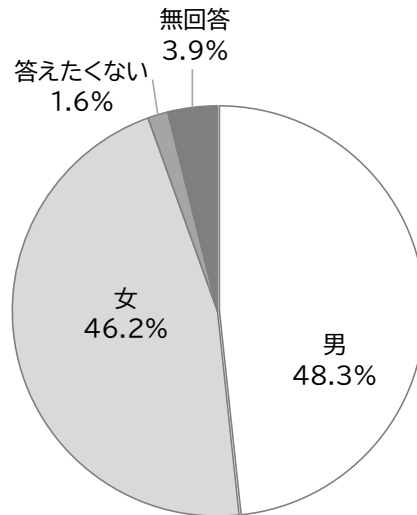


IV. 中学2年生生徒のアンケート調査結果

1 あなたのことについて

問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つだけ)

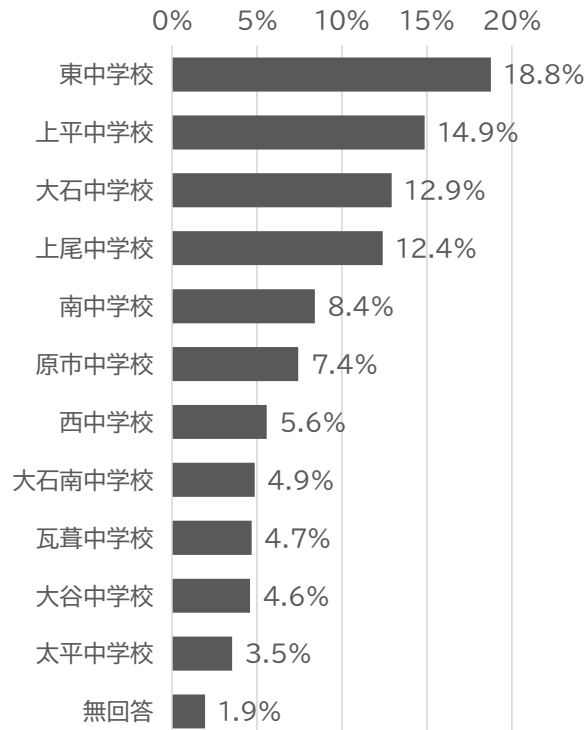
性別については、「男」が48.3%、「女」が46.2%となっています。



n=1,130

問2 あなたが在籍する学校はどこですか。学校名の番号に○を記入してください。

在籍する学校については、「東中学校」が18.8%で最も多く、次いで「上平中学校」が14.9%、「大石中学校」が12.9%となっています。

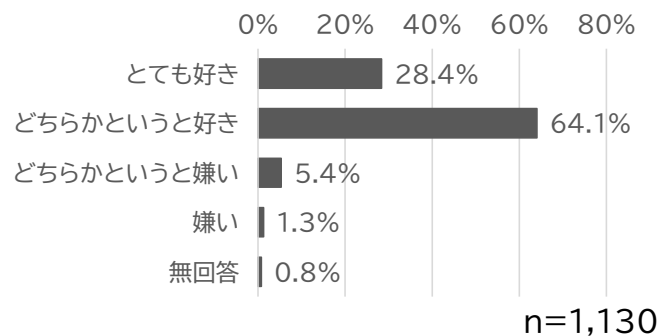


n=1,130

2 上尾市について

問3 あなたは、上尾市が好きですか。(○は1つ)

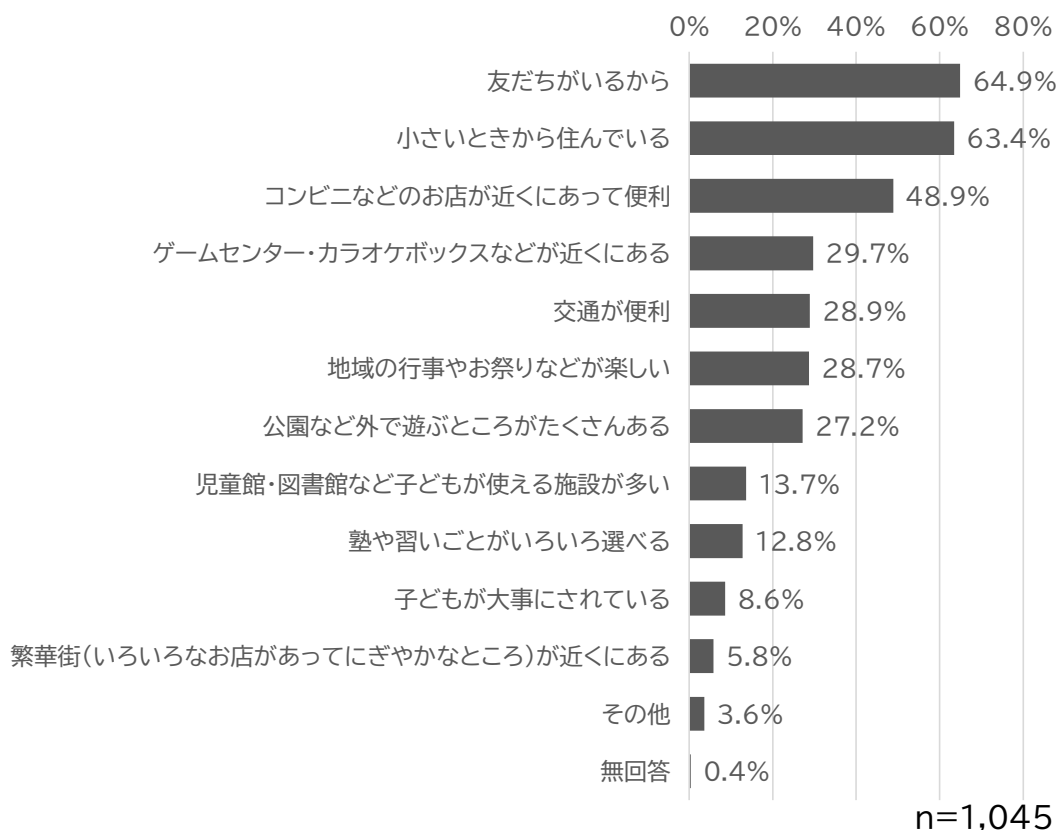
上尾市が好きかについては、「とても好き」「どちらかという好き」を合わせた『好き』が 92.5% となっています。



【問3で「とても好き」または「どちらかという好き」を選択した方のみお答えください。】

問3-① 上尾市が好きな理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

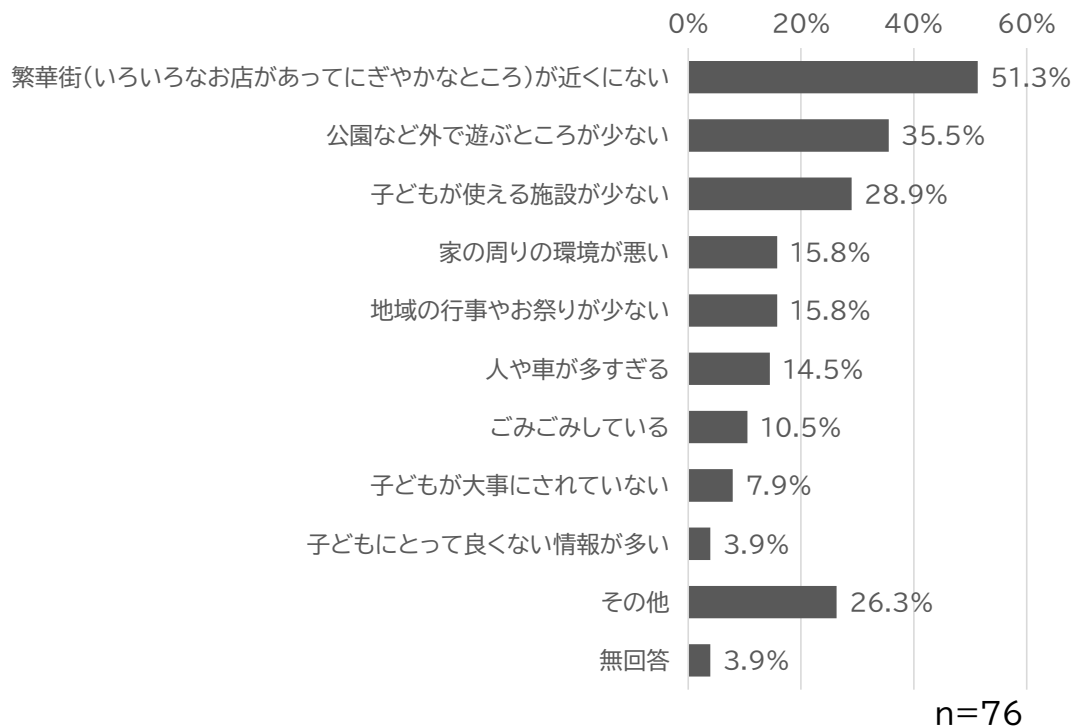
上尾市が好きな理由については、「友だちがいるから」が 64.9%で最も多く、次いで「小さいときから住んでいる」が 63.4%、「コンビニなどのお店が近くにある」が 48.9%となっています。



【問3で「どちらかという嫌い」または「嫌い」を選択した方のみお答えください。】

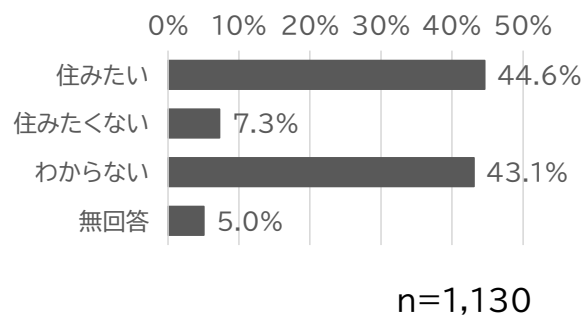
問3-② 上尾市が嫌いな理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

上尾市が嫌いな理由については、「繁華街(いろいろなお店があってにぎやかなところ)が近くにない」が 51.3%で最も多く、次いで「公園など外で遊ぶところが少ない」が 35.5%、「子どもが使える施設が少ない」が 28.9%となっています。



問4 あなたは、これからも上尾市に住みたいですか。(○は1つ)

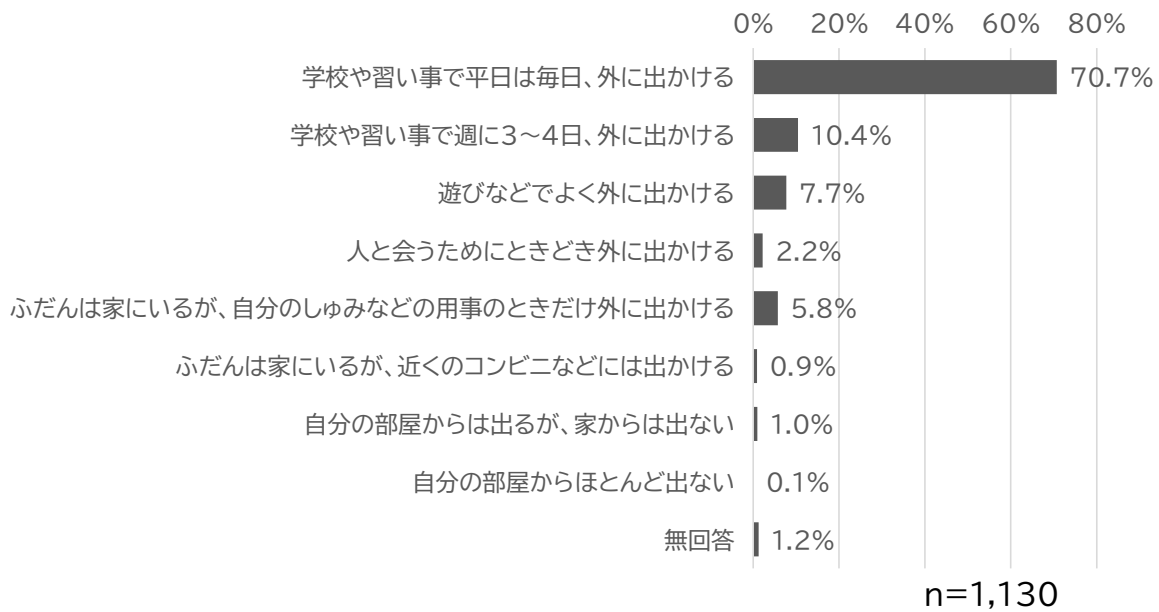
これからも上尾市に住みたいかについては、「住みたい」が 44.6%で最も多く、次いで「わからない」が 43.1%となっています。



3 ふだんの生活の状況について

問5 あなたは1週間のうちどのくらい外に出かけますか。(○は1つだけ)

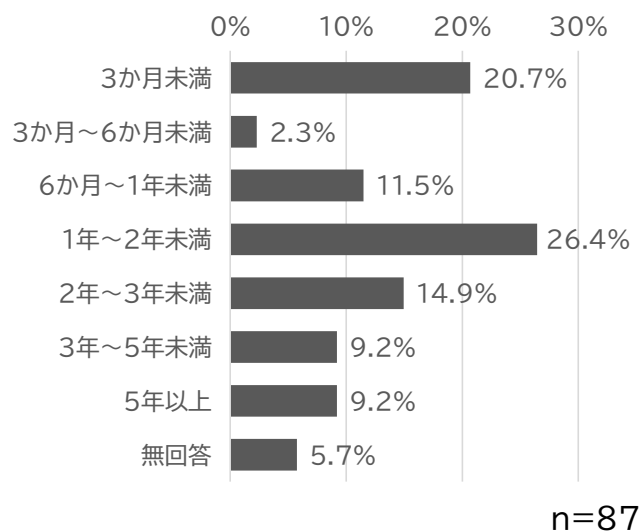
外出の頻度については、「学校や習い事で平日は毎日、外に出かける」が70.7%で最も多く、次いで「学校や習い事で週に3～4日、外に出かける」が10.4%となっています。



【問5で「ふだんは家にいるが、自分のしゅみなどの用事のときだけ外に出かける」～「自分の部屋からほとんど出ない」と回答した人におたずねします。】

問5-① あなたの外出状況が今のようになってから、どのくらいたちますか。(○は1つだけ)

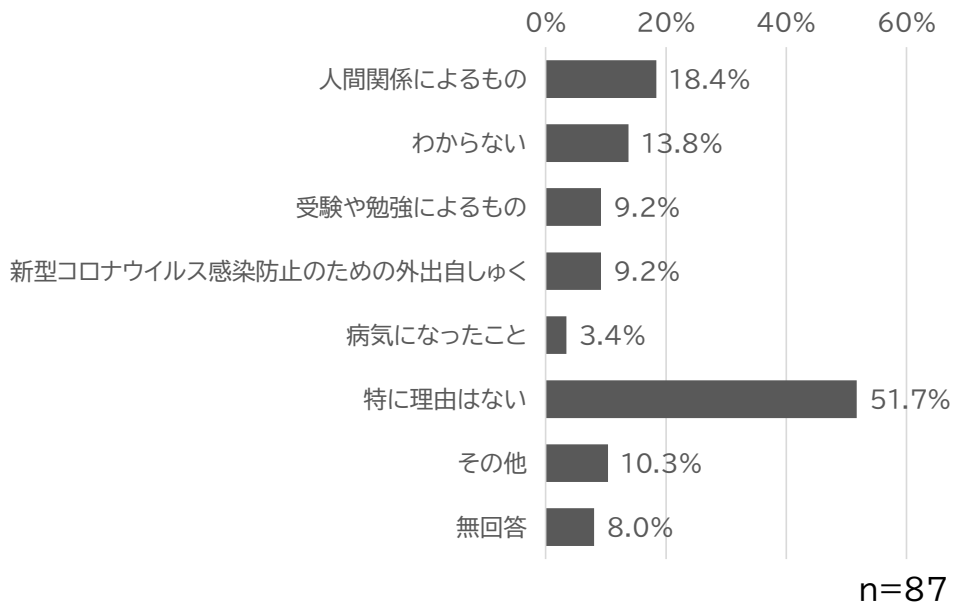
あまり外出しない方の経過期間については、「1年～2年未満」が26.4%となっています。



【問5で「ふだんは家にいるが、自分のしゅみなどの用事のときだけ外に出かける」～「自分の部屋からほとんど出ない」と回答した人におたずねします。】

問5-② あなたの外出状況が今ようになった主な理由は何ですか。(〇はいくつでも)

あまり外出しない方の今のような状況になった理由については、「特に理由はない」が 51.7%となっています。

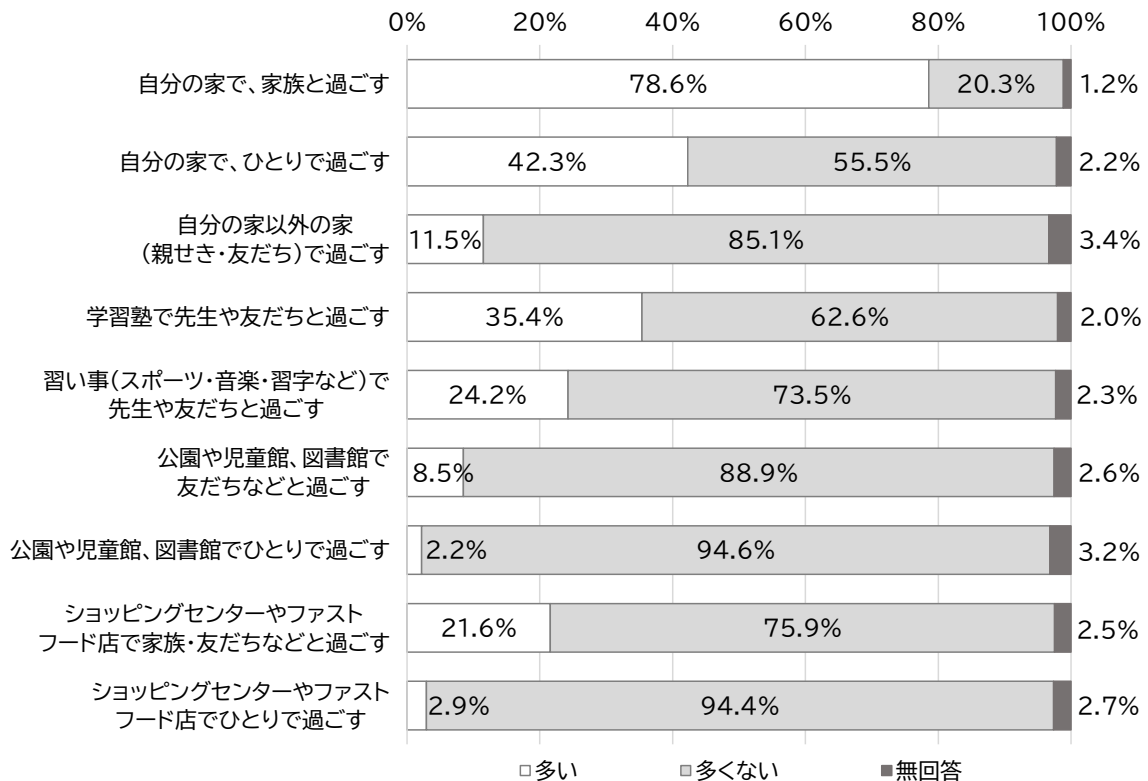


問6 あなたは、平日の夕方(学校からの帰宅後)は、どこで誰と過ごしていますか。

以下の項目について、「多い」と思う場合は「多い」に〇をつけてください。

「多くない」「まったくない」と思う場合は「多くない」に〇をつけてください。

平日の夕方の過ごし方について、「多い」項目は、「自分の家で、家族と過ごす」が 78.6%で最も多く、次いで「自分の家で、ひとりで過ごす」が 42.3%となっています。

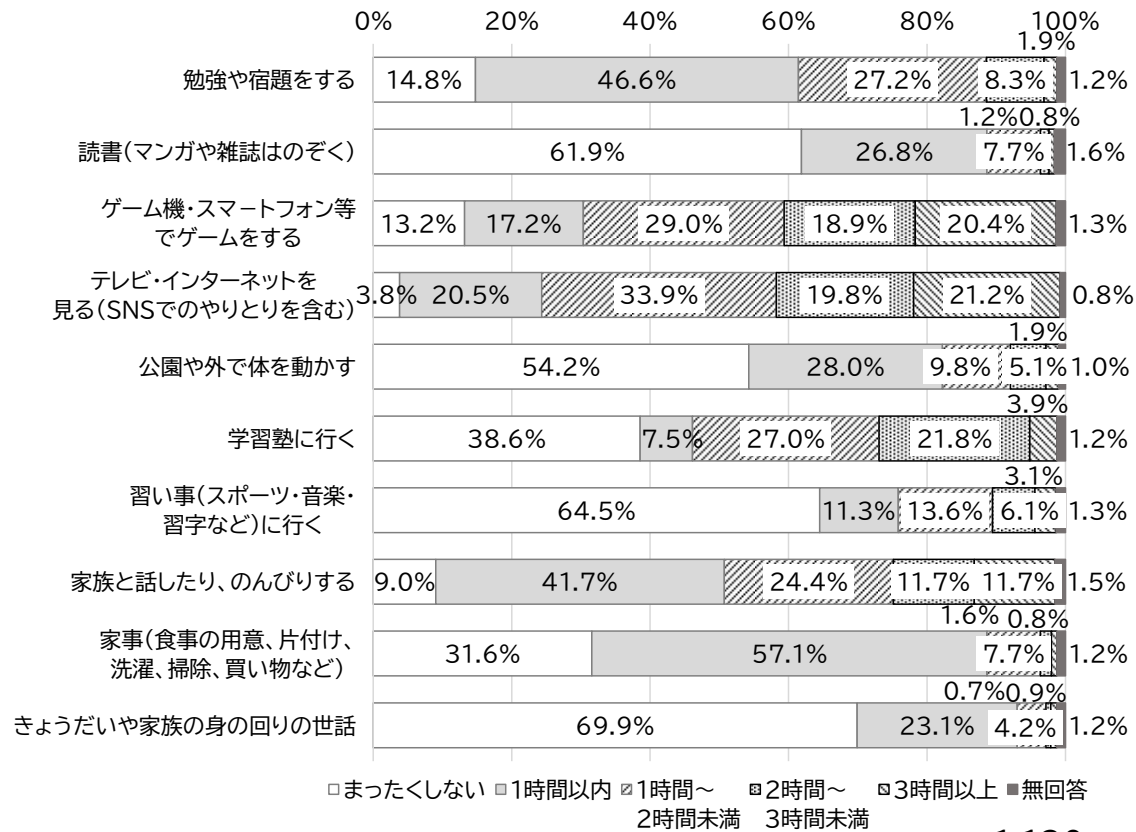


問7 あなたは平日の夕方(学校からの帰宅後)、下記の項目について、1回あたりどのくらい時間をかけますか。

平日の夕方の過ごし方について、「まったくしない」が多い項目は、「きょうだいや家族の身の回りの世話」が69.9%で最も多く、次いで「習い事(スポーツ・音楽・習字など)に行く」が64.5%、「公園や外で体を動かす」が54.2%となっています。

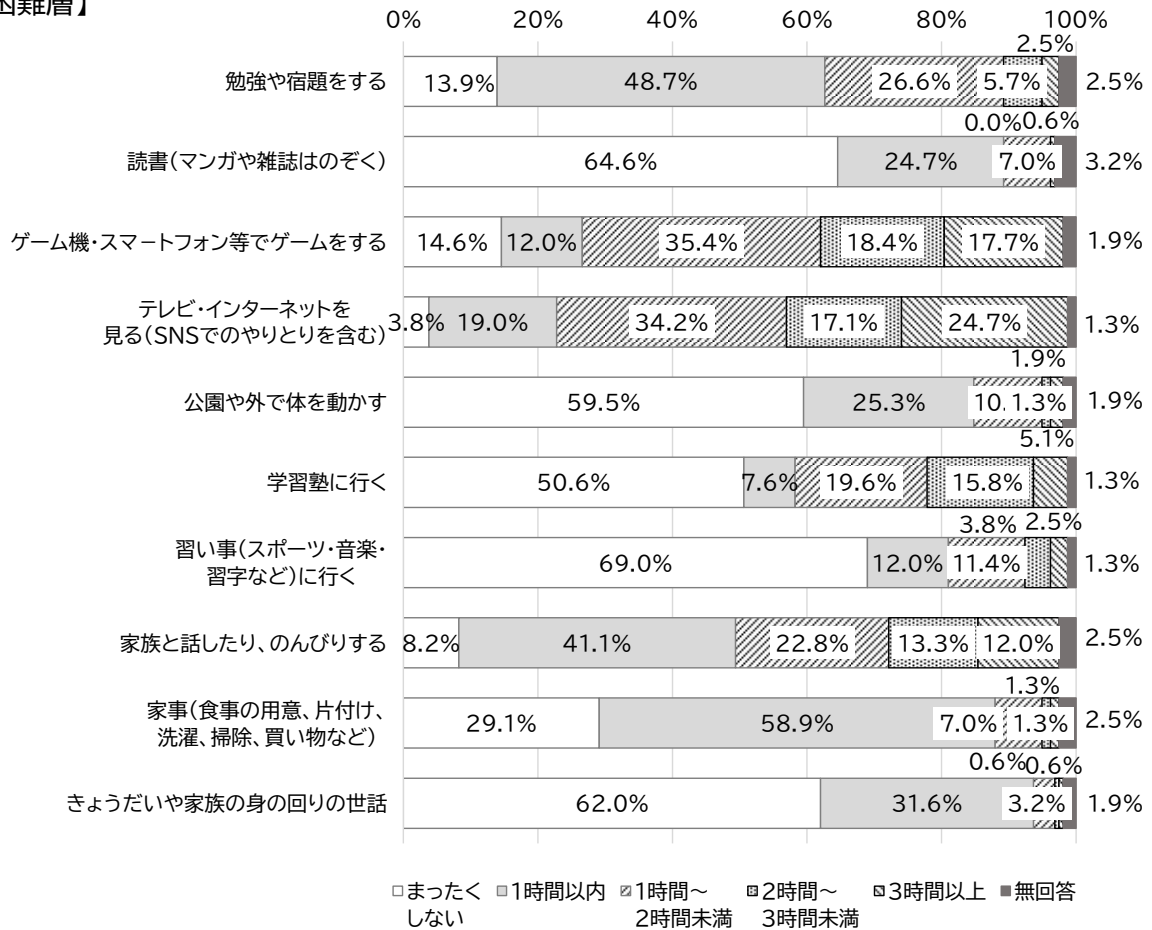
生活状況別では、生活困難層で「勉強や宿題をする」の項目で「まったくしない」の割合が高くなっています。

【全体】



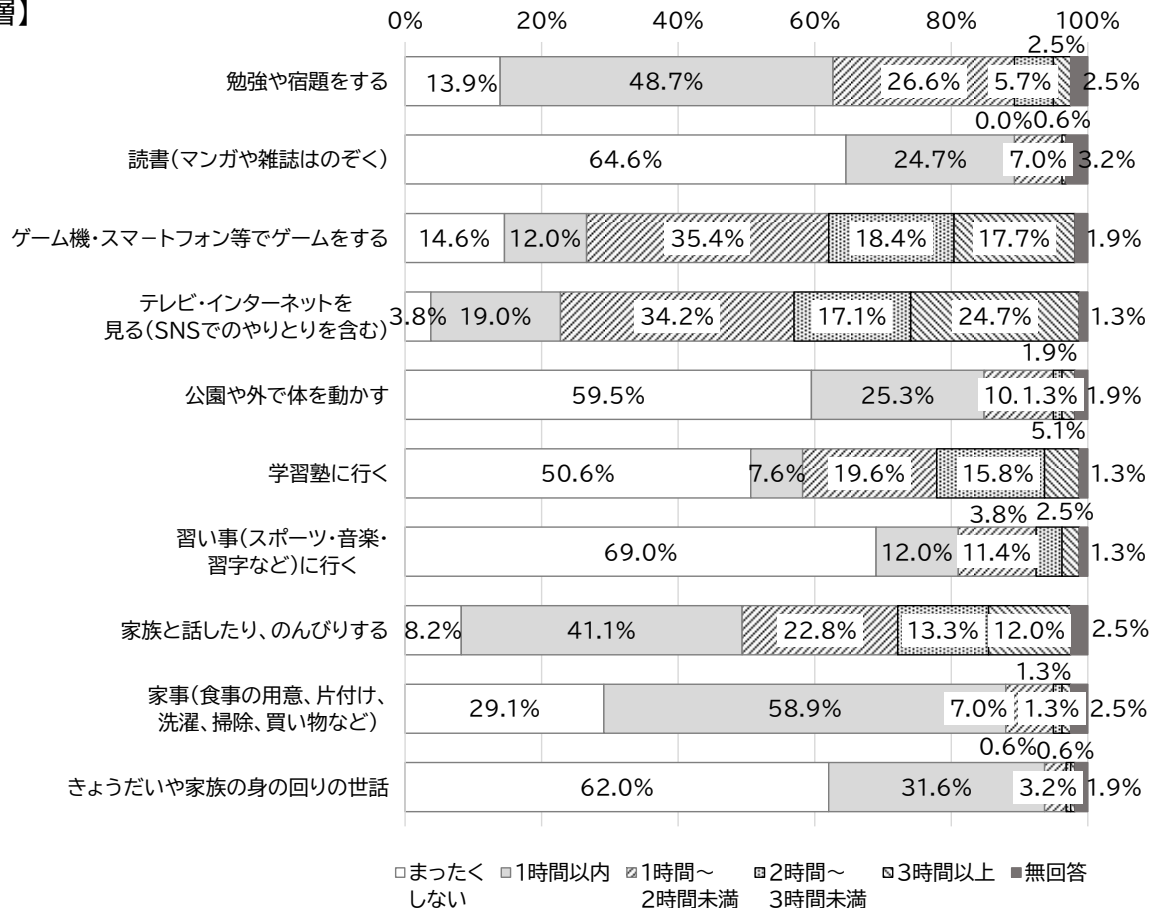
IV. 中学2年生生徒調査

【生活困難層】



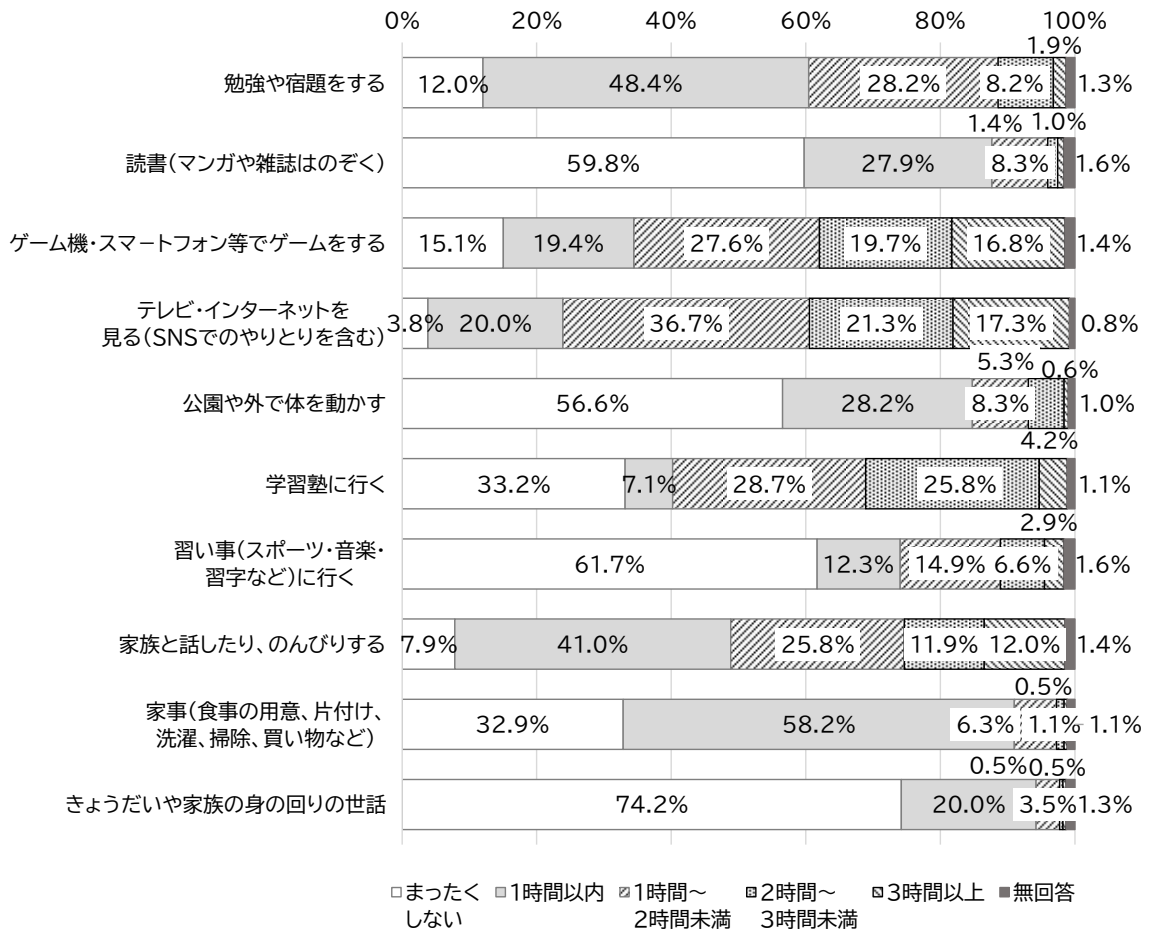
n=55

【中間層】



n=158

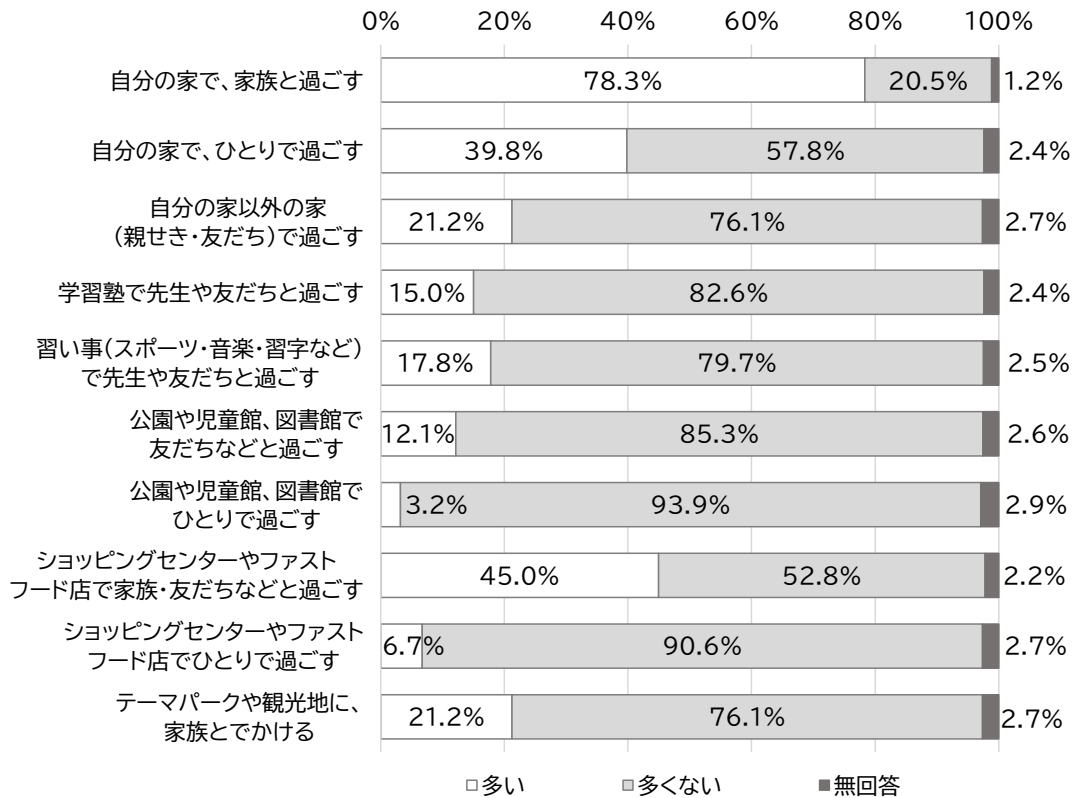
【非該当層】



n=642

問8 あなたは、休日(学校が休みの日)は、どこで誰と過ごしていますか。
下記の項目について、「多い」と思う場合は「多い」に○をつけてください。
「多くない」「まったくない」と思う場合は「多くない」に○をつけてください。

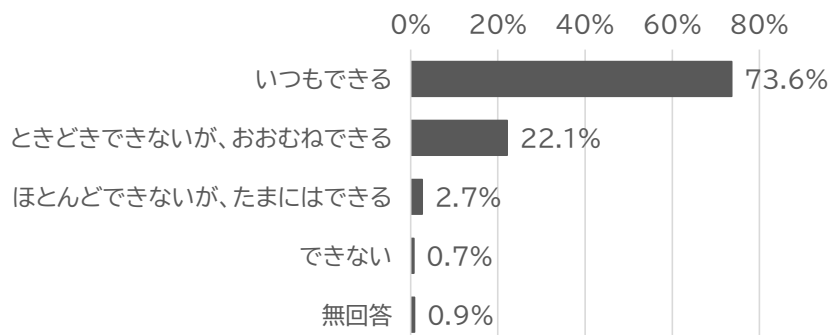
休日に過ごす場所や人については、「多い」項目は、「自分の家で、家族と過ごす」が78.3%で最も多く、次いで「ショッピングセンターやファストフード店で家族・友だちなどと過ごす」が45.0%、「自分の家で、ひとりで過ごす」が39.8%となっています。



n=1,130

問9 あなたは、自分の家では落ち着いて遊んだり過ごしたりできますか。(○は1つ)

自分の家で落ち着いて過ごせているかについては、「いつでもできる」が73.6%、「ときどきできないが、おおむねできる」が22.1%となっています。



n=1,130

【問9で「ほとんどできないが、たまにはできる」または「できない」を選択した方のみお答えください。】

問9-① 自分の家では落ち着いて遊んだり過ごしたりできない理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

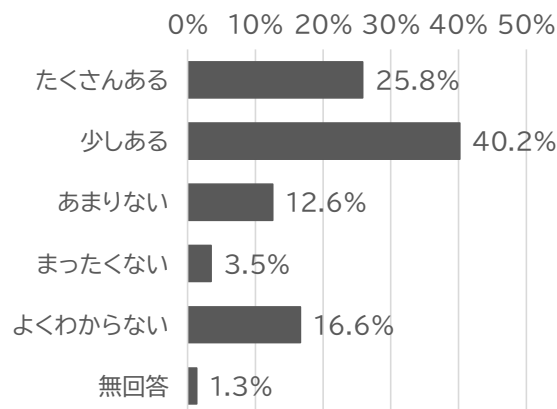
できない理由については、「家がうるさく、勉強に集中できないから」が38件中13件、「親(や家にいる大人)が厳しいから」が12件となっています。

項目	度数	比率
家がうるさく、勉強に集中できないから	13	34.2%
親(や家にいる大人)が厳しいから	12	31.6%
親(や家にいる大人)にいろいろ細かく聞かれるから	11	28.9%
親(や家にいる大人)同士がよくケンカしているから	6	15.8%
兄弟姉妹の仲がよくないから	6	15.8%
親(や家にいる大人)が話をきいてくれないから	6	15.8%
自分が家のことをしなくてはならないから	5	13.2%
自分が弟や妹の面倒をみなくてはならないから	5	13.2%
お金によゆうがないから	3	7.9%
親(や家にいる大人)が病気などのため	2	5.3%
わからない	7	18.4%
その他	10	26.3%
無回答	1	2.6%
回答者数	38	

※回答者数が少ないため表のみ掲載

問10 あなたのお住まいの地域には、家庭や学校以外に、中学生・高校生が落ち着いて遊んだり過ごしたりできる居場所がありますか。(○は1つ)

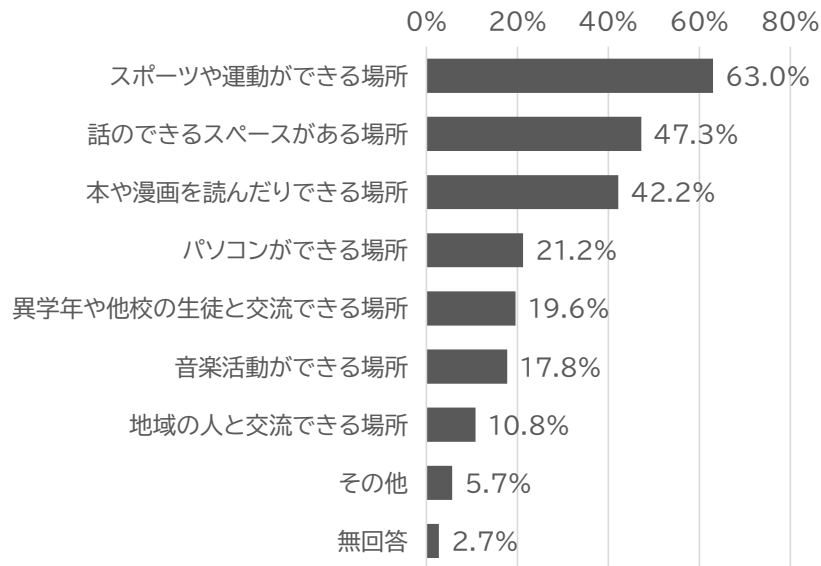
地域に落ち着いて過ごせる場所があるかについては、「たくさんある」「少しある」を合わせた『ある』が66.0%、「あまりない」「まったくない」「よくわからない」を合わせた『ない』が32.7%となっています。



n=1,130

問 11 あなたのお住まいの地域で、学校や家庭以外に、中学生・高校生が落ち着いて遊んだり過ごしたりできる場所として、どのような場所があればいいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

お住まいの地域で落ち着いて過ごすために必要な場所については、「スポーツや運動ができる場所」が 63.0%で最も多く、次いで「話のできるスペースがある場所」が 47.3%、「本や漫画を読んだりできる場所」が 42.2%となっています。

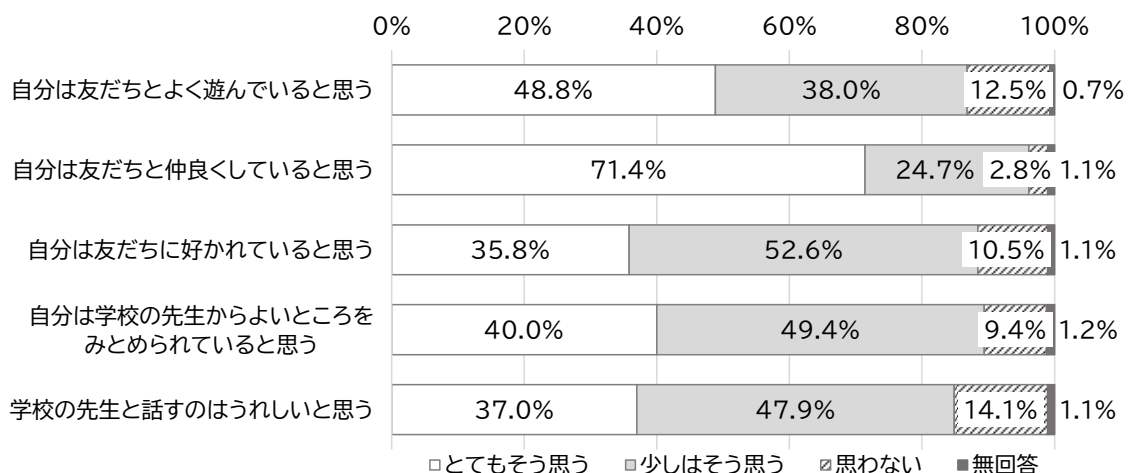


n=1,130

4 いろいろな人とのかかわりについて

問 12 人とのかかわりについて、ふだんどのように思っていますか。
5項目それぞれについて、「とてもそう思う」「少しはそう思う」「思わない」からあなたの気持ちに近いもの1つを選んで○をつけてください。

人とのかかわりについては、「とてもそう思う」が多い項目は「自分は友だちと仲良くしていると思う」が 71.4%で最も多く、次いで「自分は友だちとよく遊んでいると思う」が 48.8%となっています。

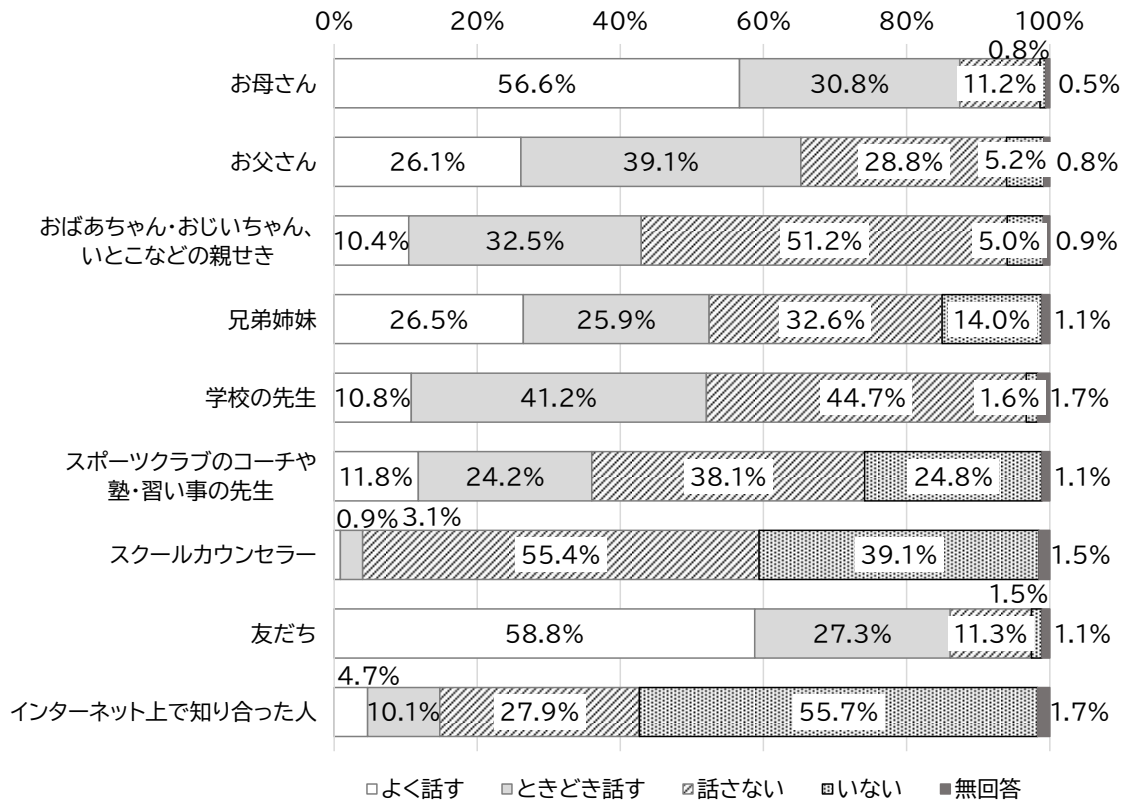


n=1,130

問13 あなたは困っていることや悩みごと、楽しいことや悲しいことを、誰にどれくらい話しますか。(電話・メール・SNSでのやりとりも含みます。)

話をする相手と頻度について、「よく話す」が多い項目は、「友だち」が58.8%で最も多く、次いで「お母さん」が56.6%となっています。

「いない」が多い項目は、「インターネット上で知り合った人」が55.7%となっています。

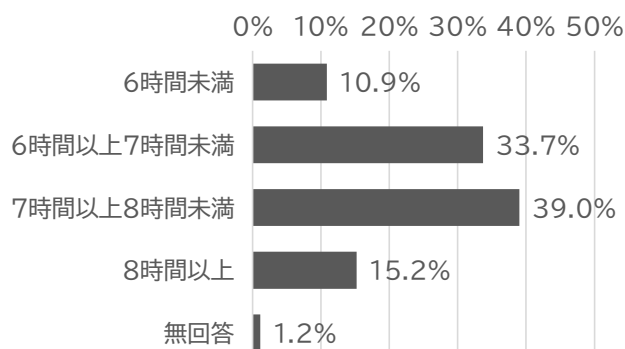


n=1,130

5 あなたの健康状況について

問14 平日(学校に行く日)の睡眠時間を教えてください。(○は1つだけ)

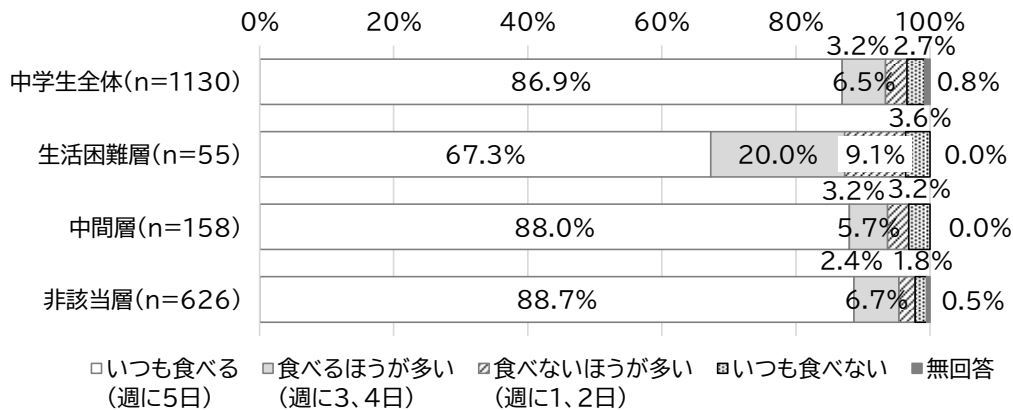
平日の睡眠時間については、「7時間以上8時間未満」が39.0%で最も多く、次いで「6時間以上7時間未満」が33.7%となっています。



n=1,130

問 15 あなたは、平日(学校に行く日)に朝ごはんを食べますか。(○は1つだけ)

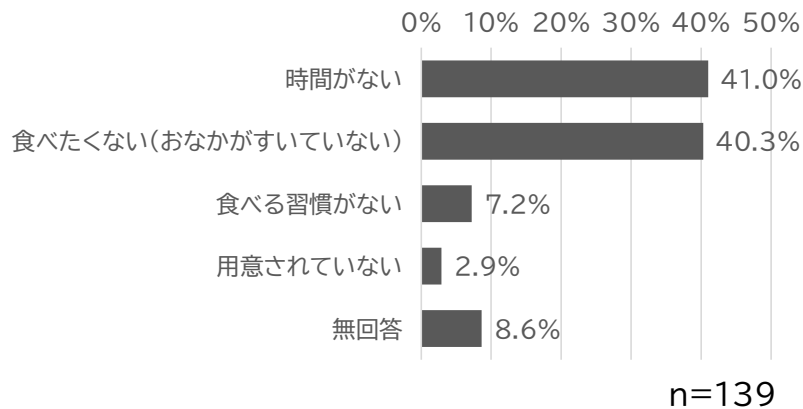
平日の朝ごはんを食べるかについては、「いつも食べる(週に5日)」が 86.9%となっています。生活状況別では、生活困難層で「いつも食べる(週に5日)」の割合が他の層より低くなっています。



【問 15 で「いつも食べる」以外を回答した人におたずねします。】

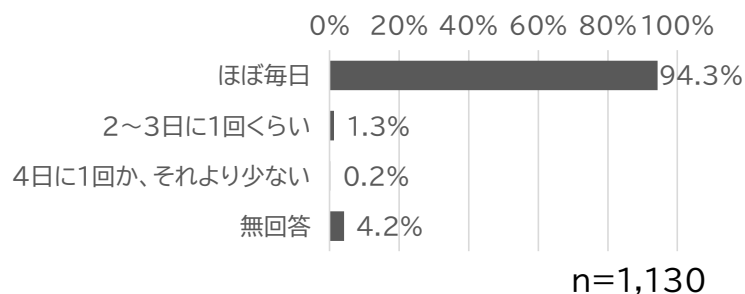
問 15-① あなたが朝ごはんを食べないとき、その理由は何ですか。(○は1つだけ)

朝ごはんを食べない理由については、「時間がない」が 41.0%で最も多く、次いで「食べたくない(おなかがすいていない)」が 40.3%となっています。



問 16 お風呂(または、シャワー)に入る回数ほどのくらいですか。(○は1つだけ)

お風呂に入る回数については、「ほぼ毎日」が 94.3%となっています。

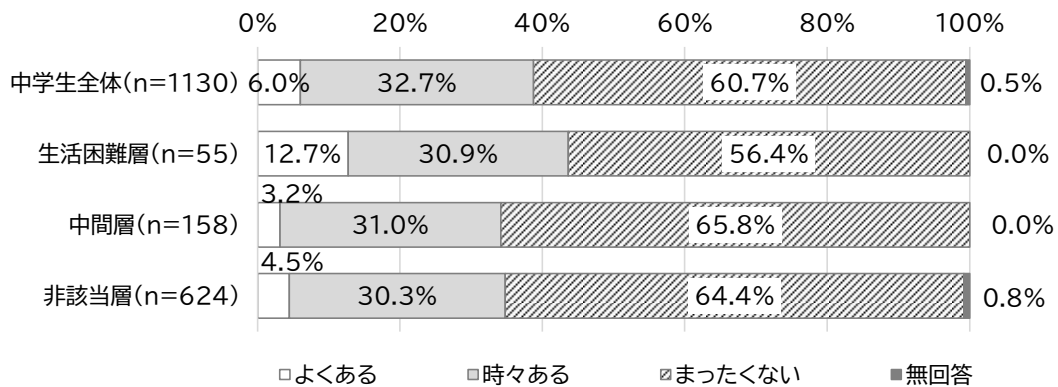


問17 あなたは、つぎのことがどれくらいありますか。

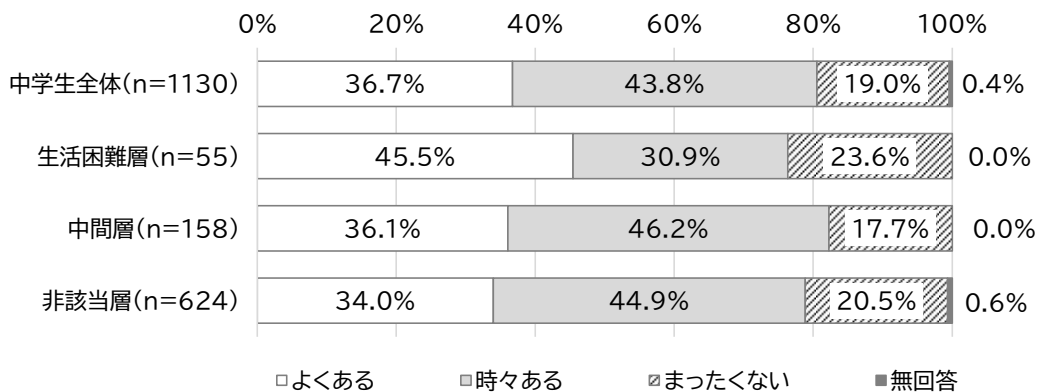
日常の項目については、「よくある」「時々ある」を合わせた『ある』で、「授業中の居眠り」が38.7%、「疲れやすい」が80.5%、「朝、食欲がない」が43.8%となっています。

生活状況別では、生活困難層で『ある』の割合が、「授業中の居眠り」「疲れやすい」の項目で他の層より高くなっています。

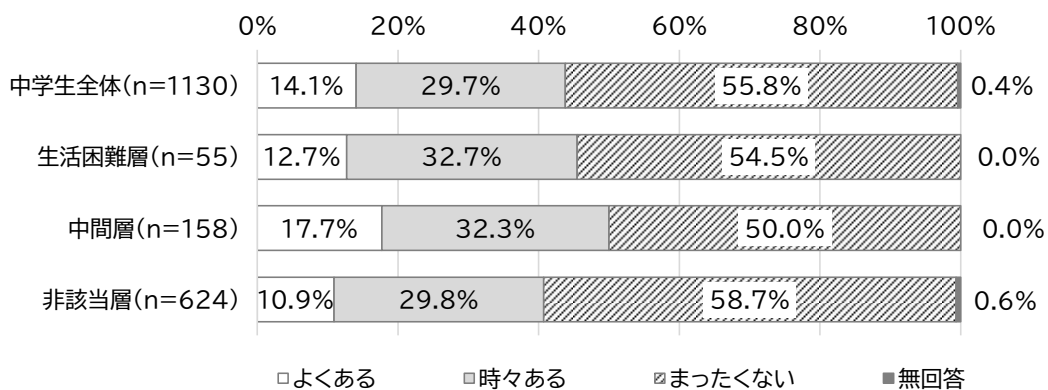
【授業中の居眠り】



【疲れやすい】

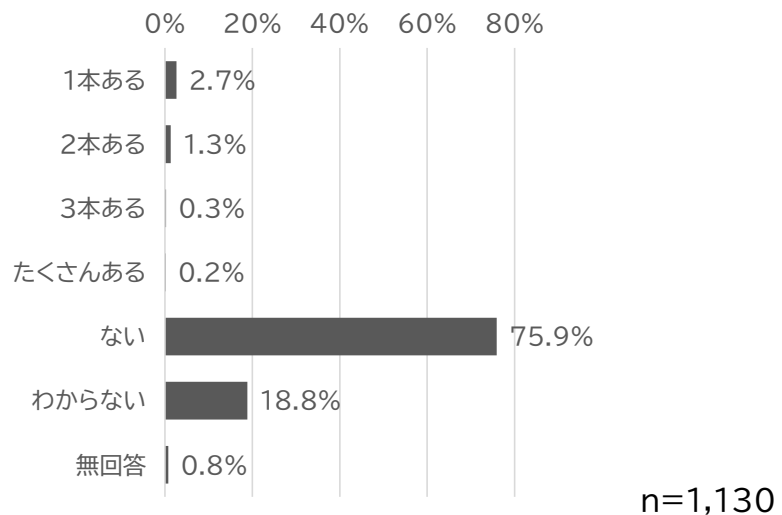


【朝、食欲がない】



問 18 今、痛い歯やむし歯はありますか。(○は1つだけ)

今、痛い歯やむし歯の有無については、「ない」が 75.9%、「1本ある」が 2.7%となっています。

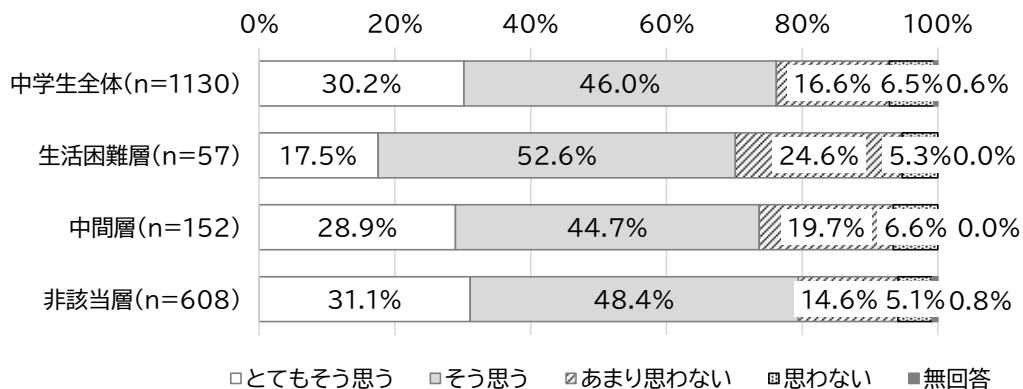


6 学校のことや勉強のことについて

問 19 あなたは、学校に行くのは楽しみですか。(○は1つだけ)

学校へ行くのが楽しみかについては、「とてもそう思う」「そう思う」を合わせた『そう思う』が 76.2%となっています。

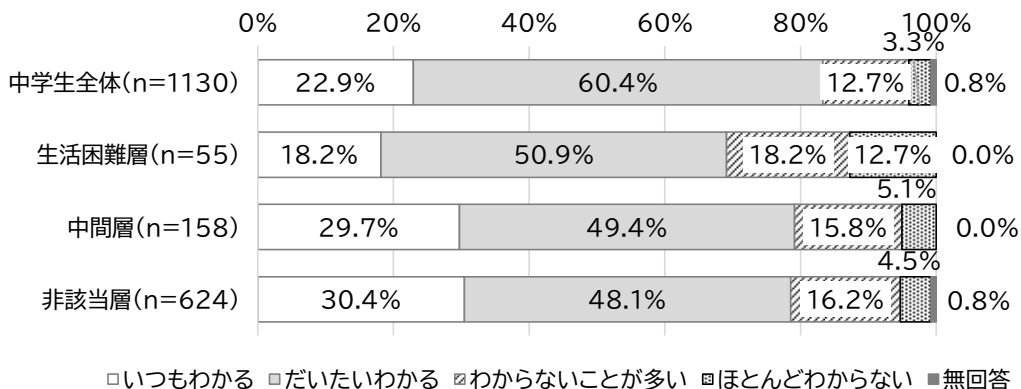
生活状況別では、生活困難層で『そう思う』の割合が他の層より低くなっています。



問 20 あなたは、学校の授業内容がわかりますか。(○は1つだけ)

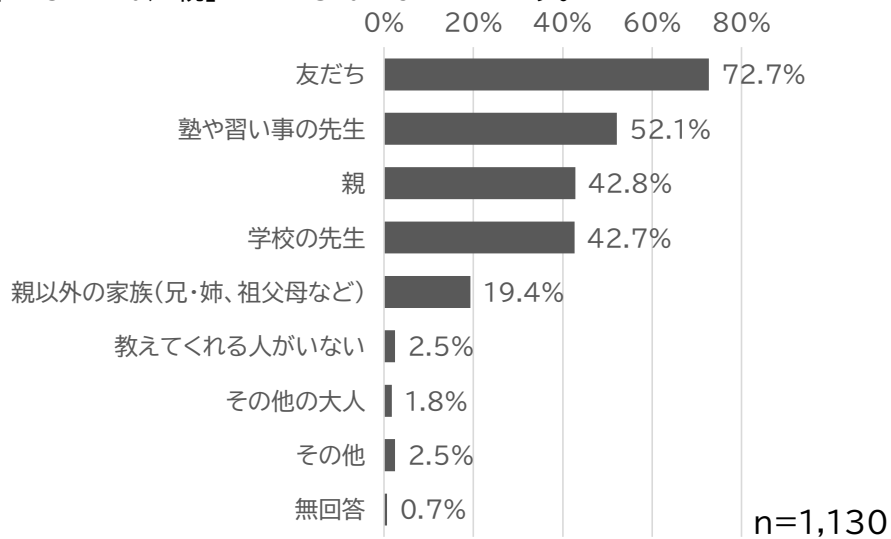
学校の授業内容については、「いつもわかる」が 22.9%、「だいたいわかる」が 60.4%となっています。

生活状況別では、生活困難層で「いつもわかる」「だいたいわかる」を合わせた『わかる』の割合が他の層より低くなっています。



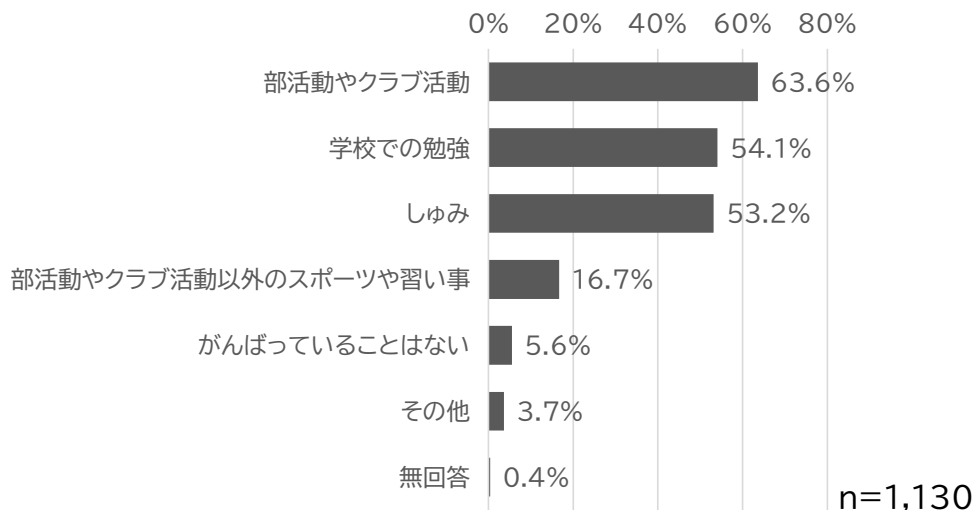
問 21 勉強がわからない時は、だれに教えてもらいますか。(あてはまるものすべてに○)

勉強のわからない時に教えてもらう人については、「友だち」が 72.7%で最も多く、次いで「塾や習い事の先生」が 52.1%、「親」が 42.8%となっています。



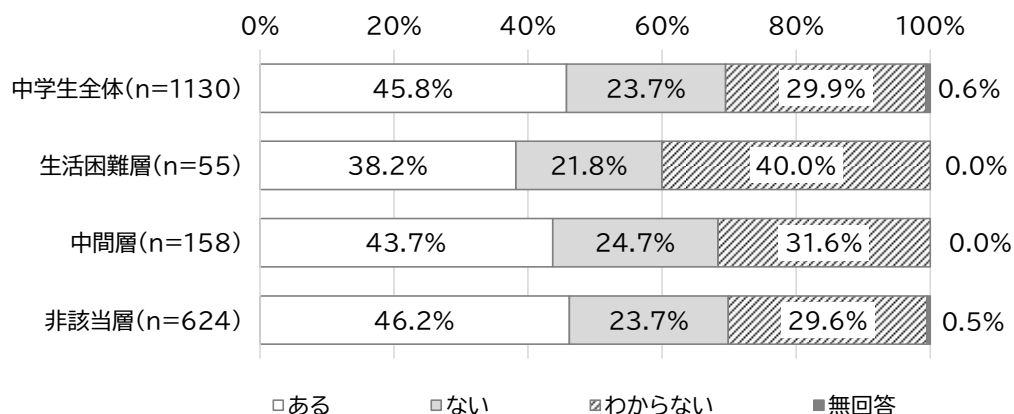
問 22 あなたががんばっていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

がんばっていることについては、「部活動やクラブ活動」が 63.6%で最も多く、次いで「学校での勉強」が 54.1%、「しゅみ」が 53.2%となっています。



問 23 将来、なりたい職業や夢はありますか。(○は1つだけ)

将来なりたい職業や夢の有無については、「ある」が 45.8%、「ない」が 23.7%となっています。生活状況別では、生活困難層で「ある」の割合が他の層より低くなっています。

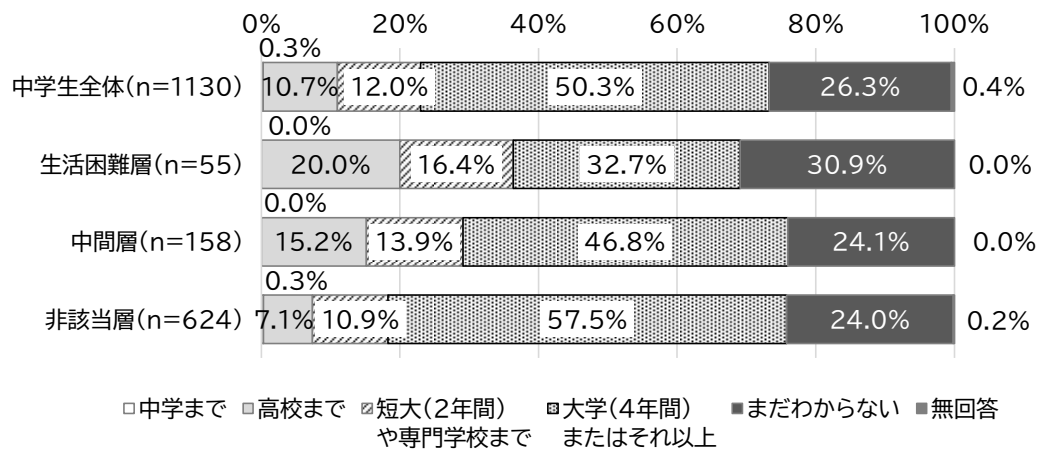


問 24 どの段階まで進学したいですか。(○は1つだけ)

進学先については、「大学(4年生)またはそれ以上」が 50.3%で最も多く、次いで「短大(2年間)や専門学校まで」が 12.0%となっています。

一方、「まだわからない」が 26.3%となっています。

生活状況別では、生活困難層で「高校まで」の割合が他の層より高くなっています。

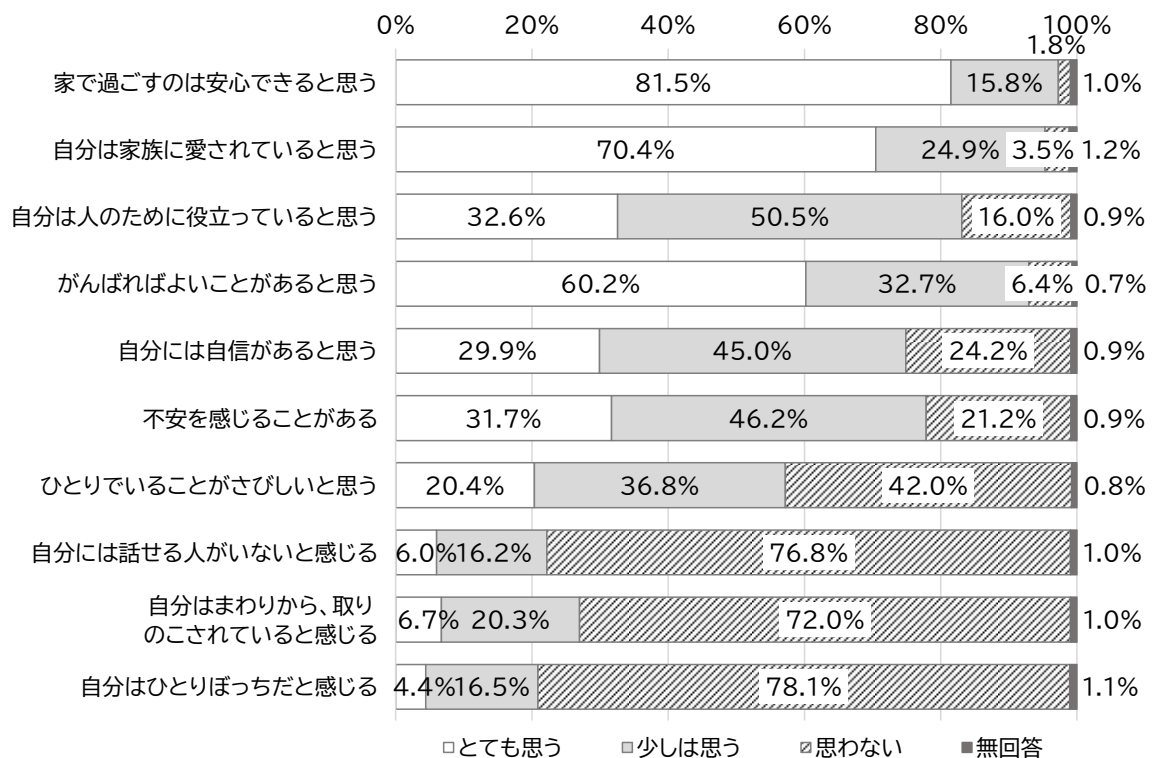


7 あなたがふだん考えていることなどについて

問 25 あなたは、下記の項目のことについて、どのように思いますか。(10項目それぞれについて、○は1つだけ)

ふだん感じていることについて、「とても思う」が多い項目は、「家で過ごすのは安心できると思う」が 81.5%で最も多く、次いで「自分は家族に愛されていると思う」が 70.4%、「がんばればよいことがあると思う」が 60.2%となっています。

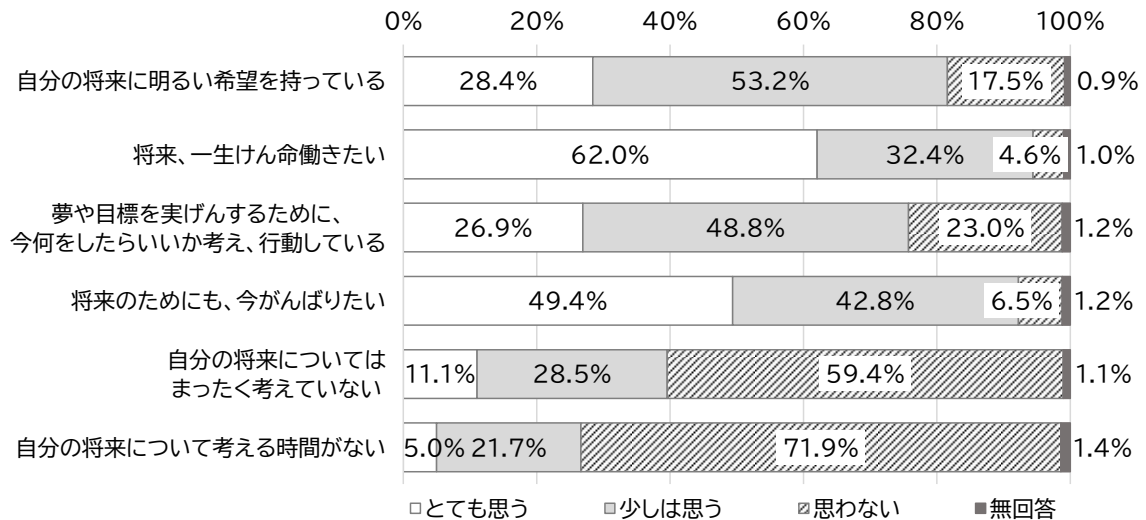
一方、「自分には話せる人がいないと感じる」「自分はまわりから、取りのこされていると感じる」「自分はひとりぼっちだと感じる」の項目で「とても思う」「少しは思う」を合わせた『思う』の割合がそれぞれ2割を超えています。



n=1,130

問 26 あなたは、自分の将来について、どう考えていますか。(6項目それぞれについて、○は1つだけ)

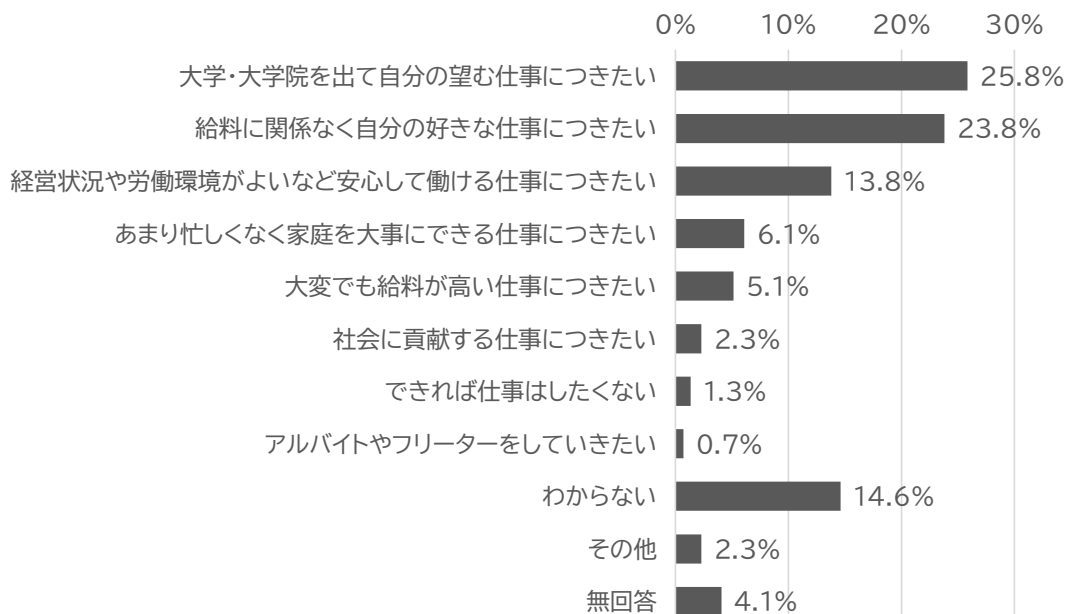
将来について考えていることで、「とても思う」が多い項目は、「将来、一生けん命働きたい」が62.0%で最も多く、次いで「将来のためにも今頑張りたい」が49.4%、「自分の将来に明るい希望を持っている」が28.4%となっています。



n=1,130

問 27 あなたは、将来どんな仕事につきたいですか。(○は1つ)

将来つきたい仕事については、「大学・大学院を出て自分の望む仕事につきたい」が25.8%で最も多く、次いで「給料に関係なく自分の好きな仕事につきたい」が23.8%、「経営状況や労働環境がよいなど安心して働ける仕事につきたい」が13.8%となっています。

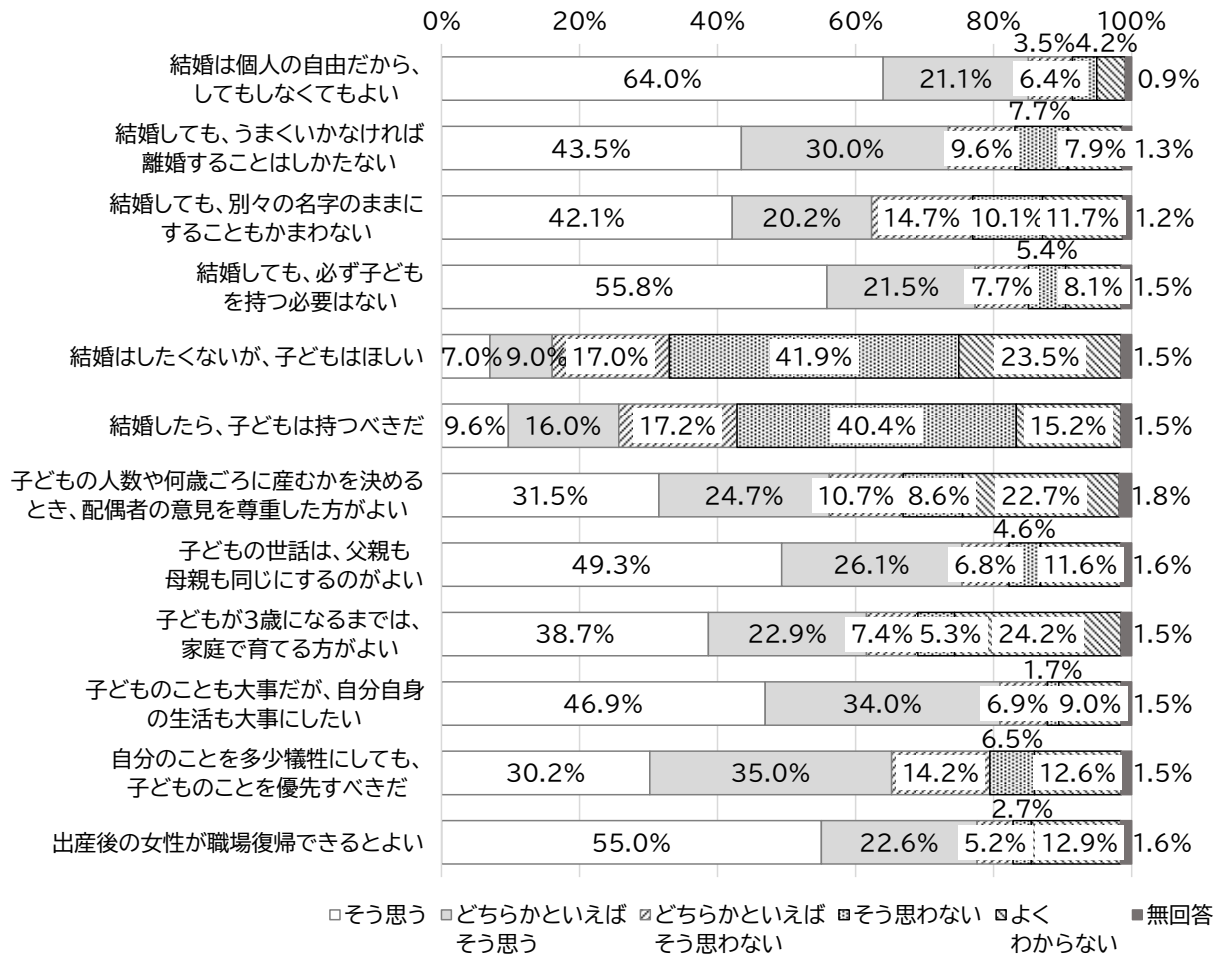


n=1,130

問 28 あなたは、次のような考え方についてどう思いますか。(それぞれ○は1つ)

結婚や子どもについての考え方は、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』で、「結婚は個人の自由だから、してもしなくてもよい」が 85.1%で最も多く、次いで「子どものことも大事だが、自分自身の生活も大事にしたい」が 80.9%となっています。

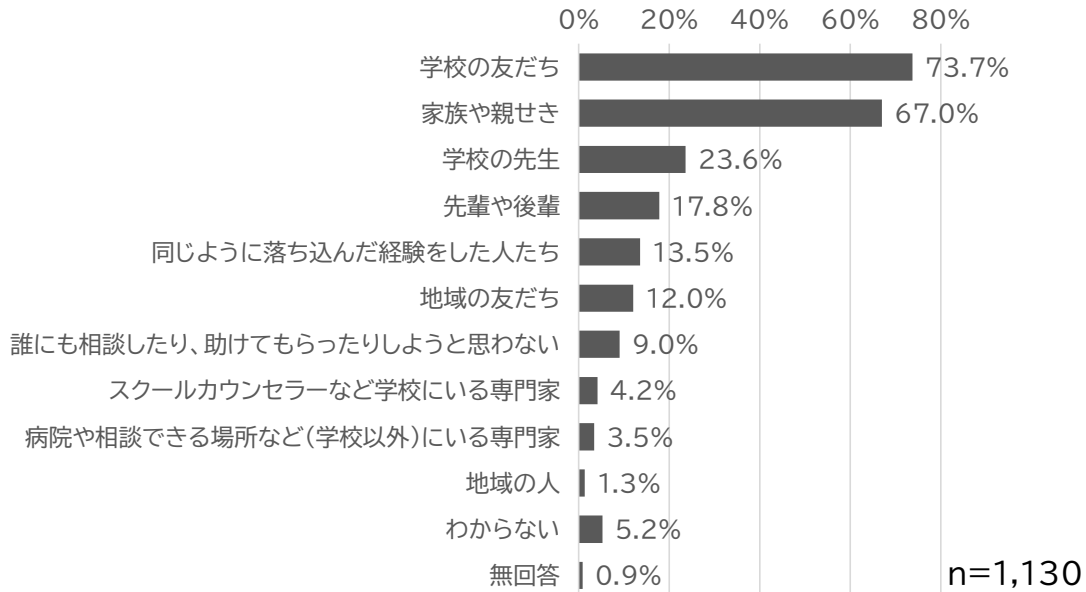
「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」を合わせた『そう思わない』では、「結婚はしたくないが、子どもはほしい」が 58.9%で最も多く、次いで「結婚したら、子どもは持つべきだ」が 57.6%となっています。



n=1,130

問 29 あなたが、ものごとがうまくいかず落ち込んだときに、どういった人なら、相談したり、助けてもらったりしやすいと感じますか。(○はいくつでも)

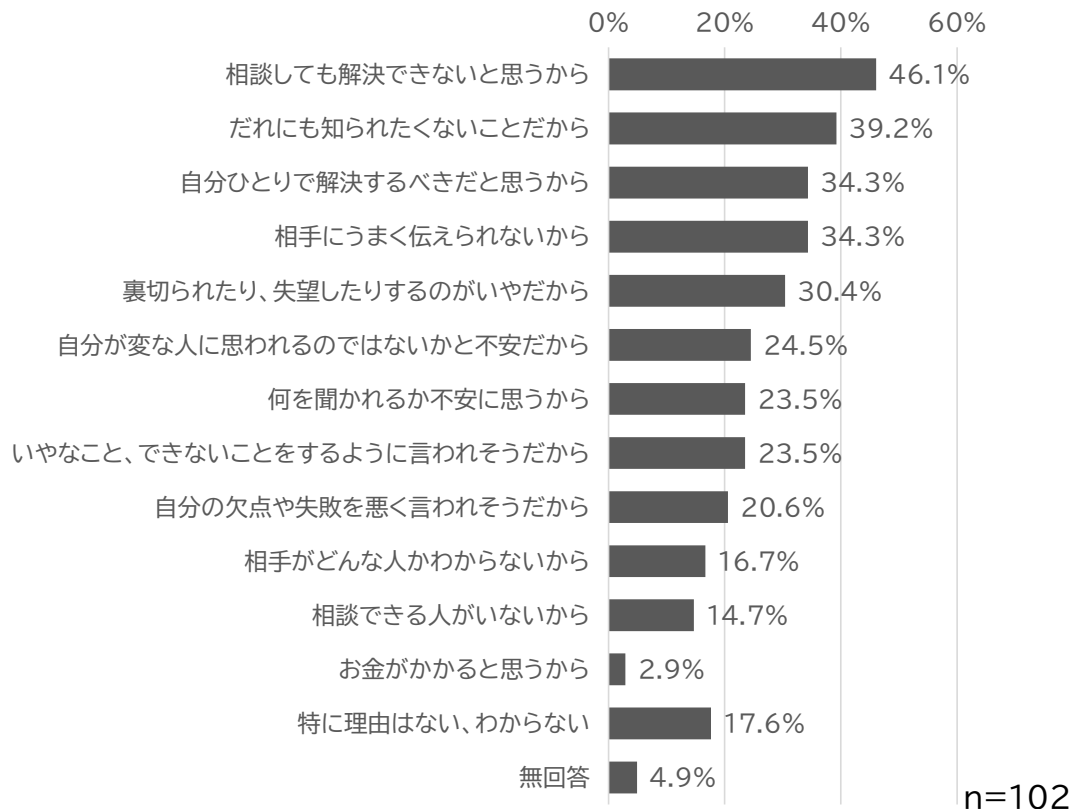
落ち込んだとき相談したり助けてもらったりしやすい人については、「学校の友だち」が 73.7%で最も多く、次いで「家族や親せき」が 67.0%、「学校の先生」が 23.6%となっています。



【問 29 で「誰にも相談したり、助けてもらったりしようと思わない」と回答した人におたずねします。】

問 29 -① 「誰にも相談したり、助けてもらったりしようと思わない」の理由をお答えください。(○はいくつでも)

相談したり助けてもらったりしようと思わない理由については、「相談しても解決できないと思うから」が 46.1%で最も多く、次いで「だれにも知られたくないことだから」が 39.2%、「自分ひとりで解決するべきだと思うから」「相手にうまく伝えられないから」がともに 34.3%となっています。

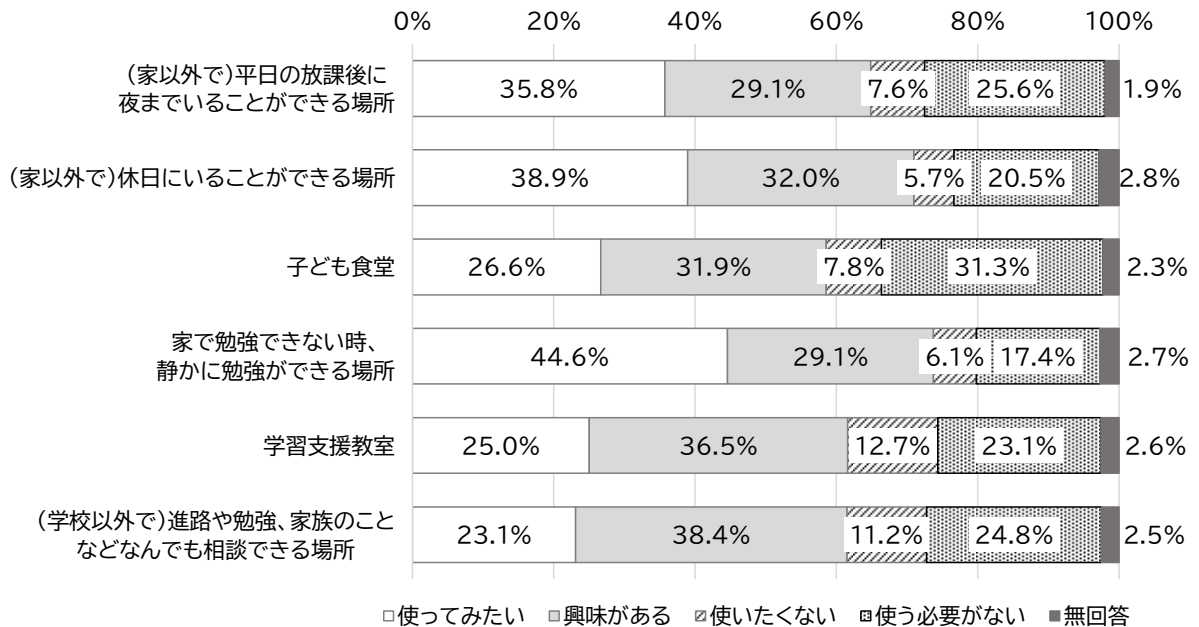


問 30 あなたは、次のような場所があれば使ってみたいと思いますか。(6項目それぞれについて、○は1つだけ)

使ってみたい場所については、「家で勉強できない時、静かに勉強ができる場所」が 44.6%で最も多く、次いで「(家以外で)休日にいることができる場所」が 38.9%、「(家以外で)平日の放課後に夜までいることができる場所」が 35.8%となっています。

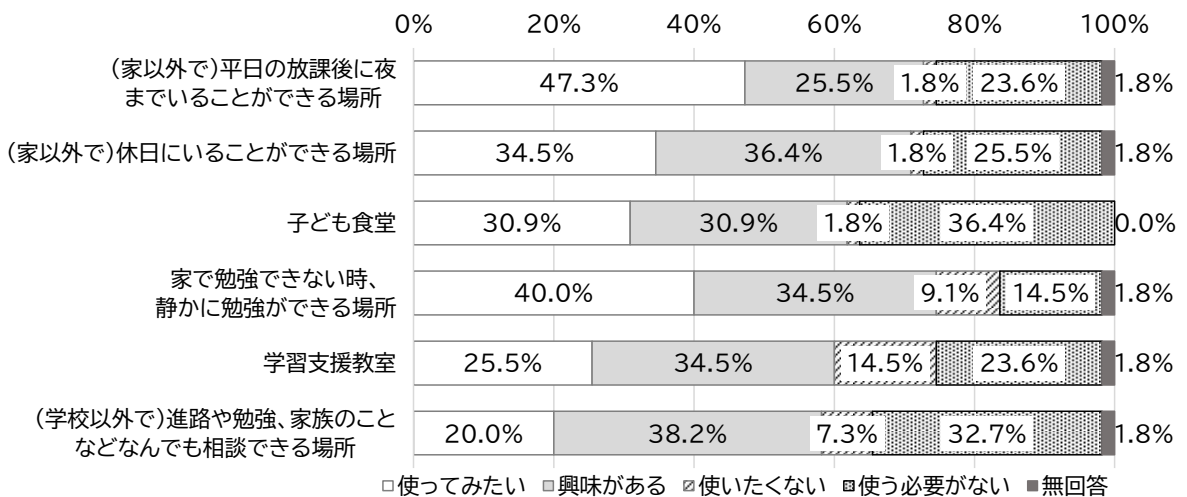
生活状況別では、生活困難層で「使ってみたい」場所は、「(家以外で)平日の放課後に夜までいることができる場所」「子ども食堂」の割合が他の層より高くなっています。

【全体】



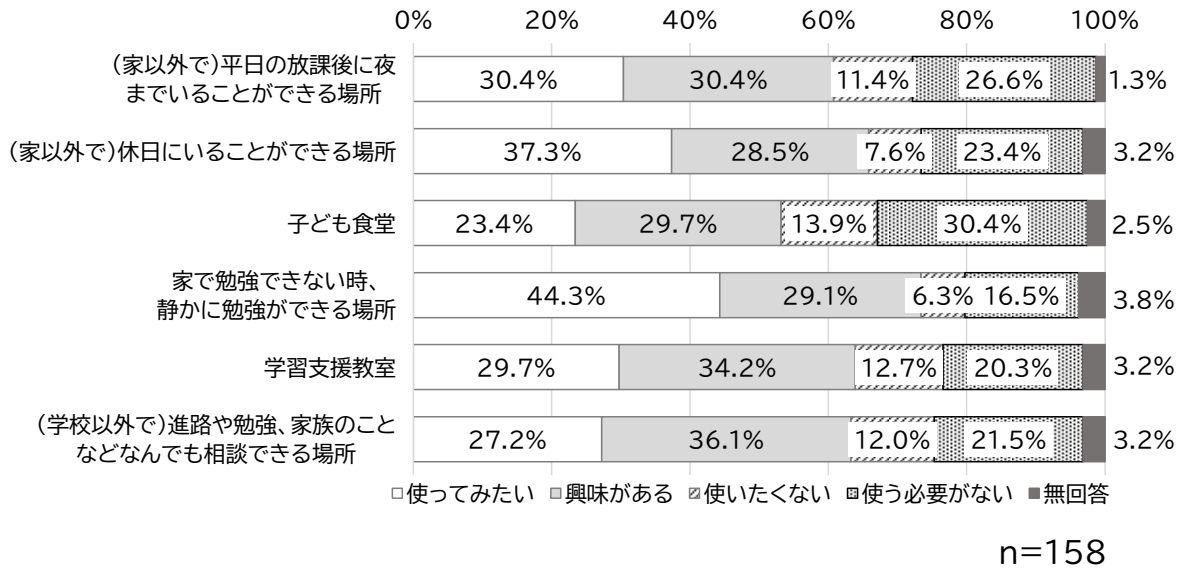
n=1,130

【生活困難層】

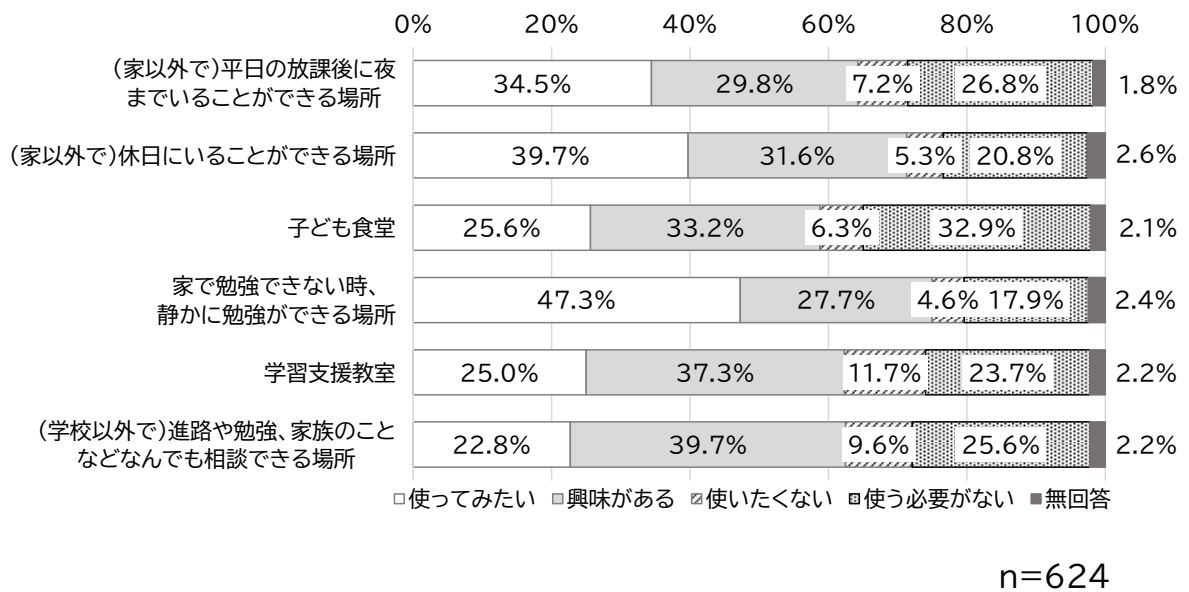


n=55

【中間層】



【非該当層】

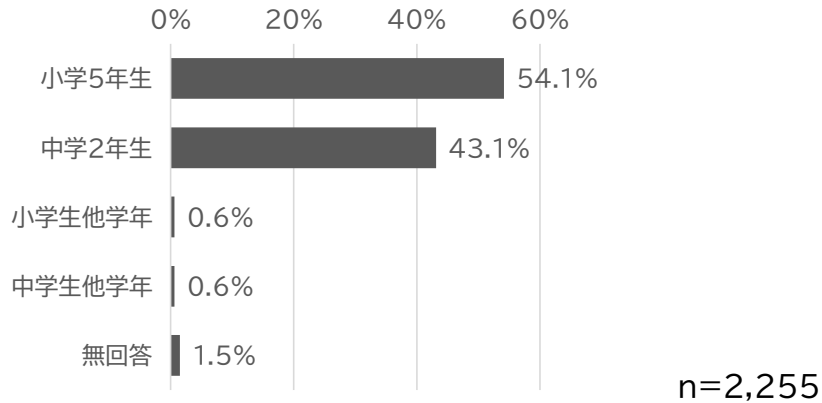


V. 小学5年生・中学2年生の保護者のアンケート調査結果

1 お子さんご家族の状況について

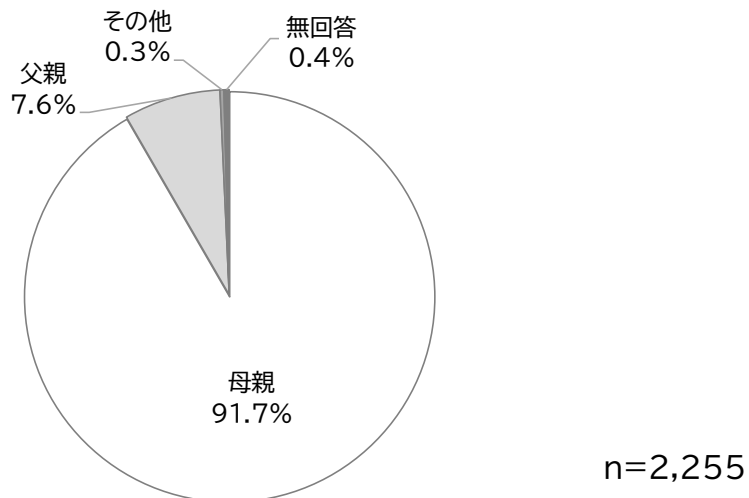
問1 調査対象のお子さんの生まれた年月をご記入ください。(口の中に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

回答者のうち、「小学5年生」の保護者が 54.1%、「中学2年生」の保護者が 43.1%となっています。



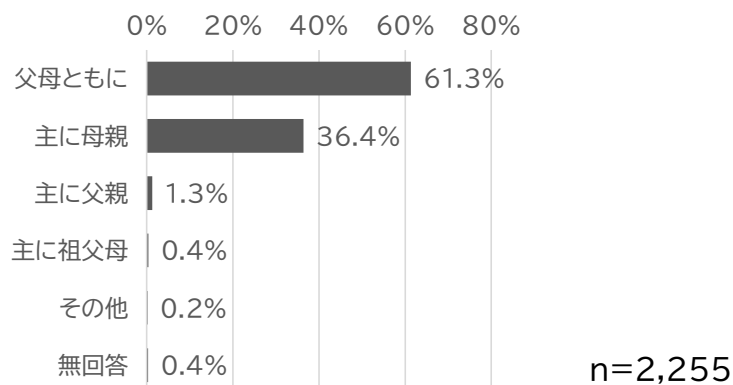
問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。調査対象のお子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

回答者については、「母親」が 91.7%、「父親」が 7.6%となっています。



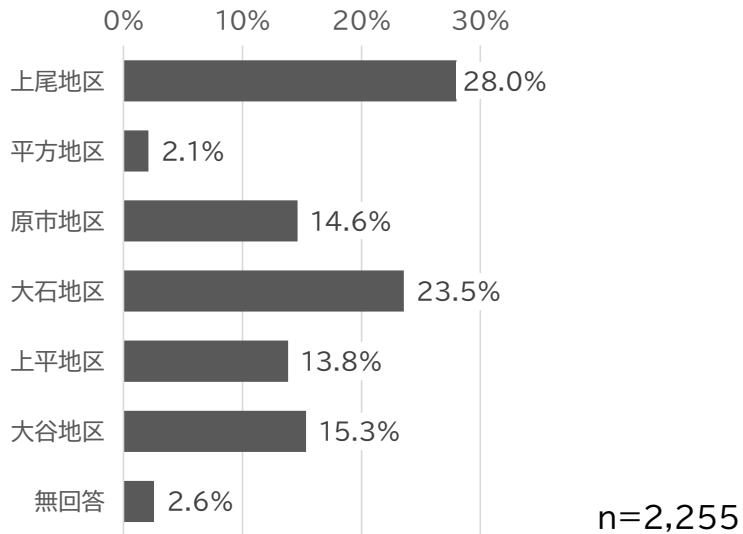
問3 調査対象のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのは誰ですか。お子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

子育てを主に行っている方については、「父母ともに」が 61.3%で最も多く、次いで「主に母親」が 36.4%となっています。



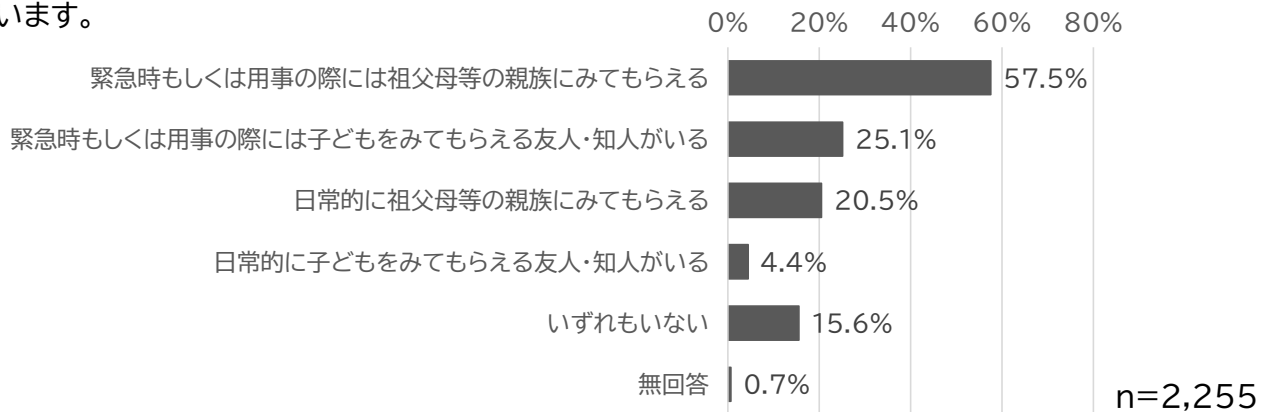
問4 あなたのお住まいはどちらですか。記入例を参考に、お住まいの町名を記入してください。(丁目がある場合は丁目まで。番地の記入は不要です。)

お住いの地区については、「上尾地区」が 28.0%で最も多く、次いで「大石地区」が 23.5%、「大谷地区」が 15.3%となっています。



問5 調査対象のお子さんをみてもらえる親族や知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

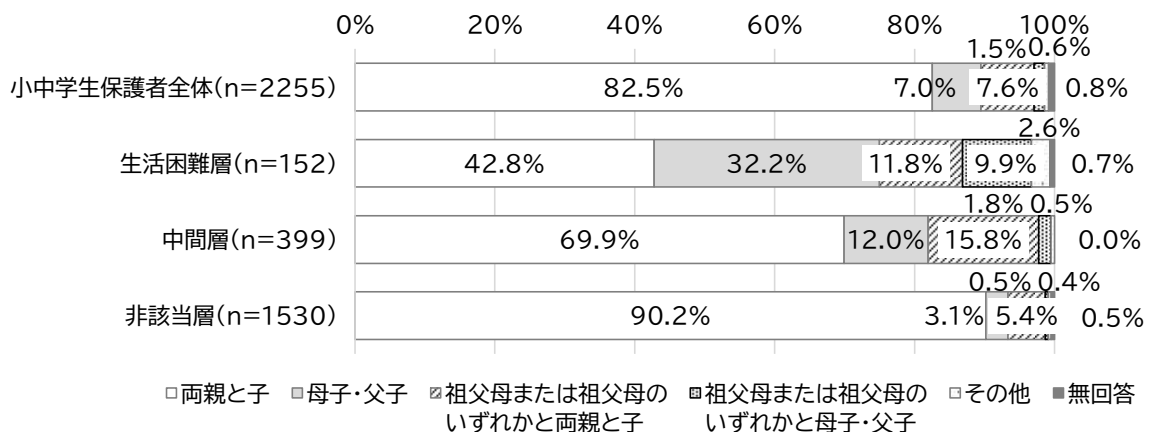
お子さんをみてもらえる親族・知人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 57.5%で最も多く、次いで「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が 25.1%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 20.5%となっています。



問6 あなたの家族構成は、次のどれにあたりますか。(○は1つ)

家族構成については、「両親と子」が 82.5%で最も多く、次いで「祖父母または祖父母のいずれかと両親と子」が 7.6%、「母子・父子」が 7.0%となっています。

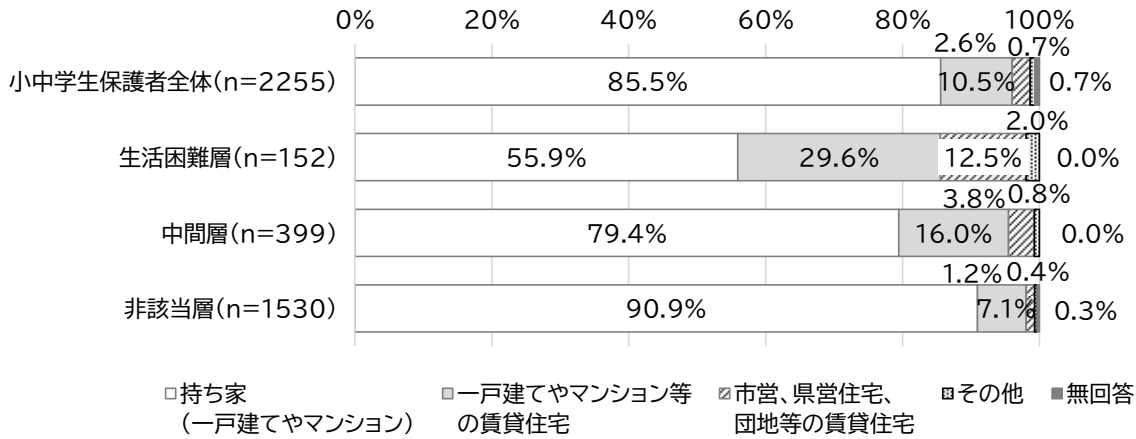
生活状況別では、生活困難層で「母子・父子」の割合が他の層より高くなっています。



問7 お住まいの形態について教えてください。(○は1つ)

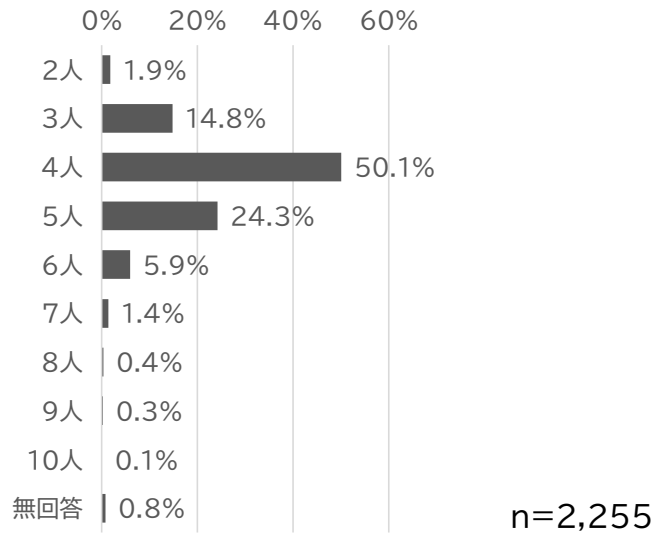
お住まいについては、「持ち家(一戸建てやマンション)」が 85.5%で最も多く、次いで「一戸建てやマンション等の賃貸住宅」が 10.5%となっています。

生活状況別では、生活困難層で「賃貸住宅」の割合が他の層より高くなっています。



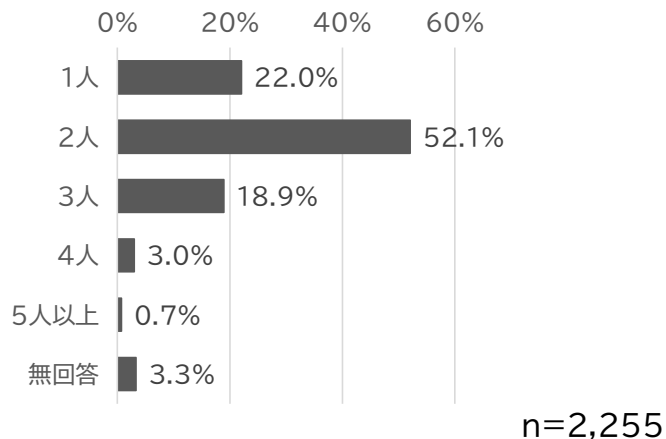
問8 あなたと調査対象のお子さんを含めた、家族全員の人数は何人ですか。(単身赴任やひとり暮らしのお子さんなど、別居していても生計を一緒にする方はすべて含みます。)(○は1つ)

家族の人数については、「4人」が 50.1%で最も多く、次いで「5人」が 24.3%、「3人」が 14.8%となっています。



問9 家族のうち、お子さん(令和6年4月1日までに18歳になる方まで)の人数は何人ですか。(○は1つ)

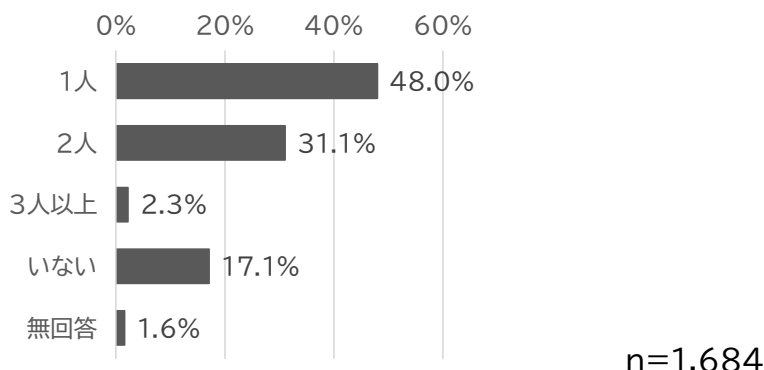
お子さんの人数については、「2人」が 52.1%で最も多く、次いで「1人」が 22.0%、「3人」が 18.9%となっています。



【問9で「2人」～「5人以上」と回答した方のみお答えください】

問9-① お子さんのうち、小学生の人数は何人ですか。(○は1つ)

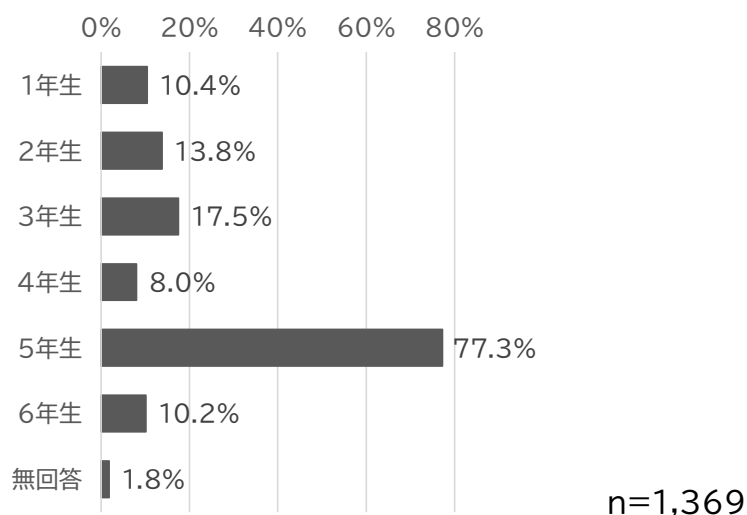
小学生のお子さんの人数については、「1人」が48.0%で最も多く、次いで「2人」が31.1%、「いない」が17.1%となっています。



【問9-①で小学生のお子さんがいる」と回答した方のみお答えください】

問9-② 小学生のお子さんの学年を選択してください。(あてはまるものすべてに○)

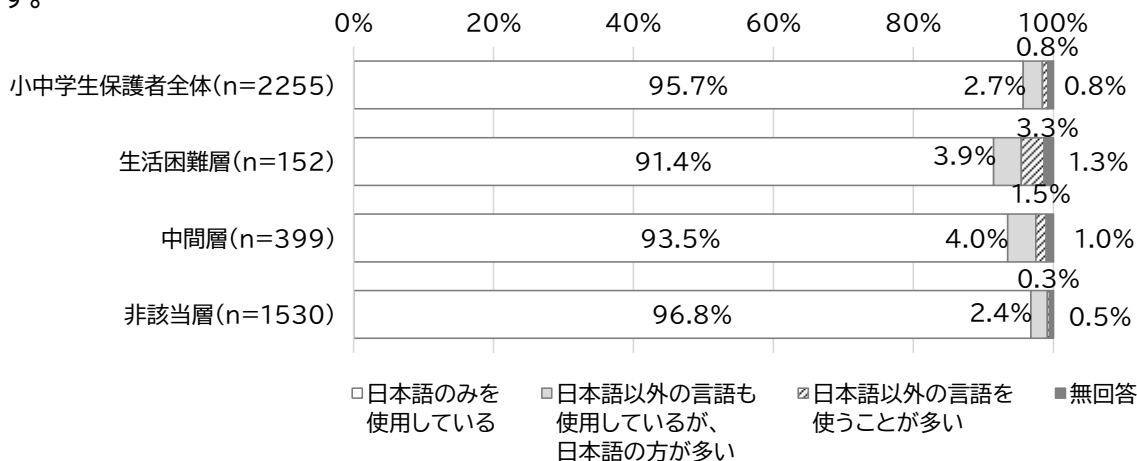
小学生のお子さんの学年については、「5年生」が77.3%で最も多く、次いで「3年生」が17.5%、「2年生」が13.8%となっています。



問10 ご家庭ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。(○は1つ)

ご家庭の言語については、「日本語のみを使用している」が95.7%、「日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多」が2.7%となっています。

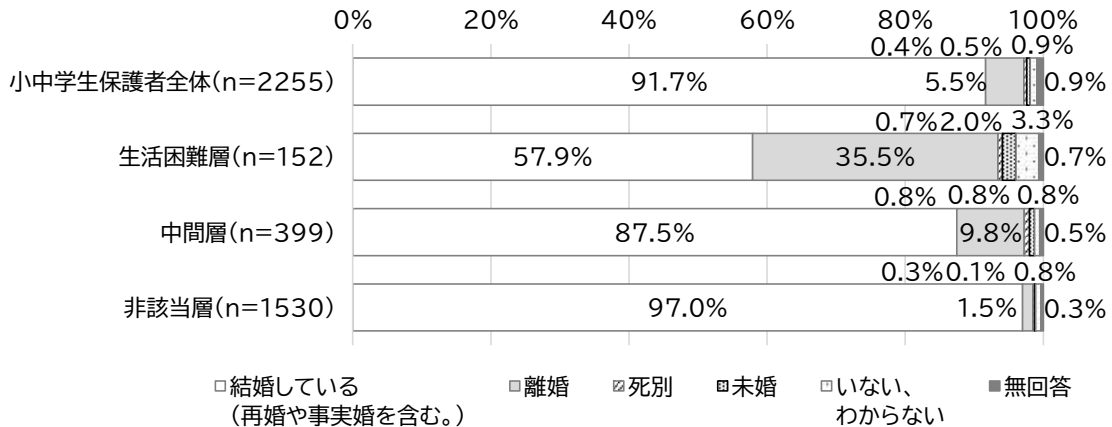
生活状況別では、生活困難層で「日本語のみを使用している」の割合が他の層よりやや低くなっています。



問 11 調査対象のお子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。(○は1つ)

婚姻状況については、「結婚している(再婚や事実婚を含む。)」が 91.7%と最も多く、次いで「離婚」が 5.5%となっています。

生活状況別では、生活困難層で「離婚」の割合が他の層より高くなっています。

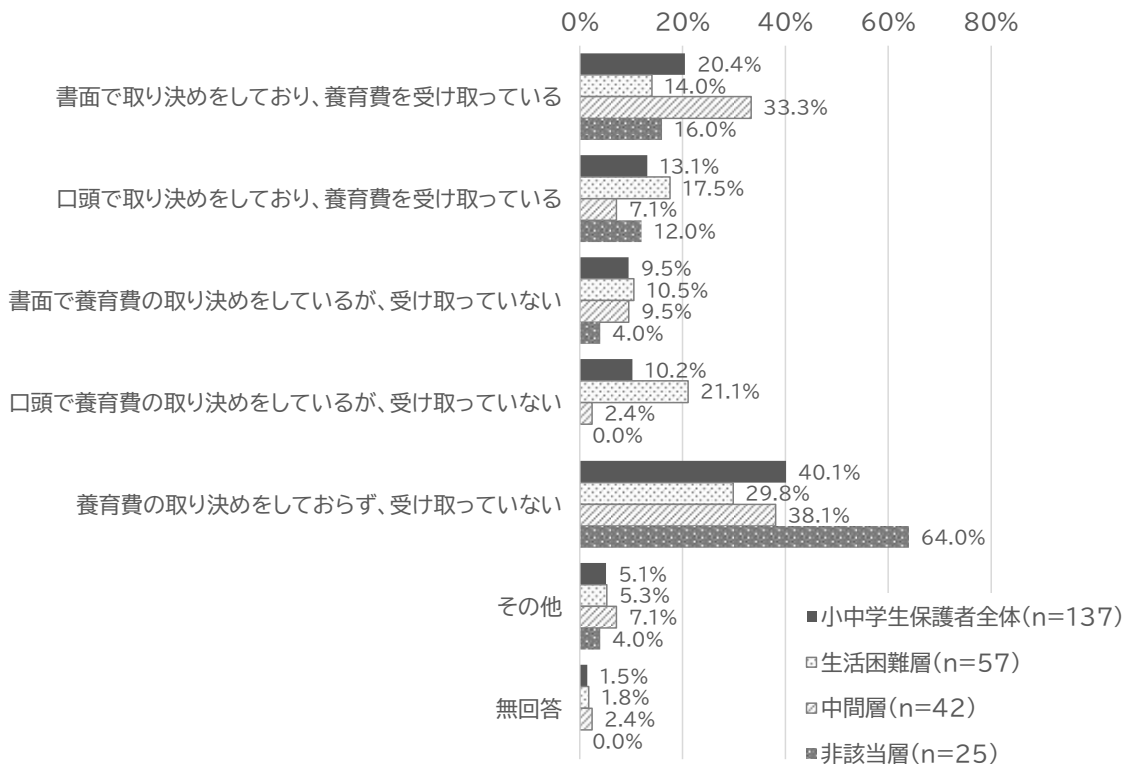


【問 11 で「離婚」「未婚」と回答した方のみお答えください】

問 11-① 離婚相手等と子どもの養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。(○は1つ)

養育費の取り決め・受け取りについては、「養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない」が 40.1%で最も多く、次いで「書面で取り決めをしており、養育費を受け取っている」が 20.4%となっています。

生活状況別では、非該当層で「養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない」が 64.0%となっています。



2 お子さんの保護者の就労状況について

問 12 調査対象のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。
 ※父子家庭、母子家庭の場合、それぞれ、該当箇所に記入してください。

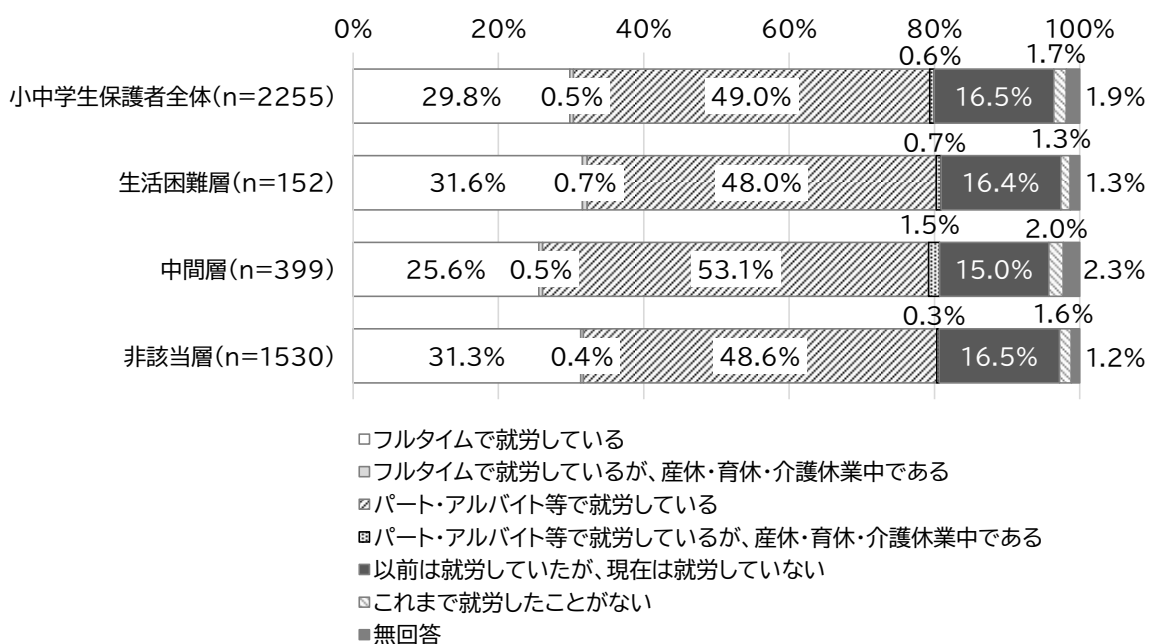
母親の現在の就労状況については、「パート・アルバイト等で就労している」が 49.0%で最も多く、次いで「フルタイムで就労している」が 29.8%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 16.5%となっています。

母親の生活状況別では、中間層で「パート・アルバイト等で就労している」の割合がやや高くなっています。

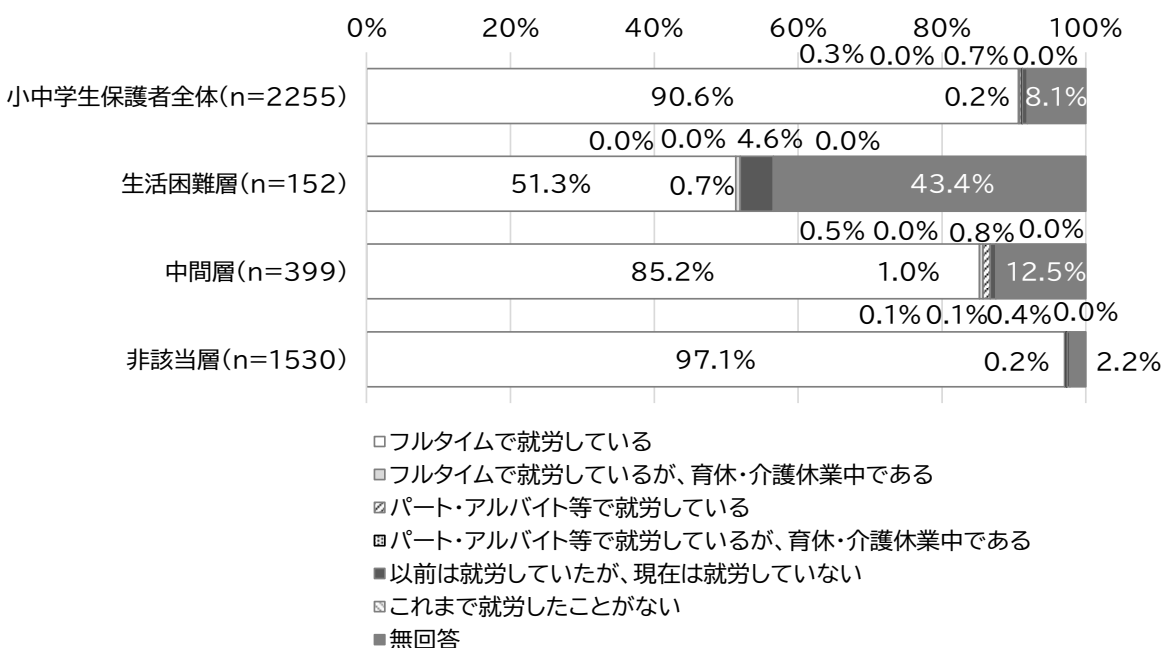
父親の現在の就労状況については、「フルタイムで就労している」が 90.6%となっています。

父親の生活状況別では、生活困難層で「無回答」の母子家庭と思われる割合が高くなっています。

【母親】



【父親】

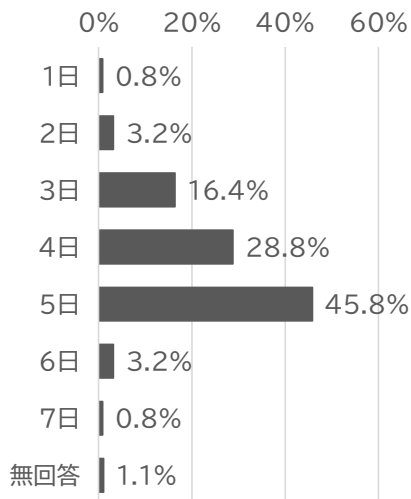


【問 12 の(母親)・(父親)で「何らかの形態で就労している」を選択した方のみお答えください】
 問 12-① 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。
 就労日数や就労時間が、一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・
 介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
 (口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

就労日数については、母親・父親ともに「5日」が最も多くそれぞれ45.8%、72.7%となっています。

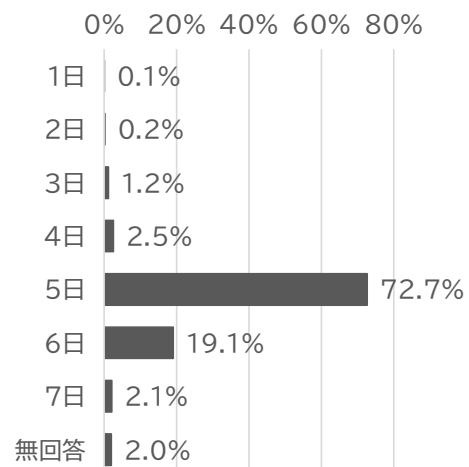
就労時間については、母親は「5時間」が19.4%、父親は「8時間」が30.8%となっています。

【母親】 就労日数



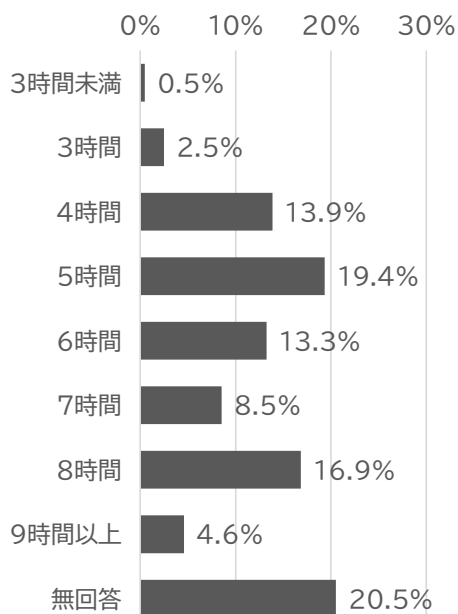
n=1,803

【父親】 就労日数



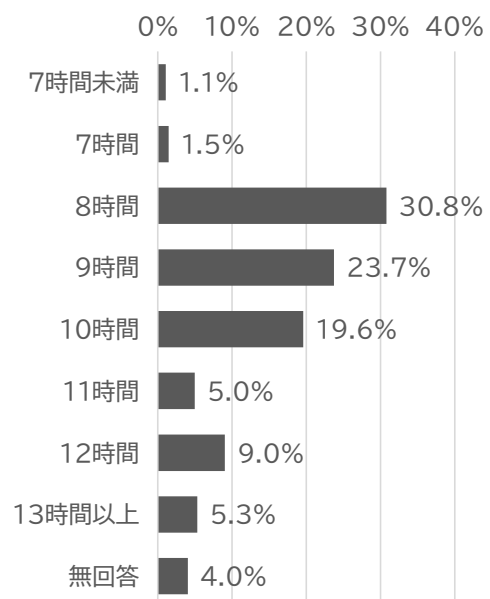
n=2,056

【母親】 就労時間



n=1,803

【父親】 就労時間



n=2,056

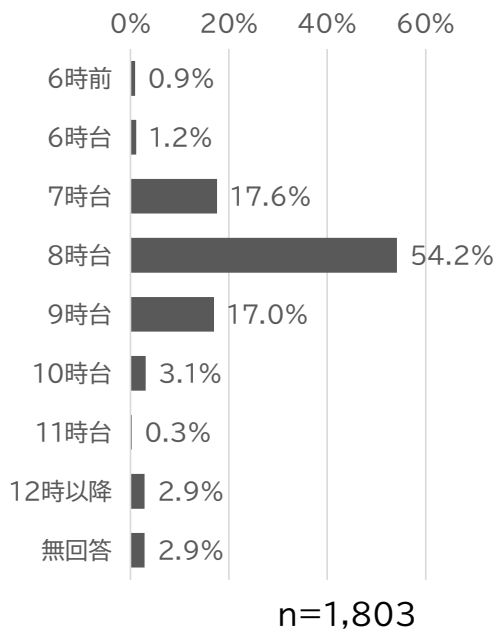
【問 12 の(母親)・(父親)で「何らかの形態で就労している」を選択した方のみお答えください】

問 12-② 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。必ず、時間は 24 時間表記(例:帰宅時間 19時)でご記入ください。(数字は一枠に一字)

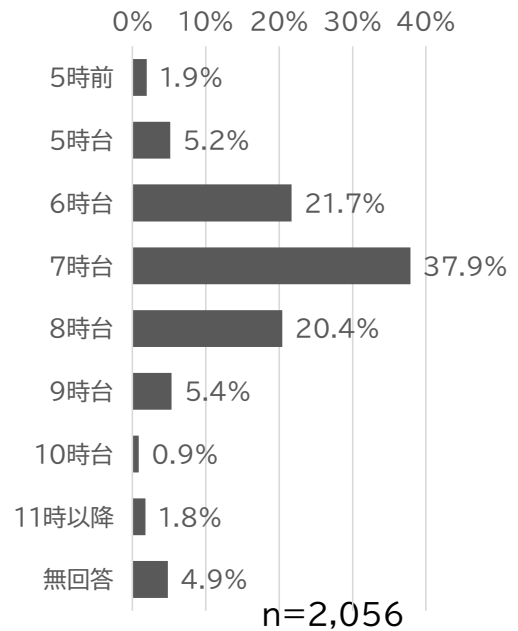
家を出る時間については、母親は「8時台」が 54.2%、父親は「7時台」が 37.9%で最も多くなっています。

帰宅時間については、母親は「18時台」が 23.3%、父親は「20 時台」が 25.6%で最も多くなっています。

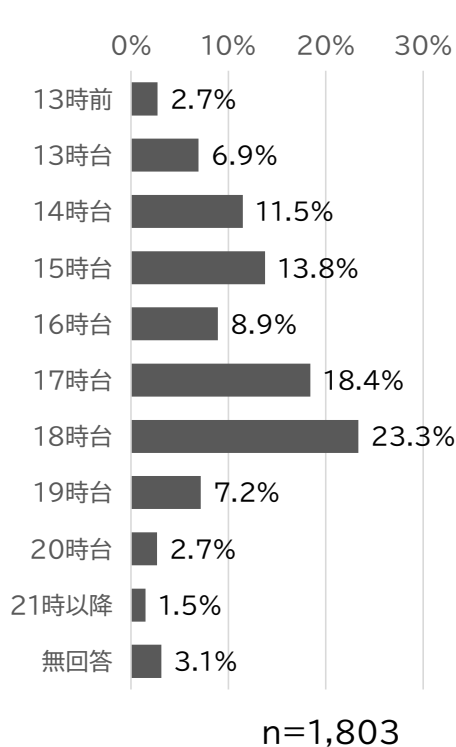
【母親】 家を出る時間



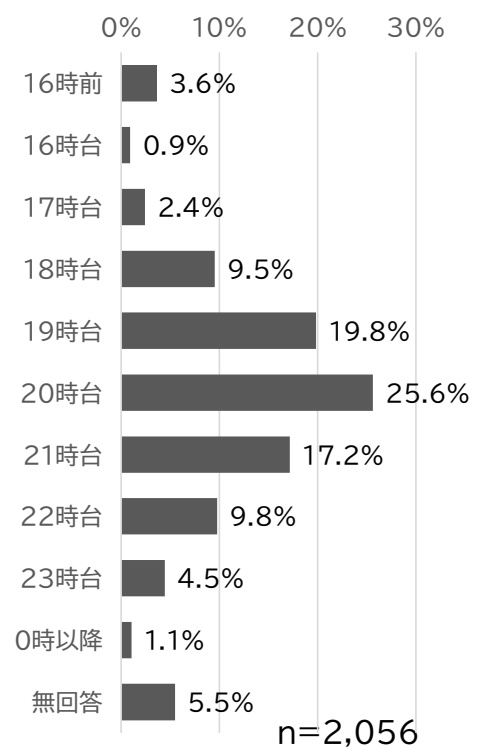
【父親】 家を出る時間



【母親】 帰宅時間



【父親】 帰宅時間



【問 12 の(母親)・(父親)で「何らかの形態で就労している」と回答した方のみお答えください】

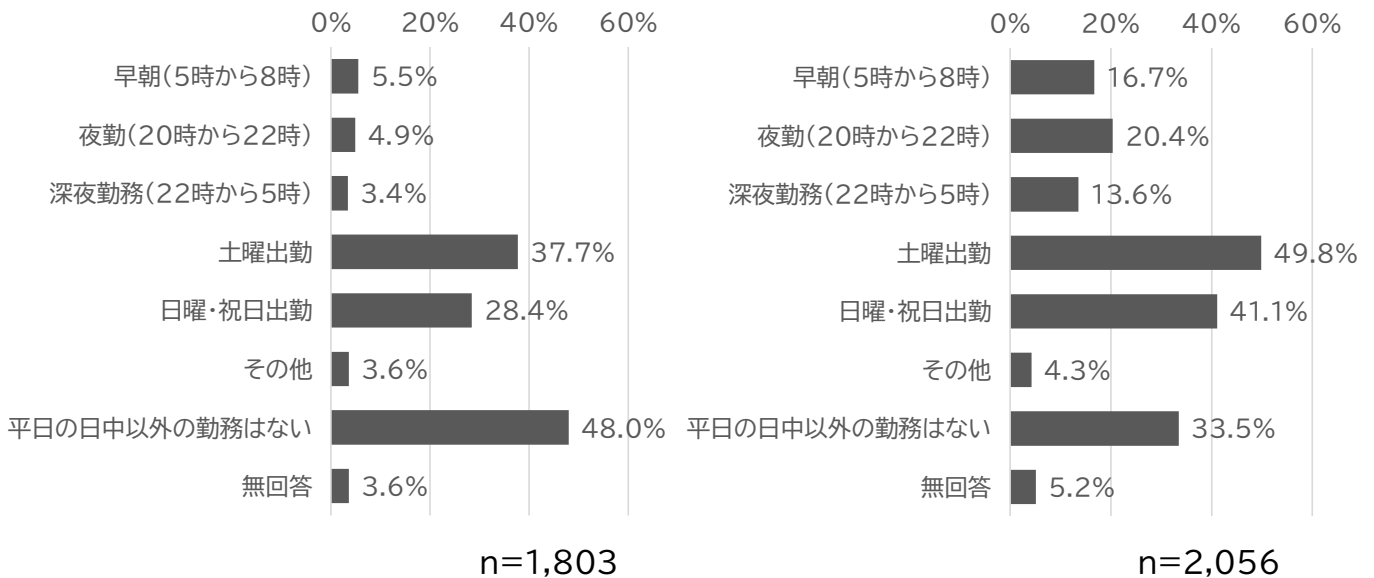
問 12-③ 平日の日中以外の勤務時間がありますか。

((母親)・(父親)それぞれについて、あてはまるものすべてに○)

就労している方の平日日中以外の勤務については、母親は「平日の日中以外の勤務はない」が48.0%で最も多く、父親は「土曜出勤」が49.8%で最も多くなっています。

【母親】

【父親】

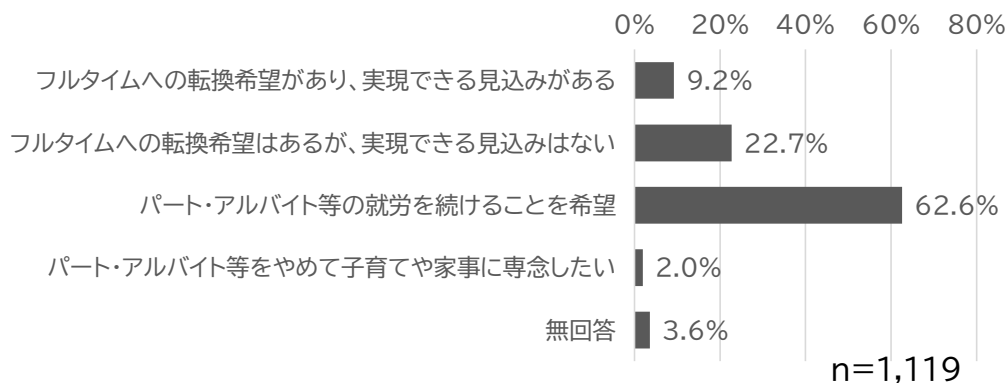


【問 12 の(母親)・(父親)で「パート・アルバイト等で就労」を選択した方のみお答えください】

問 12-④ フルタイムへの転換希望はありますか。((母親)・(父親)それぞれについて、○は1つ)

パート・アルバイト等で就労している方のフルタイム転換希望については、母親は「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が62.6%で最も多く、父親は「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が8件中2件となっています。

【母親】



【父親】 ※回答者数が少ないため表のみ掲載

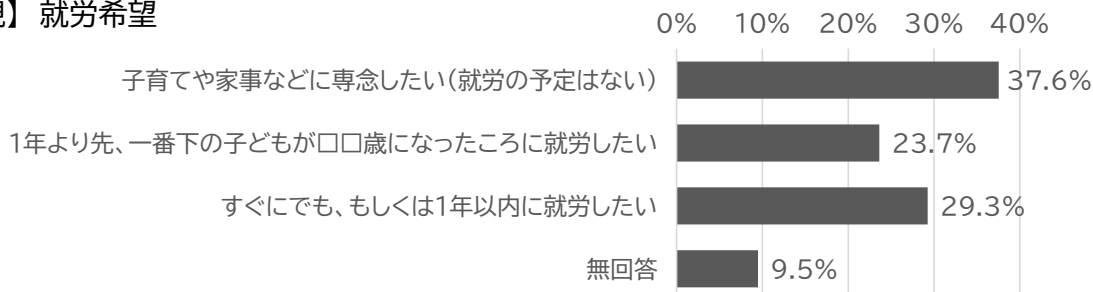
項目	度数	比率
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	12.5%
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	1	12.5%
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	2	25.0%
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0%
無回答	4	50.0%
回答者数	8	100.0%

【問 12 の(母親)・(父親)で「就労していない・就労したことがない」を選択した方のみお答えください】

問 12-⑤ 就労したいという希望はありますか。

就労していない方の就労希望については、母親は「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が 37.6%で最も多く、父親は「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 16 件中 6 件となっています。

【母親】 就労希望



n=410

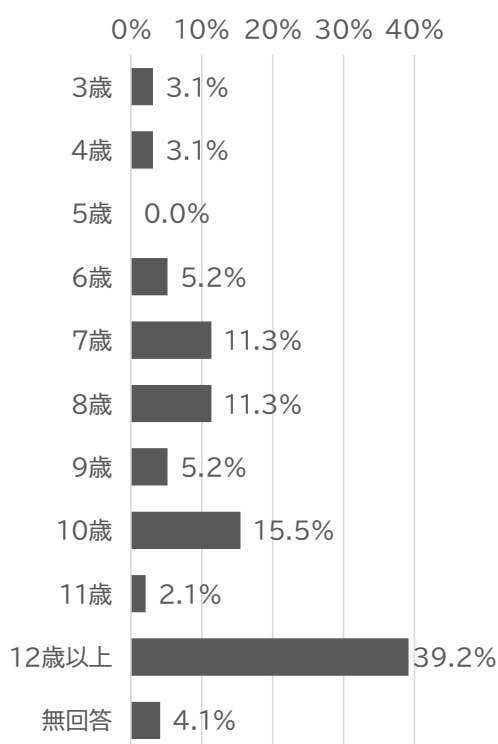
【父親】 就労希望

※回答者数が少ないため表のみ掲載

項目	度数	比率
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	5	31.3%
1年より先、一番下の子どもが〇〇歳になったときに就労したい	1	6.3%
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	6	37.5%
無回答	4	25.0%
回答者数	16	100.0%

「1年より先、一番下の子どもが〇〇歳になったときに就労したい」と回答した方の一番下の子の年齢は、母親は「12歳以上」が 39.3%で最も多く、次いで「10歳」が15.5%となっています。

【母親】 一番下の子の年齢



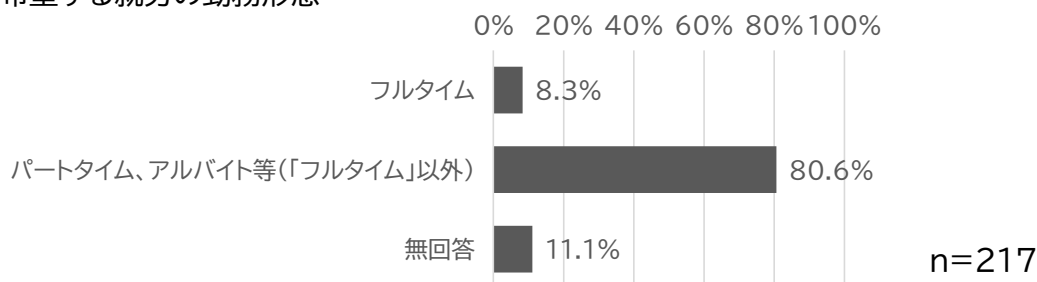
n=97

【父親】 一番下の子の年齢

回答はありません。

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した方の希望する就労形態は、母親は「パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)」が 80.6%で最も多く、父親は「フルタイム」が 7 件中 4 件となっています。

【母親】 希望する就労の勤務形態

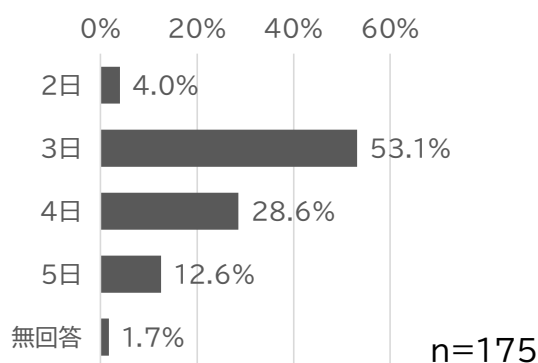


【父親】 希望する就労の勤務形態 ※回答者数が少ないため表のみ掲載

項目	度数	比率
フルタイム	4	57.1%
パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)	2	28.6%
無回答	1	14.3%
回答者数	7	100.0%

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した方の希望する就労日数は、母親は「3日」が 53.1%で最も多く、父親は「5日」が 7 件中 2 件となっています。

【母親】 希望する勤労日数



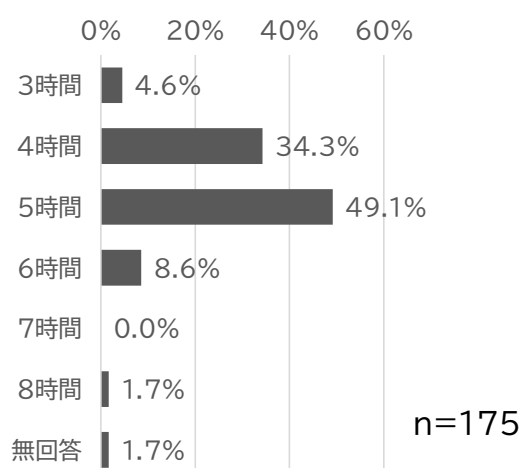
【父親】 希望する勤労日数

※回答者数が少ないため表のみ掲載

項目	度数	比率
5日	2	28.6%
無回答	5	71.4%
回答者数	7	100.0%

希望する就労時間は、母親は「5時間」が 49.1%で最も多く、父親は「6 時間」「7時間」がともに 1 件となっています。

【母親】 希望する勤労時間



【父親】 希望する勤労時間

※回答者数が少ないため表のみ掲載

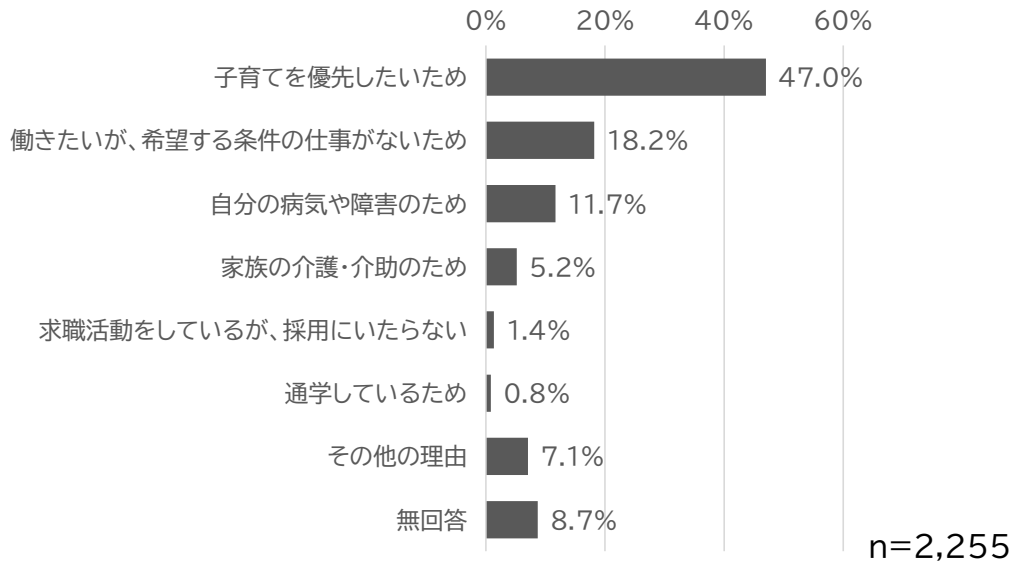
項目	度数	比率
6時間	1	14.3%
7時間	1	14.3%
無回答	5	71.4%
回答者数	7	100.0%

【問 12 の(母親)・(父親)で「就労していない・就労したことがない」を選択した方のみお答えください】

問 12-⑥ 働いていない最も主な理由を教えてください。((母親)・(父親)それぞれについて、○は1つ)

就労していない理由については、母親は「子育てを優先したいため」が47.0%で最も多く、父親は「自分の病気や障害のため」が16件中8件となっています。

【母親】



【父親】

※回答者数が少ないため表のみ掲載

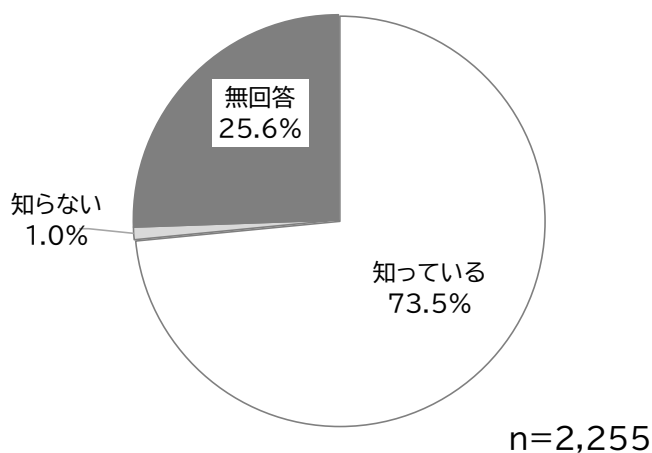
項目	度数	比率
自分の病気や障害のため	8	50.0%
求職活動をしているが、採用にいたらない	2	12.5%
子育てを優先したいため	2	12.5%
働きたいが、希望する条件の仕事がないため	0	0.0%
家族の介護・介助のため	0	0.0%
通学しているため	0	0.0%
その他の理由	4	25.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	16	100.0%

3 小学生のお子さんの放課後や休日の過ごし方について

【問 13～19 は、小学生のお子さんがある保護者の方のみお答えください】

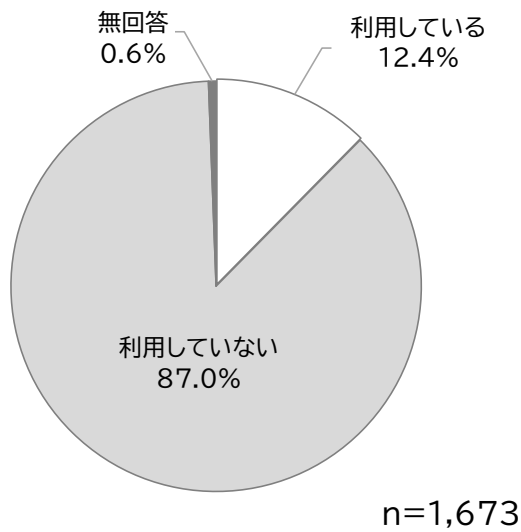
問 13 上尾市に学童保育所(放課後児童クラブ)があることを知っていますか。(○は1つ)

学童保育所の認知度については、「知っている」が73.5%、「知らない」が1.0%となっています。



問 14 現在、小学生のお子さんは、平日の放課後に学童保育所(放課後児童クラブ)を利用していますか。(○は1つ)

平日の放課後に学童保育所を利用しているかについては、「利用している」が 12.4%、「利用していない」が 87.0%となっています。

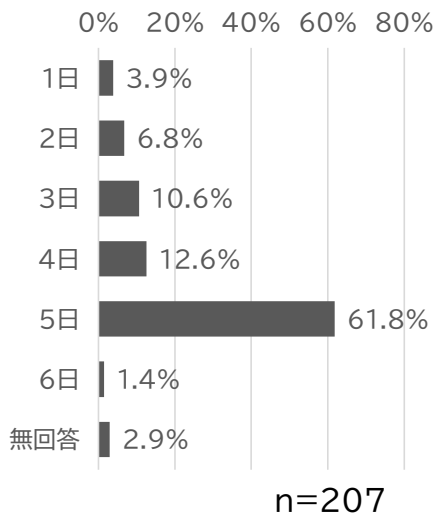


【問 14 で「利用している」を選択した方のみお答えください】

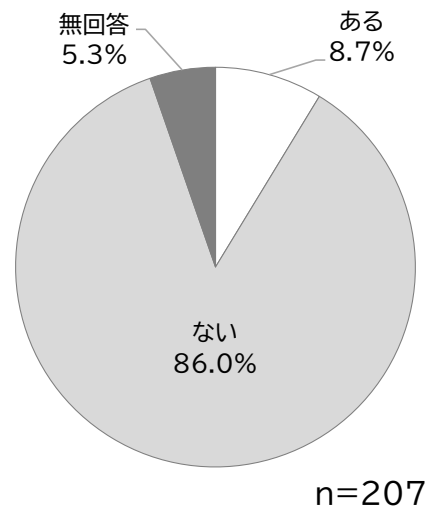
問 14-① 学童保育所(放課後児童クラブ)の利用日数はどれくらいですか。(数字は一桁に一字。また○は1つ。)

学童保育所の週あたりの利用日数については、「5日」が 61.8%で最も多く、土曜日の利用希望は、「ある」が 8.7%、「ない」が 86.0%となっています。

【利用日数/週】



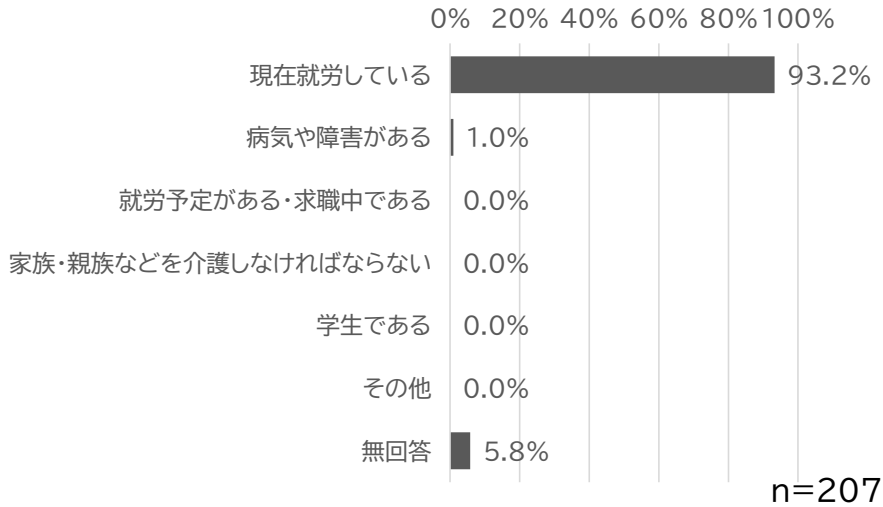
【土曜日の利用希望】



【問 14 で「利用している」を選択した方のみお答えください】

問 14-② 利用している理由は何ですか。(○は1つ)

学童保育所を利用している理由については、「現在就労している」が 93.2%で最も多くなっています。

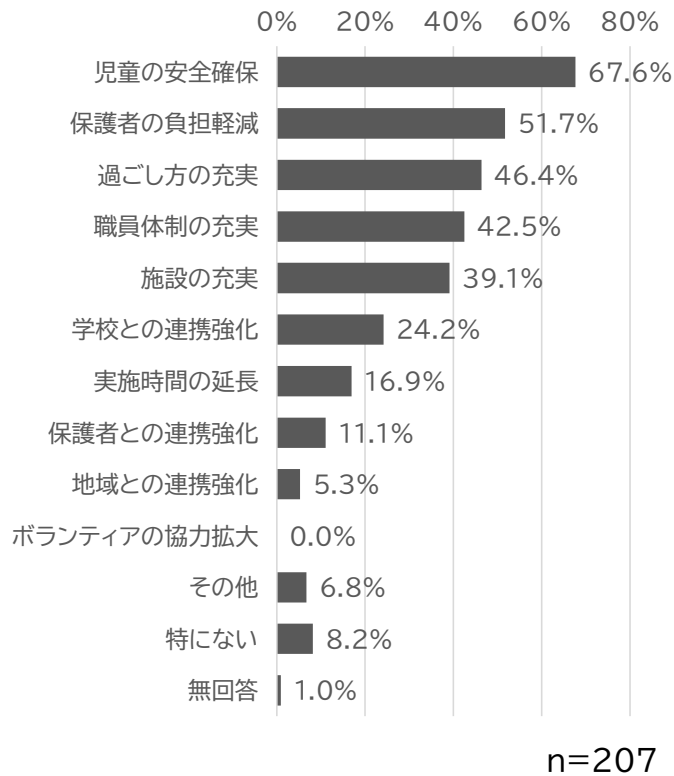


【問 14 で「利用している」を選択した方のみお答えください】

問 14-③ 学童保育所(放課後児童クラブ)に今後望むのはどのようなことですか。

(あてはまるものすべてに○)

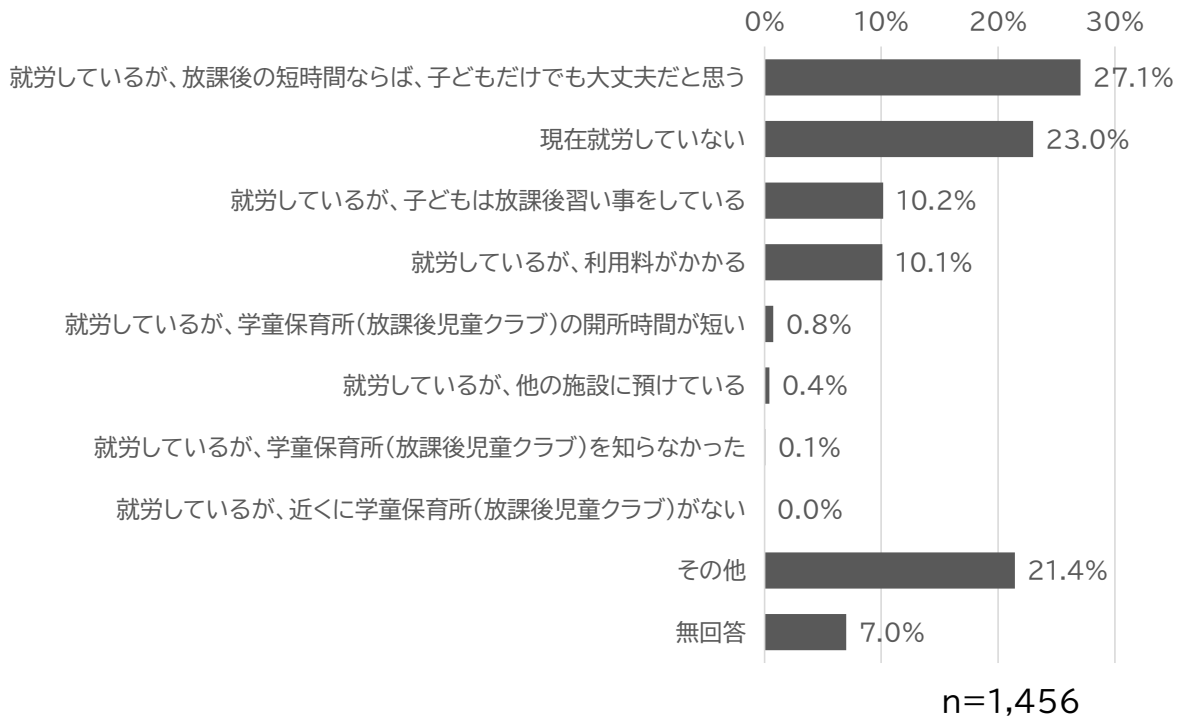
学童保育所に今後望むことについては、「児童の安全確保」が 67.6%で最も多く、次いで「保護者の負担軽減」が 51.7%、「過ごし方の充実」が 46.4%となっています。



【問 14 で「利用していない」を選択した方のみお答えください】

問 14-④ 学童保育所(放課後児童クラブ)を利用していない理由は何ですか。(○は1つ)

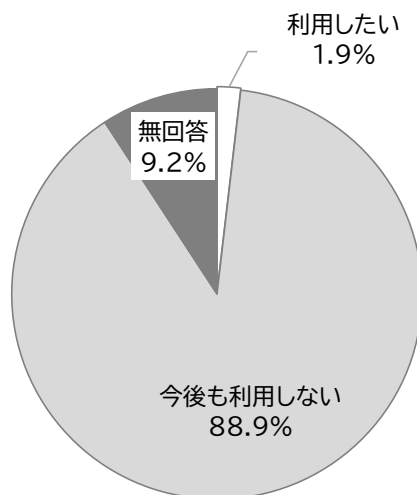
学童保育所を利用していない理由については、「就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思う」が 27.1%で最も多く、次いで「現在就労していない」が 23.0%となっています。



【問 14 で「利用していない」を選択した方のみお答えください】

問 14-⑤ 今後、学童保育所(放課後児童クラブ)を利用したいとお考えですか。(○は1つ)

利用していない方の今後学童保育所の利用希望については、「利用したい」が 1.9%、「今後も利用しない」が 88.9%となっています。



n=1,456

【問 14-⑤で「利用したい」を選択した方のみお答えください】

問 14 -⑥ 利用したい日数は何日くらいですか。(数字は一枠に一字。また○は1つ)

学童保育所を利用したい日数については、「5日」が27件中11件、土曜日の利用希望は、「ない」が27件中16件、日曜日の利用希望は「ない」が27件中 19 件となっています。

※回答者数が少ないため表のみ掲載

【週の利用の希望日数】

項目	度数	比率
2日	2	7.4%
3日	3	11.1%
4日	6	22.2%
5日	11	40.7%
無回答	5	18.5%
回答者数	27	100.0%

【土曜日の利用希望】

項目	度数	比率
ある	6	22.2%
ない	16	59.3%
無回答	5	18.5%
回答者数	27	100.0%

【日曜日の利用希望】

項目	度数	比率
ある	0	0.0%
ない	19	70.4%
無回答	8	29.6%
合計	27	100.0%

【問 14-⑤で「利用したい」を選択した方のみお答えください】

問 14 -⑦ 利用したい理由は何ですか。(○は1つ)

今後学童保育所を利用したい理由については、小学生のお子さんの身の回りの世話を主にしている方が「現在就労している」が27件中11件となっています。

項目	度数	比率
現在就労している	11	40.7%
就労予定がある・求職中である	5	18.5%
就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたい	4	14.8%
そのうち就労したいと考えている	3	11.1%
家族・親族などを介護しなければならない	0	0.0%
病気や障害がある	0	0.0%
学生である・就学したい	0	0.0%
その他	2	7.4%
無回答	2	7.4%
回答者数	27	100.0%

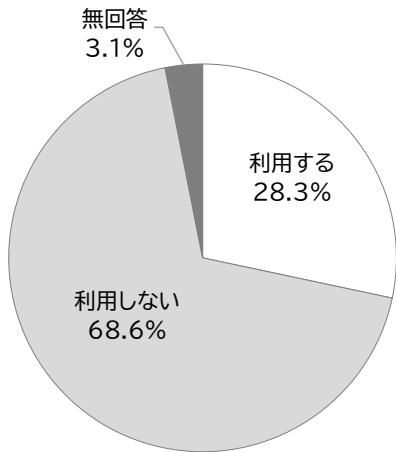
※回答者数が少ないため表のみ掲載

【小学生のお子さんがある保護者の方のみお答えください】

問 15 地域によっては、学童保育所(放課後児童クラブ)と連携して行うサービスとして「放課後子ども教室」がありますが、もし、お子さんが通学する小学校が放課後子ども教室の対象であったら利用しますか。利用意向がある場合は、□内に利用したい日数をご記入ください。(○は1つ)

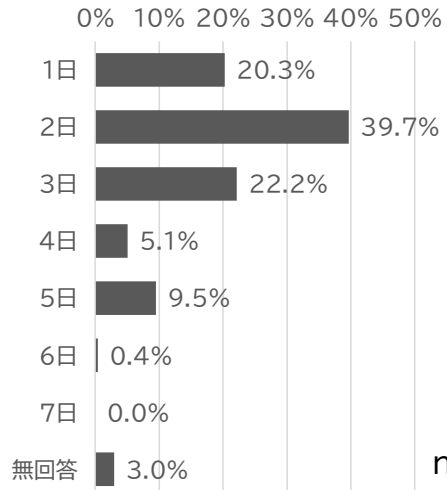
放課後子ども教室の利用希望については、「利用する」が28.3%、「利用しない」が68.6%となっています。希望する利用したい日数は、「2日」が39.7%、となっています。

【利用意向の有無】



n=1,673

【希望する利用したい日数/週】

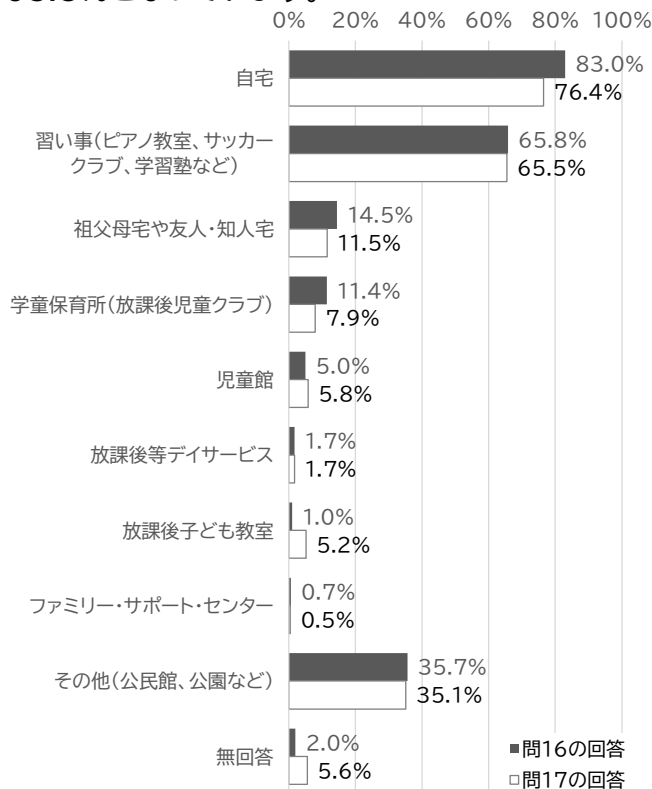


n=474

【小学生のお子さんがある保護者の方のみお答えください】

問 16 小学生のお子さんは、放課後(平日の小学校終了後)の時間を、現在、どのように過ごしていますか。あてはまるものを選択し、それぞれ週あたりの日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所(放課後児童クラブ)」の場合には、利用している時間も□内にご記入ください。必ず、時間は24時間制でご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また、数字は一桁に一字。)

小学生のお子さんの放課後の過ごし場所については、問16の回答・問17の回答ともに「自宅」がそれぞれ83.0%、76.4%で最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」がそれぞれ65.8%、65.5%となっています。



n=1,673

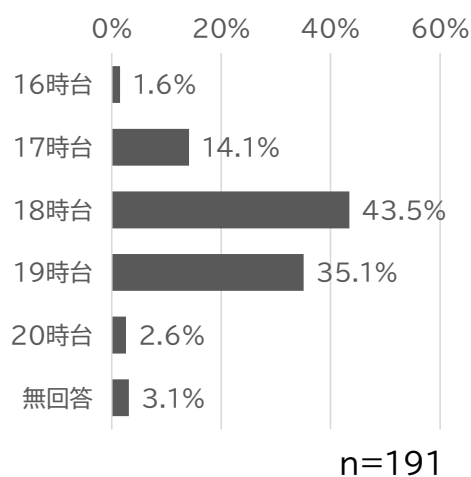
【日数】

放課後に過ごす日数は、「自宅」と回答した方は「5日」が42.4%となっています。

項目	上段:度数						下段:比率
	1日	2日	3日	4日	5日	無回答	合計
自宅	180 13.0%	226 16.3%	229 16.5%	145 10.4%	589 42.4%	19 1.4%	1,388 100.0%
祖父母宅や友人・知人宅	138 57.0%	47 19.4%	28 11.6%	11 4.5%	16 6.6%	2 0.8%	242 100.0%
習い事(ピアノ教室、サッカー クラブ、学習塾など)	294 26.7%	356 32.3%	243 22.1%	133 12.1%	73 6.6%	2 0.2%	1,101 100.0%
児童館	48 57.1%	16 19.0%	11 13.1%	5 6.0%	3 3.6%	1 1.2%	84 100.0%
放課後子ども教室	15 88.2%	0 0.0%	1 5.9%	1 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	17 100.0%
学童保育所(放課後児童クラブ)	12 6.3%	8 4.2%	27 14.1%	26 13.6%	117 61.3%	1 0.5%	191 100.0%
ファミリー・サポート・センター	6 54.5%	2 18.2%	1 9.1%	1 9.1%	1 9.1%	0 0.0%	11 100.0%
放課後等デイサービス	6 20.7%	8 27.6%	7 24.1%	3 10.3%	5 17.2%	0 0.0%	29 100.0%
その他(公民館、公園など)	199 33.3%	154 25.8%	125 20.9%	58 9.7%	53 8.9%	8 1.3%	597 100.0%

【学童保育所 利用希望終了時間】

学童保育所の利用希望者の利用終了時間は、「18時台」が43.5%で最も多くなっています。



【小学生のお子さんがある保護者の方のみお答えください】

問 17 小学生のお子さんが、高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのように過ごさせたいですか。あてはまるものを選択し、それぞれ週あたりの日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所(放課後児童クラブ)」の場合には、利用したい時間も口内にご記入ください。必ず、時間は24時間制でご記入ください。

(あてはまるものすべてに○。また、数字は一枠に一字。)

※利用希望:問16の回答に掲載

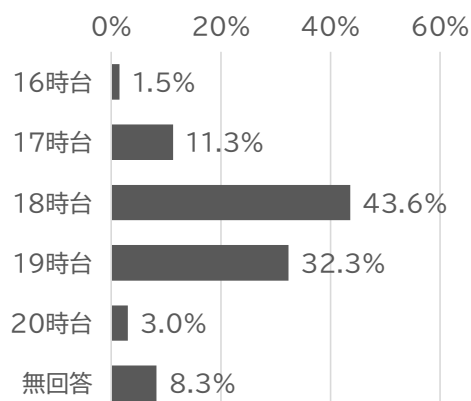
【日数】

放課後に過ごす日数は、「自宅」と回答した方は「5日」が38.6%となっています。

項目	上段:度数 下段:比率						合計
	1日	2日	3日	4日	5日	無回答	
自宅	163 12.7%	264 20.6%	226 17.7%	98 7.7%	494 38.6%	34 2.7%	1,279 100.0%
祖父母宅や友人・知人宅	113 58.5%	41 21.2%	18 9.3%	6 3.1%	11 5.7%	4 2.1%	193 100.0%
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	233 21.3%	388 35.4%	283 25.8%	109 9.9%	68 6.2%	15 1.4%	1,096 100.0%
児童館	54 55.7%	18 18.6%	9 9.3%	9 9.3%	3 3.1%	4 4.1%	97 100.0%
放課後子ども教室	32 36.8%	30 34.5%	16 18.4%	2 2.3%	6 6.9%	1 1.1%	87 100.0%
学童保育所(放課後児童クラブ)	8 6.0%	10 7.5%	29 21.8%	16 12.0%	69 51.9%	1 0.8%	133 100.0%
ファミリー・サポート・センター	6 75.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	8 100.0%
放課後等デイサービス	7 24.1%	7 24.1%	6 20.7%	2 6.9%	7 24.1%	0 0.0%	29 100.0%
その他(公民館、公園など)	163 27.7%	179 30.4%	141 24.0%	44 7.5%	43 7.3%	18 3.1%	588 100.0%

【学童保育所 利用希望終了時間】

学童保育所の利用希望者の利用終了時間は、「18時台」が43.6%で最も多くなっています。



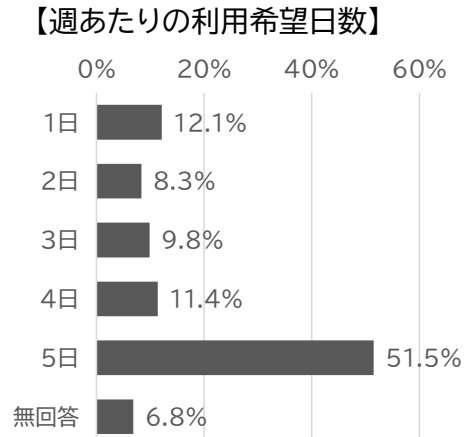
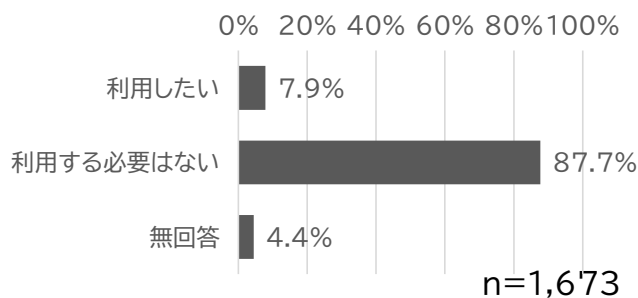
n=133

【小学生のお子さんがある保護者の方のみお答えください】

問 18 小学生のお子さんについて、9時より前の預かりサービスがあったら、利用を希望しますか。希望する場合は、週あたりのおおよその利用日数も口の中に数字でご記入ください。(○は1つ。数字は一枠に一字。)

9時より前の預かりサービスの利用希望については、「利用したい」が 7.9%、「利用する必要はない」が 87.7%となっています。

利用したい方の週あたり利用希望日数は、「5日」が 51.5%となっています。

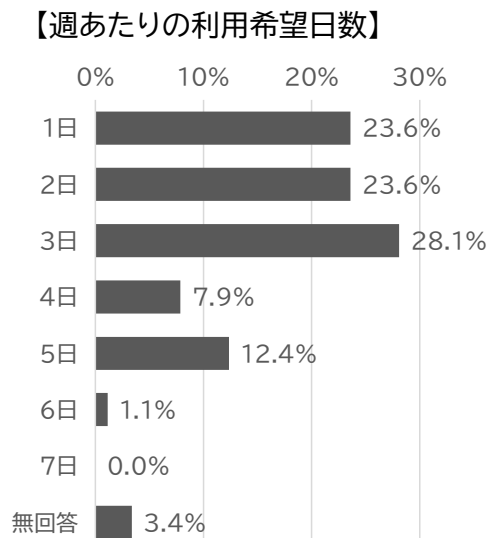
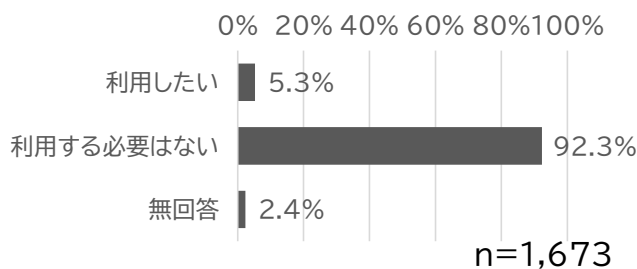


【小学生のお子さんがある保護者の方のみご回答ください】

問 19 小学生のお子さんについて、19時以降の預かりサービスがあったら、利用を希望しますか。希望する場合は、週あたりのおおよその利用日数も口の中に数字でご記入ください。(○は1つ。数字は一枠に一字。)

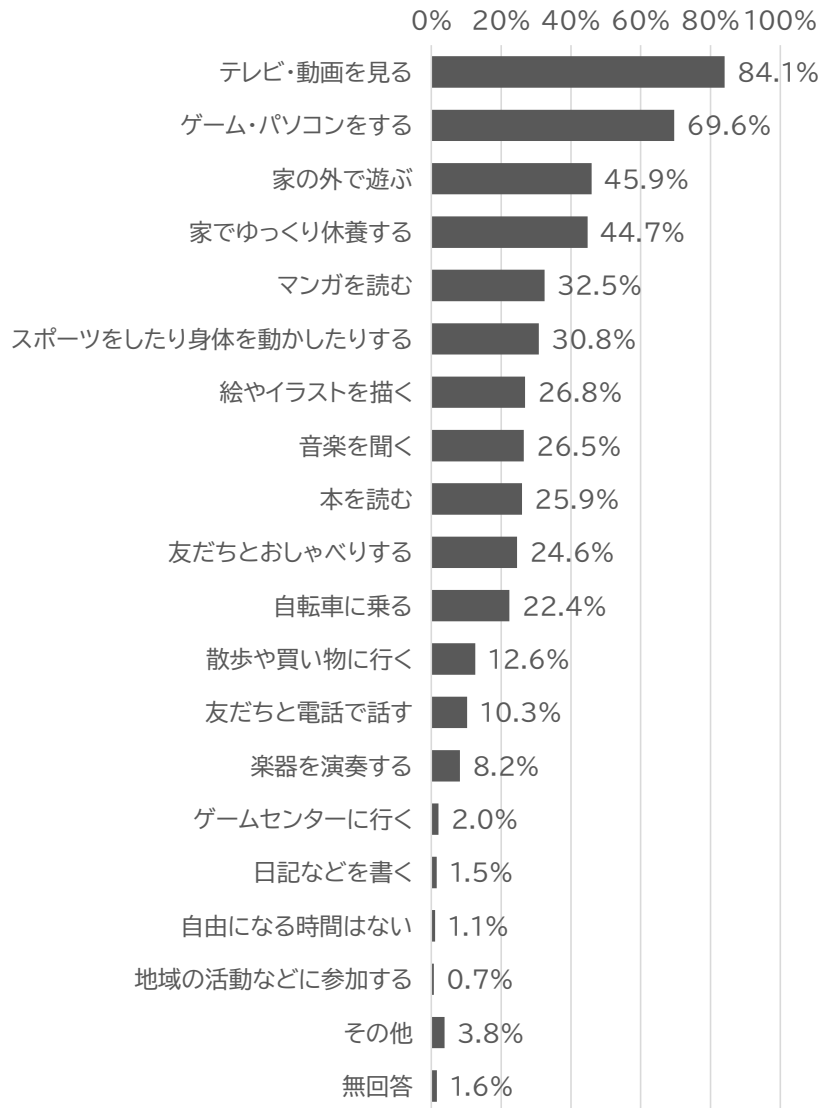
19時以降の預かりサービスの利用希望については、「利用したい」が 5.3%、「利用する必要はない」が 92.3%となっています。

利用したい方の週あたり利用希望日数は、「3日」が 28.1%となっています。



問 20 調査対象のお子さんは、学校が終わったあとの自由時間(勉強時間は除きます)に、どのように過ごすことが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

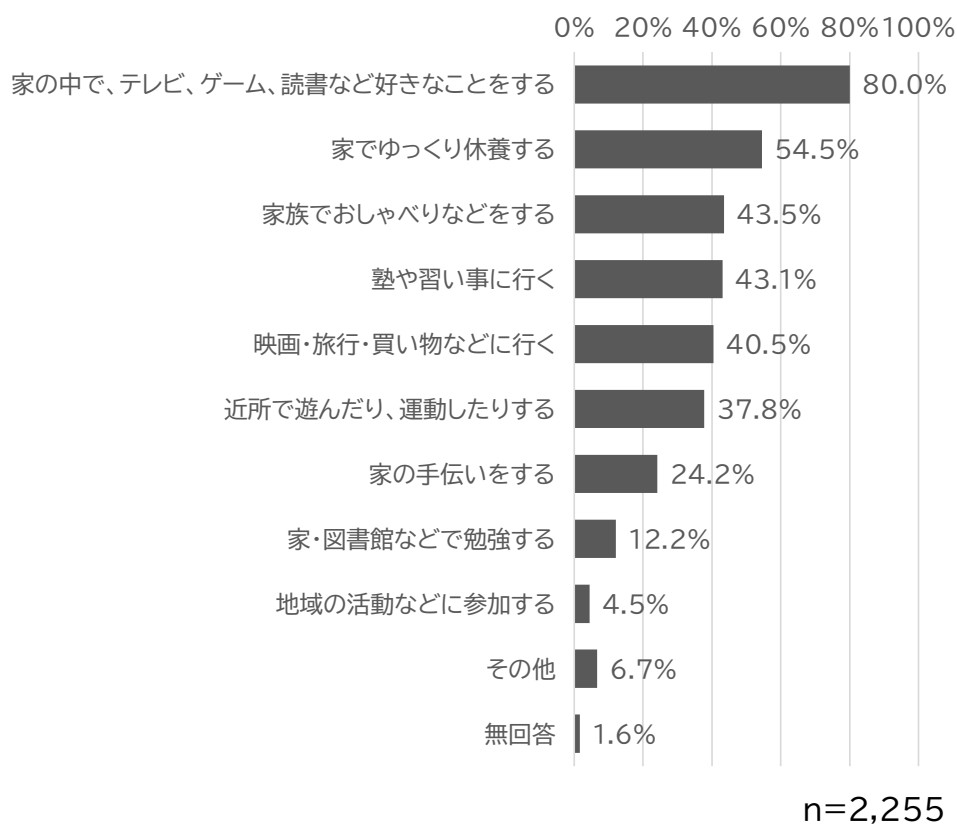
学校が終わったあとの自由時間の過ごし方については、「テレビ・動画を見る」が 84.1%で最も多く、次いで「ゲーム・パソコンをする」が 69.6%、「家の外で遊ぶ」が 45.9%となっています。



n=2,255

問 21 ふだん、調査対象のお子さんは学校が休みの土曜日・休日(日曜日・祝日)などは、どのように過ごすことが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

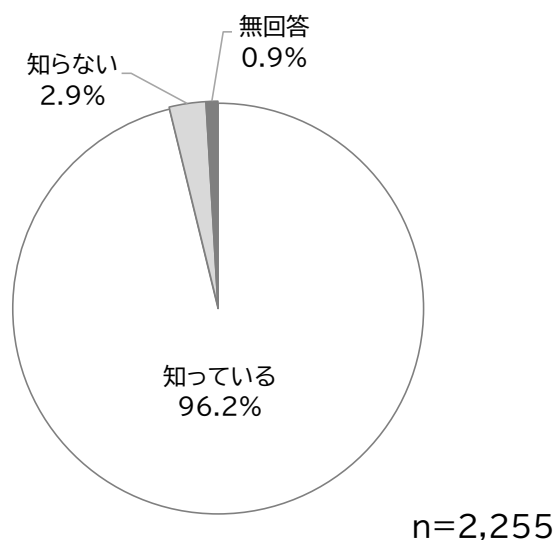
学校が休みの日の過ごし方については、「家の中で、テレビ、ゲーム、読書など好きなことをする」が 80.0%で最も多く、次いで「家でゆっくり休養する」が 54.5%、「家族でおしゃべりなどをする」が 43.5%となっています。



4 児童館の利用について

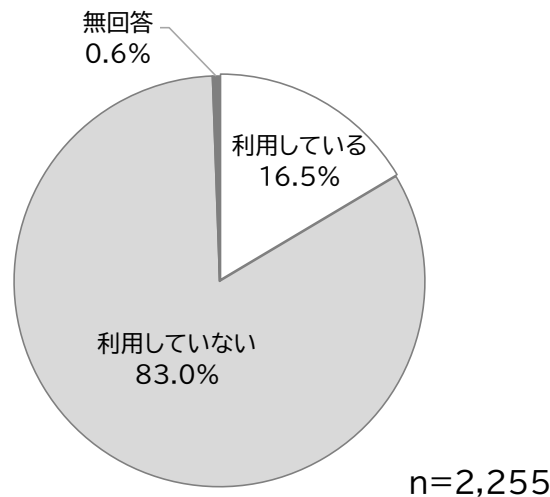
問 22 上尾市に児童館があるのを知っていますか。(○は1つ)

児童館の認知度については、「知っている」が 96.2%、「知らない」が 2.9%となっています。



問 23 調査対象のお子さんは、ふだん児童館を利用していますか。(○は1つ)

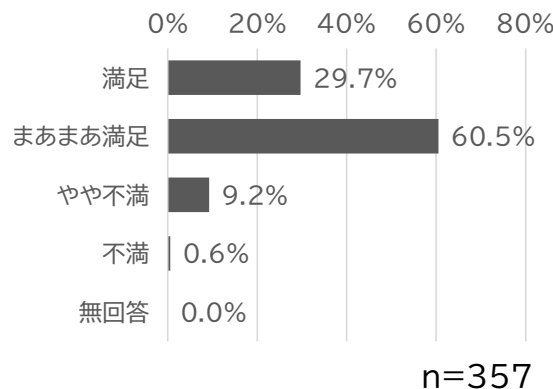
ふだん児童館の利用については、「利用している」が 16.5%、「利用していない」が 83.0%となっています。



【問 23 で「利用している」を選択した方のみお答えください】

問 23-① 満足度はいかがですか。(○は1つ)

児童館の利用者の満足度については、「まあまあ満足」が 60.5%、「満足」が 29.7%となっています。



【問 23-①で「やや不満」または「不満」を選択した方のみお答えください】

問 23-② その理由は何ですか。(○は3つまで)

児童館を不満に思う理由については、「遊びの種類が少ない・つまらない」が35件中16件、「遊具が少ない・つまらないから」が15件となっています。

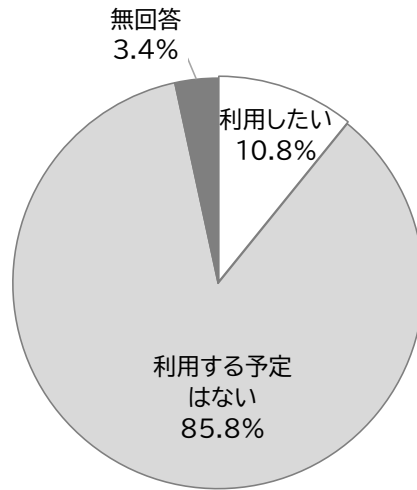
項目	度数	比率
遊びの種類が少ない・つまらない	16	45.7%
遊具が少ない・つまらないから	15	42.9%
児童館が遠いから	14	40.0%
施設が狭い・古いから	6	17.1%
混雑しているから	4	11.4%
外で遊びたいから	3	8.6%
友達が児童館にいないから	3	8.6%
上級生が児童館にいるから	3	8.6%
職員が遊びを指導してくれないから	2	5.7%
利用できる曜日や時間が合わないから	1	2.9%
親同士の関係がわずらわしいから	0	0.0%
その他	8	22.9%
無回答	0	0.0%
回答者数	35	

※回答者数が少ないため表のみ掲載

【問 23 で「利用していない」を選択した方のみお答えください】

問 23-③ 今は利用していないが、今後利用したいと思いますか。(○は1つ)

児童館を利用していない方の今後の利用意向については、「利用したい」が 10.8%、「利用する予定はない」が 85.8%となっています。

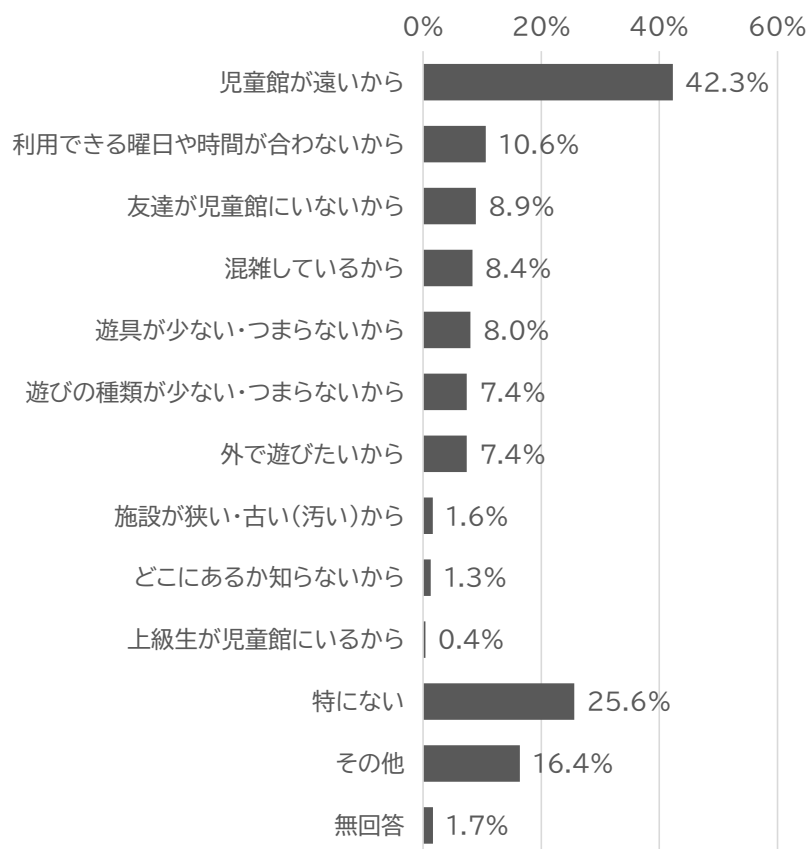


n=1,800

【問 23-③で「利用する予定はない」を選択した方のみお答えください】

問 23-④ その理由は何ですか。(○は3つまで)

児童館を利用しない具体的な理由については、「児童館が遠いから」が 42.3%で最も多く、次いで「特にない」が 25.6%となっています。



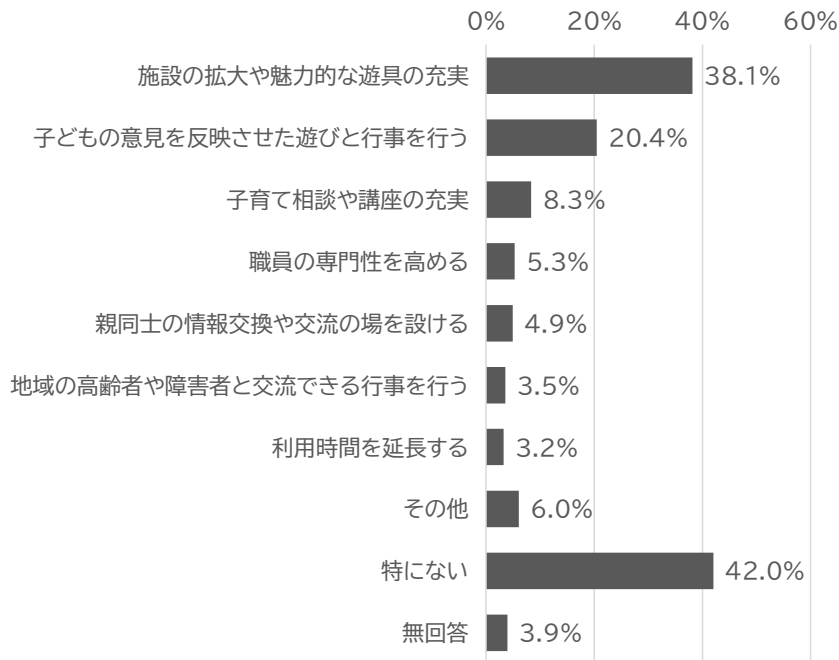
n=1,544

【すべての方がお答えください】

問 24 児童館への要望を次の中からお選びください。(○は3つまで)

児童館への具体的な要望については、「施設の拡大や魅力的な遊具の充実」が 38.1%で最も多く、次いで「子どもの意見を反映させた遊びと行事を行う」が 20.4%となっています。

利用時間の延長については、「19時まで」が73件中 31 件となっています。



n=2,255

【利用を延長する時間】

※回答者数が少ないため表のみ掲載

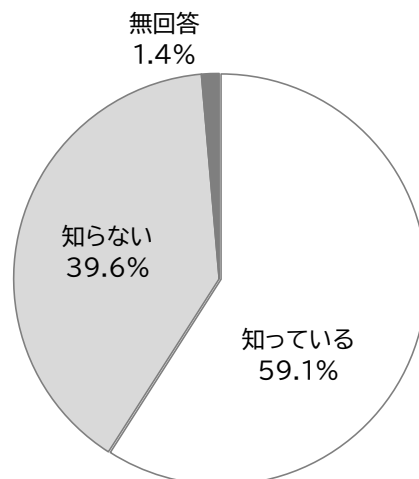
項目	度数	比率
18時まで	13	17.8%
19時まで	31	42.5%
20時まで	15	20.5%
21時まで	5	6.8%
21時以降	1	1.4%
無回答	8	11.0%
回答者数	73	100.0%

5 お子さんが病気の時などの対応について

【問 25～34 は、小学生のお子さんがある保護者の方のみお答えください】

問 25 上尾市が実施している病児・病後児保育を知っていますか。(○は1つ)

病児・病後児保育の認知度については、「知っている」が 59.1%、「知らない」が 39.6%となっています。

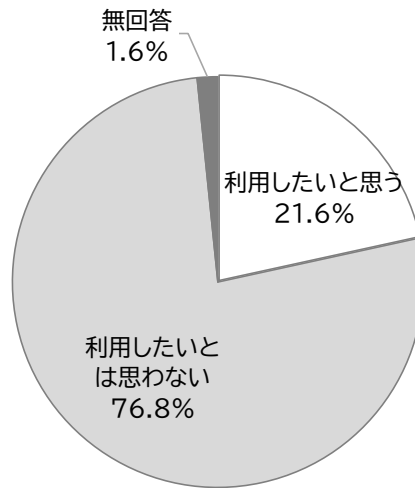


n=1,673

【対象が小学校6年生まで拡大した場合を想定してお答えください】

問 26 今後、病児・病後児保育を利用したいと思いませんか。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(利用料:世帯収入に応じて0~2,000円)(○は1つ)

今後の病児・病後児保育の利用希望については、「利用したいと思う」が21.6%、「利用したいとは思わない」が76.8%となっています。

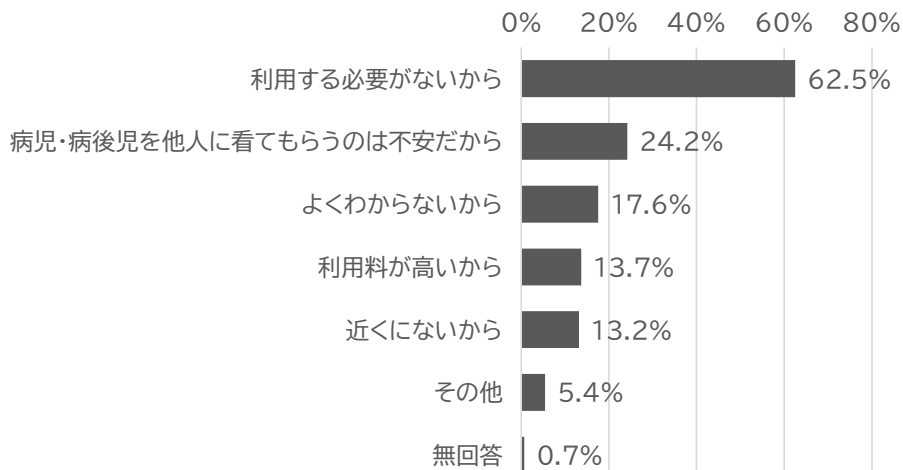


n=1,673

【問 26 で「利用したいとは思わない」を選択した方のみお答えください】

問 26-① 利用したいとは思わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

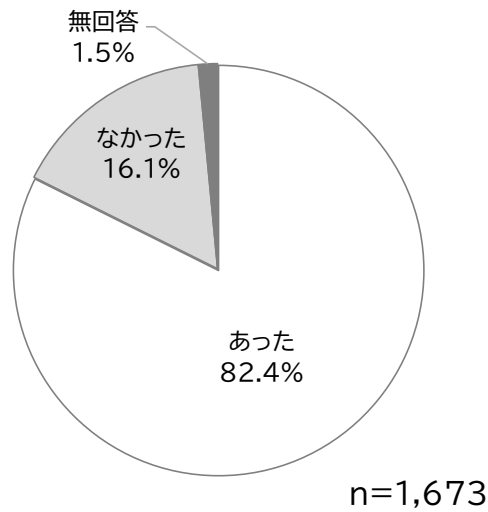
病児・病後児保育を利用したいと思わない理由については、「利用する必要がないから」が62.5%で最も多く、次いで「病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安だから」が24.2%、「よくわからないから」が17.6%となっています。



n=1,285

問 27 この1年間に、小学生のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。(○は1つ)

この1年間にお子さんの病気やけがで学校を休まなければならなかったことがあったかについては、「あった」が 82.4%、「なかった」が 16.1%となっています。

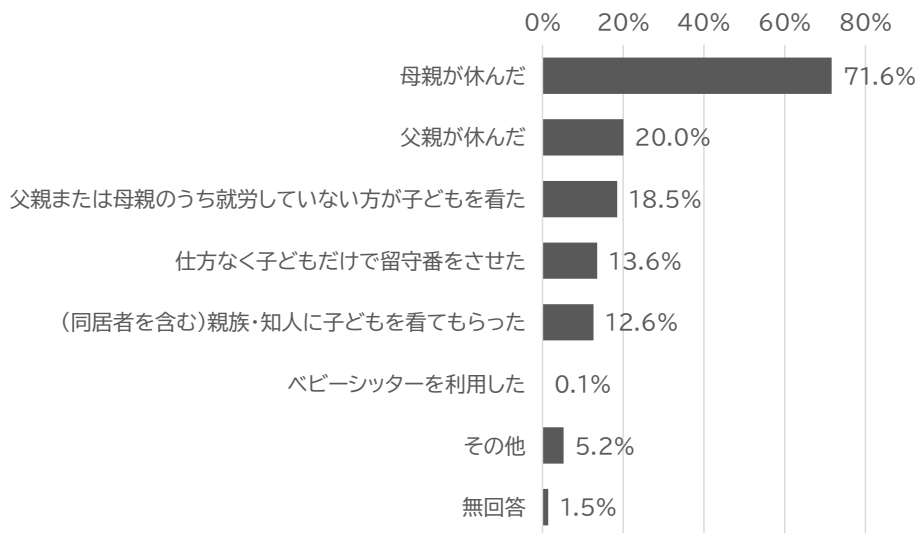


【問 27 で「あった」を選択した方のみお答えください】

問 27-① 小学生のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれですか。それぞれの日数も口内にご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字。)

学校を休んだ場合に対処した方法については、「母親が休んだ」が 71.6%で最も多く、次いで「父親が休んだ」が 20.0%、「父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た」が 18.5%となっています。

対処した日数のうち、「母親が休んだ」で最も多い日数は「5日未満」が 48.9%となっています。



【対処した日数】

項目	上段:度数 下段:比率							無回答	回答者数
	5日未満	15日未満	15日以上	20日未満	20日以上	30日未満	30日以上		
父親が休んだ	190 68.8%	59 21.4%	8 2.9%	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	18 6.5%	276 100.0%	
母親が休んだ	483 48.9%	294 29.8%	85 8.6%	8 0.8%	20 2.0%	8 0.8%	89 9.0%	987 100.0%	
(同居者を含む)親族・知人に子どもを見てもらった	105 60.3%	33 19.0%	10 5.7%	1 0.6%	0 0.0%	1 0.6%	24 13.8%	174 100.0%	
父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た	99 38.8%	56 22.0%	36 14.1%	4 1.6%	12 4.7%	4 1.6%	44 17.3%	255 100.0%	
ベビーシッターを利用した	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	129 69.0%	32 17.1%	4 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	22 11.8%	187 100.0%	
その他	20 27.8%	18 25.0%	2 2.8%	1 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	31 43.1%	72 100.0%	

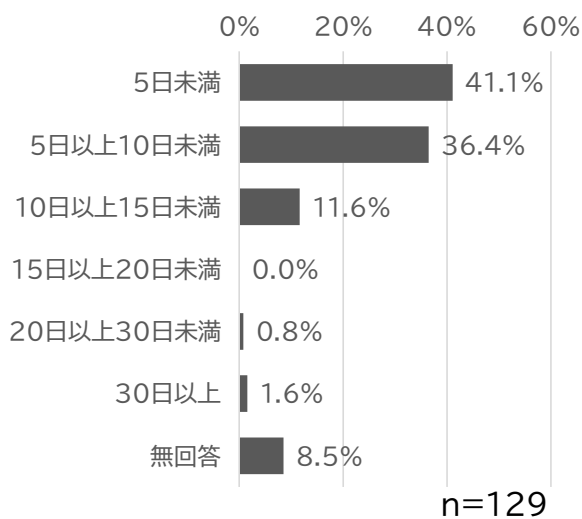
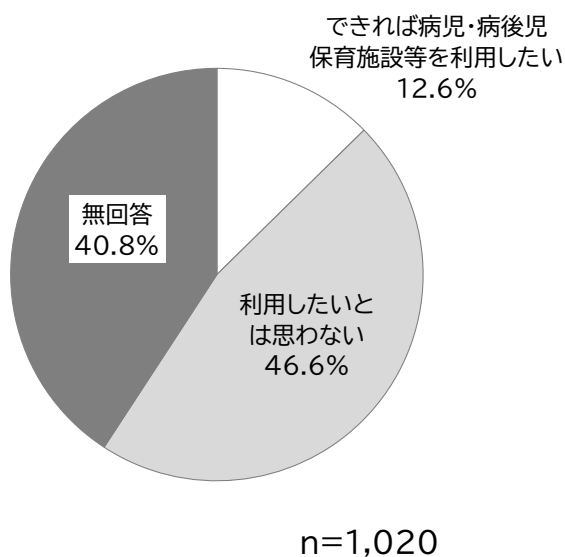
【問 27-①で「父親が休んだ」または「母親が休んだ」を選択した方で、小学校3年生までのお子さんについてのみお答えください】

問 27-② その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。日数についても口の中にご記入ください。一定の利用料(利用料:世帯収入に応じて0~2,000円)がかかること、また利用前にかかりつけ医の受診が必要(診療情報提供書が必要)なことをふまえてお答えください。(○は1つ。また数字は一枠に一字。)

小学3年生までのお子さんがいらっしゃる家庭で、病児・病後児のための保育施設等を利用したいかについては、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」が12.6%、「利用したいとは思わない」が46.6%となっています。

利用したい年間日数は、「5日未満」が41.1%となっています。

【利用したい日数/年】

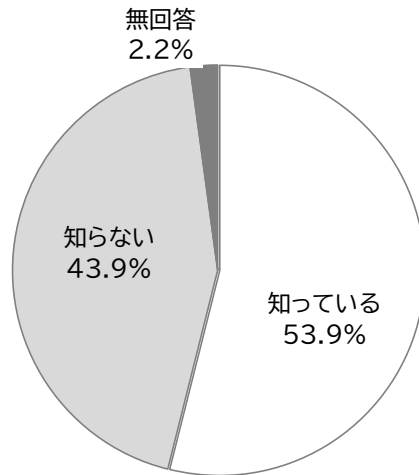


6 小学生のお子さんの不定期の教育・保育事業について

【小学生のお子さんがある保護者の方のみお答えください】

問 28 ファミリー・サポート・センターを知っていますか。(○は1つ)

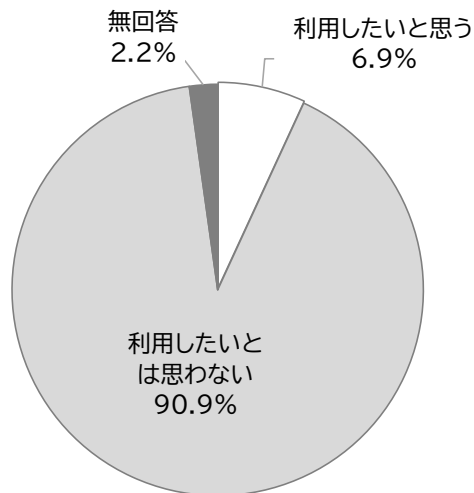
ファミリー・サポート・センターの認知度については、「知っている」が 53.9%、「知らない」が 43.9%となっています。



n=1,673

問 29 ファミリー・サポート・センターを利用したいと思いますか。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(平均利用料(1時間):700円~1,100円)(○は1つ)

ファミリー・サポート・センターの利用希望については、「利用したいと思う」が 6.9%、「利用したいと思わない」が 90.9%となっています。

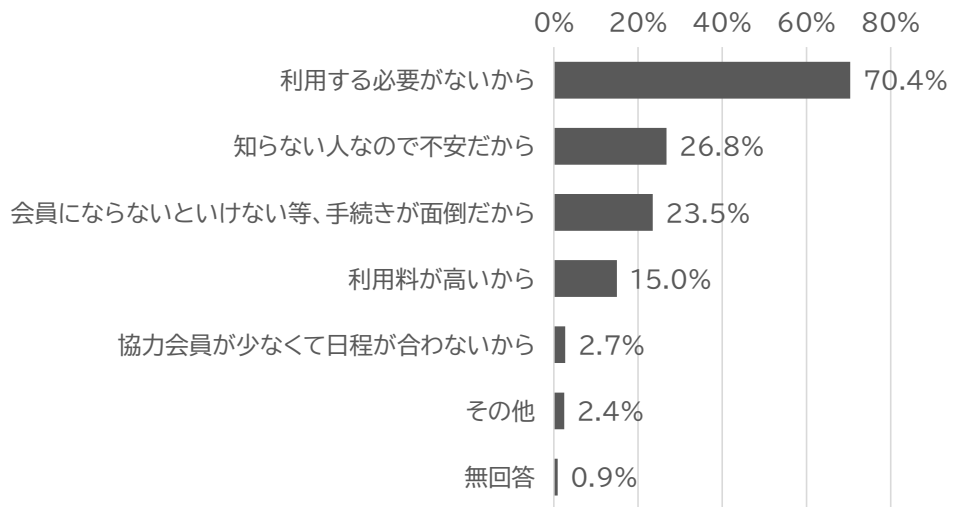


n=1,673

【問 29 で「利用したいとは思わない」を選択した方のみお答えください】

問 29-① 利用したいとは思わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

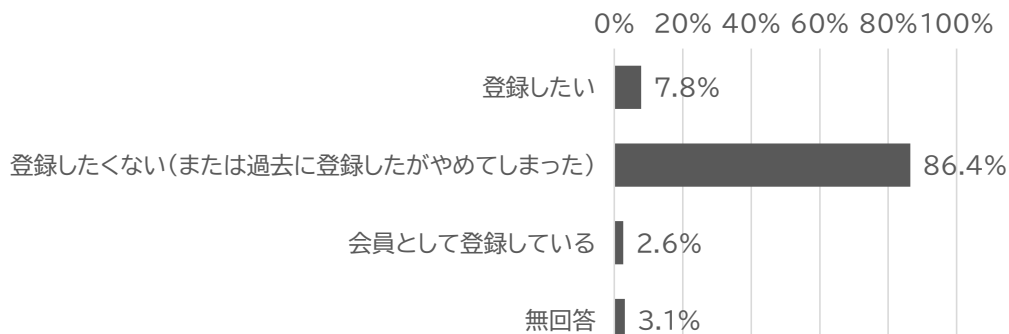
ファミリー・サポート・センターを利用したいと思わない理由については、「利用する必要がないから」が 70.4%で最も多く、次いで「知らない人なので不安だから」が 26.8%、「会員にならないといけない等、手続きが面倒だから」が 23.5%となっています。



n=1,521

問 30 あなたはファミリー・サポート・センターの提供会員(子どもの送迎や預かりなどの育児援助を行う人)として登録したいと思いますか。(○は1つ)

ファミリー・サポート・センターの提供会員に登録したいかについては、「登録したい」が 7.8%、「登録したくない(または過去に登録したがやめてしまった)」が 86.4%となっています。

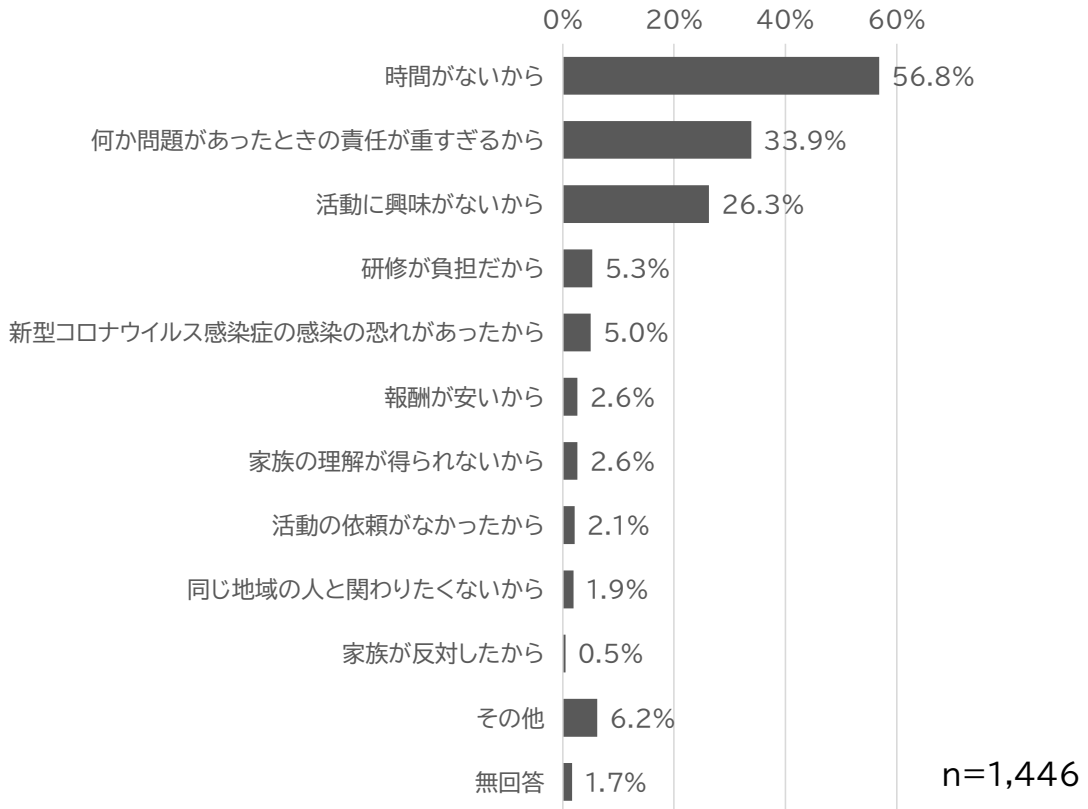


n=1,673

【問 30 で「登録したくない(または過去に登録していたがやめてしまった)」を選択した方のみお答えください】

問 30-① 提供会員に登録したくない(または過去に登録したがやめてしまった)理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

登録したくない理由については、「時間がないから」が 56.8%で最も多く、次いで「何か問題があったときの責任が重すぎるから」が 33.9%、「活動に興味がないから」が 26.3%となっています。

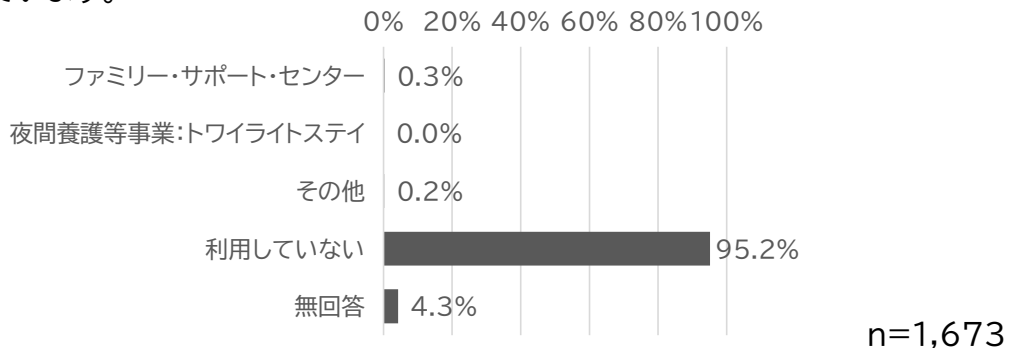


【小学生のお子さんがある保護者の方のみお答えください】

問 31 小学生のお子さんについて、私用、親の通院、就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。1年間の利用日数(おおよそ)も□内にご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字。)

私用、親の通院、就労等の目的で不定期に利用している事業の有無については、「利用していない」が 95.2%で最も多くなっています。

事業の利用日数については、ファミリー・サポート・センターでは「1日」「5日」「36日」「50日」がそれぞれ1件となっています。



【1年間の利用日数】

ファミリー・サポート・センター：1日、5日、36日、50日、無回答…それぞれ1件ずつ

夜間養護等事業・トワイライトステイ：※回答ありません

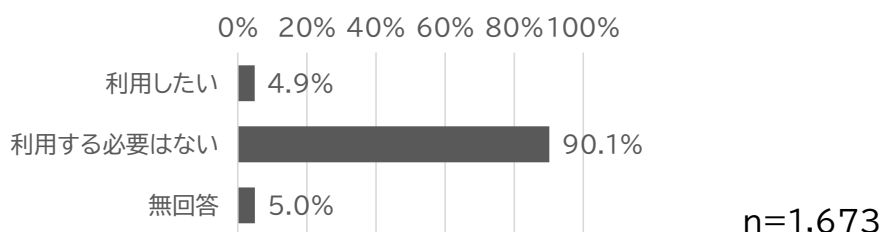
その他：60日…1件、無回答…3件

【小学生のお子さんがある保護者の方のみお答えください】

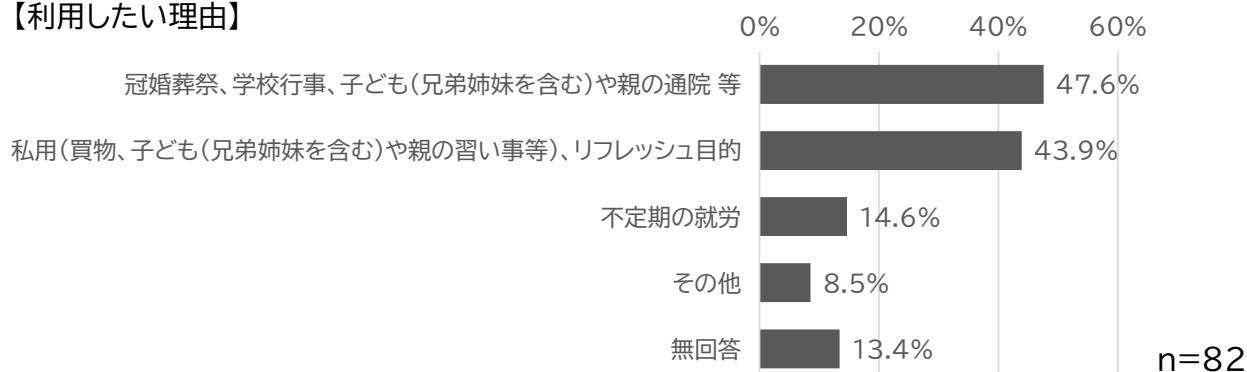
問 32 小学生のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい上記問 31の事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について選択し、必要な日数をご記入ください。一定の利用料(利用料:1日あたり1,500円~3,000円程度)がかかることをふまえてお答えください。(番号と記号あてはまるものすべてに○。また数字は一枠に一字。)

今後の事業の利用意向については、「利用したい」が 4.9%、「利用する必要はない」が 90.1%となっています。

事業を利用したい理由については、「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等」が 47.6%、「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的」が 43.9%となっています。



【利用したい理由】



【利用したい日数】

利用したい日数(1年間合計)については、「5日以上10日未満」が21件となっています。

理由別にみた利用したいそれぞれの日数は、「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等」で「5日未満」「10日以上15日未満」がそれぞれ14件となっています。

1年間の合計

項目	度数	比率
5日未満	14	17.1%
5日以上10日未満	21	25.6%
10日以上15日未満	16	19.5%
15日以上20日未満	1	1.2%
20日以上30日未満	5	6.1%
30日以上50日未満	8	9.8%
60日	2	2.4%
無回答	15	18.3%
回答者数	82	100.0%

項目	私用、リフレッシュ目的		冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	
	度数	比率	度数	比率
5日未満	13	36.1%	14	35.9%
5日以上10日未満	5	13.9%	9	23.1%
10日以上15日未満	12	33.3%	14	35.9%
15日以上20日未満	0	0.0%	0	0.0%
20日以上30日未満	1	2.8%	0	0.0%
30日以上	3	8.3%	2	5.1%
無回答	2	5.6%	0	0.0%
回答者数	36	100.0%	39	100.0%

項目	不定期の就労		その他	
	度数	比率	度数	比率
5日未満	3	25.0%	2	28.6%
5日以上10日未満	4	33.3%	0	0.0%
10日以上15日未満	3	25.0%	1	14.3%
15日以上20日未満	1	8.3%	0	0.0%
20日以上30日未満	0	0.0%	0	0.0%
30日以上	1	8.3%	1	14.3%
無回答	0	0.0%	3	42.9%
回答者数	12	100.0%	7	100.0%

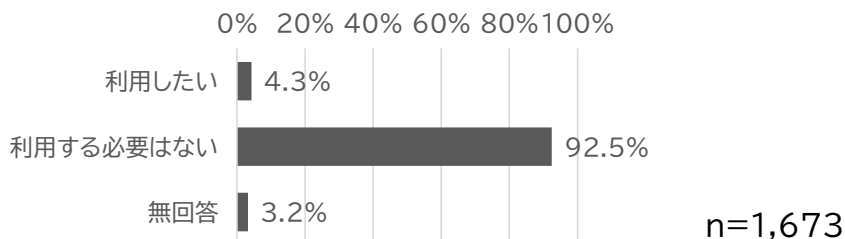
【小学生のお子さんがある保護者の方のみお答えください】

問 33 小学生のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください(利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

短期入所生活援助事業の利用希望については、「利用したい」が 4.3%、「利用する必要がない」が 92.5%となっています。

利用したい理由については、「保護者や家族の病気」が72件中40件となっています。



【利用したい理由】 ※回答者数が少ないため表のみ掲載

項目	度数	比率
冠婚葬祭	22	30.6%
保護者や家族の育児疲れ・不安	34	47.2%
保護者や家族の病気	40	55.6%
その他	8	11.1%
無回答	8	11.1%
回答者数	72	

【利用したい泊数】

利用したい泊数の合計は、「5泊未満」が72件中29件となっています。

それぞれの利用したい泊数は、「保護者や家族の育児疲れ・不安」「保護者や家族の病気」で「5泊未満」がそれぞれ21件となっています。

1年間の合計

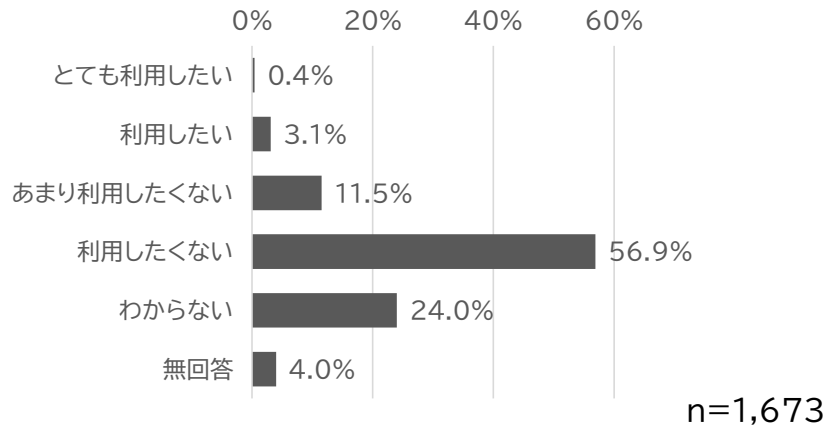
項目	度数	比率
5泊未満	29	40.3%
5泊以上10泊未満	14	19.4%
10泊以上15泊未満	7	9.7%
15泊以上20泊未満	0	0.0%
20泊以上30泊未満	3	4.2%
30泊以上	4	5.6%
無回答	15	20.8%
回答者数	72	100.0%

項目	冠婚葬祭		保護者や家族の育児疲れ・不安	
	度数	比率	度数	比率
5泊未満	14	63.6%	21	61.8%
5泊以上10泊未満	5	22.7%	4	11.8%
10泊以上15泊未満	1	4.5%	5	14.7%
15泊以上20泊未満	0	0.0%	0	0.0%
20泊以上30泊未満	0	0.0%	2	5.9%
30泊以上	0	0.0%	0	0.0%
無回答	2	9.1%	2	5.9%
回答者数	22	100.0%	34	100.0%

項目	保護者や家族の病気		その他	
	度数	比率	度数	比率
5泊未満	21	52.5%	4	50.0%
5泊以上10泊未満	11	27.5%	2	25.0%
10泊以上15泊未満	3	7.5%	1	12.5%
15泊以上20泊未満	0	0.0%	0	0.0%
20泊以上30泊未満	1	2.5%	0	0.0%
30泊以上	1	2.5%	0	0.0%
無回答	3	7.5%	1	12.5%
回答者数	40	100.0%	8	100.0%

問 34 夜間不在の際に、利用者に一定の利用料を負担していただき、子どもを預かるトワイライトステイというサービスを利用したいと思いますか。(○は1つ)

トワイライトステイの利用希望については、「利用したい」が 3.1%、「あまり利用したくない」が 11.5%、「利用したくない」が 56.9%となっています。

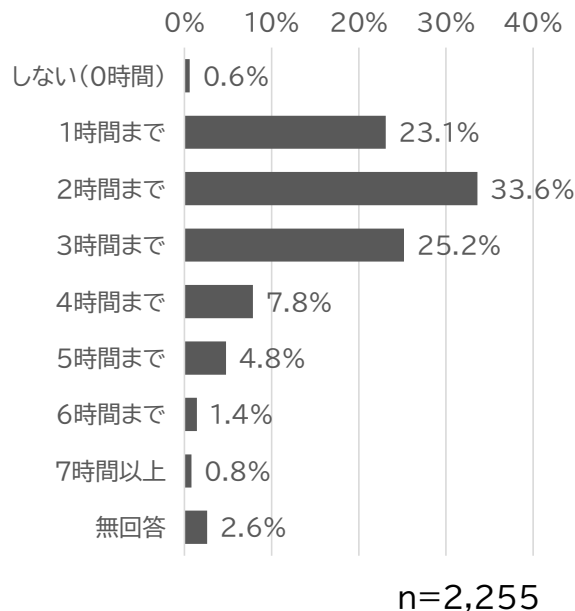


7 子どもの日常生活について

【ここからすべての方がお答えください】

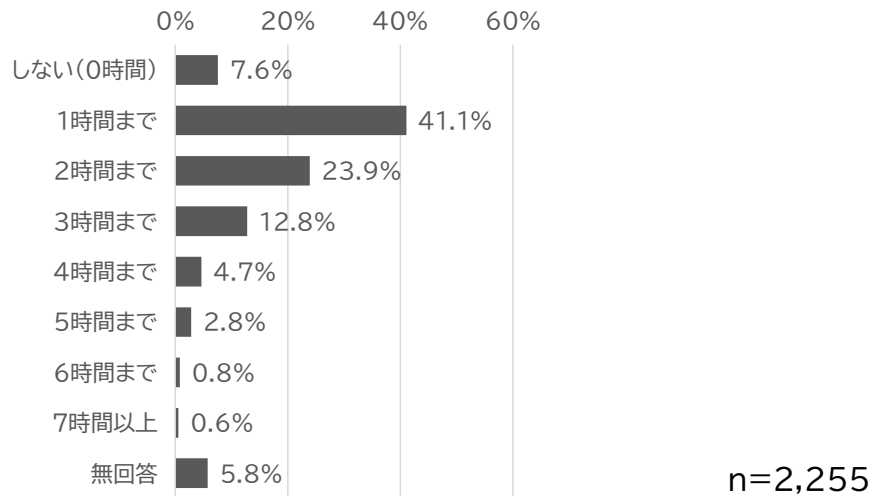
問 35 調査対象のお子さんは、1日に何時間くらいテレビやビデオ、YouTube 等を見ていますか。(数字は一桁に一字)

1日のテレビやビデオ、YouTube 等の利用時間については、「2 時間まで」が 33.6%で最も多く、次いで「3時間まで」が 25.2%、「1時間まで」が 23.1%となっています。



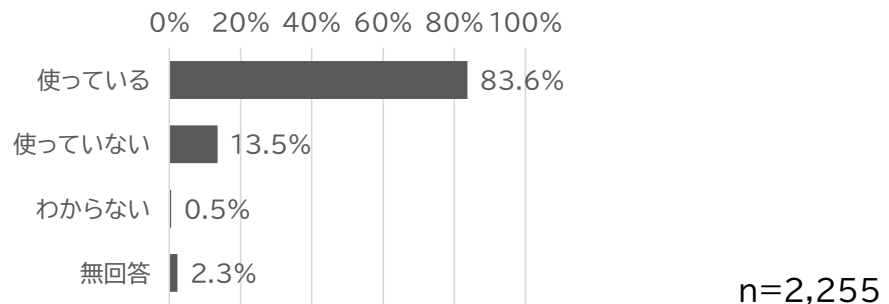
問 36 調査対象のお子さんは、1日に何時間くらいテレビやパソコン、スマートフォン等のゲームで遊んでいますか。(数字は一桁に一字)

1日のうちテレビやパソコン、スマートフォン等のゲームで遊んでいる時間については、「1 時間まで」が41.1%で最も多く、次いで「2時間まで」が23.9%、「3時間まで」が12.8%となっています。



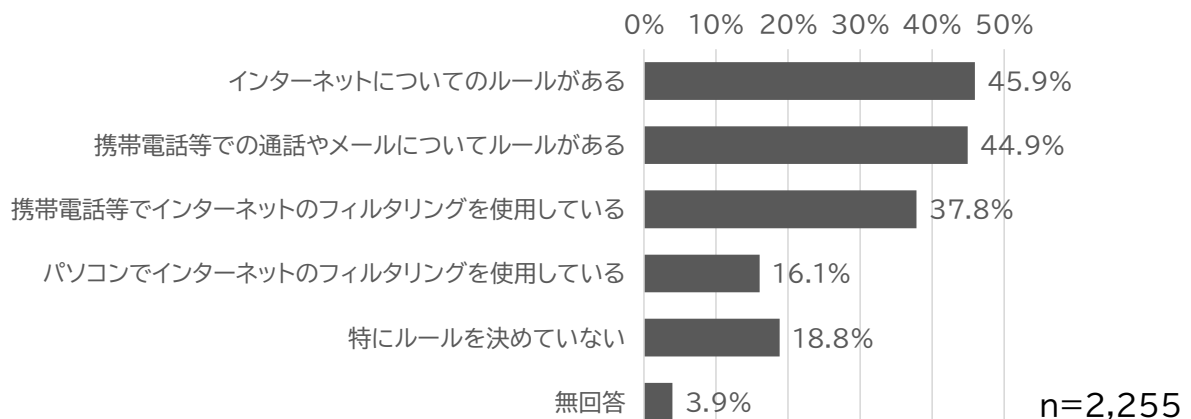
問 37 調査対象のお子さんは、学校以外でパソコンや携帯電話等でインターネットを使っていますか。(○は1つ)

学校以外におけるパソコンや携帯電話等でのインターネット利用については、「使っている」が83.6%、「使っていない」が13.5%となっています。



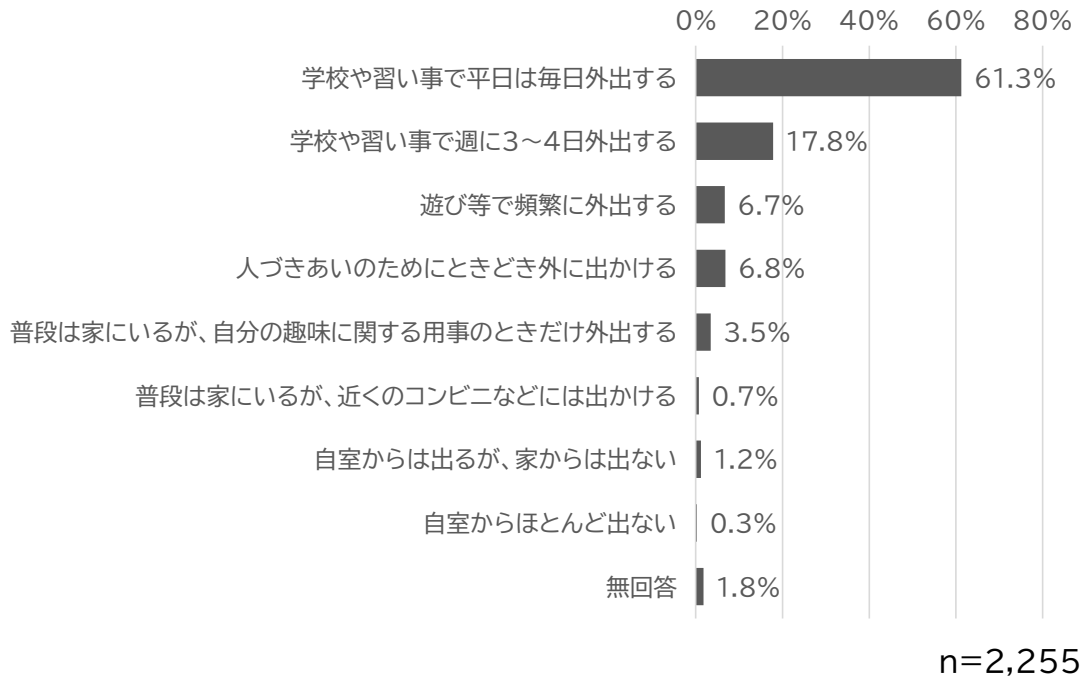
問 38 インターネットの使い方や、携帯電話等での通話やメールについて、家庭内でルールをつくっていますか。(あてはまるものすべてに○)

インターネット・携帯電話等についての家庭内のルールについては、「インターネットについてのルールがある」が45.9%で最も多く、次いで「携帯電話等での通話やメールについてルールがある」が44.9%、「携帯電話等でインターネットのフィルタリングを使用している」が37.8%となっています。



問 39 調査対象のお子さんは1週間のうちどのくらい外に出かけますか。(○は1つだけ)

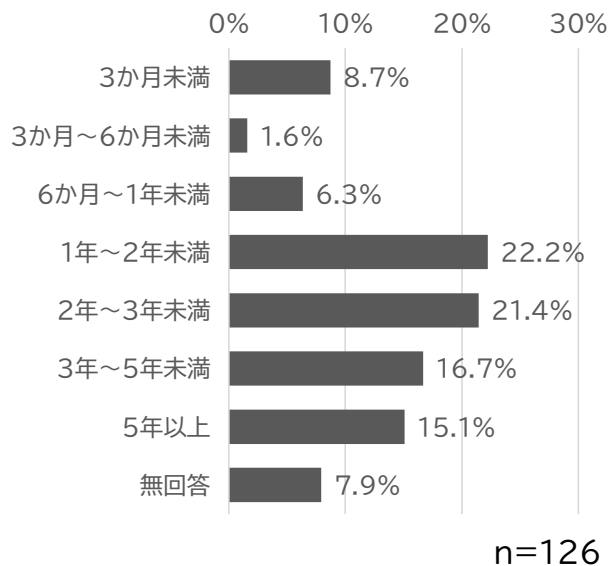
1週間の外出頻度については、「学校や習い事で平日は毎日外出する」が 61.3%で最も多く、次いで「学校や習い事で週に3～4日外出する」が 17.8%となっています。



【問 39 で「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する」～「自室からほとんど出ない」と回答した人におたずねします。】

問 39-① お子さんの外出状況が今ようになってから、どのくらいたちますか。(○は1つだけ)

あまり外出しない方の経過期間については、「1年～2年未満」が 22.2%で最も多く、次いで「2年～3年未満」が 21.4%、「3年～5年未満」が 16.7%となっています。

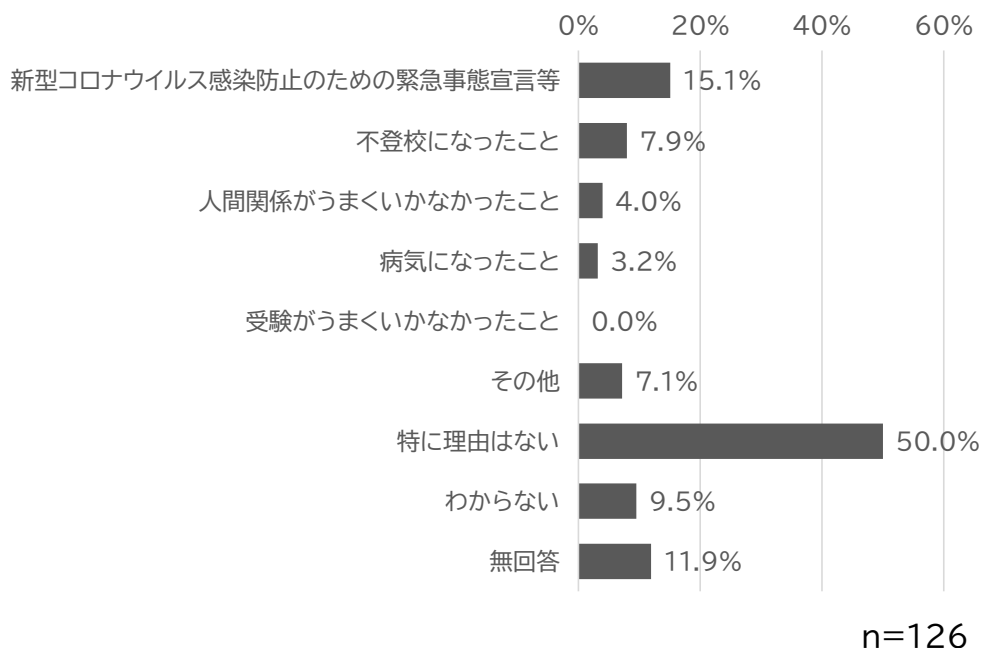


【問 39 で「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事するときだけ外出する」～「自室からほとんど出ない」と回答した人におたずねします。】

問 39-② お子さんの外出状況が今ようになった主な理由は何ですか。(○はいくつでも)

あまり外出しない方が今のような状況になった理由については、「新型コロナウイルス感染防止のための緊急事態宣言等」が 15.1%となっています。

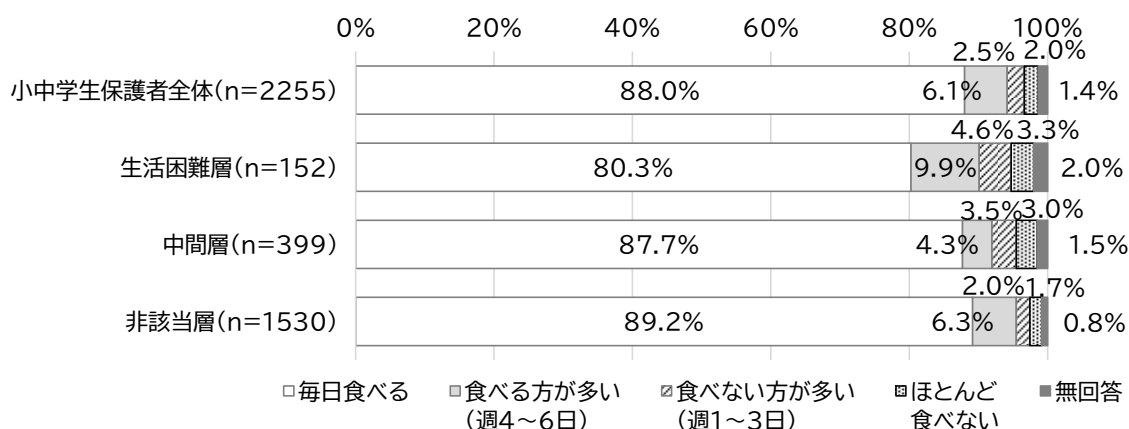
一方、「特に理由はない」が 50.0%となっています。



問 40 調査対象のお子さんは、普段、朝食を食べていますか。この1か月を振り返って、最もあてはまる番号を選んでください。(○は1つ)

お子さんが朝食を食べているかについては、「毎日食べる」が 88.0%、「食べる方が多い(週4～6日)」が 6.1%となっています。

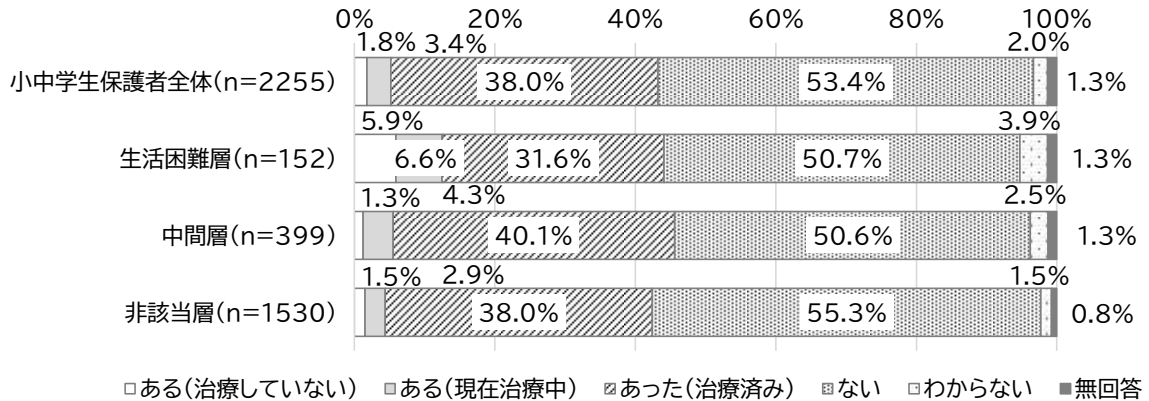
生活状況別では、生活困難層で「毎日食べる」の割合が他の層より低くなっています。



問 41 調査対象のお子さんには、現在むし歯がありますか。または過去にむし歯がありましたか。(〇は1つ)

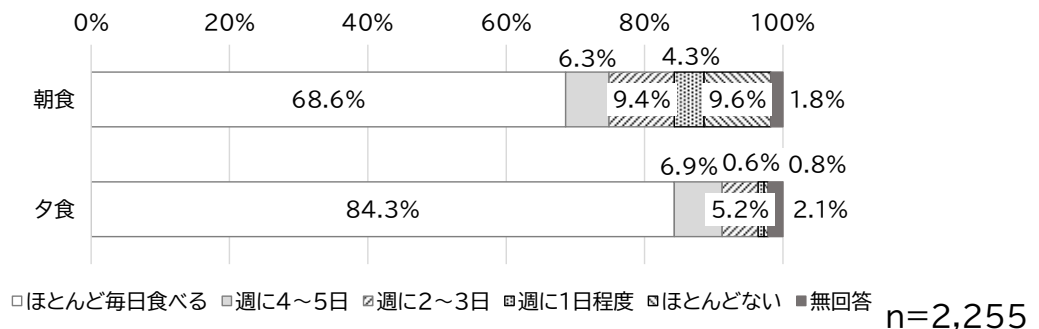
お子さんの現在の虫歯の有無については、「ない」が 53.4%で最も多く、次いで「あった(治療済み)」が 38.0%となっています。

生活状況別では、生活困難層で「ある(治療していない)」「ある(現在治療中)」の割合が他の層よりやや高くなっています。



問 42 調査対象のおさんは、家族と一緒に食事がどのくらいありますか。朝食、夕食それぞれについてお答えください。(それぞれ〇は1つ)

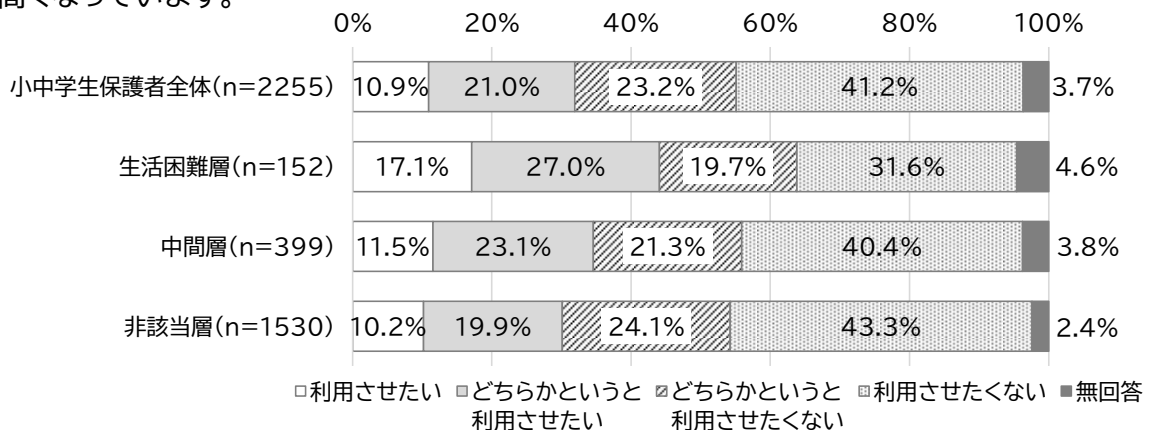
家族と一緒に食事を食べるかについては、「朝食」で「ほとんど毎日食べる」が 68.6%、「夕食」で 84.3%となっています。



問 43 小・中学生のお子さんたちだけ、あるいは、一人で食事をするのがないような居場所(子ども食堂など)があれば、利用させたいと思いますか。(〇は1つ)

子ども食堂などの利用希望については、「利用させたい」「どちらかという利用させたい」を合計した『利用意向あり』が 31.9%となっています。

生活状況別では、生活困難層で「利用させたい」「どちらかといえば利用させたい」の割合が他の層より高くなっています。



8 子育て全般について

【すべての方がお答えください】

【この章での「お子さん」は、小学5年生または中学2年生のお子さんに限らないものとします。】

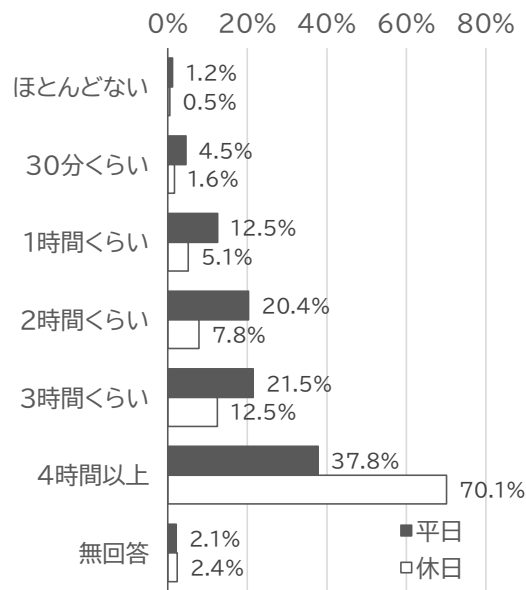
問 44 お子さんとかかわる時間(会話、食事、一緒にテレビを見る、一緒に遊ぶ、風呂に入る、身の回りの世話、勉強をみるなどの合計時間)はだいたいどのくらいありますか。

(母親、父親とも平日と休日に分けてそれぞれ○は1つ)

お子さんとかかわる時間については、「母親」で平日・休日ともに「4時間以上」が最も多くそれぞれ37.8%、70.1%となっています。

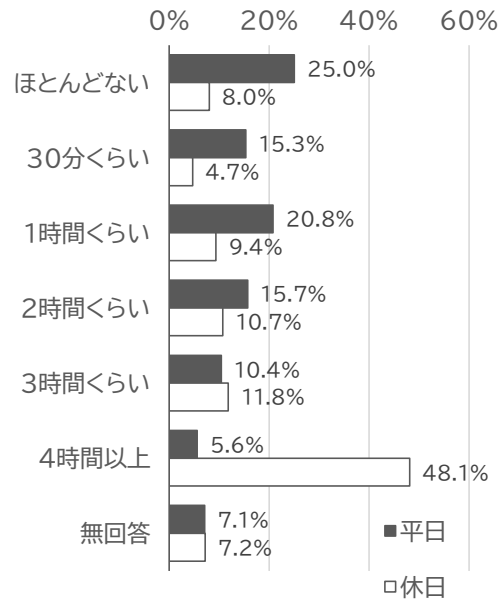
「父親」で平日は「ほとんどない」が25.0%で最も多く、休日は「4時間以上」が48.1%となっています。

【母親】



n=2,255

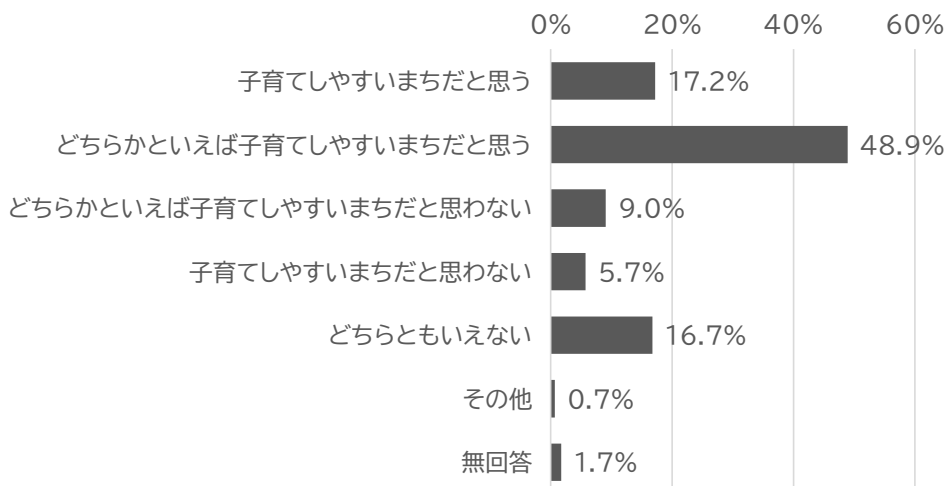
【父親】



n=2,255

問 45 上尾市は、子育てがしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

上尾市が子育てしやすいまちかについては、「子育てしやすいまちだと思う」「どちらかといえば子育てしやすいまちだと思う」を合わせた『子育てしやすいまちだと思う』が66.1%となっています。

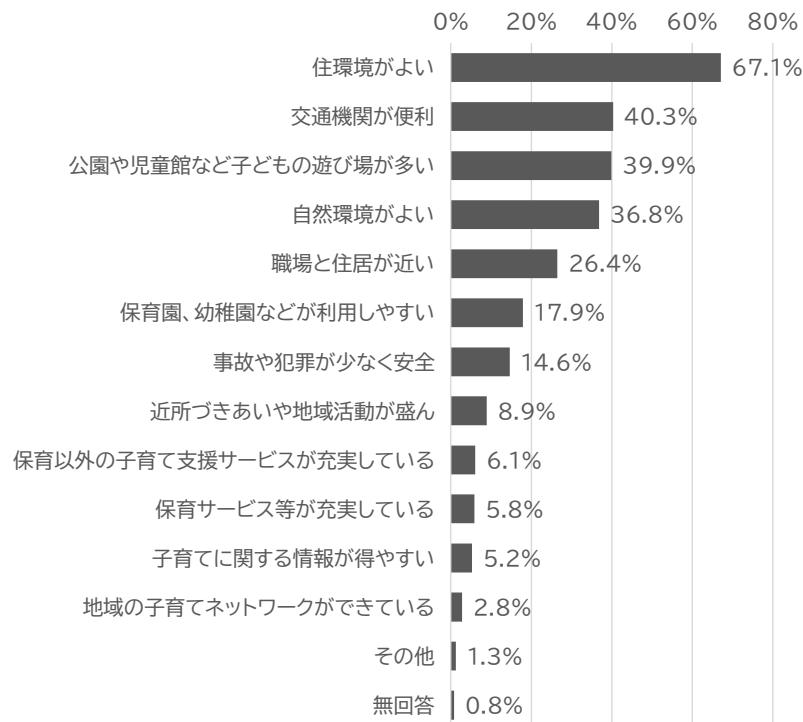


n=2,255

【問 45で「子育てしやすいまちだと思う」または「どちらかといえば子育てしやすいまちだと思う」を選択した方のみお答えください】

問 45-① 子育てしやすいまちだと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

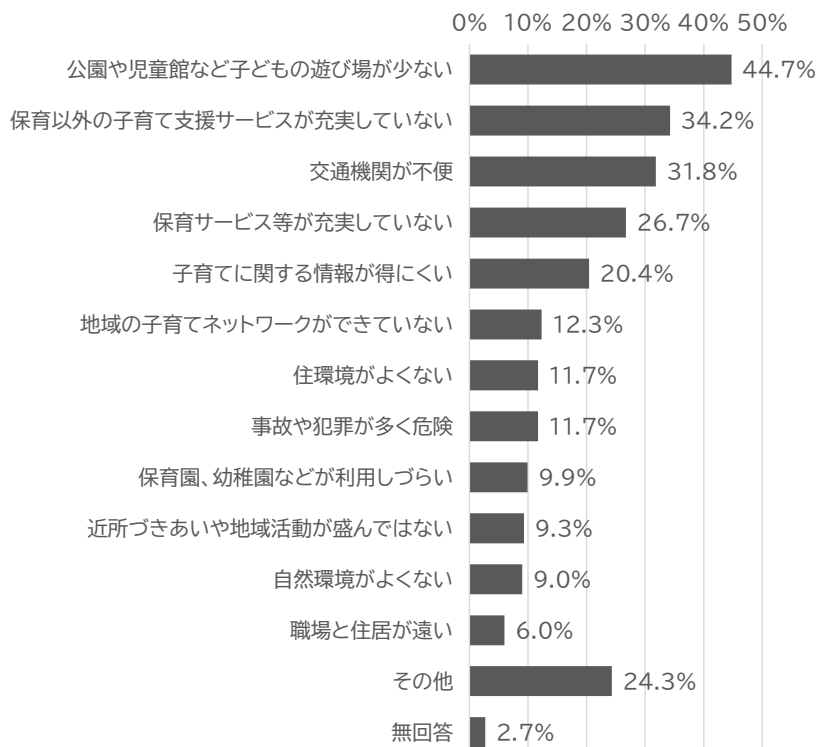
子育てしやすいまちだと思う理由については、「住環境がよい」が 67.1%で最も多く、次いで「交通機関が便利」が 40.3%、「公園や児童館など子どもの遊び場が多い」が 39.9%となっています。



【問 45で「どちらかといえば子育てしやすいまちだと思わない」または「子育てしやすいまちだと思わない」を選択した方のみお答えください】

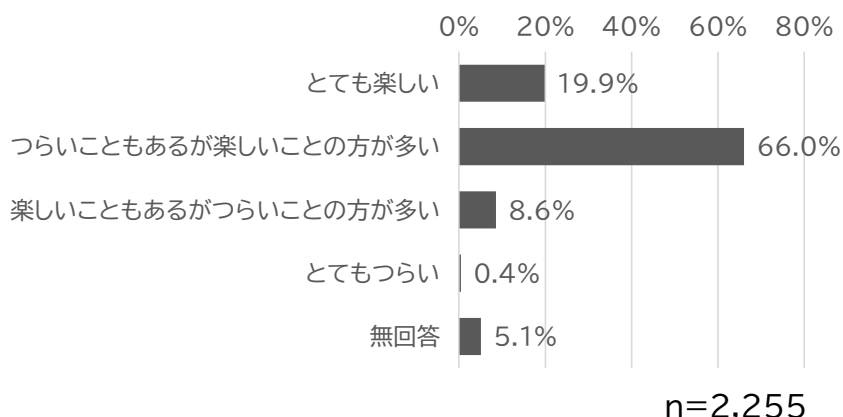
問 45-② 子育てしやすいまちだと思わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

子育てしやすいまちだと思わない理由については、「公園や児童館など子どもの遊び場が少ない」が 44.7%で最も多く、次いで「保育以外の子育て支援サービスが充実していない」が 34.2%、「交通機関が不便」が 31.8%となっています。



問 46 あなたは、子育てが楽しいですか。(○は1つ)

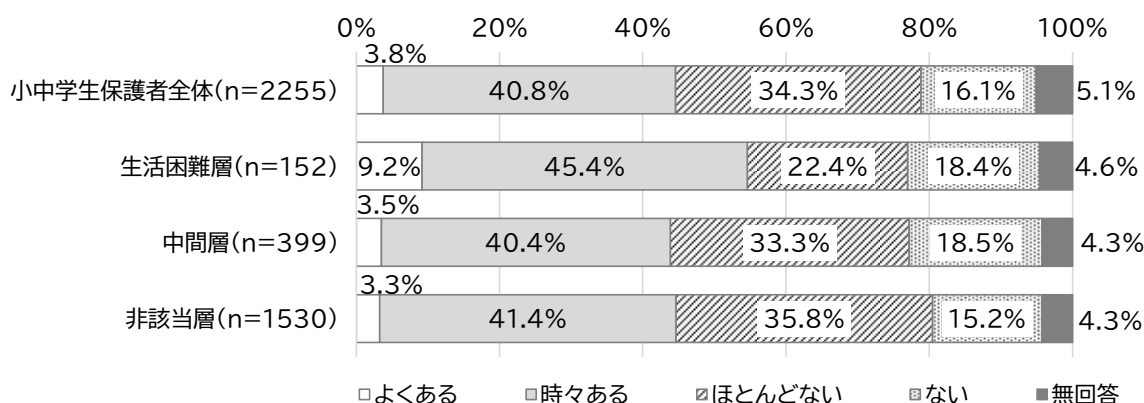
子育てが楽しいかについては、「つらいこともあるが楽しいことの方が多い」が 66.0%で最も多く、次いで「とても楽しい」が 19.9%、「楽しいこともあるがつらいことの方が多い」が 8.6%となっています。



問 47 やる気がおこらず、お子さんの世話をしたくないときがありますか。(○は1つ)

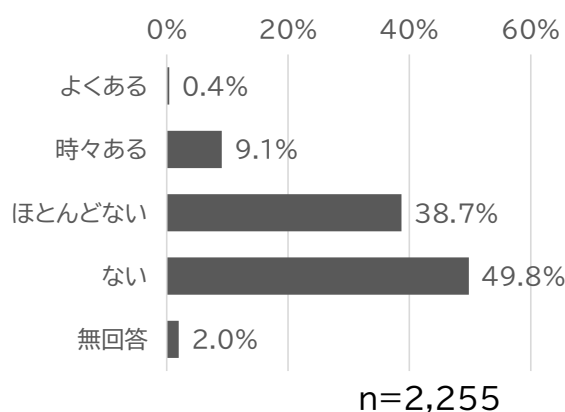
世話をしたくないことがあったかについては、「よくある」「時々ある」を合わせた『ある』が 44.6%となっています。

生活状況別では、生活困難層で『ある』の割合が他の層より高くなっています。



問 48 自分は、子どもを虐待していると思うことがありますか。(○は1つ)

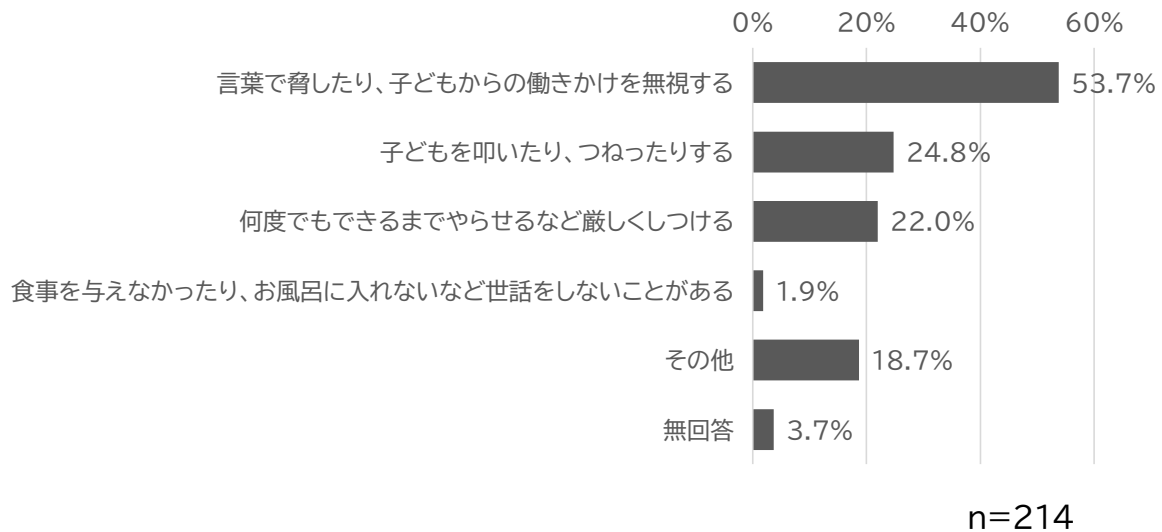
虐待していると思うことがあったかについては、「よくある」「時々ある」を合わせた『ある』が 9.5%となっています。



【問 48で「よくある」または「時々ある」を選択した方のみお答えください】

問 48-① 子どもを虐待していると思うのは、どのようなときですか。(2つまでに○)

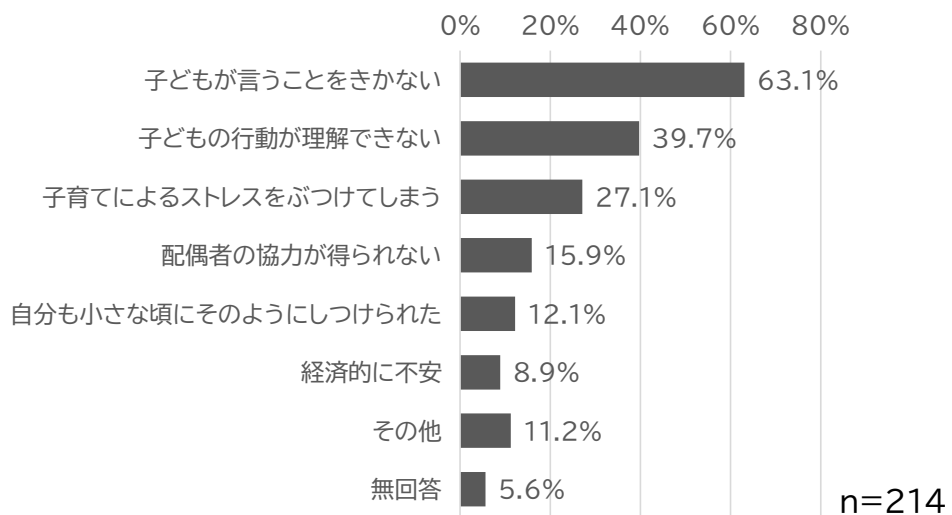
子どもを虐待しているときについては、「言葉で脅したり、子どもからの働きかけを無視する」が53.7%で最も多く、次いで「子どもを叩いたり、つねったりする」が24.8%、「何度でもできるまでやらせるなど厳しくしつける」が22.0%となっています。



【問 48で「よくある」または「時々ある」を選択した方のみお答えください】

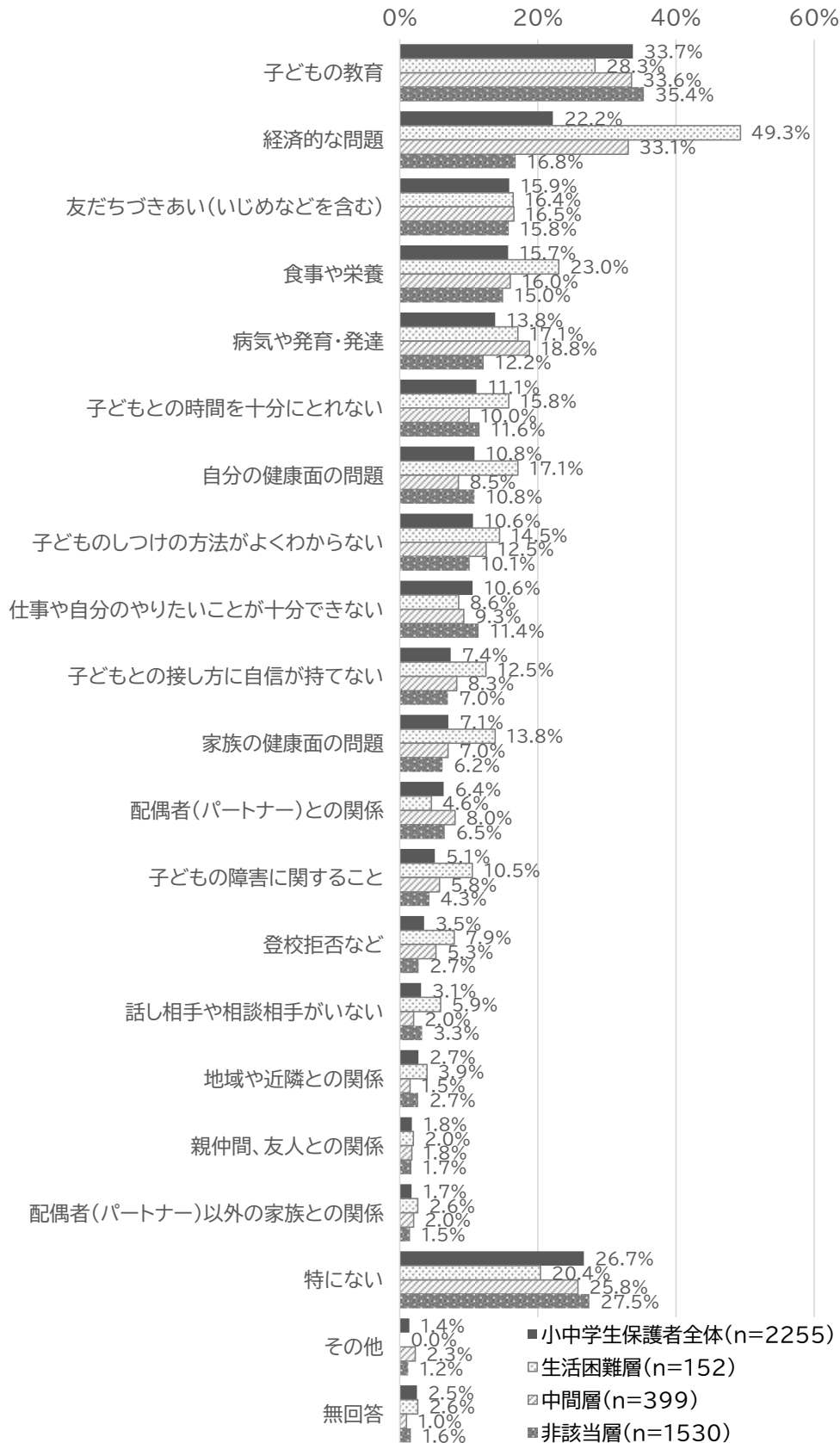
問 48-② そのような行動をとるのはどうしてですか。(あてはまるものすべてに○)

そのような行動をとる理由については、「子どもが言うことをきかない」が63.1%で最も多く、次いで「子どもの行動が理解できない」が39.7%、「子育てによるストレスをぶつけてしまう」が27.1%となっています。



問 49 子育てに関して悩んでいること、または気になることがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

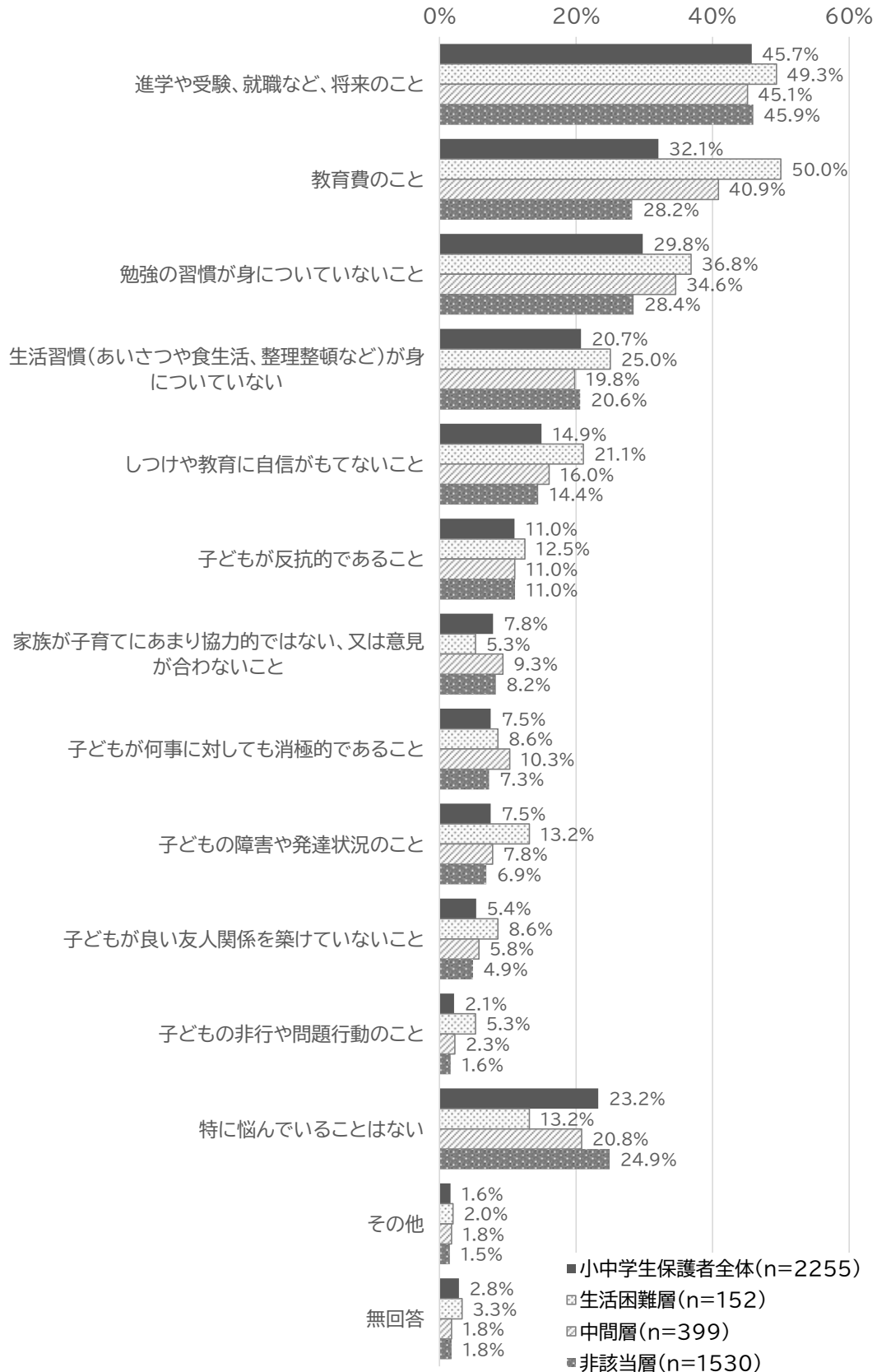
子育てに関して悩んでいることについては、「子どもの教育」が 33.7%で最も多く、次いで「経済的な問題」が 22.2%、「友だちづきあい(いじめなどを含む)」が 15.9%となっています。
生活状況別では、生活困難層で「経済的な問題」の割合が高くなっています。



問 50 あなたは、お子さん(小学5年生または中学2年生のお子さんに限りません)のことに
 ついて悩んでいることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

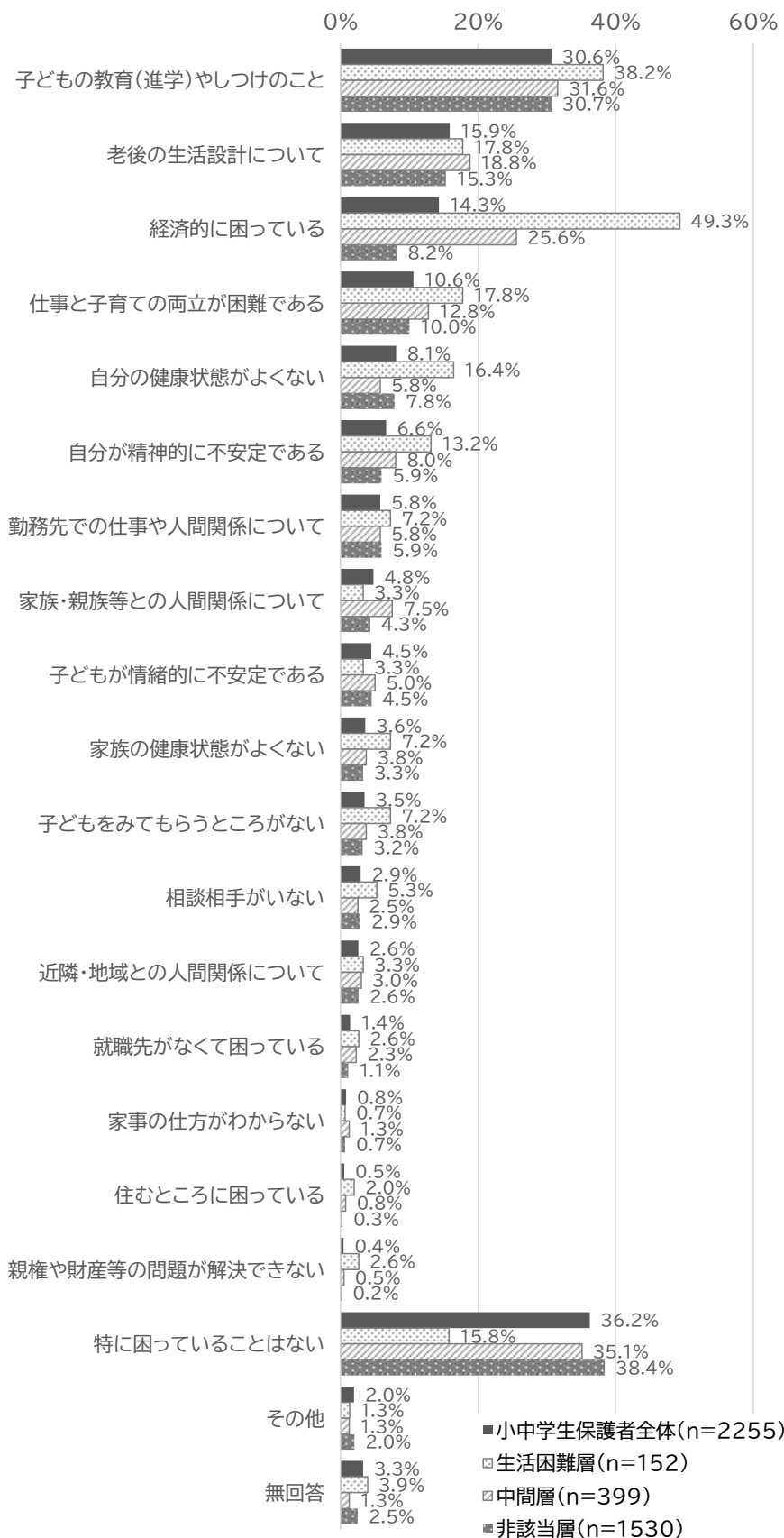
お子さんのことについて悩んでいることについては、「進学や受験、就職など、将来のこと」が
 45.7%で最も多く、次いで「教育費のこと」が 32.1%、「勉強の習慣が身についていないこと」が
 29.8%となっています。

生活状況別では、生活困難層で「教育費のこと」の割合が高くなっています。



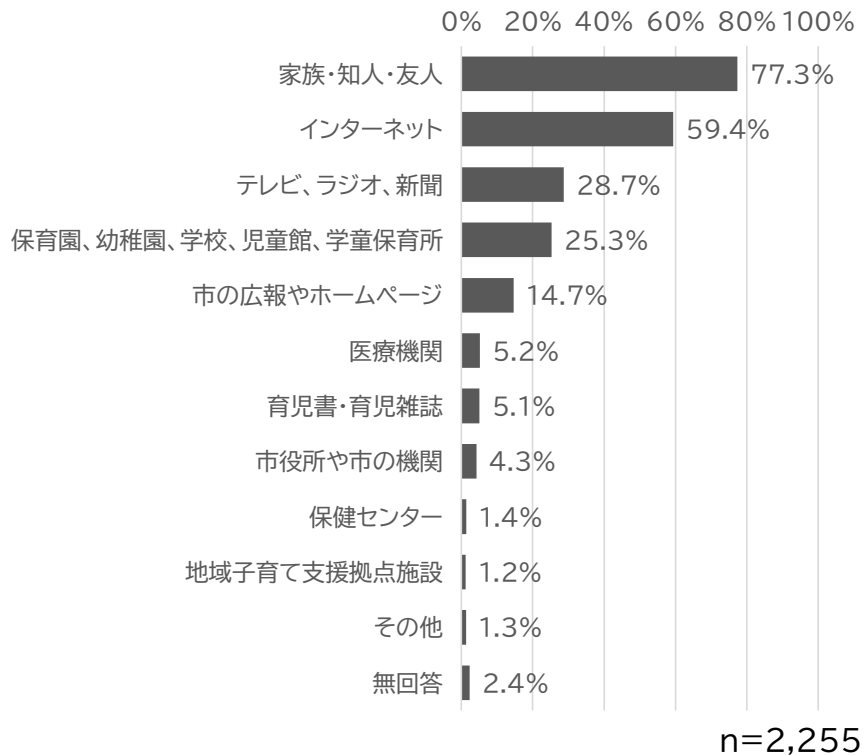
問 51 あなたは、現在、どのような悩みや不安を感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

自身の現在の悩みについては、「子どもの教育(進学)やしつけのこと」が30.6%で最も多く、次いで「老後の生活設計について」が15.9%、「経済的に困っている」が14.3%となっています。
 一方、「特に困っていることはない」が36.2%となっています。
 生活状況別では、生活困難層で「経済的に困っている」の割合が高くなっています。



問 52 子育てに関する情報をどこから入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

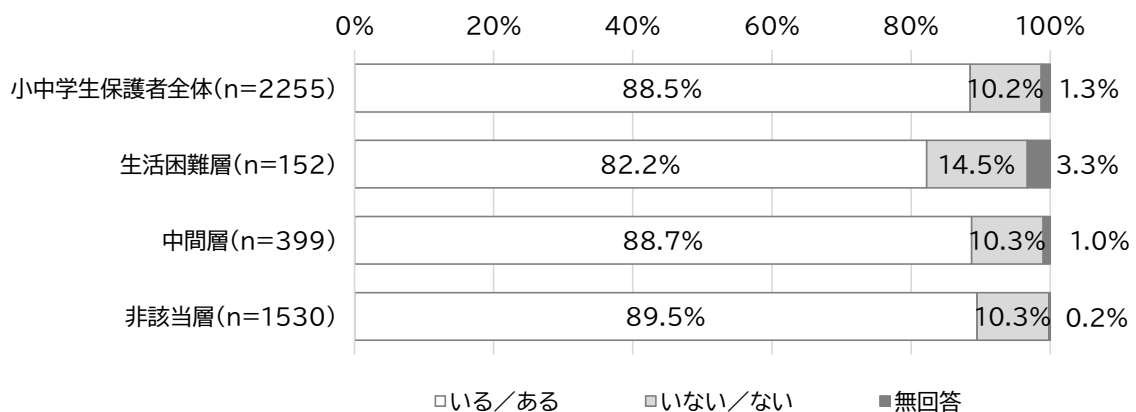
子育てに関する情報の入手先については、「家族・知人・友人」が 77.3%で最も多く、次いで「インターネット」が 59.4%、「テレビ、ラジオ、新聞」が 28.7%となっています。



問 53 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(○は1つ)

子育ての相談が気軽にできる人や場所の有無については、「いる／ある」が 88.5%、「いない／ない」が 10.2%となっています。

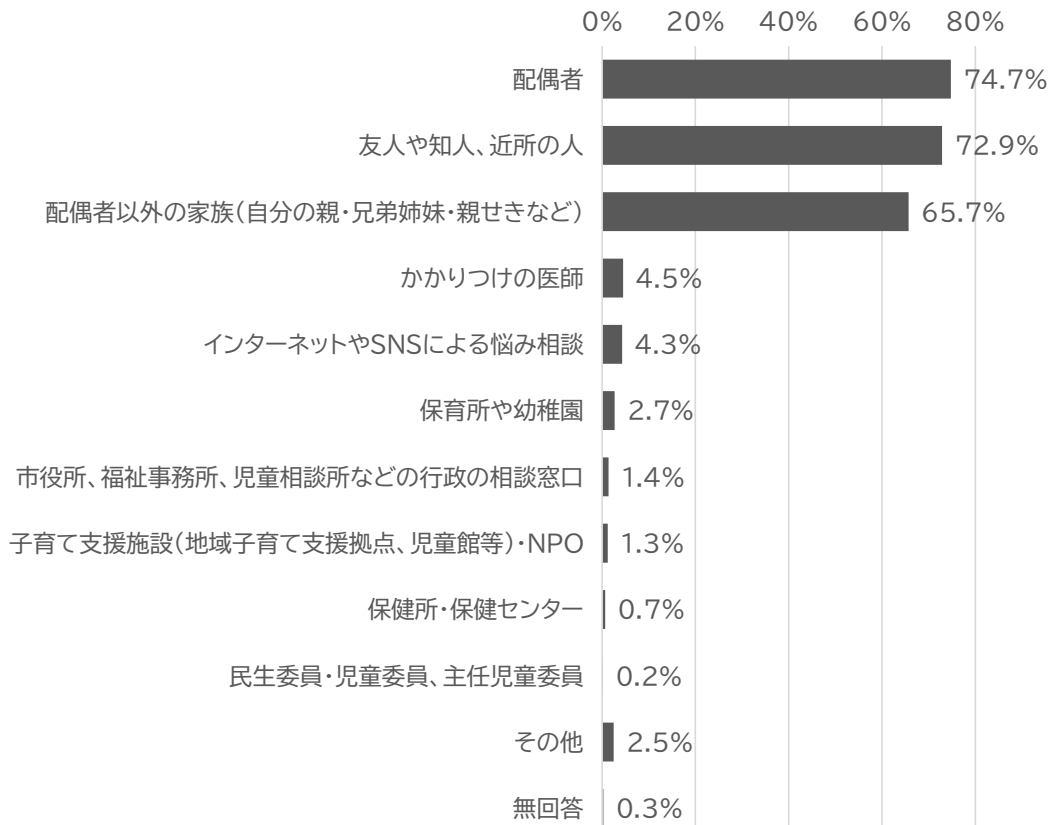
生活状況別では、生活困難層で「いる／ある」の割合が他の層より低くなっています。



【問 53で「いる／ある」を選択した方のみお答えください】

問 53-① お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。
(あてはまるものすべてに○)

相談先については、「配偶者」が 74.7%で最も多く、次いで「友人や知人、近所の人」が 72.9%、「配偶者以外の家族(自分の親・兄弟姉妹・親せきなど)」が 65.7%となっています。

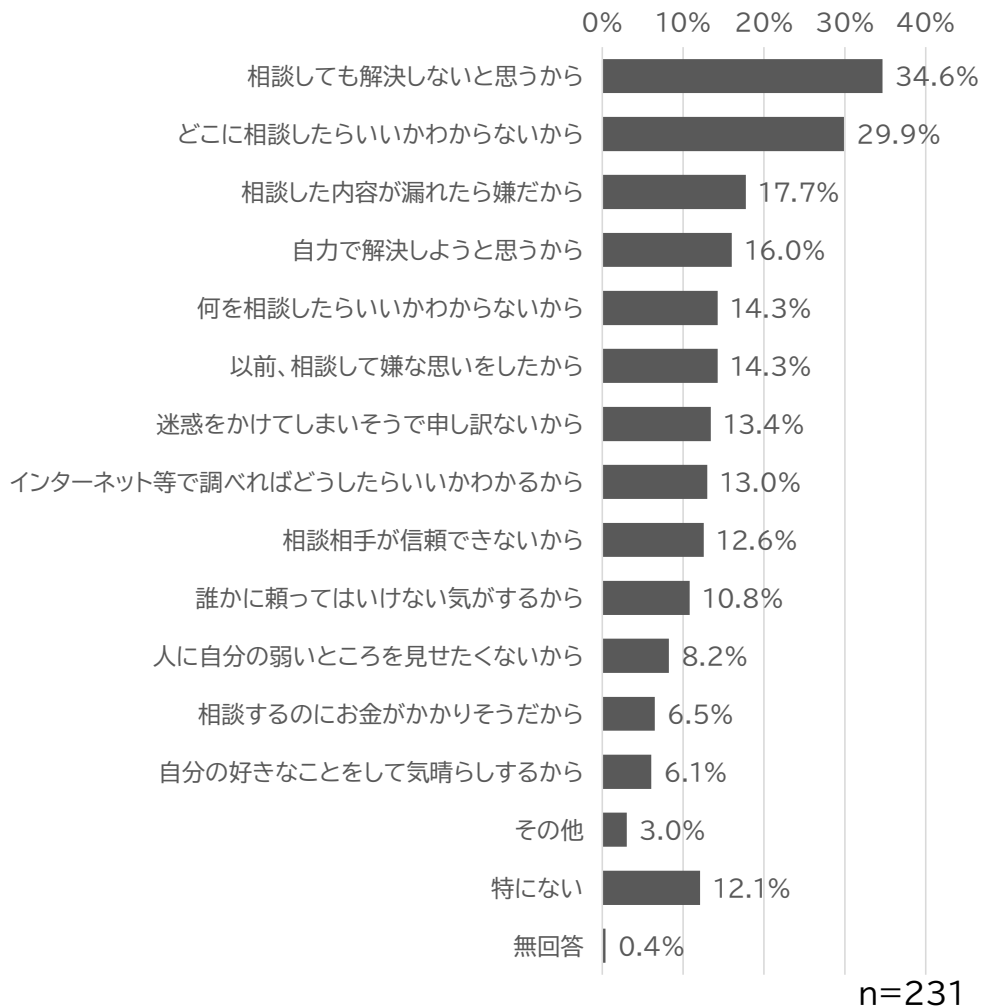


n=1,995

【問 53で「いない／ない」を選択した方のみお答えください】

問 53-② 相談しない・相談できない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

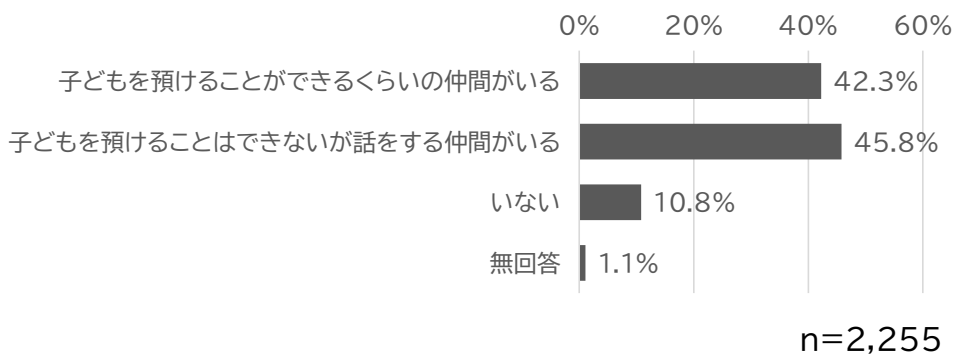
相談しない・相談できない理由については、「相談しても解決しないと思うから」が 34.6%で最も多く、次いで「どこに相談したらいいかわからないから」が 29.9%、「相談した内容が漏れたら嫌だから」が 17.7%となっています。



問 54 あなたの周りには子育ての仲間がいますか。(○は1つ)

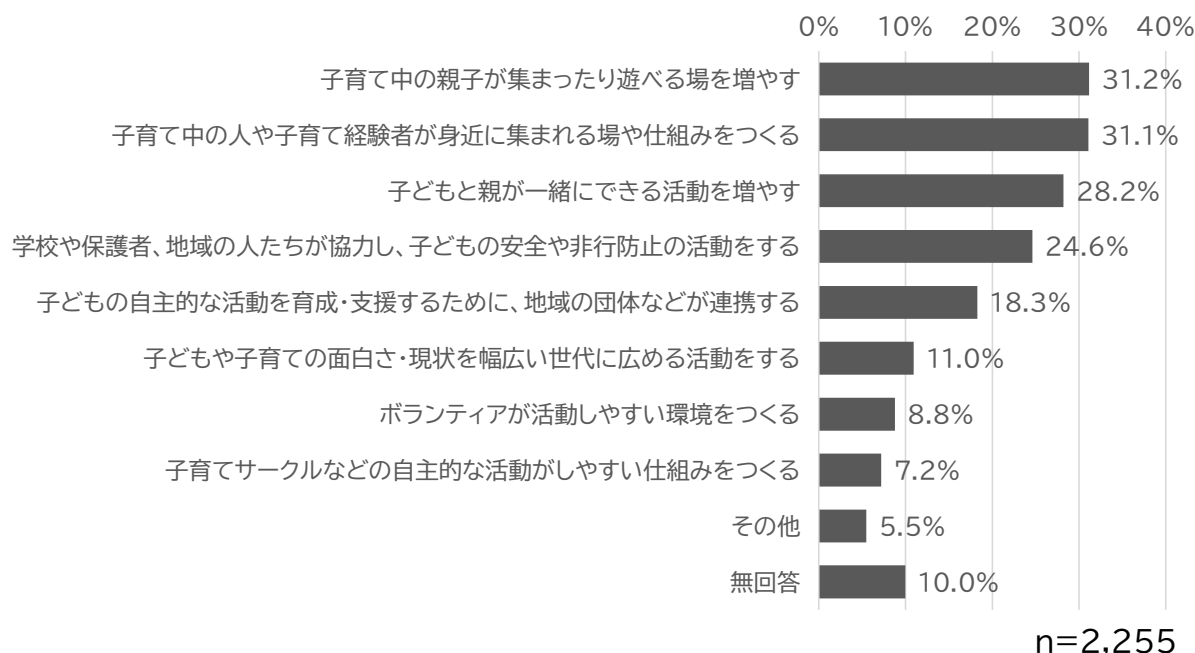
子育て仲間の有無については、「子どもを預けることはできないが話をする仲間がいる」が 45.8%で最も多く、次いで「子どもを預けることができるくらいの仲間がいる」が 42.3%となっています。

一方、「いない」が 10.8%となっています。



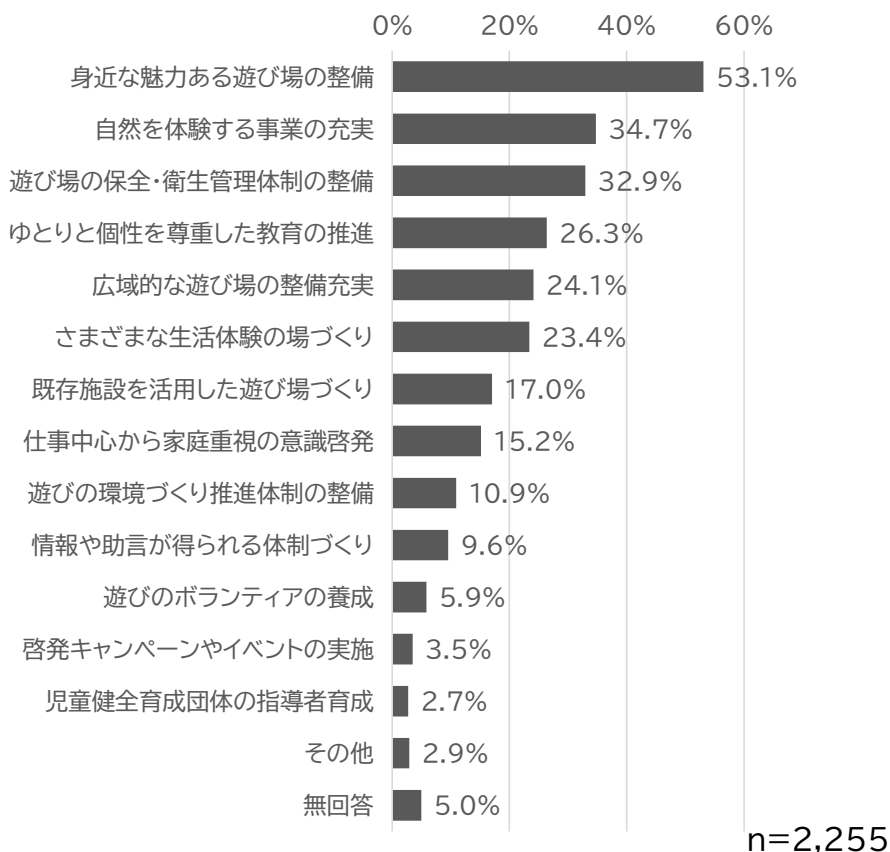
問 55 安心して子育てをするためには、地域でどのような取り組みが必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

安心して子育てするための地域の取り組みについては、「子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす」が 31.2%で最も多く、次いで「子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる」が 31.1%、「子どもと親と一緒にできる活動を増やす」が 28.2%となっています。



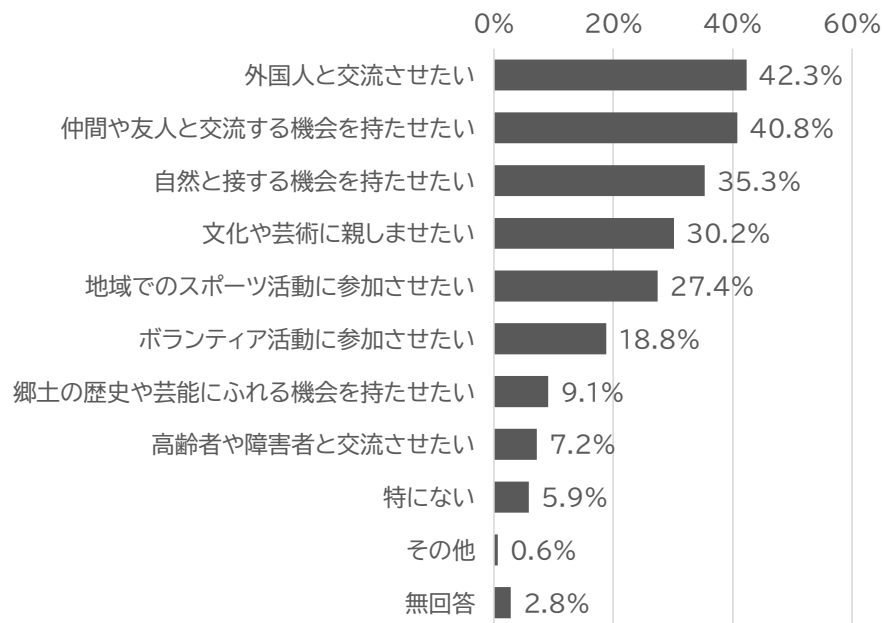
問 56 子どもの遊ぶ環境をよくするためには、どうすればよいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

子どもの遊ぶ環境をよくするためには、「身近な魅力ある遊び場の整備」が 53.1%で最も多く、次いで「自然を体験する事業の充実」が 34.7%、「遊び場の保全・衛生管理体制の整備」が 32.9%となっています。



問 57 お子さんに今後、どのような体験をさせたいとお考えですか。(3つまでに○)

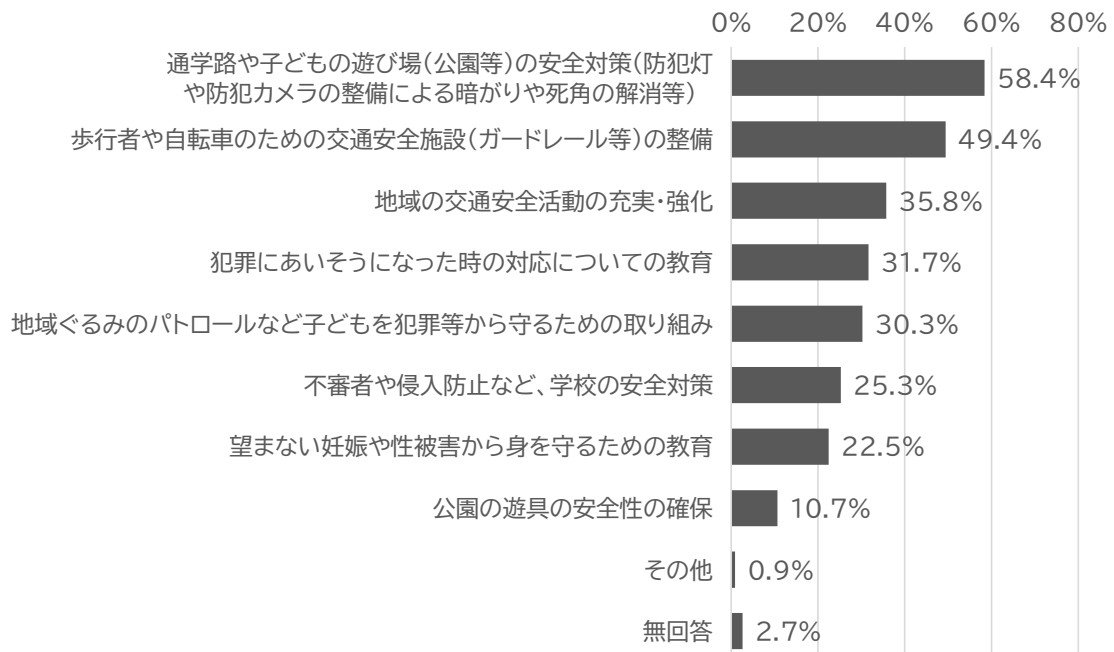
今後お子さんにさせたい体験については、「外国人と交流させたい」が 42.3%で最も多く、次いで「仲間や友人と交流する機会を持たせたい」が 40.8%、「自然と接する機会を持たせたい」が 35.3%となっています。



n=2,255

問 58 子どもの安全を守るため、特に重要と思われることは次のうちどれですか。(3つまでに○)

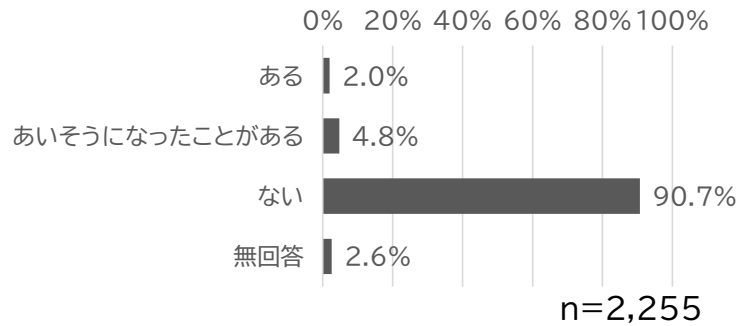
子どもの安全を守るために重要なことについては、「通学路や子どもの遊び場(公園等)の安全対策(防犯灯や防犯カメラの整備による暗がりや死角の解消等)」が 58.4%で最も多く、次いで「歩行者や自転車のための交通安全施設(ガードレール等)の整備」が 49.4%、「地域の交通安全活動の充実・強化」が 35.8%となっています。



n=2,255

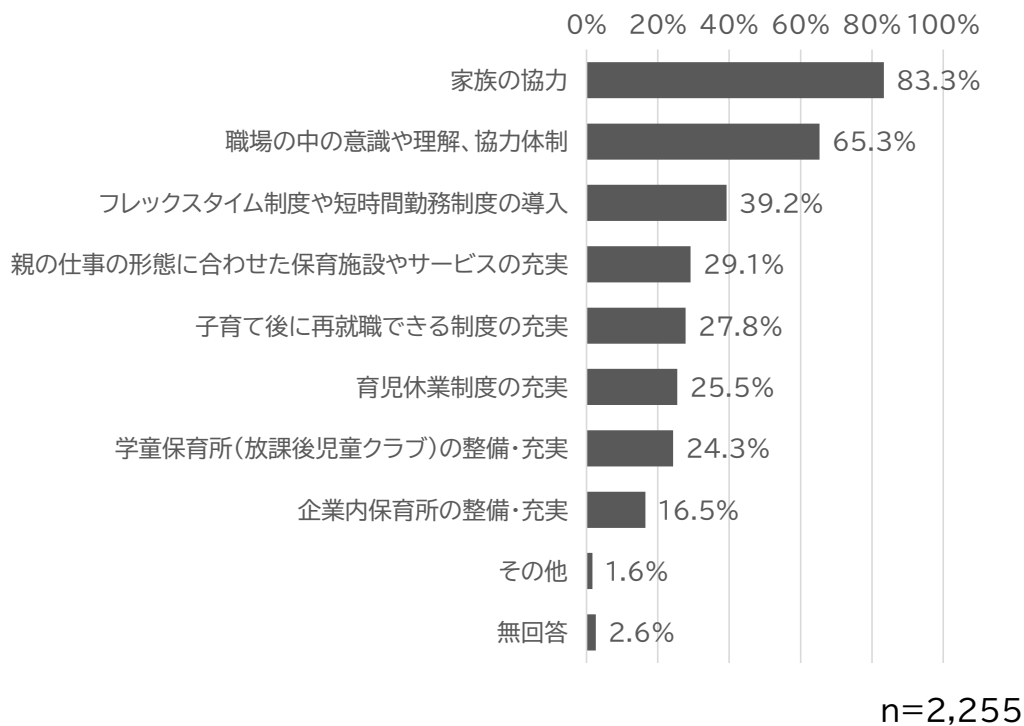
問 59 お子さんが、犯罪の被害にあったことはありますか。(○は1つ)

お子さんの犯罪被害の有無については、「ない」が90.7%で最も多くなっています。また、「ある」が2.0%、「あいそようになったことがある」が4.8%となっています。



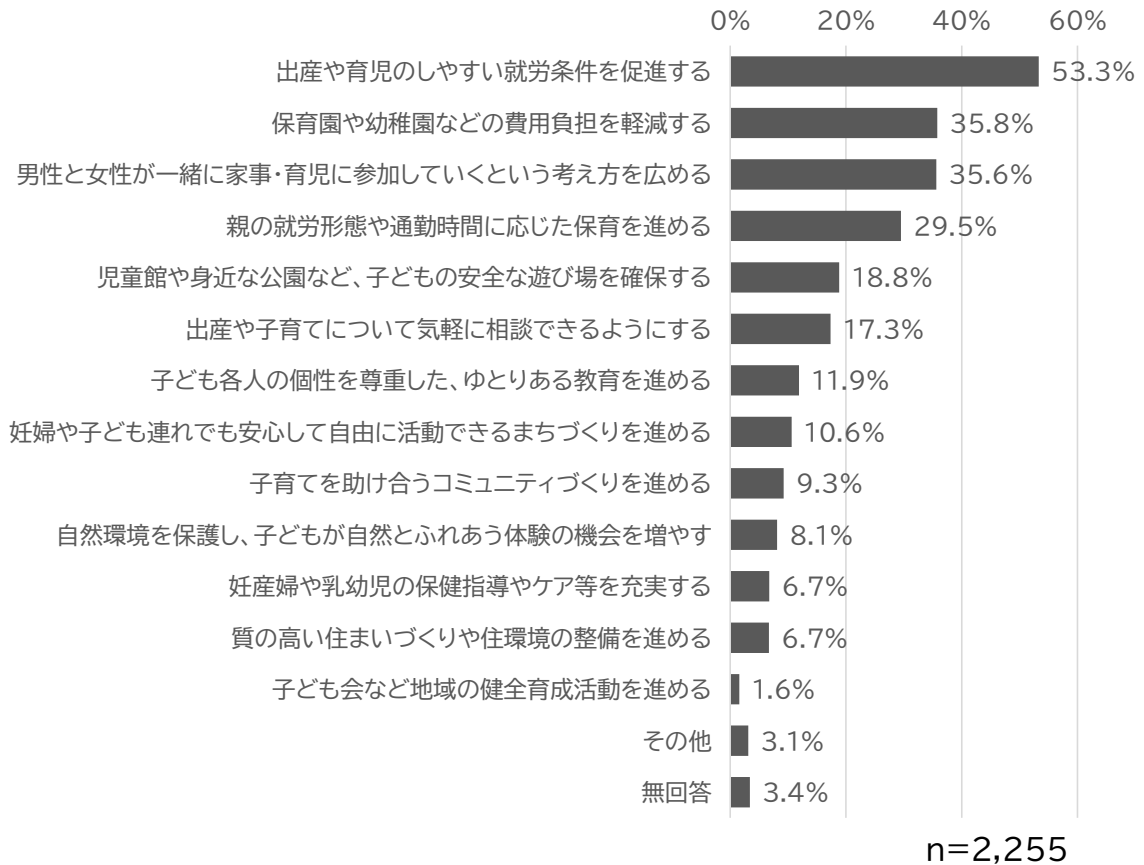
問 60 仕事と子育てを両立させるためには何が必要と思われますか。(あてはまるものすべてに○)

仕事と子育てを両立させるために必要なことについては、「家族の協力」が83.3%で最も多く、次いで「職場の中の意識や理解、協力体制」が65.3%、「フレックスタイム制度や短時間勤務制度の導入」が39.2%となっています。



問 61 子どもを健やかに産み育てるために必要と思われることはどのようなことですか。
(3つまでに○)

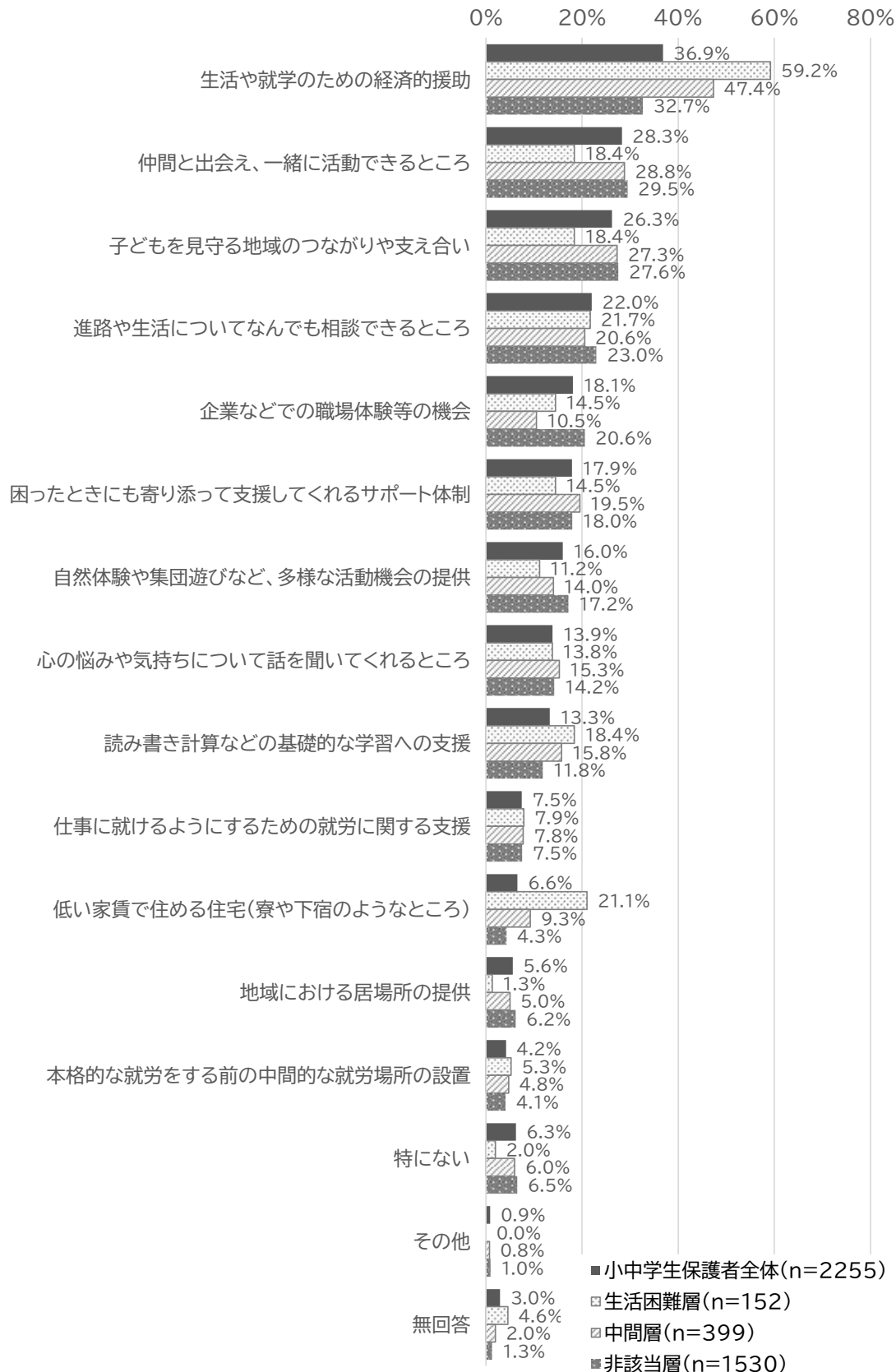
子どもを健やかに産み育てるために必要と思われることについては、「出産や育児のしやすい就労条件を促進する」が 53.3%で最も多く、次いで「保育園や幼稚園などの費用負担を軽減する」が 35.8%、「男性と女性が一緒に家事・育児に参加していくという考え方を広める」が 35.6%となっています。



問 62 あなたのお子さん(小学5年生または中学2年生のお子さんに限りません)にとって、どのような支援があるとよいと思いますか。(3つまでに○)

お子さんのために必要な支援については、「生活や就学のための経済的援助」が 36.9%で最も多く、次いで「仲間と出会え、一緒に活動できる場所」が 28.3%、「子どもを見守る地域のつながりや支え合い」が 26.3%となっています。

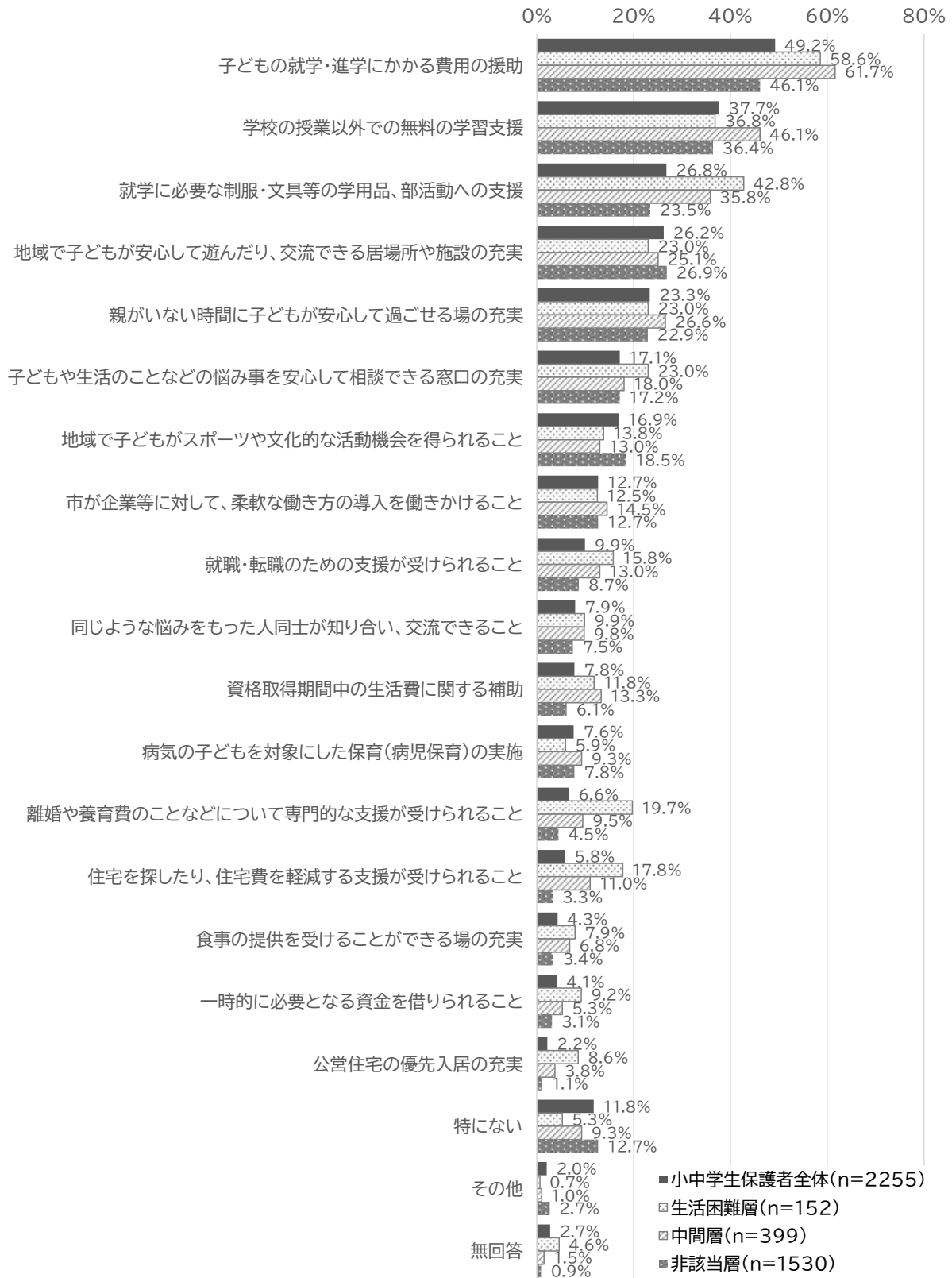
生活状況別では、生活困難層で「生活や就学のための経済的援助」の割合が高くなっています。



問 63 あなたが現在必要としていること、重要だと思う支援等は何のようなものですか。
(あてはまるものすべてに○)

重要だと思う支援については、「子どもの就学・進学にかかる費用の援助」が 49.2%で最も多く、次いで「学校の授業以外での無料の学習支援」が 37.7%、「就学に必要な制服・文具等の学用品、部活動への支援」が 26.8%となっています。

生活状況別では、生活困難層で「就学に必要な制服・文具等の学用品、部活動への支援」の割合が他の層より高く、中間層では「学校の授業以外での無料の学習支援」の割合が他の層より高くなっています。

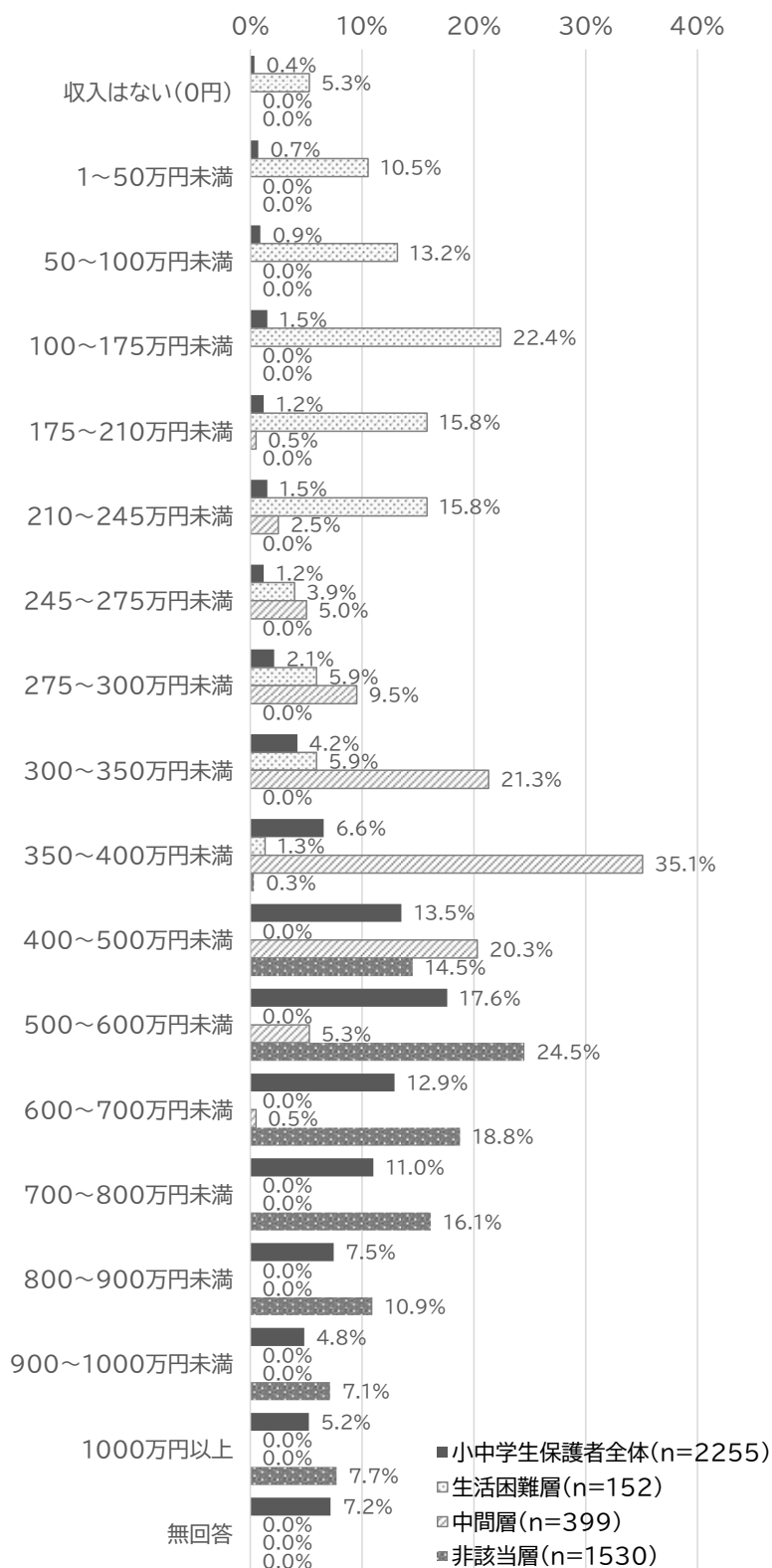


9 生活実態について

問 64 昨年1年間(令和4年1月から12月)のご家族の手取り収入(税金や保険料を引いた、実際に手元に入ってくるお金)の額を教えてください。(就労で得た収入のほか、公的な手当や援助による収入なども含めた1年間の手取り収入になります。)(○は1つ)

ご家族の手取り収入については、「500～600万円未満」が17.6%で最も多く、次いで「400～500万円未満」が13.5%、「600～700万円未満」が12.9%となっています。

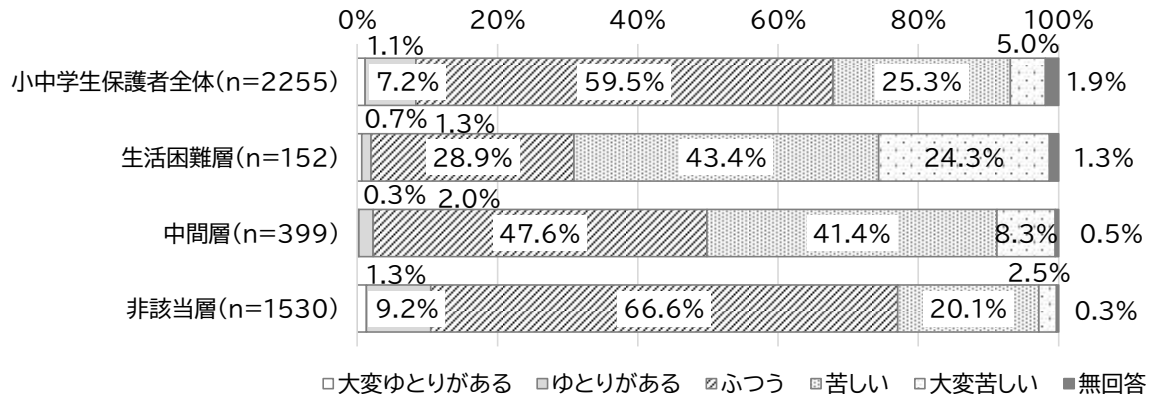
生活状況別では、生活困難層で「100～175万円未満」、中間層で「350～400万円未満」、非該当層で、「500～600万円未満」がそれぞれ高くなっています。



問 65 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(○は1つ)

現在の暮らしの状況については、「ふつう」が 59.5%で最も多く、次いで「苦しい」が 25.3%、「ゆとりがある」が 7.2%となっています。

生活状況別では、生活困難層で「大変苦しい」の割合が高くなっています。

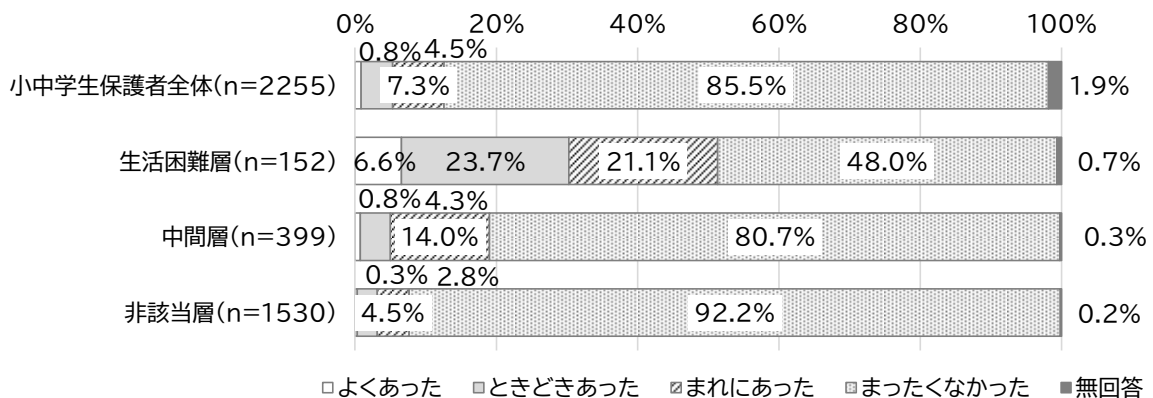


問 66 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。(○は1つ)

過去1年間に家族が必要とする食料が買えないことがあったかについては、「まったくなかった」が 85.5%で最も多くなっています。

一方、「よくあった」「ときどきあった」を合わせた『経験がある』は 5.3%となっています。

生活状況別では、生活困難層で『経験がある』の割合が他の層より高くなっています。

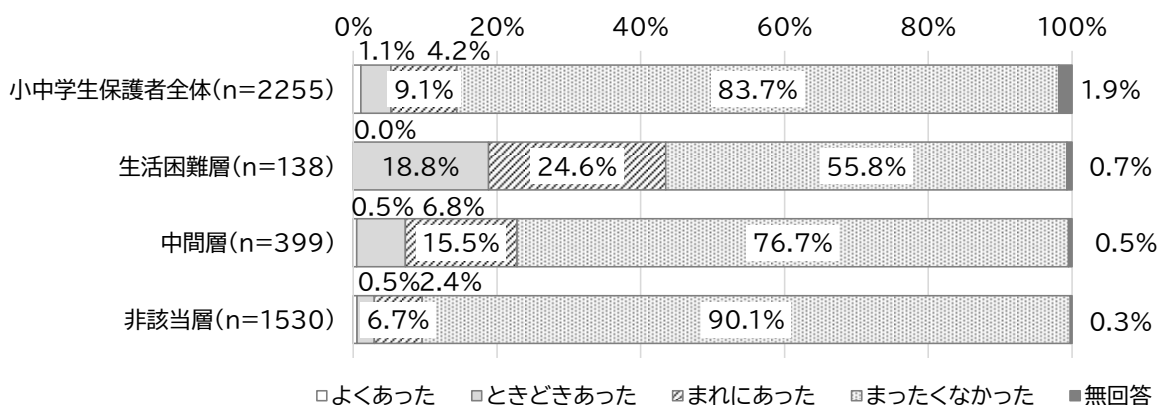


問 67 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。(○は1つ)

過去1年間に家族が必要とする衣服が買えないことがあったかについては、「まったくなかった」が 83.7%で最も多くなっています。

一方、「よくあった」「ときどきあった」を合わせた『経験がある』は 5.3%となっています。

生活状況別では、生活困難層で『経験がある』の割合が他の層より高くなっています。

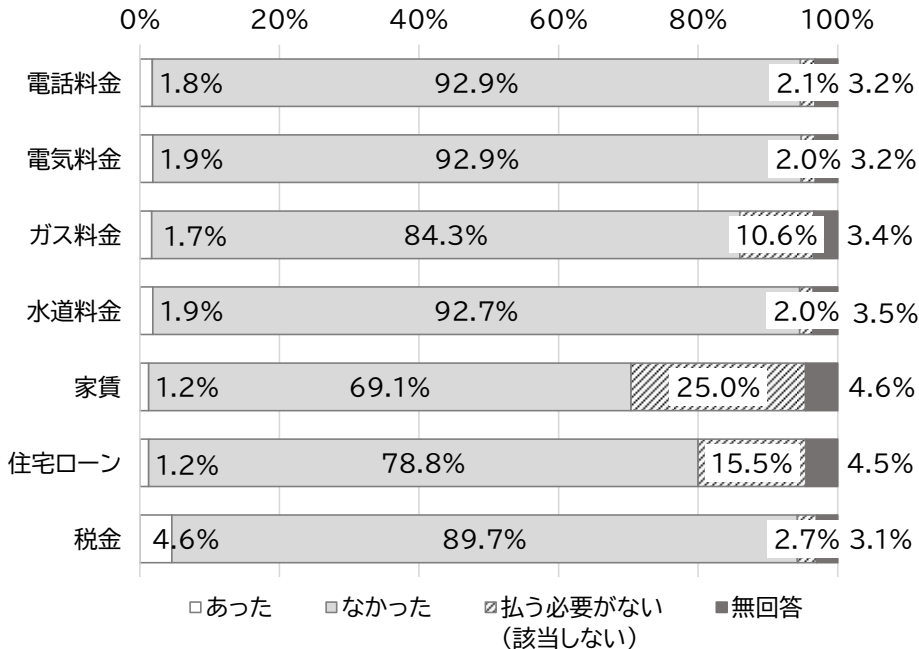


問 68 あなたの家庭では、過去1年の間に、経済的な理由のために以下の費用を支払えないことがありましたか。(7項目それぞれについて、○は1つ)

過去1年の間に、経済的な理由のために支払えない料金等があったかについては、ほとんど「なかった」「払う必要がない」となっていますが、「税金」では 4.6%、他の項目でも 1%程度の方が「あった」と回答しています。

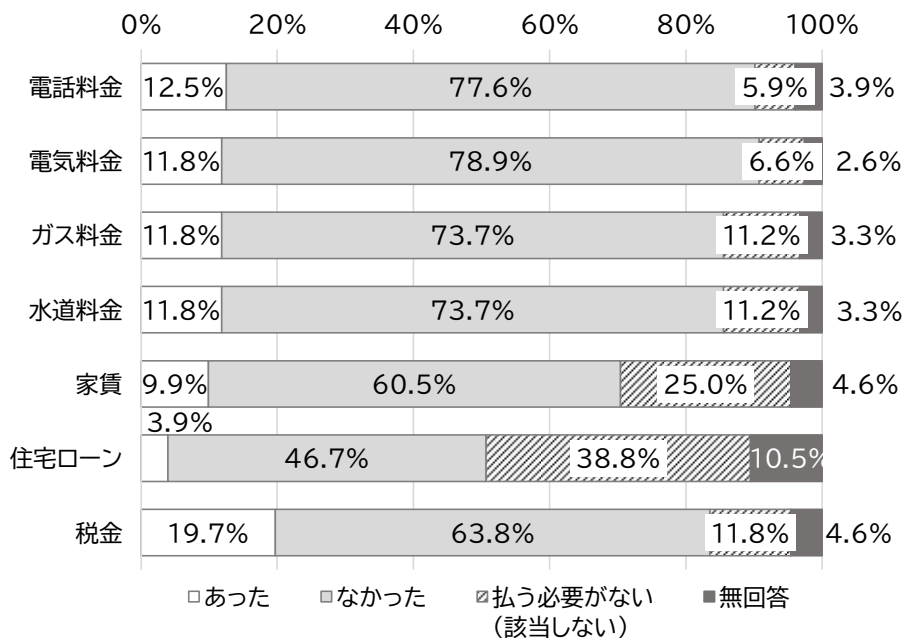
生活状況別では、生活困難層ですべての項目で「あった」の割合が他の層より高くなっています。

【全体】



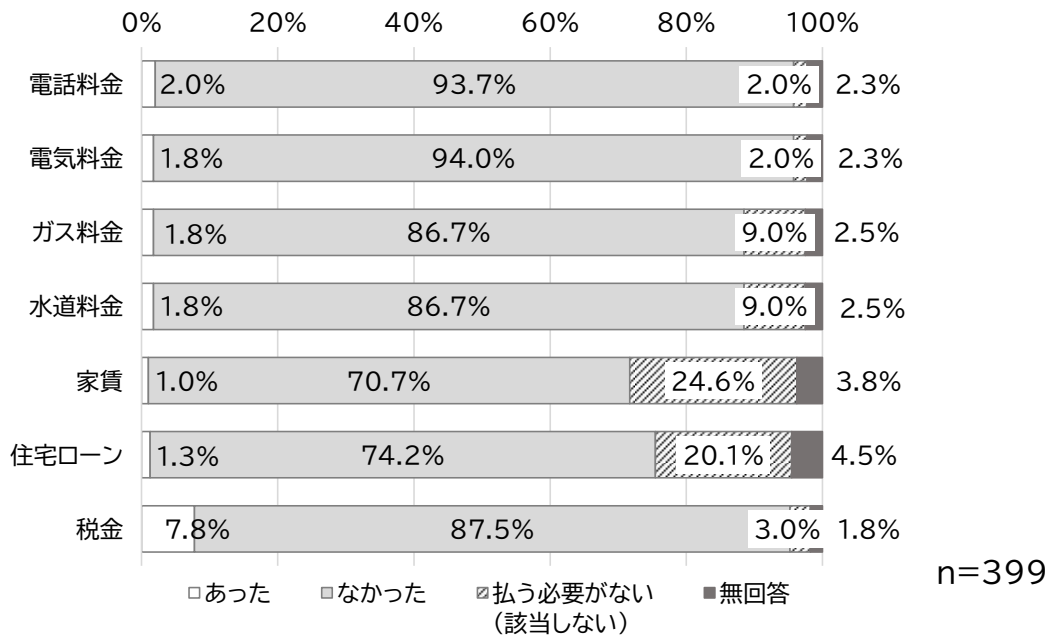
n=2,255

【生活困難層】

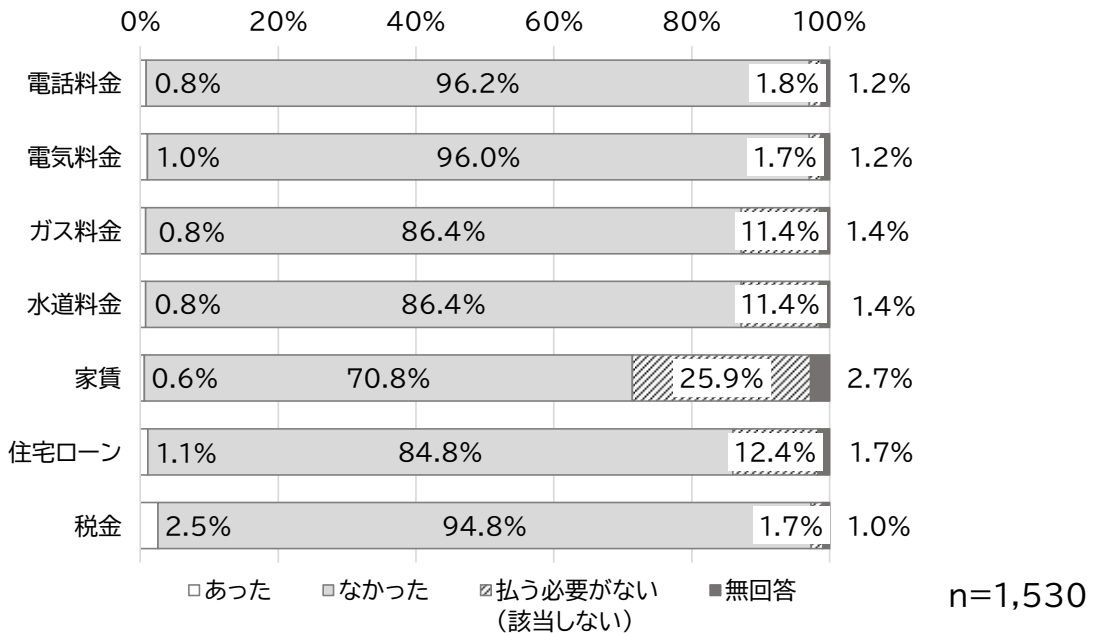


n=152

【中間層】



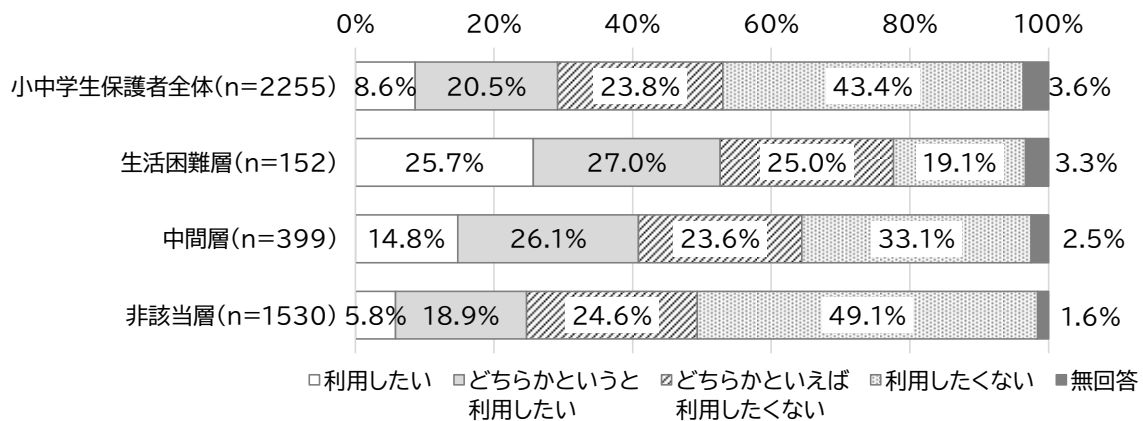
【非該当層】



問 69 市内にはボランティアを中心に、無償で食料を提供する「フードパントリー」という支援活動がありますが、利用したいと思いますか。(○は1つ)

無償で食料を提供する「フードパントリー」を利用したいかについては、「利用したい」「どちらかといえば利用したい」を合わせた『利用意向あり』が 29.1%となっています。

生活状況別では、生活困難層で『利用意向あり』の割合が高くなっています。

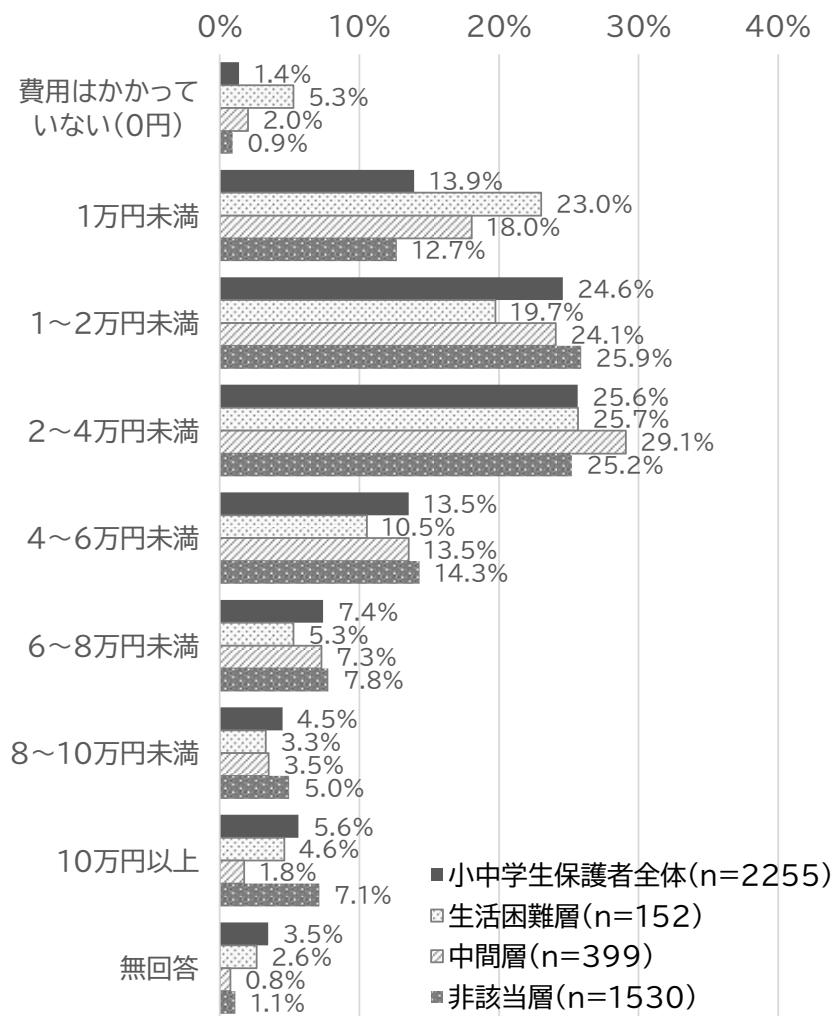


問 70 あなたの家庭のすべてのお子さんの保育料や学校教育(給食費・教材費等)と学習塾・習い事等にかかる毎月のおおよその金額を教えてください。(①・②それぞれ○は1つ)

【保育料や学校教育にかかる費用】

すべてのお子さんの保育料や学校教育にかかる1か月の費用については、「2～4万円未満」が25.6%で最も多く、次いで「1～2万円未満」が24.6%、「1万円未満」が13.9%となっています。

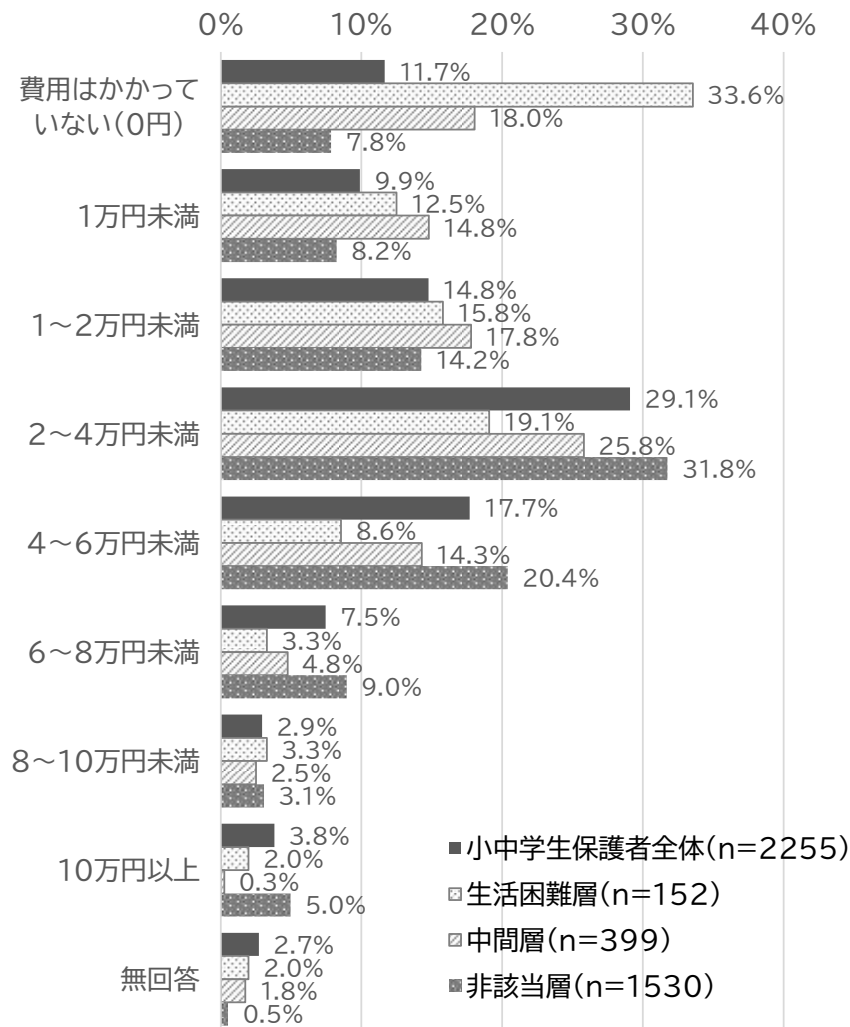
生活状況別では、生活困難層で「1万円未満」、中間層で「2～4万円未満」の割合がそれぞれ他の層より高くなっています。



【学習塾・習い事にかかる費用】

学習塾・習い事等にかかる1か月の費用については、「2～4万円未満」が29.1%で最も多く、次いで「4～6万円未満」が17.7%、「1～2万円未満」が14.8%となっています。

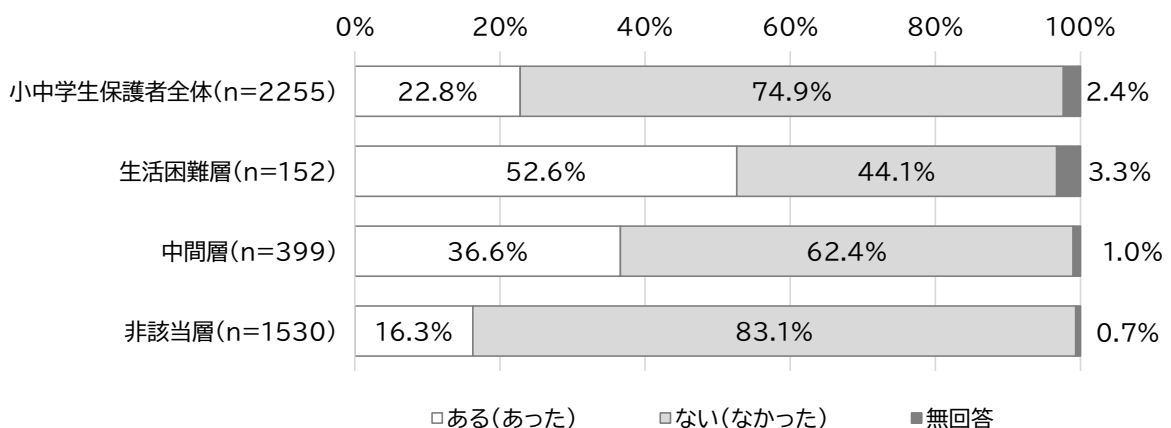
生活状況別では、生活困難層で「費用はかかっていない(0円)」、非該当層で「2～4万円未満」の割合がそれぞれ高くなっています。



問 71 あなたの世帯では、経済的な理由により、お子さん(小学5年生または中学2年生のお子さんに限りません)を習い事や塾に通わせることができなかったことがありますか。(○は1つ)

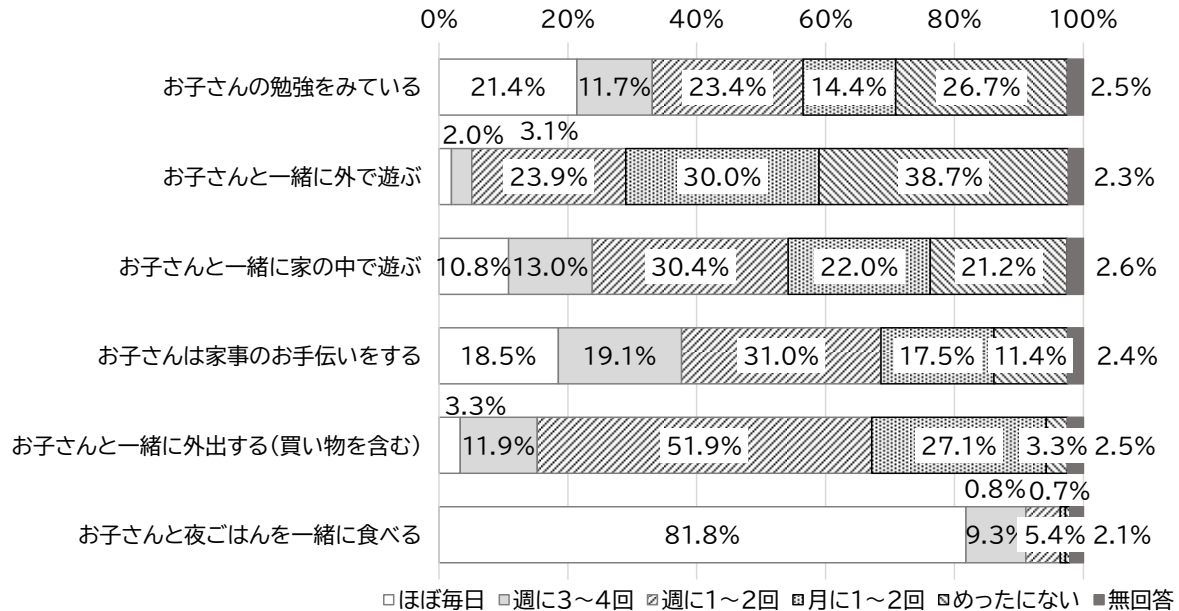
経済的な理由で習い事や塾に通わせることができなかったことがあるかについては、「ある(あった)」が22.8%、「ない(なかった)」が74.9%となっています。

生活状況別では、生活困難層で「ある(あった)」の割合が高くなっています。



問 72 あなたのご家庭ではお子さん(小学5年生または中学2年生のお子さんに限りません)と次のことをすることがありますか。(それぞれ○は1つ)

お子さんとのかかわりについては、「ほぼ毎日」が多い項目は、「お子さんと夜ごはんを一緒に食べる」が81.8%で最も多く、次いで「お子さんの勉強をみている」が21.4%となっています。
 また、「週に1~2回」が多い項目は、「お子さんと一緒に外出する(買い物を含む)」が51.9%、「お子さんは家事のお手伝いをする」が31.0%となっています。



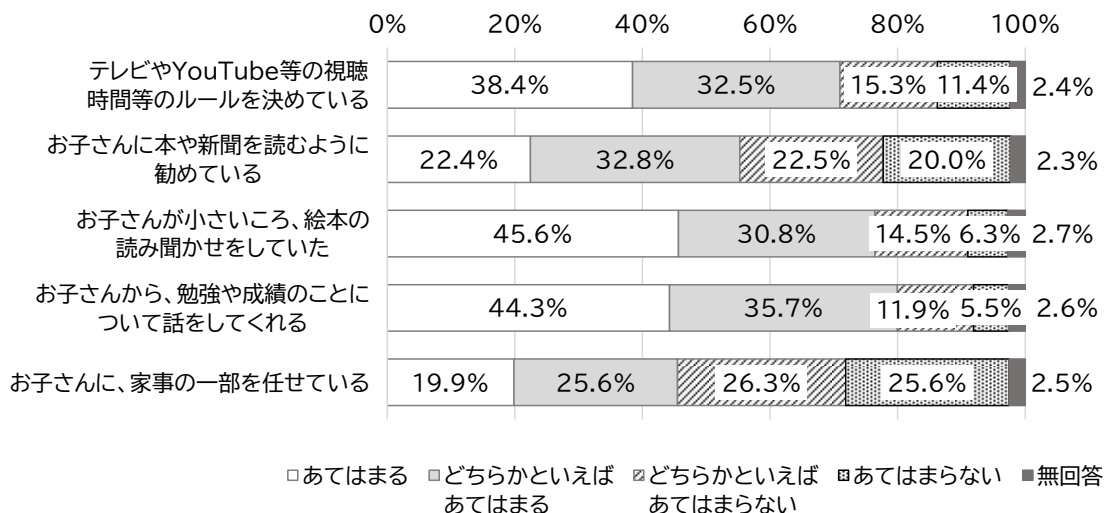
n=2,255

問 73 保護者の方とお子さん(小学5年生または中学2年生のお子さんに限りません)の関わりについて、次のようなことにどれくらいあてはまりますか。(5項目それぞれについて、○は1つ)

お子さんとの関わりについて、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」の『あてはまる』が多い項目は、「お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる」が80.0%で最も多く、次いで「お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた」が76.4%となっています。

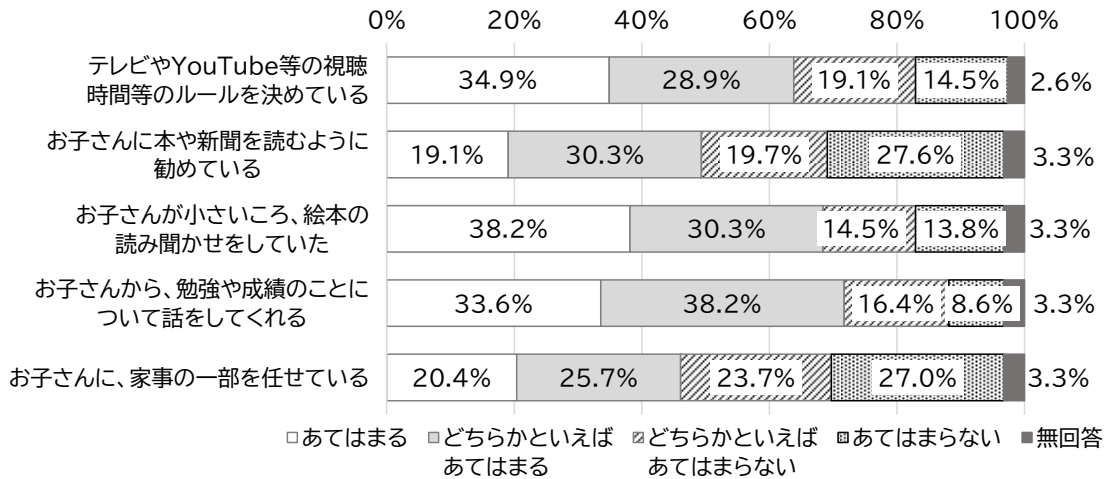
生活状況別では、生活困難層で「お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた」「お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる」の項目で、『あてはまる』割合が他の層より低くなっています。

【全体】



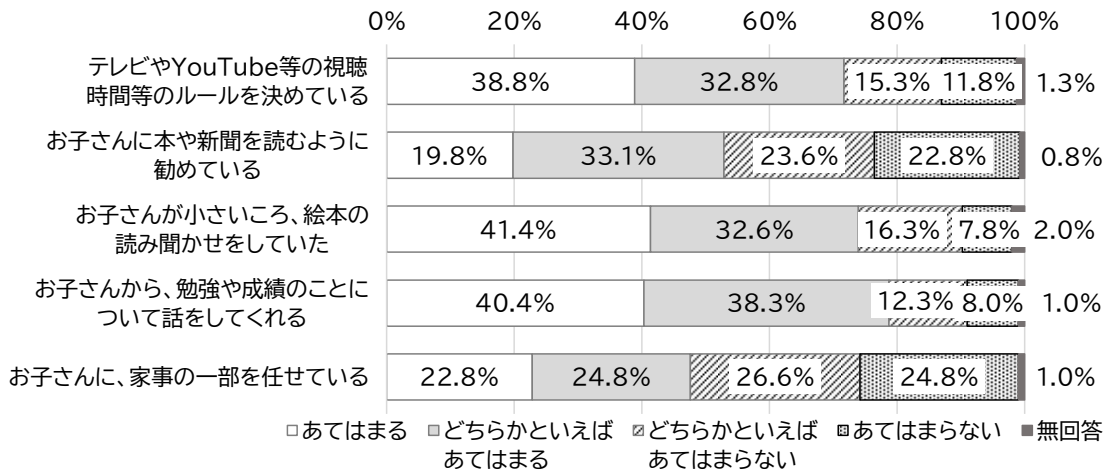
n=2,255

【生活困難層】



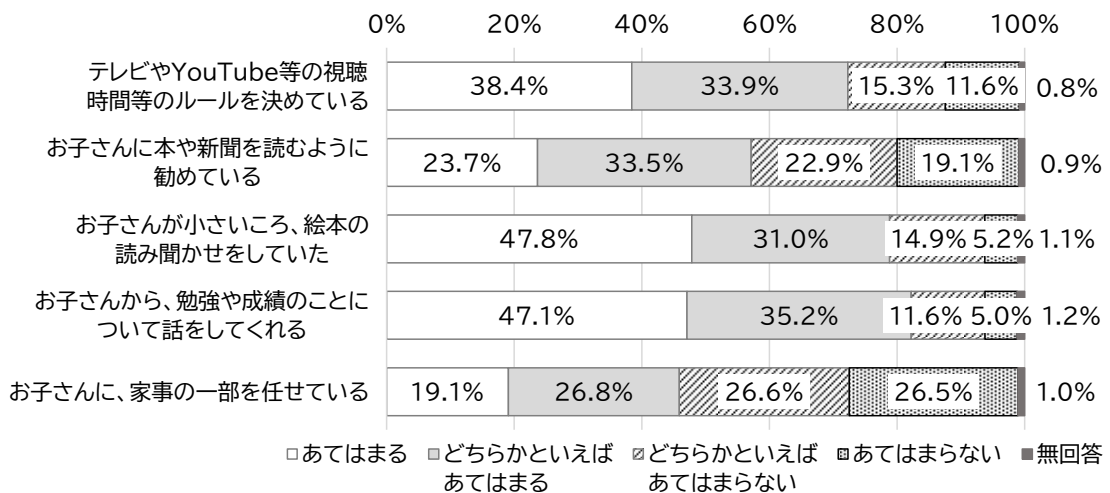
n=152

【中間層】



n=399

【非該当層】



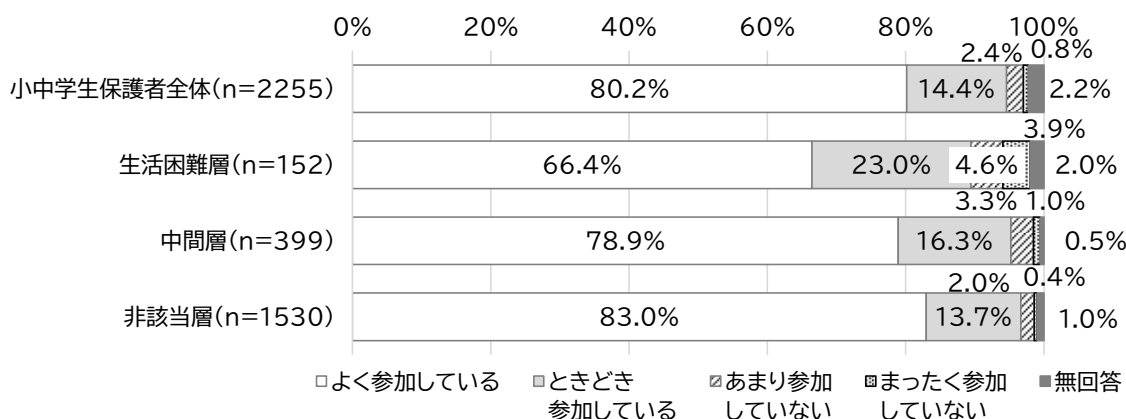
n=1,530

問 74 あなたは、次のようなことをどの程度していますか。(2項目それぞれについて、○は1つ)

【授業参観や運動会などの学校行事への参加】

授業参観や運動会などの学校行事への参加については、「よく参加している」が 80.2%となっています。

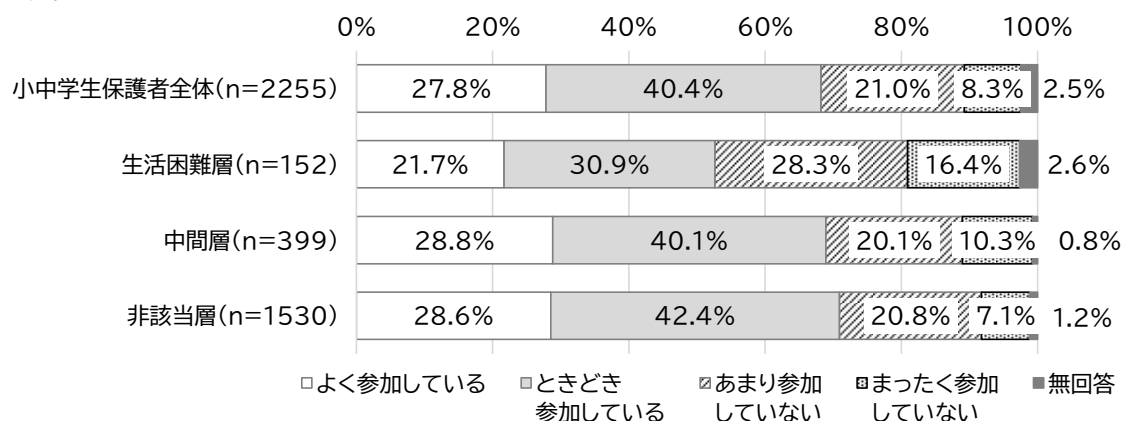
生活状況別では、生活困難層で「よく参加している」の割合が他の層より低くなっています。



【PTA活動や保護者会、学校応援団等のボランティアなどへの参加】

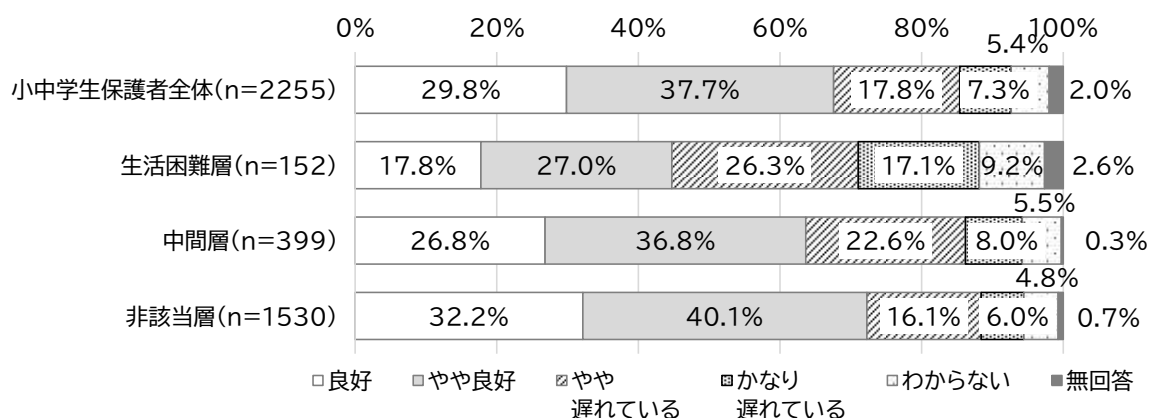
PTA活動や保護者会、学校応援団等のボランティアなどへの参加については、「ときどき参加している」が 40.4%となっています。

生活状況別では、生活困難層で「よく参加している」「参加している」の割合が他の層より低くなっています。



問 75 調査対象のお子さんの学校での学習状況についてどう思っていますか。(○は1つ)

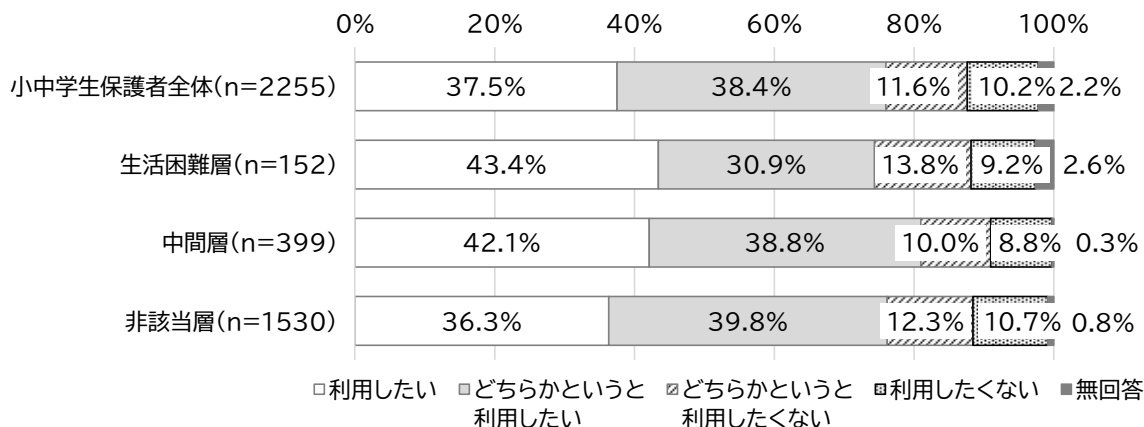
学校での学習状況については、「良好」「やや良好」を合わせた『良好』が 67.5%となっています。生活状況別では、生活困難層で『良好』の割合が他の層より低くなっています。



問 76 自宅や学校以外の場所で、無料で、お子さんが大人や大学生のボランティアなどから教えてもらいながら勉強ができる場所があったら利用したいと思いますか。(〇は1つ)

自宅や学校以外の場所で大人や大学生のボランティアなどから教えてもらう場所があったら利用したいかについては、「利用したい」「どちらかというと利用したい」を合わせた『利用意向あり』が75.9%となっています。

生活状況別では、中間層で『利用意向あり』の割合が他の層よりやや高くなっています。

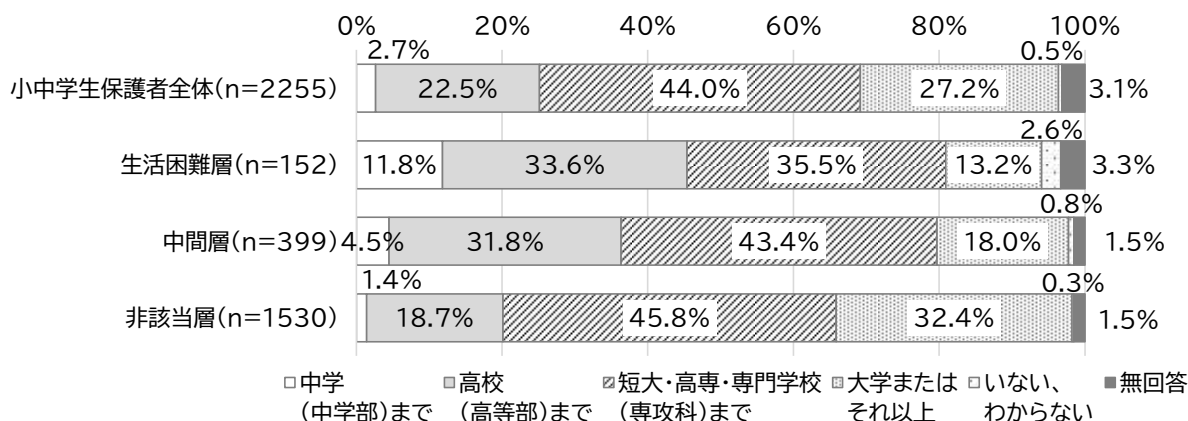


問 77 調査対象のお子さんのお母さんとお父さんの最終学歴(卒業した学校)をお答えください。((母親)・(父親)それぞれについて、〇は1つ)

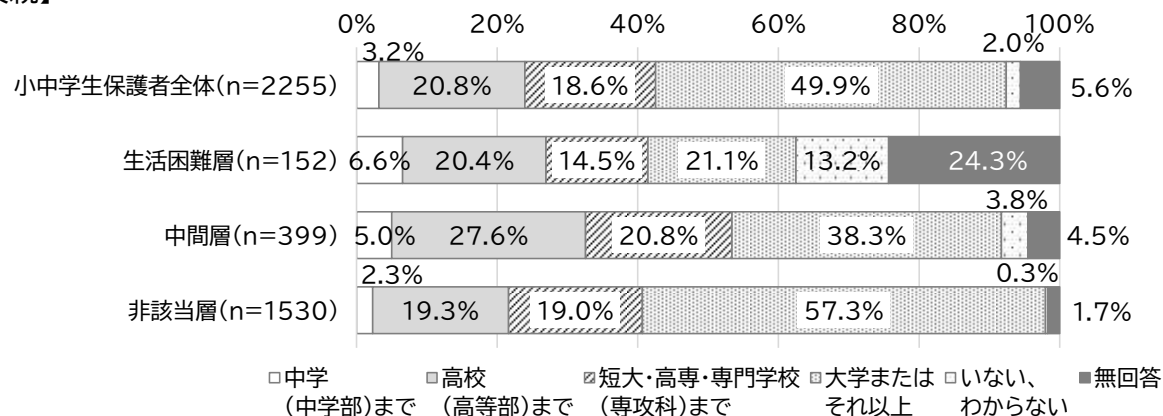
最終学歴については、母親は「短大・高専・専門学校(専攻科)まで」が44.0%で最も多く、父親は「大学またはそれ以上」が49.9%で最も多くなっています。

生活状況別に見ると、母親は生活困難層で「中学まで」「高校まで」の割合が他の層より高くなっています。また、父親は生活困難層で「大学またはそれ以上」の割合が他の層より低くなっています。

【母親】



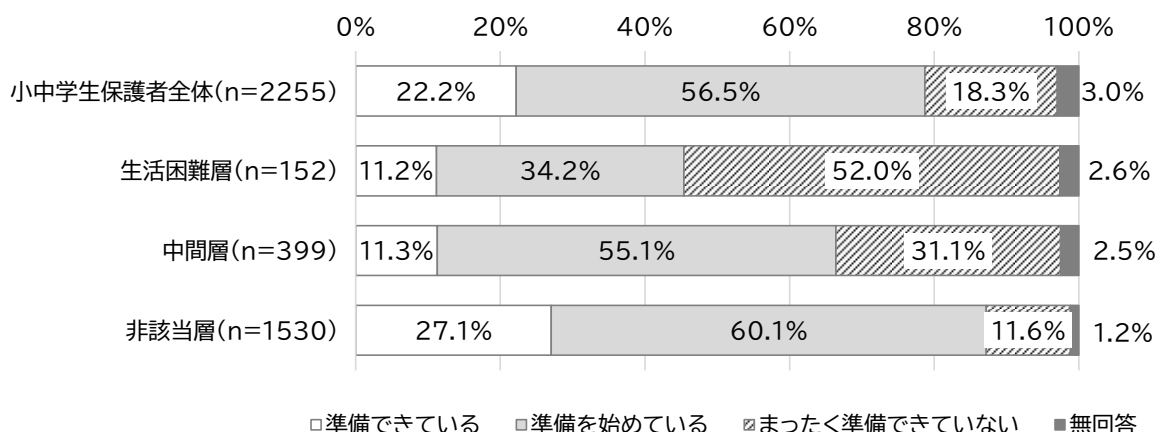
【父親】



問 78 今後、教育を受けさせるための、お金の準備はできていますか。(○は1つ)

教育資金の準備については、「準備を始めている」が 56.5%で最も多く、次いで「準備できている」が 22.2%、「まったく準備できていない」が 18.3%となっています。

生活状況別では、生活困難層で「まったく準備できていない」の割合が高くなっています。

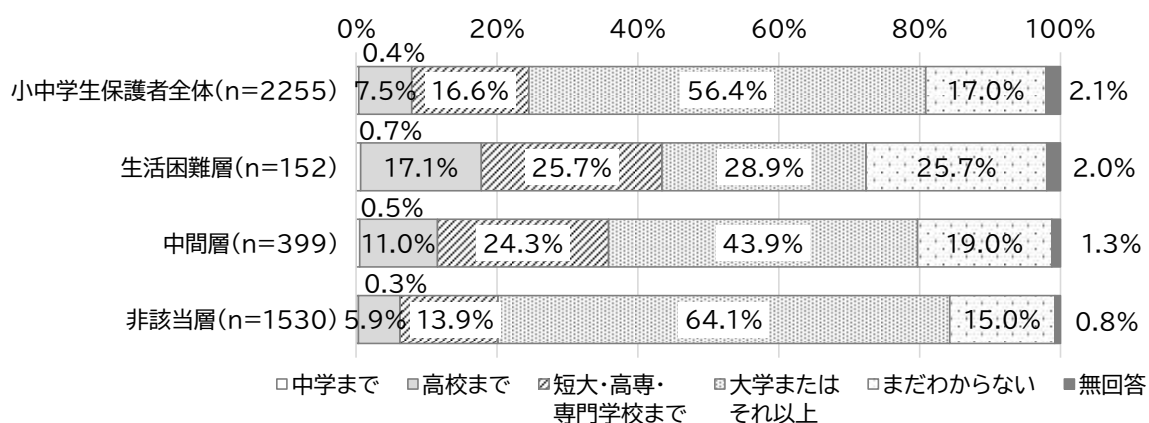


問 79 調査対象のお子さんは将来、現実的に見てどの段階まで進学すると思いますか。(○は1つ)

進学先については、「大学またはそれ以上」が 56.4%で最も多く、次いで「短大・高専・専門学校まで」が 16.6%となっています。

一方、「まだわからない」が 17.0%となっています。

生活状況別では、生活困難層で「高校まで」の割合が他の層より高くなっています。

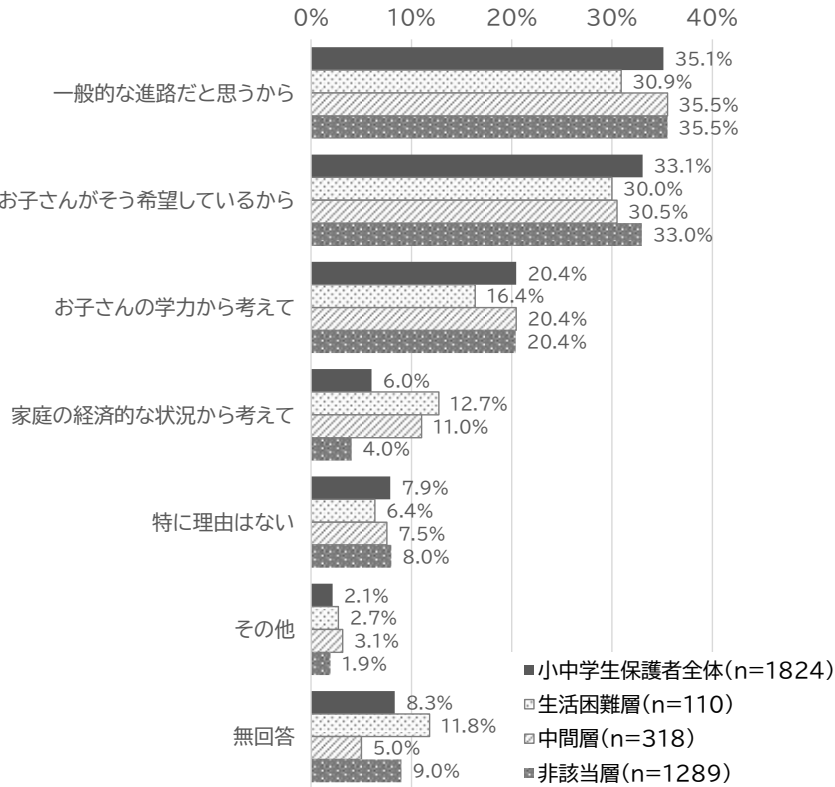


【問 79 で「まだわからない」以外の回答をした方におうかがいします。】

問 79-① その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

進学したい理由については、「一般的な進路だと思うから」が 35.1%で最も多く、次いで「お子さんがそう希望しているから」が 33.1%、「お子さんの学力から考えて」が 20.4%となっています。

生活状況別では、生活困難層、中間層で「家庭の経済的な状況から考えて」の割合が非該当層より高くなっています。



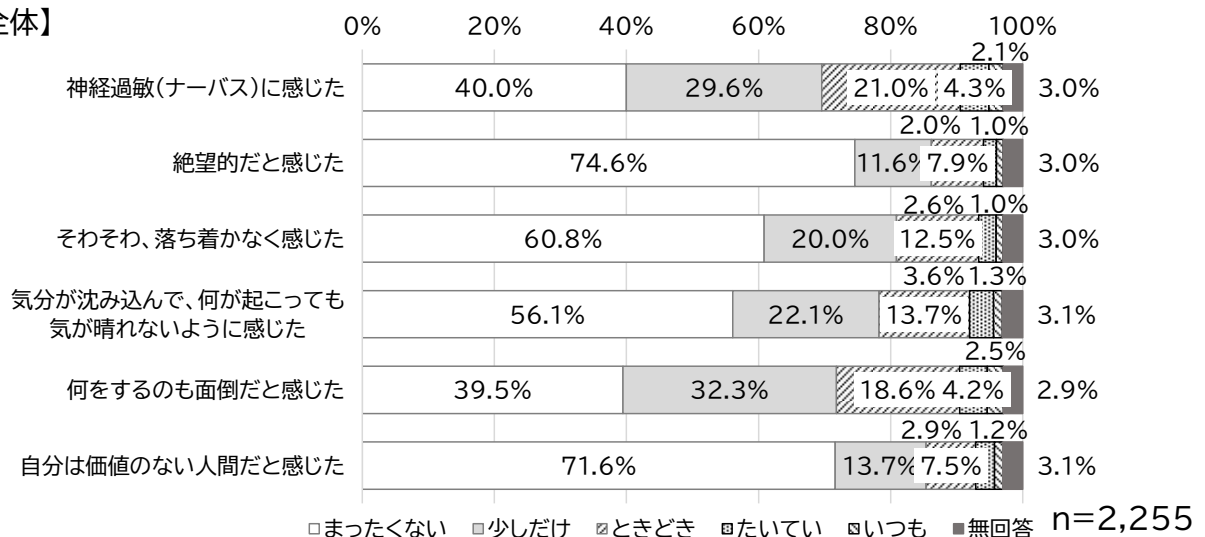
問 80 次の項目の質問について、この1か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。(6項目それぞれについて、○は1つ)

1か月間の気持ちについては、「まったくない」が多い項目は、「絶望的だと感じた」が 74.6%で最も多く、次いで「自分は価値のない人だと感じた」が 71.6%、「そわそわ、落ち着かなく感じた」が 60.8%となっています。

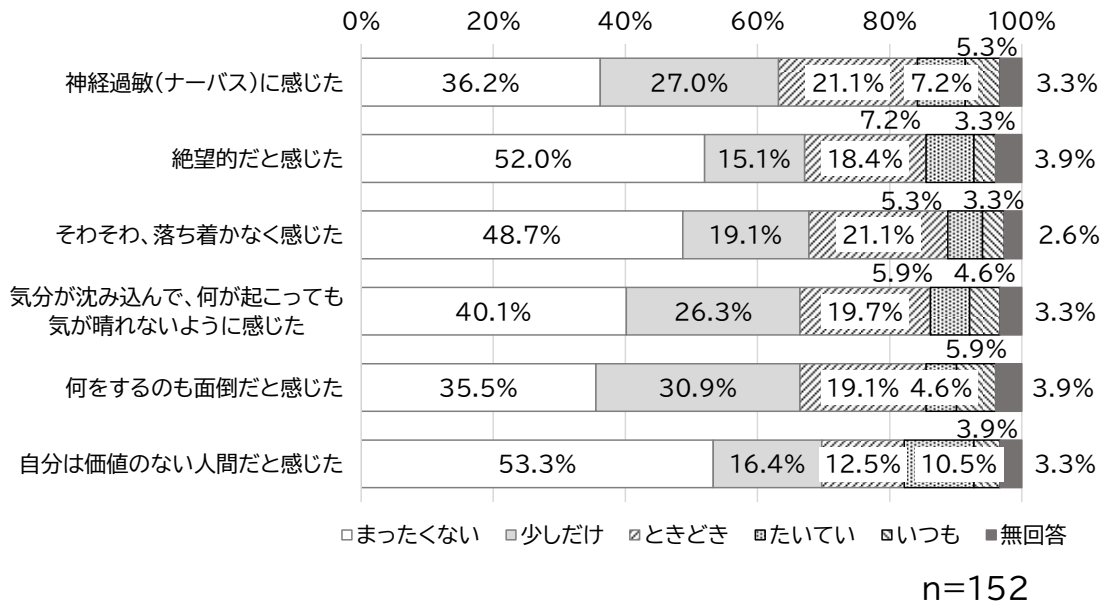
一方、「いつも」感じたが多い項目は、「何をするのも面倒だと感じた」が 2.5%となっています。

生活状況別では、生活困難層ですべての項目で「まったくない」の割合が他の層より低くなっています。

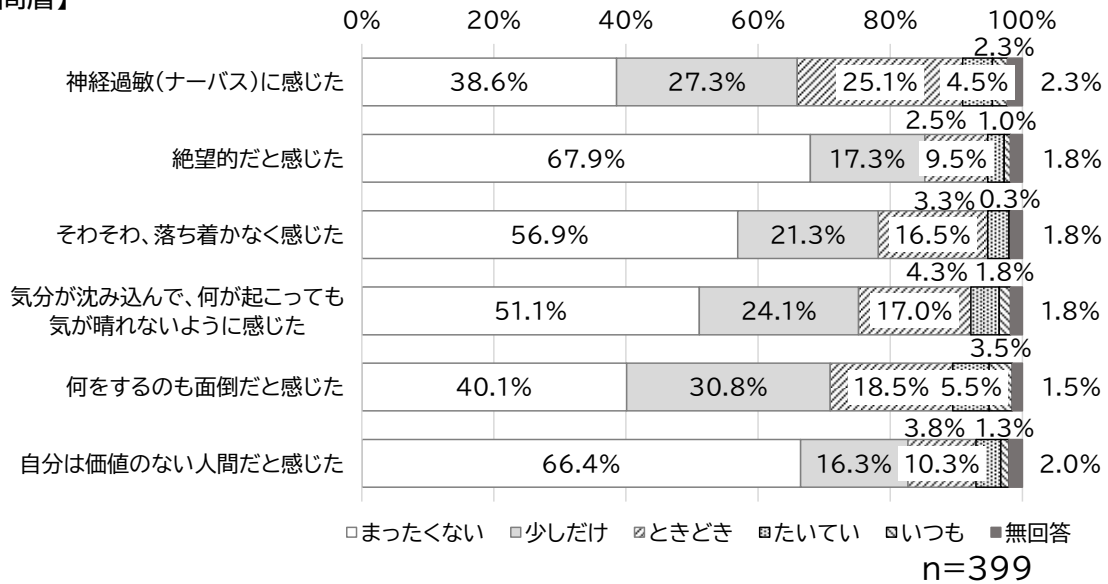
【全体】



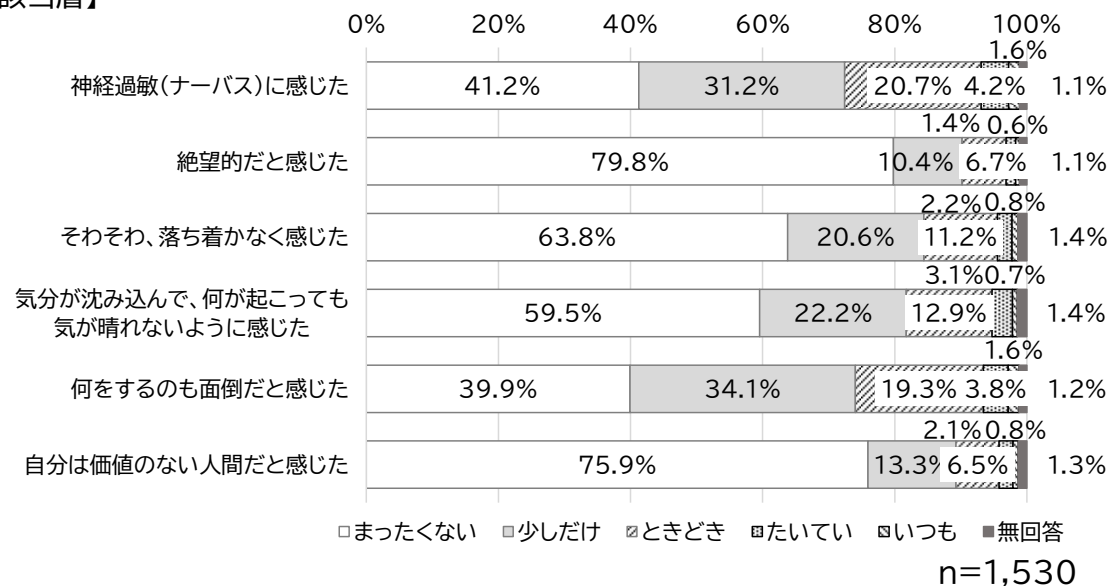
【生活困難層】



【中間層】



【非該当層】

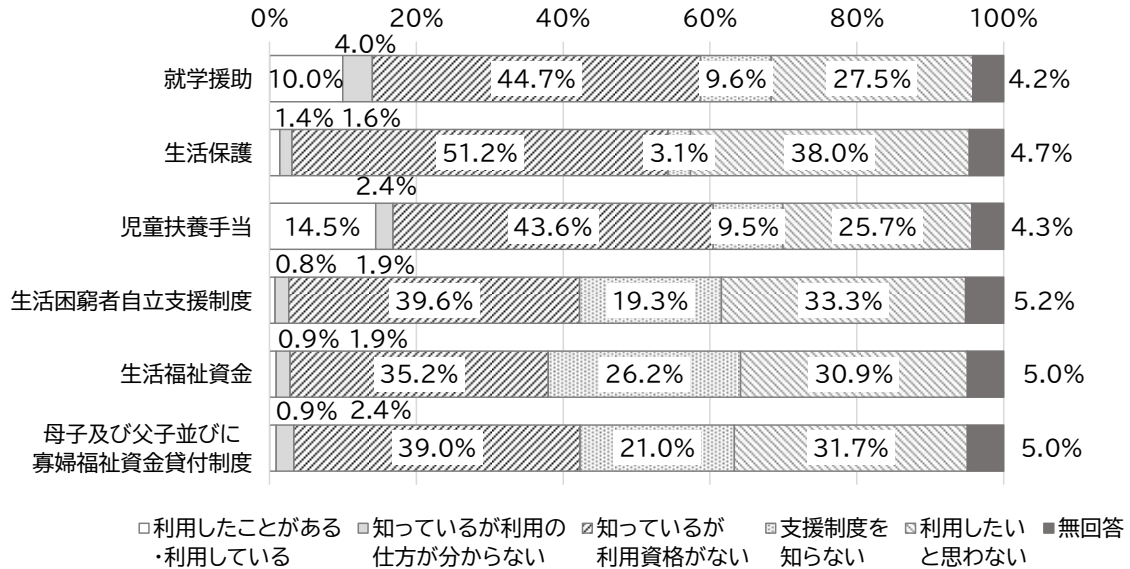


問 81 あなたは、生活をしていく上でこれまでに以下の支援制度を利用したことはありますか。
(6項目それぞれについて、○は1つ)

各支援制度の利用については、「利用したことがある・利用している」が多い項目は、「児童扶養手当」が 14.5%、「就学援助」が 10.0%となっています。

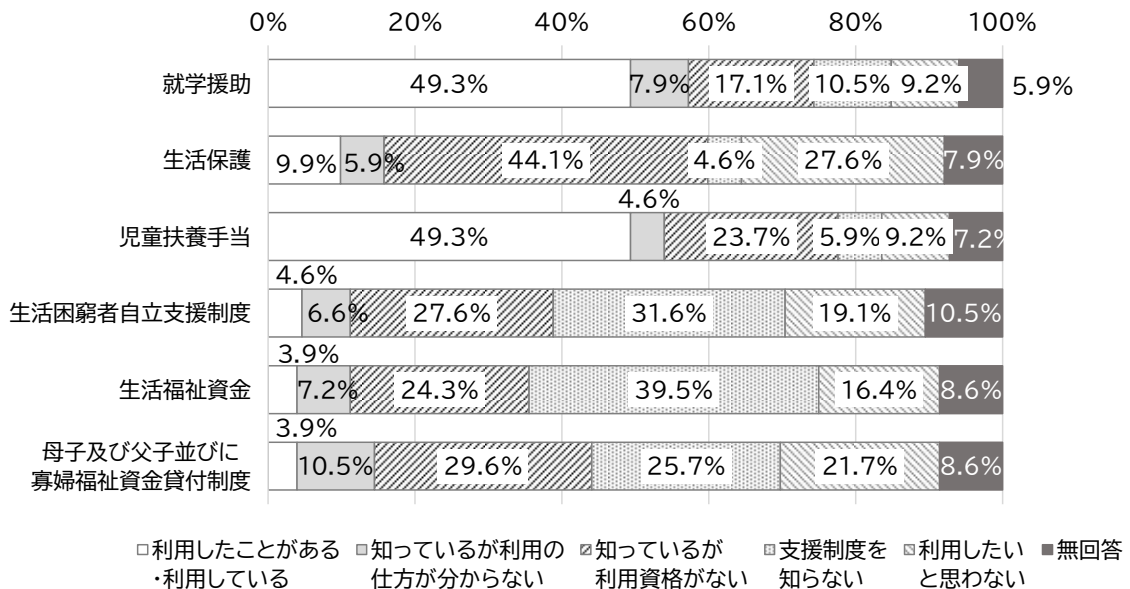
生活状況別では、「利用したことがある・利用している」割合が高いのは、生活困難層で「就学援助」「児童扶養手当」となっています。

【全体】



n=2,255

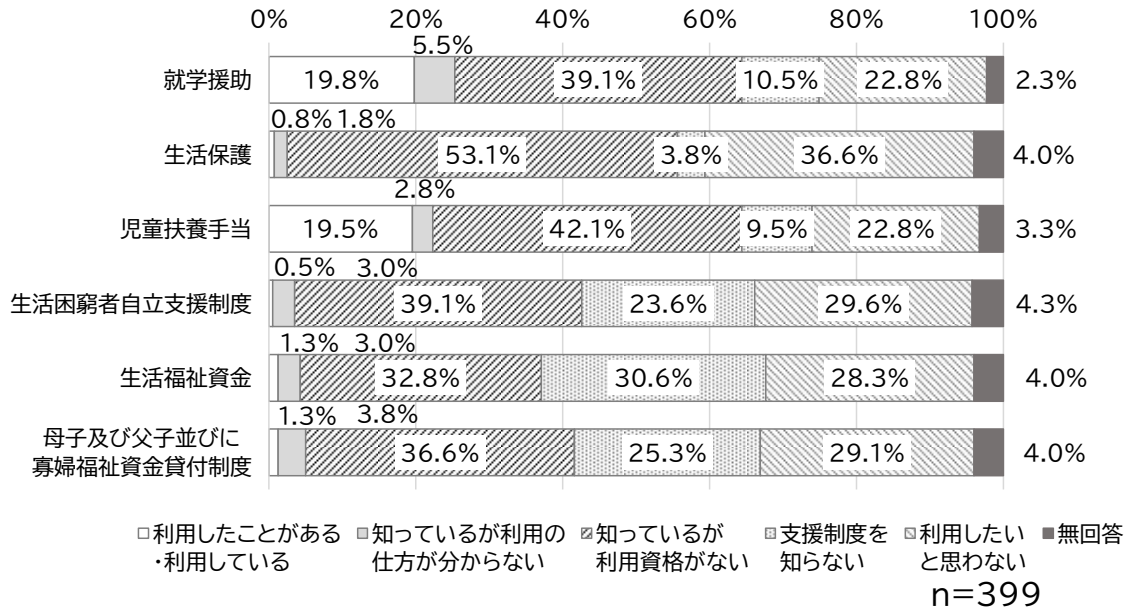
【生活困難層】



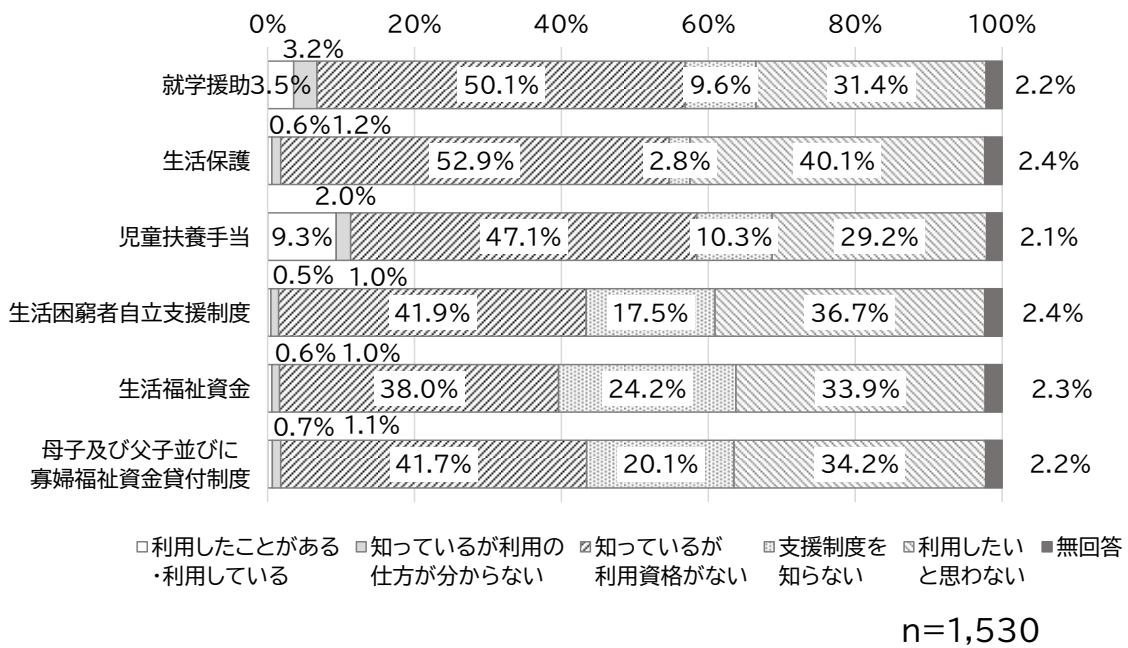
n=152

V. 小学5年生・中学2年生の保護者調査

【中間層】



【非該当層】



問 82 子育てをしていて困っていること、悩んでいることなど自由にお書きください。

子育てをしていて困っていること、悩んでいることについて 356 件のご意見をいただきました。内容をカテゴリに分けた件数は以下の通りです。

カテゴリ	件数
経済的援助、費用、補助について	116
相談、不安、悩みについて	105
学校、PTAについて	74
就労等、働き方(先生含め)について	34
教育、いじめについて	19
居場所・遊び場・施設について	18
地域、交流、コミュニケーションについて	16
保育サービスについて	14
学童保育、放課後子ども教室について	11
ひとり親について	9
安全、安心について	6
医療、病院、健診について	5
情報について	5
社会について	4
不登校について	4
アンケートについて	8
その他	22
回答者数	356

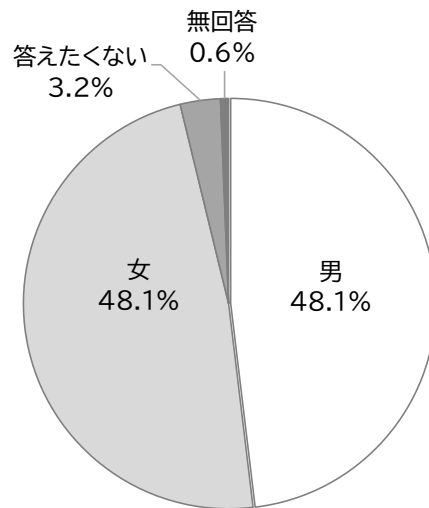
※記述に複数のカテゴリが含まれるため合計とは一致しません。

VI. 中学卒業以降の子ども(16~18歳の市民)のアンケート調査結果

1 あなたご自身のことについて

問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つだけ)

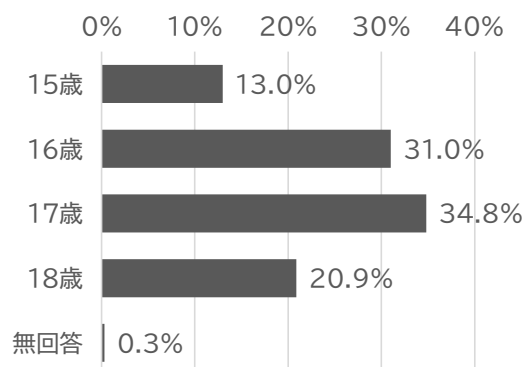
性別については、「男」「女」とともに48.1%となっています。



n=316

問2 あなたの年齢を教えてください。(○は1つ)

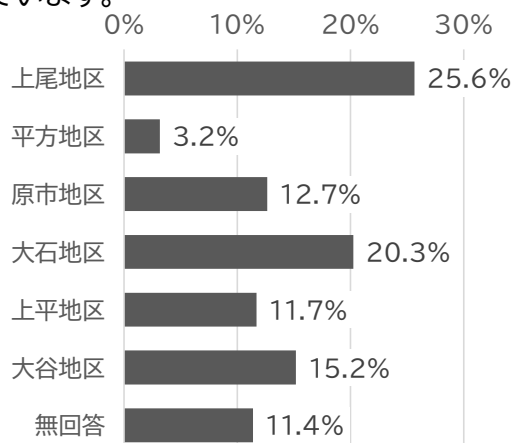
年齢については、「17歳」が34.8%、「16歳」が31.0%、「18歳」が20.9%となっています。



n=316

問3 あなたのお住まいはどちらですか。記入例を参考に、お住まいの町名を記入してください。(丁目がある場合は丁目まで。番地の記入は不要です。)

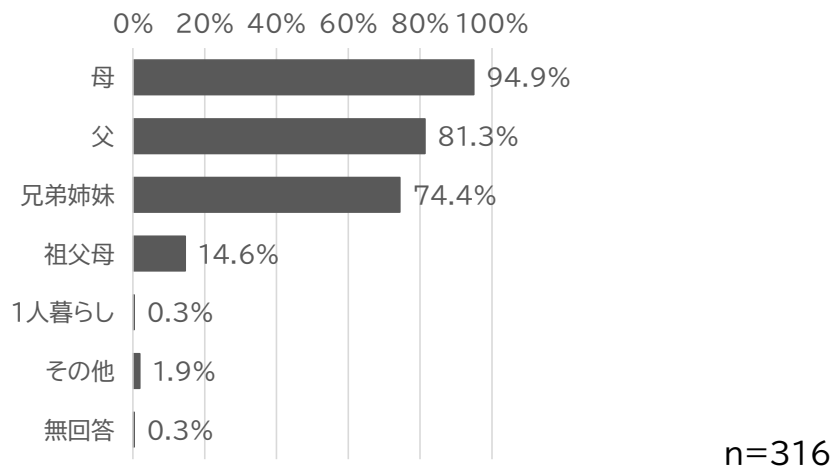
お住まいの地区については、「上尾地区」が25.6%で最も多く、次いで「大石地区」が20.3%、「大谷地区」が15.2%となっています。



n=316

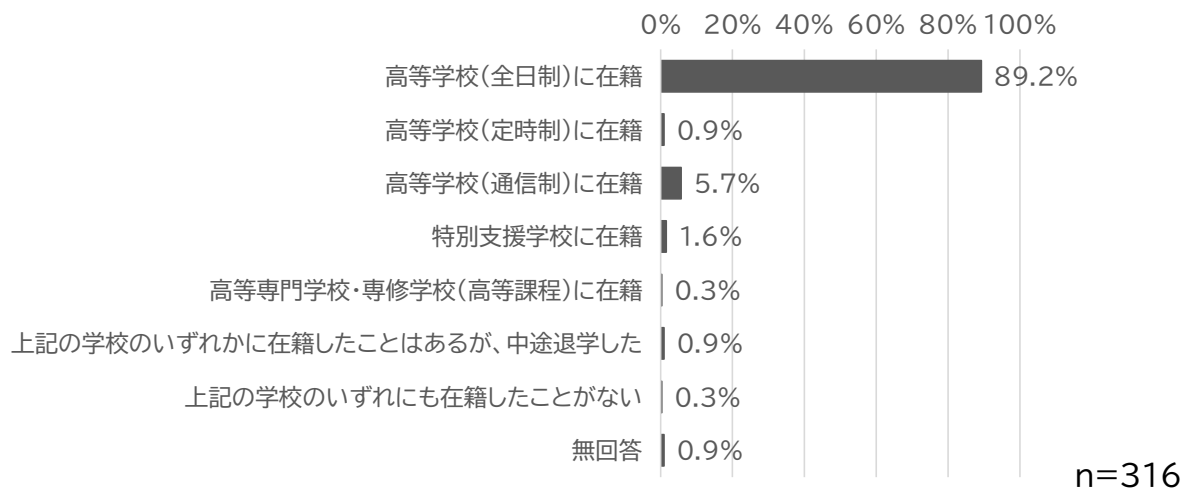
問4 あなたは、現在どなたと一緒に住んでいますか。(あてはまるものすべてに○)

現在一緒に住んでいる方については、「母」が 94.9%、「父」が 81.3%、「兄弟姉妹」が 74.4%となっています。



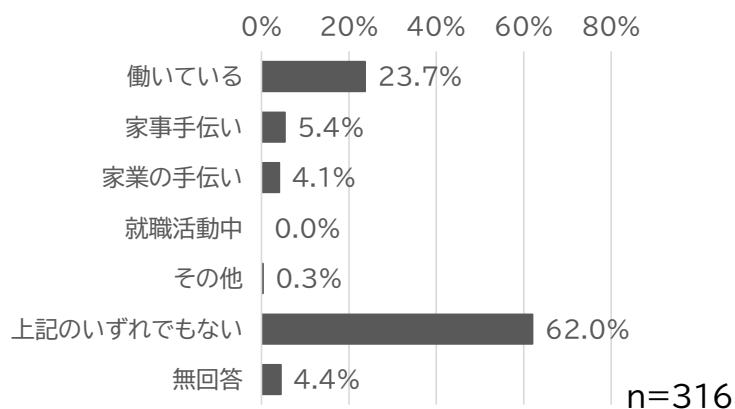
問5 あなたは、現在、学校に在籍していますか。以下の中から、最もあてはまるものに○をください。(○は1つ)

在籍している学校については、「高等学校(全日制)に在籍」が 89.2%で最も多く、次いで「高等学校(通信制)に在籍」が 5.7%となっています。



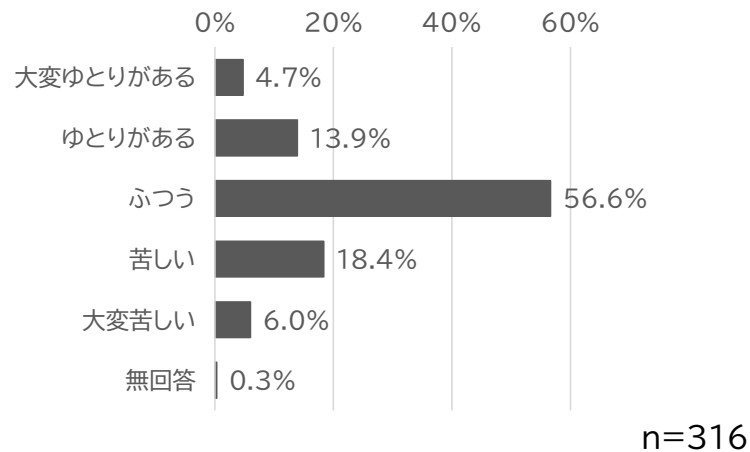
問6 あなたは、現在、働いていますか。以下の中から、最もあてはまるものに○をください。(○は1つ)

現在働いているかについては、「上記のいずれでもない(=働いていない)」が 62.0%で最も多く、次いで「働いている」が 23.7%、「家事手伝い」が 5.4%、「家業の手伝い」が 4.1%となっています。



問7 経済的に(お金に関して)は、あなたの家の暮らしは、次のどれにあたると思いますか。(○は1つ)

家計の状況については、「ふつう」が 56.6%で最も多く、次いで「苦しい」が 18.4%、「ゆとりがある」が 13.9%となっています。



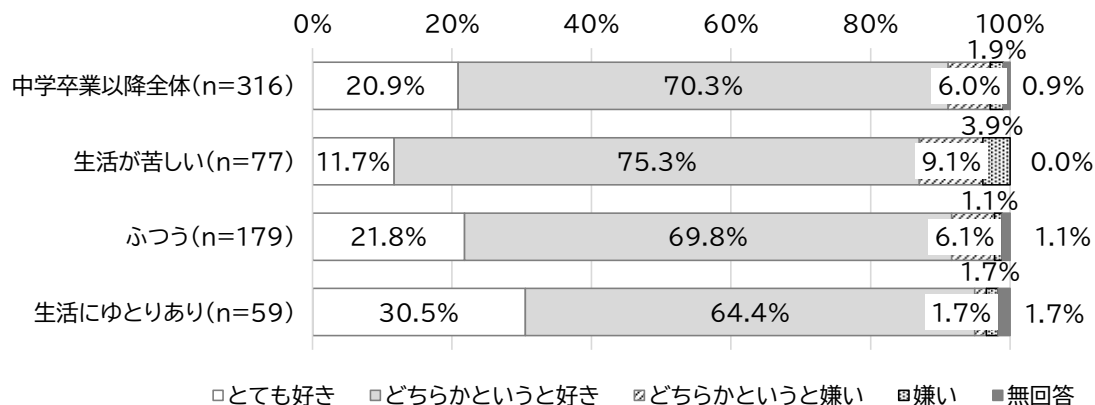
■生活状況として、「大変苦しい」「苦しい」を『生活が苦しい』、「大変ゆとりがある」「ゆとりがある」を『生活にゆとりあり』として区分し、集計を行います。

2 上尾市について

問8 あなたは、上尾市が好きですか。(○は1つ)

上尾市が好きかについては、「とても好き」「どちらかという好き」を合わせた『好き』が 91.2%となっています。

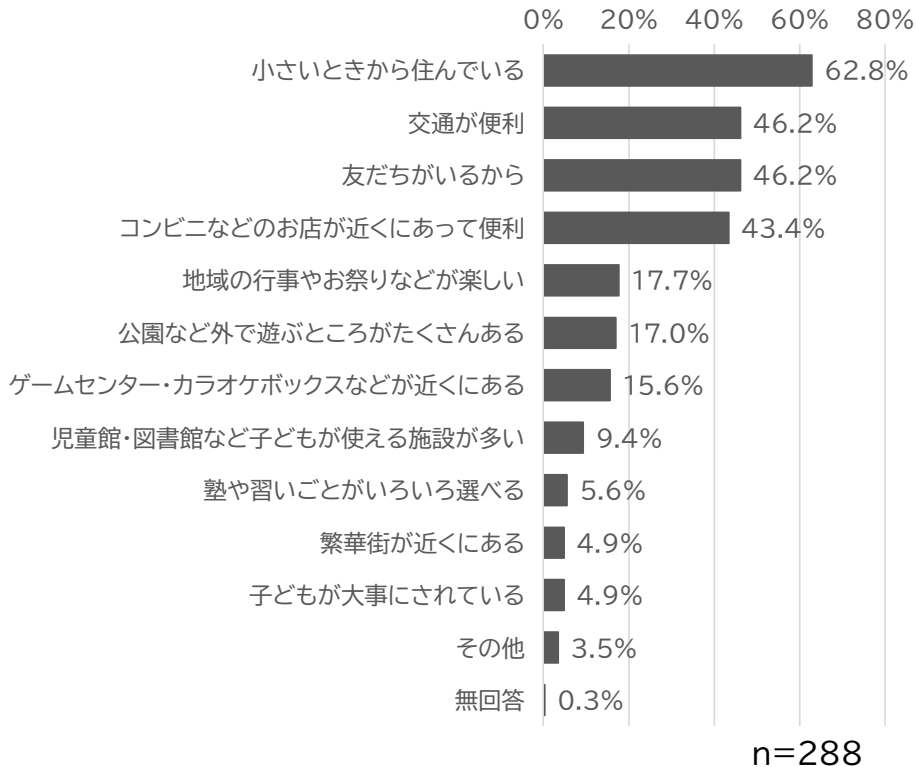
生活状況別では、生活が苦しい層で「とても好き」の割合が他の層に比べて低くなっています。



【問8で「とても好き」または「どちらかという好き」と回答した方におうかがいします。】

問8-① 上尾市が好きな理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

上尾市が好きな理由については、「小さいときから住んでいる」が 62.8%で最も多く、次いで「交通が便利」「友だちがいるから」がともに 46.2%となっています。



【問8で「どちらかという嫌い」、「嫌い」と回答した方におうかがいします。】

問8-② 上尾市が嫌いな理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

上尾市が嫌いな理由については、「繁華街(いろいろなお店があってにぎやかなところ)が近くにない」が25件中8件となっています。

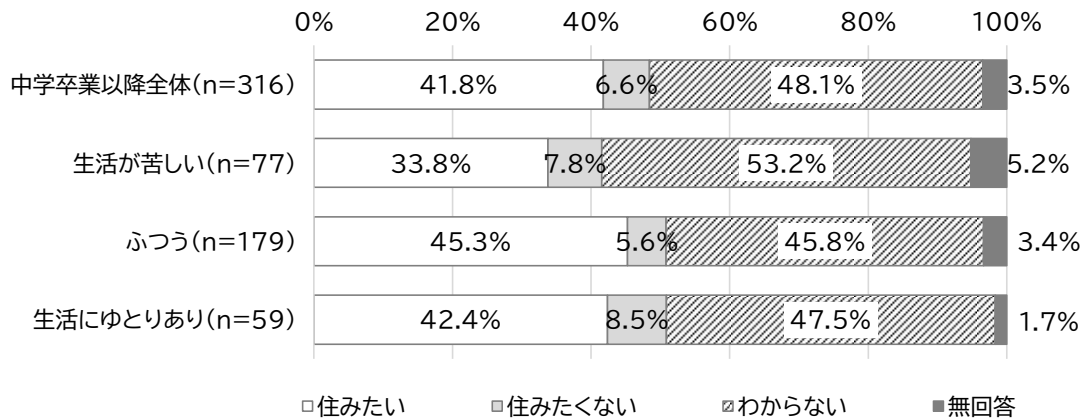
項目	度数	比率
繁華街(いろいろなお店があってにぎやかなところ)が近くにない	8	32.0%
家の周りの環境が悪い	6	24.0%
子どもが大事にされていない	6	24.0%
公園など外で遊ぶところが少ない	5	20.0%
子どもが使える施設が少ない	2	8.0%
地域の行事やお祭りが少ない	2	8.0%
ごみごみしている	1	4.0%
子どもにとって良くない情報が多い	1	4.0%
人や車が多すぎる	0	0.0%
その他	7	28.0%
無回答	2	8.0%
回答者数	25	

※回答者数が少ないため表のみ掲載

問9 あなたは、これからも上尾市に住みたいですか。(○は1つ)

これからも上尾市に住みたいかについては、「わからない」が48.1%、「住みたい」が41.8%となっています。

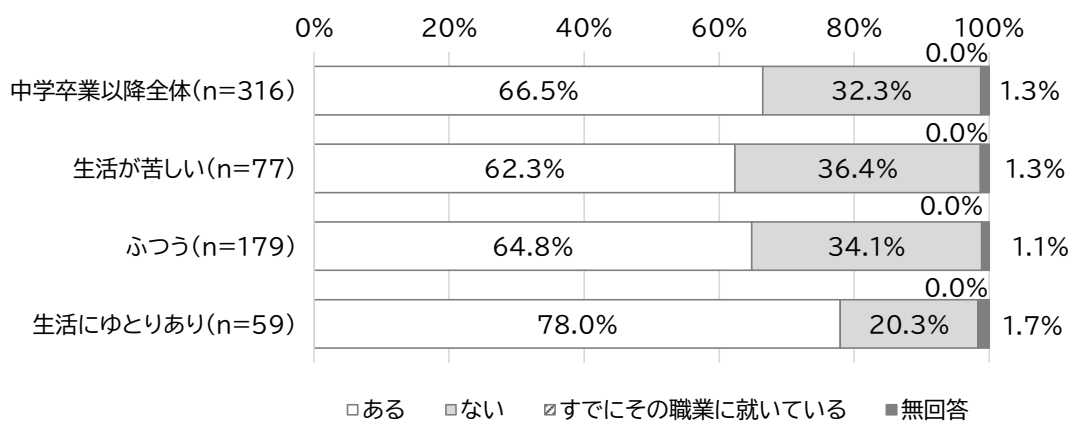
生活状況別では、生活が苦しい層で「住みたい」の割合が他の層に比べて低くなっています。



3 あなたの将来のことについて

問10 将来、なりたい職業や夢はありますか。(○は1つ)

将来の職業や夢の有無については、「ある」が66.5%、「ない」が32.3%となっています。生活状況別では、生活が苦しい層で「ある」の割合が他の層に比べて低くなっています。

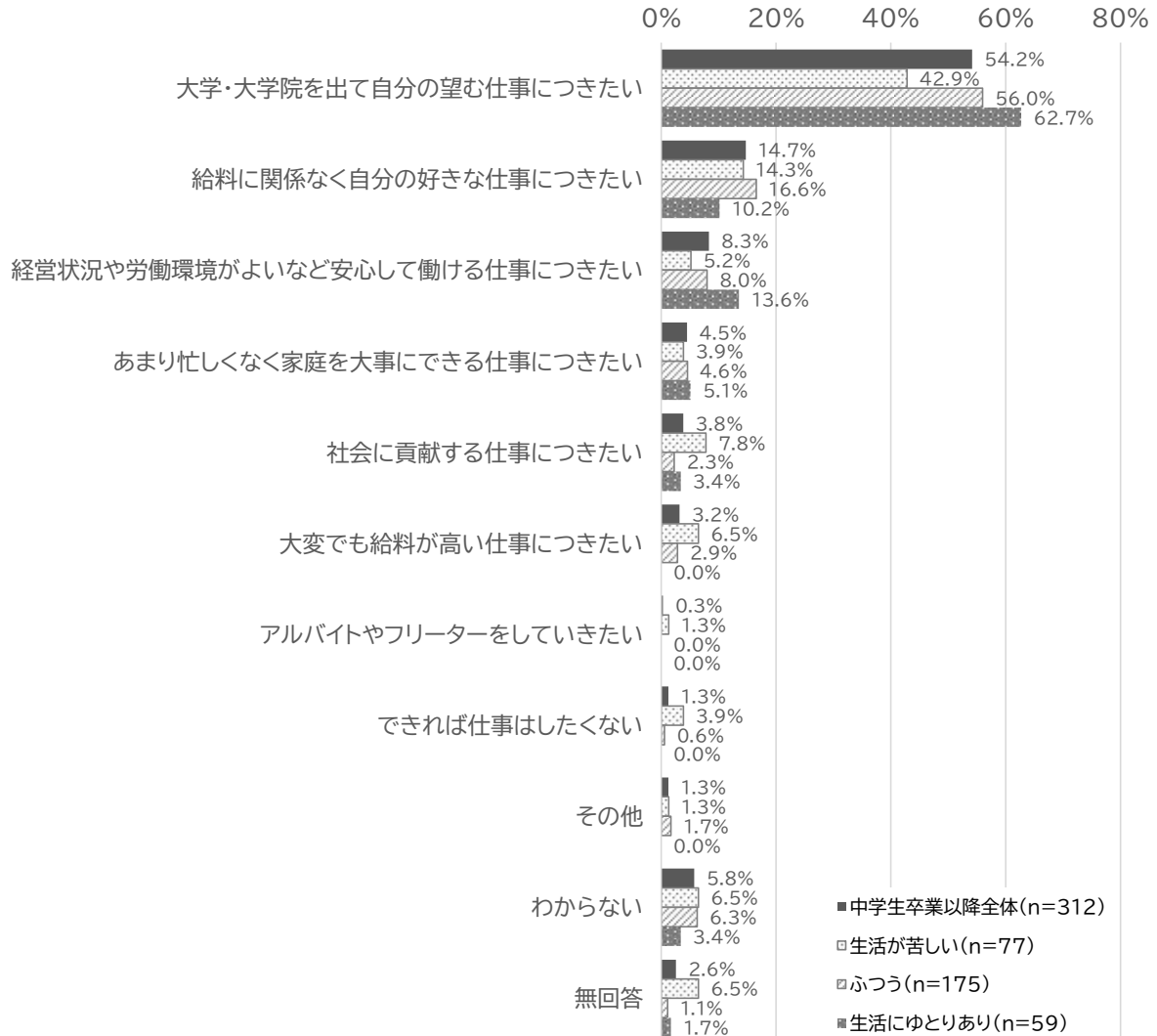


【問 10 で「ある」または「ない」と回答した方におうかがいします。】

問 10 -① あなたは、将来どんな仕事につきたいですか。(○は1つ)

将来つきたい仕事については、「大学・大学院を出て自分の望む仕事につきたい」が 54.2%で最も多く、次いで「給料に関係なく自分の好きな仕事につきたい」が 14.7%となっています。

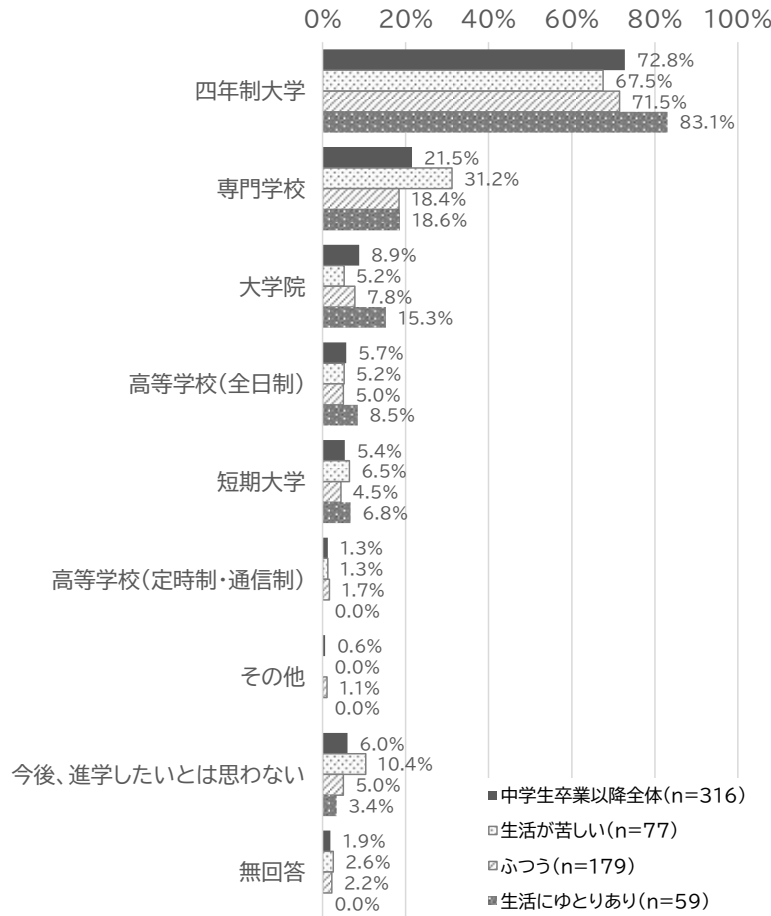
生活状況別では、生活にゆとりがある層で「大学・大学院を出て自分の望む仕事につきたい」の割合が高くなっています。



問 11 あなたが、今後、通いたいと希望する学校をすべてお選びください。(あてはまるものすべてに○)

今後通いたい学校については、「四年制大学」が72.8%で最も多く、次いで「専門学校」が21.5%となっています。

生活状況別では、生活が苦しい層で「専門学校」の割合が他の層より高く、生活にゆとりがある層で「四年制大学」の割合が高くなっています。

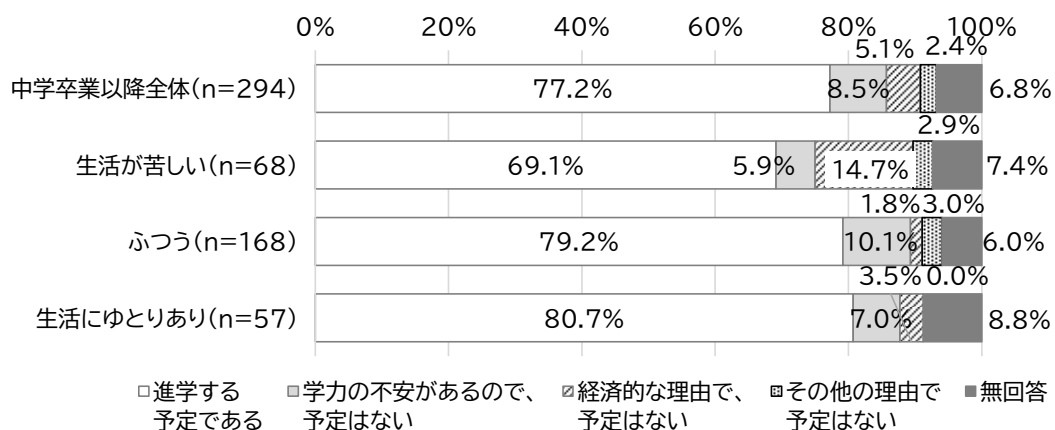


【問 11 で「今後、進学したいとは思わない」以外を回答した方におうかがいします。】

問 11 -① 希望する学校に進学する予定はありますか。いまの時点での見込みでかまいませんので、最もあてはまるものをお選びください。(○は1つ)

進学予定については、「進学する予定である」が 77.2%で最も多く、次いで「学力の不安があるので、予定はない」が 8.5%、「経済的な理由で、予定はない」が 5.1%となっています。

生活状況別では、生活が苦しい層で「経済的な理由で、予定はない」の割合が他の層に比べて高くなっています。



4 あなたの普段の生活について

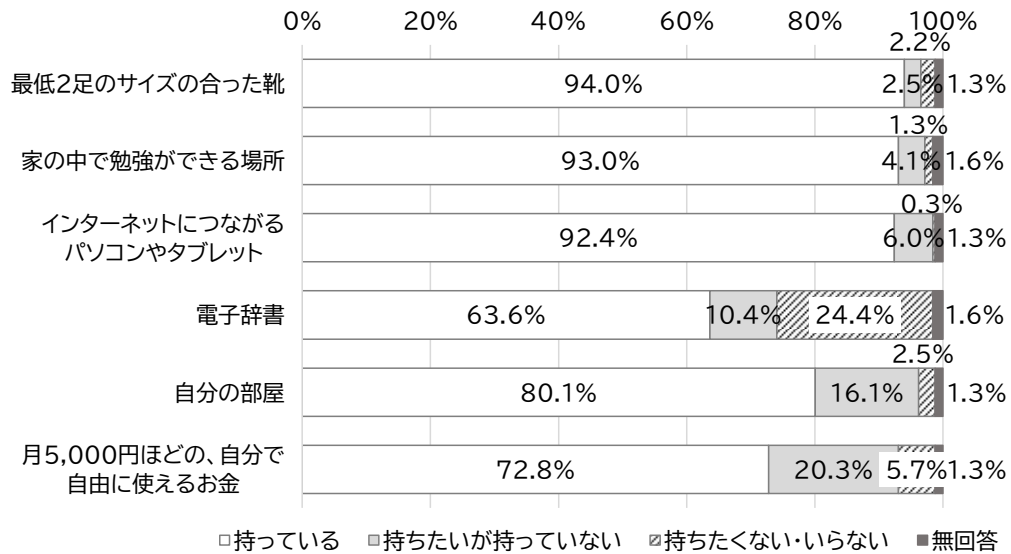
問 12 あなたは、次の項目の物品を持っていますか。それぞれ、あなたの状況に最も近いものに○をつけてください。(6項目それぞれについて、○は1つ)

物品の所持については、「持っている」が多い項目は、「最低2足のサイズの合った靴」が 94.0%で最も多く、次いで「家の中で勉強ができる場所」が 93.0%、「インターネットにつながるパソコンやタブレット」が 92.4%となっています。

一方、「持ちたいが持っていない」が多い項目は、「月 5,000 円ほどの、自分で自由に使えるお金」が 20.3%、「自分の部屋」が 16.1%となっています。

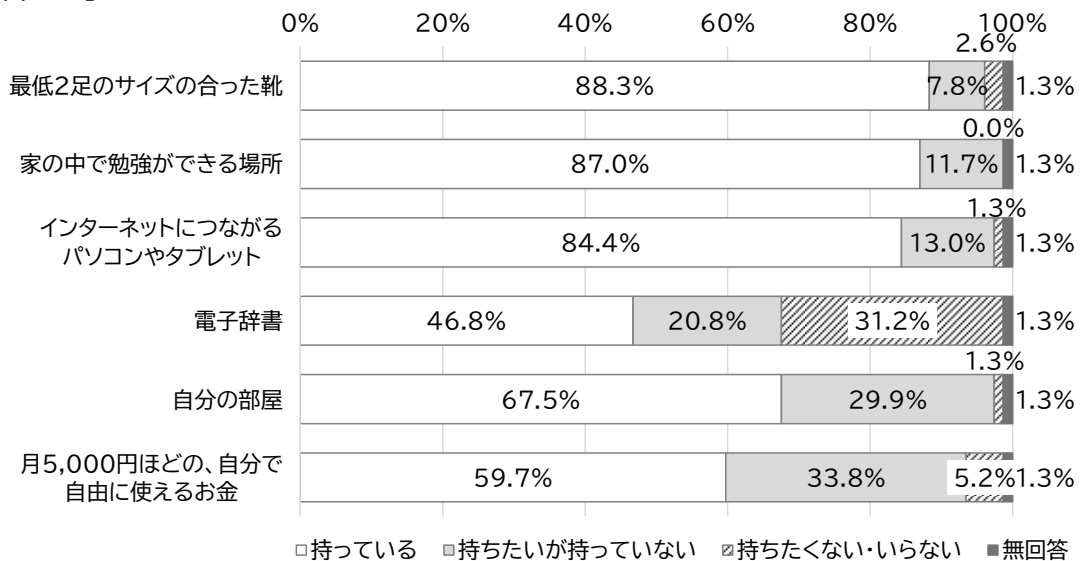
生活状況別では、生活が苦しい層で「電子辞書」「自分の部屋」「月 5,000 円ほどの、自分で自由に使えるお金」の項目で「持ちたいが持っていない」の割合がそれぞれ他の層より高くなっています。

【全体】



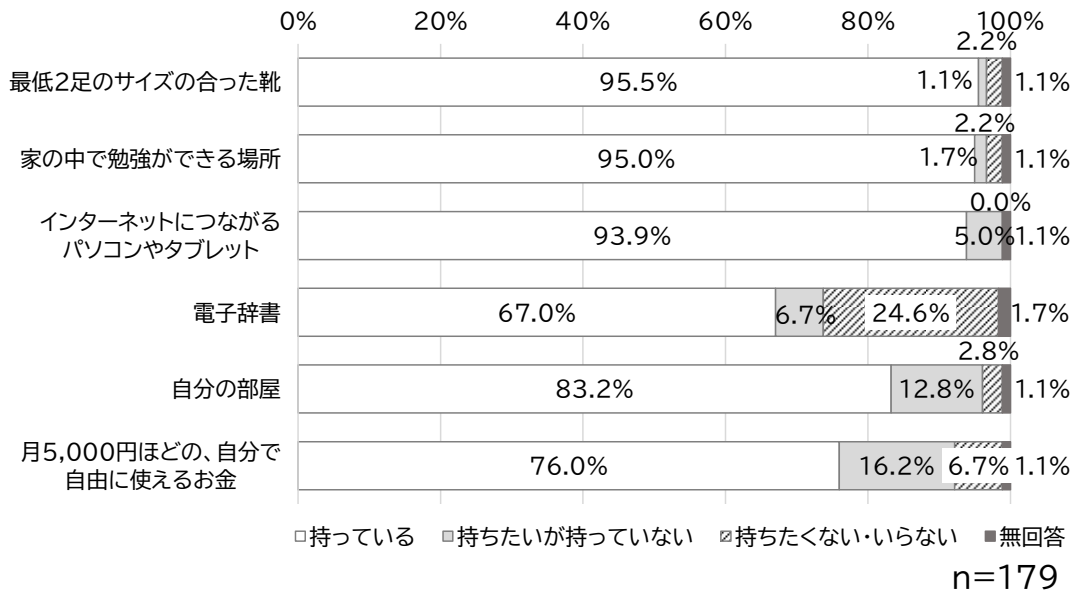
n=316

【生活が苦しい】

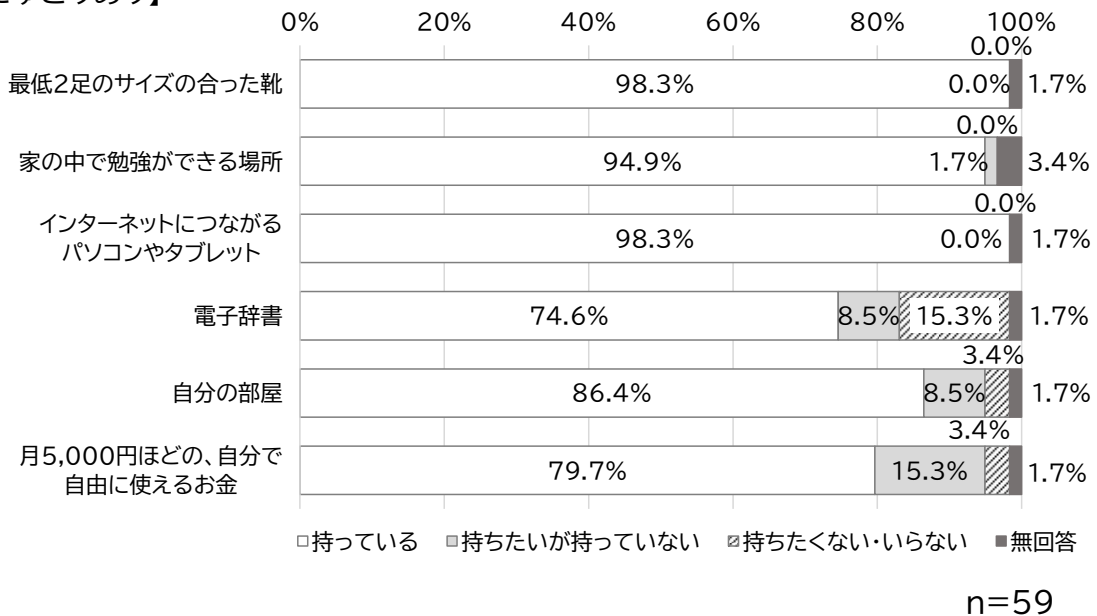


n=77

【ふつう】

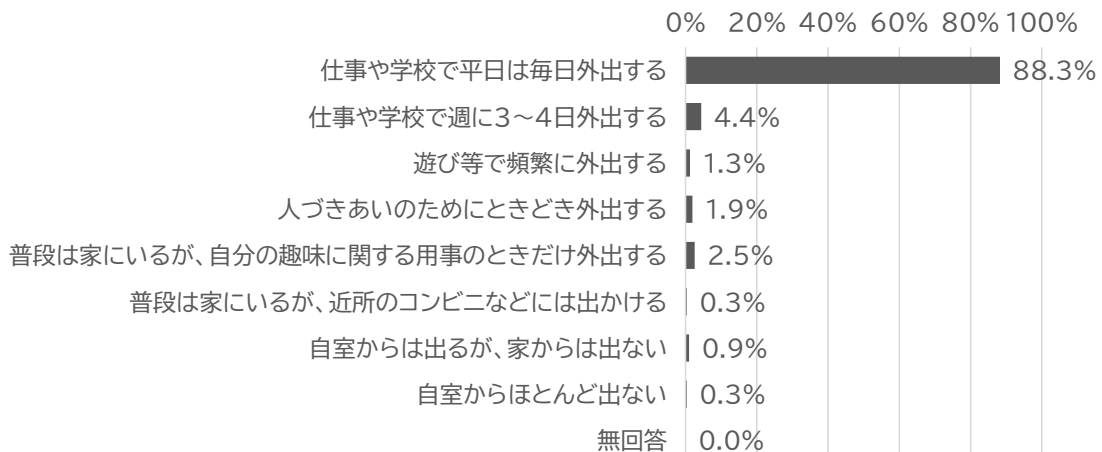


【生活にゆとりあり】



問 13 あなたは1週間のうちどのくらい外に出かけますか。(○は1つだけ)

外出の頻度については、「仕事や学校で平日は毎日外出する」が 88.3%で最も多く、次いで「仕事や学校で週に3~4日外出する」が 4.4%となっています。



【問 13 で「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事するときだけ外出する」～「自室からほとんど出ない」を回答した方におうかがいします。】

問 13 -① あなたの外出状況が今ようになってから、どのくらいたちますか。(○は1つだけ)

あまり外出しない方の経過期間については、「1年～2年未満」が13件中5件となっています。

項目	度数	比率
3か月未満	2	15.4%
3か月～6か月未満	0	0.0%
6か月～1年未満	1	7.7%
1年～2年未満	5	38.5%
2年～3年未満	0	0.0%
3年～5年未満	1	7.7%
5年以上	3	23.1%
無回答	1	7.7%
回答者数	13	100.0%

※回答者数が少ないため表のみ掲載

【問 13 で「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事するときだけ外出する」～「自室からほとんど出ない」を回答した方におうかがいします。】

問 13 -② あなたの外出状況が今ようになった主な理由はなんですか。(○はいくつでも)

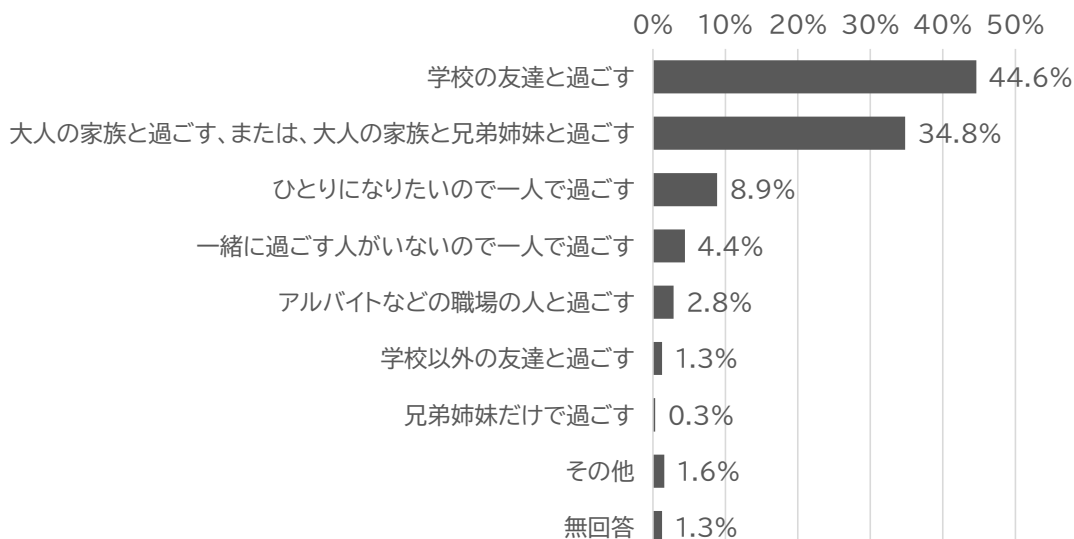
あまり外出しない方の今のような状況になった理由については、「特に理由はない」が13件中6件となっています。

※回答者数が少ないため表のみ掲載

項目	度数	比率
不登校になったこと	3	23.1%
人間関係がうまくいかなかったこと	1	7.7%
病気になったこと	1	7.7%
新型コロナウイルス感染防止のための外出自しゅく	1	7.7%
受験がうまくいかなかったこと	0	0.0%
就職活動がうまくいかなかったこと	0	0.0%
職場になじめなかったこと	0	0.0%
退職したこと	0	0.0%
特に理由はない	6	46.2%
わからない	1	7.7%
その他	2	15.4%
無回答	1	7.7%
回答者数	13	

問 14 あなたは、平日(学校や仕事に行く日)の放課後や自由時間は、だれと一緒に過ごすことが一番多いですか。(○は1つ)

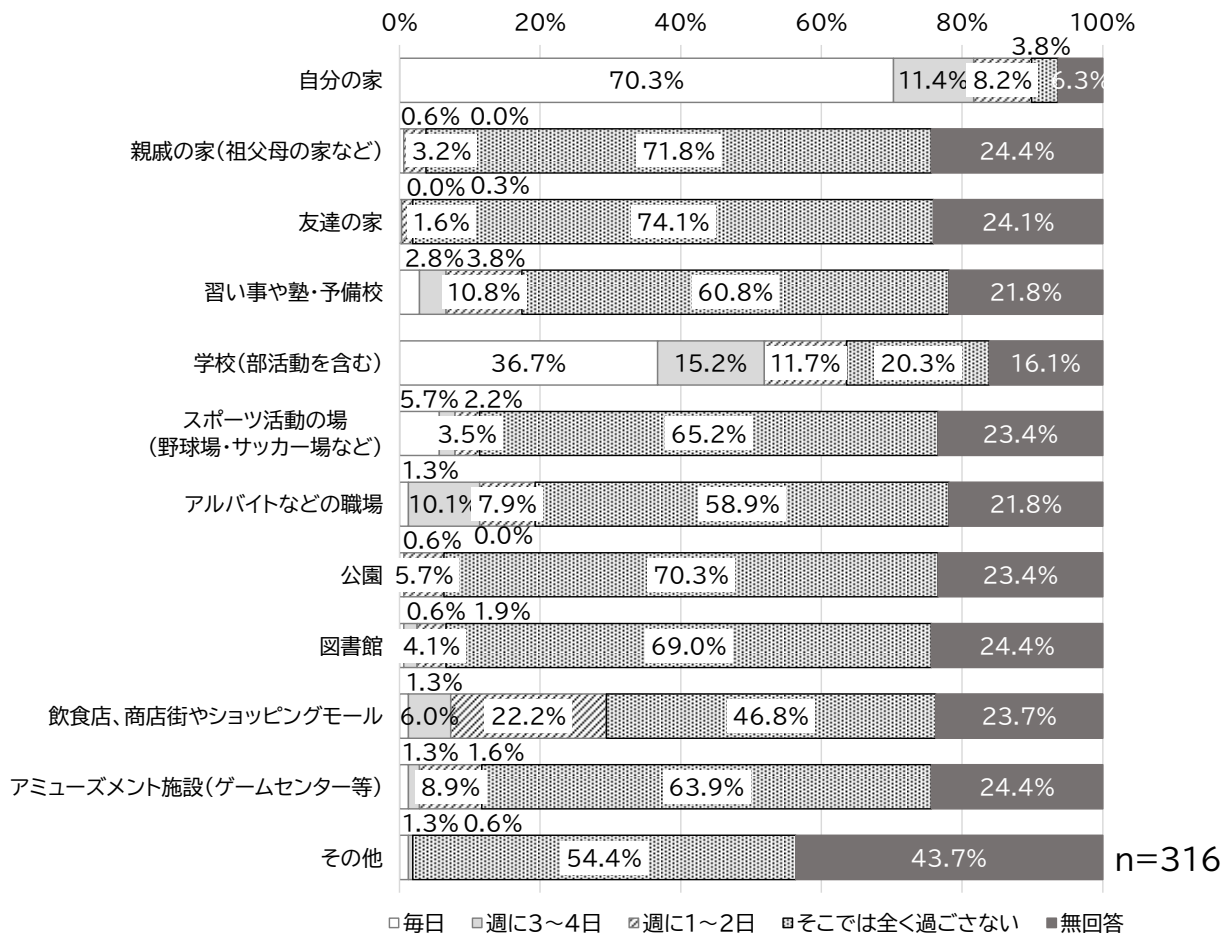
平日の放課後や自由時間の過ごし方については、「学校の友達と過ごす(部活動を含む)」が44.6%で最も多く、次いで「大人の家族と過ごす、または、大人の家族と兄弟姉妹と過ごす(家族には祖父母、親せきなども含む)」が34.8%となっています。



n=316

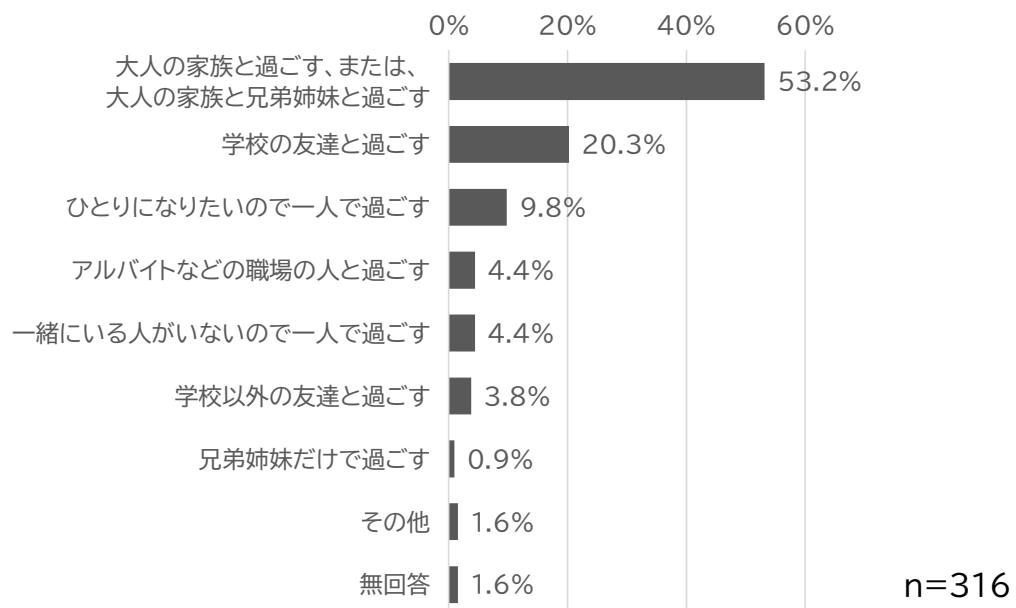
問 15 あなたは、平日(学校や仕事に行く日)の放課後や自由時間は、どこで過ごしていますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。(12項目それぞれについて、○は1つ)
※自由時間がない場合は、すべて「そこでは全く過ごさない」に○をつけてください。

平日の放課後や自由時間に過ごす場所について、「毎日」が多い項目は、「自分の家」が 70.3%で最も多く、次いで「学校(部活動含む)」が 36.7%となっています。



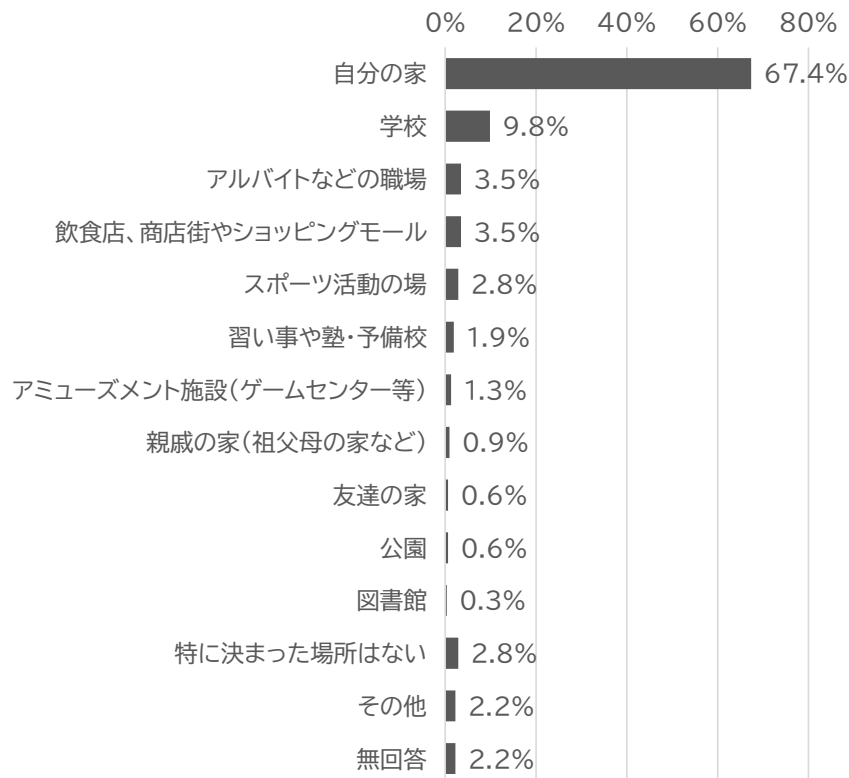
問 16 あなたは、休日だれと一緒に過ごすことが一番多いですか。(○は1つ)

休日だれと過ごすかについては、「大人の家族と過ごす、または、大人の家族と兄弟姉妹と過ごす(家族には祖父母、親せきなども含む)」が 53.2%で最も多く、次いで「学校の友達と過ごす(部活動を含む)」が 20.3%、「ひとりになりたいので一人で過ごす」が 9.8%となっています。



問 17 あなたは、休日どこで過ごすことが一番多いですか。(○は1つ)

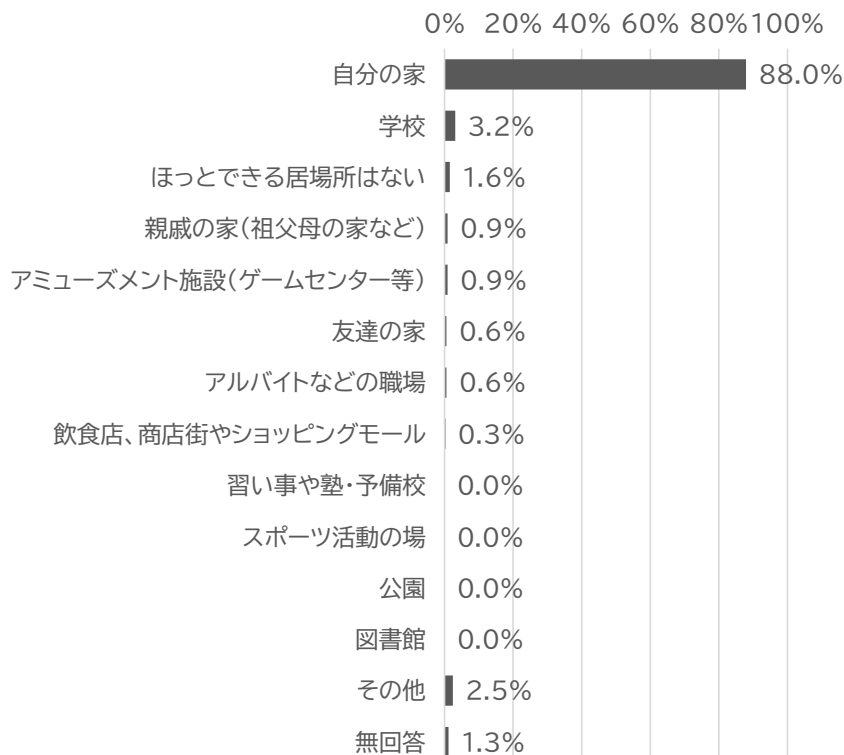
休日に過ごす場所については、「自分の家」が 67.4%で最も多く、次いで「学校」が 9.8%となっています。



n=316

問 18 あなたにとって、一番ほっとできる居場所はどこですか。(○は1つ)

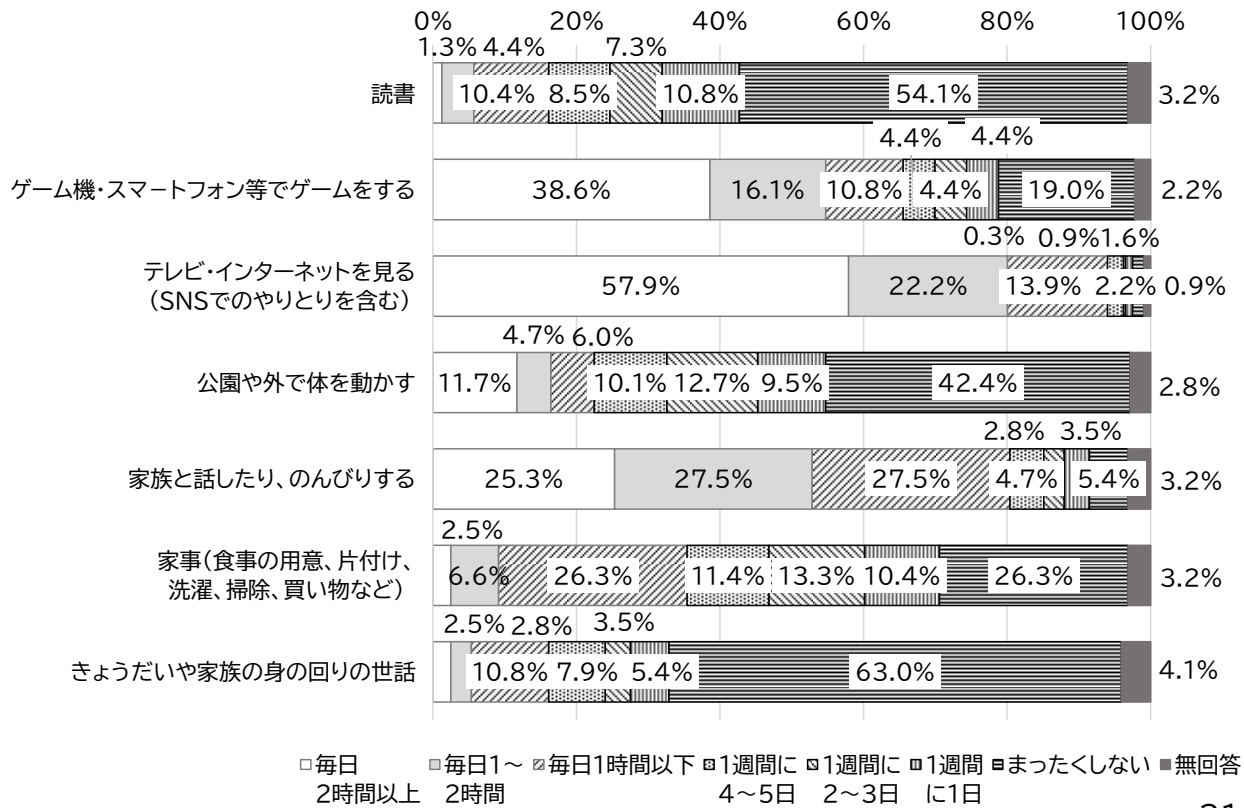
一番ほっとできる場所については、「自分の家」が 88.0%で最も多く、次いで「学校」が 3.2%となっています。



n=316

問 19 あなたは、以下の活動を、ふだんどれくらいしますか。(7項目それぞれについて、○は1つ)

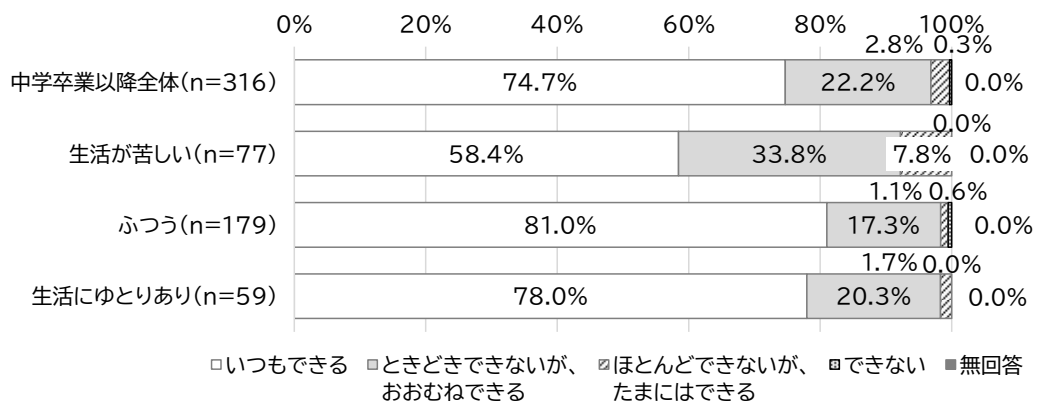
ふだんの活動について、「毎日2時間以上」が多い項目は、「テレビ・インターネットを見る(SNSでのやりとりを含む)」が57.9%で最も多く、次いで「ゲーム機・スマートフォン等でゲームをする」が38.6%、「家族と話したり、のんびりする」が25.3%となっています。



問 20 あなたは、自分の家では落ち着いて遊んだり過ごしたりできますか。(○は1つ)

自分の家で落ち着いて過ごせるかについては、「いつもできる」が74.7%、「ときどきできないが、おおむねできる」が22.2%となっています。

生活状況別では、生活が苦しい層で「いつもできる」の割合が他の層に比べて低くなっています。



【問 20 で「ほとんどできないが、たまにはできる」、「できない」と回答した方におうかがいします。】
 問 20 -① 自分の家では落ち着いて遊んだり過ごしたりできない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

自分の家で落ち着かない理由については、「親(や家にいる大人)が厳しいから」「お金によゆうがないから」「家がうるさく、勉強に集中できないから」がそれぞれ10件中2件となっています。

項目	度数	比率
親(や家にいる大人)が厳しいから	2	20.0%
お金によゆうがないから	2	20.0%
家がうるさく、勉強に集中できないから	2	20.0%
親(や家にいる大人)同士がよくケンカしているから	1	10.0%
兄弟姉妹の仲がよくないから	1	10.0%
自分が家のことをしなくてはならないから	1	10.0%
親(や家にいる大人)にいろいろ細かく聞かれるから	1	10.0%
自分が弟や妹の面倒をみなくてはならないから	0	0.0%
親(や家にいる大人)が話をきいてくれないから	0	0.0%
親(や家にいる大人)が病気などのため	0	0.0%
わからない	2	20.0%
その他	1	10.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	10	

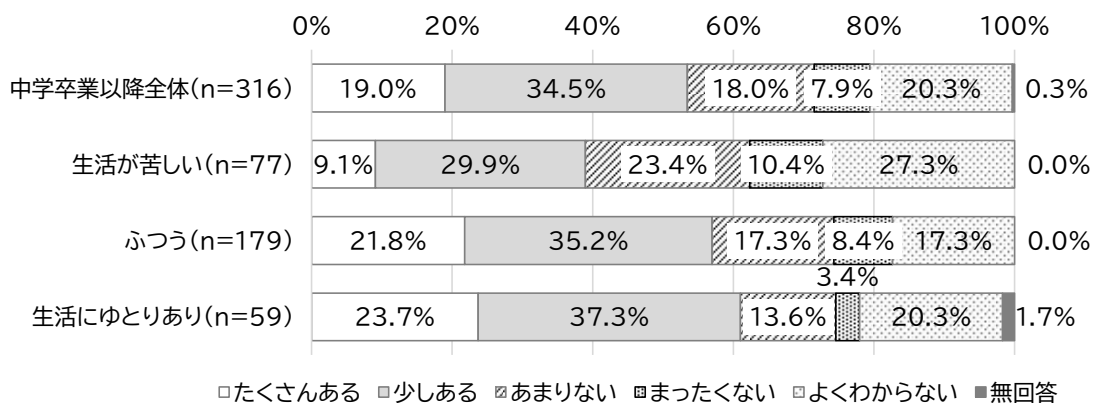
※回答者数が少ないため表のみ掲載

問 21 あなたのお住まいの地域には、家庭や学校以外に、中学生・高校生が落ち着いて遊んだり過ごしたりできる居場所がありますか。(○は1つ)

お住まいの地域に落ち着いて過ごせる居場所があるかについては、「たくさんある」「少しある」を合わせた『ある』が 53.5%となっています。

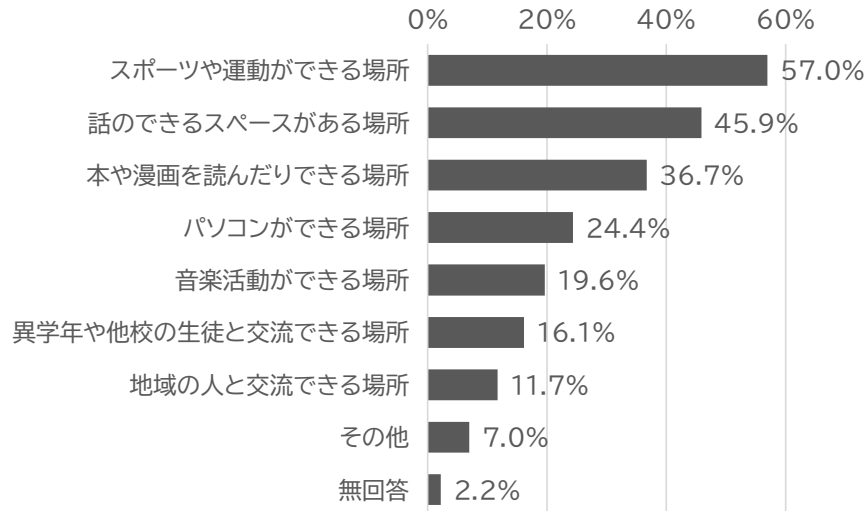
一方、「あまりない」「まったくない」「よくわからない」を合わせた『ない』は 46.2%となっています。

生活状況別では、生活が苦しい層で「たくさんある」「少しある」の割合が他の層より低くなっています。



問 22 あなたのお住まいの地域で、学校や家庭以外に、中学生・高校生が落ち着いて遊んだり過ごしたりできる場所として、どのような場所があればいいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

お住まいの地域で落ち着いて過ごすために必要な場所については、「スポーツや運動ができる場所」が 57.0%で最も多く、次いで「話のできるスペースがある場所」が 45.9%、「本や漫画を読んだりできる場所」が 36.7%となっています。



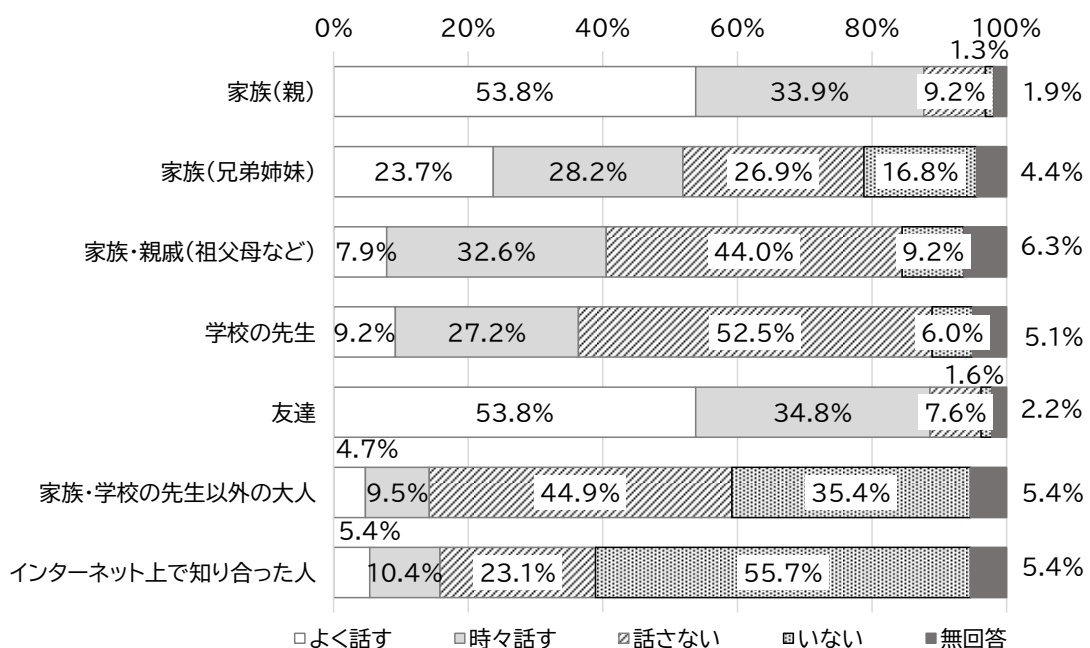
n=316

5 人とのかわりについて

問 23 あなたは困っていることや悩みごと、楽しいことや悲しいことを、他の人にどれくらい話しますか。それぞれについて、電話、メール、LINE などの SNS も含めて、最も近いものに○をつけてください。(7項目それぞれについて、○は1つ)

話をする相手と頻度については、「よく話す」が多い項目は、「家族(親)」「友達」がともに 53.8%で最も多く、次いで「家族(兄弟姉妹)」が 23.7%となっています。

「いない」が多い項目は、「インターネット上で知り合った人」が 55.7%となっています。

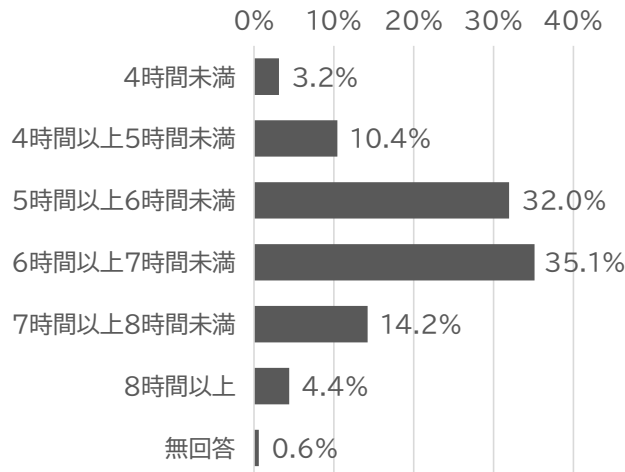


n=316

6 食事や健康のことについて

問 24 あなたは、平均して、平日(学校や仕事に行く日)の睡眠時間はどのくらいですか。(○は1つ)

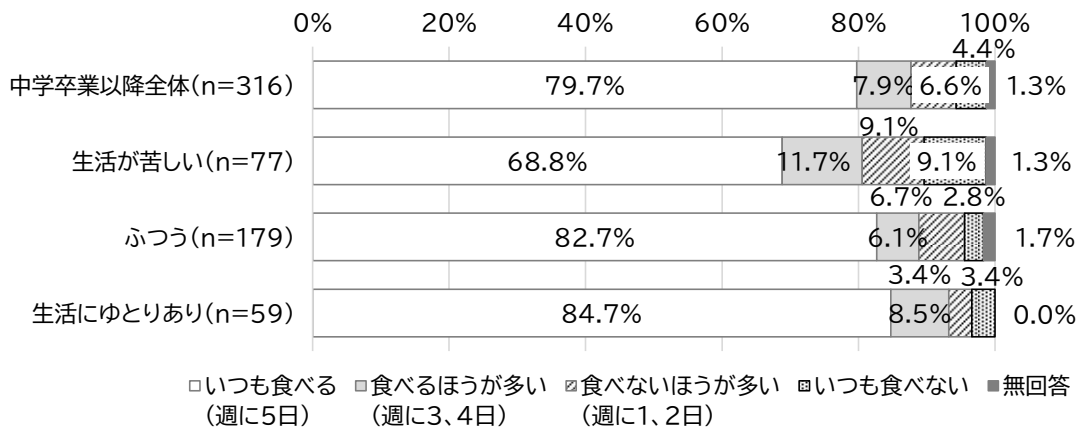
平日の睡眠時間については、「6時間以上7時間未満」が 35.1%で最も多く、次いで「5時間以上6時間未満」が 32.0%となっています。



n=316

問 25 あなたは、平日(学校や仕事に行く日)に朝ごはんを食べますか。(○は1つ)

平日朝ごはんを食べるかについては、「いつも食べる(週に5日)」が 79.7%となっています。生活状況別では、生活が苦しい層で「いつも食べる」の割合が他の層より低くなっています。



【問 25 で「いつも食べる(週に5日)」以外を回答した方におうかがいします。】

問 25 -① あなたが朝ごはんを食べないとき、その理由は何ですか。(○は1つ)

朝ごはんを食べない理由については、「時間がない」が60件中24件、「食べたくない(おなかがすいていない)」が21件となっています。

項目	度数	比率
時間がない	24	40.0%
食べたくない(おなかがすいていない)	21	35.0%
食べる習慣がない	13	21.7%
用意されていない	1	1.7%
無回答	1	1.7%
回答者数	60	100.0%

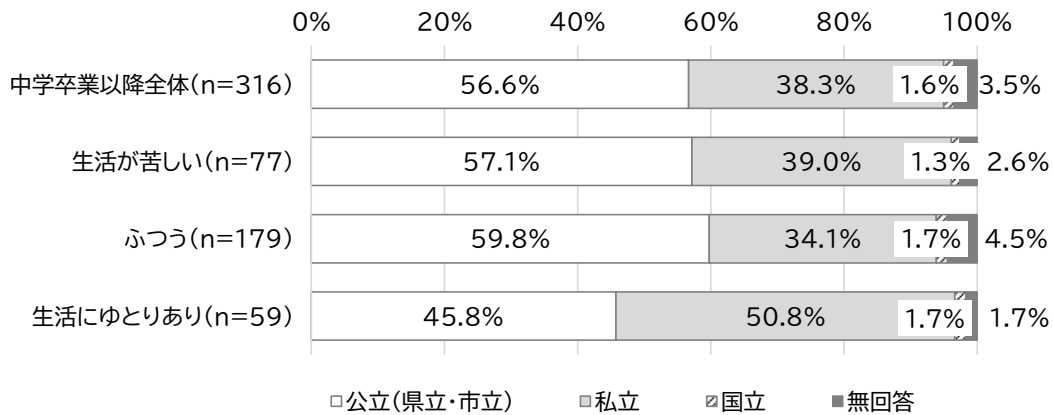
※回答者数が少ないため表のみ掲載

7 学校のことや勉強について

問 26 あなたの在籍する(在籍していた)学校の種類を教えてください。(○は1つ)

学校の種類については、「公立(県立・市立)」が 56.6%で最も多く、次いで「私立」が 38.3%となっています。

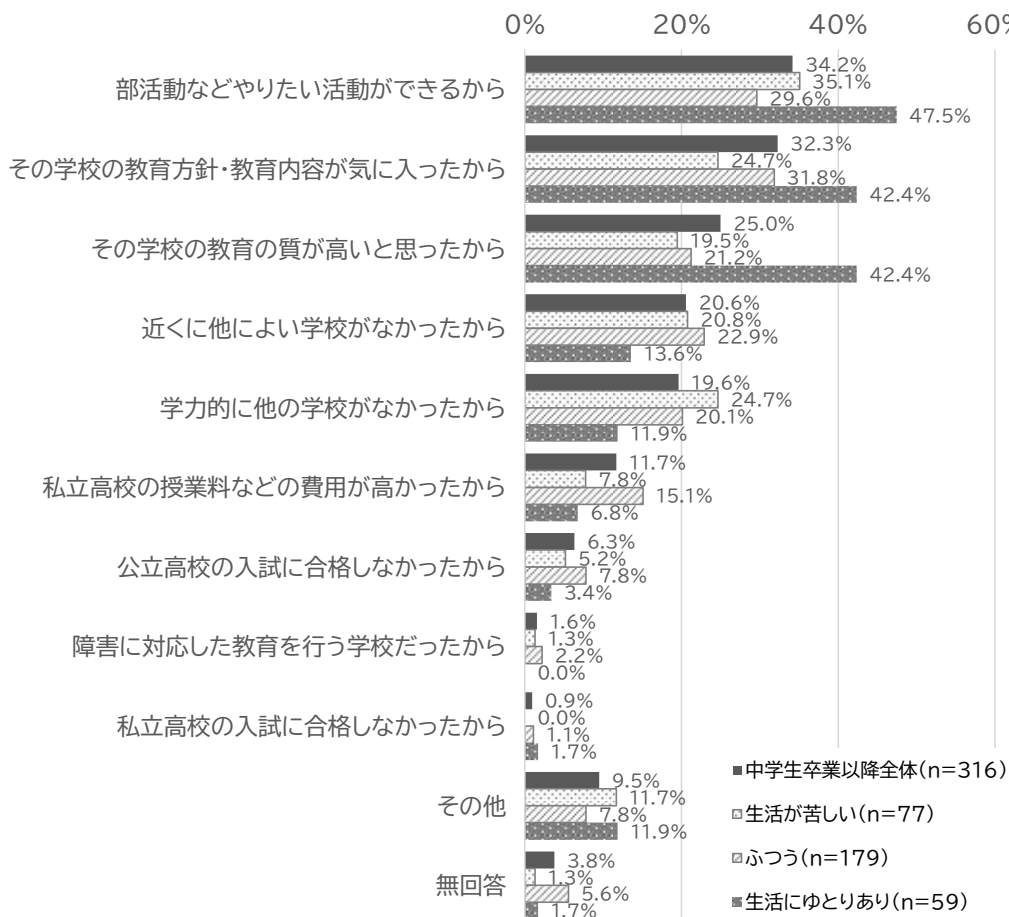
生活状況別では、生活にゆとりがある層で「私立」の割合が高くなっています。



問 26 -① その学校に進学したのはなぜですか。(あてはまるものすべてに○)

進学した理由については、「部活動などやりたい活動ができるから」が 34.2%で最も多く、次いで「その学校の教育方針・教育内容が気に入ったから」が 32.3%、「その学校の教育の質が高いと思ったから」が 25.0%となっています。

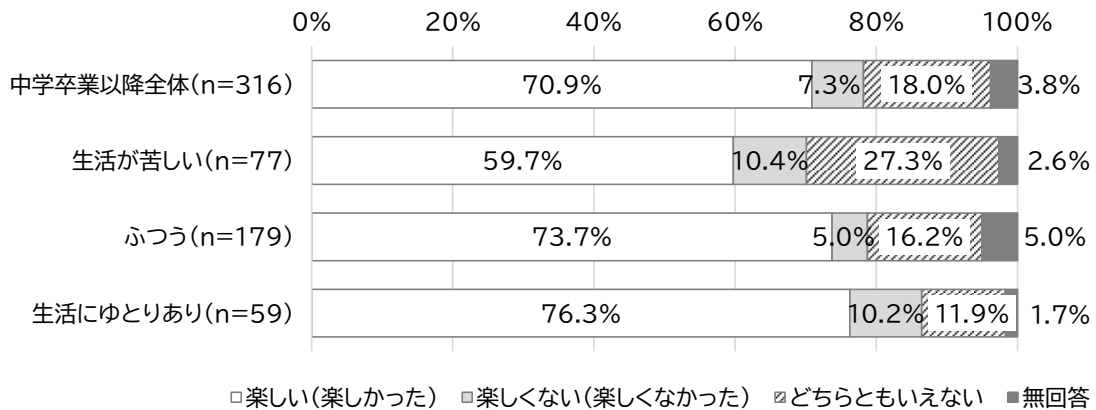
生活状況別では、生活にゆとりがある層で「部活動などやりたい活動ができるから」「その学校の教育方針・教育内容が気に入ったから」「その学校の教育の質が高いと思ったから」の割合が他の層より高くなっています。



問 27 あなたは、学校生活が楽しい(楽しかった)ですか。(○は1つ)

学校生活については、「楽しい(楽しかった)」が70.9%、「楽しくない(楽しくなかった)」が7.3%、「どちらともいえない」が18.0%となっています。

生活状況別では、生活が苦しい層で「楽しい(楽しかった)」の割合が他の層より低くなっています。

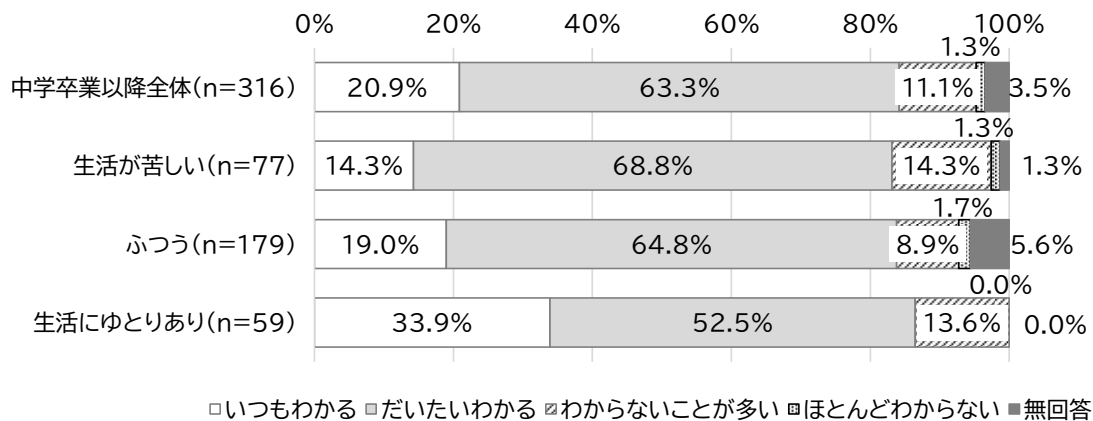


問 28 あなたは、学校の授業内容がわかりますか(わかりましたか)。(○は1つ)

学校の授業内容については、「いつもわかる」が20.9%、「だいたいわかる」が63.3%となっています。

一方、「わからないことが多い」が11.1%となっています。

生活状況別では、生活が苦しい層で「いつもわかる」の割合が他の層より低くなっています。



【問 28 で「わからないことが多い」、「ほとんどわからない」と回答した方におうかがいします。】

問 28 -① いつごろから、授業がわからなくなりましたか。(○は1つ)

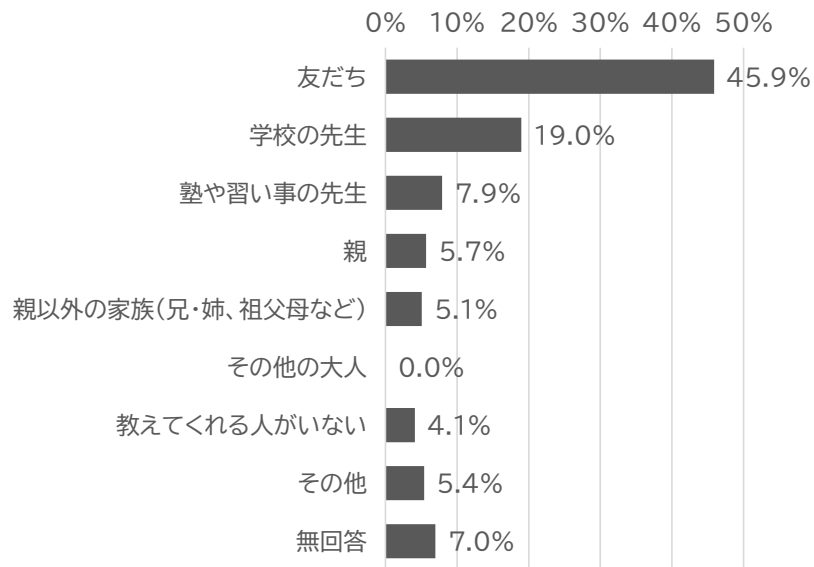
授業がわからなくなった時期については、「高校1年生の頃」が39件中15件となっています。

項目	度数	比率
小学1・2年生の頃	2	5.1%
小学3・4年生の頃	1	2.6%
小学5・6年生の頃	1	2.6%
中学1年生の頃	8	20.5%
中学2年生の頃	2	5.1%
中学3年生の頃	2	5.1%
高校1年生の頃	15	38.5%
高校2年生になってから	5	12.8%
高校3年生になってから	0	0.0%
わからない	3	7.7%
無回答	0	0.0%
回答者数	39	100.0%

※回答者数が少ないため表のみ掲載

問 29 勉強がわからない時は、だれに教えてもらいますか(教えてもらいましたか)。(○は1つ)

勉強のわからない時に教えてもらう人は、「友だち」が45.9%で最も多く、次いで「学校の先生」が19.0%となっています。

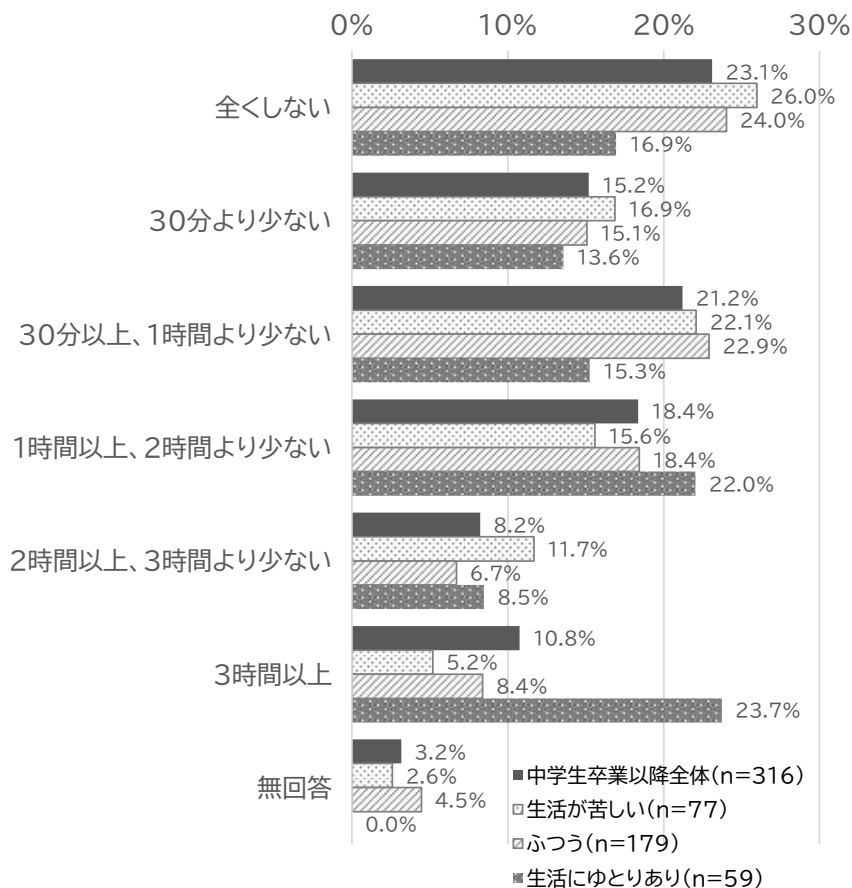


n=316

問 30 あなたは、ふだん(月～金曜日)学校の授業以外にどれくらいの時間、勉強をしますか。1日あたりの勉強時間を教えてください。(○は1つ) ※ 塾などでの時間も含まれます。

ふだんの学校以外の勉強時間については、「全くしない」が23.1%で最も多く、次いで「30分以上、1時間より少ない」が21.2%、「1時間以上、2時間より少ない」が18.4%となっています。

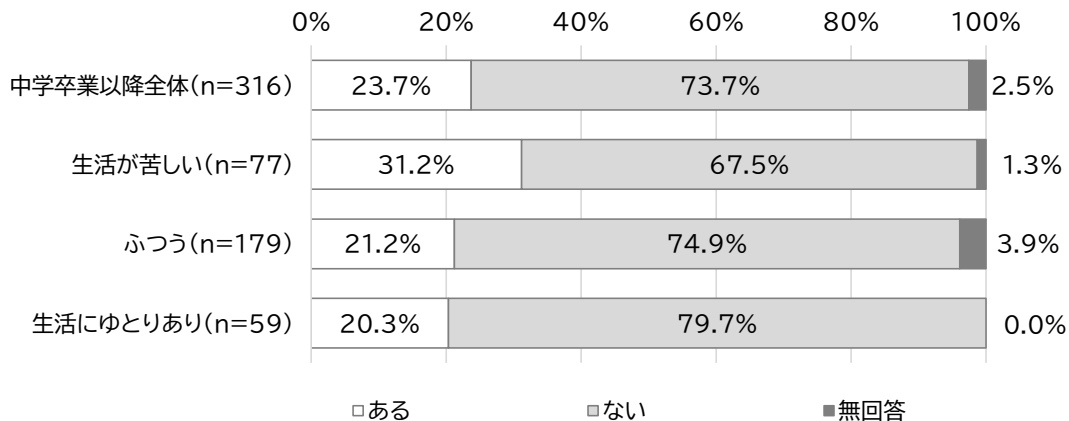
生活状況別では、生活が苦しい層で「全くしない」「30分より少ない」の割合が高く勉強時間が短い傾向があり、生活にゆとりがある層で「1時間以上、2時間より少ない」「3時間以上」の割合が高く勉強時間が長い傾向があります。



問 31 あなたは、これまでに学校をやめたくなるほど、悩んだことがありますか。(○は1つ)

学校をやめたくなるほど悩んだことがあったかについては、「ある」が 23.7%、「ない」が 73.7% となっています。

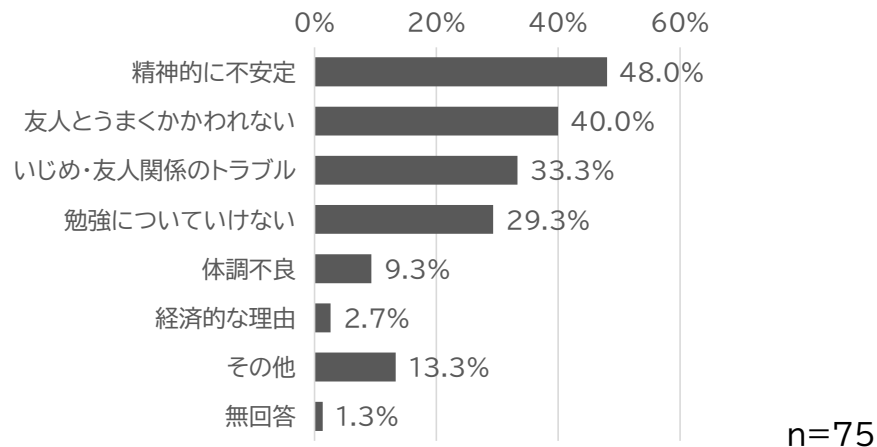
生活状況別では、生活が苦しい層で「ある」の割合が他の層より高くなっています。



【問 31 で「ある」と回答した方におうかがいします。】

問 31 -① その理由にあてはまるものがあればお答えください。(あてはまるものすべてに○)

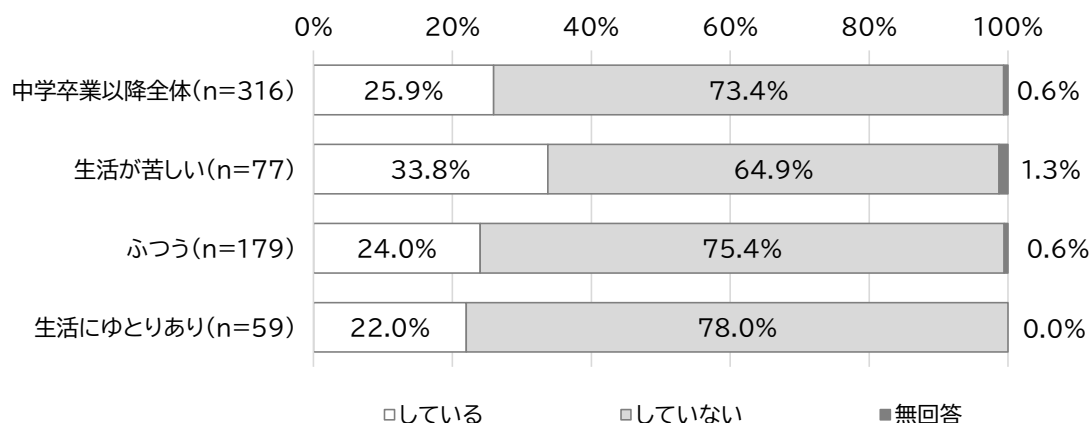
学校をやめなくなった理由については、「精神的に不安定」が 48.0%で最も多く、次いで「友人とうまくかかわれない」が 40.0%、「いじめ・友人関係のトラブル」が 33.3%となっています。



8 アルバイトなど仕事について

問 32 あなたは、収入を伴う仕事(学生アルバイトを含む)をしていますか。(○は1つ)

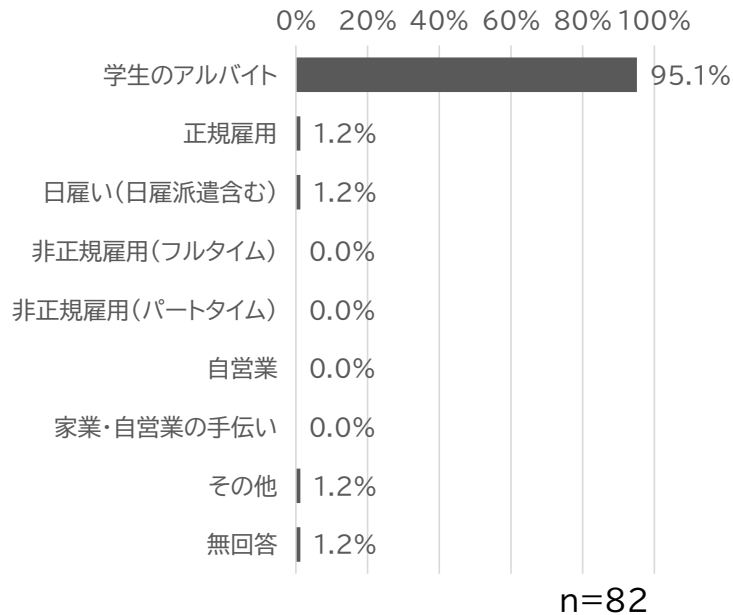
仕事をしているかについては、「している」が 25.9%、「していない」が 73.4%となっています。生活状況別では、生活が苦しい層で「している」の割合が他の層より高くなっています。



【問 32 で「している」と回答した方におうかがいします。】

問 32 -① あなたの現在のお仕事の雇用形態を教えてください。複数のお仕事をお持ちの場合は、主な仕事についてお答えください。(○は1つ)

仕事の雇用形態については、「学生のアルバイト」が 95.1%で最も多くなっています。



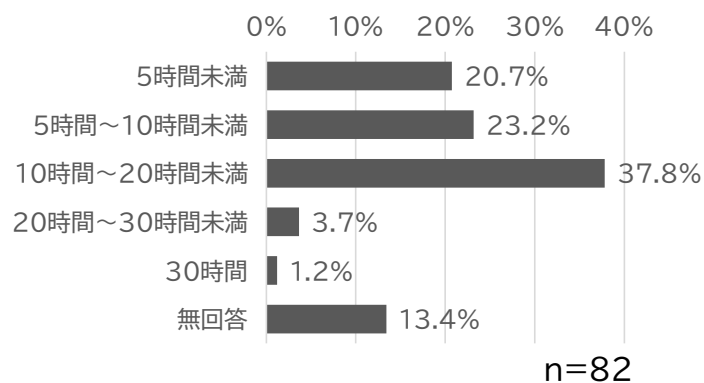
【問 32 -①で「学生のアルバイト」以外を回答した方におうかがいします。】

問 32 -② あなたが進学を選ばなかった最も主な理由は何ですか。(○は1つ)

進学しなかった理由については、「その他」が1件、無回答が2件となっています。

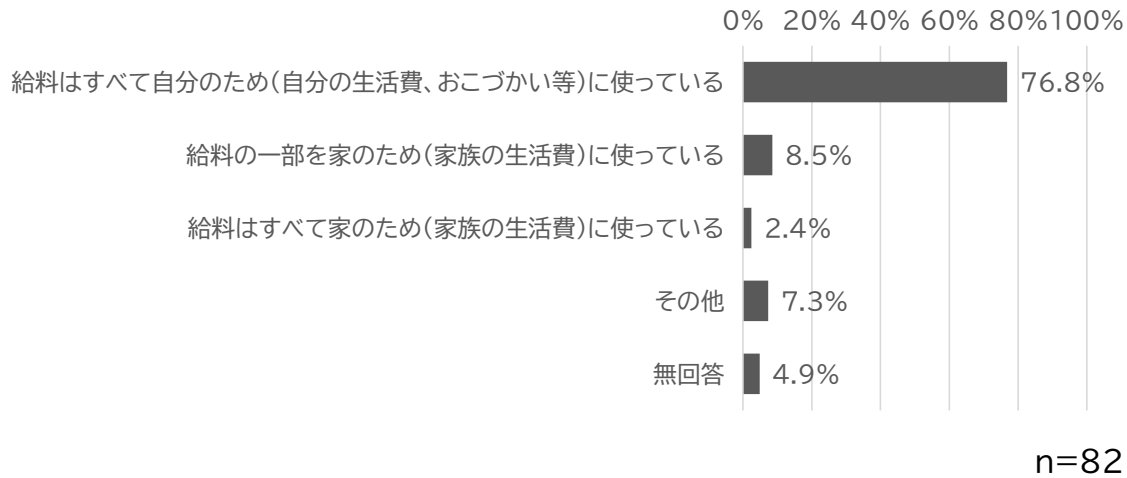
問 32 -③ 現在、1週間あたり、平均何時間程度働いていますか。(数字を記入)

1週あたりの労働時間については、「10時間～20時間未満」が 37.8%で最も多く、次いで「5時間～10時間未満」が 23.2%、「5時間未満」が 20.7%となっています。



問 32-④ 給料(アルバイト代)を何に使っていますか。(○は1つ)

給料の使い道については、「給料はすべて自分のため(自分の生活費、おこづかい等)に使っている」が 76.8%、「給料の一部を家のため(家族の生活費)に使っている」が 8.5%となっています。

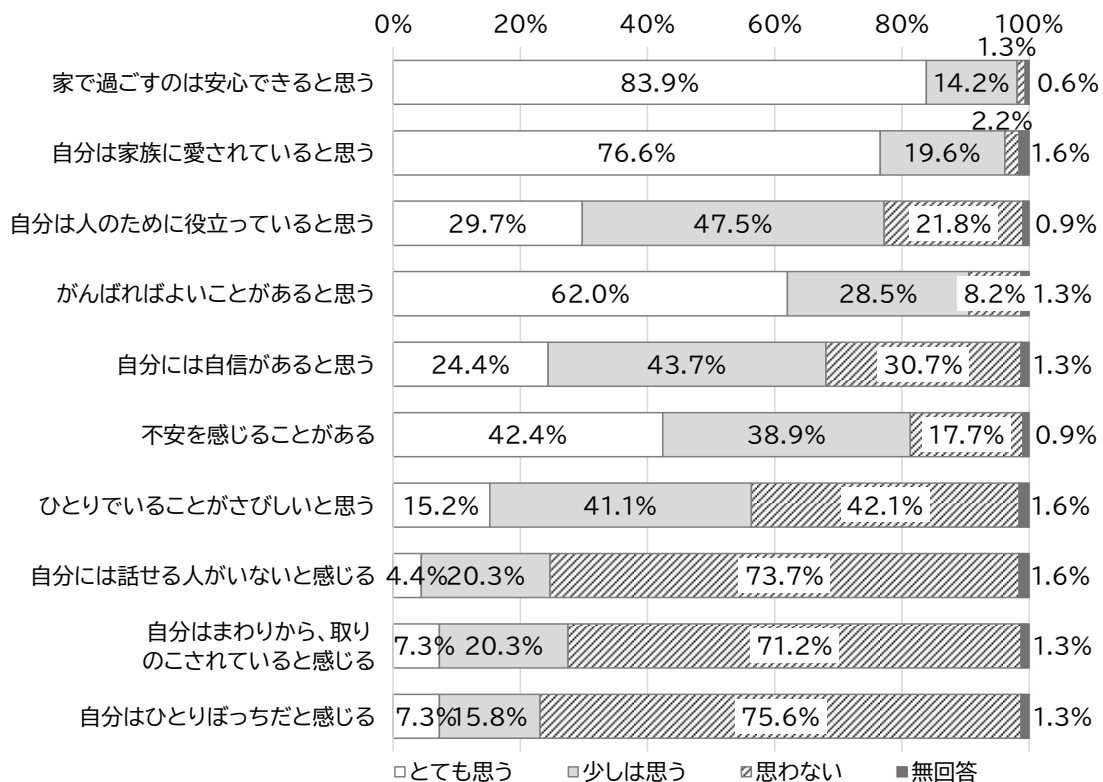


9 あなたの気持ちや考えについて

問 33 あなたは、次の項目の質問について、どのように思いますか。(10 項目それぞれについて、○は1つ)

ふだん感じていることについて、「とても思う」が多い項目は、「家で過ごすのは安心できると思う」が 83.9%で最も多く、次いで「自分は家族に愛されていると思う」が 76.6%、「がんばればよいことがあると思う」が 62.0%となっています。

一方、「自分には話せる人がいないと感じる」「自分はまわりから、取りのこされていると感じる」「自分はひとりぼっちだと感じる」の項目に「とても思う」「少しは思う」の回答がそれぞれ2割を超えています。



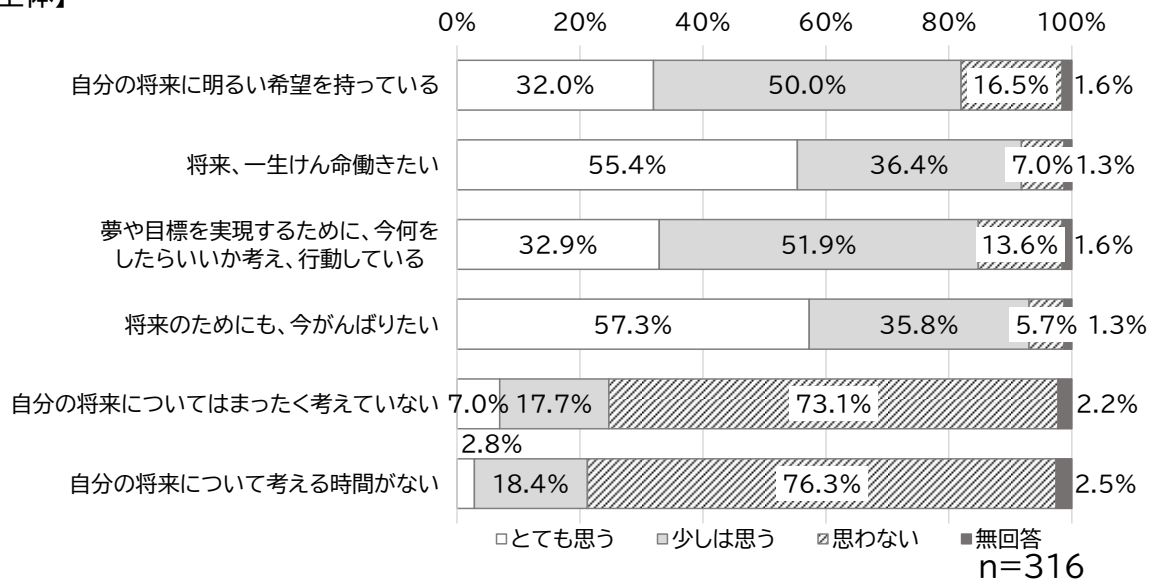
問 34 あなたは、自分の将来について、どう考えていますか。(6項目それぞれについて、○は1つだけ)

将来について考えていることのうち、「とても思う」が多い項目は、「将来のためにも今がんばりたい」が 57.3%で最も多く、次いで「将来、一生けん命働きたい」が 55.4%、「夢や目標を実現するために、今何をしたらいいか考え、行動している」が 32.9%となっています。

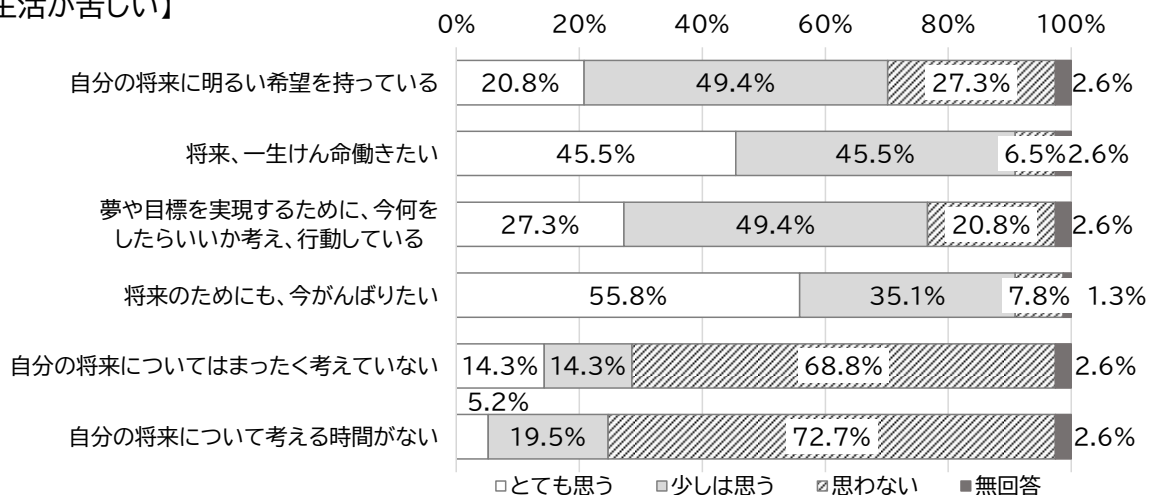
一方で、「自分の将来についてはまったく考えていない」や「自分の将来について考える時間がない」で「とても思う」「少しは思う」の回答が 20%以上、「自分の将来に明るい希望を持っている」と「思わない」回答が 16.5%となっています。

生活状況別では、生活が苦しい層で「自分の将来に明るい希望を持っている」の項目で「とても思う」割合が他の層より低くなっています。

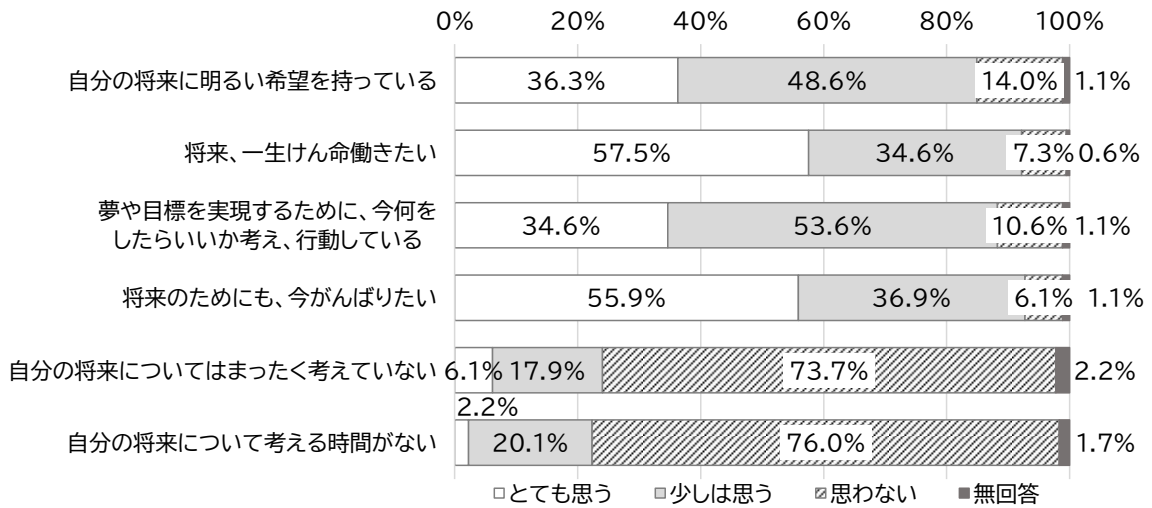
【全体】



【生活が苦しい】

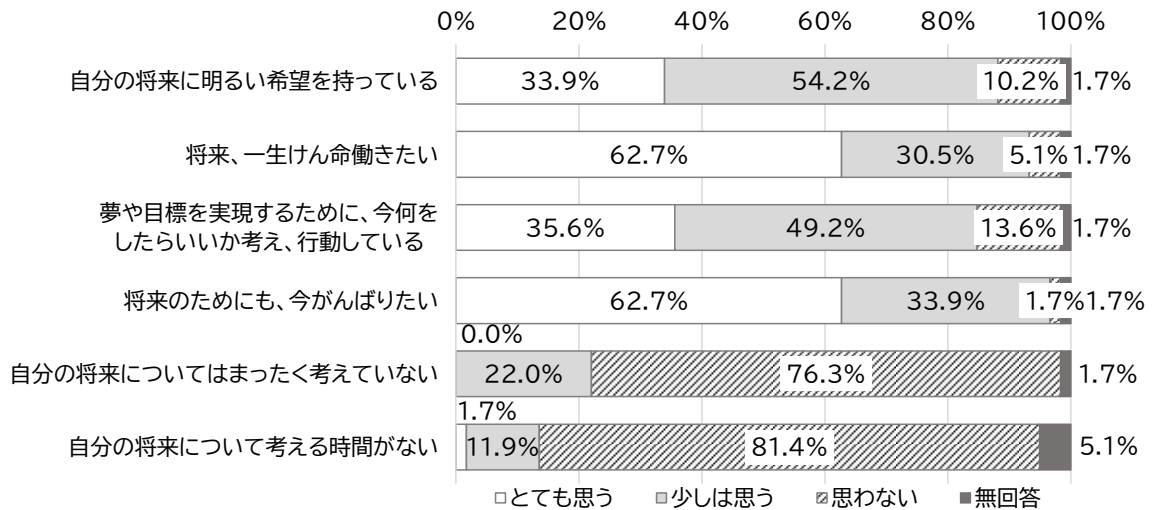


【ふつう】



n=179

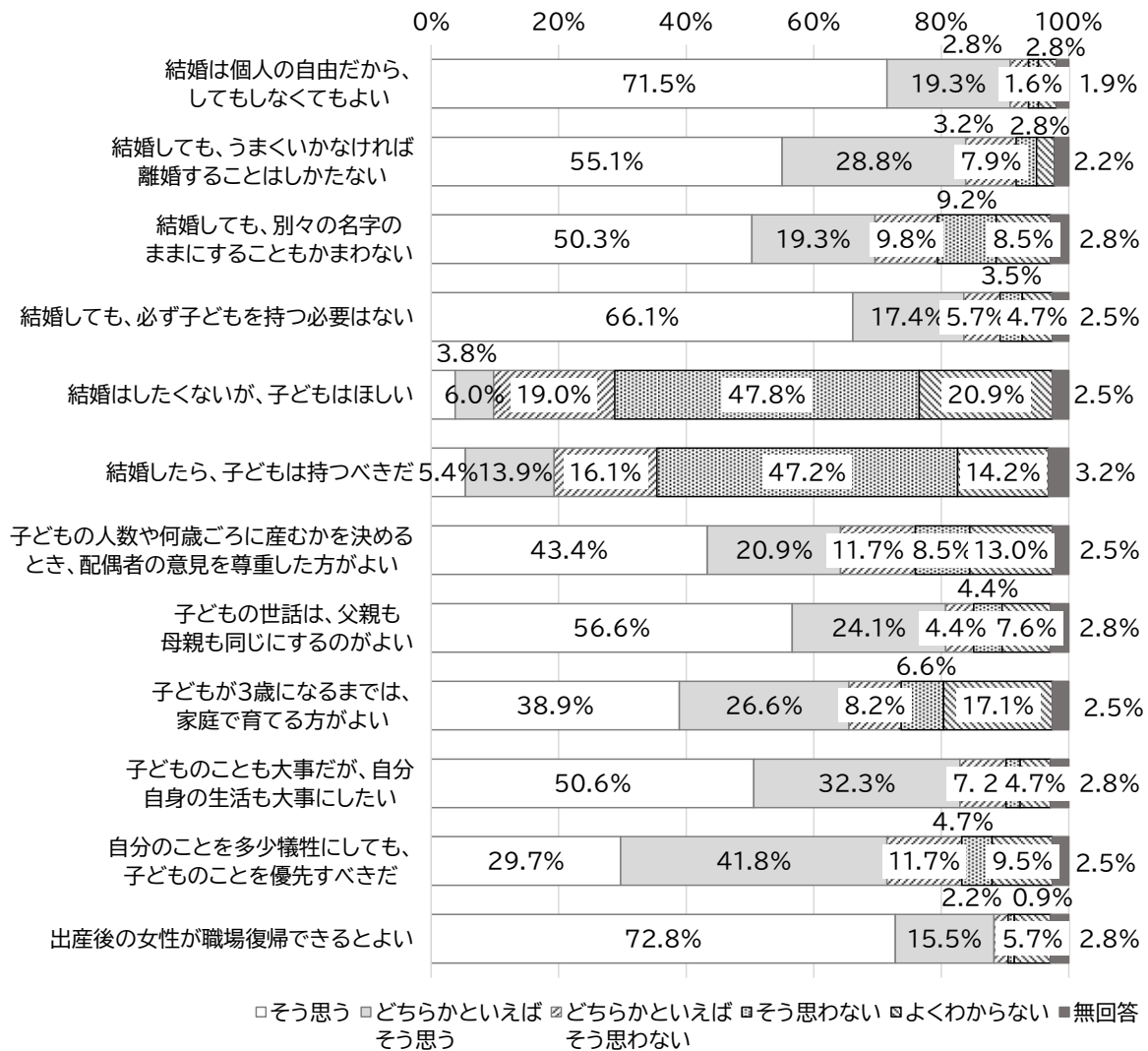
【生活にゆとりあり】



n=59

問 35 あなたは、次のような考え方についてどう思いますか。(12項目それぞれについて、○は1つだけ)

結婚や子どもについての考え方は、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』で、「結婚は個人の自由だから、してもしなくてもよい」が90.8%で最も多く、次いで「出産後の女性が職場復帰できるとよい」が88.3%、「結婚しても、うまくいかなければ離婚することはしかたない」が83.9%となっています。

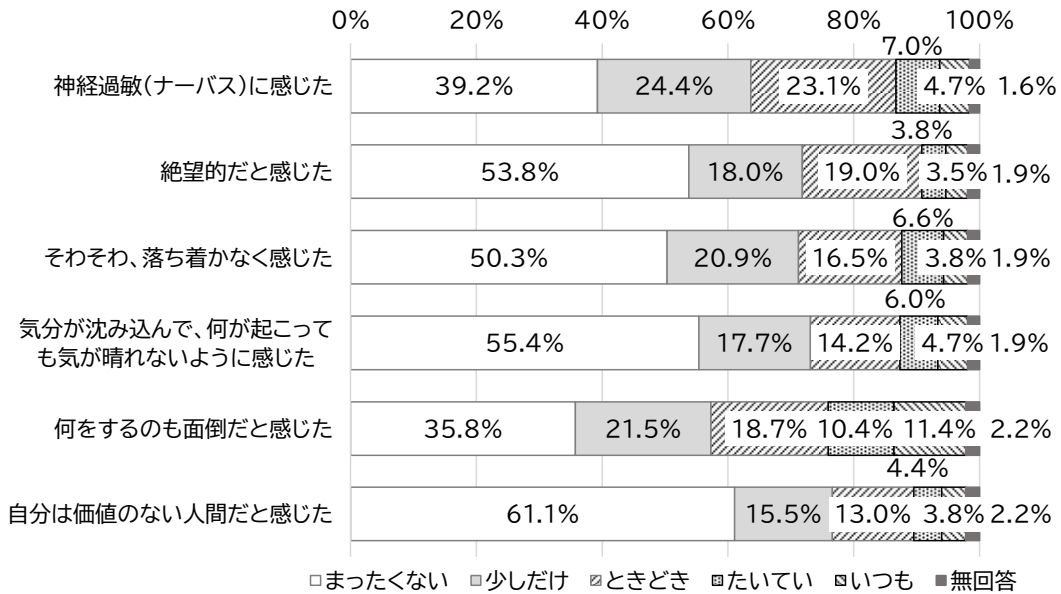


n=316

問 36 次の6つの質問について、この1か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。
(6項目それぞれについて、○は1つ)

1か月間の気持ちについては、「まったくない」が多い項目は、「自分は価値のない人だと感じた」が61.1%で最も多く、次いで「気分が沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じた」が55.4%、「絶望的だと感じた」が53.8%となっています。

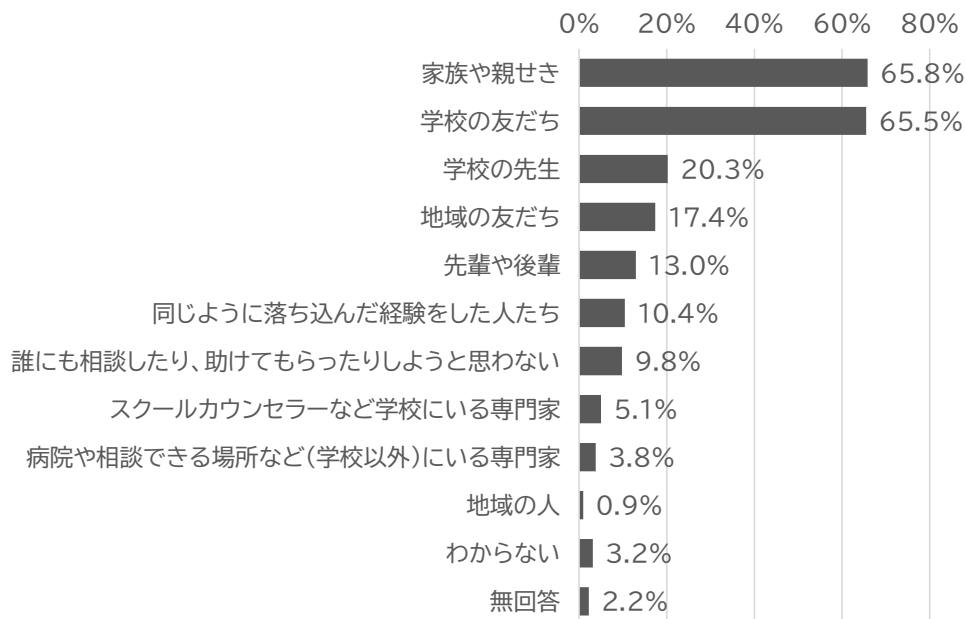
一方、「いつも」感じたが多い項目は、「何をすることも面倒だと感じた」が11.4%となっています。



n=316

問 37 あなたが、ものごとがうまくいかず落ち込んだときに、どういった人なら、相談したり、助けてもらったりしやすいと感じますか。(○はいくつでも)

落ち込んだとき相談したり助けてもらいやすい人については、「家族や親せき」が65.8%で最も多く、次いで「学校の友だち」が65.5%、「学校の先生」が20.3%となっています。



n=316

【問 37 で「誰にも相談したり、助けてもらったりしようと思わない」と回答した方におうかがいします。】

問 37 -① 「誰にも相談したり、助けてもらったりしようと思わない」の理由をお答えください。
(○はいくつでも)

相談しない、助けてもらわない理由については、「相談しても解決できないと思うから」が31件中20件、「自分ひとりで解決するべきだと思うから」が15件となっています。

項目	度数	比率
相談しても解決できないと思うから	20	64.5%
自分ひとりで解決するべきだと思うから	15	48.4%
相手にうまく伝えられないから	9	29.0%
裏切られたり、失望したりするのがいやだから	9	29.0%
だれにも知られたくないことだから	7	22.6%
相手がどんな人かわからないから	7	22.6%
自分変な人に思われるのではないかと不安だから	5	16.1%
相談できる人がいないから	5	16.1%
いやなこと、できないことをするように言われそうだから	4	12.9%
自分の欠点や失敗を悪く言われそうだから	3	9.7%
何を聞かれるか不安に思うから	2	6.5%
お金がかかると思うから	1	3.2%
特に理由はない、わからない	3	9.7%
無回答	1	3.2%
回答者数	31	

※回答者数が少ないため表のみ掲載

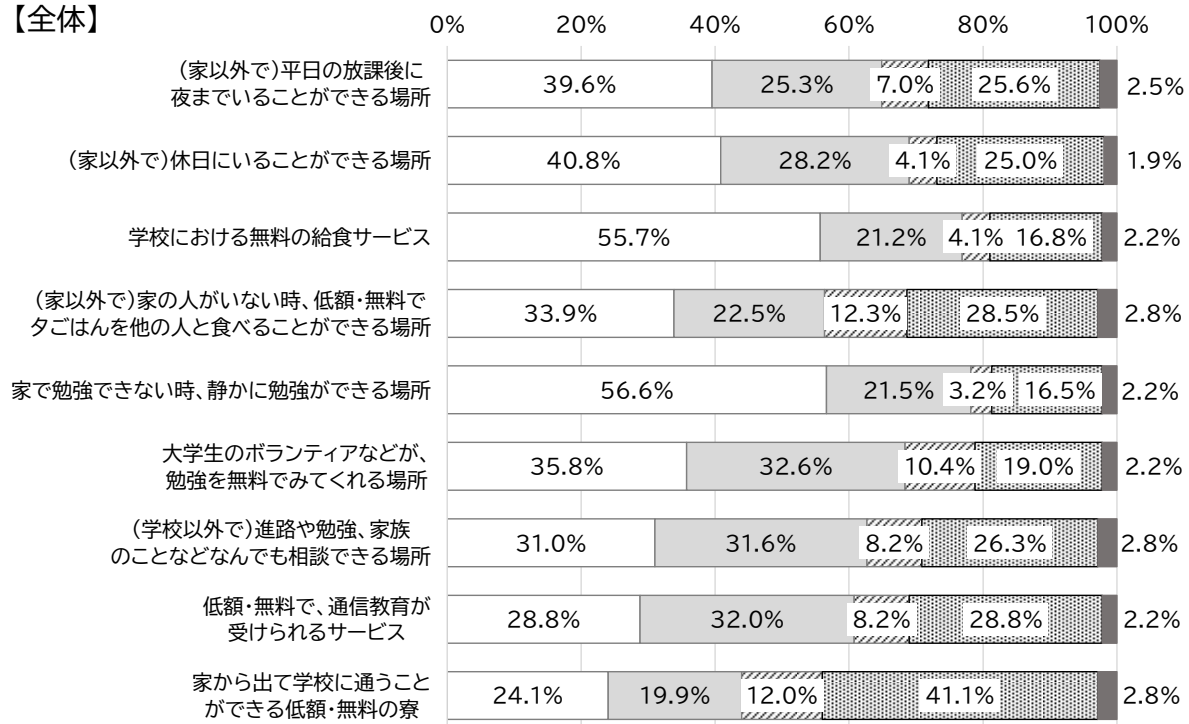
問 38 以下のような場所やサービスがあれば使ってみたいと思いますか。

(9 項目それぞれについて、○は1つ)

使ってみたい場所については、「家で勉強できないとき、静かに勉強ができる場所」が 56.6%で最も多く、次いで「学校における無料の給食サービス」が 55.7%、「(家以外で)休日にいることができる場所」が 40.8%となっています。

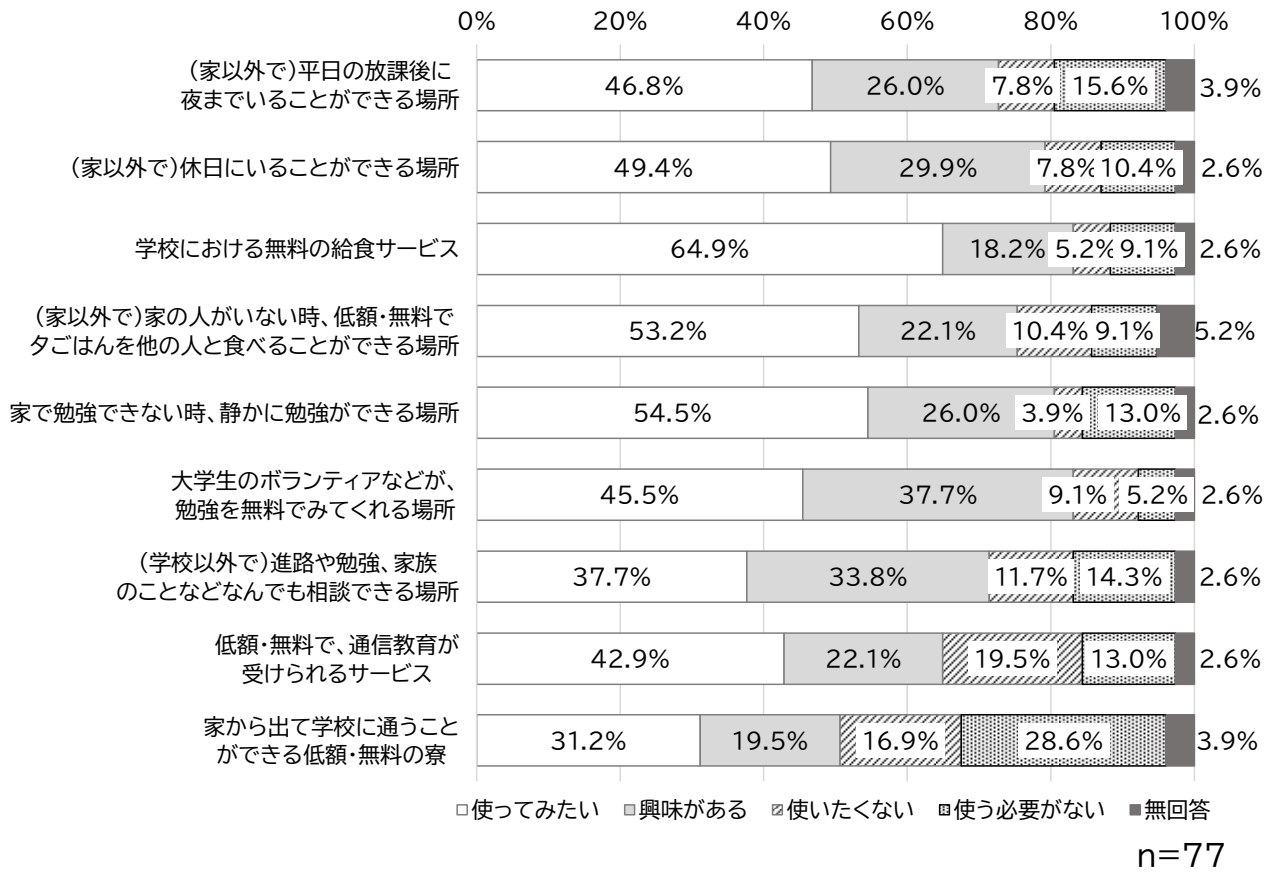
生活状況別では、生活が苦しい層が多く項目で「使ってみたい」の割合が高くなっています。

【全体】

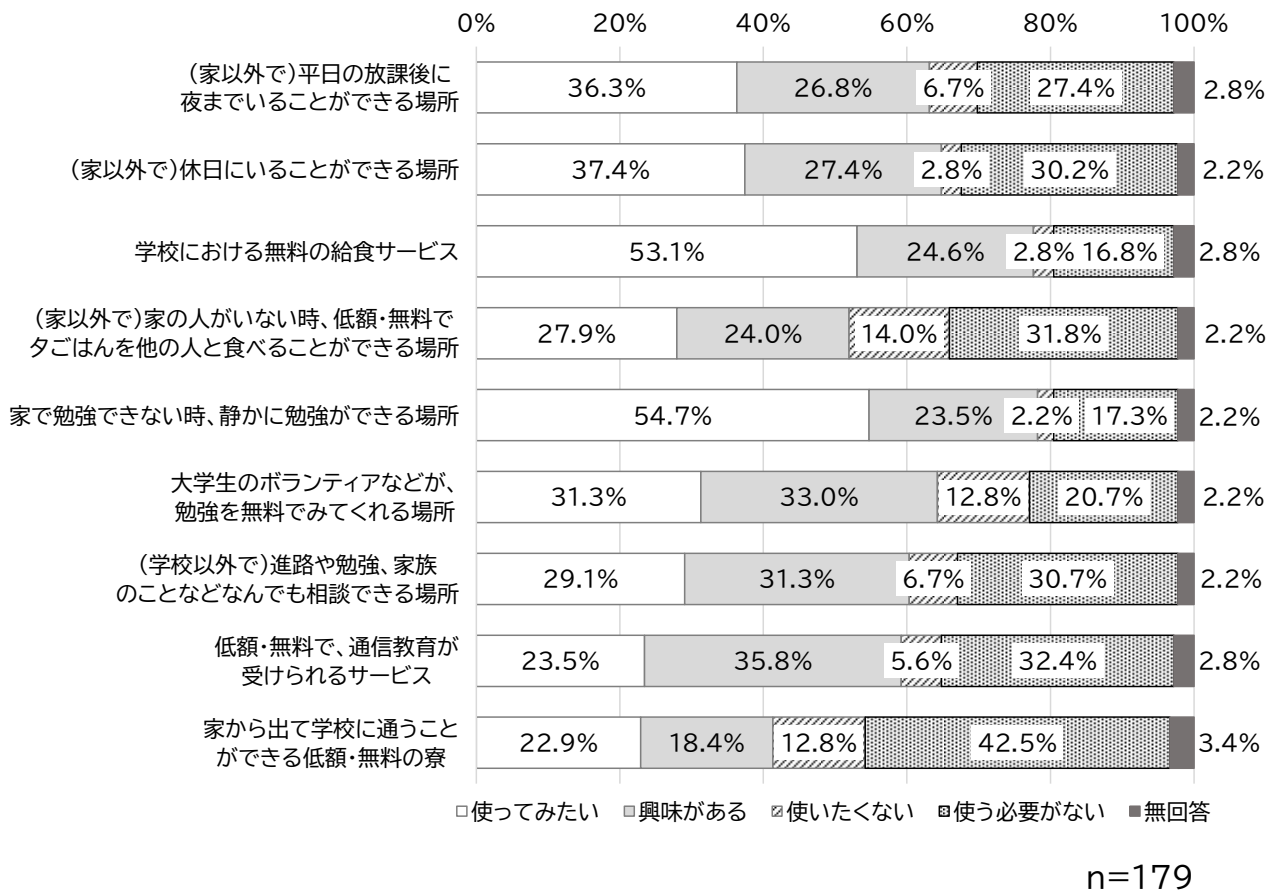


□使ってみたい □興味がある ▨使いたくない ■使う必要がない ■無回答 n=316

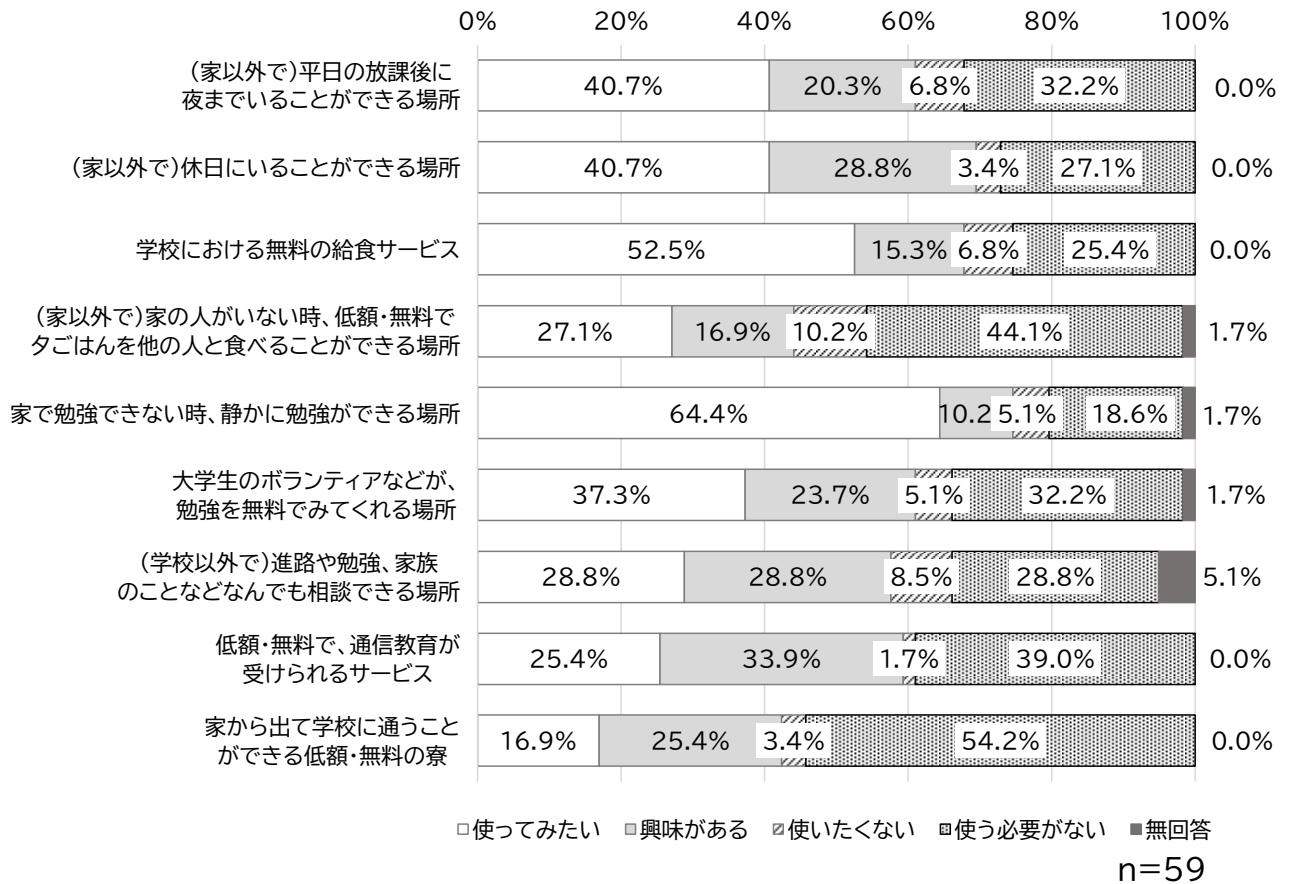
【生活が苦しい】



【ふつう】



【生活にゆとりあり】



あなたが今、困っていること・相談したいことは何ですか。ご自由にお書きください。

今、困っていること、相談したいことについて、49 件のご意見をいただきました。内容をカテゴリに分けた件数は以下の通りです。

カテゴリ	件数
将来について	11
経済的援助、費用、補助について	9
居場所、遊び場について	8
学校、PTAについて	3
安心・安全について	1
その他	19
回答者数	49

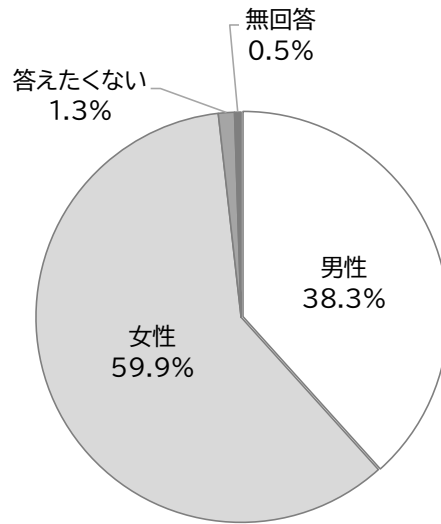
※記述に複数のカテゴリが含まれるため合計とは一致しません。

Ⅶ. 19～49歳の市民のアンケート調査結果

1 あなたご本人のことについて

問1 性別をお答えください。(○は1つ)

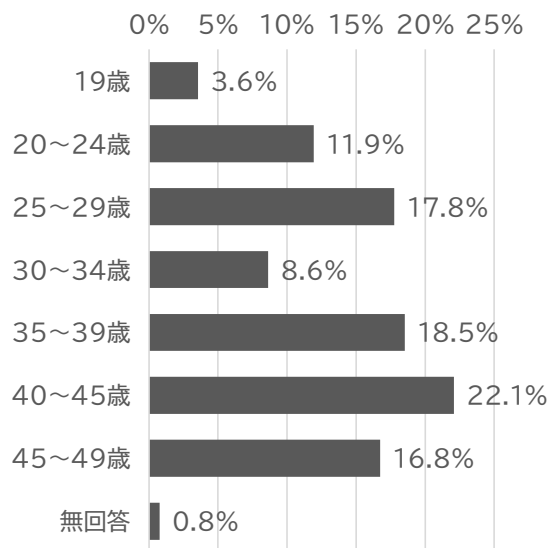
性別については、「男性」が38.3%、「女性」が59.9%となっています。



n=394

問2 あなたの年齢をお答えください。(○は1つ)

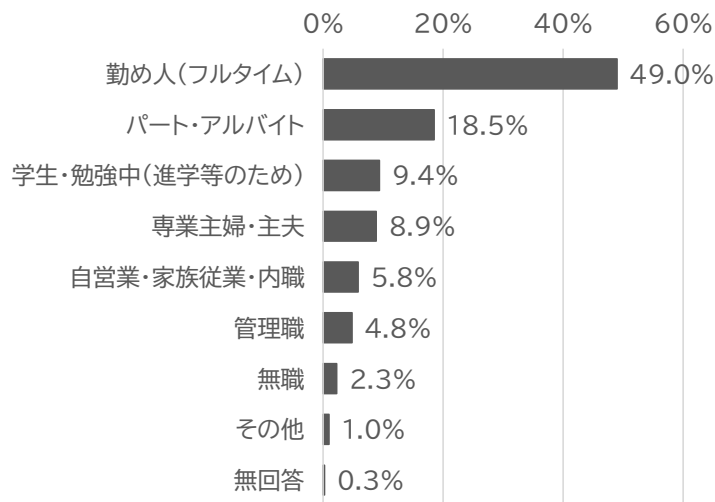
年齢については、「40～45歳」が22.1%、「35～39歳」が18.5%、「25～29歳」が17.8%となっています。



n=394

問3 あなたの職業は何ですか。パートや内職をしている方も有職としてお答えください。(〇は1つ)

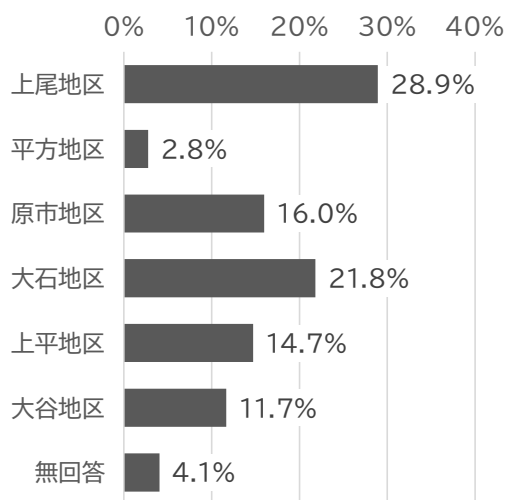
職業については、「勤め人(フルタイム)」が 49.0%、「パート・アルバイト」が 18.5%となっています。



n=394

問4 あなたのお住まいはどちらですか。記入例を参考に、お住まいの町名を記入してください。(丁目がある場合は丁目まで。番地の記入は不要です。)

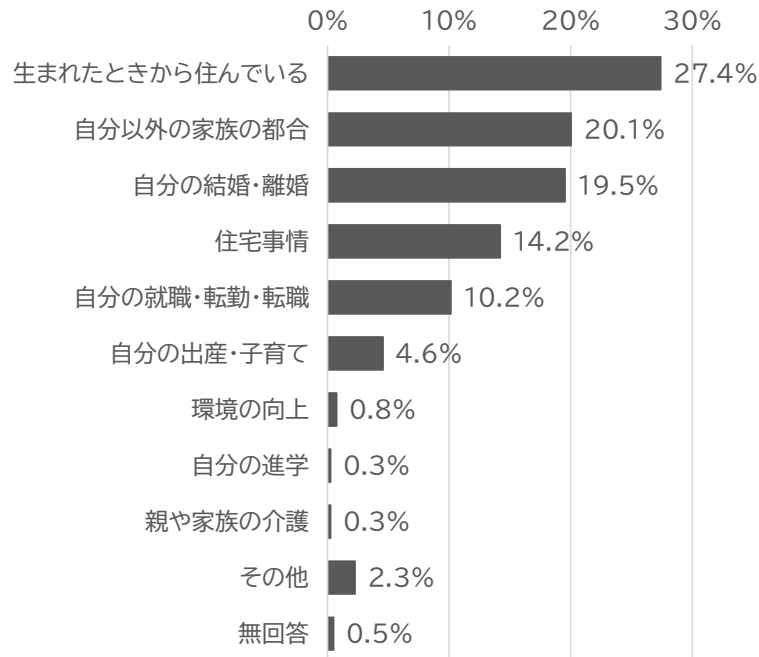
お住いの地区については、「上尾地区」が 28.9%で最も多く、次いで「大石地区」が 21.8%、「原市地区」が 16.0%となっています。



n=394

問5 上尾市に住むことになった一番の「きっかけ」は何ですか。(○は1つ)

上尾市に住むきっかけについては、「生まれたときから住んでいる」が 27.4%で最も多く、次いで「自分以外の家族の都合」が 20.1%、「自分の結婚・離婚」が 19.5%となっています。

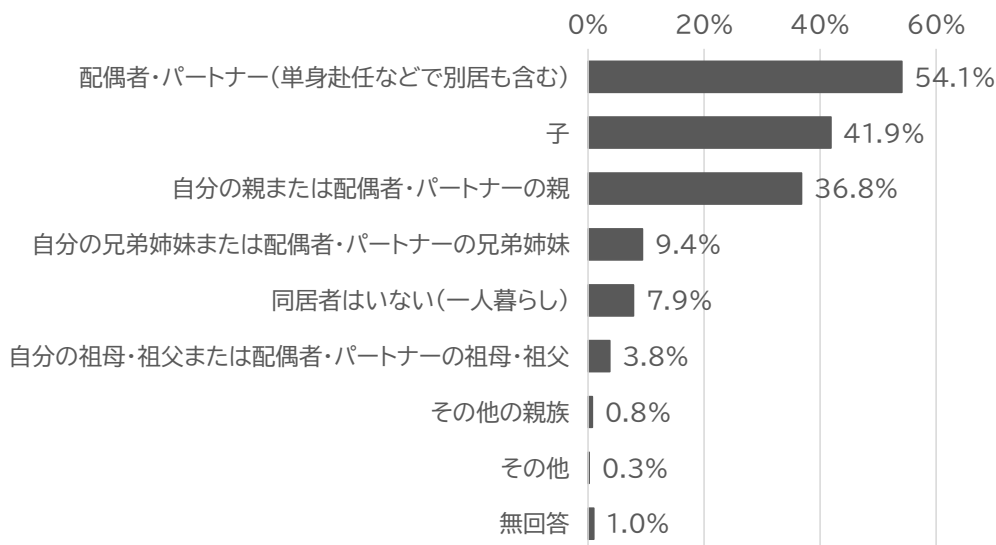


n=394

2 家族および生活全般について

問6 あなたと、同居されている方はどなたですか。あなたを中心にお答えください。
(あてはまるものすべてに○。枠に数字を記入。)

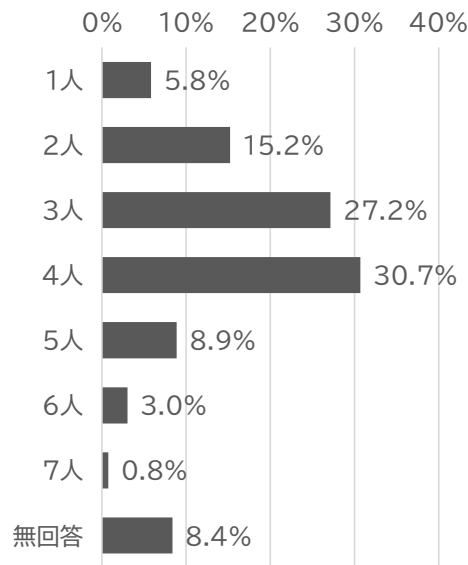
同居している方については、「配偶者・パートナー(単身赴任などで別居も含む)」が 54.1%で最も多く、次いで「子」が 41.9%、「自分の親または配偶者・パートナーの親」が 36.8%となっています。



n=394

【同居の人数】

同居の人数は、「4人」が30.7%、「3人」が27.2%、「2人」が15.2%となっています。

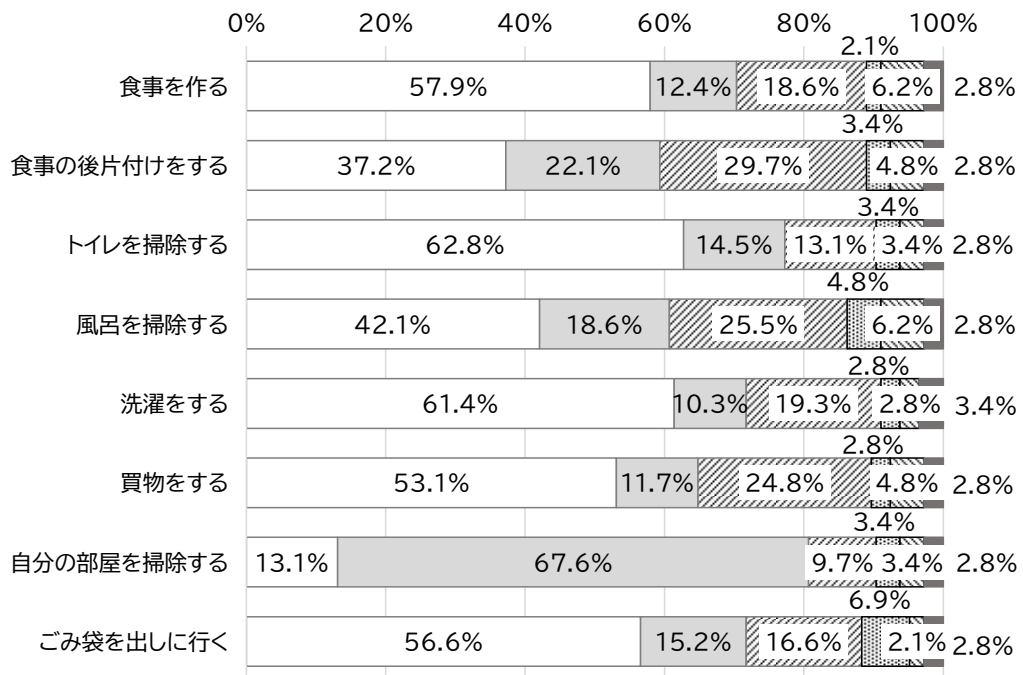


【問6で「自分の親または配偶者・パートナーの親」と回答した方におうかがいします。】

問6-① 以下のようなことについて、家庭内では誰がしていますか。(8項目それぞれ○は1つ)

家庭内の分担については、「主に親」が多い項目は「トイレ掃除をする」が62.8%で最も多く、次いで「洗濯をする」が61.4%となっています。

「主に自分」が多い項目は「自分の部屋を掃除する」が67.6%となっています。

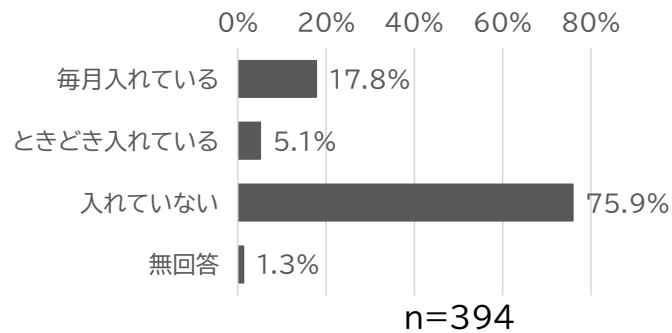


□主に親 □主に自分 □親と自分の分担 □主に配偶者・パートナー □その他 ■無回答

n=145

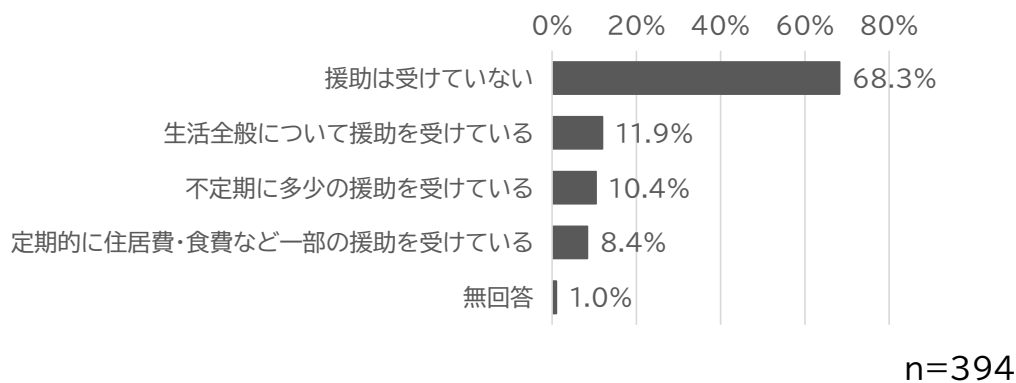
問7 あなたは、親に生活費(仕送り)を入れていますか。(○は1つ)

生活費を親に入れているかについては、「入れていない」が75.9%、「毎月入れている」が17.8%、「ときどき入れている」が5.1%となっています。



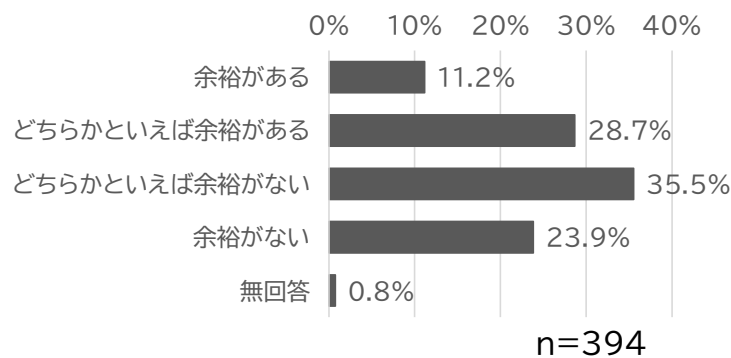
問8 あなたは、親から生活費の援助を受けていますか。(○は1つ)

親から生活費の援助を受けているかについては、「援助は受けていない」が68.3%で最も多く、次いで「生活全般について援助を受けている」が11.9%、「不定期に多少の援助を受けている」が10.4%となっています。



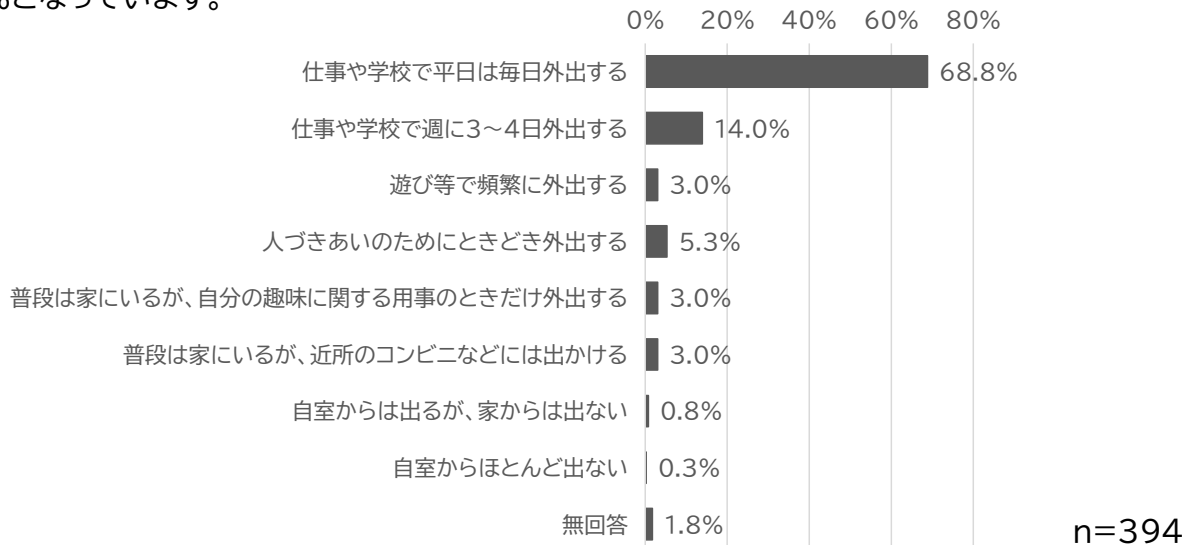
問9 今のあなたの生活は、経済的に余裕がありますか。(○は1つ)

現在の経済的な余裕については、「余裕がある」「どちらかといえば余裕がある」を合わせた『余裕がある』が39.9%、「余裕がない」「どちらかといえば余裕がない」を合わせた『余裕がない』が59.4%となっています。



問 10 あなたは1週間のうちどのくらい外に出かけますか。(○は1つ)

1週間の外出の頻度については、「仕事や学校で平日は毎日外出する」が68.8%で最も多く、次いで「仕事や学校で週に3～4日外出する」が14.0%、「人づきあいのためにときどき外出する」が5.3%となっています。



【問 10 で「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」～「自室からほとんど出ない」と回答した方におうかがいします。】

問 10 -① あなたの外出状況が今ようになってから、どのくらいたちますか。(○は1つ)

外出が少ない方の経過年数については、「1年～2年未満」が28件中6件となっています。

項目	度数	比率
3か月未満	3	10.7%
3か月～6か月未満	2	7.1%
6か月～1年未満	5	17.9%
1年～2年未満	6	21.4%
2年～3年未満	4	14.3%
3年～5年未満	3	10.7%
5年以上	4	14.3%
無回答	1	3.6%
合計	28	100.0%

※回答者数が少ないため表のみ掲載

【問 10 で「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」～「自室からほとんど出ない」と回答した方におうかがいします。】

問 10 -② あなたの外出状況が今ようになった主なきっかけはなんですか。(○はいくつでも)

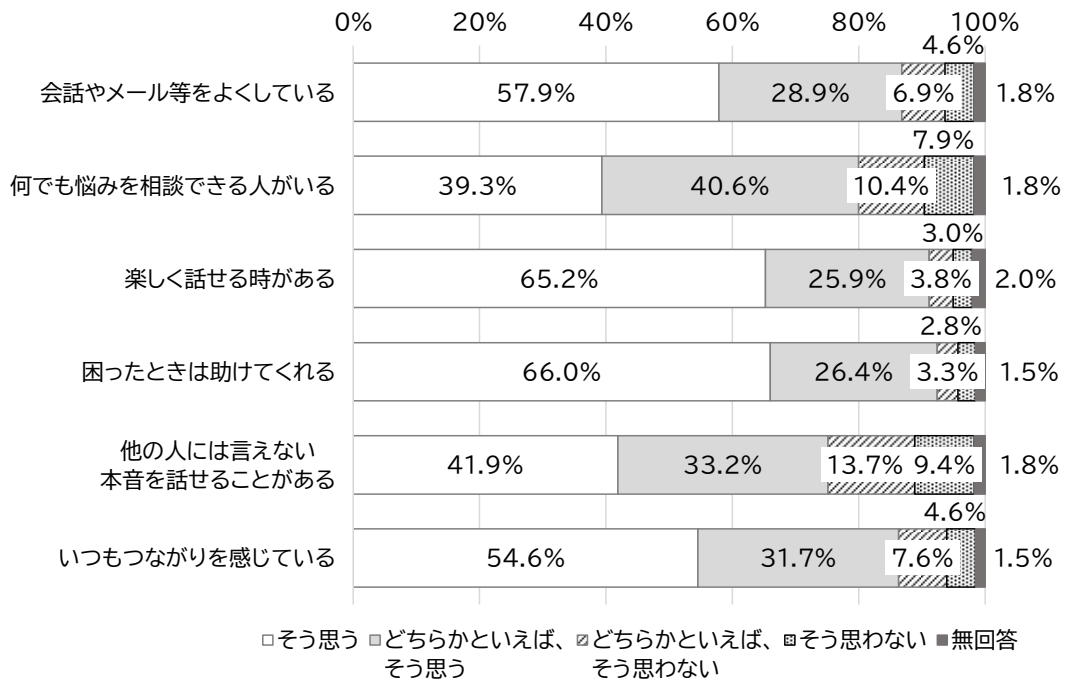
外出が少なくなった理由については、「新型コロナウイルス感染症が流行したこと」が28件中8件となっています。

項目	度数	比率
新型コロナウイルス感染症が流行したこと	8	28.6%
退職したこと	4	14.3%
就職活動がうまくいかなかったこと	2	7.1%
病気になったこと	2	7.1%
不登校になったこと	0	0.0%
受験がうまくいかなかったこと	0	0.0%
職場になじめなかったこと	0	0.0%
人間関係がうまくいかなかったこと	0	0.0%
特に理由はない	5	17.9%
わからない	0	0.0%
その他	12	42.9%
無回答	2	7.1%
回答者数	28	

※回答者数が少ないため表のみ掲載

問 11 家族・親族とあなたのかかわりは、どのようなものですか。(6項目それぞれ○は1つ)

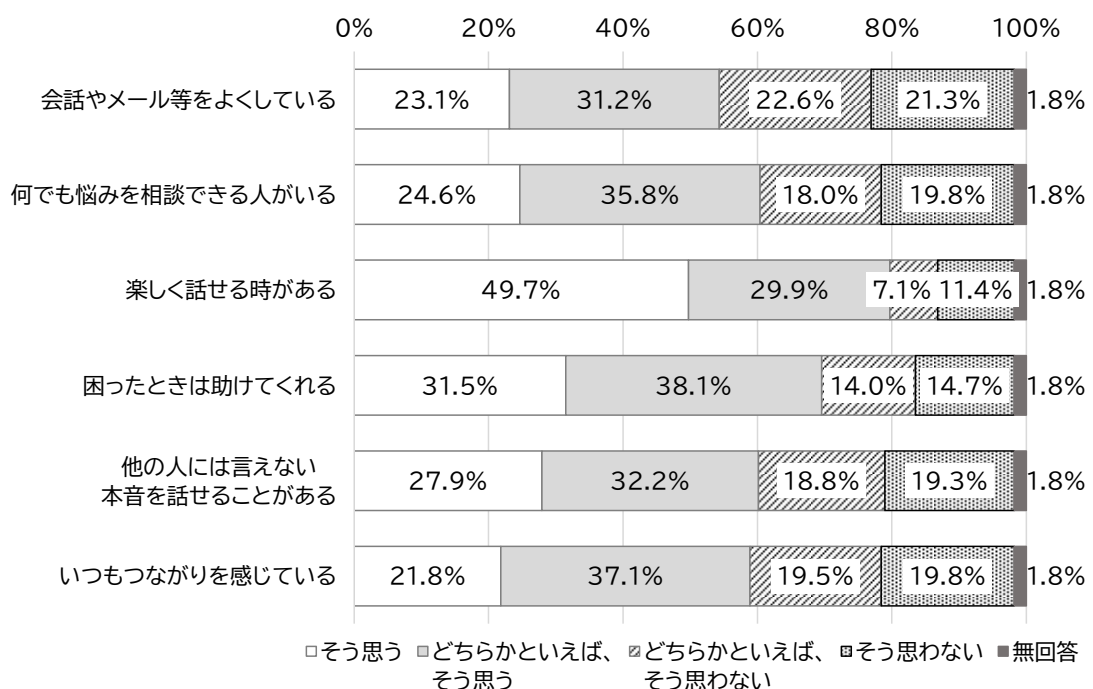
家族・親族とのかかわりについては、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』が多い項目は、「困ったときは助けてくれる」が 92.4%で最も多く、次いで「楽しく話せる時がある」が 91.1%となっています。



n=394

問 12 友人(現在通っている学校の友人、かつての同窓生など)と、あなた現在のかわり、どのようなものですか。(6項目それぞれ○は1つ)

友人とのかかわりについては、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』が多い項目は、「楽しく話せる時がある」が 79.6%で最も多く、次いで「困ったときは助けてくれる」が 69.6%となっています。

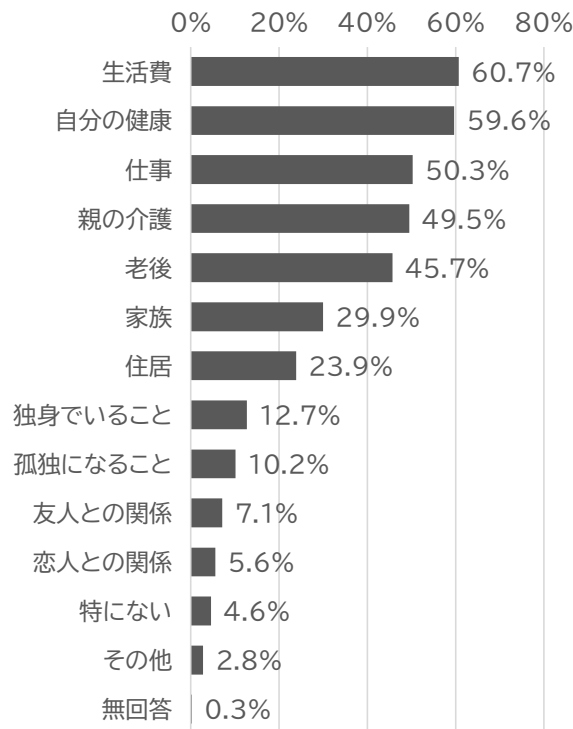


n=394

3 将来への不安、結婚、子育てについて

問13 あなたの、将来の不安はどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

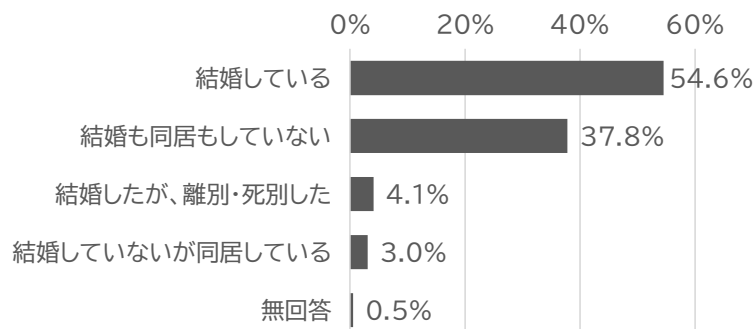
将来の不安については、「生活費」が60.7%で最も多く、次いで「自分の健康」が59.6%、「仕事」が50.3%となっています。



n=394

問14 あなたは、結婚していますか。(○は1つ)

結婚については、「結婚している」が54.6%、「結婚も同居もしていない」が37.8%となっています。

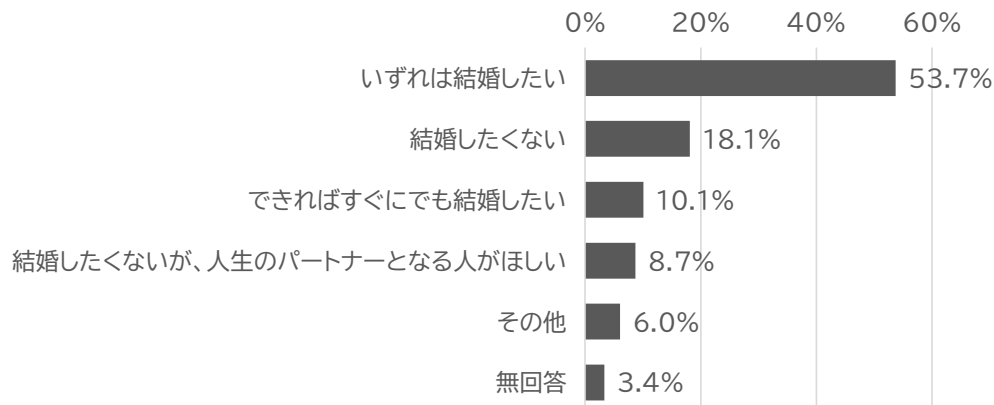


n=394

【問 14 で「結婚も同居もしていない」と回答した方におうかがいします。】

問 14-① 「結婚」については、どのような考えをお持ちですか。(○は1つ)

結婚の考え方については、「いずれは結婚したい」が 53.7%で最も多く、次いで「結婚したくない」が 18.1%、「できればすぐにでも結婚したい」が 10.1%となっています。

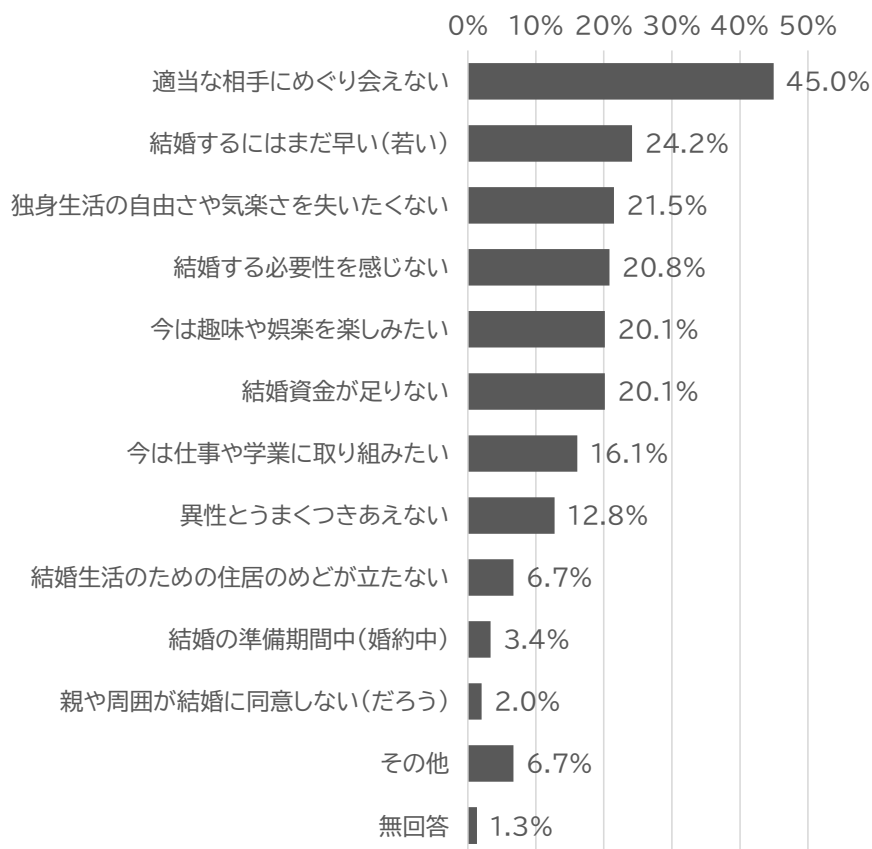


n=149

【問 14 で「結婚も同居もしていない」と回答した方におうかがいします。】

問 14-② 結婚も同居もしていない理由をお聞かせください。(○は3つまで)

結婚も同居もしていない理由については、「適当な相手にめぐり会えない」が 45.0%で最も多く、次いで「結婚するにはまだ早い(若い)」が 24.2%、「独身生活の自由さや気楽さを失いたくない」が 21.5%となっています。



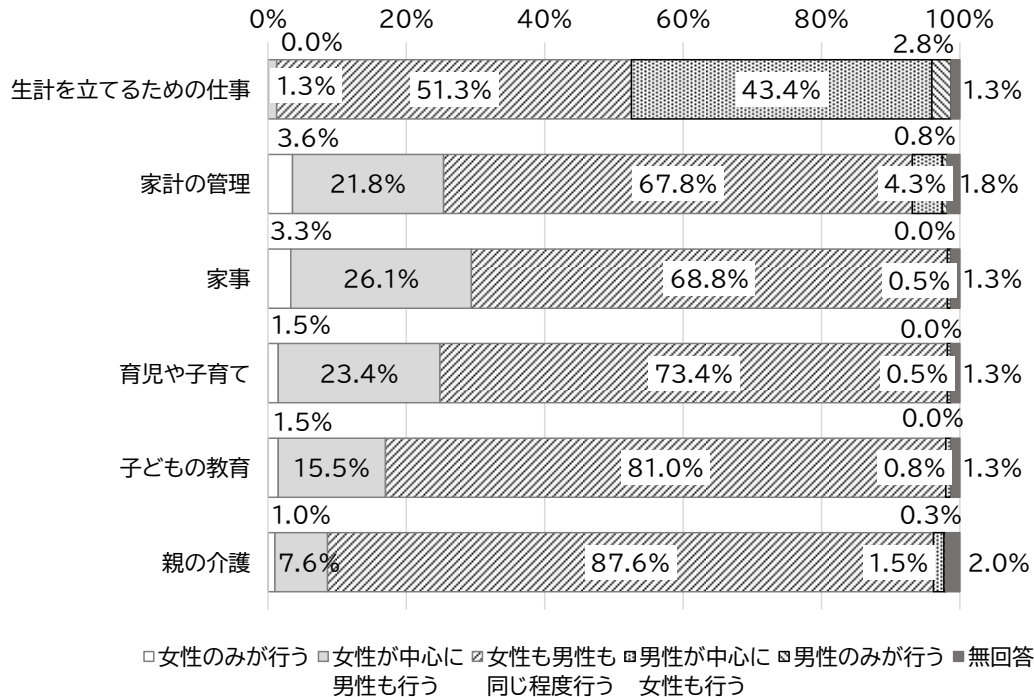
n=149

問 15 あなたは、配偶者・パートナーとどのような役割分担をするのがよいと思いますか。
(6項目それぞれ○は1つ)

配偶者・パートナーとの役割分担については、どの項目においても「女性も男性も同じ程度行う」が半数以上となっており、最も多いのは「親の介護」で87.6%となっています。

「女性のみが行う」「女性が中心に男性も行う」を合わせた『女性が中心』が多い項目は、「家事」が29.4%で最も多く、次いで「家計の管理」が25.4%となっています。

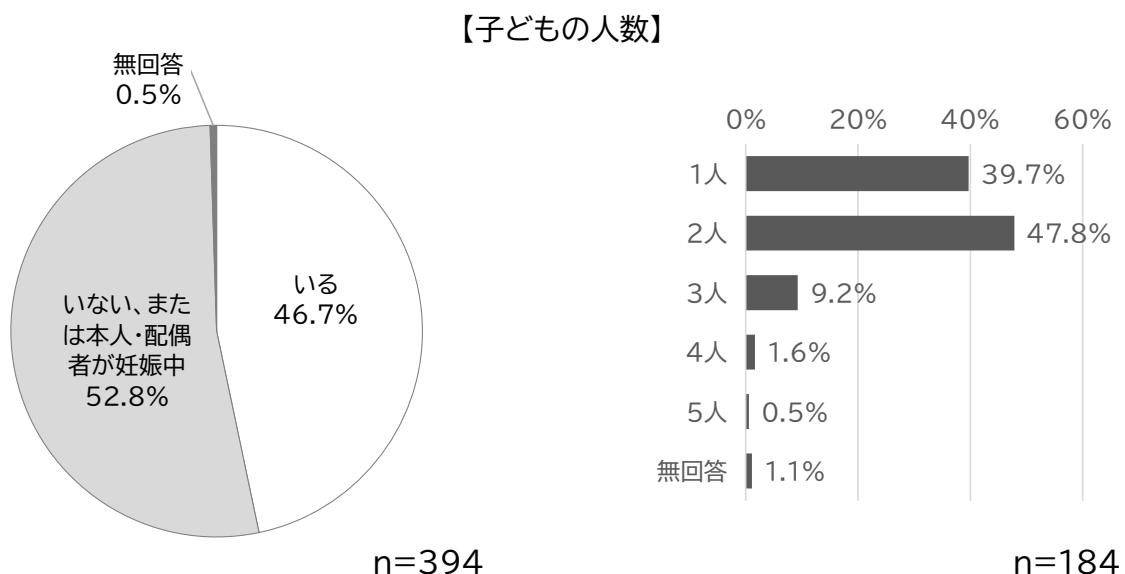
一方、「男性のみが行う」「男性が中心に女性も行う」を合わせた『男性が行う』が多い項目は、「生計を立てるための仕事」が46.2%となっています。



問 16 あなたには、お子さんはいらっしゃいますか。(○は1つ。枠に数字を記入。)

お子さんの有無については、「いる」が46.7%、「いない、または本人・配偶者が妊娠中」が52.8%となっています。

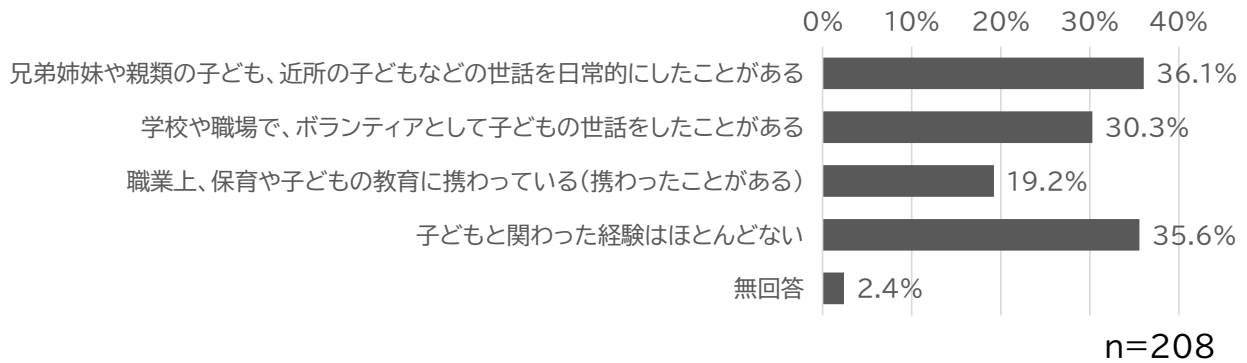
お子さんの人数は、「2人」が47.8%、「1人」が39.7%となっています。



【問 17～問 19 は、お子さんがいない方がお答えください。お子さんがいる方は問 20 へ進んでください。】

問 17 あなたは、これまでに子どもと関わったことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

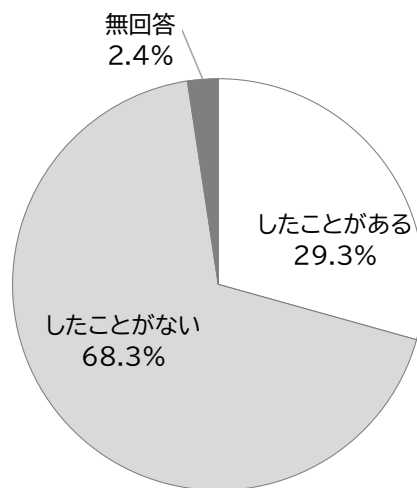
これまでに子どもと関わったことがあるかについては、「兄弟姉妹や親類の子ども、近所の子どもなどの世話を日常的にしたことがある」が36.1%で最も多く、次いで「子どもと関わった経験はほとんどない」が35.6%、「学校や職場で、ボランティアとして子どもの世話をしたことがある」が30.3%となっています。



【問 17～問 19 は、お子さんがいない方がお答えください。お子さんがいる方は問 20 へ進んでください。】

問 18 あなたは、赤ちゃんにミルクを飲ませたり、オムツがえなどをしたことがありますか。(○は1つ)

赤ちゃんにミルクを飲ませたり、オムツがえをしたことがあるかについては、「したことがある」が29.3%、「したことがない」が68.3%となっています。



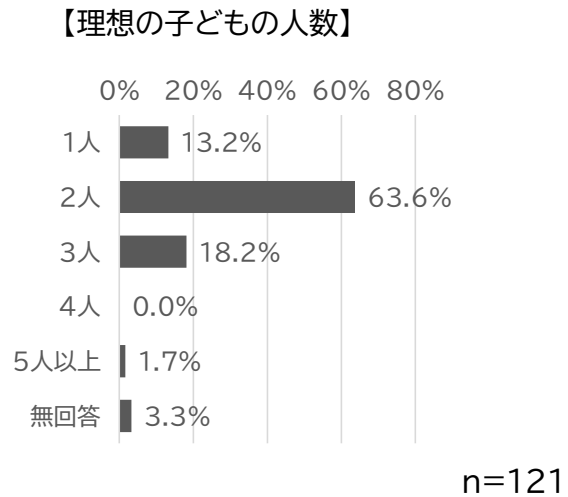
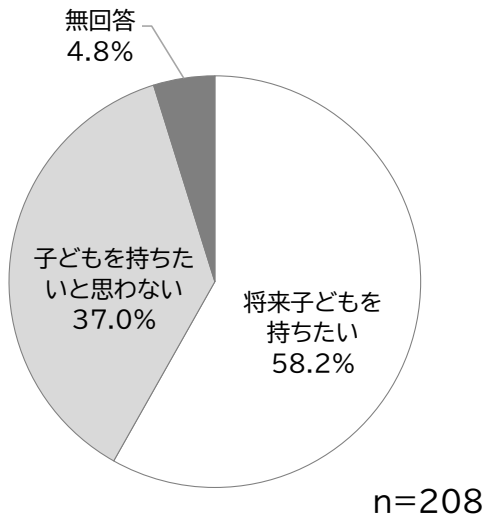
n=208

【問 17～問 19 は、お子さんがいない方がお答えください。お子さんがいる方は問 20 へ進んでください。】

問 19 あなたは、将来子どもを持ちたいと思いますか。(○は1つ。枠に数字を記入)

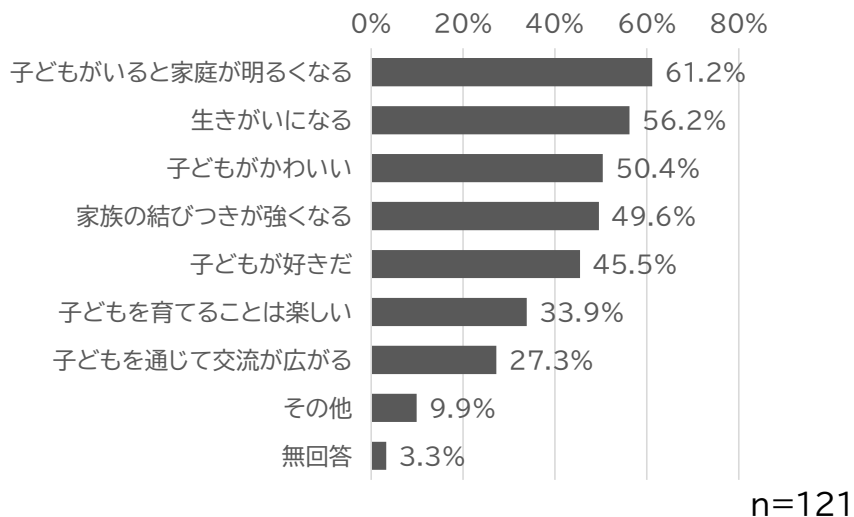
将来子どもを持ちたいかについては、「将来子どもを持ちたい」が 58.2%、「子どもを持ちたいと思わない」が 37.0%となっています。

将来子どもを持ちたい方の理想の子どもの人数は、「2人」が 63.6%で最も多く、次いで「3人」が 18.2%、「1人」が 13.2%となっています。



【お子さんがいない方のうち、問 19 で「将来子どもを持ちたい」と回答した方におうかがいします。】
問 19 -① 将来子どもを持ちたい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

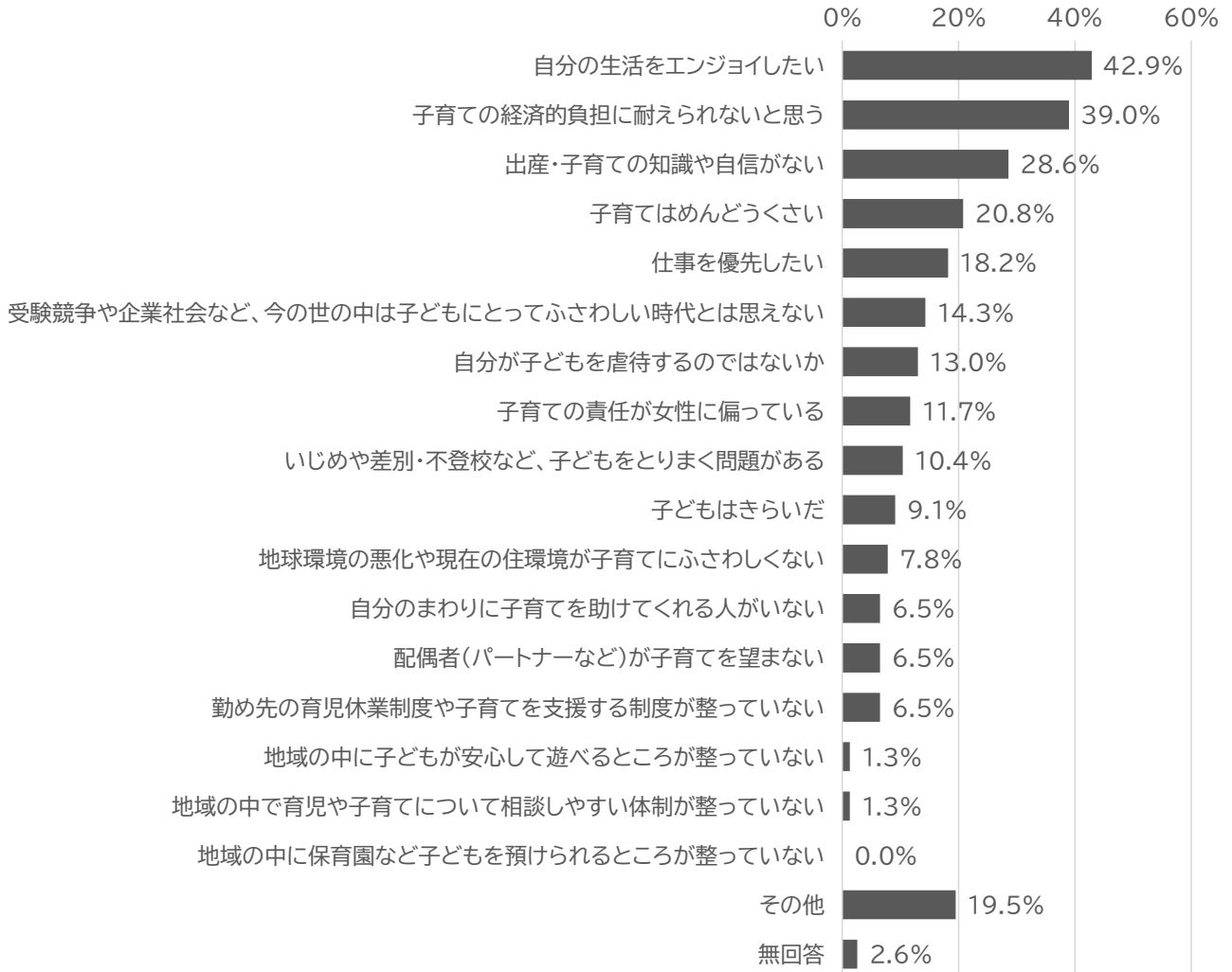
将来子どもを持ちたい理由については、「子どもがいると家庭が明るくなる」が 61.2%で最も多く、次いで「生きがいになる」が 56.2%、「子どもがかわいい」が 50.4%となっています。



【お子さんがいない方のうち、問 19 で「子どもを持ちたいと思わない」と回答した方におうかがいします。】

問 19 -② 子どもを持ちたいと思わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

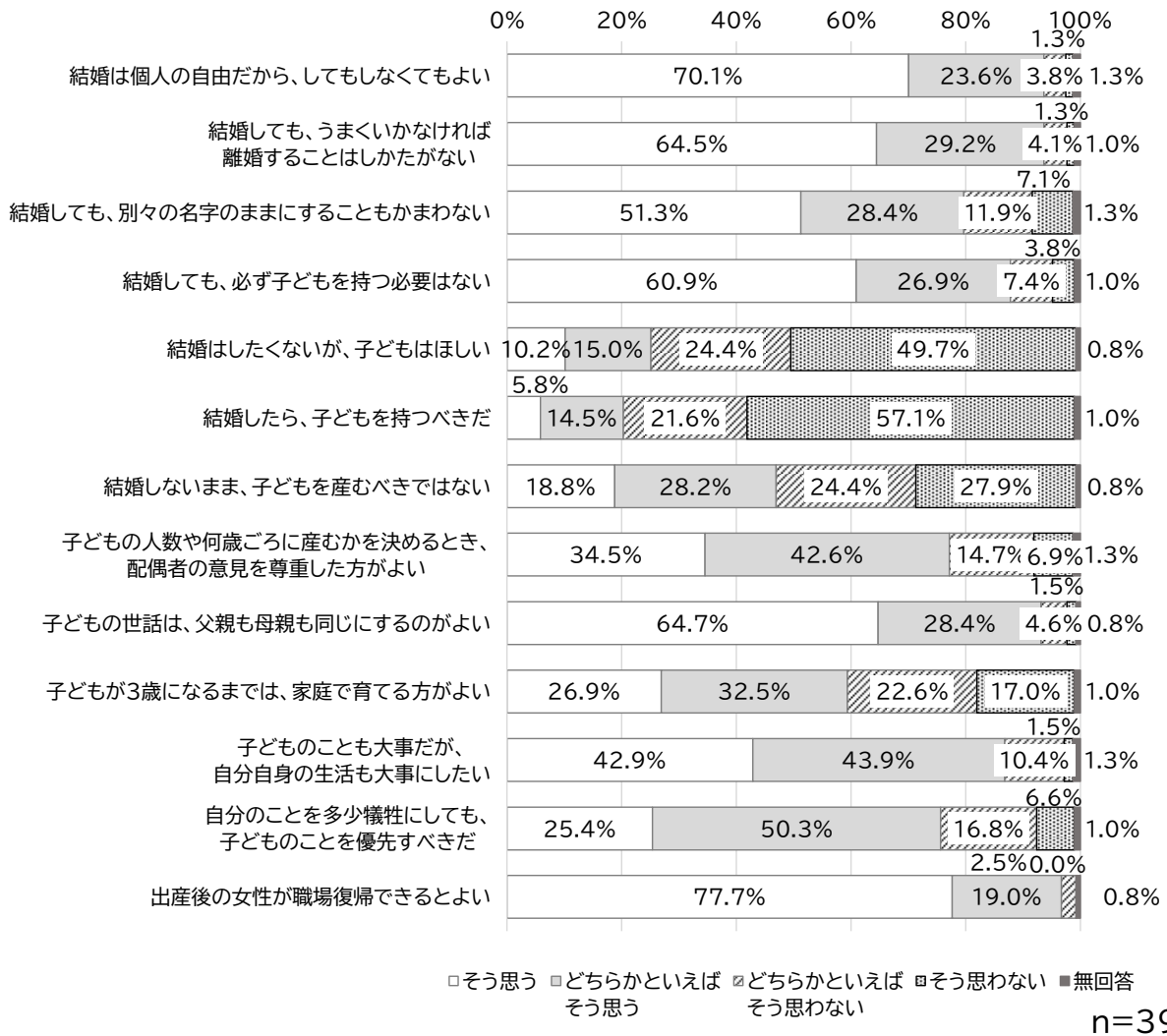
子どもを持ちたいと思わない理由については、「自分の生活をエンジョイしたい」が 42.9%で最も多く、次いで「子育ての経済的負担に耐えられないと思う」が 39.0%、「出産・子育ての知識や自信がない」が 28.6%となっています。



n=77

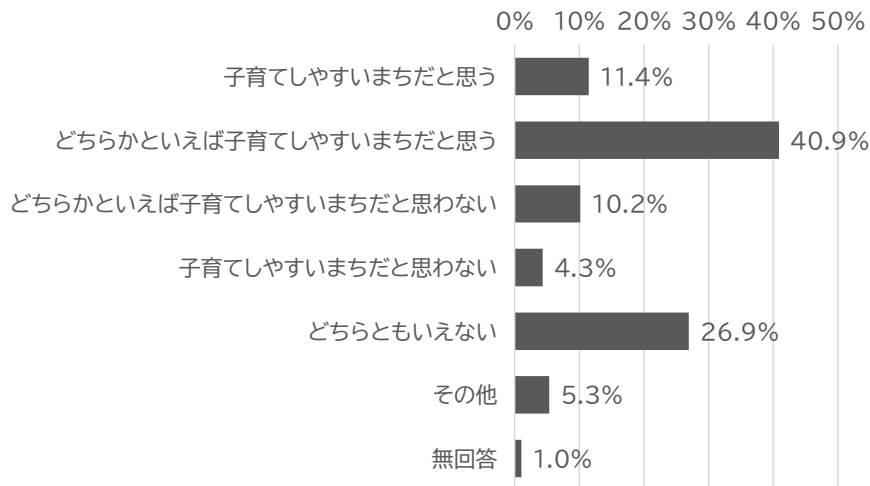
問 20 あなたは、結婚や子育てに関する次のような考え方についてどう思いますか。
(13項目それぞれ○は1つ)

結婚や子育ての考え方については、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』が多い項目は、「出産後の女性が職場復帰できるとよい」が 96.7%で最も多く、次いで「結婚は個人の自由だから、してもしなくてもよい」「結婚しても、うまくいかなければ離婚することはしかたがない」がともに 93.7%となっています。



問 21 上尾市は、子育てがしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

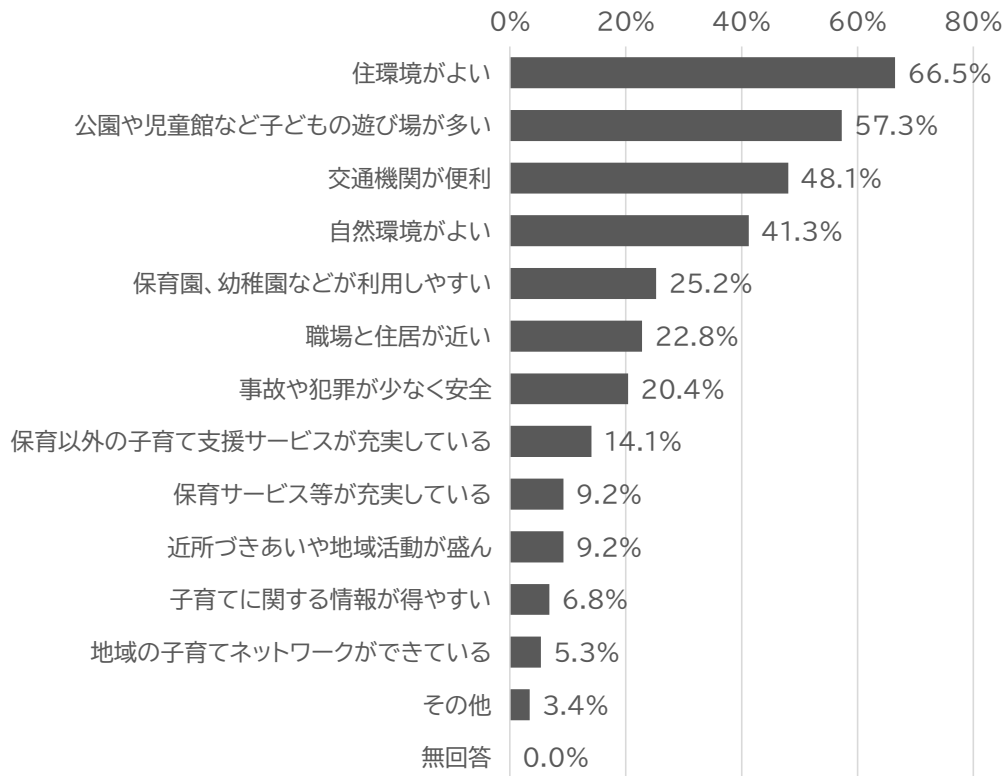
上尾市は子育てしやすいまちかについては、「子育てしやすいまちだと思う」「どちらかといえば子育てしやすいまちだと思う」を合わせた『子育てしやすいまちだと思う』が 52.3%となっています。



【問 21 で「子育てしやすいまちだと思う」、「どちらかといえば子育てしやすいまちだと思う」と回答した方におうかがいします。】

問 21 -① 子育てしやすいまちだと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

子育てしやすいまちだと思う理由については、「住環境がよい」が 66.5%で最も多く、次いで「公園や児童館など子どもの遊び場が多い」が 57.3%、「交通機関が便利」が 48.1%となっています。



n=206

【問 21 で「どちらかといえば子育てしやすいまちだと思わない」、「子育てしやすいまちだと思わない」と回答した方におうかがいします。】

問 21 -② 子育てしやすいまちだと思わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

子育てしやすいまちだと思わない理由については、「保育以外の子育て支援サービスが充実していない」「子育てに関する情報が得にくい」がともに57件中26件となっています。

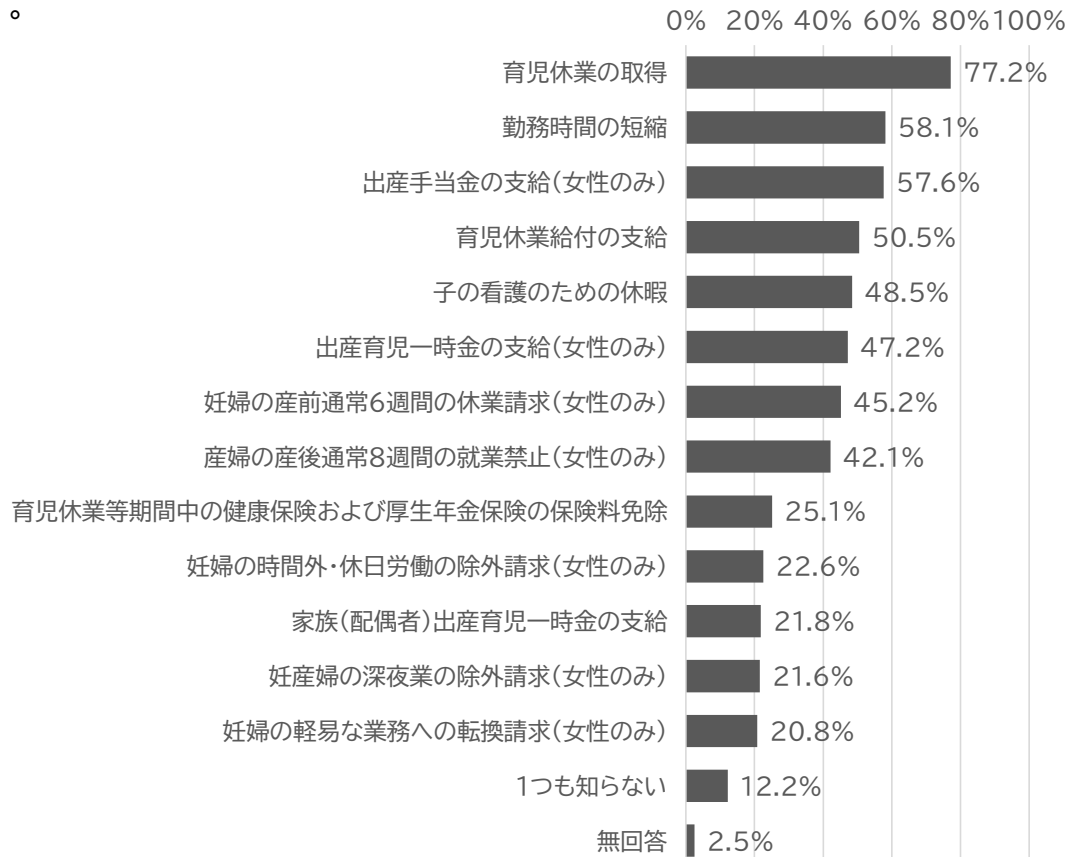
項目	度数	比率
保育以外の子育て支援サービスが充実していない	26	45.6%
子育てに関する情報が得にくい	26	45.6%
交通機関が不便	23	40.4%
保育サービス等が充実していない	21	36.8%
保育園、幼稚園などが利用しづらい	21	36.8%
公園や児童館など子どもの遊び場が少ない	21	36.8%
事故や犯罪が多く危険	13	22.8%
住環境がよくない	12	21.1%
地域の子育てネットワークができていない	12	21.1%
自然環境がよくない	9	15.8%
職場と住居が遠い	9	15.8%
近所づきあいや地域活動が盛んではない	8	14.0%
その他	9	15.8%
無回答	0	0.0%
回答者数	57	

※回答者数が少ないため表のみ掲載

4 労働基準法・社会保険等による支援の周知状況について

問 22 あなたは、妊産婦や子育て中の労働者に対して、労働基準法・社会保険等による以下のような支援があることをご存知ですか。(あてはまるものすべてに○)

妊産婦や子育て中の労働者に対する支援の認知度については、「育児休業の取得」が 77.2%で最も多く、次いで「勤務時間の短縮」が 58.1%、「出産手当金の支給(女性のみ)」が 57.6%となっています。

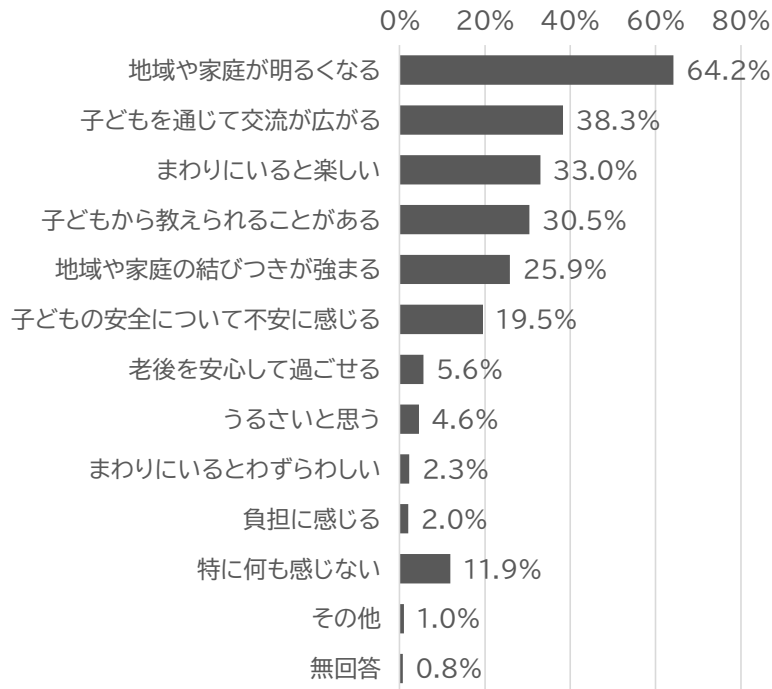


n=394

5 地域交流について

問 23 あなたは、家族や地域社会など、自分の周りに子どもがいることをどう思いますか。
(○は3つまで)

家族や地域社会などで周りに子どもがいることについては、「地域や家庭が明るくなる」が64.2%で最も多く、次いで「子どもを通じて交流が広がる」が38.3%、「まわりにいると楽しい」が33.0%となっています。

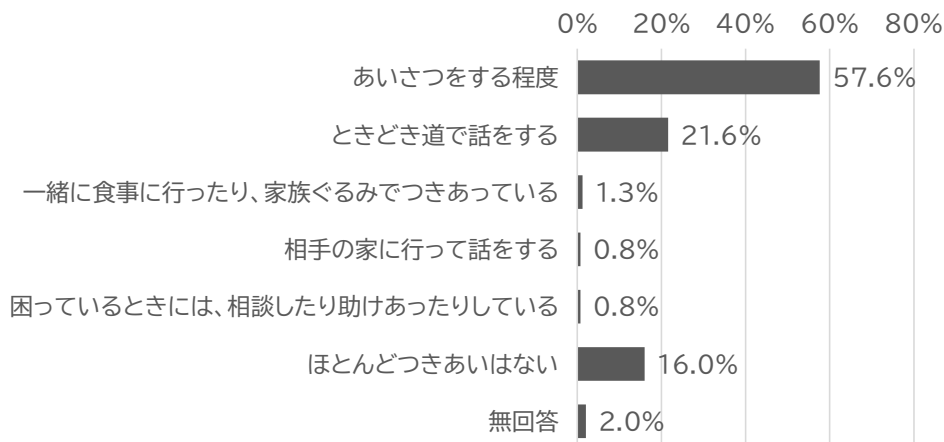


n=394

問 24 あなたは、ふだんご近所の方との程度のつきあいをしていますか。(○は1つ)

ご近所とのつきあいの程度については、「あいさつをする程度」が57.6%で最も多く、次いで「ときどき道で話をする」が21.6%となっています。

一方、「ほとんどつきあいはない」が16.0%となっています。

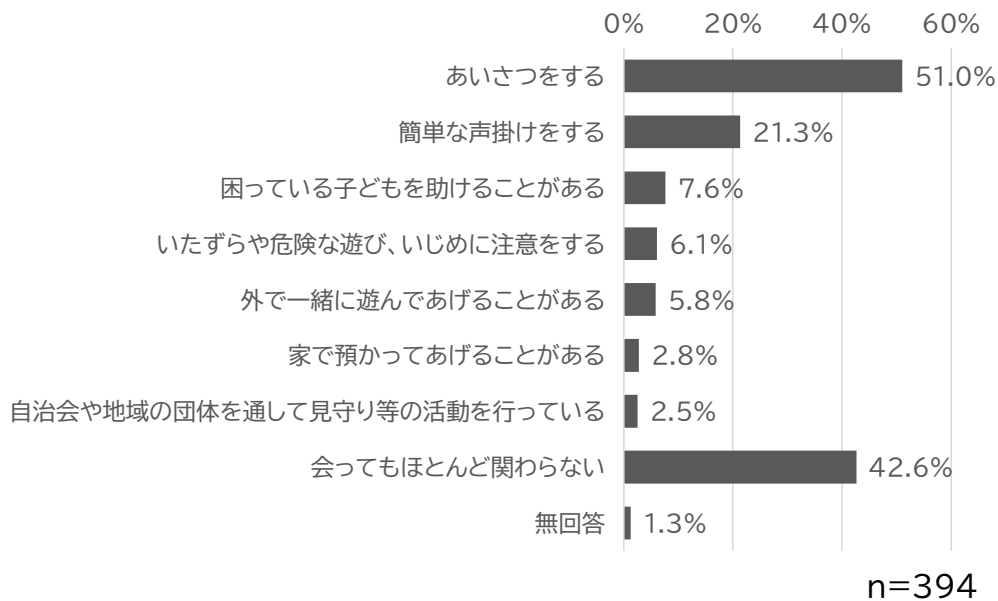


n=394

問 25 あなたは、地域の子どもとどのような関わりをしていますか。(あてはまるものすべてに○)

地域の子どもとの関わりについては、「あいさつをする」が 51.0%で最も多く、次いで「簡単な声掛けをする」が 21.3%となっています。

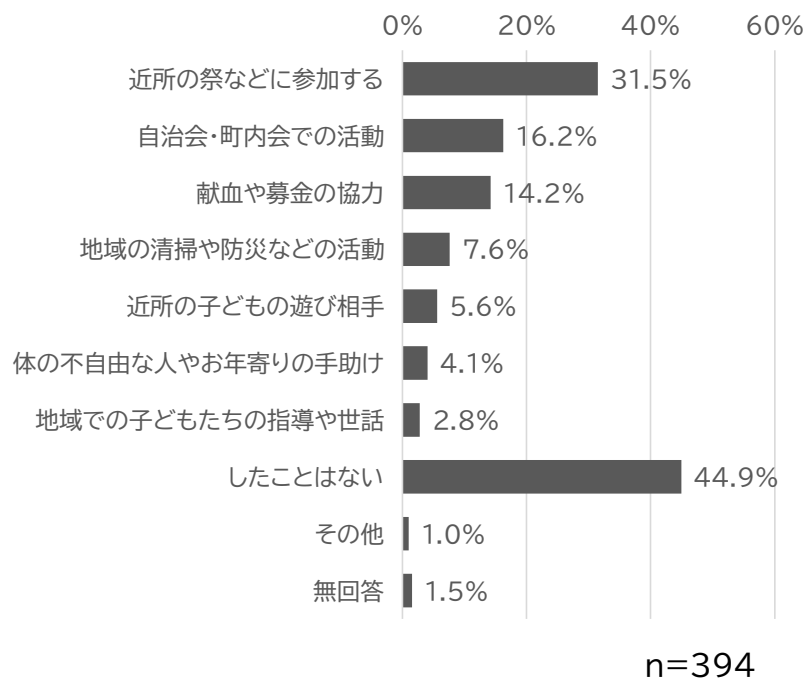
一方、「会ってもほとんど関わらない」が 42.6%となっています。



問 26 あなたは、この1年間で次のような地域活動をしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

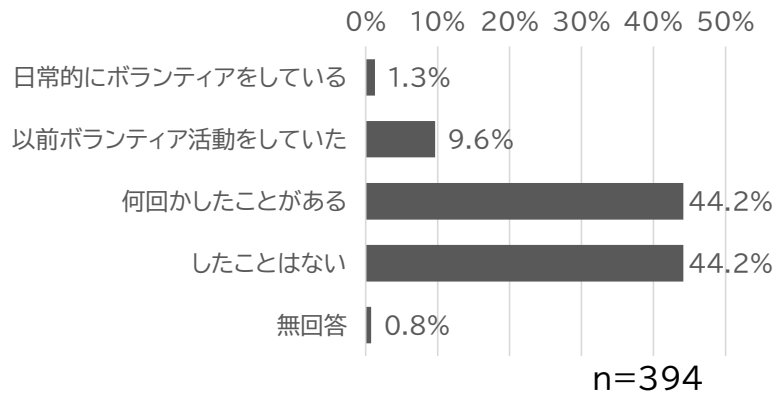
この1年間の地域活動への参加については、「近所の祭などに参加する」が 31.5%で最も多く、次いで「自治会・町内会での活動」が 16.2%となっています。

一方、「したことはない」が 44.9%となっています。



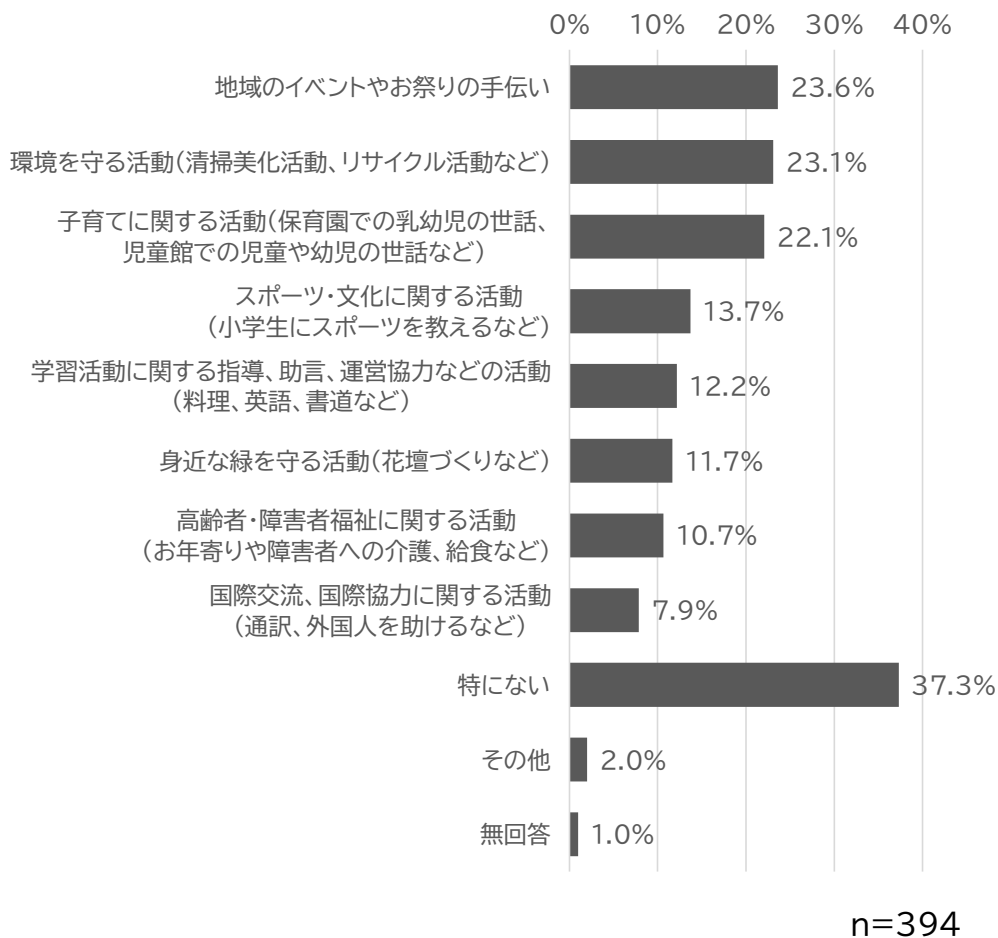
問 27 あなたは、ボランティア活動をしたことがありますか。(○は1つ)

ボランティア活動の有無については、「何回かしたことがある」「したことはない」がともに 44.2% となっています。



問 28 あなたが参加したいと思うボランティア活動は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

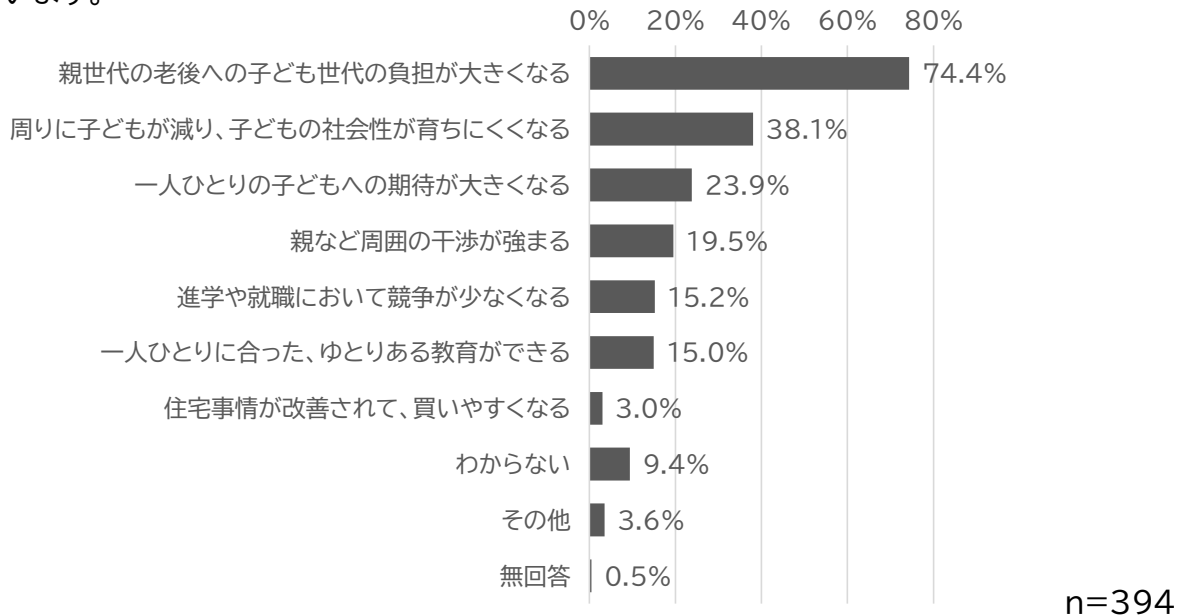
参加したいボランティア活動については、「地域のイベントやお祭りの手伝い」が 23.6%で最も多く、次いで「環境を守る活動(清掃美化活動、リサイクル活動など)」が 23.1%となっています。一方、「特にない」が 37.3%となっています。



6 少子社会に対する考え方について

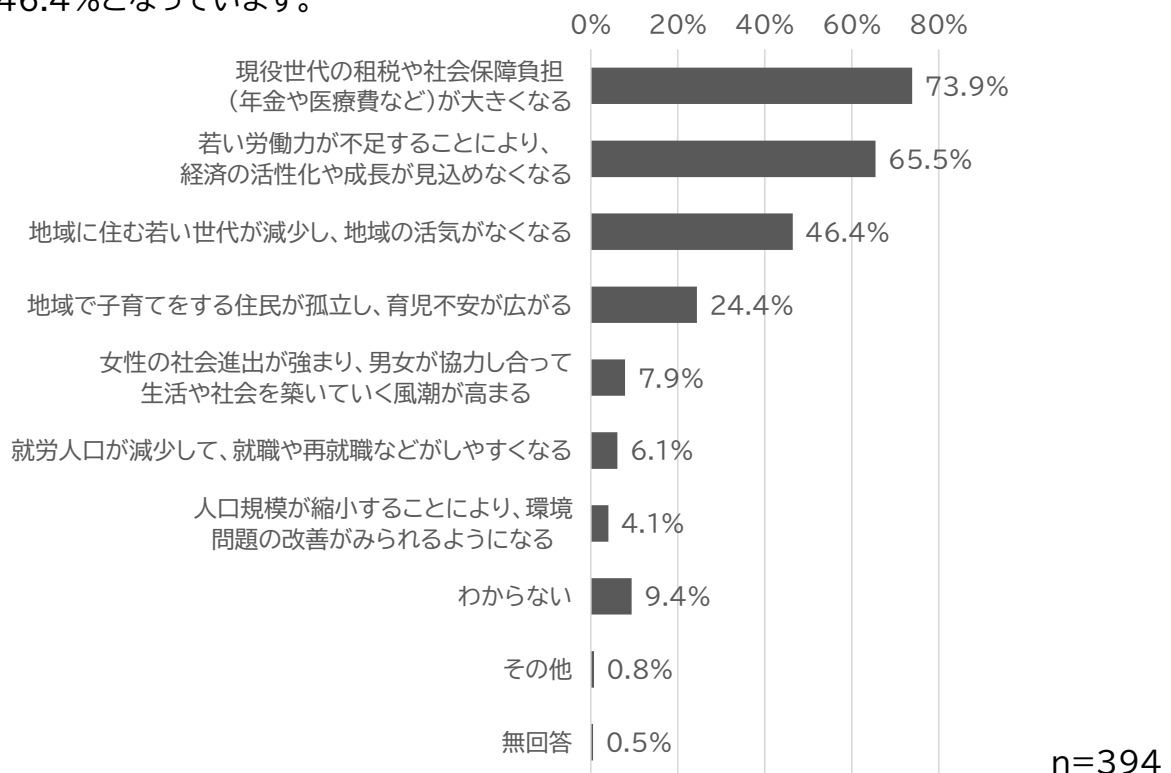
問 29 あなたは、少子社会(=出生率が低下し、子どもの数が減ることにより、将来的には人口規模の縮小が考えられる社会)が、個人の生活にどのような影響を与えますか。(〇は3つまで)

少子社会が生活に与える影響については、「親世代の老後への子ども世代の負担が大きくなる」が74.4%で最も多く、次いで「周りに子どもが減り、子どもの社会性が育ちににくくなる」が38.1%となっています。



問 30 あなたは、少子社会が国や地域社会にどのような影響を与えますか。(〇は3つまで)

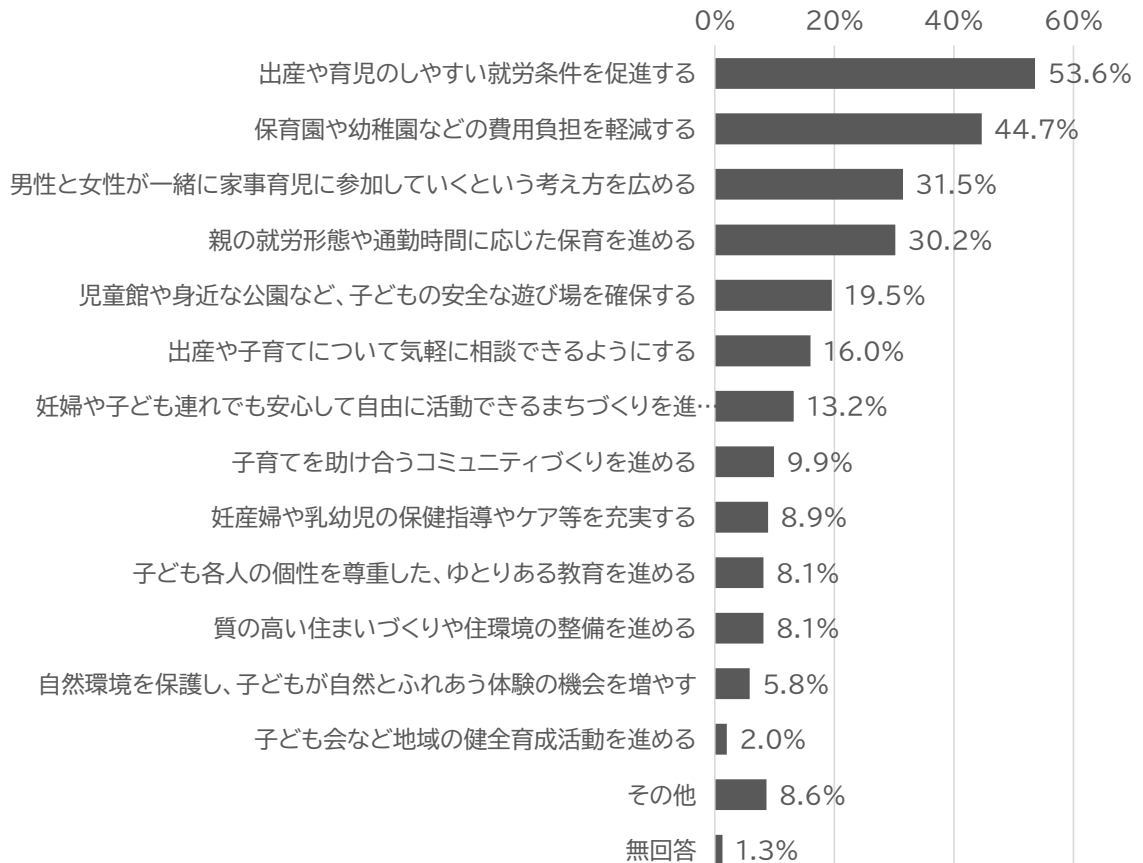
少子社会が国や地域社会へ与える影響については、「現役世代の租税や社会保障負担(年金や医療費など)が大きくなる」が73.9%で最も多く、次いで「若い労働力が不足することにより、経済の活性化や成長が見込めなくなる」が65.5%、「地域に住む若い世代が減少し、地域の活気がなくなる」が46.4%となっています。



7 子育てしやすい環境整備について

問 31 子どもを健やかに産み育てるために必要と思われることはどのようなことですか。
(〇は3つまで)

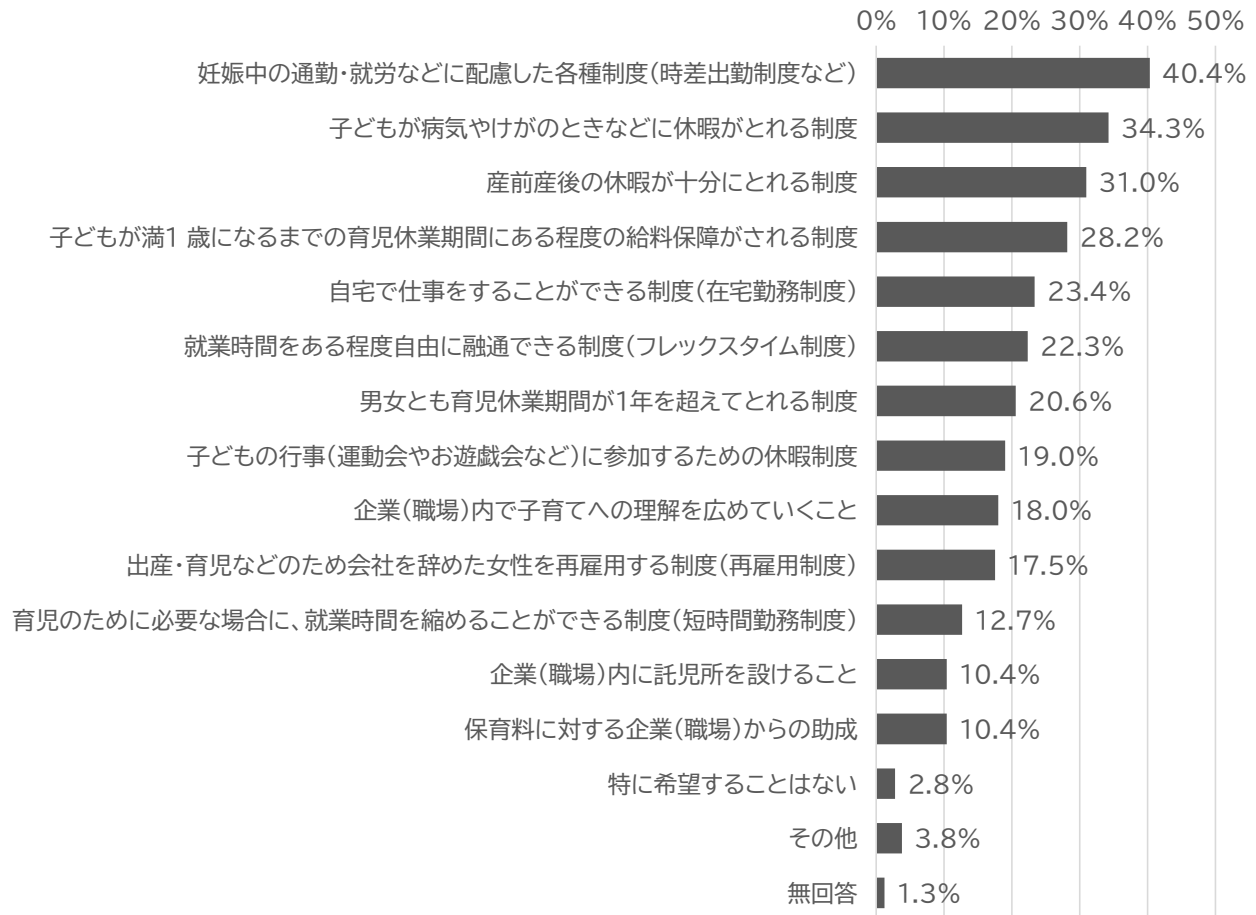
子どもを健やかに産み育てるために必要なことについては、「出産や育児のしやすい就労条件を促進する」が 53.6%で最も多く、次いで「保育園や幼稚園などの費用負担を軽減する」が 44.7%、「男性と女性が一緒に家事育児に参加していくという考え方を広める」が 31.5%となっています。



n=394

問 32 男女ともに子育てと仕事の両立を図りやすくするために、企業など(職場)における環境整備としてどのようなものを望みますか。(〇は3つまで)

子育てと仕事の両立のために企業の環境整備として望むものについては、「妊娠中の通勤・就労などに配慮した各種制度(時差出勤制度など)」が 40.4%で最も多く、次いで「子どもが病気やけがのときなどに休暇がとれる制度」が 34.3%、「産前産後の休暇が十分にとれる制度」が 31.0%となっています。



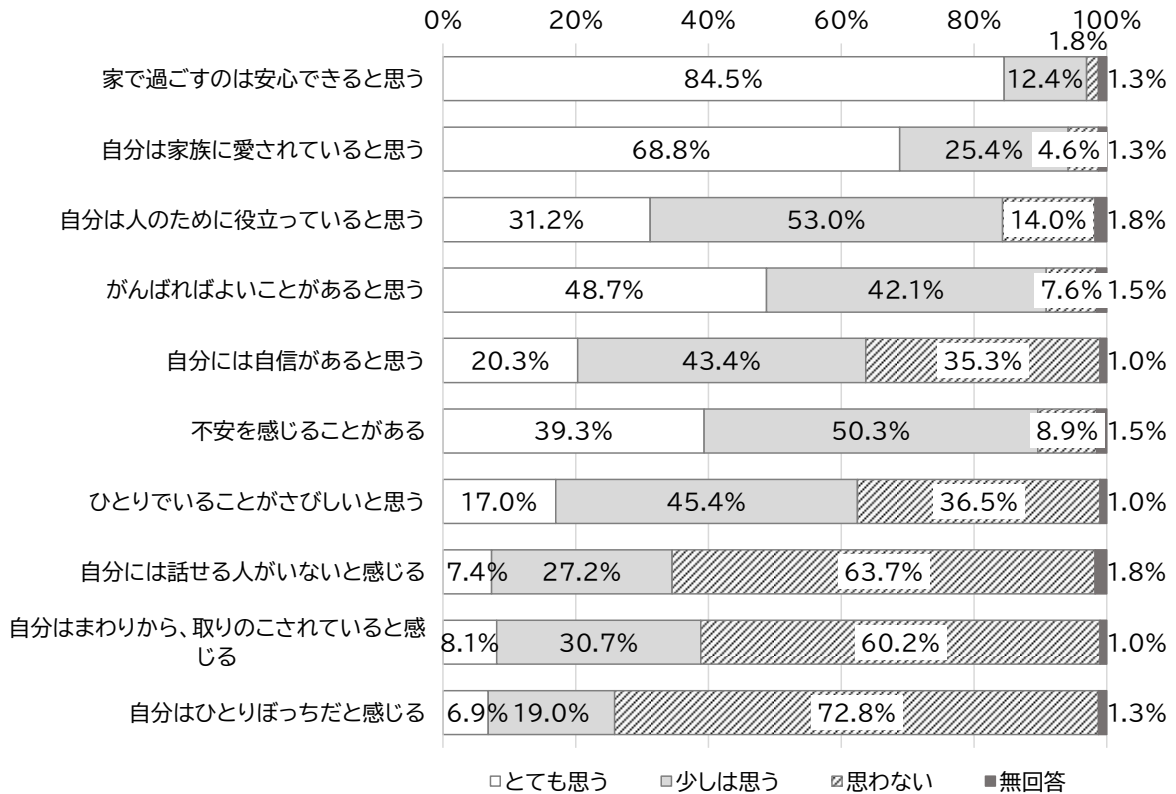
n=394

8 あなたの気持ちや考えについて

問 33 あなたは、次の10項目の質問について、どのように思いますか。(それぞれについて、○は1つ)

「とても思う」が多い項目は、「家で過ごすのは安心できると思う」が 84.5%で最も多く、次いで「自分は家族に愛されていると思う」が 68.8%、「がんばればよいことがあると思う」が 48.7%となっています。

一方で、「自分には話せる人がいないと感じる」「自分はまわりから、取りのこされていると感じる」「自分はひとりぼっちだと感じる」について、「とても思う」「少しは思う」を合わせた『思う』の回答がそれぞれ 25%以上となっている。

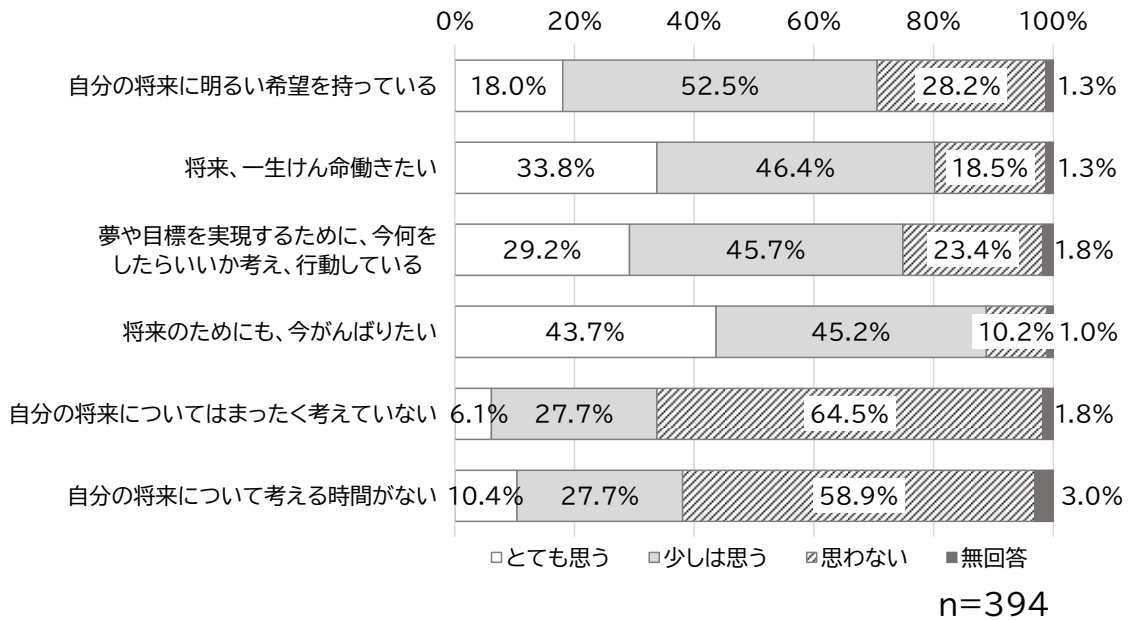


n=394

問 34 あなたは、自分の将来について、どう考えていますか。
(6項目それぞれについて、○は1つだけ)

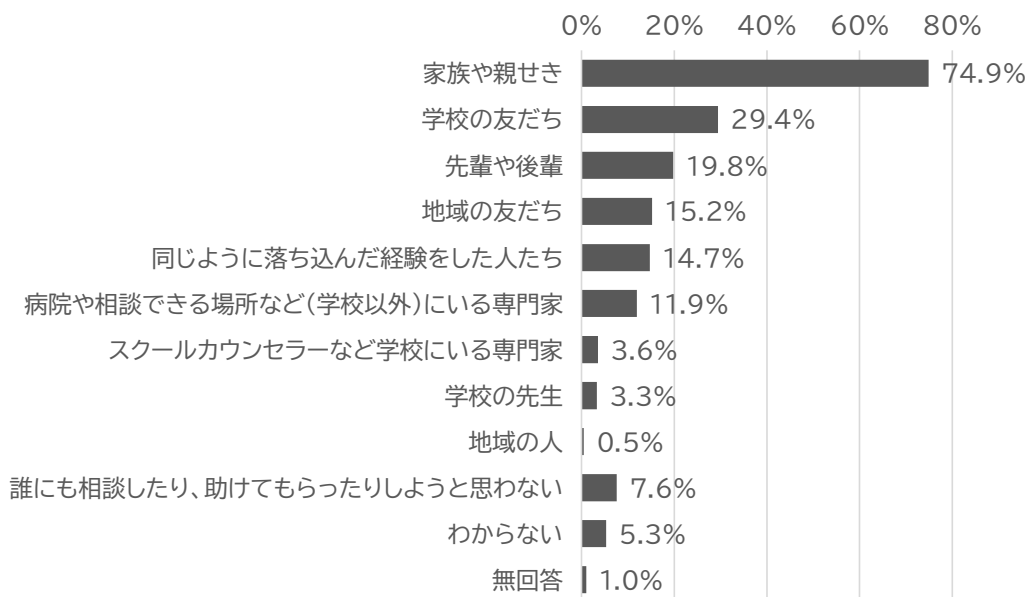
自分の将来について、「とても思う」が多い項目は、「将来のためにも、今がんばりたい」が 43.7%で最も多く、次いで「将来、一生けん命働きたい」が 33.8%となっています。

一方で、「自分の将来についてはまったく考えていない」や「自分の将来について考える時間がない」が 30%以上、「自分の将来に明るい希望を持っている」と「思わない」回答が 28.2%となっています。



問 35 あなたが、ものごとがうまくいかず落ち込んだときに、どういった人なら、相談したり、助けてもらったりしやすいと感じますか。(○はいくつでも)

落ち込んだ時に相談や助けてもらいやすい人については、「家族や親せき」が 74.9%で最も多く、次いで「学校の友だち」が 29.4%となっています。



n=394

【問 35 で「誰にも相談したり、助けてもらったりしようと思わない」と回答した人におうかがいします。】

問 35 -① 「誰にも相談したり、助けてもらったりしようと思わない」の理由をお答えください。
(○はいくつでも)

相談したり助けてもらおうと思わない理由については、「相談しても解決できないと思うから」が30件中19件となっています。

項目	度数	比率
相談しても解決できないと思うから	19	63.3%
自分ひとりで解決するべきだと思うから	9	30.0%
だれにも知られたくないことだから	7	23.3%
相手にうまく伝えられないから	7	23.3%
相談できる人がいないから	6	20.0%
裏切られたり、失望したりするのがいやだから	5	16.7%
自分が変わっている人に思われるのではないかと不安だから	4	13.3%
自分の欠点や失敗を悪く言われそうだから	4	13.3%
何を聞かれるか不安に思うから	4	13.3%
いやなこと、できないことをするように言われそうだから	4	13.3%
お金がかかると思うから	4	13.3%
相手がどんな人かわからないから	3	10.0%
特に理由はない、わからない	1	3.3%
無回答	0	0.0%
回答者数	30	

※回答者数が少ないため表のみ掲載

問 36 最後に、上尾市の子どもを対象とした取り組みについて意見・要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

上尾市の子どもを対象とした取り組みについて、118 件のご意見をいただきました。内容をカテゴリに分けた件数は以下の通りです。

カテゴリ	件数
経済的援助、費用、補助について	37
居場所、遊び場について	25
教育・保育・学童について	21
安心・安全について	16
学校、PTAについて	10
その他	38
回答者数	118

※記述に複数のカテゴリが含まれるため合計とは一致しません。

上尾市子ども・子育て支援に関するアンケート調査報告書

上尾市
令和6年3月

上尾市子ども未来部子ども支援課
〒362-8501 埼玉県上尾市本町三丁目1番1号
TEL 048-783-4962(直通)
